文政三庚辰年

御留守

日記

一月小

出石藩

御用部屋日記

文政

三年

一月

出石町公民館蔵

涉年寄
涉用人
涉緣事當心用人
涉用人
涉紀事
所事
涉勤延事
涉法事
涉用財
涉紀用財
涉當法事
涉紀之事
無人延民

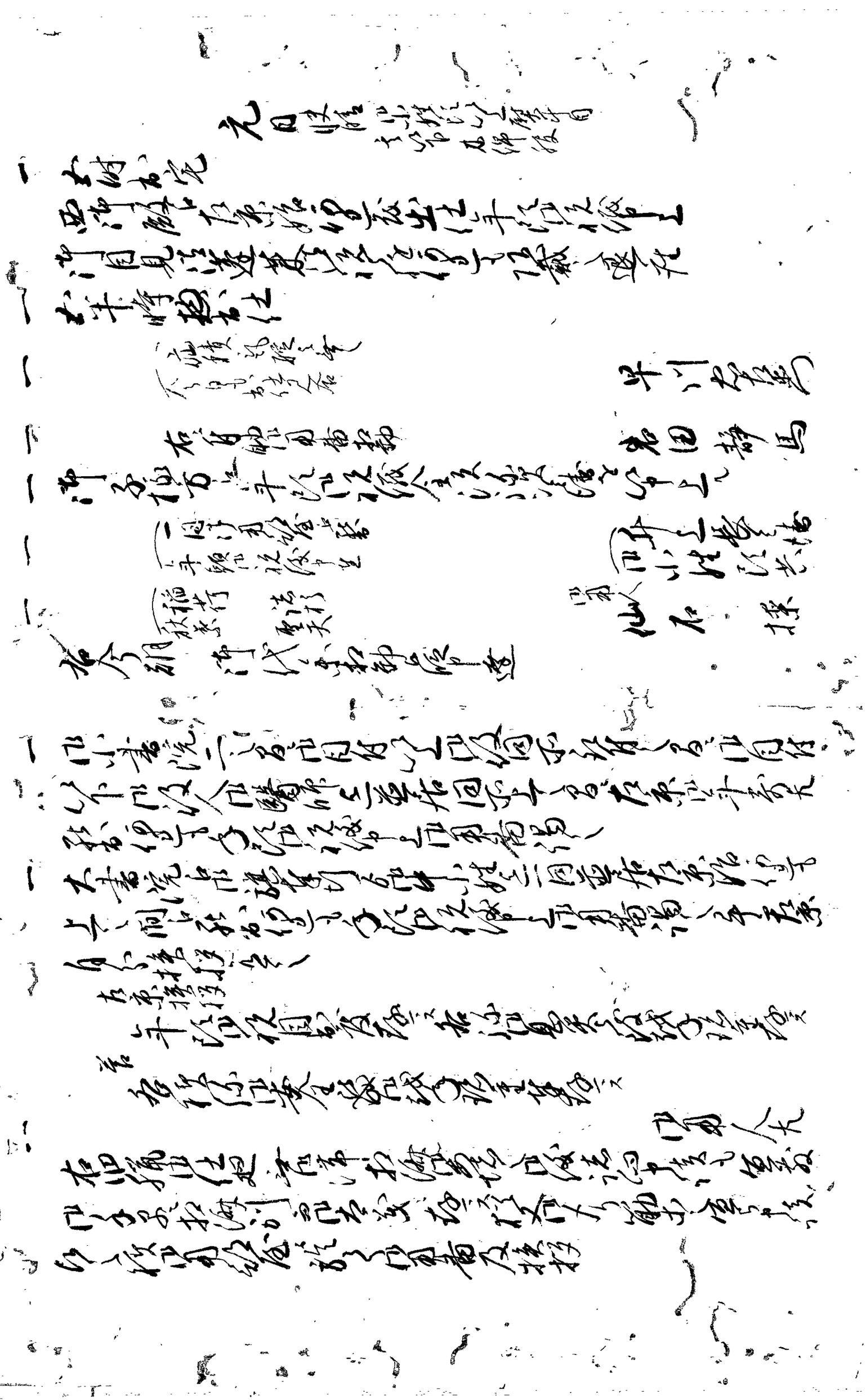
呈川忠為
丹長延
仙石 操
於茂右尾
指位 拾
淺村安
麻見淨為
右 如法
時秀市文
海迎長為
杉原示法
関白用為
小川敬為

火消

七郎法
侍八郎法

山田二郎八
增田茂助

宣紀口海藩



一 右同ハ用部屋ニ出ス 右同伺ハ用番江及挨拶
但[illegible]奉行
但勘定奉行

一 豊岳ニ而手紙状并伺書差遣候町奉行ゟ状箱ニ而渡し

一 七つ時右同之御用部屋奉行ゟ相渡

一 明二日ゟ十二日迄[illegible]之通ニ付追而日付ニ而[illegible]番人ゟ[illegible]

一 御部屋目付達

一 旧猟中ニ付[illegible]絶[illegible]遣置候処[illegible]相届候[illegible]申来[illegible]

一 休日　　二日　曇夜雪

一 御勤定拝神ニ付出席
但早川太兵衛より伺書差出候ニ付差越候

仙石道酒助

一 大殿様ニ二ヶ日ニ付御礼状并伺書手紙ハ小納戸ニ差出

三日　雪

一 休日

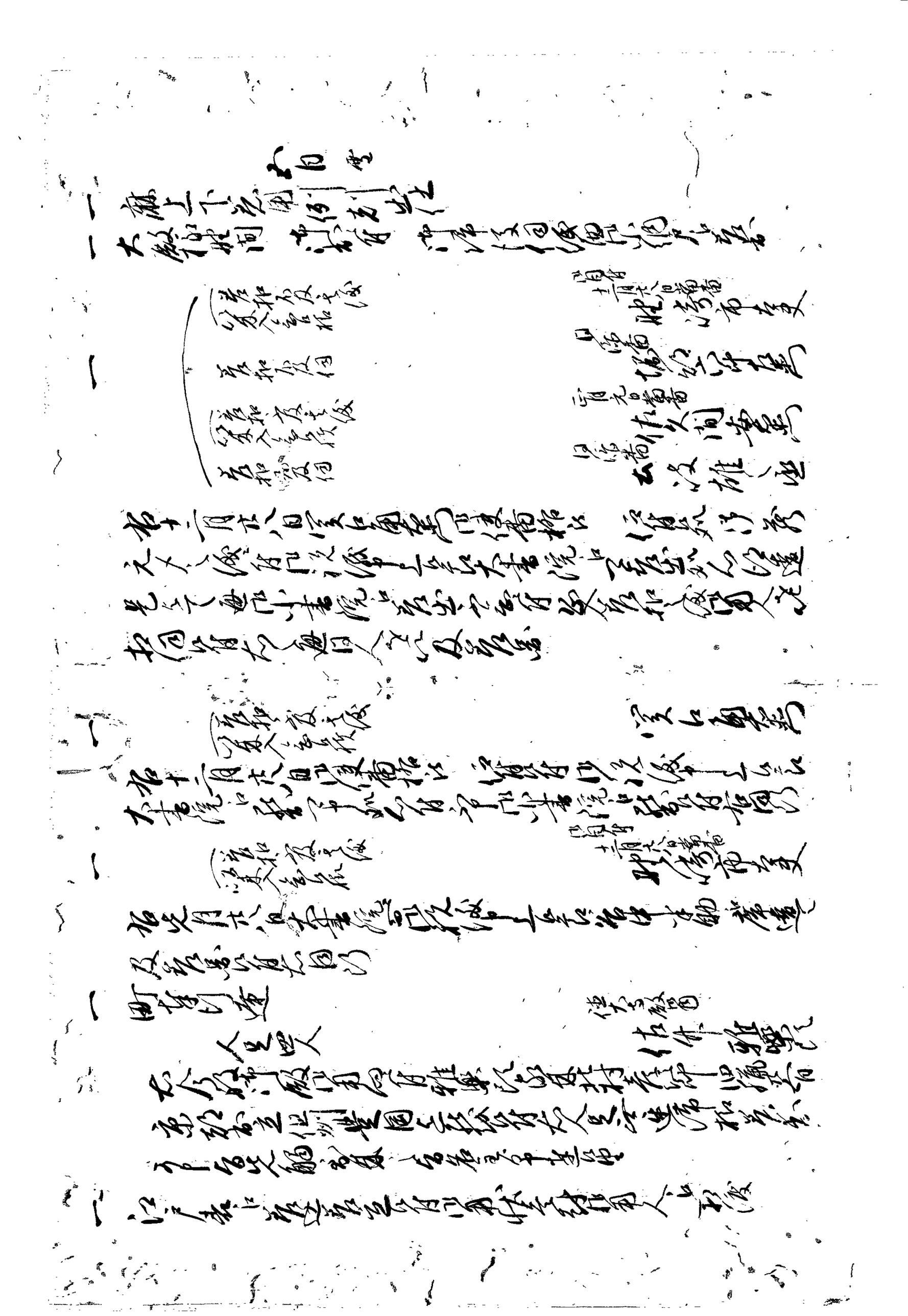
一 大殿様ニ三ヶ日ニ付御礼状并伺書手紙ハ小納戸ニ差出

一 豊岳ハ[illegible]年ニ付[illegible]ハ御礼状并自分[illegible]状到来町奉行ゟ差出

一 休日　　四日　陰白雪

一 西御殿ニ而伺書御礼状ハ小納戸ニ差出
但今日も[illegible]ニ而伺之

一 御書簡之奉行達
例年之通松並相渡[illegible]



但此用意兵衛尉人皆勤書之

一 寺社奉行達

明六日宗徒之人願和尚手頼に成候ハヽ

一 大目付ハヽ通知致候中候

此段御心得中候

一 大殿様御旧日 御出行 御酒屋ハヽ

一 西御殿ハヽ 右京様御出行 遠方

此段并兵衛様御様 張紙ハヽ 此段御具足

御用意可致候 御酒屋ハヽ

但諸家ハヽ此段雑業ハヽ 御用意者二種成

六日晴

一 休日 西御殿ハヽ 何成御用ハヽ

一 大殿様御用時ハヽ 御酒屋ハヽ

右者 御酒屋ハヽ

御用意致之 御酒屋ハヽ

御用意致 明六日

敷様 四方人ハヽ

登敷様 御用意人ハヽ

但登城之上者 中文通之

仙石遠江守

大炊右衛門

七日晴

一 大仕掌右京様御年寄共 御酒屋ハヽ

西御殿ハヽ 御用意

御酒屋ハヽ 仙石七種 此段御酒屋ハヽ 遠藤

此段御酒屋ハヽ

[illegible]

八日晴

一 休日　西御殿ニ伺書ヲ出ス

一 淺神丹後守殿ヲ訪ス

一 伊達土佐守殿

右惣列ニ付ス[illegible]　御代ヲ以テ[illegible]

仙石遠江守
岩田静子

後日
赤木半蔵

九日晴

一 休日

一 大殿様御出ニ付　御代ヲ以テ　御用人伺ヲ出ス

十日曇

一 例刻出仕　西御殿ニ伺書ヲ出ス

後日
赤木半蔵

一 右惣　御代ヲ以テ　[illegible]人自下ニ有之[illegible]

[illegible]

一 [illegible]人達

今朝ニ居表ニ於テ
[illegible]十達ニ付

一 柳生理
淺井[illegible]

仙石右京

一 [illegible]妻[illegible]子供
[illegible]城崎温泉ニ[illegible]
入湯[illegible]
但右京亮ニ[illegible]

十一日小雨

一 休日

一 大殿御願日 御出行 御酒肴 御供 仙石遠江守 早川主馬

一 出船 [illegible] 動定不出帆

十二日雨

一 御別出仕 西御殿 御書院 小納戸 [illegible]

一 酒肴 [illegible] 仙石遠江守

一 出船 [illegible] 湯治仕度 [illegible] 温泉 二艘

一 小姓 [illegible]

永井玄蕃

[illegible] 孫 [illegible]

[illegible] 肥 平 [illegible]

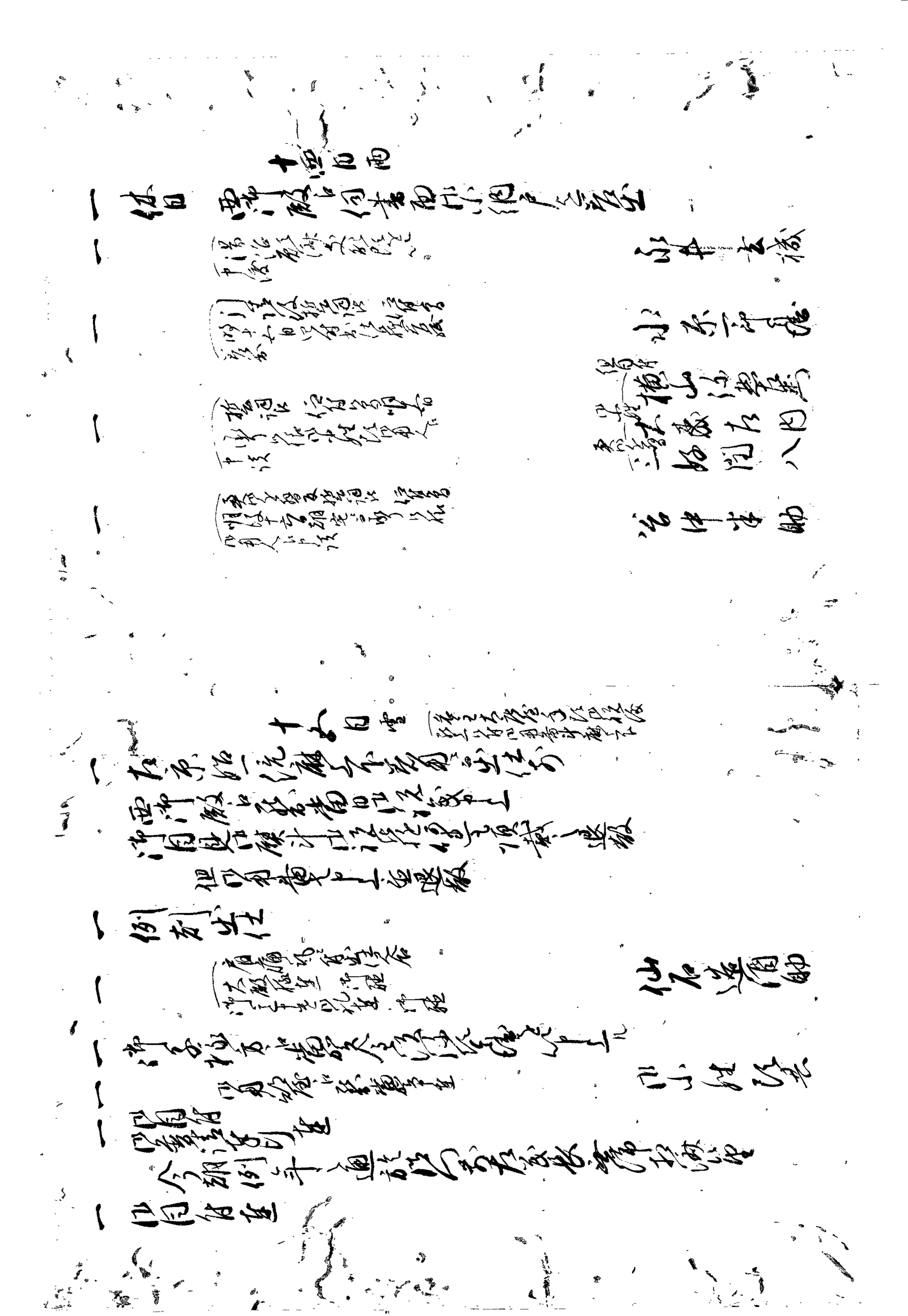
一 [illegible] 通 [illegible]

一 大荒木玄蕃 [illegible]

十三日雪

一 休日

一 大殿御願日 御出行 御酒肴 御供 [illegible]



一 昨日町方宿場ニ而自殺相果候者有之候ニ付宮
中進之置
小東一郎殿

一 右ニ付　川治又拾郎
　　　　　小諸錦治
伴付御目付被差遣候ニ付、左候ハヽ右両人
以書付御掛合申進候
一 御小性頭
御用人
但目付指図
御小性同役
番頭被仰付候
右ニ付　御目付御目付被差遣候小姓之番頭岩崎殿御掛合
以書付申進置候
横山清兵衛
大森右内
三好関八

一 右来ル十八日満足之上返銭仰付候ニ付申達候
仙石左京

一 右仙石右京城代ニ而被相勤候節一度之頒物被相渡候ニ付申達
小林順之助
原清右衛門

一 右之刻御用人ニ而候
右之御切々御用ニ付御番頭迄被及挨拶
山縣孝行
右被仰付御用之儀ニ付被相勤候ニ付
之趣ニ付右之通被成候ニ付
万端之様ニ致承知候様御答可有
之様之趣を以相勤可申哉否之事
町奉行
右被仰付候ニ付御用番之儀を以相勤候
之候て相済候ニ付右之通申達候

於殿中ニ被仰渡候

右儀旧年中役方御用多之處、出精相勤、就中
御吉儀殊ニ以之外骨折候ニ付、
為褒美金子弐枚被下置候

御勘定奉行

御目付
西尾殿
御徒目付

右儀旧年中御用多之處、出精相勤候ニ付、
格別ニ手段ヲ以精勤仕候ニ付、無[illegible]
[illegible]ゟ相勤候[illegible]植[illegible]ニ被下置
出役[illegible]ニ付役儀[illegible]相成候

右者旧年中役方御用多之處、別段骨折
相勤ゟ相勤山林方ヨリも格別御骨折相勤候
格別之手段ヲ以相勤候ニ付

御[illegible]

右儀旧年中御用多之處、出精相勤候ニ付
此上格別ニ合力ヲ以相勤候ニ付

御[illegible]之丞

右儀旧年中御用多之處、殊ニ出精相勤御普請方
普請之節相勤候ニ付此上格別之手段
ヲ以相勤候儀ニ付格別之儀ヲ以
相勤候ニ付[illegible]

西尾殿
御徒目付

右者旧年中御用多之處、出精相勤候ニ付此上
格別ニ相勤候ニ付

一 橋賃役

右者四ヶ年中御用多之処出精相勤候ニ付

此上格式之通手当被下置候

御勘定組頭

川村 吉役

村橋 九

右者四年中御用多之処出精相勤候ニ付

此上格式之通手当被下置候

御勘定奉行 地方役

右者四ヶ年中御用多之処出精相勤候ニ付此上

格式之通手当被下置候一段諸役之外精勤

方々ゟ相勤右ニ付出精之種々方々ゟ相勤

候処別而出精候

但小普請一所ニ而諸役御用方ゟ出精相勤

相勤候得共出精

御勘定奉行 代支

右者年中御用多之処出精相勤候ニ付此上

格式之通手当被下置候御序之節出精之種々方

方々ゟ相勤別而出精候

御勘定組頭 代 取扱

年中御用多之処出精相勤候ニ付此上

格式之通手当被下置候

御勘定奉行 平勘定

右者四年中御繰合

右者役人方出精ニ付

仕付置出精之中役之出精候ニ付此上

御勘定組頭

役人方

出精役

当支學之合ニ相成候

右役儀当方支配役番目付組目付ニ
仰付置候処常々申渡之通心得違無之様急度可申渡候
學之合相成候

此者共ゟ
番方支配役
番目付
組目付

右儀役人方支配役ニ
仰付並兼々之旨相心得候様

此者役ニ出席
此者役
役人方支配役

右役組目付ニ
仰付候並兼而之旨相心得候様

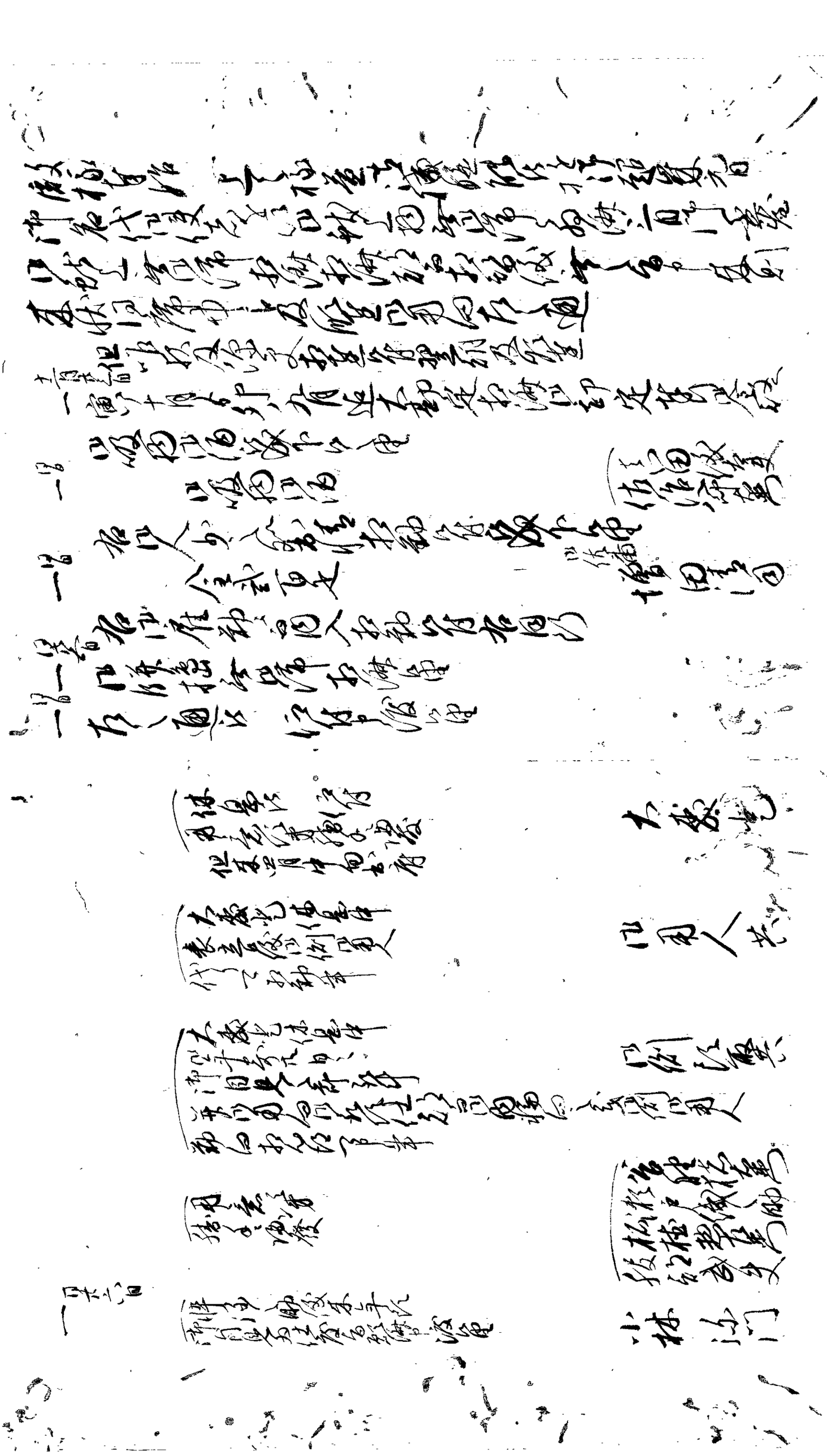
同
組目付

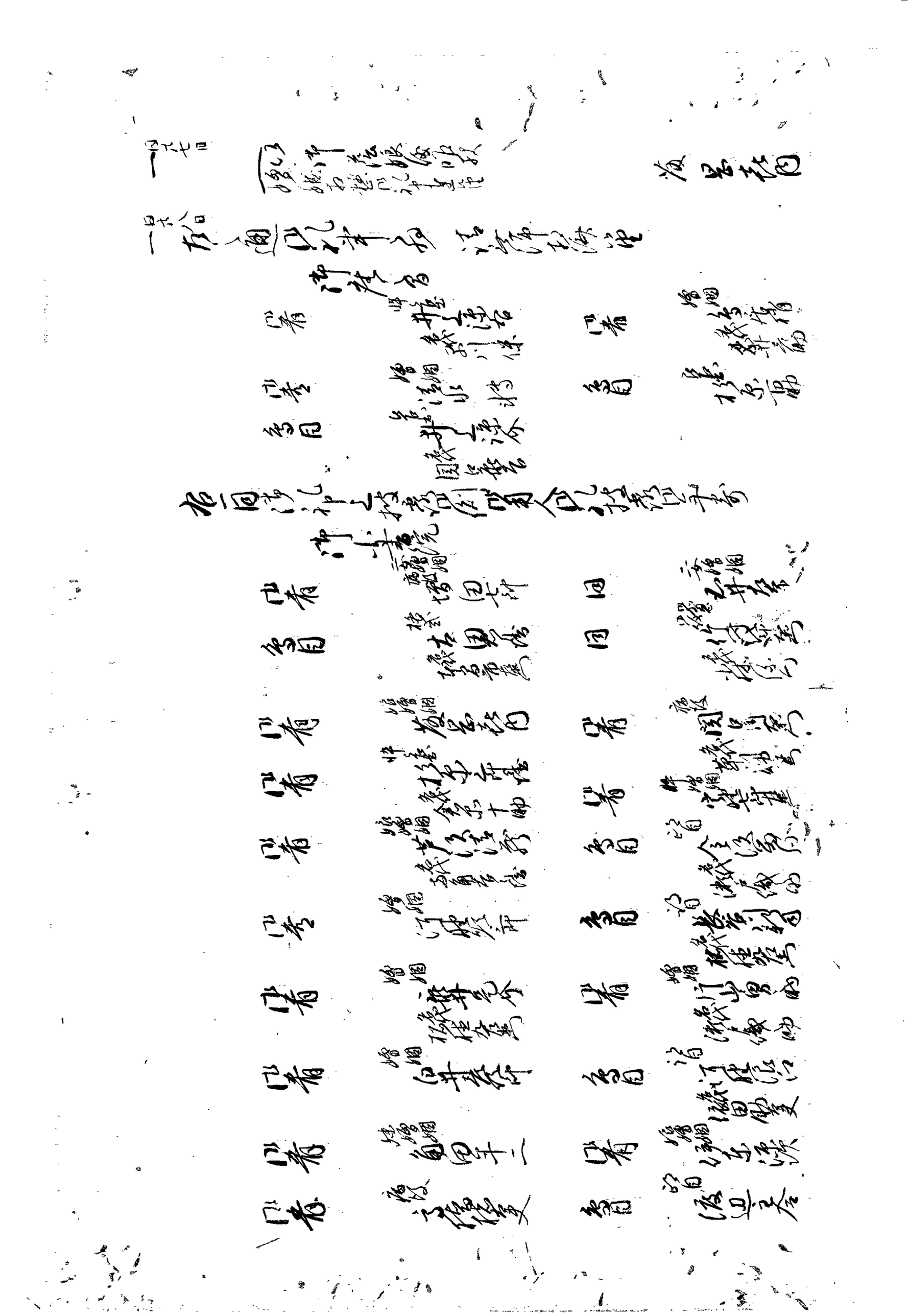
此段ニ者出席
小野洞庵
杉立寿庵
荻玄水
外医師
同並

一 右段今年中病中役替被仰付相勤章左衛門
節不申聞候ニ付相勤足百俵
両御殿向御用向相勤候様被成候処
当支配被仰付候様存候

一 右段支配之至節者相番二人頭ゟ張紙を以
申立候役之者共ゟ申上候二付
同様之者候ハゝ可申出一同申渡候
江戸表当月六日ゟ出立迄之事

右之通
支配





番代
渡辺文五郎

番代
肥田宗都

一 同日
右之通名改申付候
鯉（コイ）助こと　堀源之助
門（モン）平こと　西村露篤
音（オト）吉こと　早川太源治

一 同廿九日 今朝北門ニ而相倒候旨御届申出候

一 四日 法恩講之儀御届申出候

一 十二月十六日 小路下之面之障ニ付御届申出候ニ付聞届申候
　常之為替之儀ニ付…
　　右ハ　信付方之…
　　　　右ハ　信付候事
依田来助

一 同廿六日 右之通之者御用人… 右宅ニおゐて…
　同付役… 申渡候
　（同心…）
　（信付中渡…）
　（中達候）
　御徒士　吉本嘉助
　　　　　奉須平吉

一 同廿八日 右請ハ　信付申渡候
　御赦免…
　右之通之…宅ニおゐて…御徒士
　　信付候事
依田来助

一 同日
　同付役…申渡候
　（…）
依田来助

一 同廿九日
　右今日当番…宅ニ而…
石川市兵衛

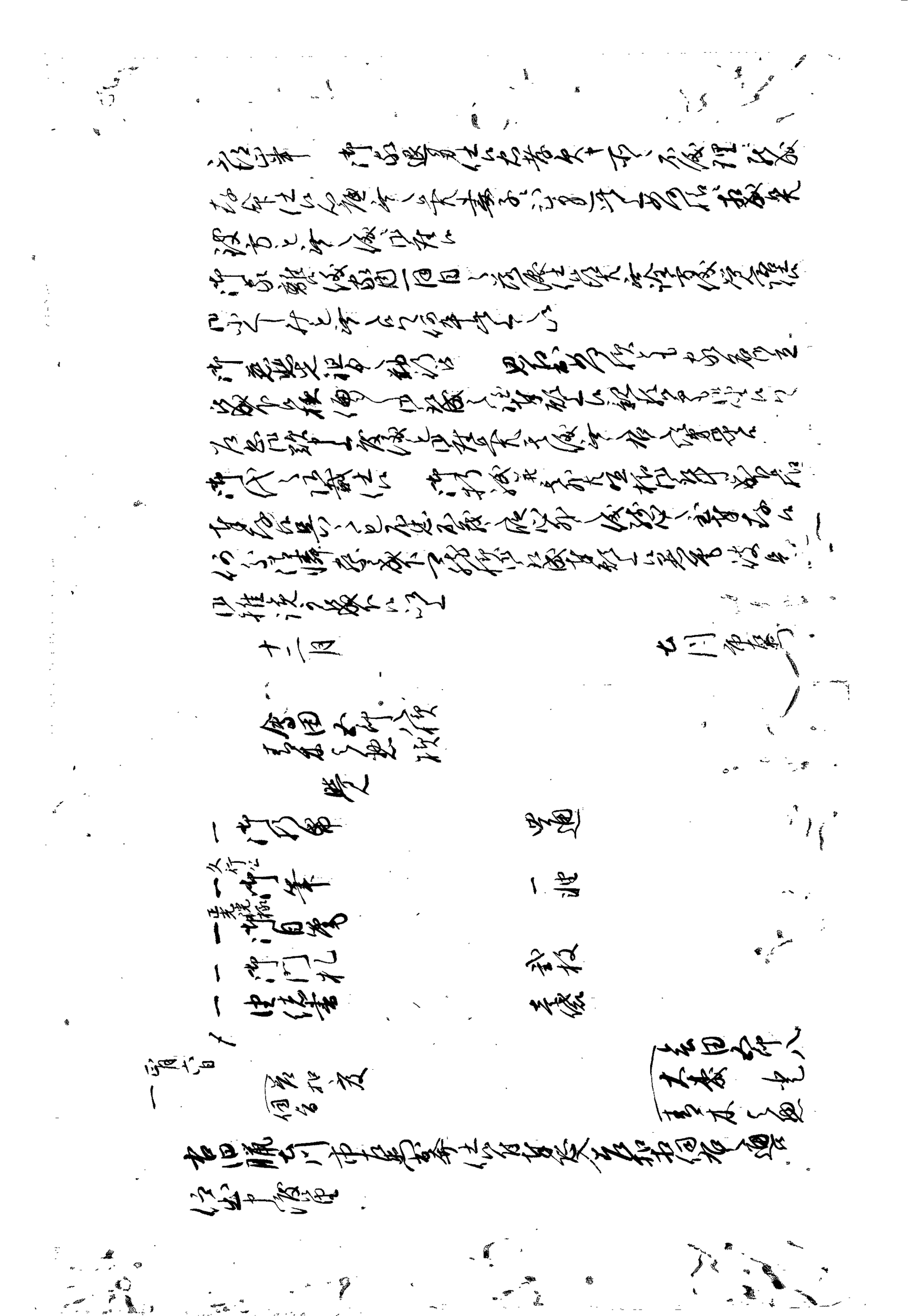
不法開墾ニ対シ法令ヲ以テ厳禁シ違犯者ハ
之ヲ金銭ニ換算シ西村男爵ト和歌浦ト桜井
吉兵衛ト三人ニ対シ其代金奉納ヲ命ジ其旨
官ニ対シ通達アリシ

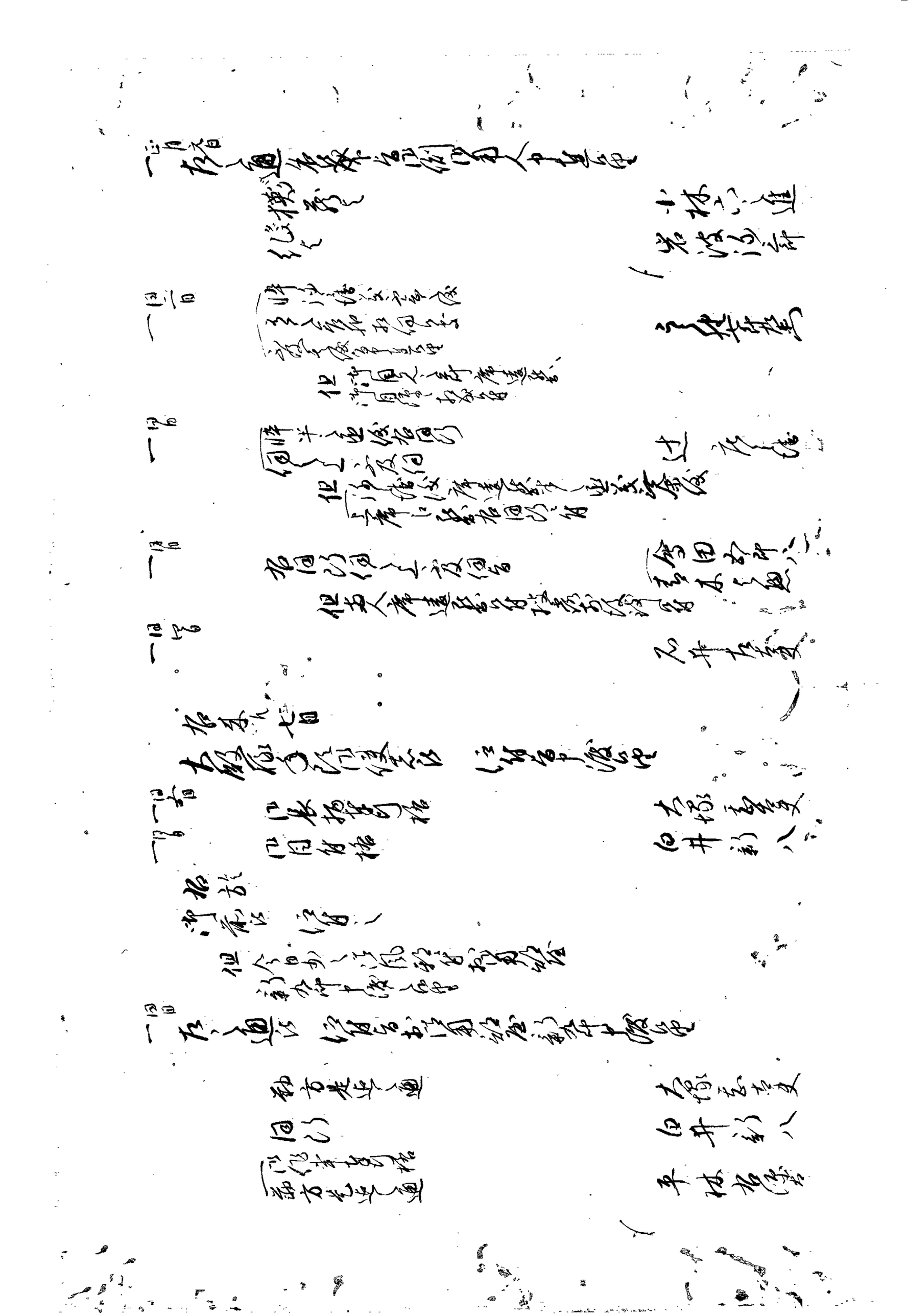
一　右官有地ハ人民ノ長期間ノ使用ニ属シ既ニ法令ニ
拘束セラレ和歌浦ハ徳川家ノ遺産ニ属シ年々自然
ニ人民ノ所有ニ帰シ故ニ此ノ地ハ雑種税ヲ課シ
払下ノ願ハ第四項ノ理由ニ基キ不許可ト
致シ

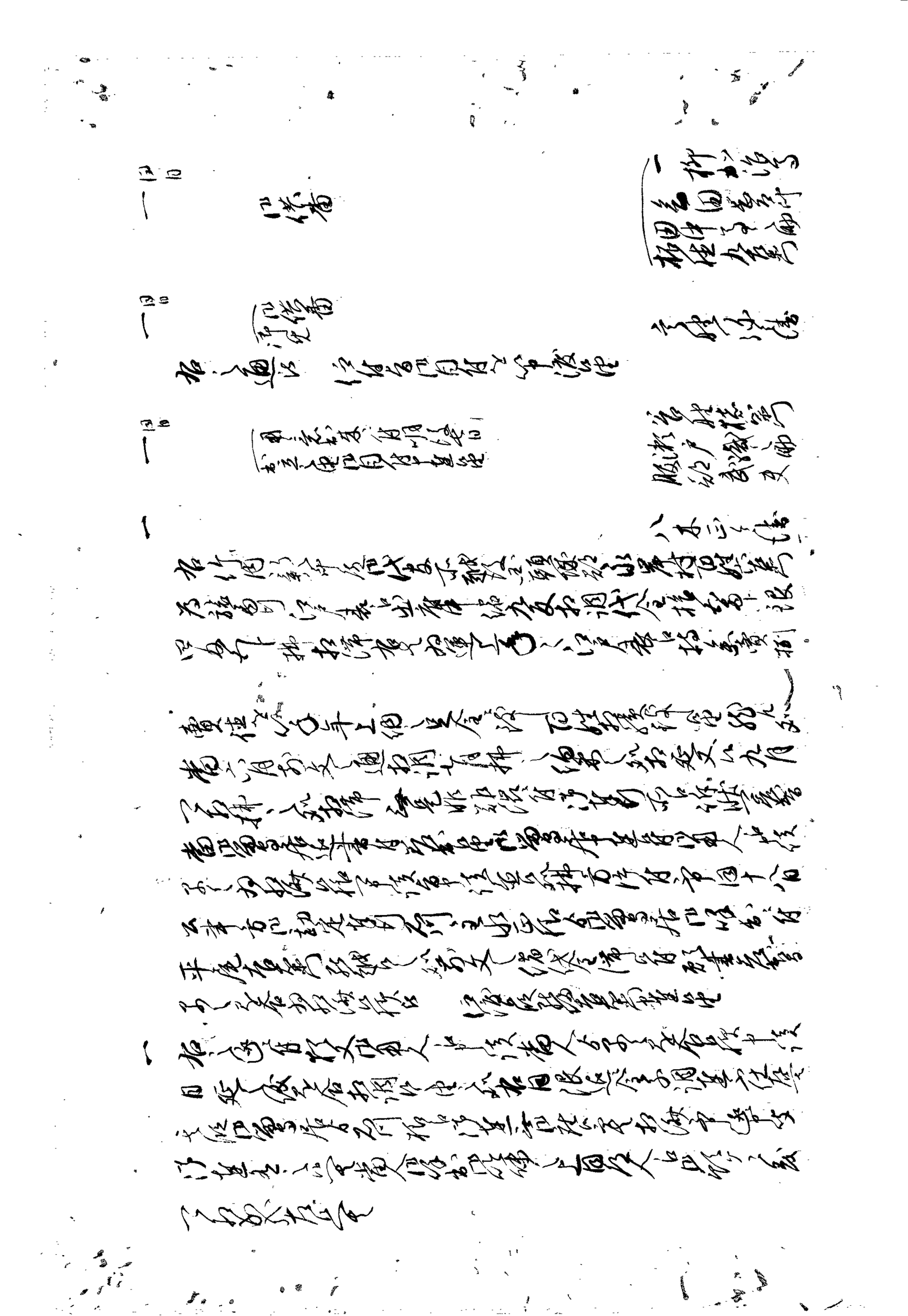
一　同様ニ市長ヲ経テ何方ヲ中心トシテ何ノ為ニ
願ヒ出ルカ未タ分ラス

右ノ如ク上書セリ上ル

右忠私書ニ
御代ノ事歟　御厚恩数年ヲ経テ法令ニ拘束セラレ
事実ハ私ノ不敏ニ出テ其ノ上世ノ変遷ニ応シ
事業　御発令ニ対シ拘束ヲ受ケ
行自然ニ法令ニ違ヒ其ノ元ヲ数年ニ
也　思ヒ出ル事ハ以ノ不徳ヲ
行自然ニ法令ニ違ヒ其ノ元ヲ数年ニ
敬ヒ以テ人抱撃ニ帰シ
事実ニ拘束ニ帰シ
為ニ法令ニ違ヒ
雑ノ事実ニ私ノ
之ヲ陳ス　行自尚年近ク三十三年法令ニ拘束
御厚恩ニ対シ法令ニ違ヒ其ノ元ヲ数年ニ
其私ノ事実ニ拘束ニ帰シ
拘束ニ対シ法令ニ違ヒ







一　上　御船出之節付不浅御太儀被成候ニ付
御用人より申渡当十二月朔日右衛門金子被下置候旨人より被渡
先達而申上置候者共相済候ニ付申付候得共右何候人合同断相
候而相済候段御達文之儀不申越候得共右之段申談候ニ付
ニ之右御達文之儀ニ付御渡ニ相成候様申達候

一　同月九日右之通申渡候処難有仕合ニ奉存候段
御用人中迄申達候

　　　金子拾両　　　　八木正之丞
右調物掛方御用金内済方之儀付被仰付候
思召以被仰付候段申渡候

一　十二月六日

一　同日
右明日右者候ニ付　御目見之儀仰付候

　　（岩井権兵衛
　　　浜戸織之助
　　　松浦勘左衛門
　　　猪狩武右衛門）

右同人

一　同日
右者御役被仰付候
但此度是迄之通相勤候様被仰渡候

大森要

一　同日
右明日為休息御暇被仰付候
但休息之儀被仰付候ニ付　御目見可申候
右調物掛相勤候様被仰付候

一　同日
右明日右之通申付候ニ付御用状相渡候

　　（岩井権兵衛
　　　南沢伊右衛門）

一　十二月廿六日
御役附御下御役代之通

大目付津田殿
東志津摩

右今般荻野流炮術師家吉田大八儀江相伝仕候
相伝様子如此者手状を以申上候

一（四月二日）右之通大目付触候而差出申候

大目付江

諸国売買手板之儀ハ三ヶ年目毎ニ手板改相成候処文
政元寅年手形改之儀ハ不取扱候処猶又此度其余手
相触候文政二卯年ハ未改ニ付右手板改之儀
三ヶ年之内可通無益貫指之儀去年迄ハ入分ニ相通
可申処ニ相成候ニ付当二ヶ年目ニ手板書替ニ不及候段
下ニ而向被申割帳調子相改候ニ付手板ハ是迄之通ニ候得
此度ニ而改候処夫々申合売買之
右様之儀申談之義ハ無之候得共相触
相又触候様申達候事

右之通御料ハ御代官私領ハ領主地頭ヘ可被相触候

右之通相触候

十二日

右之通ニ而相触候

一 右ニ付大目付触之通町奉行江相触候様申渡
書付相渡

十六日

一 休日

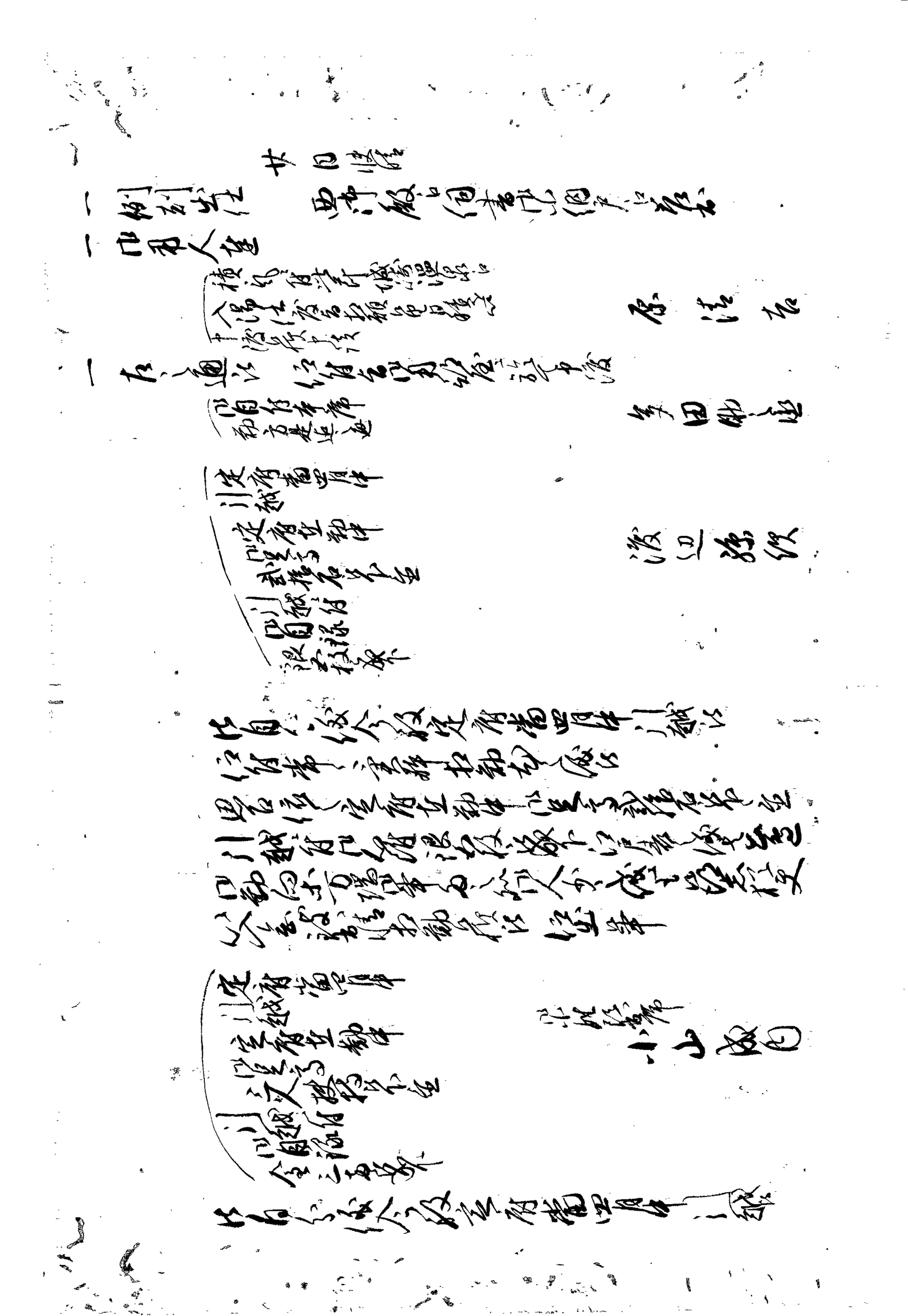
一 大殿様御目見　御出府　御湯殿御書院御納戸江罷出
御用人役罷出
明十七日御発駕ニ付
其節御出之段申渡
上草千八郎
大野源之助
目付一学

一 右之通御触書御目付江差出候様申越候
候江戸御役所より差出候旨申来候
殿様 上之御 茂御機嫌能被遊御座恐悦之旨
御名代御使者を以御礼被 仰上候 御銀子被遣御帰
被為游候節 御目見被仰付候へ共御差支ニ付
之御儀ニ付 其外自用ニ付下 御目付差出
御役人も御在府ニ相成候 代之御役人迄申上候
正月十六日
早川右馬
御役中
相心得候様申越候 被仰候様
一 御用人達
東御主殿
夏梅隆
右江 御用人 御用御用之長谷部被仰付御用御達
谷中平助
立会御用ニ而御神 御用御用被仰付候
十七日 神講釈御附御用人被下
一 例刻出仕
御使者
岩田静馬
一 大殿様御附御供相勤 御仏前
右御用 御使番
御用達 御殿上
御仏前
荒木玄蕃
一 右於御小書院月例講釈被仰付
桜井良蔵
一 江戸表御役所より御用御用人江差渡
御役人
工藤平馬

第十八回

第十九回

第二十回



[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十二日

一 例刻出仕　西御殿江伺候之処無御別条旨
　　御用番江相達
　　西御殿江参
　　　　　　　　　　　　　　　岩田静馬

一 宗門改達
　宗門方ゟ相伺候付　御殿番伺之趣承届付紙長持
　差出候者共通相伺候付伺無之趣申談
　　二月十二日　　　田嶋宗門改役出
　　三月二日　　　　町方立合
　　同　三日　　　　町方判形

一 右付紙長持差出候者共相改候様役所江
　申渡候様申談

一 西御殿御附御用人達
　　御殿ゟ山田喜三郎方江
　　去ル六日差出之通婚姻
　　相整候由申聞
　　　　　　　　　　　　　　　大岩小伴

一 江戸表江差立之御用状を封御用人江相渡

一 御目付達
　　右者去六日組女へ入札
　　之通婚姻相整候由申達
　　　　　　　　　　　　　　　山田喜三郎

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

今人為中進藩狀若者
但乃中西之所以延長之事也
一 用人事
右江戸表為月七日出今為決定之事也
赤須平右

一 例刻出仕
月七日
帝殿下同書院小納戸に著
一 月番
藩治之事
四家老
今朝藩治之人出可出
仙石左京

一 藩治之事
藩治知事
一 起了入藩治之事
即自願海之礼出當時之事
仙石遠鄙

一 小姓所
藩治知事
一 起了入藩治之事
若出能若者
永井玄城

一 月番
小笠原流礼法師範
時之中御口知事所出
細田治寛

大夫 光

納年〻手伝捉見を中堀行ニ茶杉之儀相願長遠
相成候ニ付前一揃刻ニ臨執来と存ニ候無何卒御取成
寛政九巳十一月中被仰渡も有之候得共又ニ揃長く
遂相成候何卒御取成之為御名前ニ下さ候
右之段ニ申上
正月廿七日

是性寺

一 与壮院様御遠
右者今般寺役代相勤候処住職相続被仰付候旨相届
私共ニ而相勤住職出来候迄ニ付届出候以上

梅願寺

右被仰出候ニ付候役之儀住居之寺院被仰付
当分無住之寺院へ仰付候旨被仰出候

一 右相済候ニ付願書差出候処
江戸表御当月十六日御逝去被遊候旨被仰越候ニ付
殿様御姫上様御遠御機嫌伺致候様被仰付
十五日ヨリ相改御通

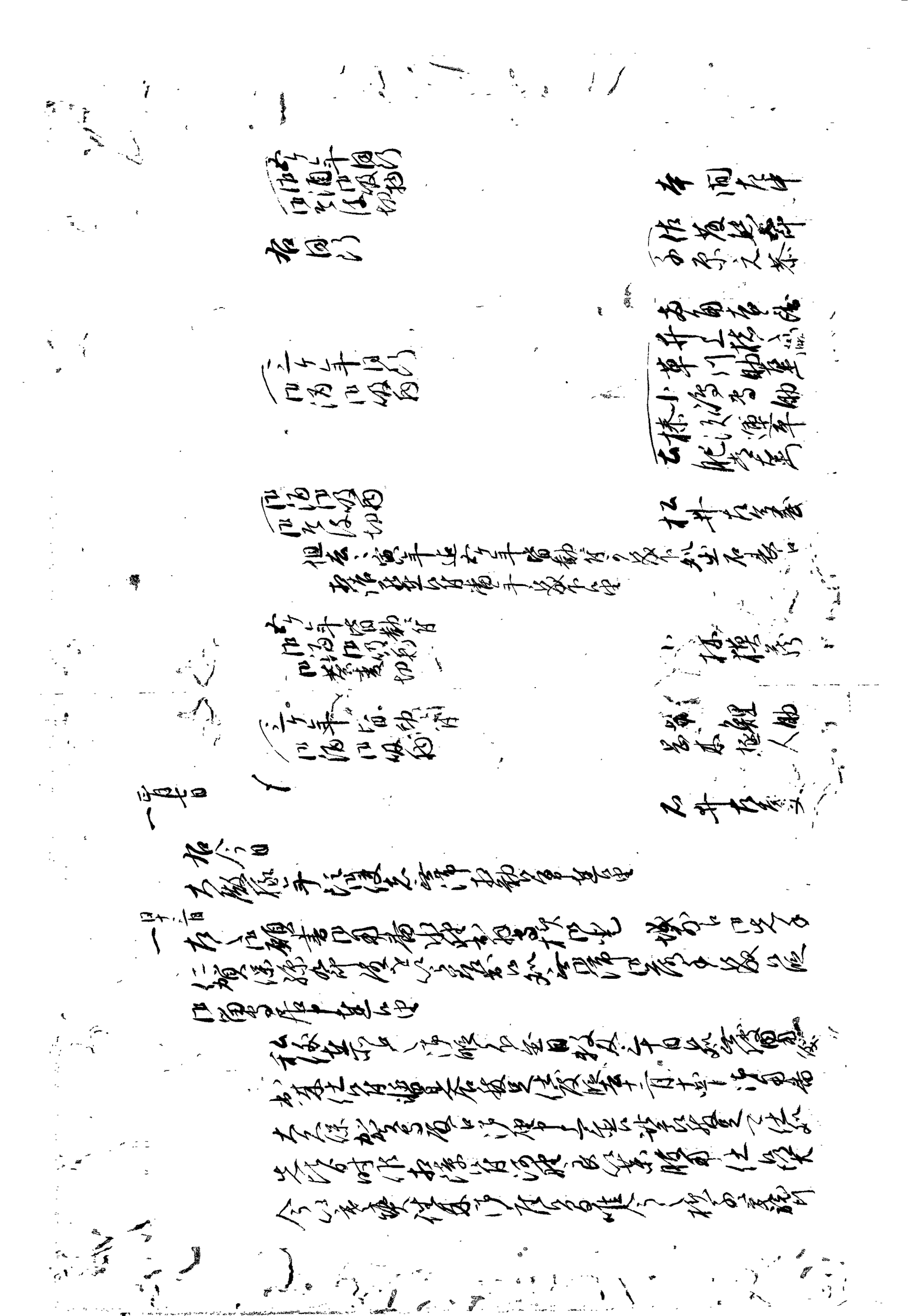
一 正月廿七日（今晩右御届書付被差出候処）

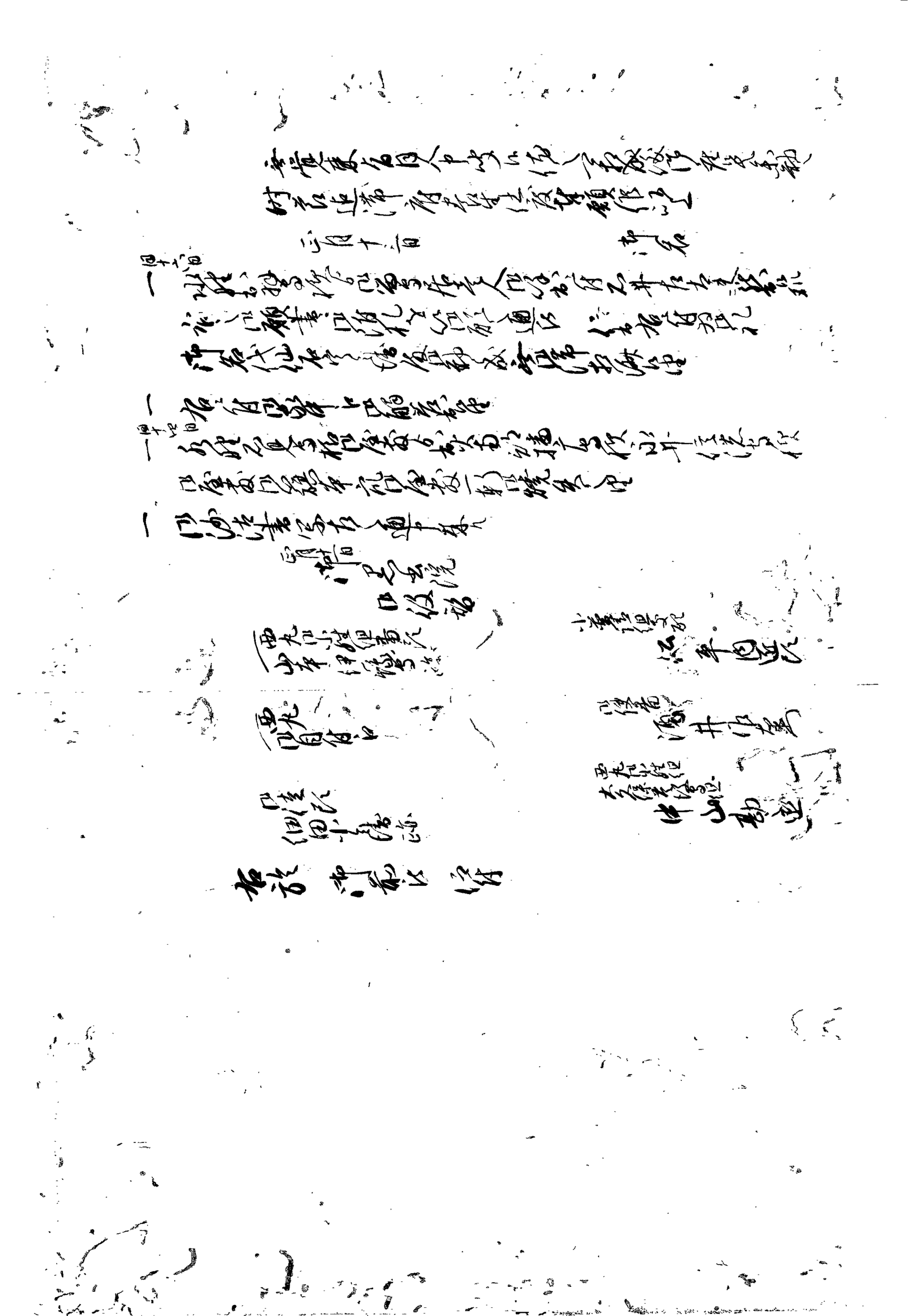
一 同十八日 年頭御祝儀相勤候旨
御目見ニ付相勤候

一 右之儀ニ付相調遣申渡候
（指ヶ年賀勤候 御役所へ申出）

小林源門

（大秦寺
谷村様
瀬戸織部
松種趣右衛門
彼刈大夫）





[illegible]

一

九月晦日

一例刻出仕　西丸殿口付書出候御戸口番

永井玄蕃

仙石右京

一昨日右京亮湯治
退散海之所に御出

湯治退散中殿御出仕礼
発礼者田部弾正

一右之面々去秋検之節御用御番明番
以後者御番

稲垣摂津守
稲垣伯耆守
酒井雅楽頭

関口右衛門
小川勘兵衛

検使
平岡式部
部屋

桂松平主馬
渡辺右京亮
右田右京亮

小栗一郎左衛門
吉田兵部

一右之面々去年家督仕候節御用御番
御仕舞者後者

曽田茂助
右田市之丞

検使
平岡式部
部屋

宗門改
田代吉左

当時桂主馬
御戸帳之助
彼地武吏

一

加賀江戸表南月七日出立為名代
来治仕候ゆえ出仕知行所江戸
殿様　上之御意御機嫌伺被
申達候旨

宗門改

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

出石藩

御用部屋日記

文政 三 年 二 月

出石町公民館蔵

文政三庚辰年

沖留寺

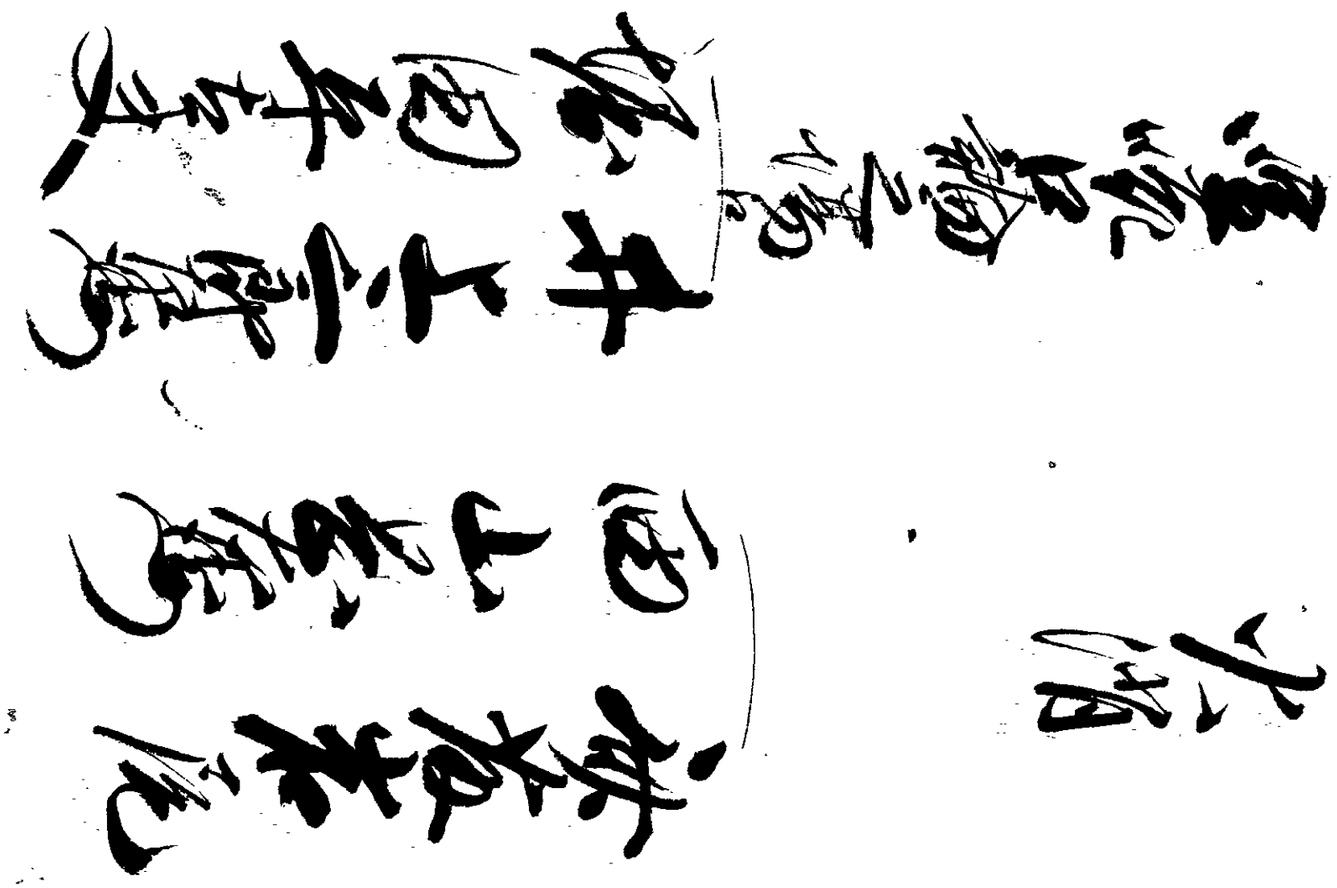
日記

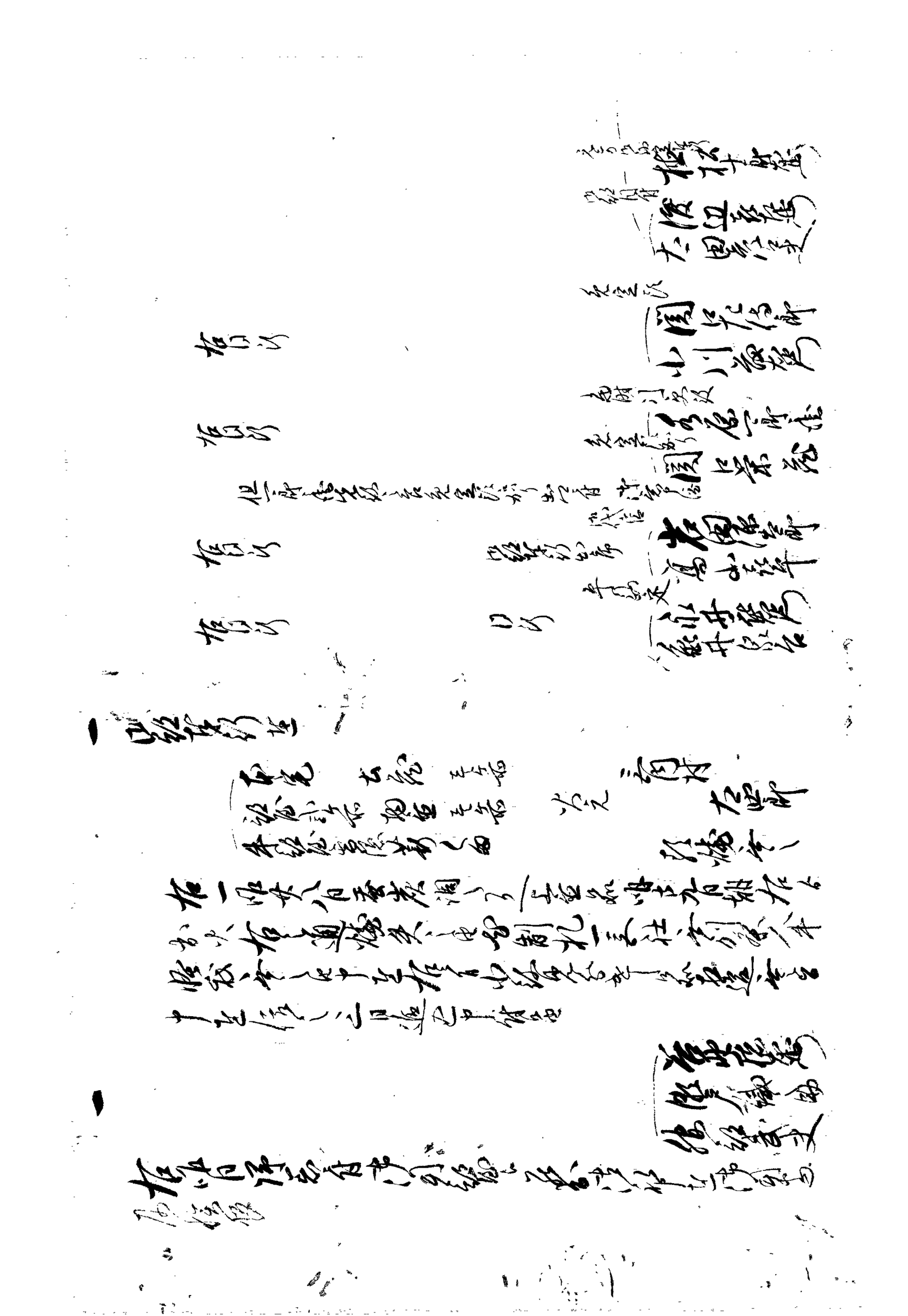
仙石遠江守

二月大

四日ノ

荒木玄蕃





[illegible]

当福寺ニ借宿仕候処ニ相勤候由 相済候而寺へ差出候ニ付
此ノ儀相届候
一 江戸表先月廿一日出足仕候趣追而
殿様御機嫌 去ル廿九日御着府被遊候
為御知来ル今日十二日御用状到来

三日 快晴

一 雨降候ニ付何事も無之候
一 休日
謹親ニ有之候ニ付御届
一 [illegible]
此ノ儀相届候

早川忠左衛門

中村[illegible]

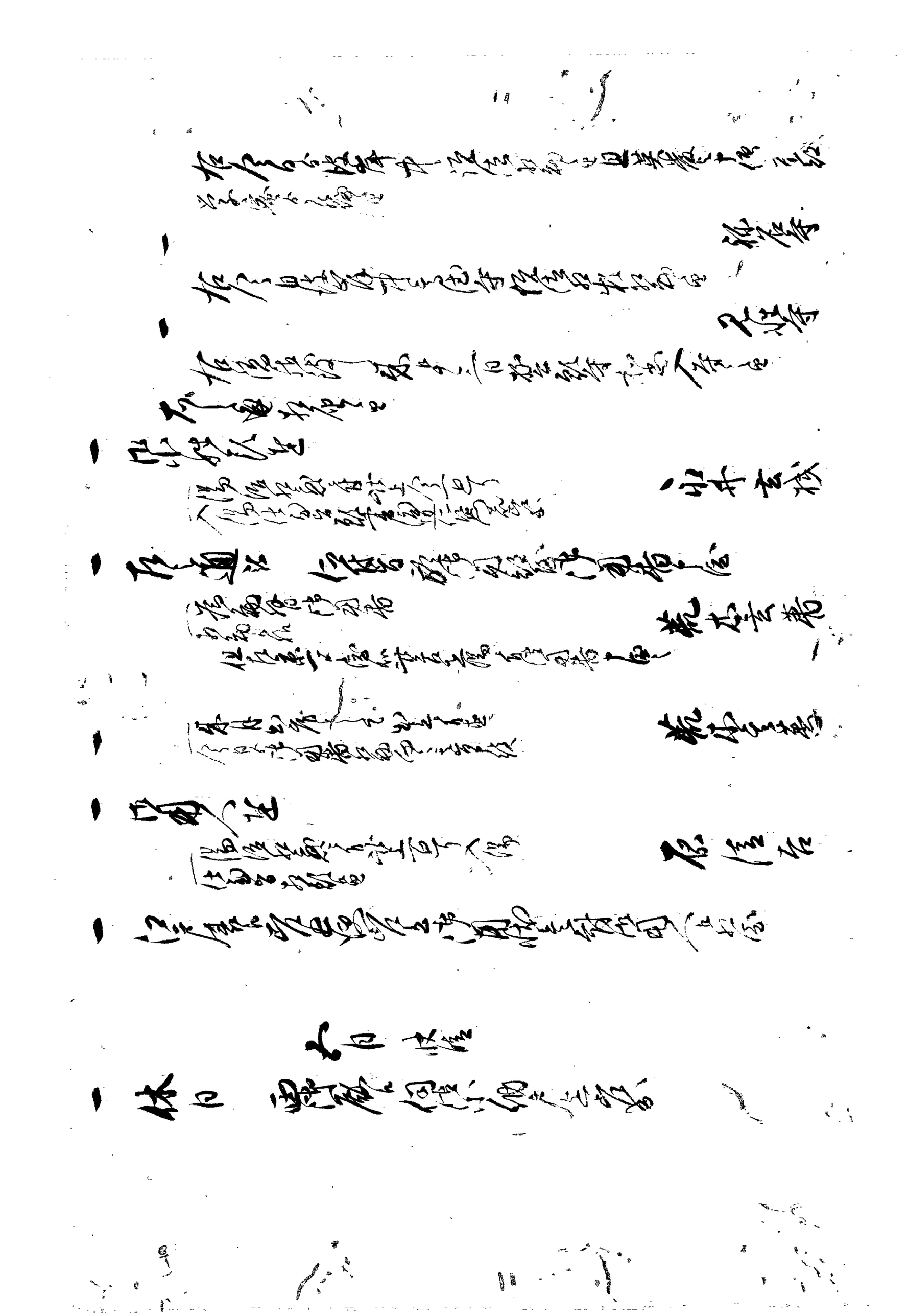
四日 曇

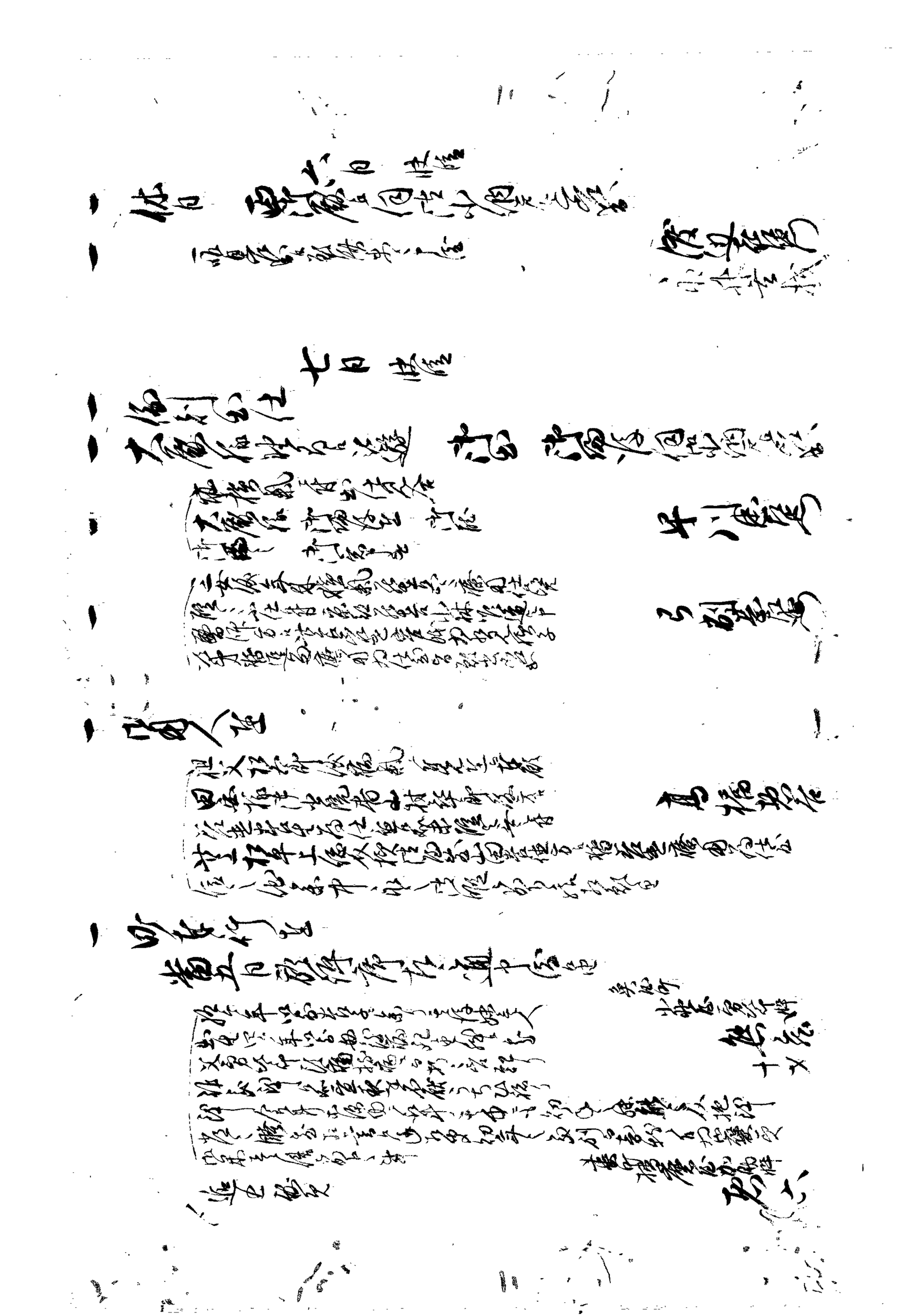
一 御例出仕
一 雨降候ニ付何事も無之候
一 町郷方御用達
一 [illegible]
此ノ儀相届候
一 [illegible]
一 寺社奉行江

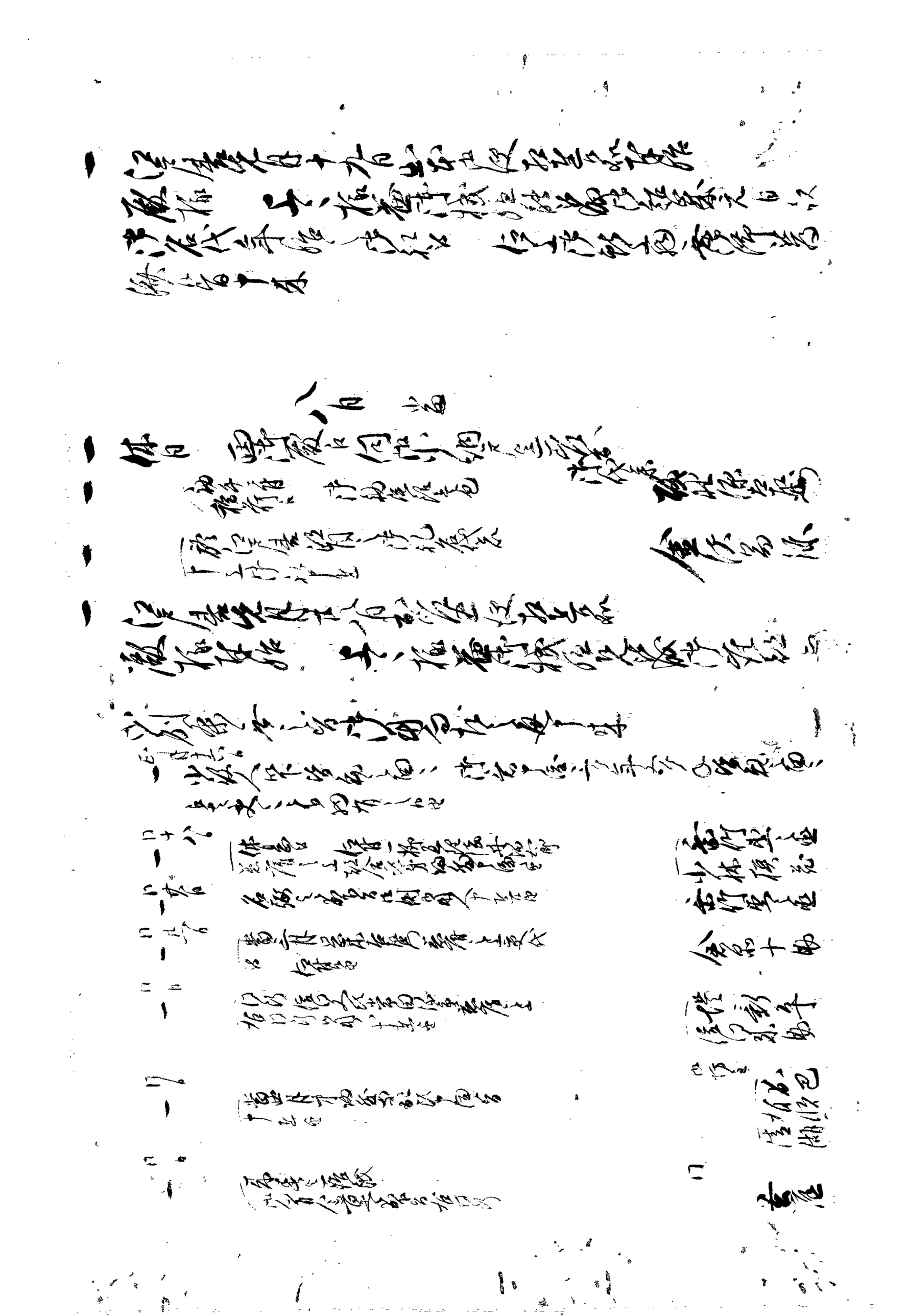
[illegible]

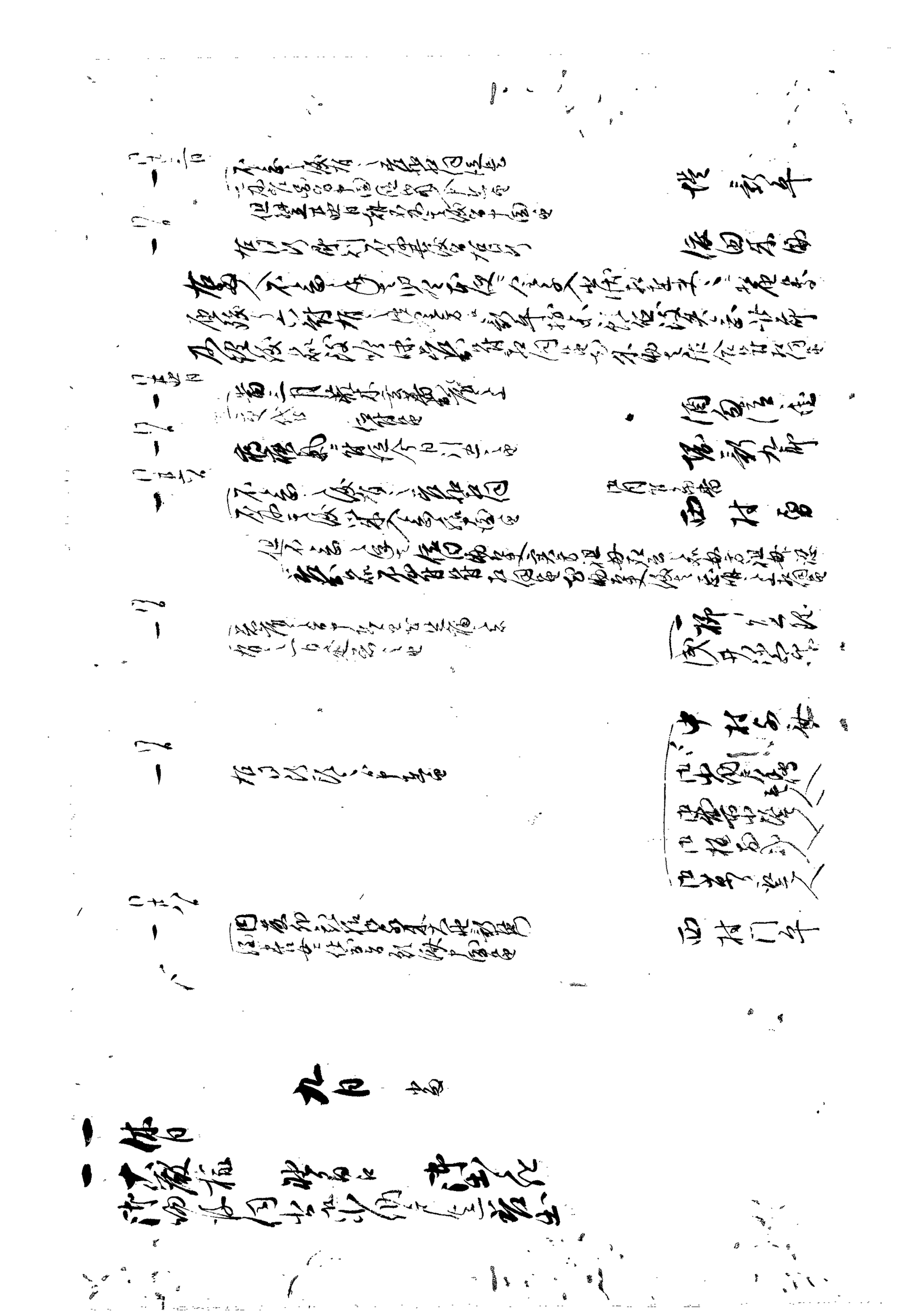
渡辺[illegible]

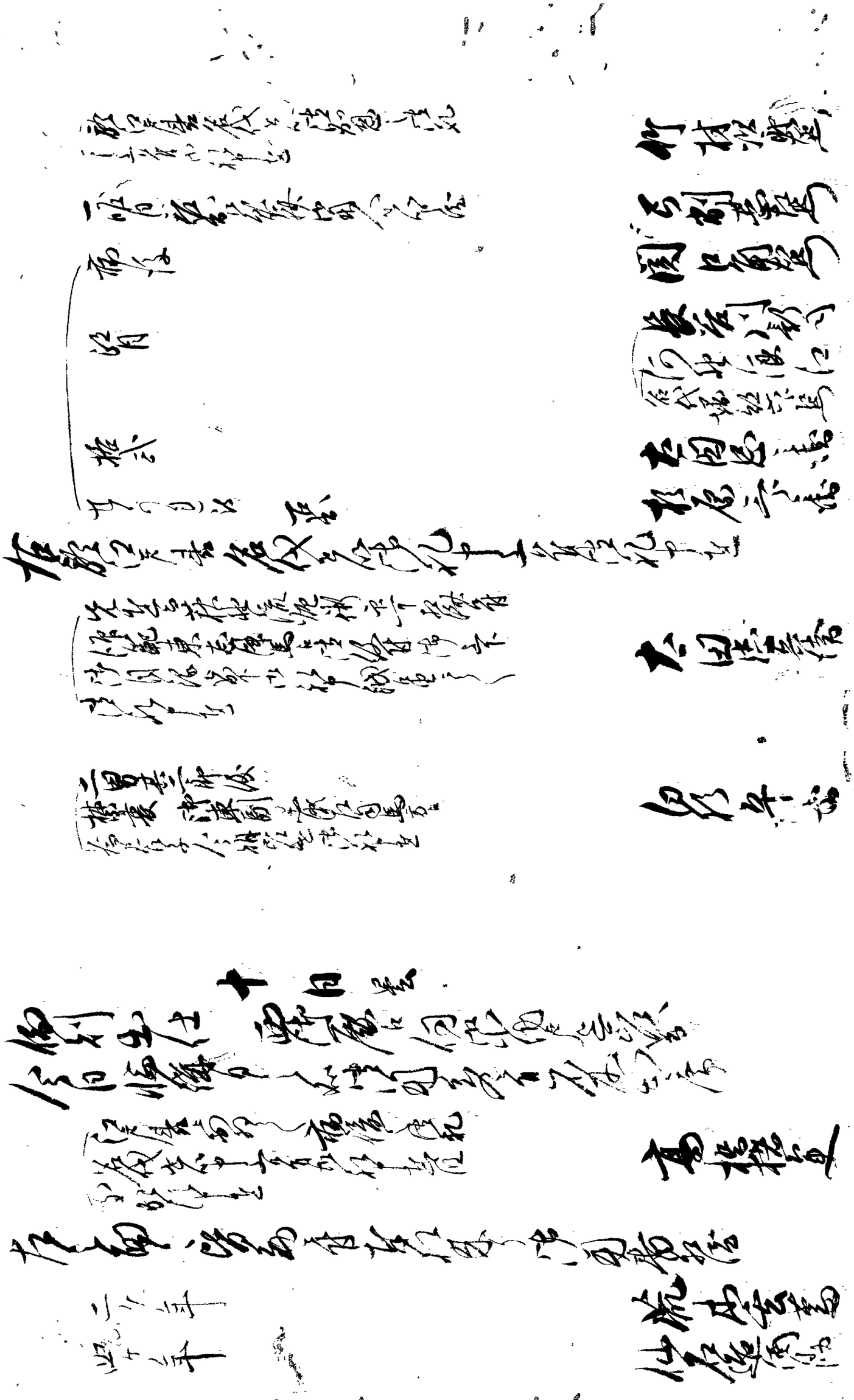
[illegible]寺



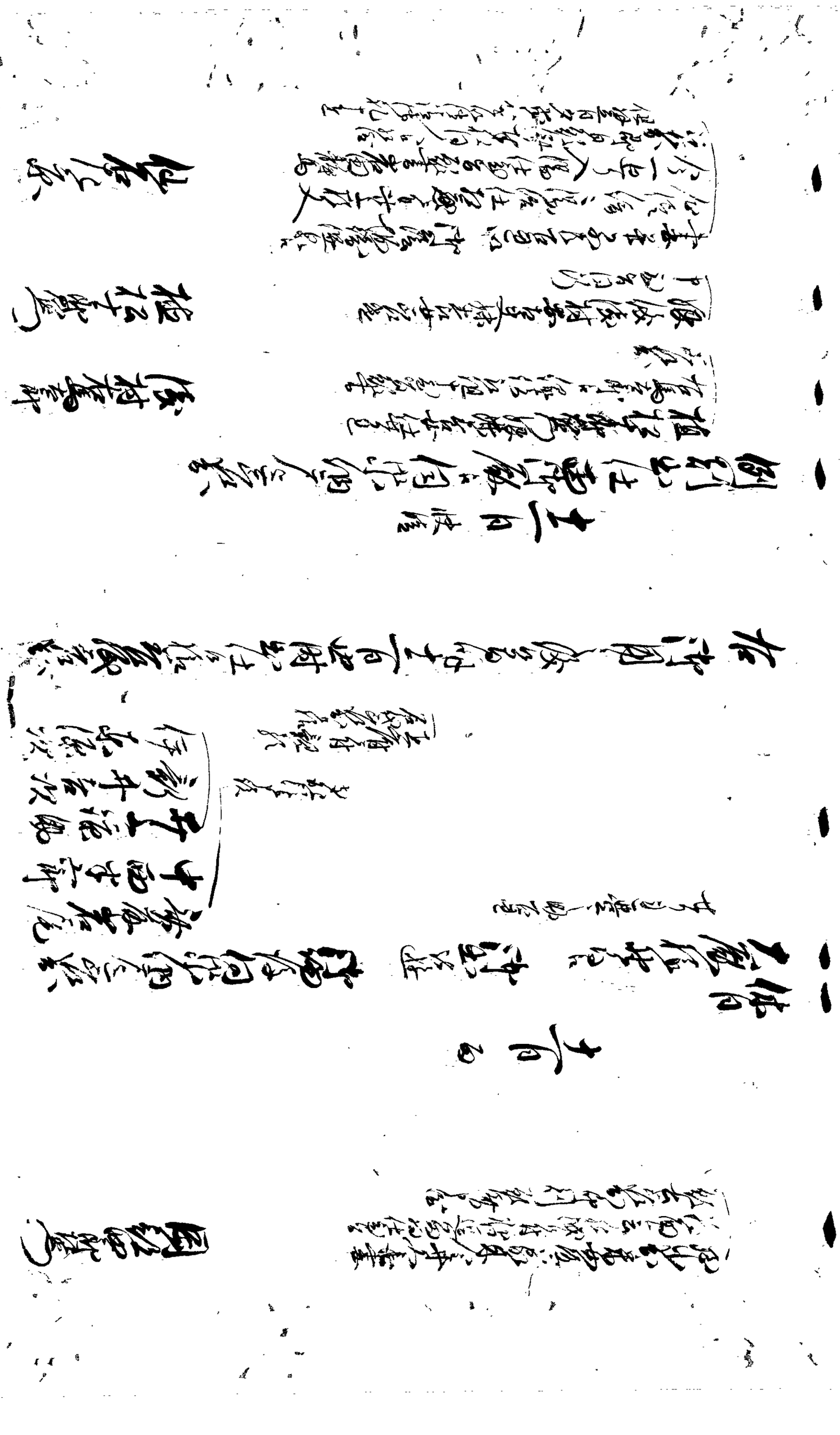


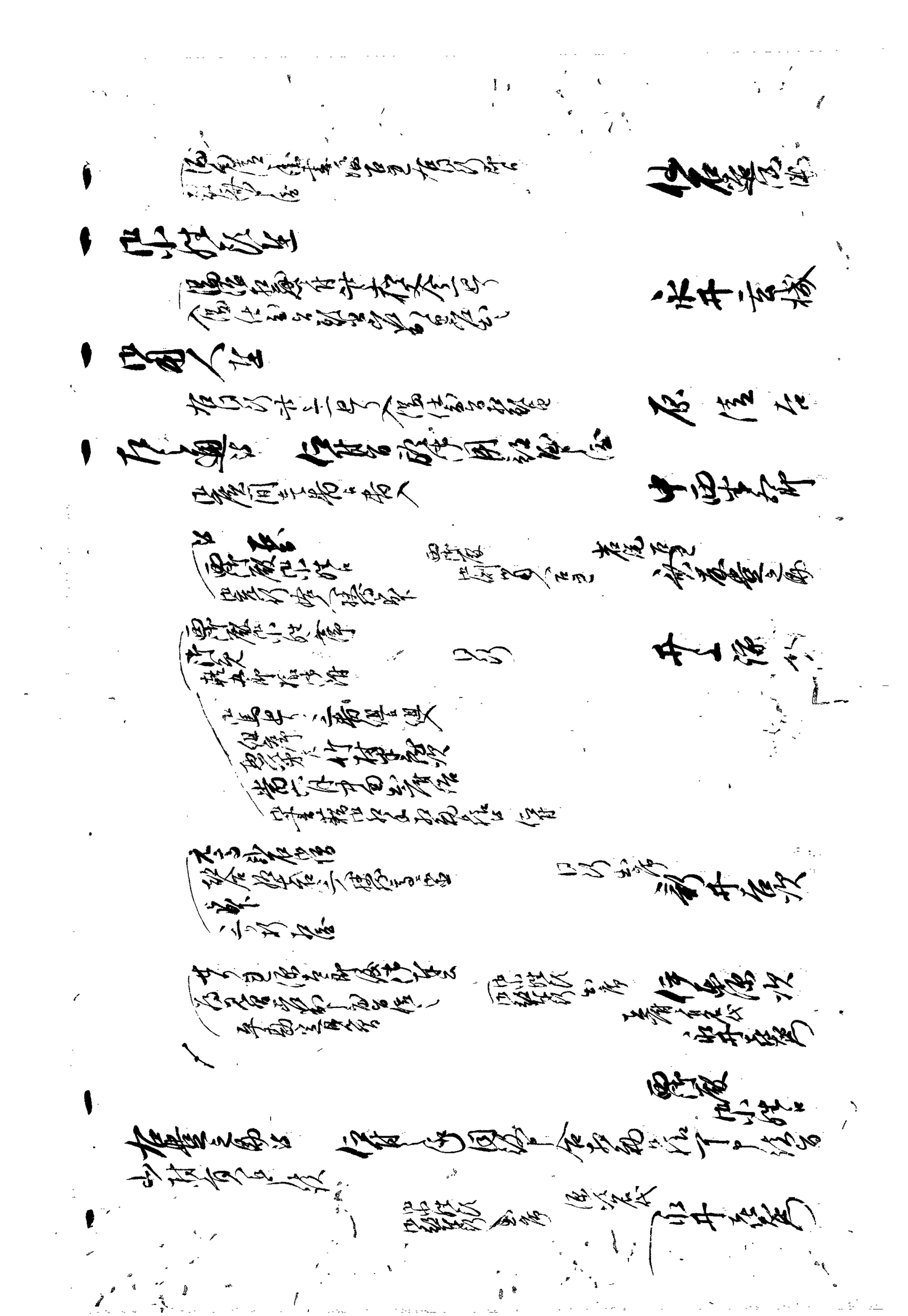






[illegible]





一 於奥勘定見習 仰付候 百表高ニ而勘定組頭 被仰付候

御勘定
伊奈源右衛門

一 右源右衛門跡 仰付一体高合力 勘定組頭被仰付候 平勘定ゟ

中後

一 右家十六日病死跡 仰付 中後ゟ山材奉行ゟ被

新見豊之助

一 小普請組支配

但列ゟ宗門役ニ付御目見以上
組頭役之外見習代ゟ百石
取締中之面目ニ付ゟ被仰付候

一 右之通中後ゟ被仰付候 芦沢 [illegible]

当家之儀者無之
右様之儀ニ付中略ゟ仕未百人 [illegible]
右之儀ニ付 多人数之者共 [illegible]
金ゟ右ニ付ゟ [illegible]
右之通取調之上 一同申上候

二月

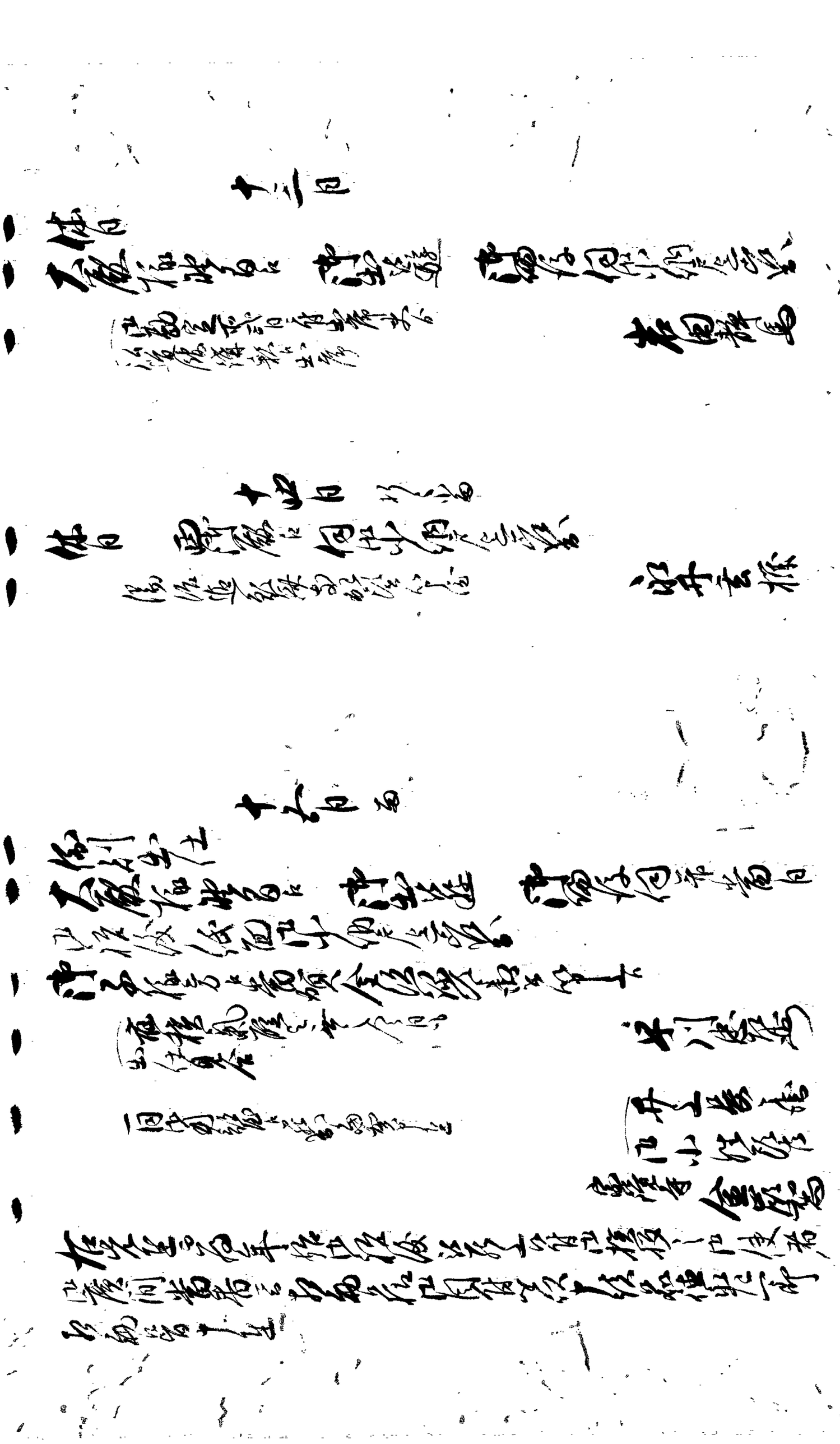
内河館入
船渡賃 [illegible]

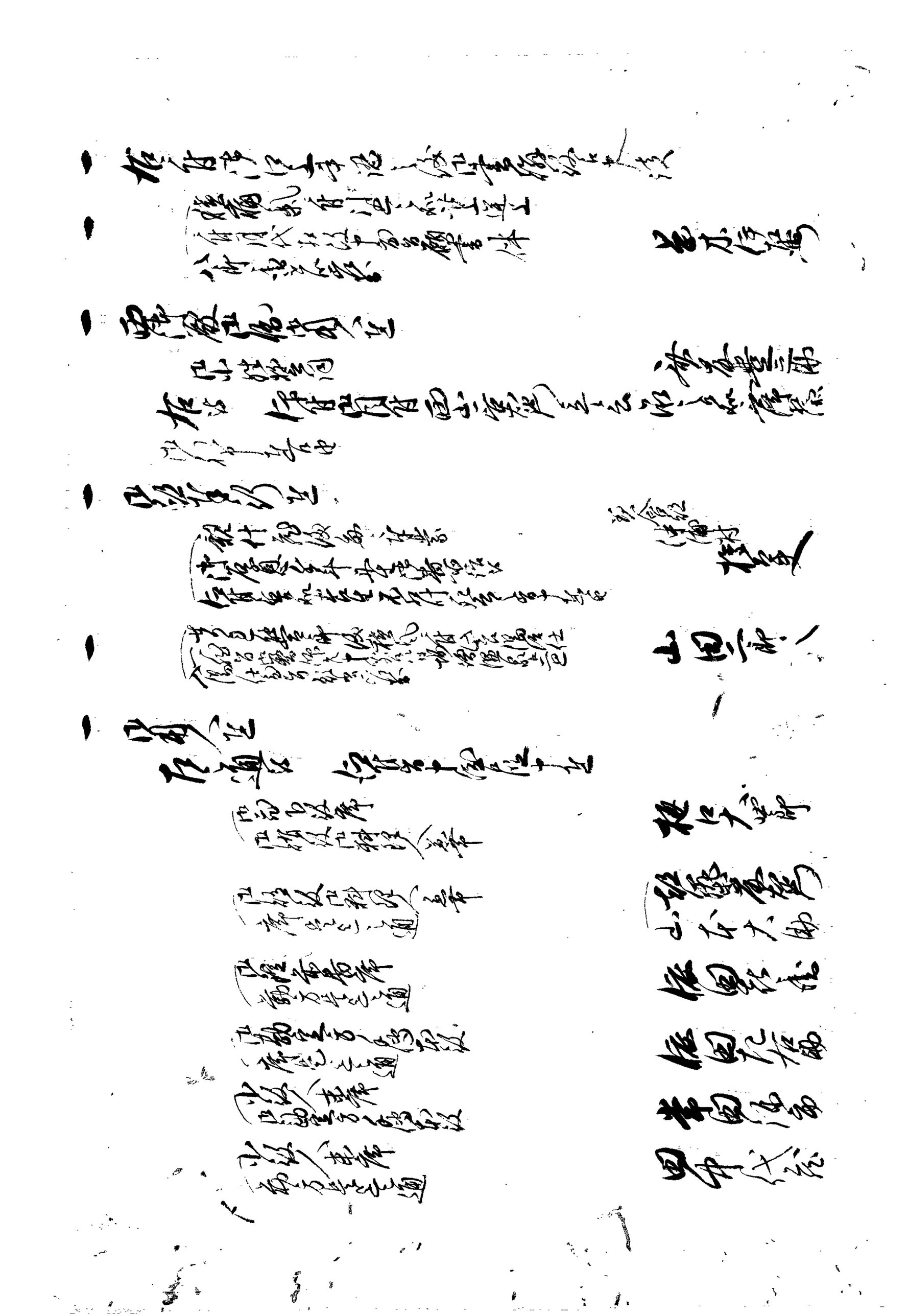
一 右之通 仰付 勘定吟味役 [illegible]

一 御用人並

横列小普請組支配組頭
[illegible]

[illegible]
須田弥次
[illegible]





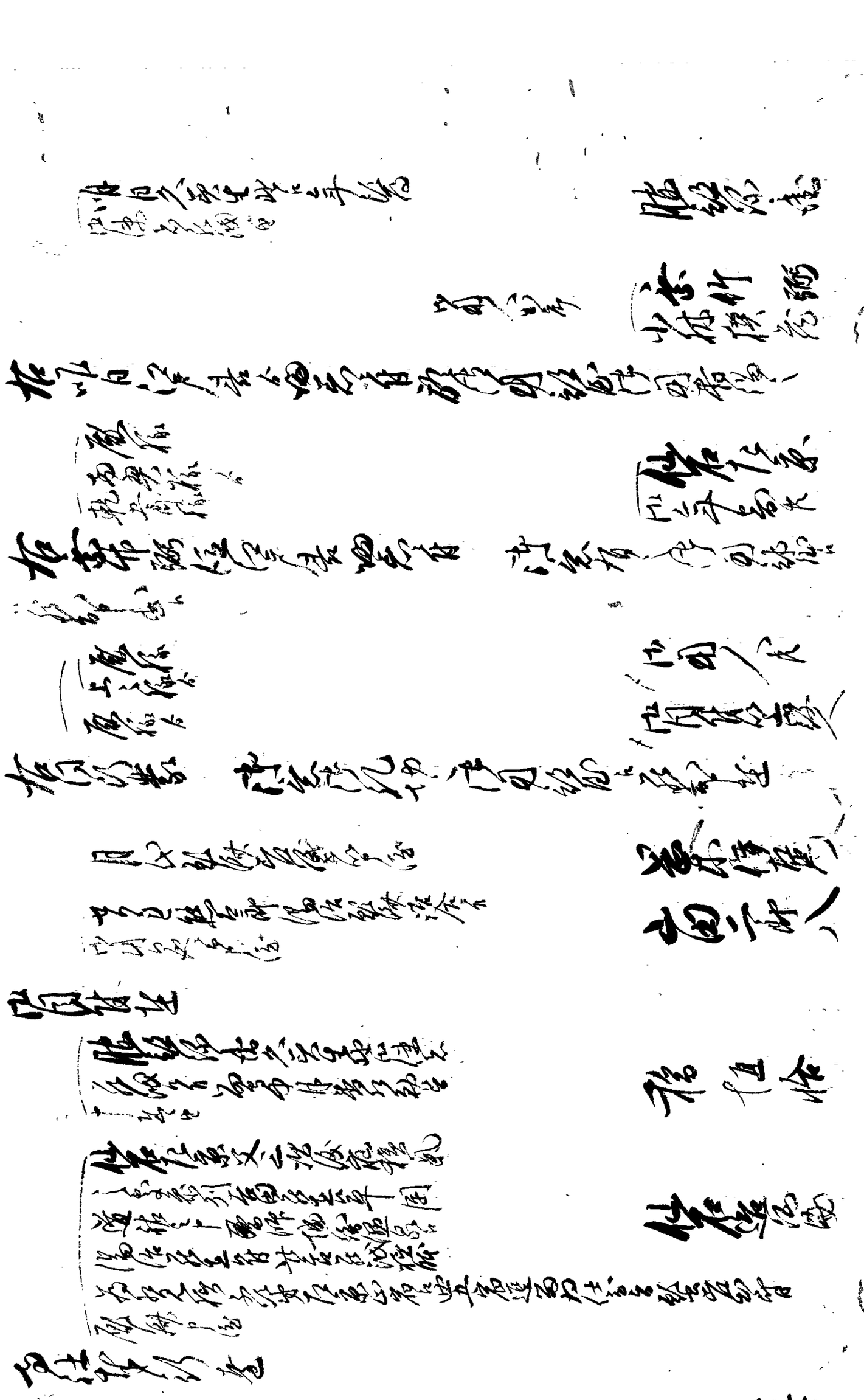
[illegible]

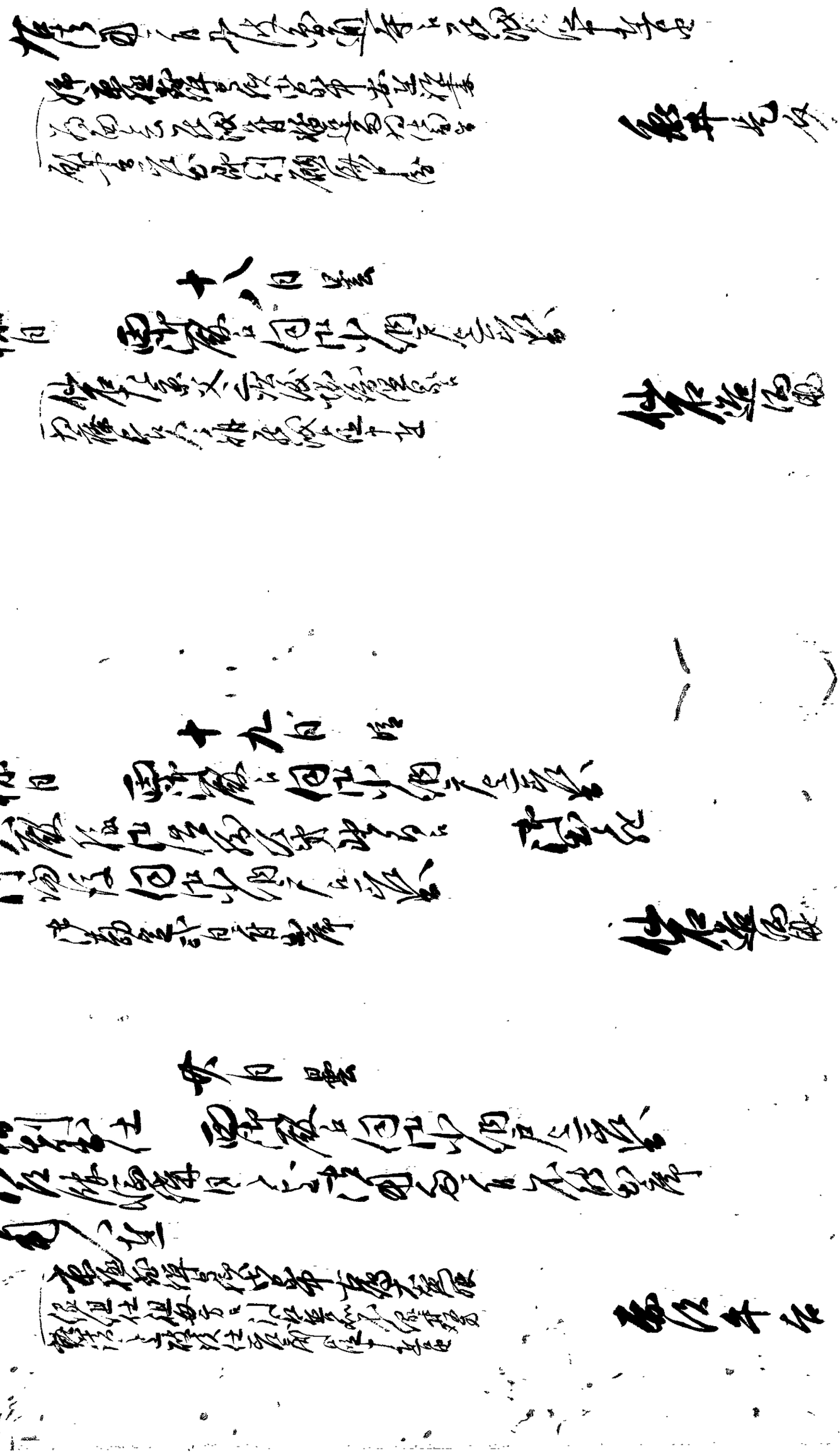
[illegible]

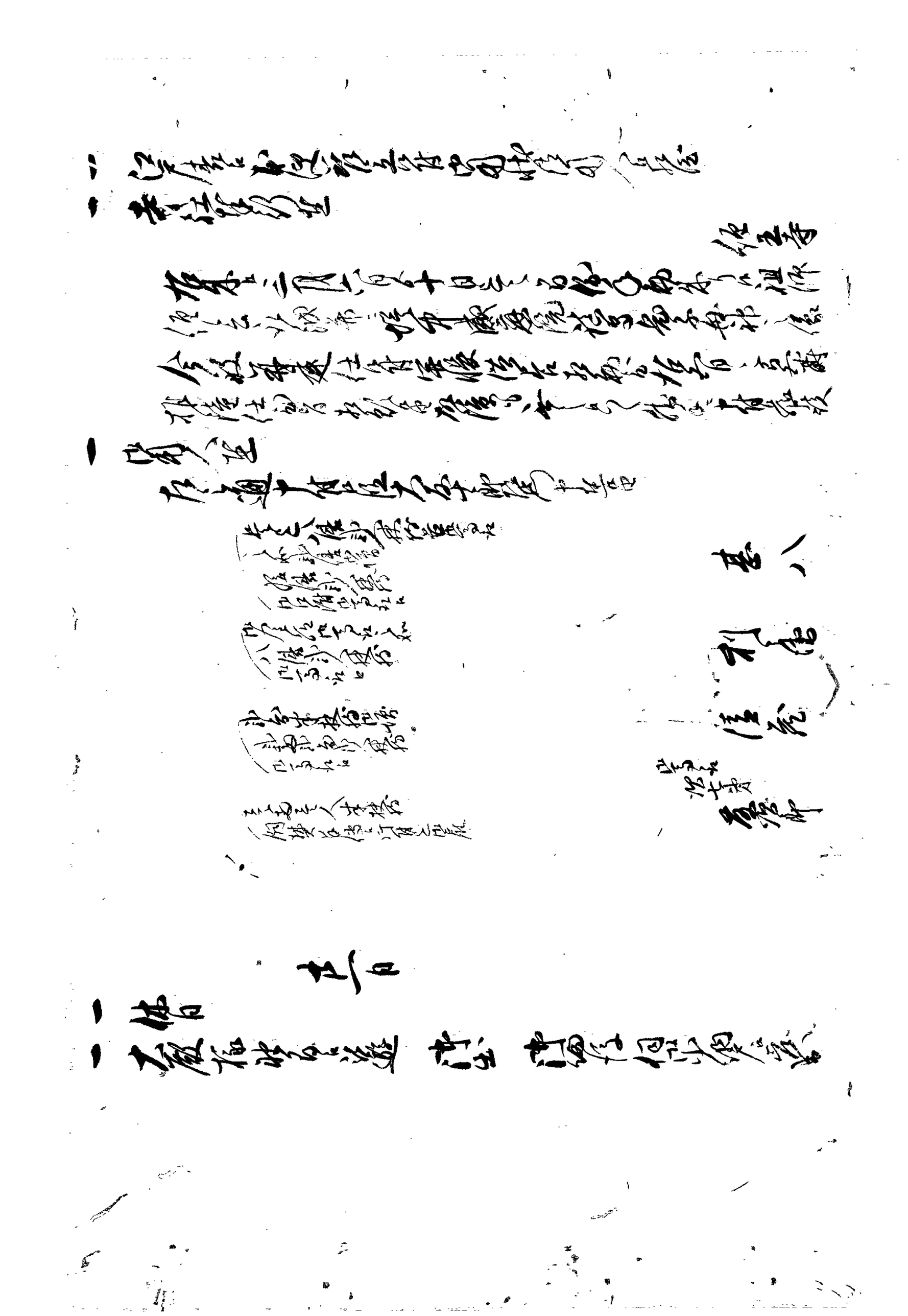
[illegible]

[illegible]

[illegible]







十二日　快晴

一　休日　御殿ニ而御用人出座

一　江戸表當月十二日出之宿次便ヲ以来書到来
　殿様益御機嫌能被遊御座候旨別条
　無之旨申来ル　御用向左之通

一　正月十八日
　（内藤和泉守様御逝去被遊候段
　　御遺言之通相済候由）
　　　　　　　　　　　　　　西村門平

一　正月廿日
　（御休息之間御座敷向出来之由）

一　同廿三日
　右御修復出来ニ付　御検分被遊候　　八宮行殿
　　　　　　　　　　　　　　　　　　小林横衛

一　同廿四日
　（御用手控不残相済ニ付差出候　　佐藤治兵衛
　　右同断御用向之儀申渡候）

一　同廿七日
　（右之趣御承知被成候
　　右ニ付御届申上候　　　　　　　　岩田助吉
　先月十六日実方祖母死去ニ付所
　祖母ニ付忌服之儀伺候處忌明之上
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　岩田要之助

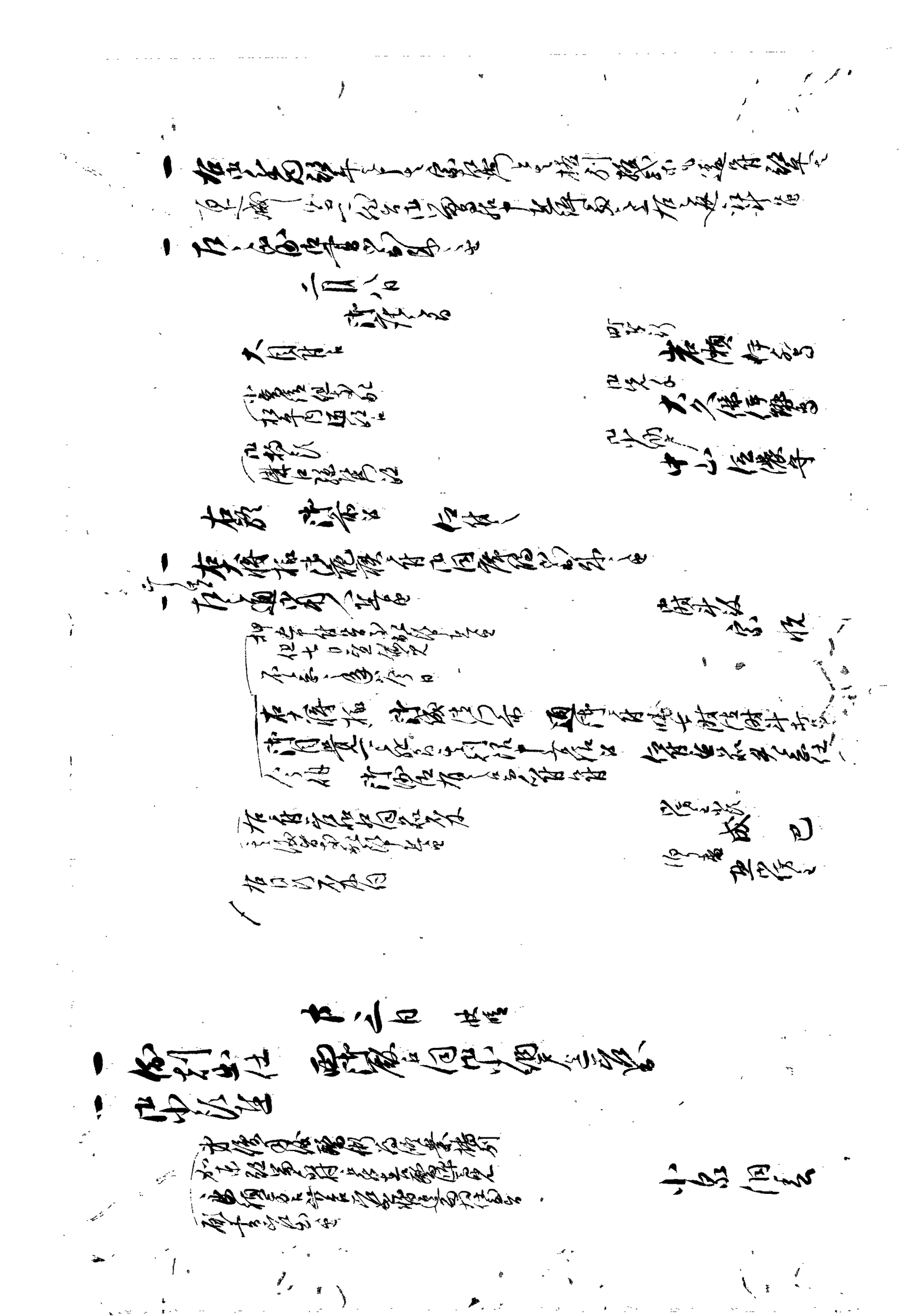
一　二月六日
　御出入之者共御目見被仰付候
　　　　　　　　　　　　　奥右筆
　　　　　　　　　　　　　御祐筆
　　　　　　　　　　　　　　青木忠兵衛

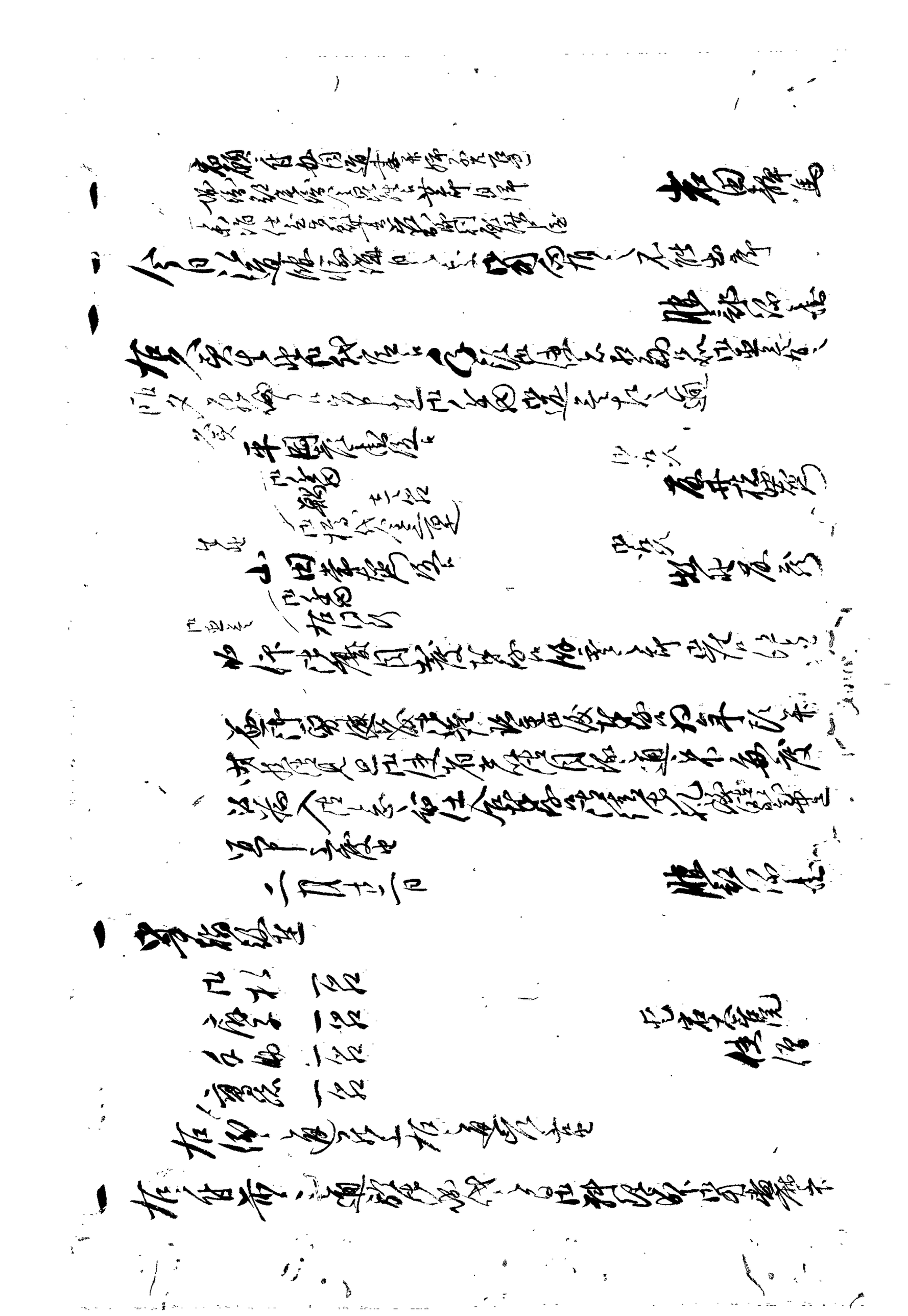
一　同十日
　右御用御出役之者共江御手当被下置候

　二千疋　　一　御
　御持代　　金百疋

　御薬料　　金百疋
　別　御膳番料　金弐百疋
　別　門番　　　金百疋
　　　門　　　　金百疋
　　　　　　　　　　　　　　　吉木宗助

右者先達而御用被仰付候處出精相勤候ニ付
江戸表江御伺之上御内々御手当被下置候
右ニ付御届申上候　何れ茂御礼申上候
　　　　　　　　　　　　　　　　若田銀平





三月六日兵合　日比辺組
同　六日刑部
同　六日兵合　佐原組
同　七日刑部
同　八日兵合　小坂組
同　九日刑部
同　九日兵合　六角組
同　十日刑部
同　十一月刑部　三宮橋組
同　十四日刑部　二宮組

三月十日兵合　坂組
同　十一日刑部
同　十二日兵合　上石組
同　十三日刑部
同　十四日兵合　佐藤組
同　十九日刑部
同　十五日兵合　香住組
同　十六日刑部
同　十七日兵合　宿南組
同　十八日刑部
同　十八日兵合　佐藤組
同　十九日刑部

一　休日　雨降ニ付仕ル間敷事

廿四日　快晴

家清寺ニ
大般若　清代者出家ニ付
清家中出法ニ付　清師

若田静馬

一　清出家ニ付不参清代ハ
法名書ニ付仮面ニ付

仙石横

一　井筒楼ニ付清出家中紋無
紋但仕組ニ付
高月十日兵合　高月十八日刑部
同日後祖父ニ付十四日

一　清出家ニ付方ニ付門前ニ
出家

[illegible]

[illegible]

[illegible]

決七日

一例刑出仕
大蔵福野間
[illegible]

一[illegible]
大蔵福 [illegible]

一[illegible]通出
[illegible]

一[illegible]通田[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]

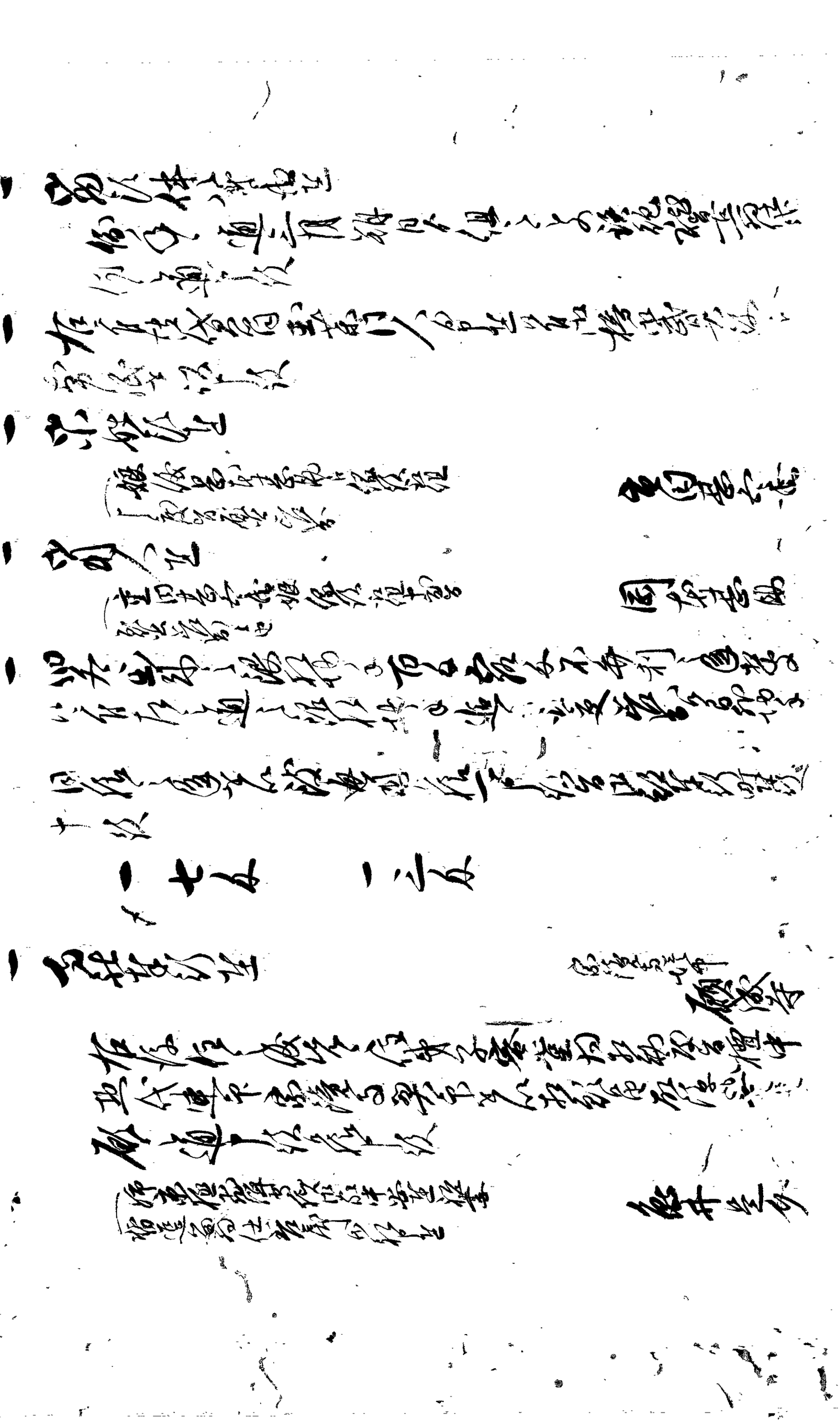
[illegible]
[illegible]

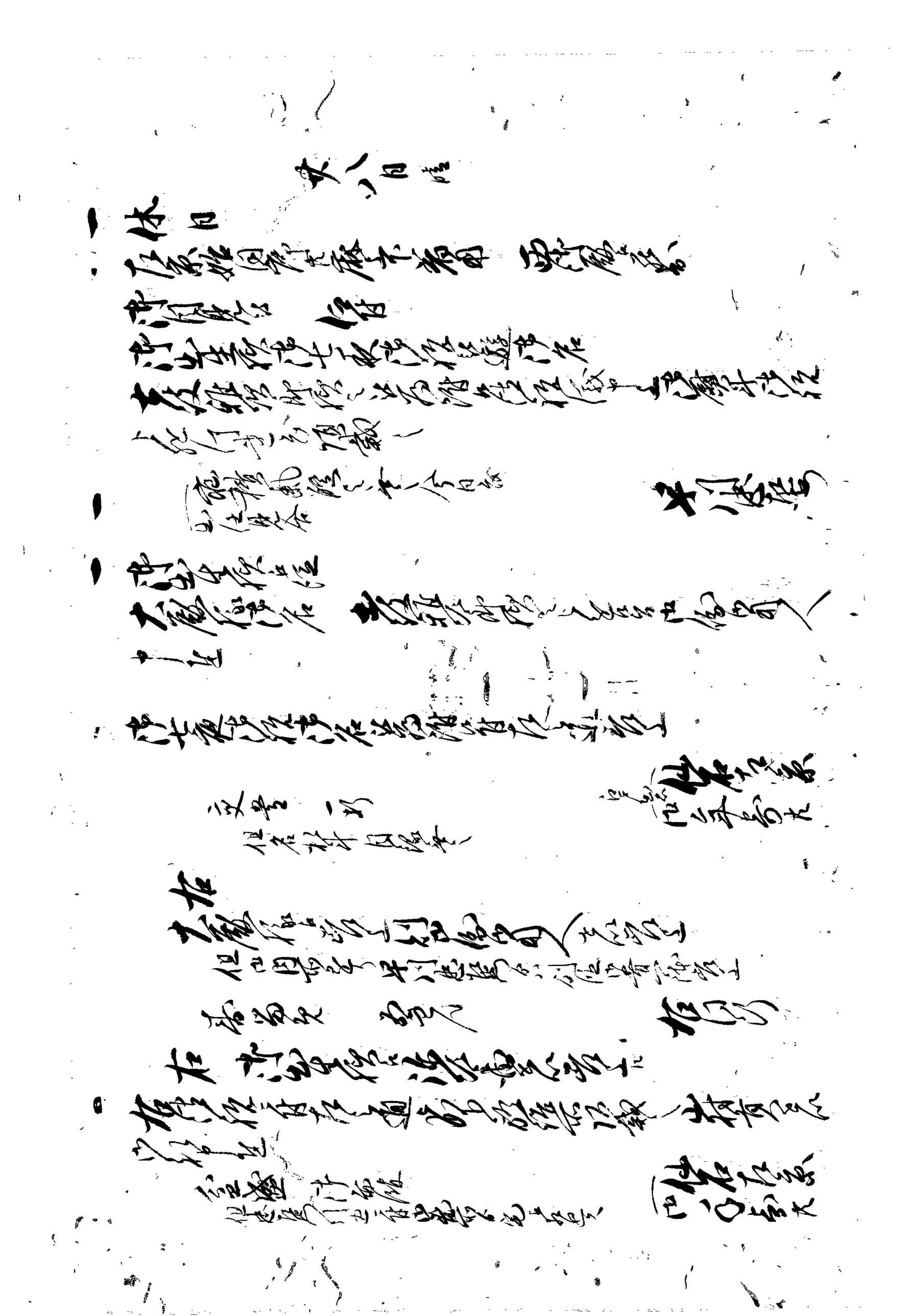
[illegible]
[illegible]

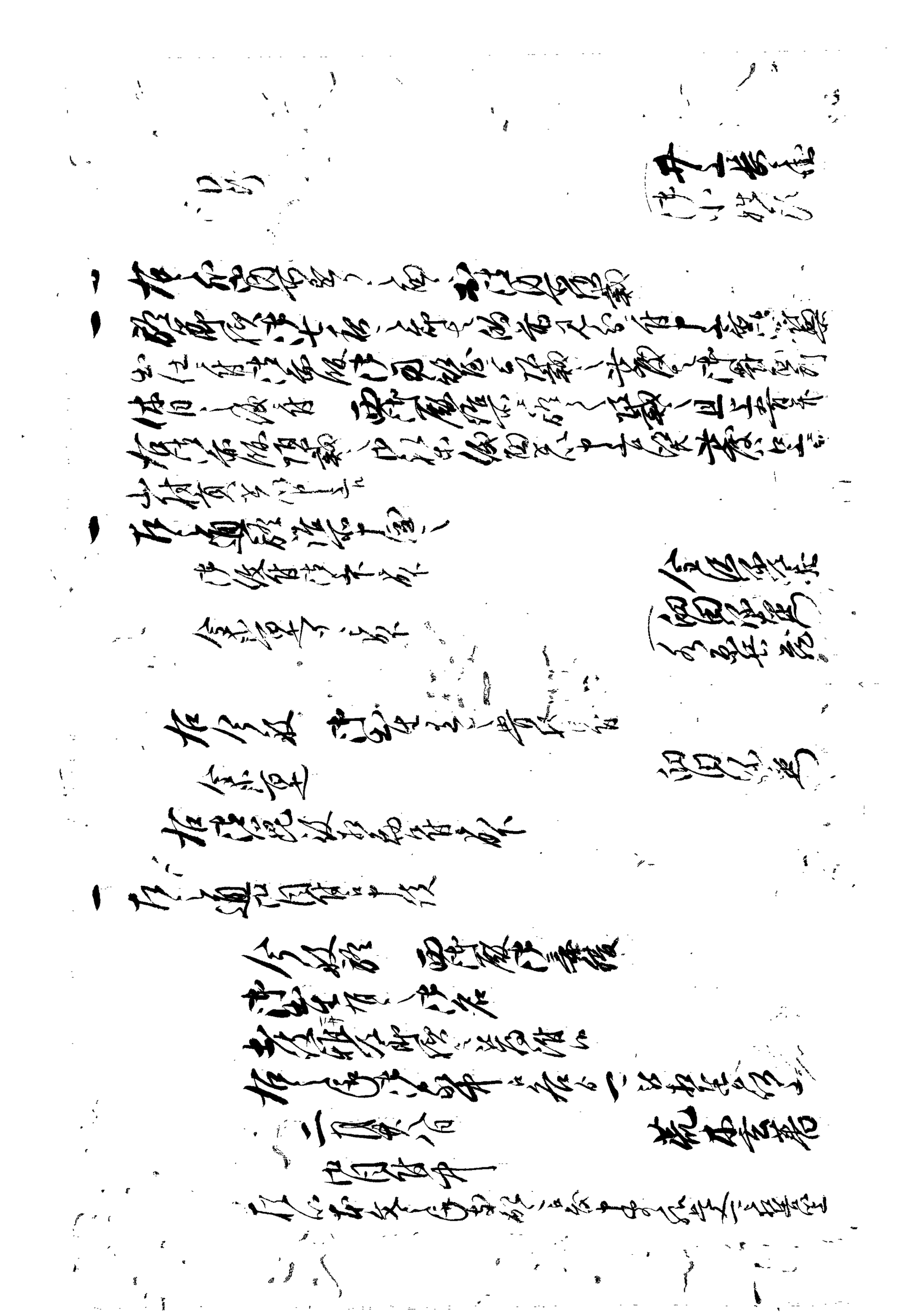
[illegible]
[illegible]

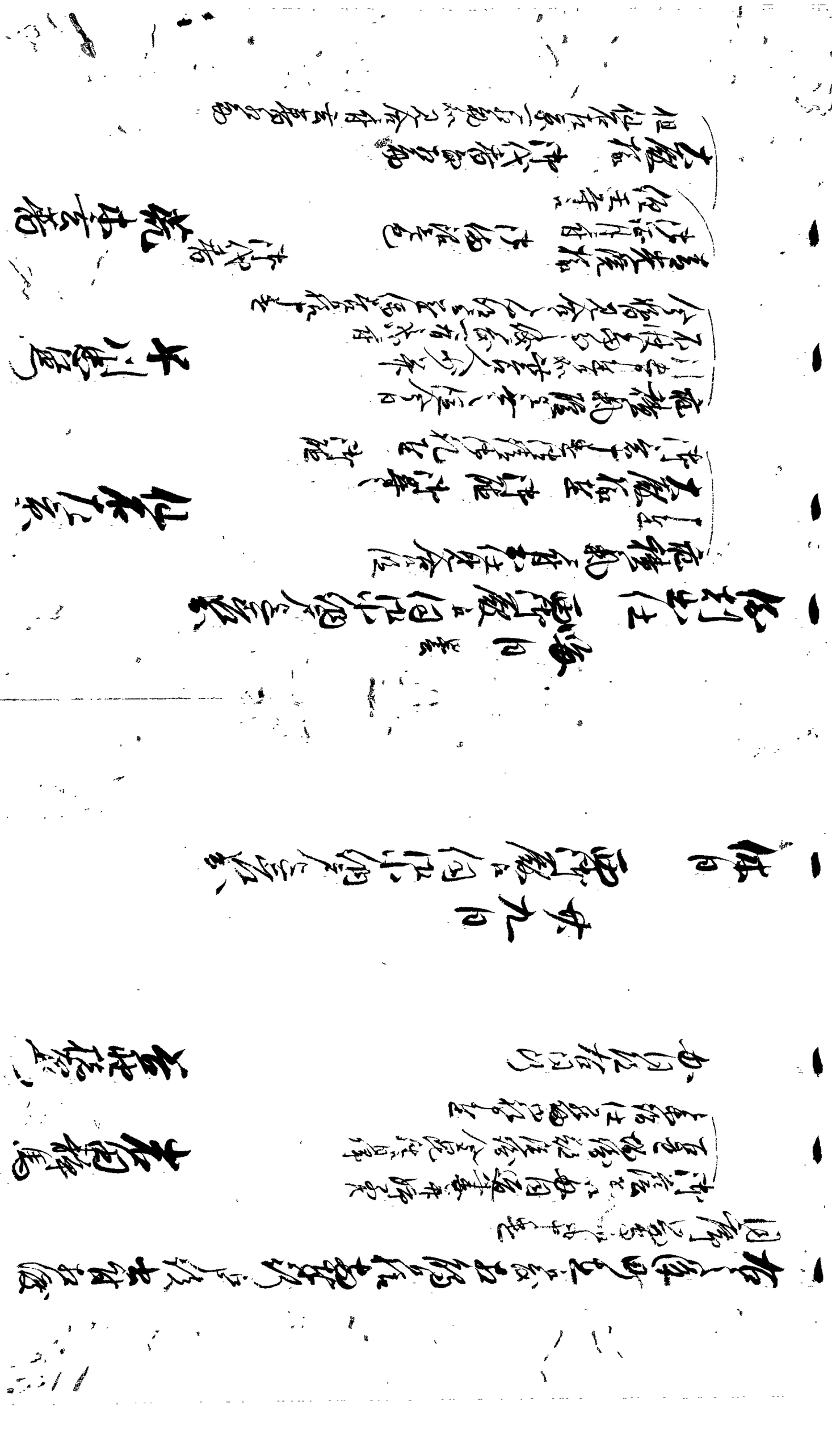
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]









出石藩

御用部屋日記

文政　三年　三月

出石町公民館蔵

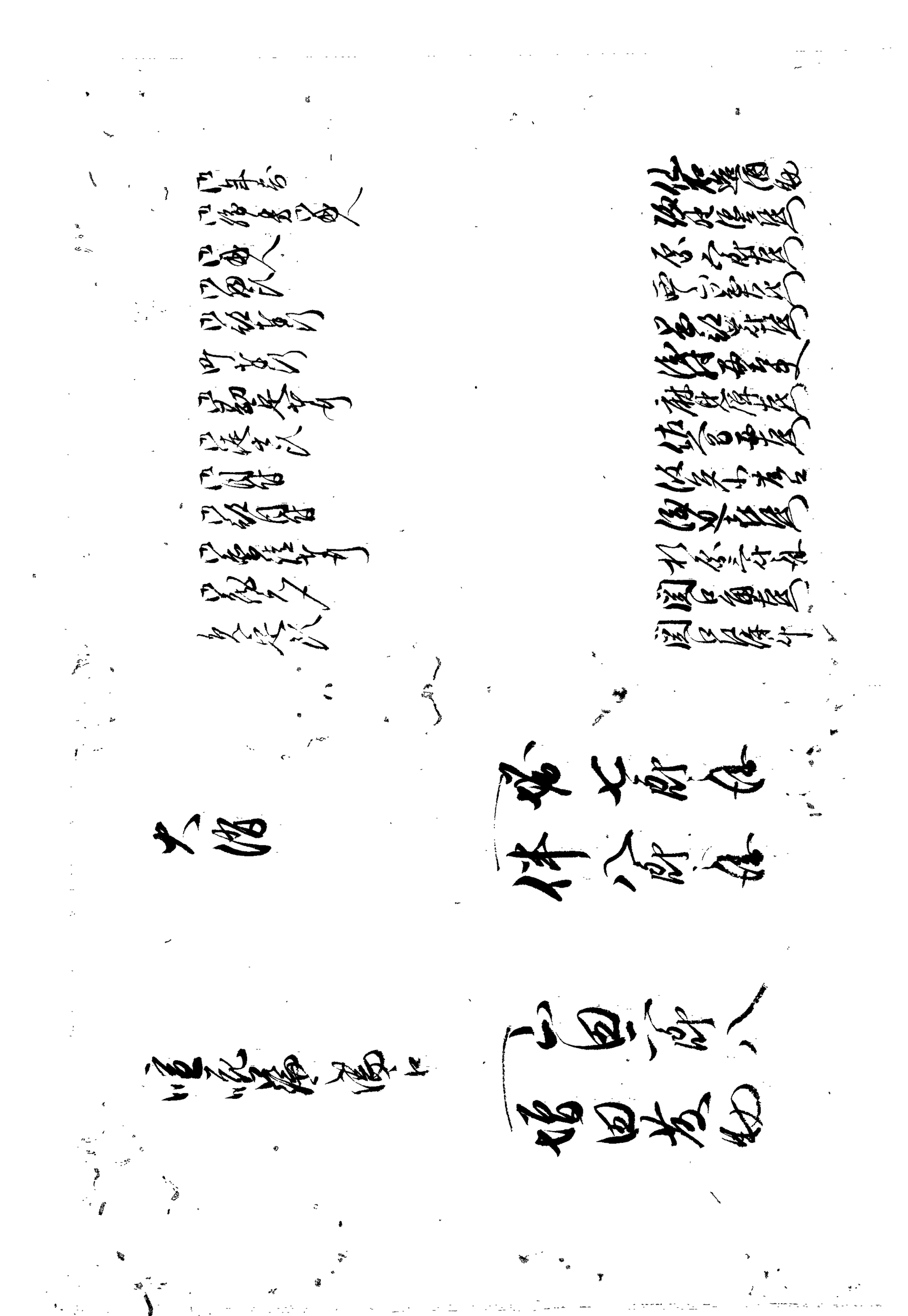
文政三庚辰年

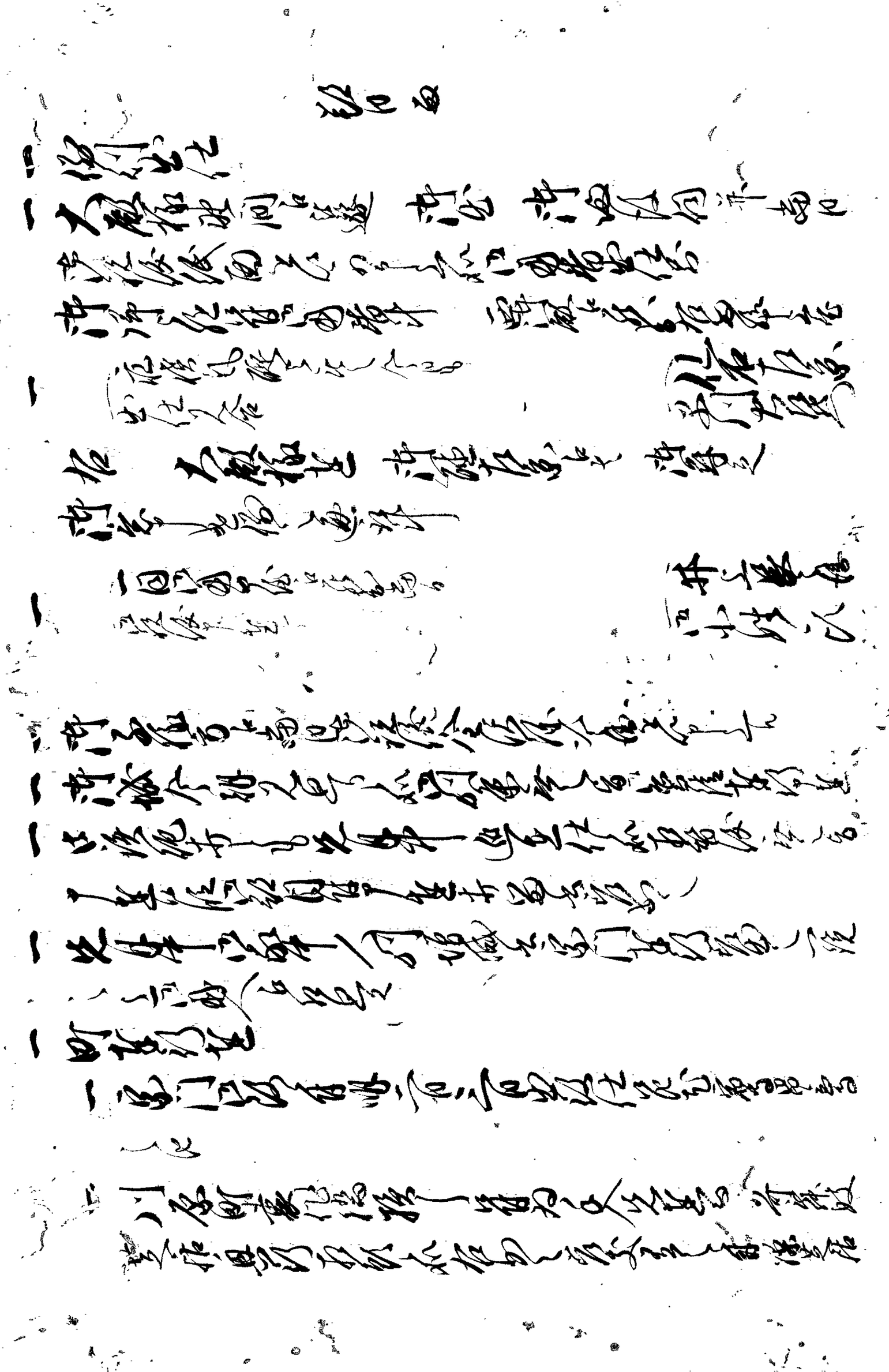
清留寺

日記

仙石遠州物

三月小





一　廿四日　白木屋佐渡守殿御暇ニて
　　引渡申付候

一　門田八左
　　新屋宿泥し出来十二日江戸表江参候

一　浦島之廻船番船ニ付候以来番船改番取扱
　　申付候御用之上候様被成候ニ付候

同八左申付候

但先達六郎治ニ今所御見分被仰付候ニ付七文銀六拾年

　　四月　御役所番様之上候

　　先年役所御用ニ付候ニ付

　　済候ニ付申候

一　新規往来ニ付大坂御用ニ付申遣し候

　　申付候ニ付申候

一　惣日　一御屋敷小姓申付候

　　万事勤方申付候

　　　　二日

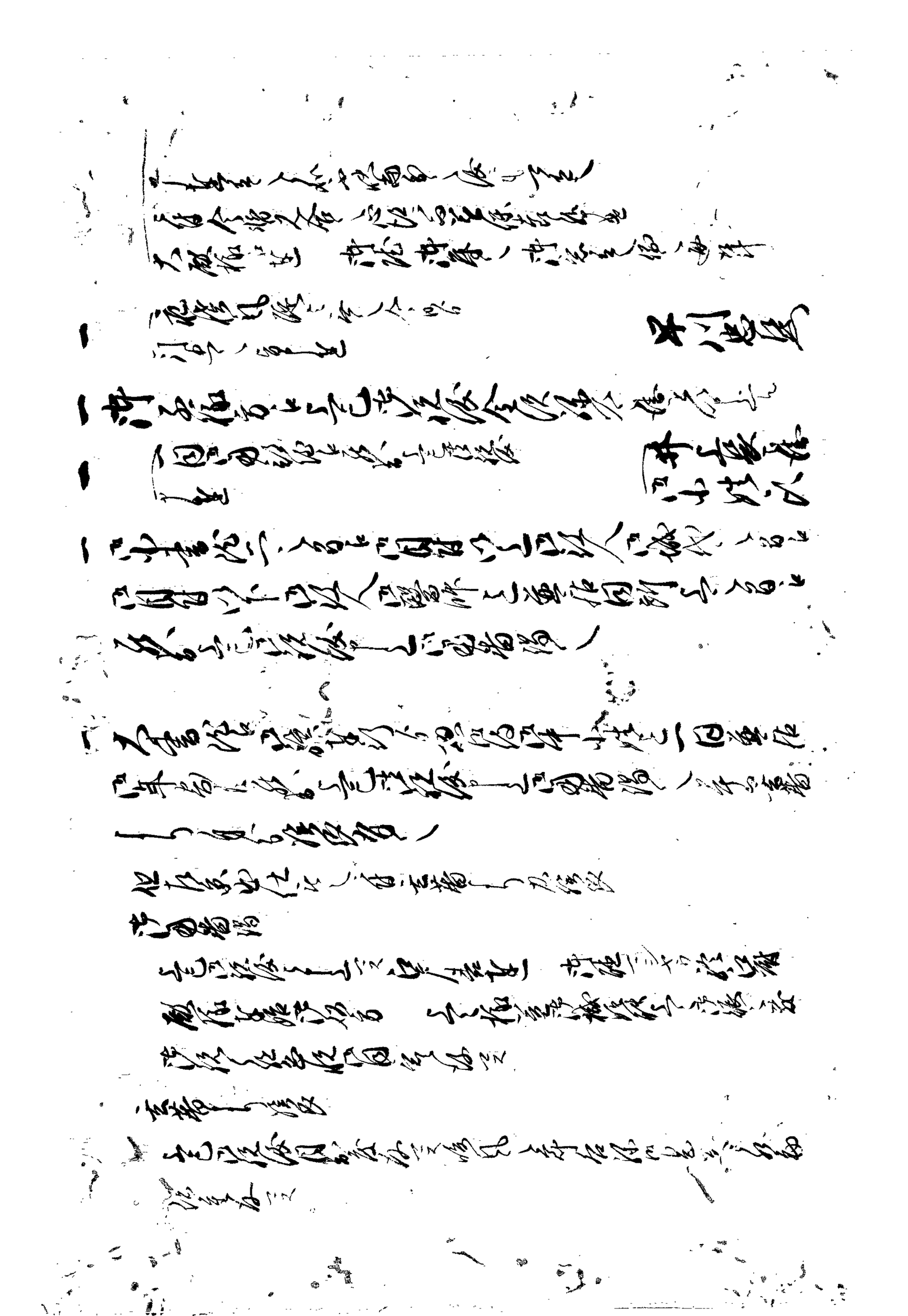
　　　　　　荒木玄蕃

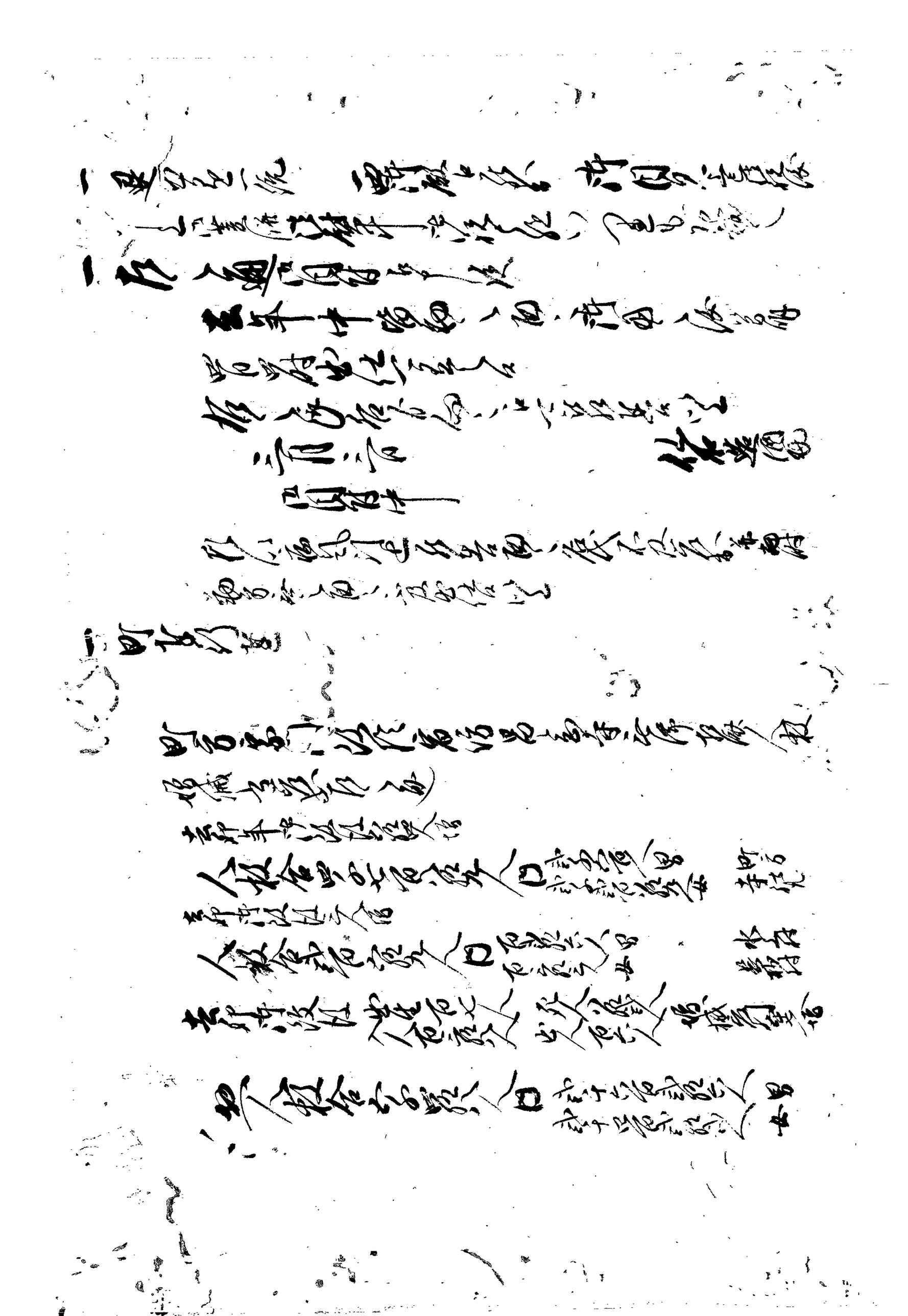
一　当村惣代宮之仕立

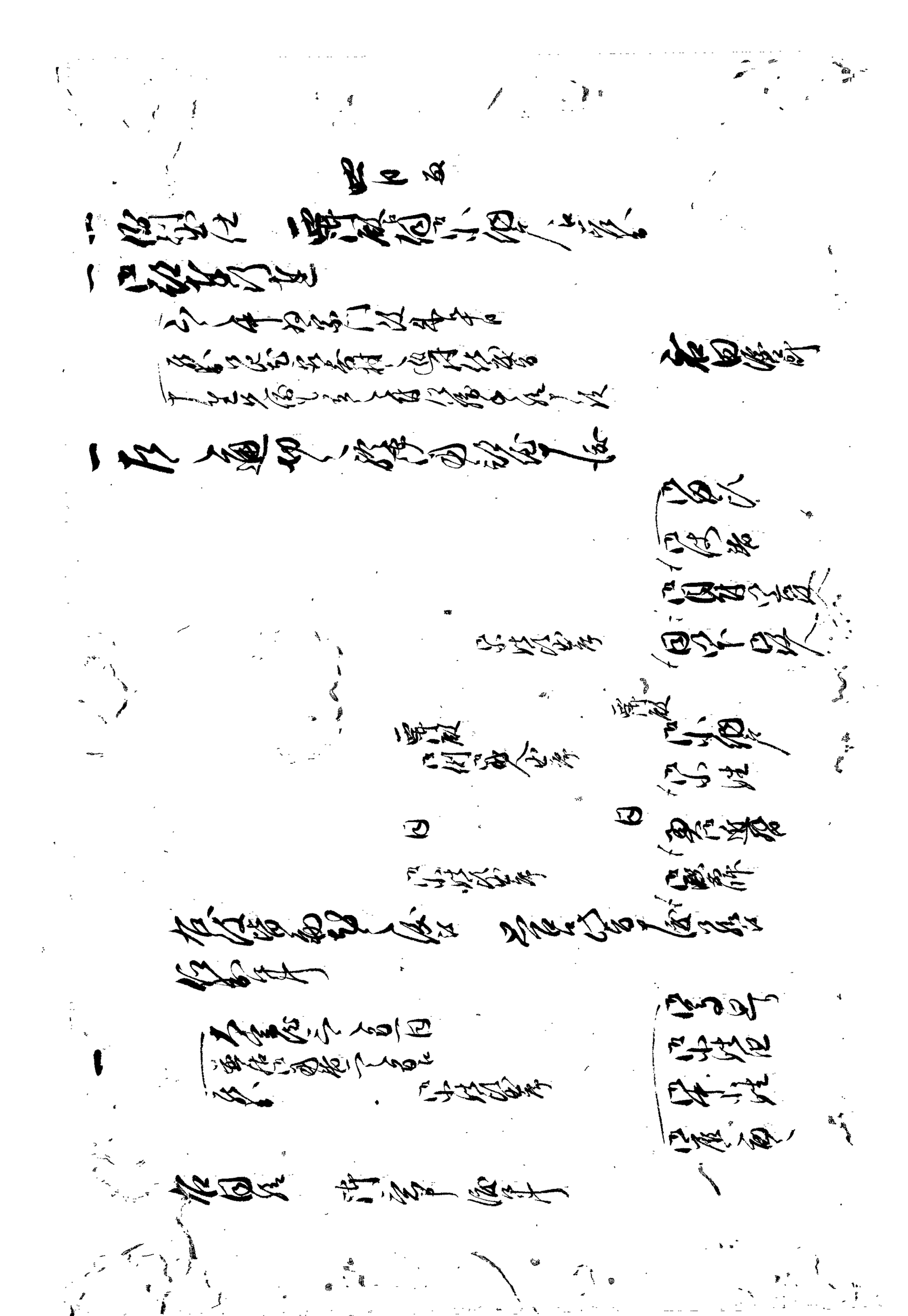
　　御役所ニ付今日相済候

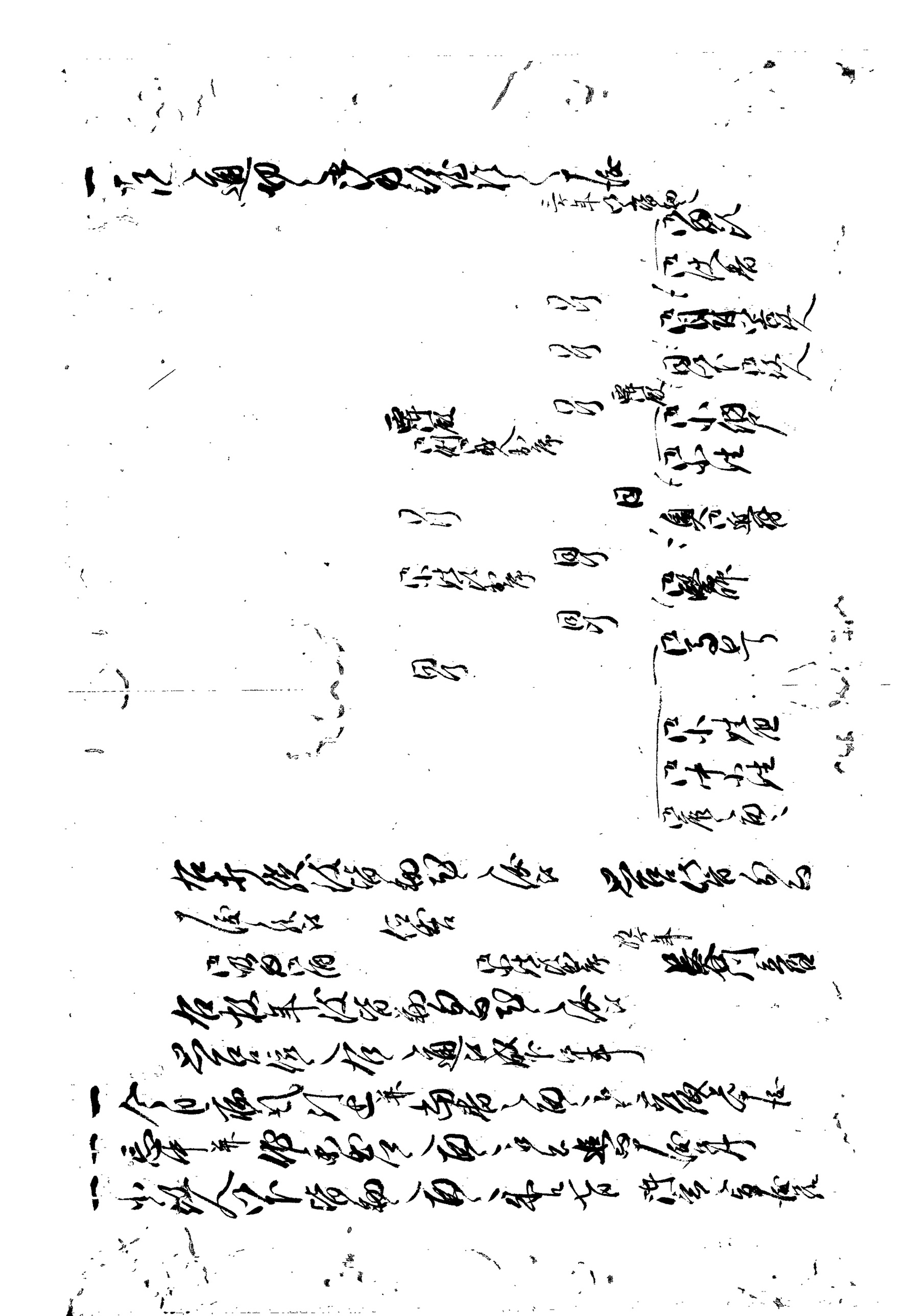
　　　　三日　曇

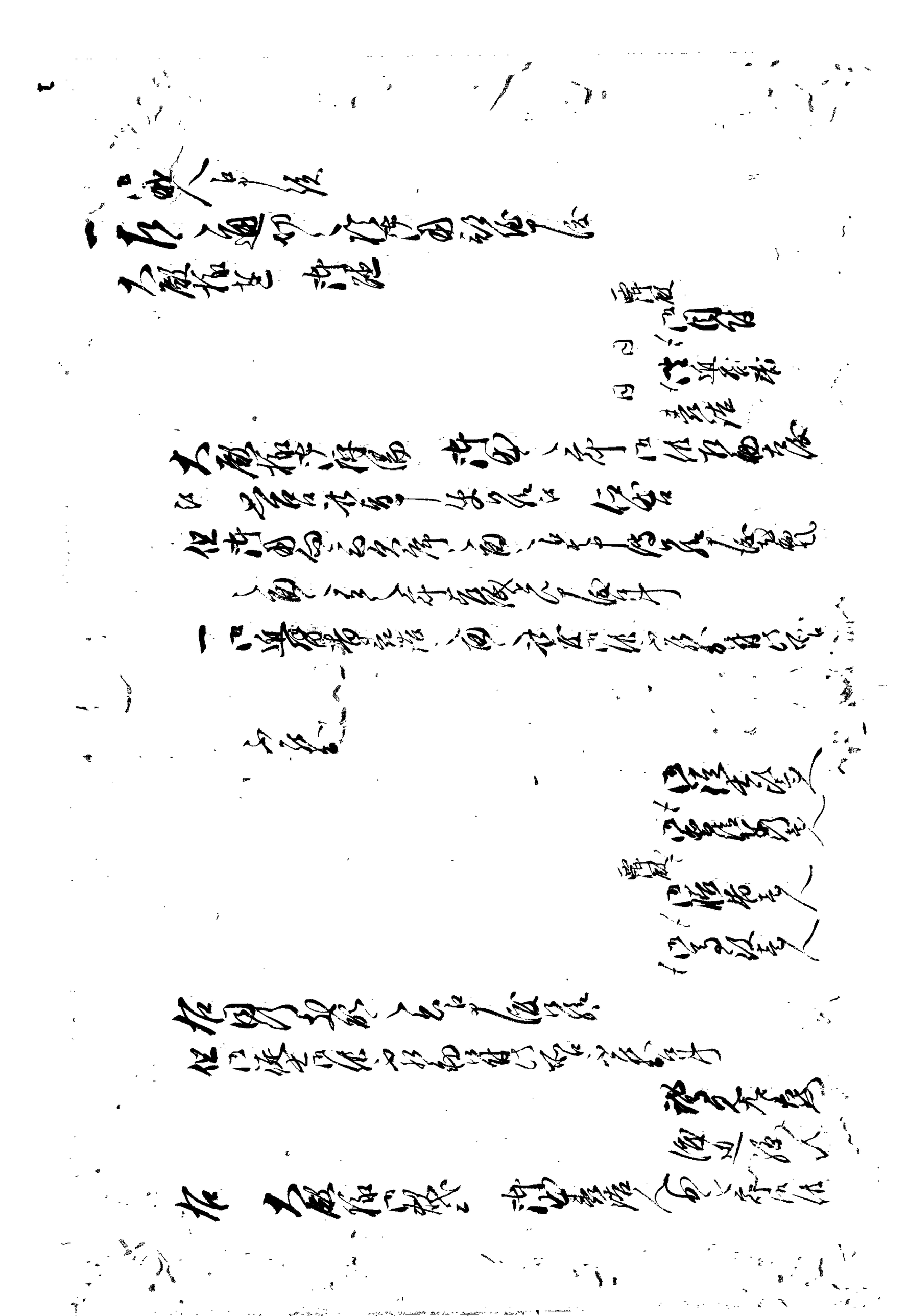
　　　　　　佐藤右京

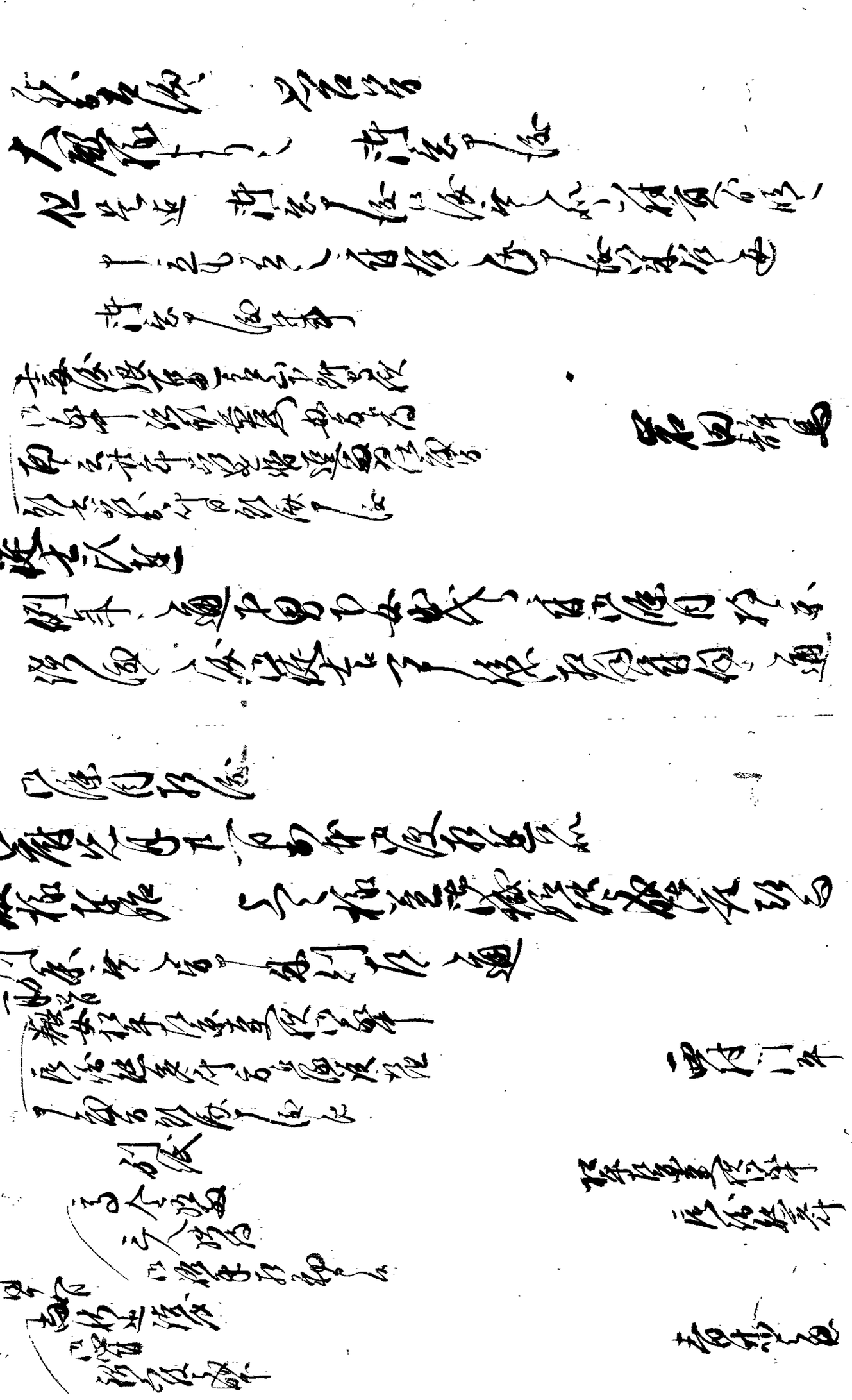


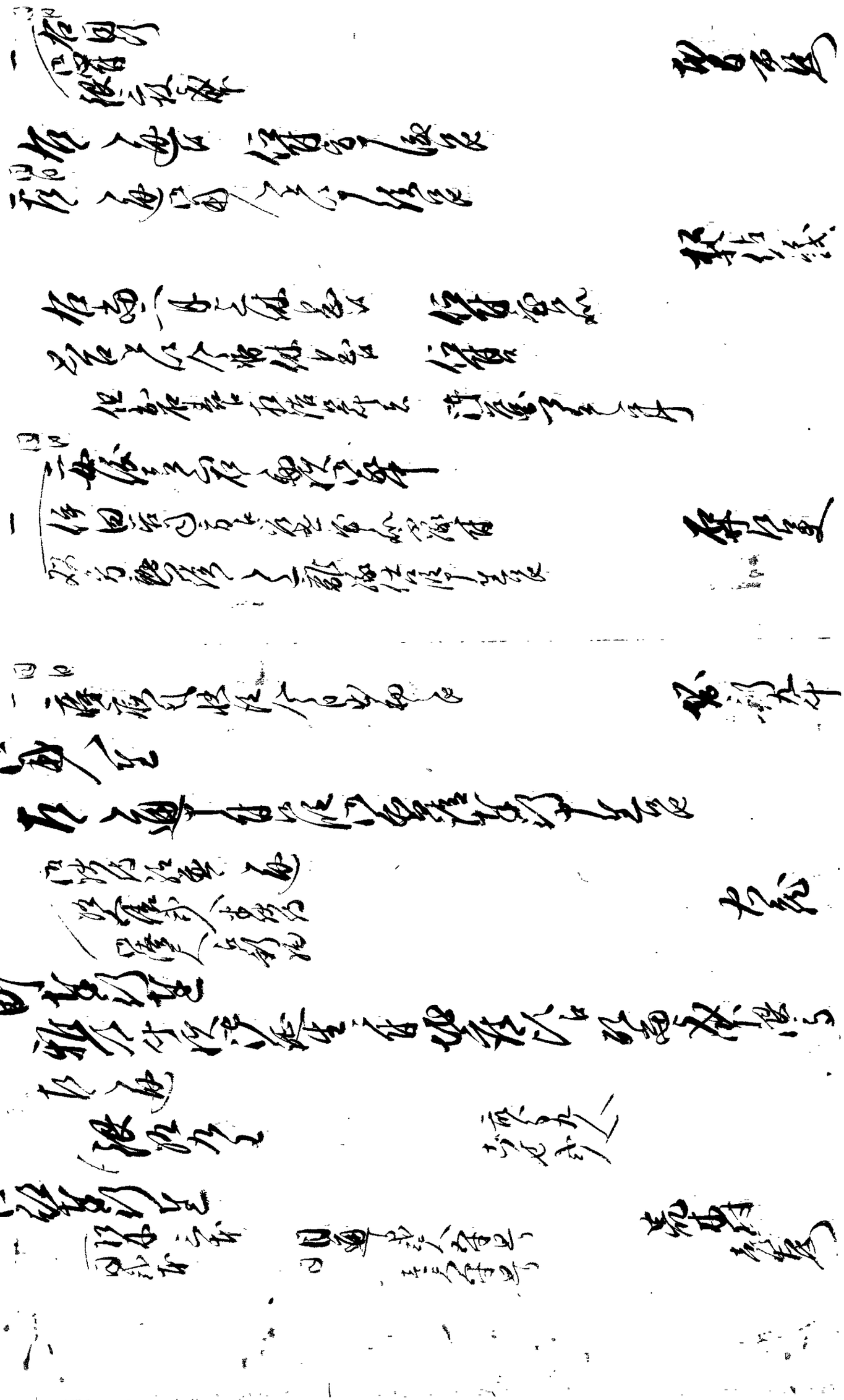












右当暮年貢之差滞り当二月限備候様ニ被仰定
仕候処延滞候ニ付仕合相成候
委細申上候処殊之外御叱ニ付
之儀候

亥二月
相改候

一 右之文段八厘付義ニ付申上候其外
黄文 其余

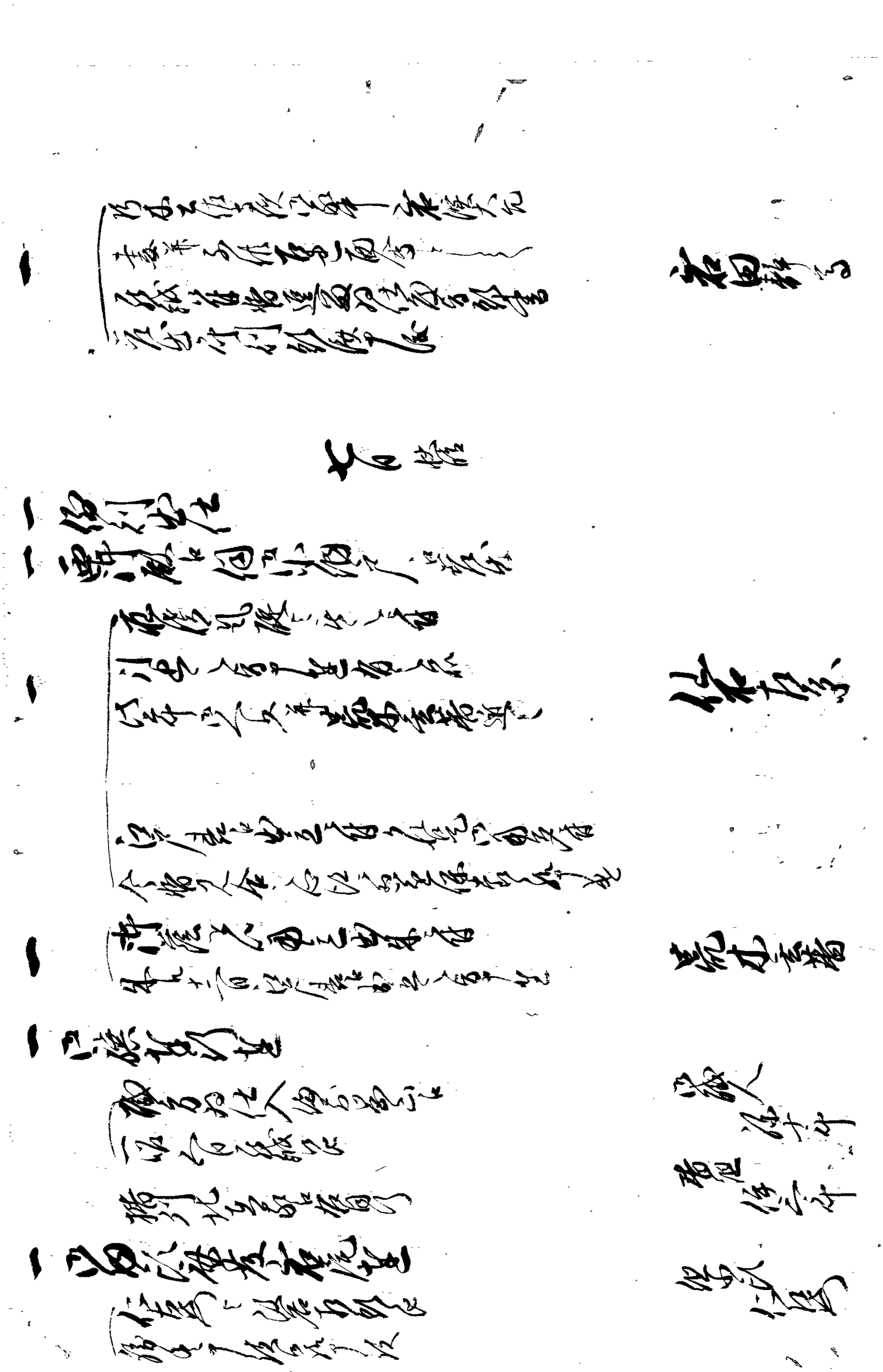
一 休日 雪嵐ニ付小網ノ上差出
一 書状差出候
五日 晴

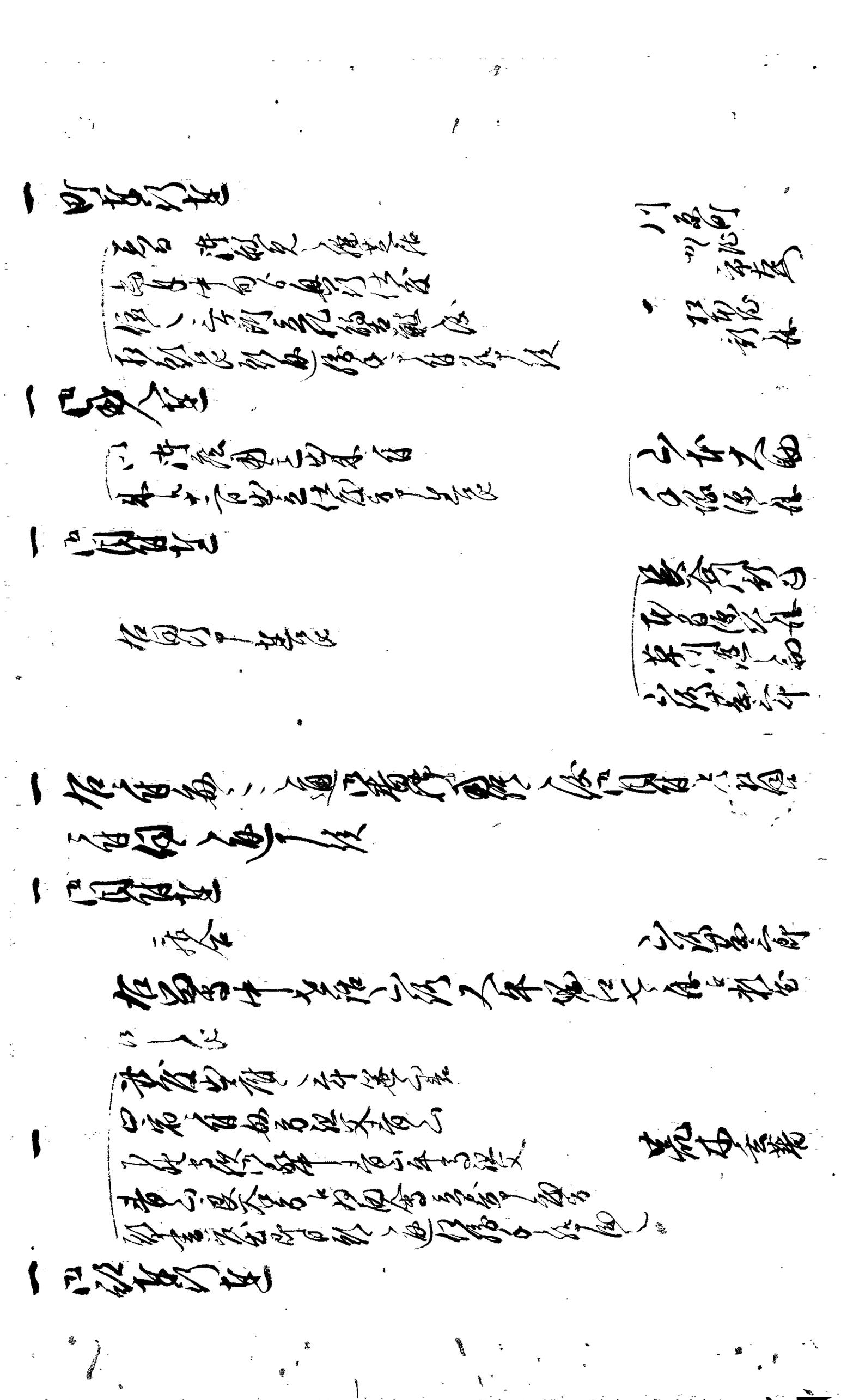
一 休日 雪嵐ニ付小網ノ上差出
一 大風ニ付四ツ時より風強停止差出
許出役 許屋同小網ニ而差出

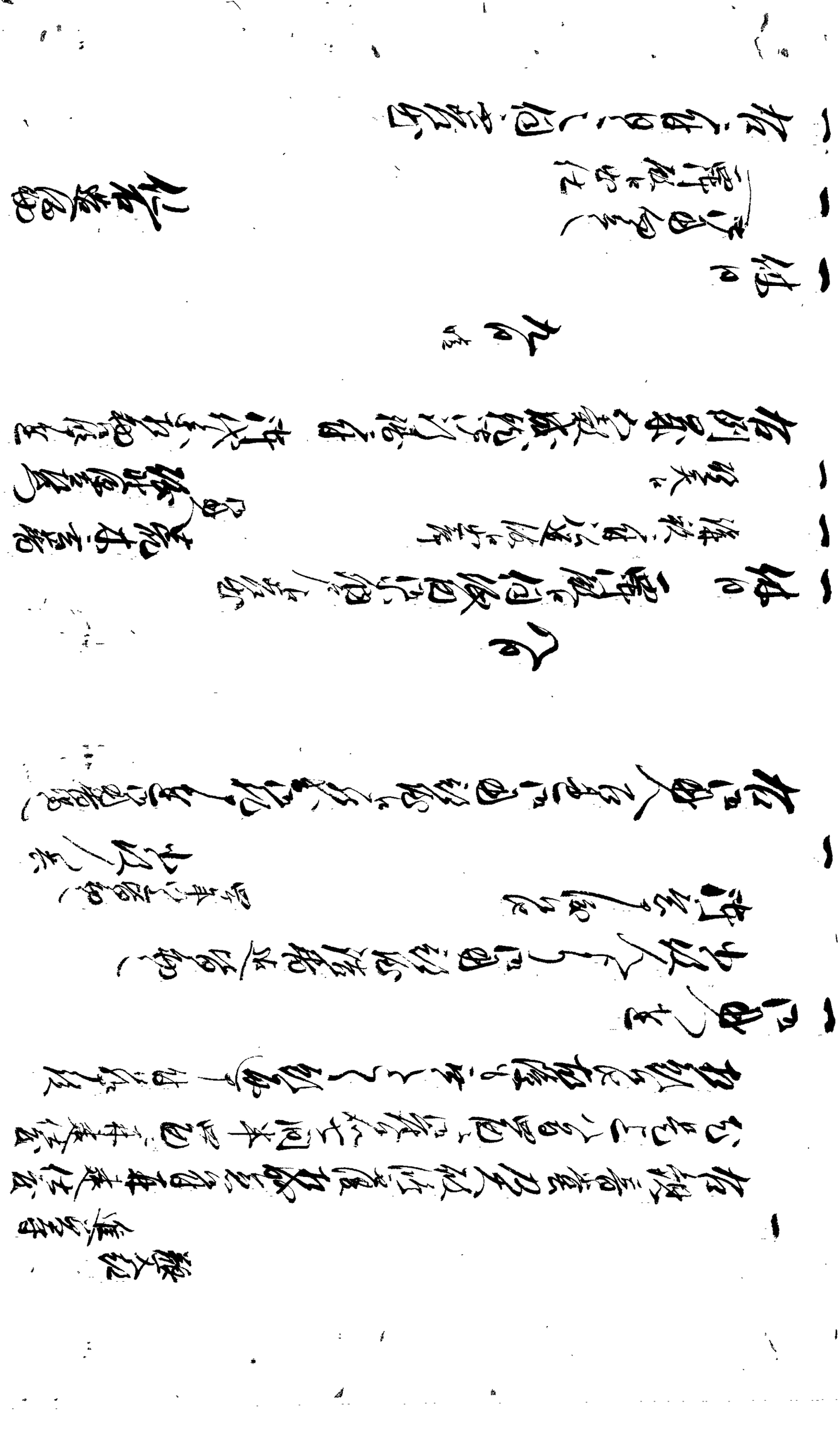
岩田辨蔵

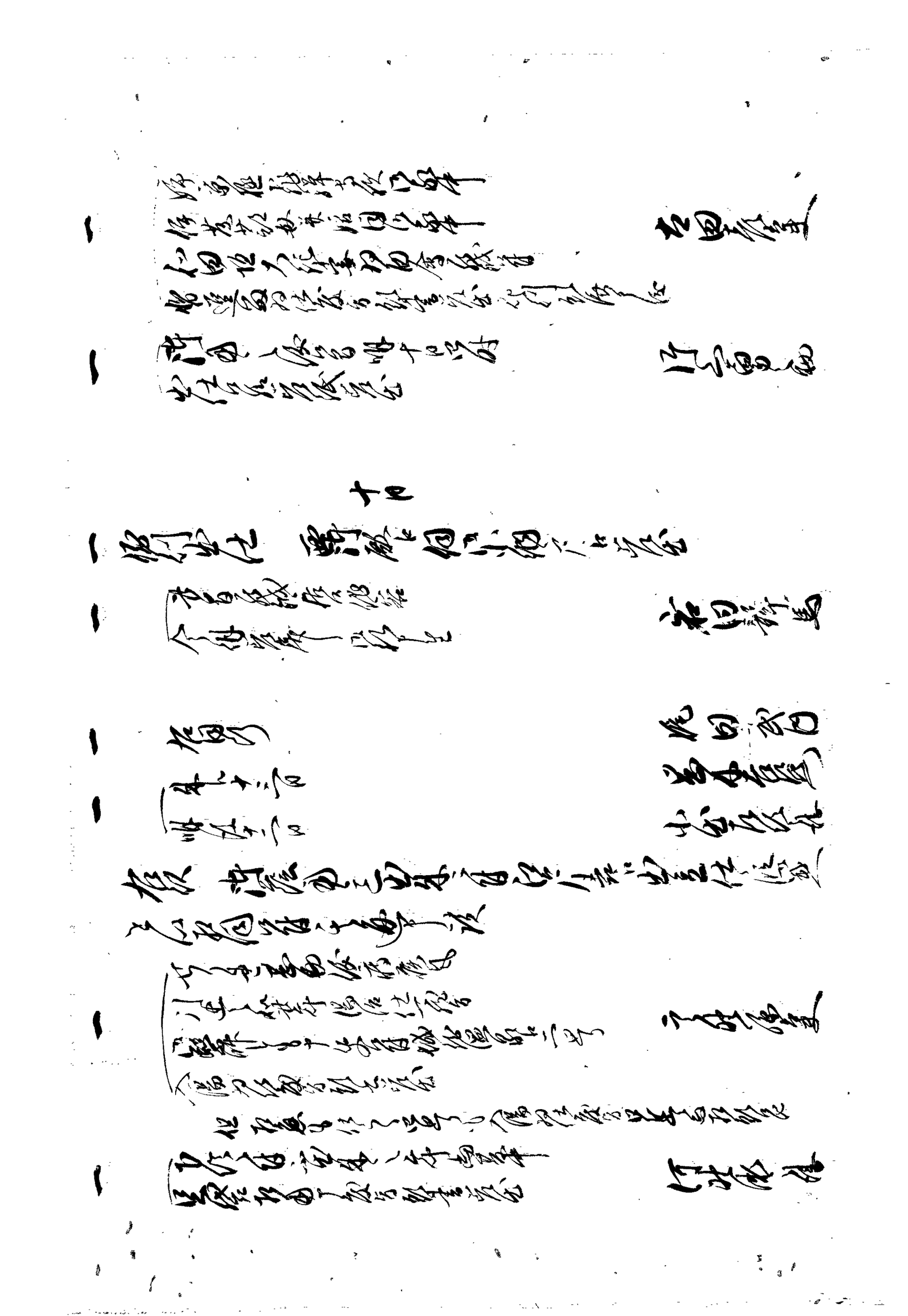
六日 雨

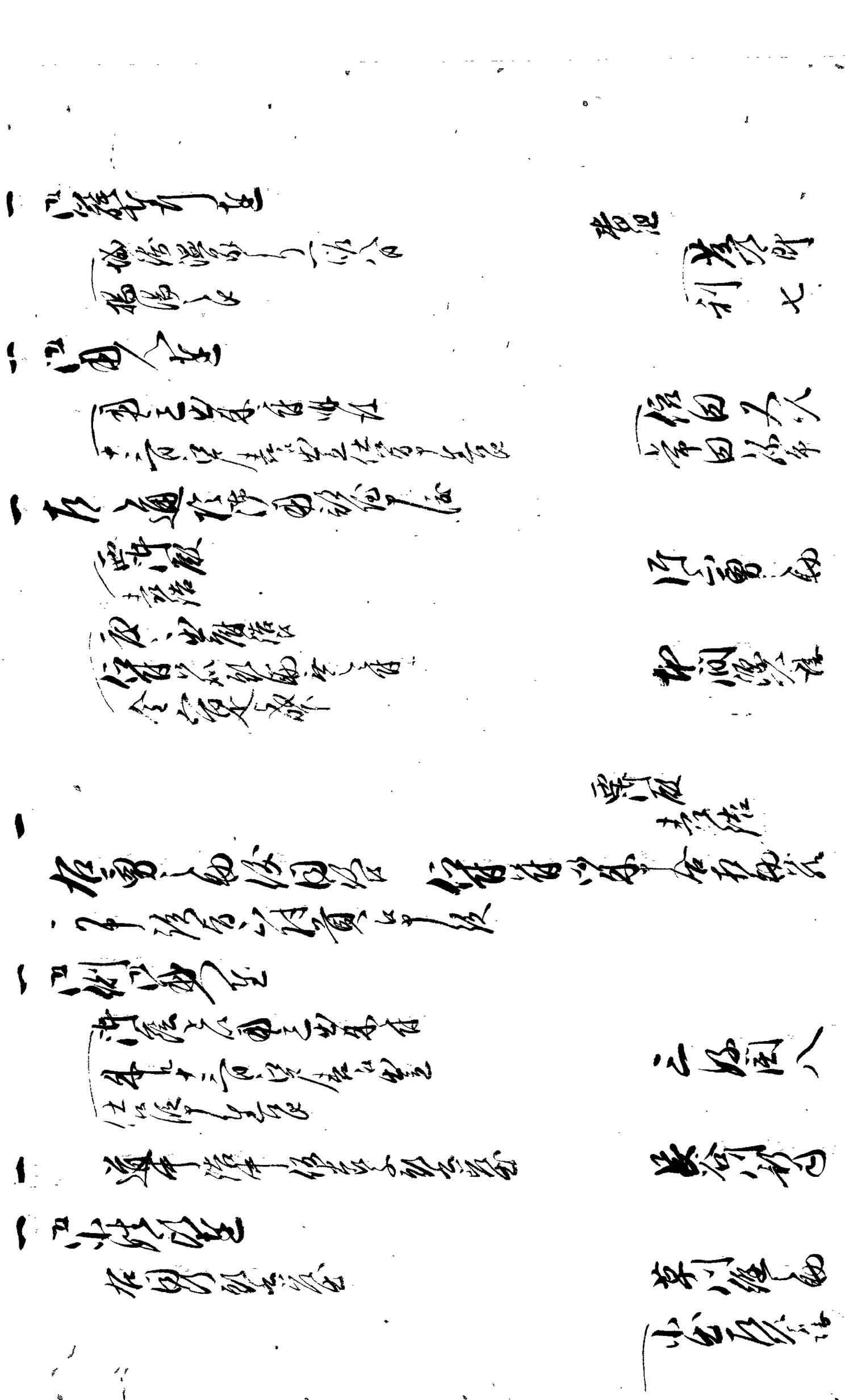
梶田武司











一 従公儀御裁許被成下候ニ付[illegible]

一 五節句如例之
明日氏子総代ニ付出役
右ニ付[illegible]下村
巡村住吉社[illegible]

吉田[illegible]

十一日

一 休日 雨天ニ付小休日ニ而候
一 大殿様[illegible]ニ付 御出遊
御屏風等ニ付小納戸ニ而相済
一 五節句如例之
右ニ付[illegible]
巡村[illegible]

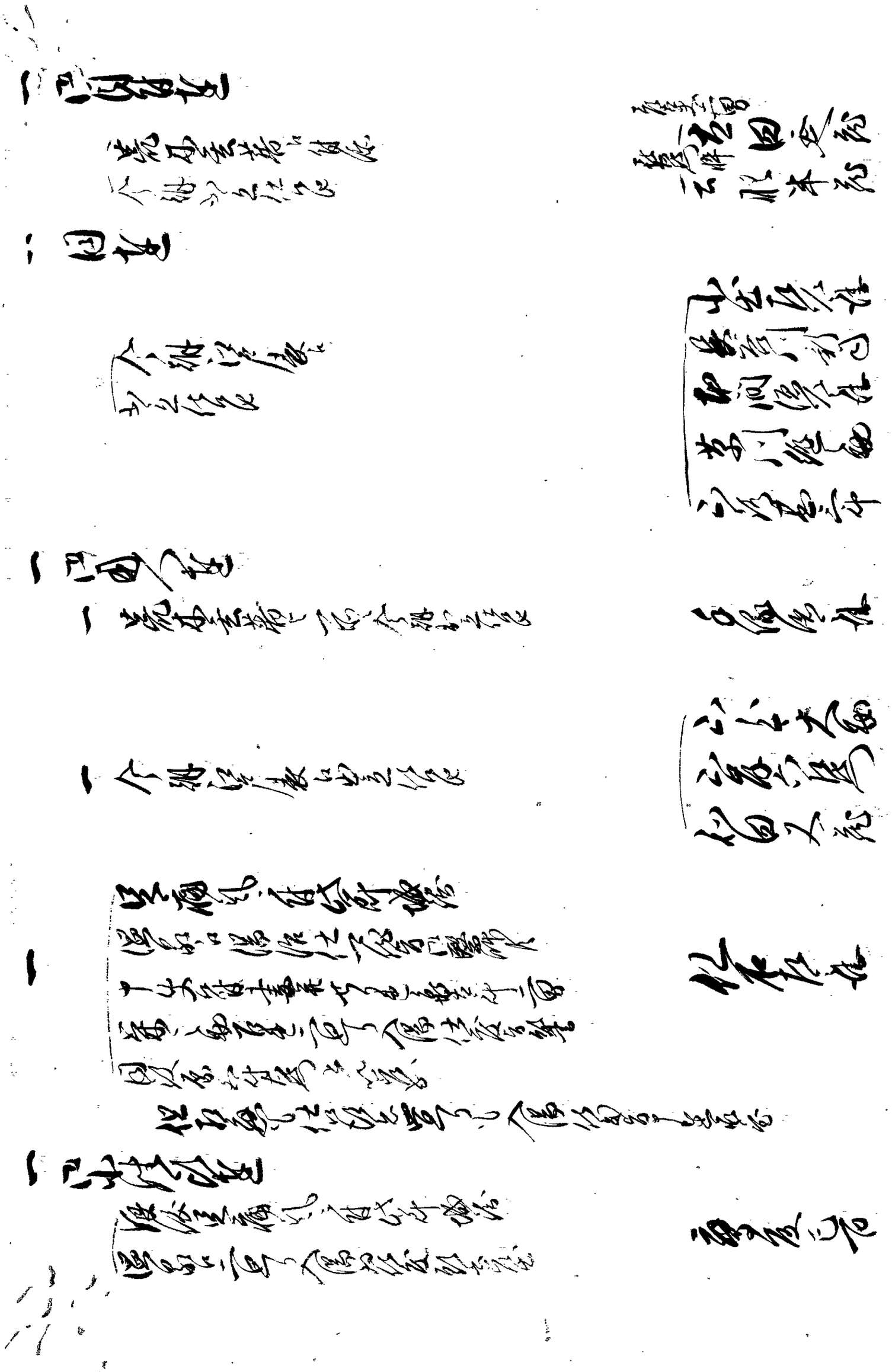
岩田[illegible]

十二日 曇

一 例刻出仕 雨天ニ付小休ニ相済
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
但大殿様[illegible]
一 [illegible]

佐藤左京

荒木玄蕃



但右同断

一 寺社奉行並

右法用ニ付今十一日出立仕萬事寺役之儀

外同寺方ニ相頼申度候

昆雲寺

一 右用向出府ニ付此十三日江戸表ニ出立仕候ニ付

御用務ニ付右之段御届申上候

支配役所

当月分宿

三好閏八

一 右同断御用人 万事御用務ニ付右之段御届申上候

猶又

依田八人

常田清平

一 御勘定奉行並

右当年も奥州巡見御仕入ニ付御年々之通

万事御手当之儀取計申度候

養父郡
村

米蔵

一 右之通ニ付 御用務ニ付御届申上候

精中

大蔵江内

井上源平

一 御勘定奉行並

明日ハ寄合組江宗門改候
承知候
但病気ニ付代勤之儀申遣候得共其節ニ而申候
右田浩作

一 御目付差出
学問中保養之伺
委細当番ニ差出候
草川継助

一 御勘定所差出
当月廿六日当番ニ而右之處
成候ニ付御伝聞伺ニ而申候
寛数

一 御用人差出
右者病気ニ付手形不申遣
三好国八

一 御家老衆差出之筋江御取計江御下知候
但一条者別段ニ付差出候
右ハ御役筋之儀ニ付尚御当番ニ而申候

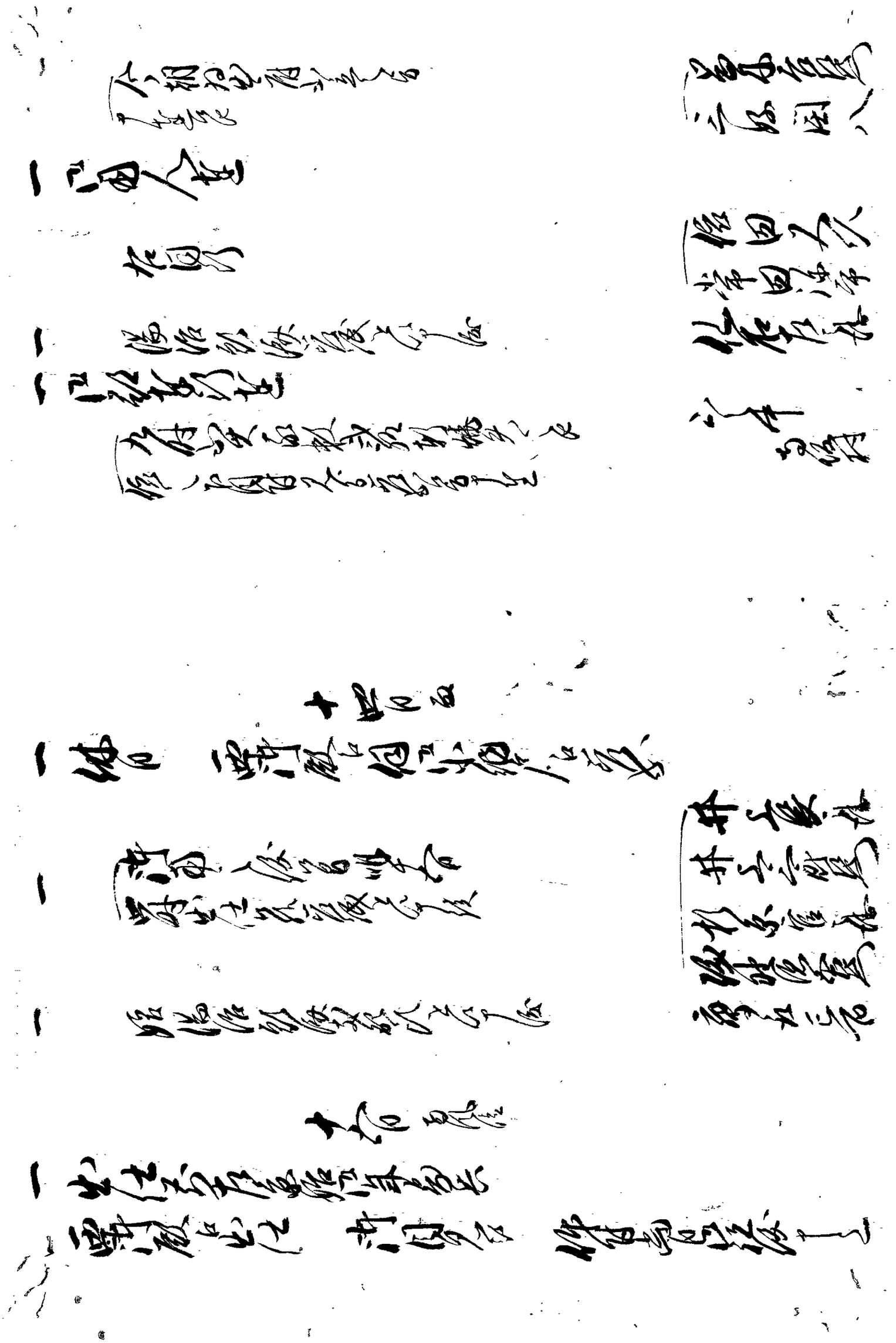
一 但右者去ル二月組頭衆江差出候義ニ付
且又草川継助三好国八組之者差出候

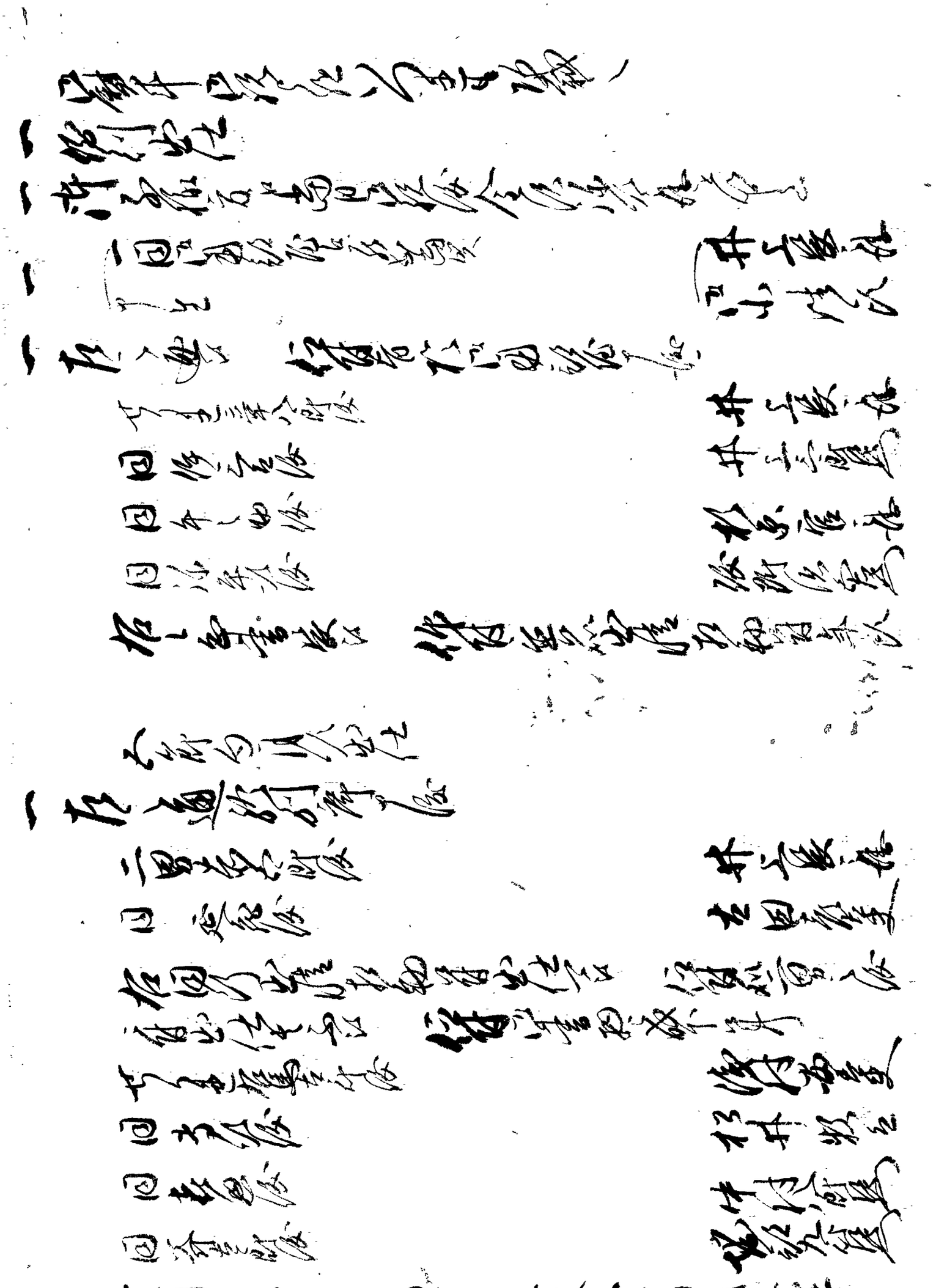
一 御勘定奉行差出
組之者共八人組頭衆江差出候

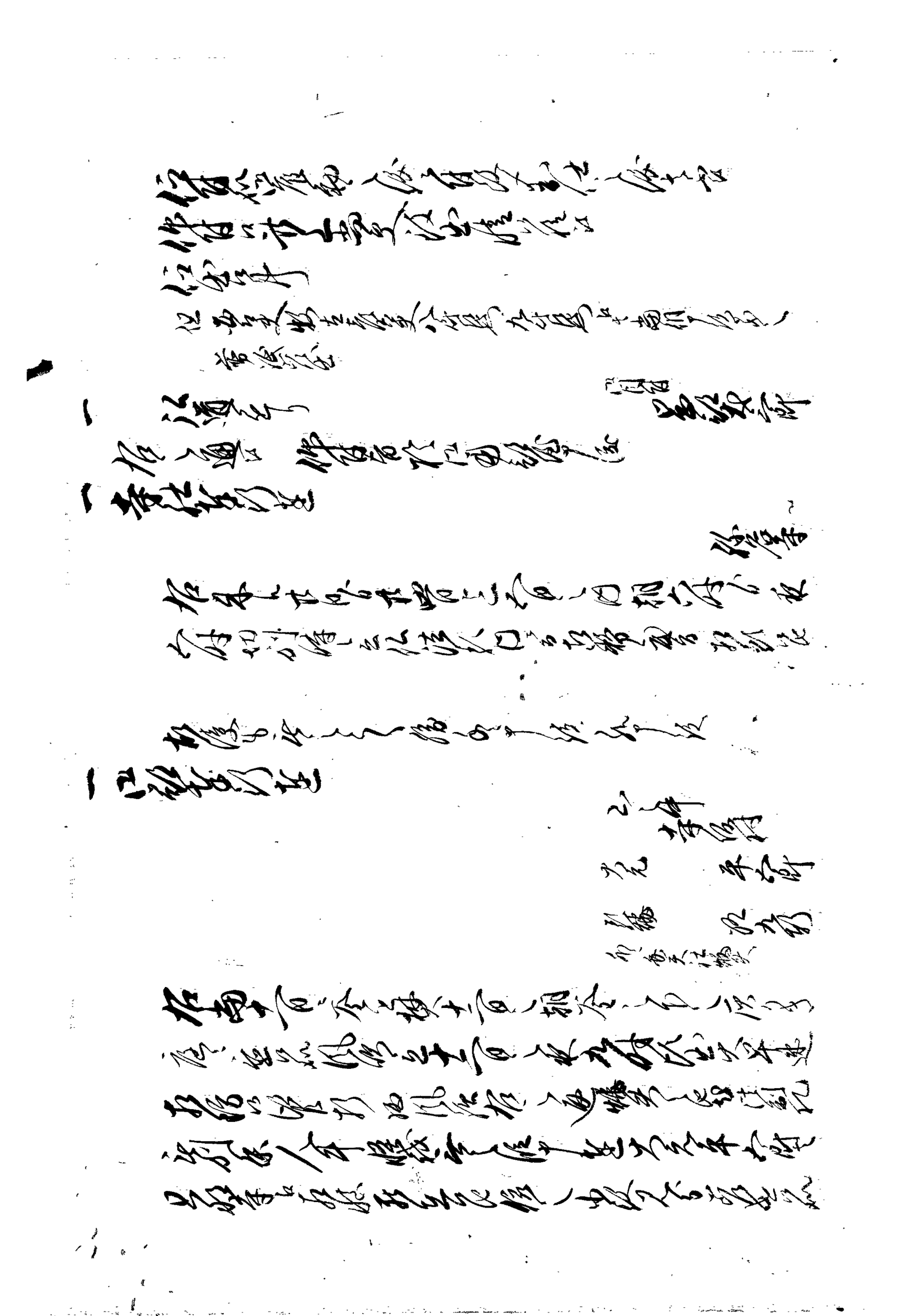
一 休日 御用番ニ付御小組頭江差出

一 御目付差出

十三日 雨







一 中半之通取違ニ而候得共無之候
　明日城請参候ハヽ得取扱候ニ付
　右之通候得共
仙右衛門

一 小性衆様
　堀殿右衛門中共之候
喜右衛門

一 御用様
　廿一日不見物右衛門
門佐藤吉

一 組頭様
　明後十六日御出文政
　右之通被成候故
　取扱候様大聖寺御用場ニ被仰付候
酒井兵吉

一 御入様
　来ル十八日御出之程以之候
　右之通可被下候
[illegible]

一 右通町御役元役通御用場ニ被申候
　右之間御申越候
　右之通御書付
吞牛本好
橋作兵衛

一 町年寄衆

右者新御作作頭出入御候ニ文化七午年京紙
但右書付ハ御書面御通ニ而取扱候様可被仰付候
川原町
作作
兵助

引当夜日々ニ出し相歎尚々入念も無油断令申し
御仕候夜相勤無物候も可申兄我も可申候
引取り申夜相勤候も[illegible]致ミ方申付
以之外ニ候

一 江戸表ゟ御返答之儀口上書[illegible]ニ付 [illegible]
公道殿ゟ[illegible]
留守[illegible]

一 右衆之什條公道殿ゟ申来ニ付 仍[illegible]
於御用[illegible]

一 右衆之[illegible]ニ付 [illegible]
公道殿ゟ
[illegible]
[illegible]

一 右衆之所ニ付 但[illegible] 并 公道殿[illegible]
ニ付 但[illegible]ニ付[illegible]

一 御頼[illegible]
右[illegible]
[illegible]
高[illegible]

一 休日 [illegible]
十六日 [illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

當時忘レ置候物有之取ニ参り候ニ付荒和村役人共

高倉町

西村 覚

一 千鳥之波之図 壱人

荒和村役人共相合

但右之者当忘心得違ニ去ル正月村方ニ而村役人相合

村役人共

右之趣[illegible]御届申上候

子二月

一 右今般浅草寺地借候ニ付今日御届[illegible]

吉田[illegible]

沢屋[illegible]

一 當二日町御奉行榊原主計頭殿江御届申上候

右之御届書相添[illegible]御書付壱通

御役所江[illegible]寺社御奉行[illegible]

御勘定奉行石川主殿頭殿江[illegible]

右之趣申上候并御書付右之通御座候

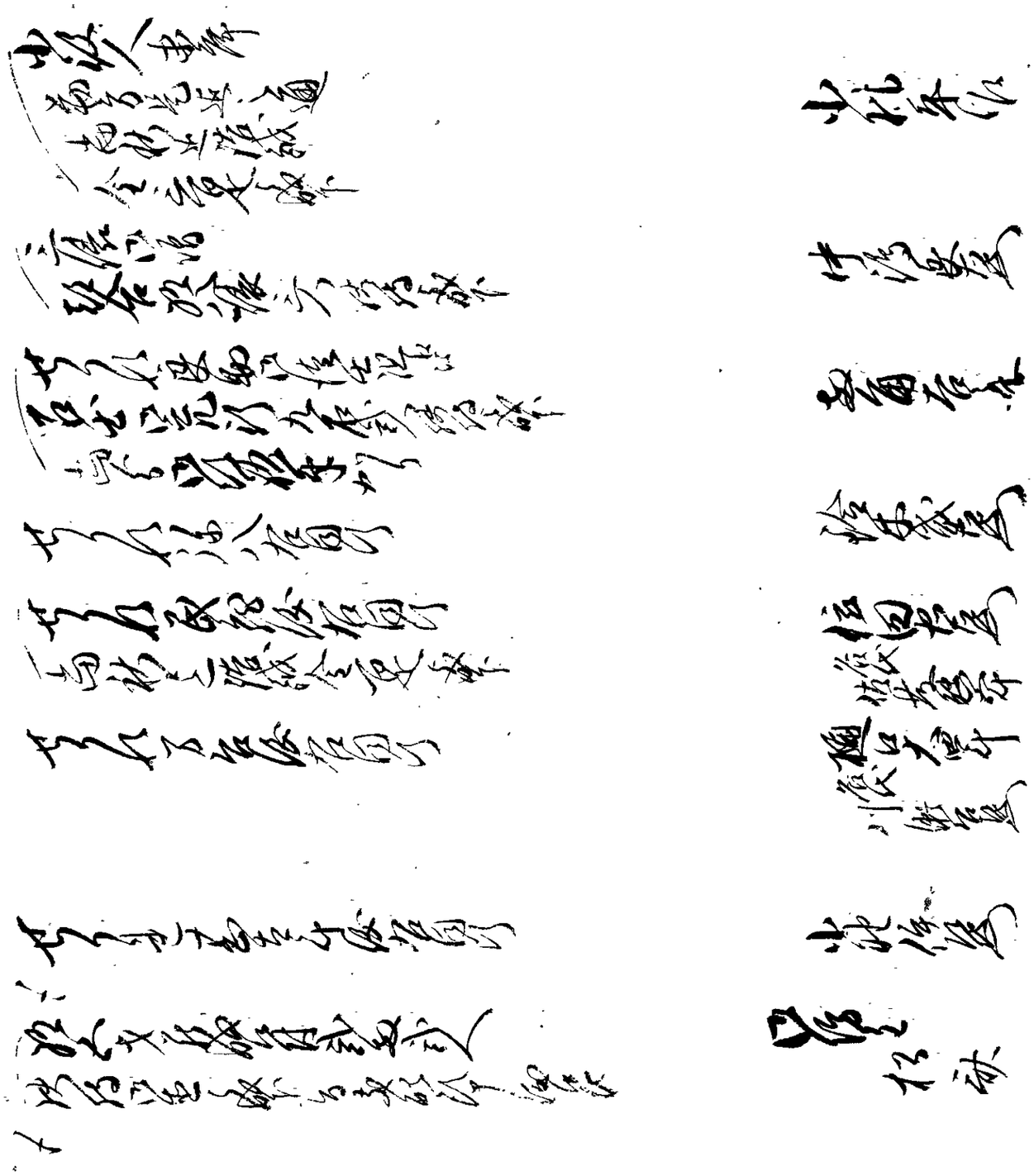
浅草[illegible]

石川市兵衛 当辰四十七歳

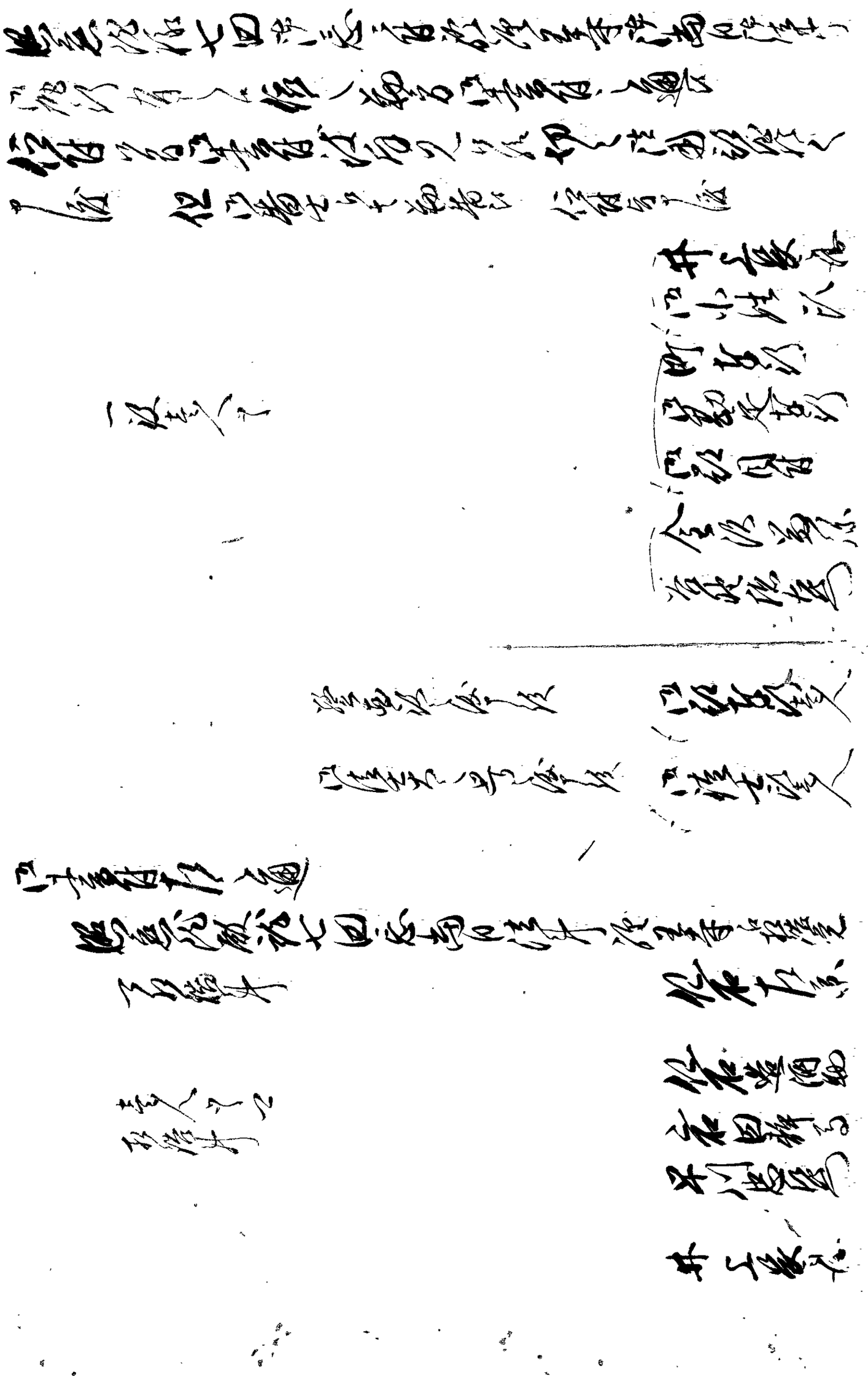
同 人妻 とや 同歳七十七

同 人娘 きね 同[illegible]

同 人[illegible] わ[illegible] 同[illegible]



[illegible]



壱人ニ而取締役

壱人ニ而取締役

壱人ニ而取締役

壱人ニ而取締役
八ヶ組平附役

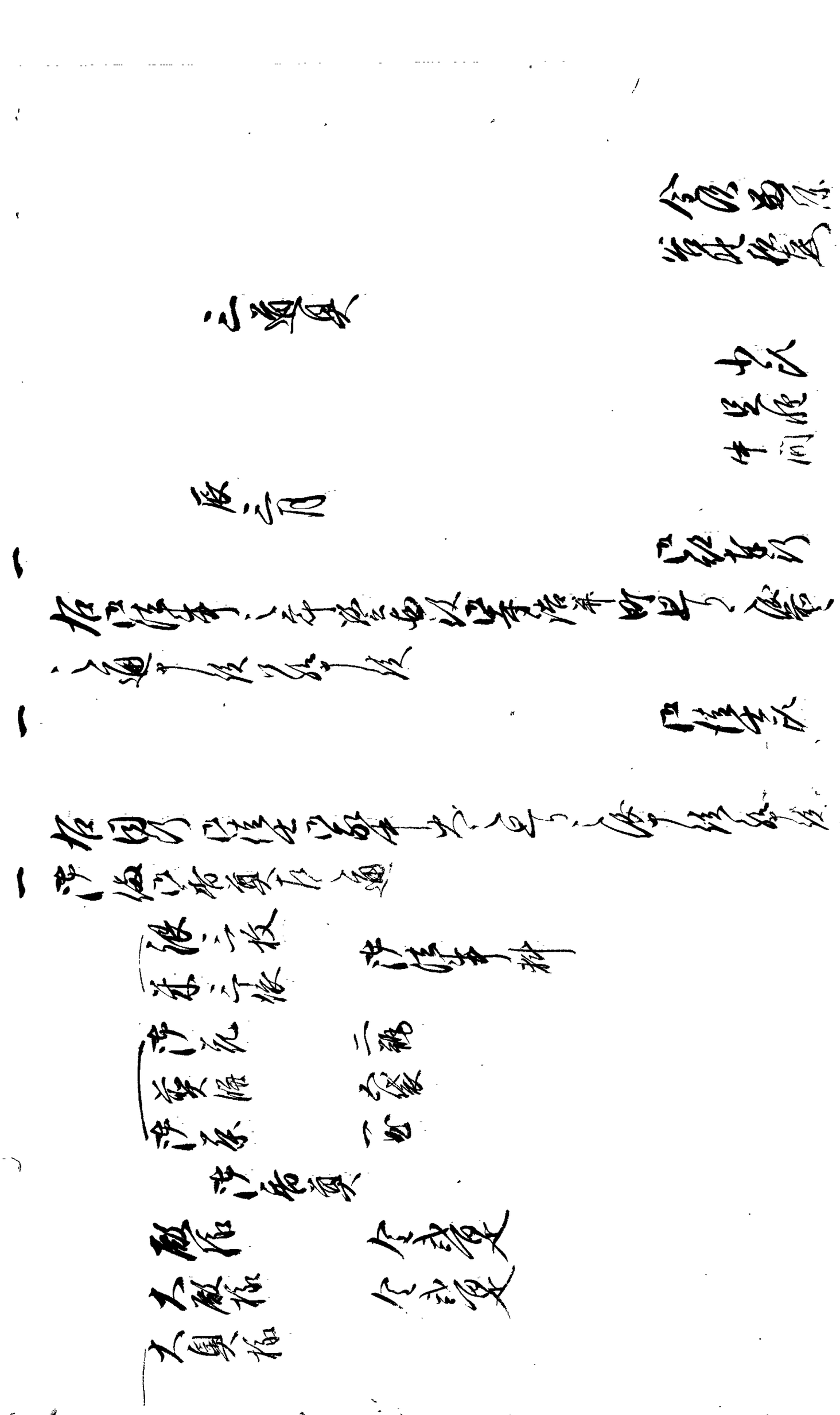
壱人ニ而取締並ニ肝煎
並頭平附役

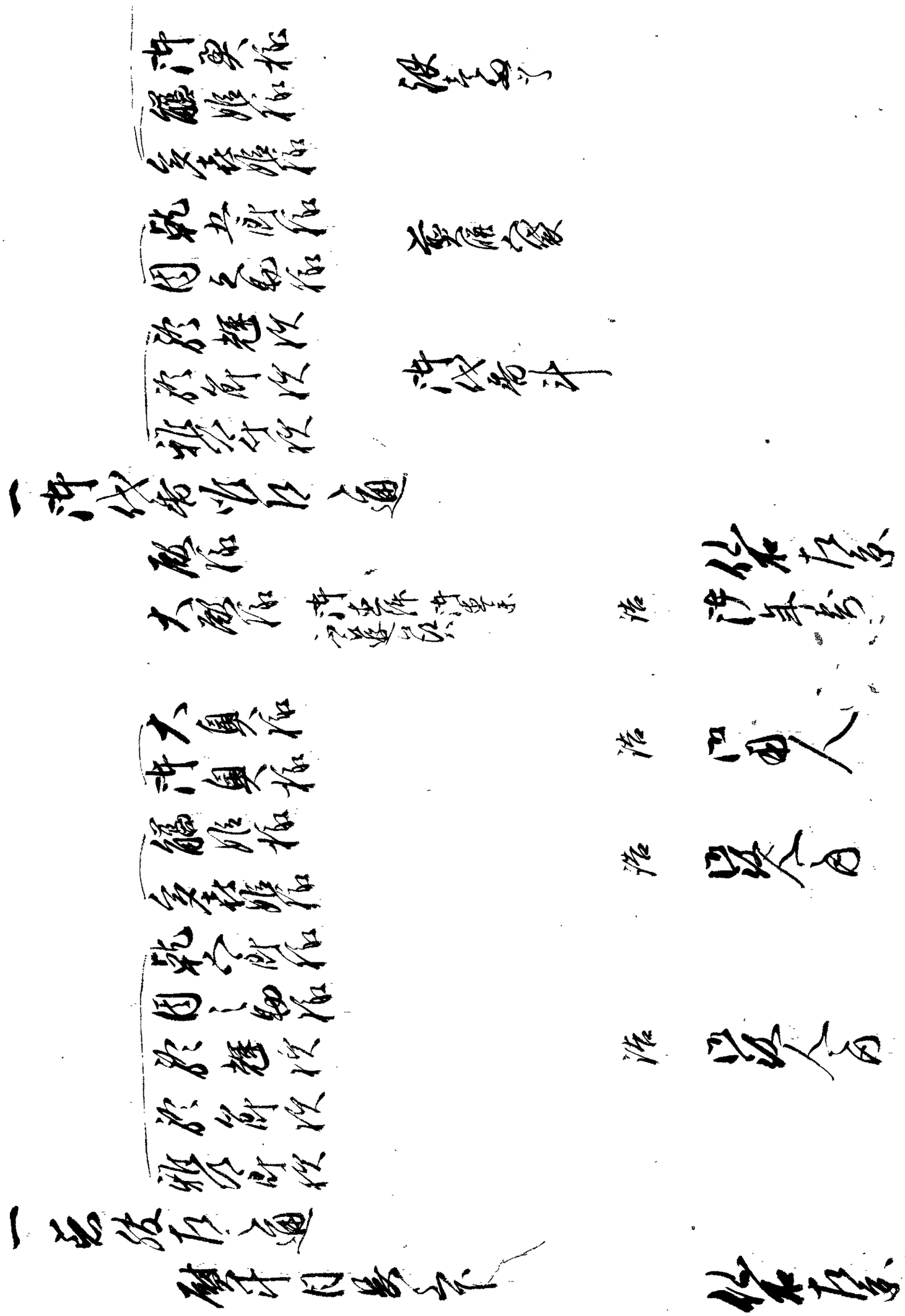
辰三月

野原沢改役七田志南日清斗御取調候

取締役衆へ

金沢修作
今村 貢
深沢伝蔵
原 六左衛門
松本 操
河村右平
鈴木伝之丞
吉田忠作
本目小兵衛
植村十兵衛
新井文兵衛
渡辺勘兵衛
吉田友之丞
小林市兵衛
川口長兵衛





一 献上目六　　御老中江
　綾羽小袖　　御目付江
　緋紗小袖　　御目付衆
　花色綾　　縞子等

一 右ハ御献上ニ付御目付江之献上

　以上

一 御法事料御目録寺社奉行より被成御渡候ニ付
　御請申上候ニ付相済申候

一 法会之節御目録御勤ニ付寺社奉行より被成御渡候ニ付
　此く御法会相勤申候

一 御香奠弐拾枚御目付より被成御渡候ニ付受取申候

一 右之通御目付江相渡
　申候
　外ニ廿日
照光院殿七回忌御法事ニ付増上寺ニ而御法事
御施行有之候ニ付御入被成候
中務殿江

　三月十七日　　佐藤進
　御留守中
何も御座候間下々迄申付之

一 右之町奉行ニ取締相済申候　書付
取候間御入用之事茂相聞候様可致候

一 米ニ付而者通口等ニ而被仰付候ニ付勘定
奉行ニ相勤

箕輪　家　　　　　　白旧
　　　　　　　　　　仙石左京
　　　　　　　　　　同年寄共

一 右同断
大殿様ニ而茂其筋之者同人ニ相勤

御沙汰　御返答　　　白旧
　　　　　　　　　　仙石左京
　　　　　　　　　　同年寄共

一 右之通町並ニ而申候ニ付[illegible]候
但常盤七屋
下々御献通銀札切手並出帳元ニ而相交候
無用之者所々ニ為致候上申出候得共心得違ニ而無之候

百之者ハ相渡申候旨同人ニ而[illegible]井[illegible]
條被申付候切手之通人数七ツ三ツ之切手
並出候ニ渡シ相文献通候而己全体だけ通
小切手並出候旨之切手並渡辺ニ相交
了簡通用候様仕候儀者[illegible]
相紀之上急度可申付事

右之之　六月　四日

一 右之趣奉行並
委細之儀者仕付相極候
御判[illegible]仕候相勤候
[illegible]中付[illegible]中候

雅之丞
名代
米之丞

一 同十六日 晴

佐久間要人

右者九月十三日ゟ出府被仰付 井村四郎右衛門 下着之上

又今日ゟ御同役之之御手伝被仰付候旨 御申渡し

一 本社参詣之

来ル廿日

照高院様御法事ニ付御拝借書付 御渡し

被仰付

大殿様御参詣 御延引

十八日 雨

一 休日 雨天ニ付 小網町へ御出

十九日 晴

一 休日 雨天ニ付 小網町へ御出

一 御勘定所ゟ御用之儀有之 御出

岩田（?）新三郎

一 御組頭衆 御借用之旨 申来ル

松本（?）遠江守

一 御組頭衆 御対談之

一 咄（?）相済候上 大殿様ヘ御逢之上 相成（?）

御帰之節 [illegible] 御同役之中 御出

保坂村 山口（?）

一 右者 [illegible] 御用之義 申来ル

当年分之 御台所 御入用 守之御取調 可遣候

覚り記

大日堂　浩光院触下

一 御法事ニ付御内々出仕供部屋代
霊前殿ゟ相応御挨拶御座候ニ付 御目見江 御
但右京始一統下々共右京弁当始ニ付御用弁
相応

一 例刻出仕

一 御玄関前ゟ御法事ニ付御挨拶仕やむをえん

一 大殿様御宿坊法住院ニ付大日寺江

御供揃
但御用番ニ付　御出　御座候
霊前殿ゟ相応挨拶ニ付　御使者ヲ以御口上被仰遣候

一 今日大日寺ゟ報恩院ニ而右之通

鍋平内兵衛下　松本右京
鍋平良右衛門下　岩田静馬
同　須佐信濃
脇坂半兵衛下　増源吾
同　吉田大之丞
同　吉岡長兵衛

御年寄
御用人
寺社奉行
御勘定奉行
御納戸役

以上

然ル処

勝浦西御役所

今泉善孫

岩井張衛

川口長左衛門

一 今日御用状通
御請書 二通
覚書 二袋
御菓 一包

一 大庄屋御用等ニ関ル御尋書通り
御請書上納 〈并ニ御小物成ハ是迄御役所ニ上納致之〉
御役所納上ル処ニ御差上申候 御用状達御取扱

右京始諸役人共迄 御代官取扱候之

御請書上候之右京納 右

御目見之退出有之辨御上納 右

御目見之退出之處ニ上候 御目見之取扱

御重より 御渡之能并ニ右京様御上納ル方

諸事御目出度御座候 御用人始諸役人共承知仕

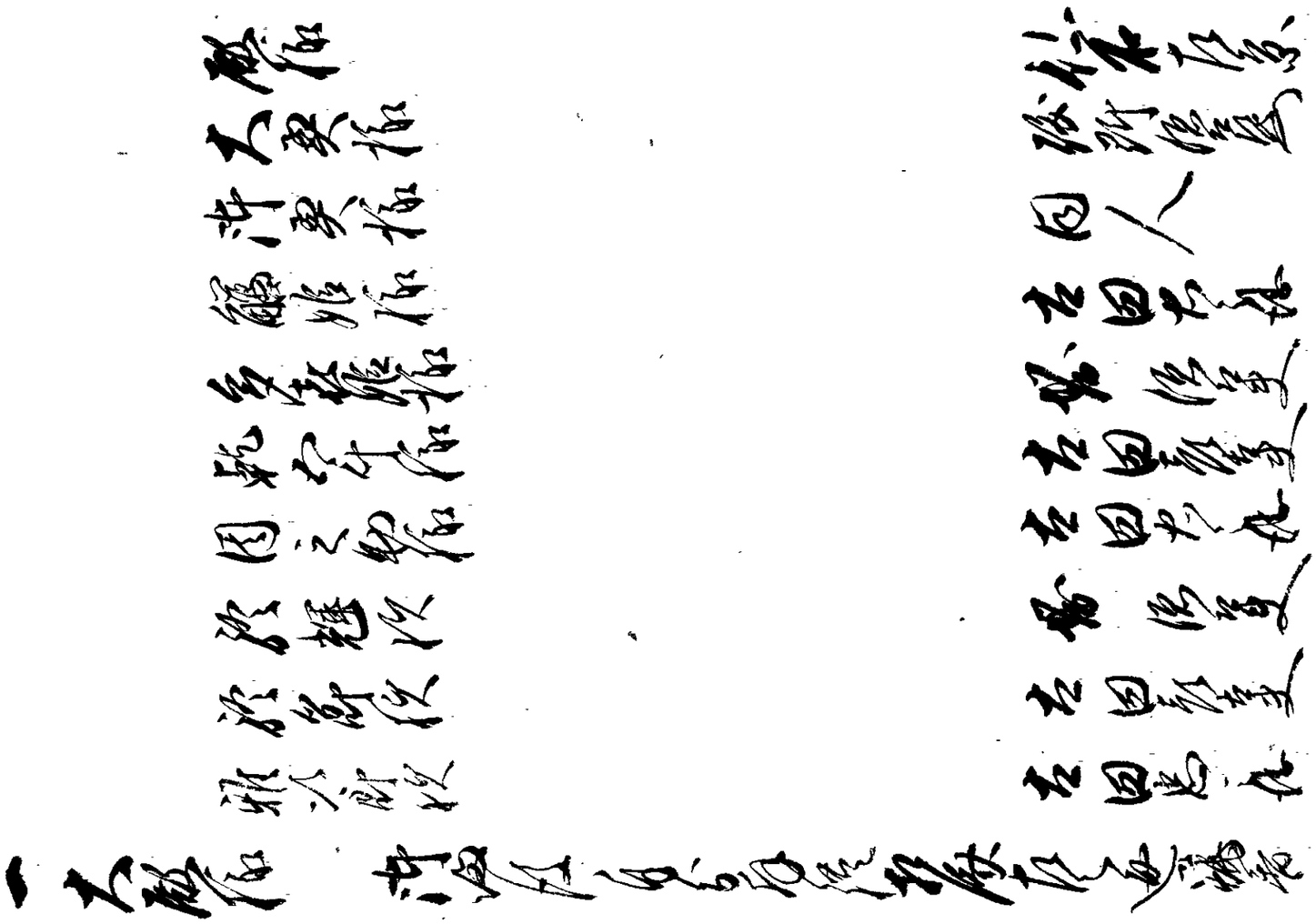
同断ニ而御座候

但以前上納御座候以後ハ御返上之儀ハ一庄屋御役所ニ差出申候

一 大庄屋御請書ニ付菓子等御差出可申候

一 大庄屋 御目見取扱候之右通

御代官取扱ル



亀井殿御病気之旨申来ニ付見廻遣し

一 江戸表ゟ飛脚着

江府本中務殿ゟ御状相届申候

去ル十一日出也

一 江府本殿御殿并何御機嫌

一 黒沢殿ゟ御状到来小判之事申来

一 御用之儀ニ付出府之事付被仰付候

一 江戸表ゟ飛脚着

御方御仕入銀之内

一 御役所送届之事

蔵人

伴仲

松本主水

長井式部
三人兄弟

東叶寺

右之者御役人共中ニ而相改申候

山手廻村

一 休日

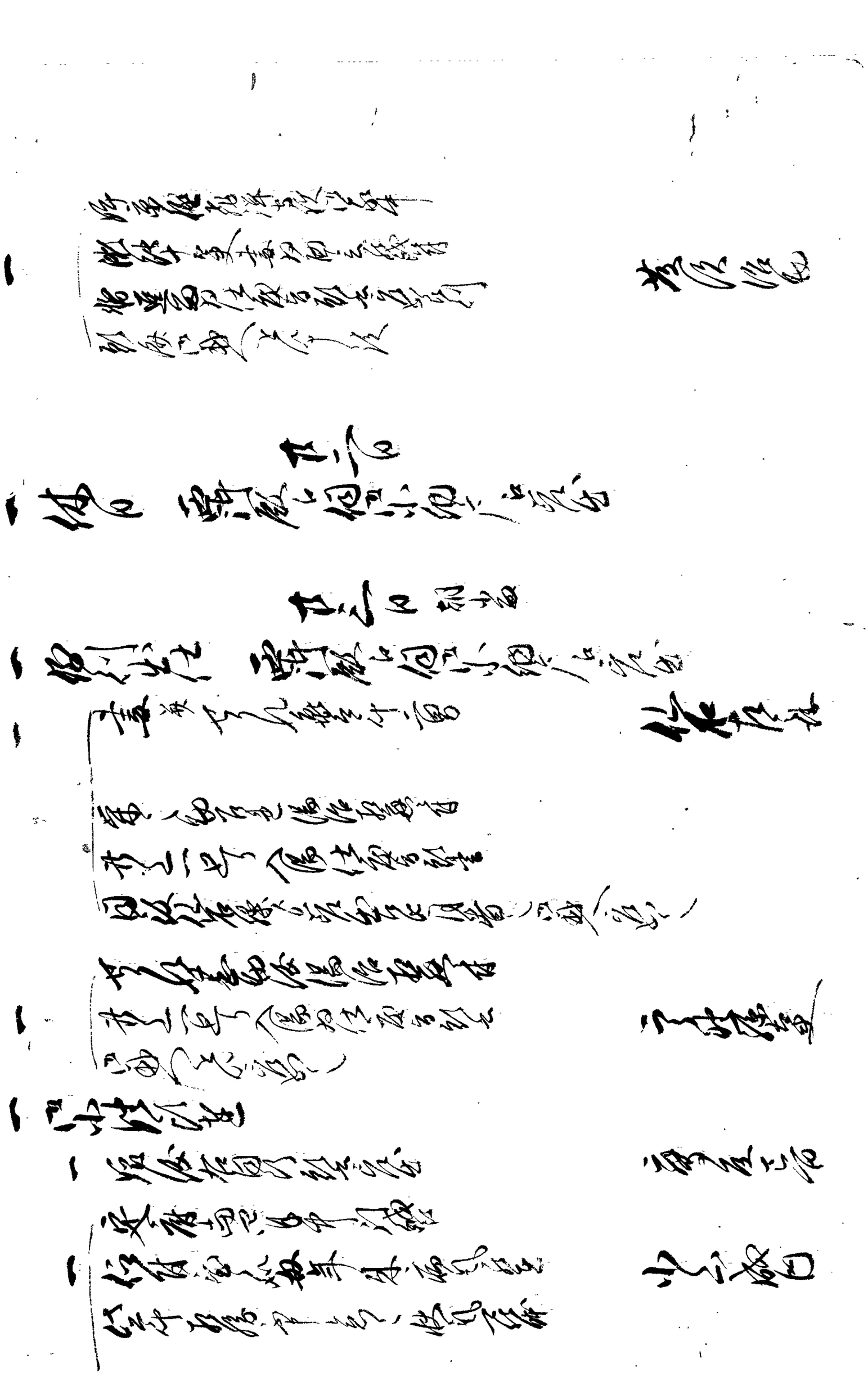
御用向有之

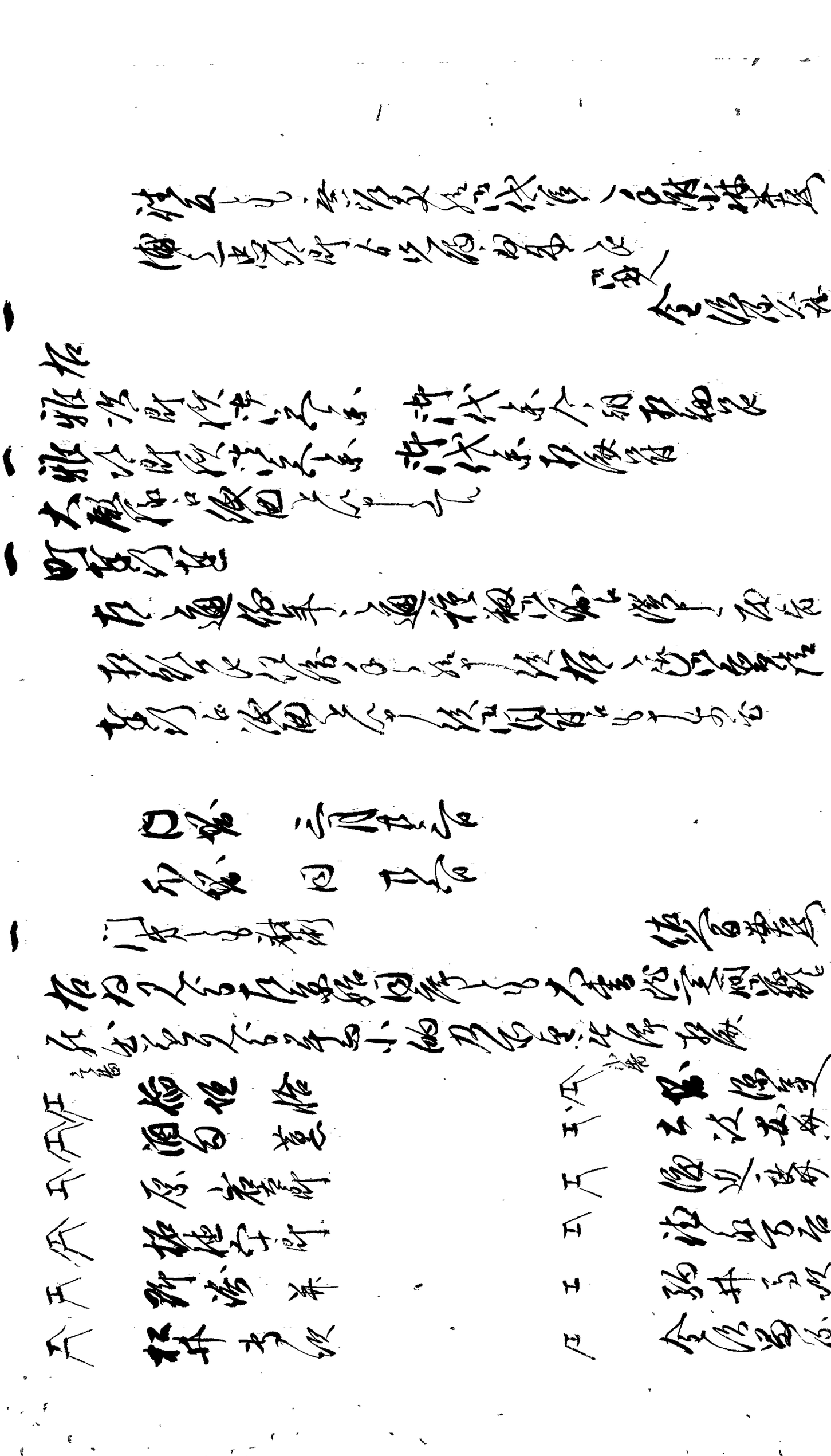
黒沢殿ゟ出仕被仰付

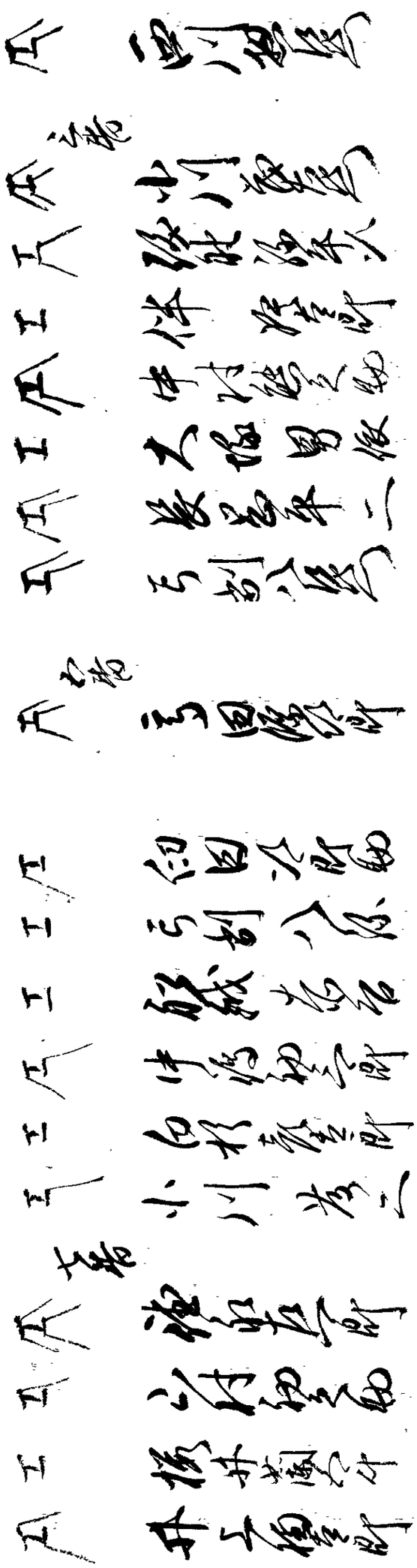
役所江罷出候

廿日

仁右衛門







[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一　右同断　　　　御使番衆

一　右大書院二之間ニ而一同並居相詰罷在候ニ付為御挨拶
御目見人数一同御目見相済候　　　忠右衛門共

一　右当年四月中定府被仰付候
付候ニ付為御礼京都表ニ罷越候段被仰遣書付
之儀ニ付大月番頼出之佐渡守殿へ差出之候　　渡辺源八
中候

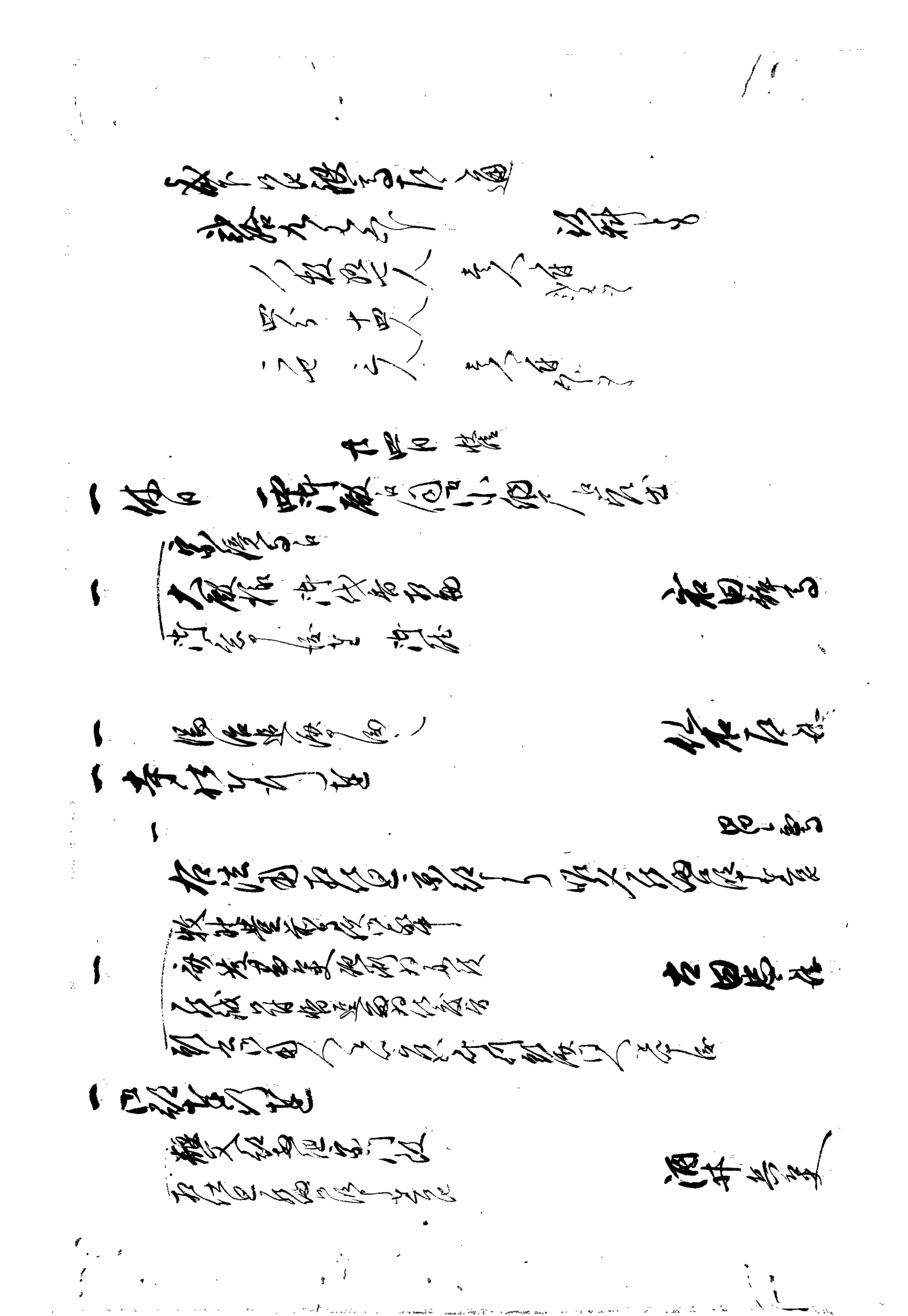
一　若殿様大御手ニ入候事　　　飯田惣兵衛

一　右御台所ニ而御目見之節御差上候ニ付御相伴
若殿様御相伴被成右之通同人へ申達候
一　若殿様
右同断ニ付中達候處被遊候ニ付被成候御祝儀
右之通相済

一　御目見人数
御二之丸番衆
木丸日記
佐倉方被仰付

御番
佐倉
兵頭
宗頼

一　町奉行衆
惣兵衛様七回忌ニ付御祝儀被下候



十五日　快晴

一 休日　雲州殿江伺候、小湖江茂罷出

　此方様御母堂(?)
　御加増御礼申上候

一 被仰付候旨ニ而(?)御礼申上ル　　宇野源吾

一 同日右同断　　斎藤五右衛門

一 　　小泉助四郎

一 右明六日於西御座之間御目見被仰付候
　江戸人之者共御用向相勤候ニ付　　吉田忠之丞

一 雲州殿江参　御礼申上ル

一 江戸表江被遣候

一 奉仕被遣候
　右今般御加増之儀御礼申上候　　岩田源右衛門
　右仕候御役替被仰付候

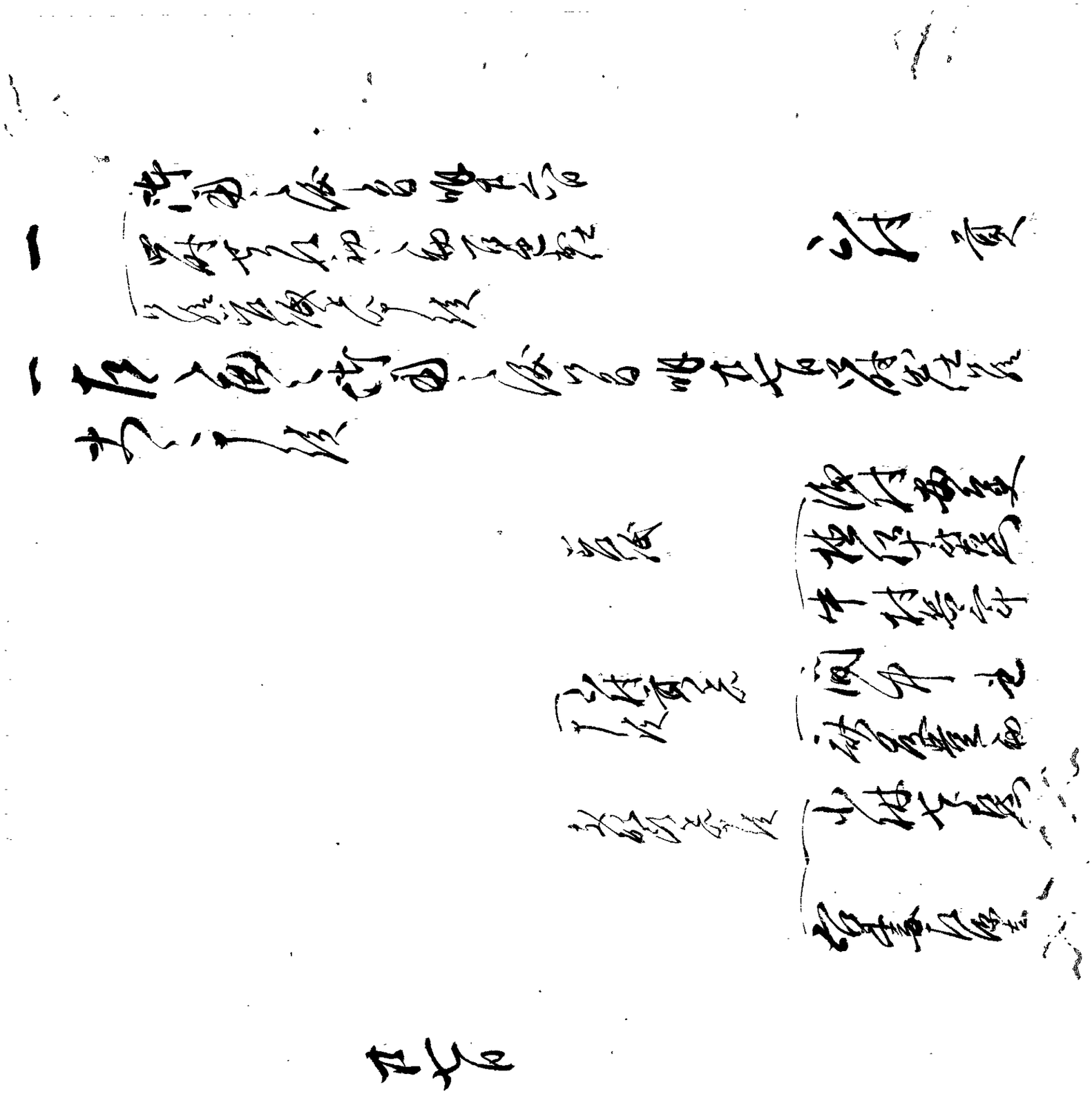
一 右儀布衣御取立被仰付候　　福島
　右之者共被仰付候

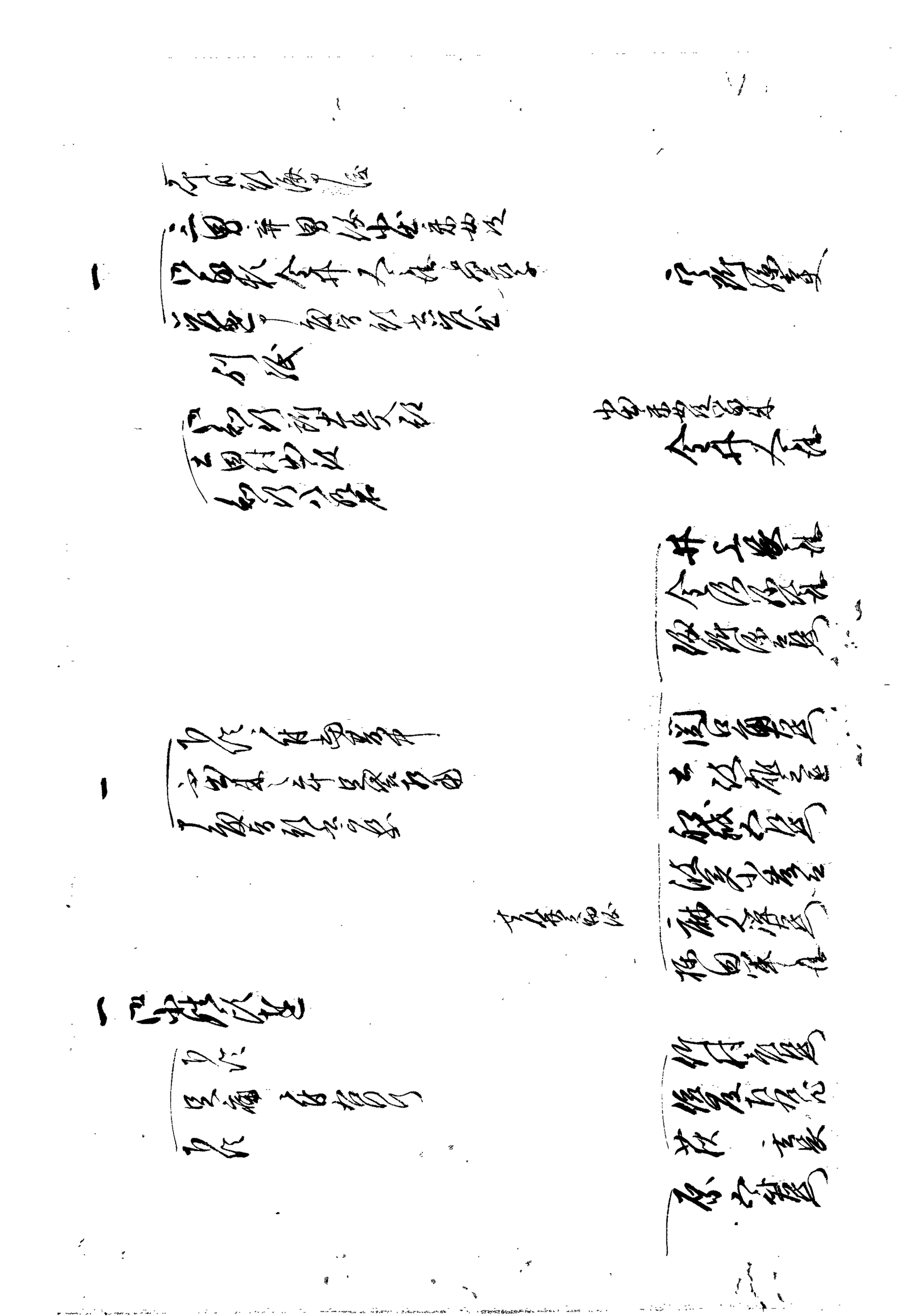
十六日　晴風

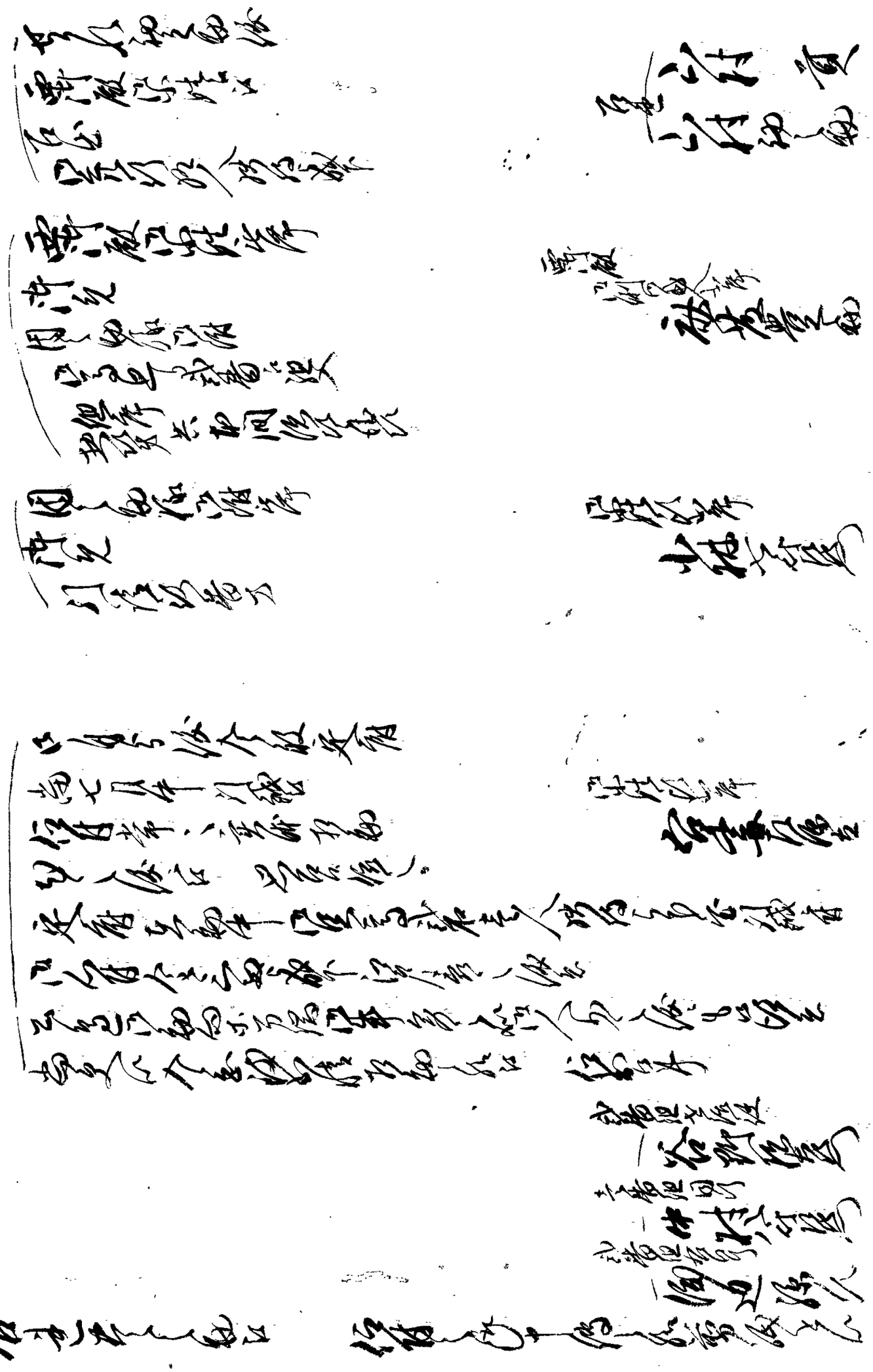
一 休日　雲州殿江伺候、小湖江茂罷出

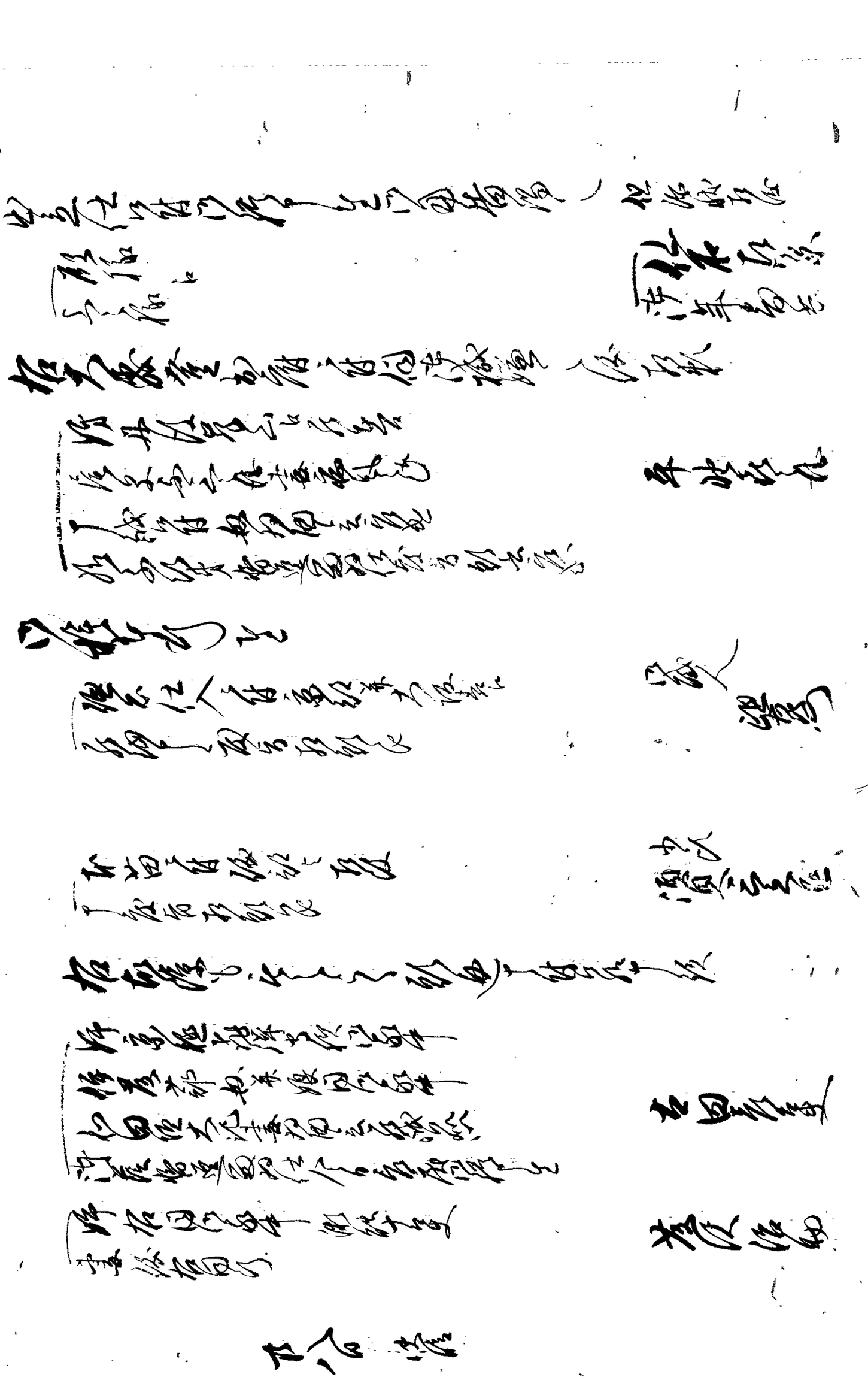
一 大殿様御出ニ付諸向御用之儀申上ル

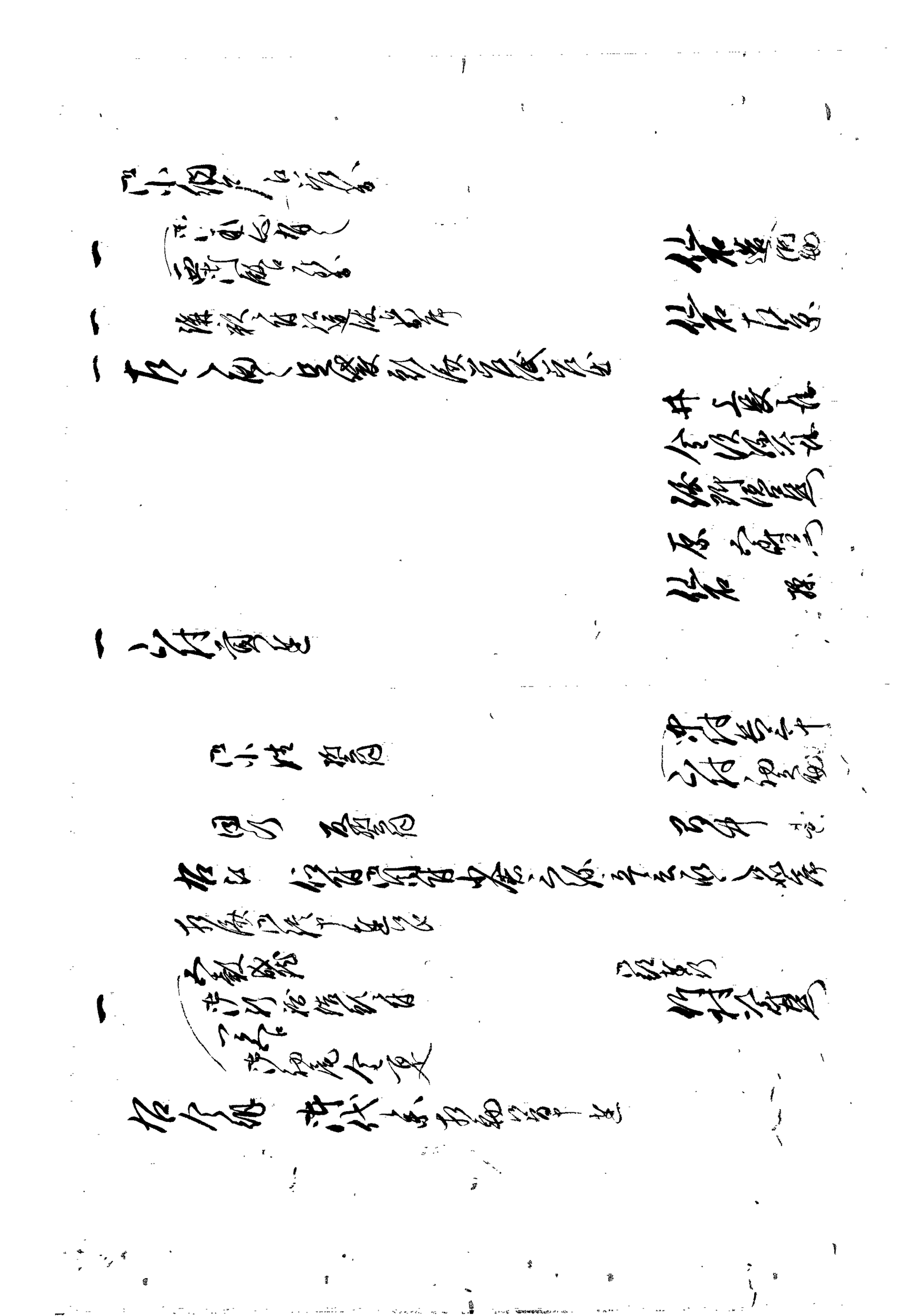
一 御出　御同所御伺候

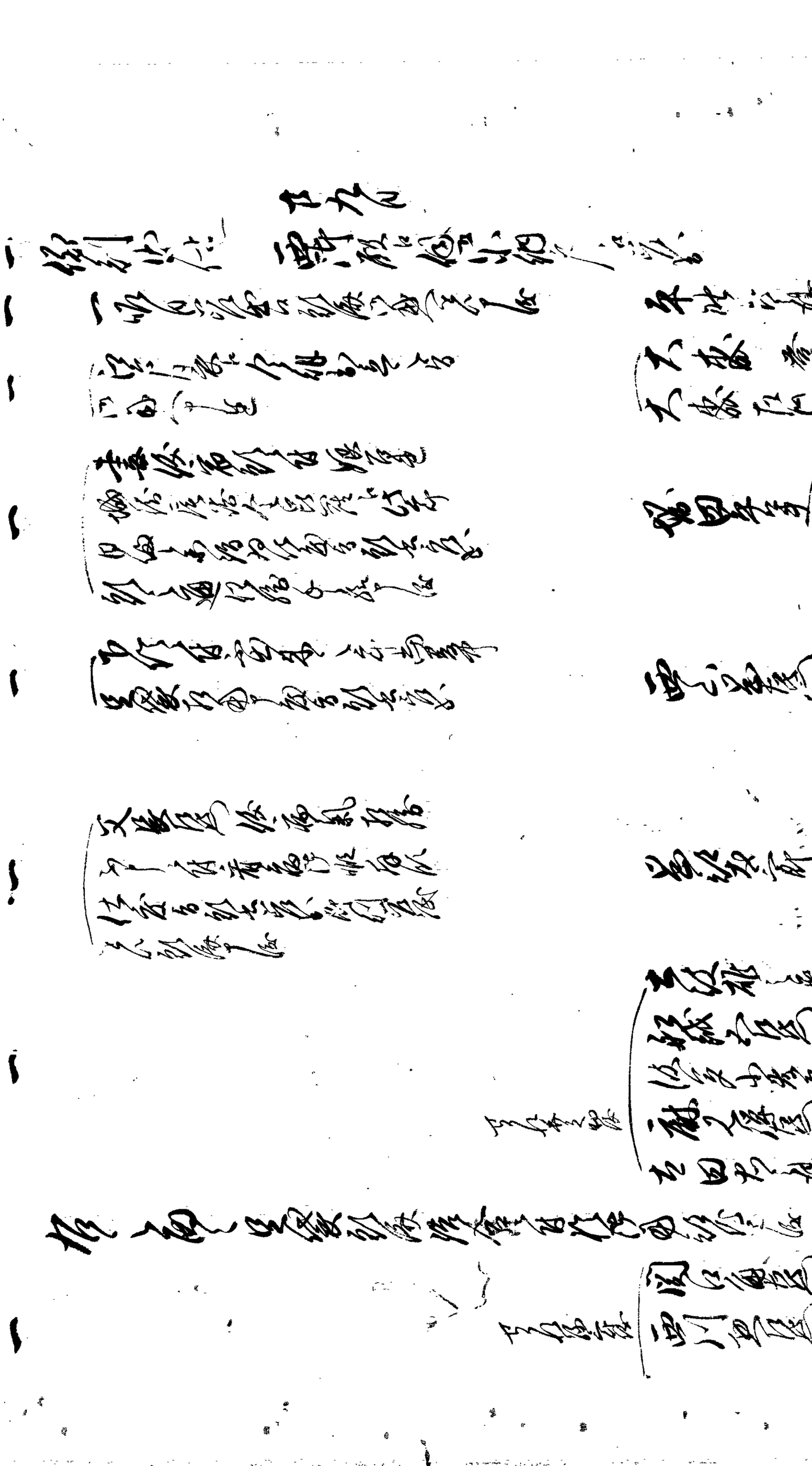


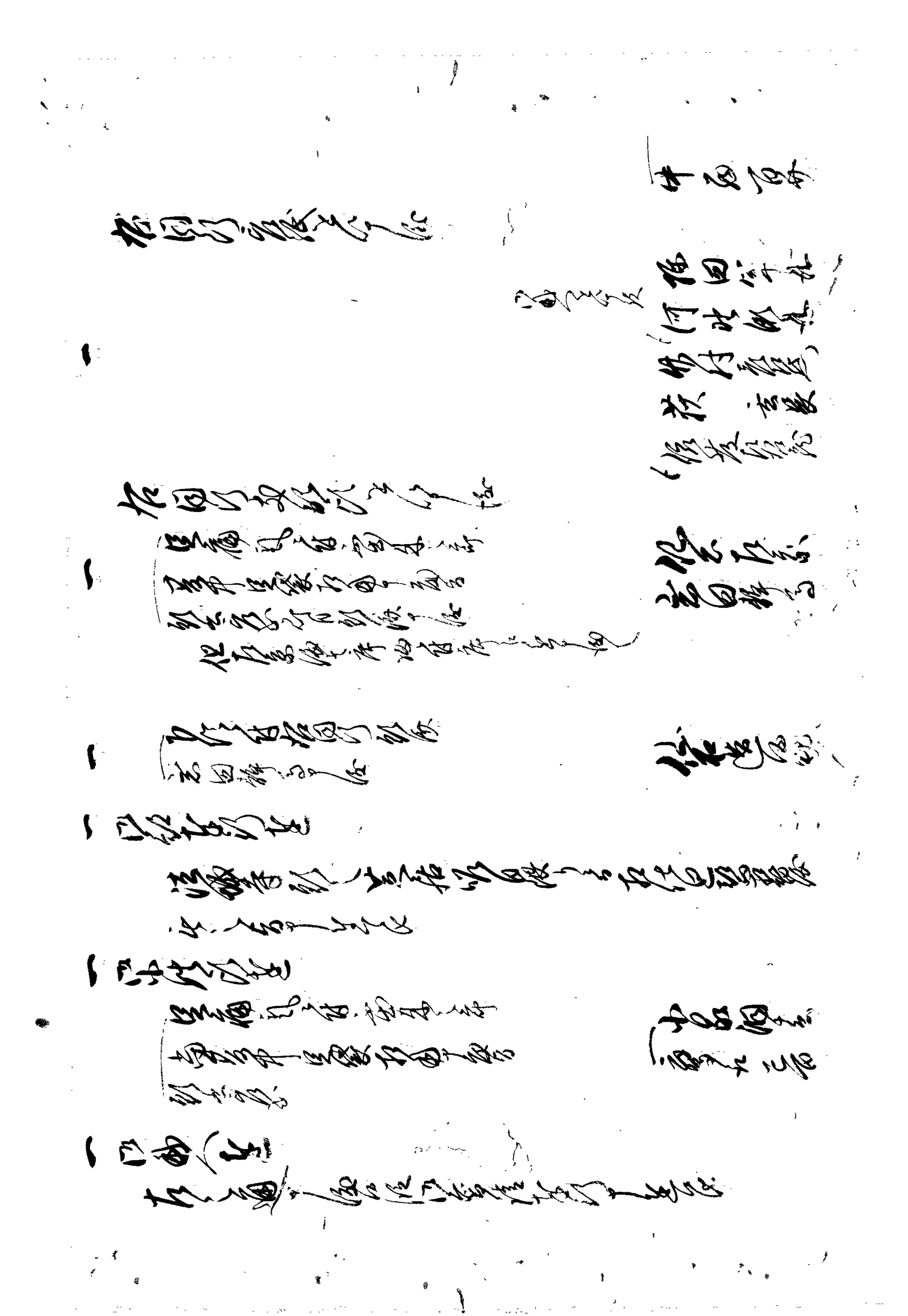


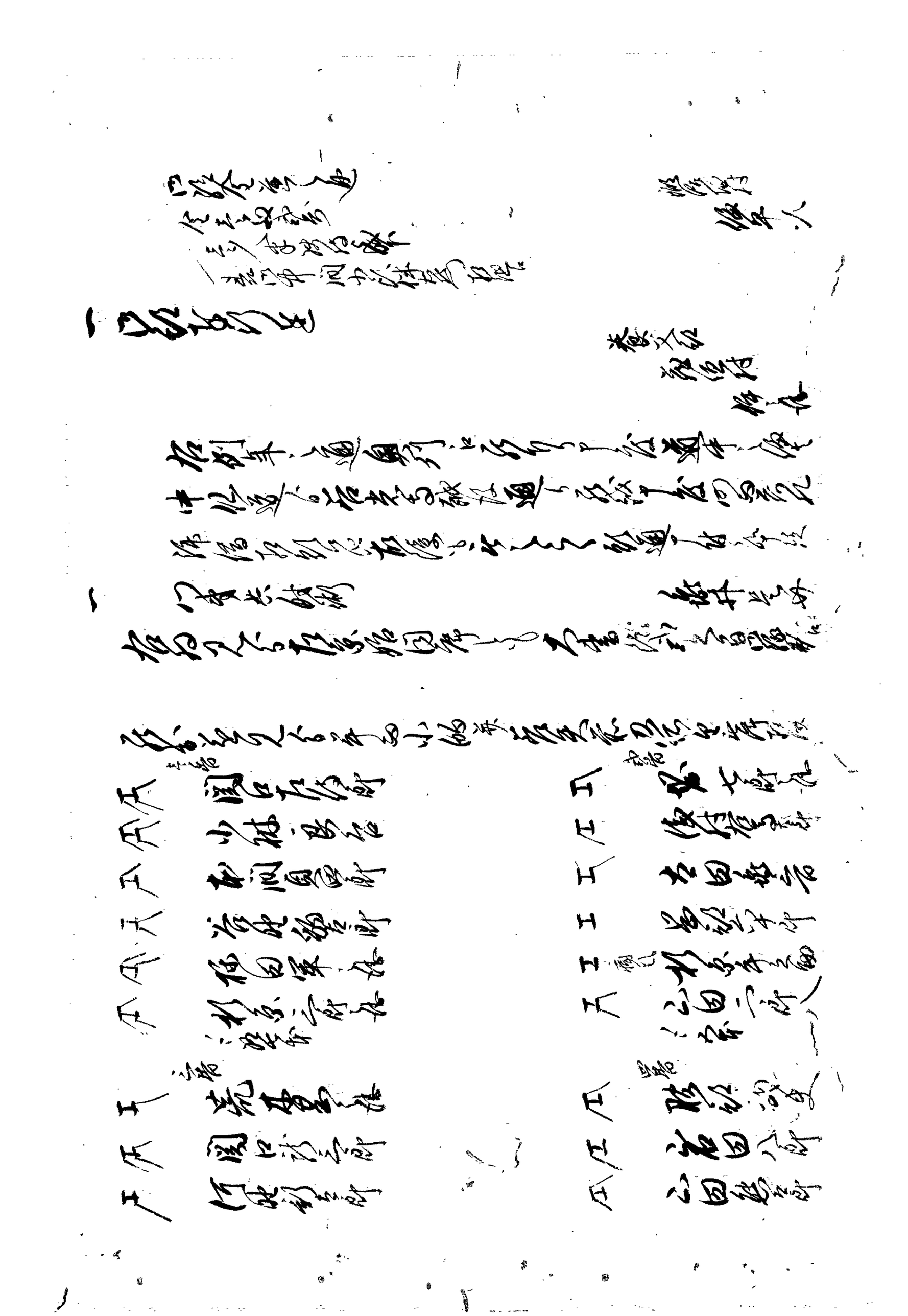


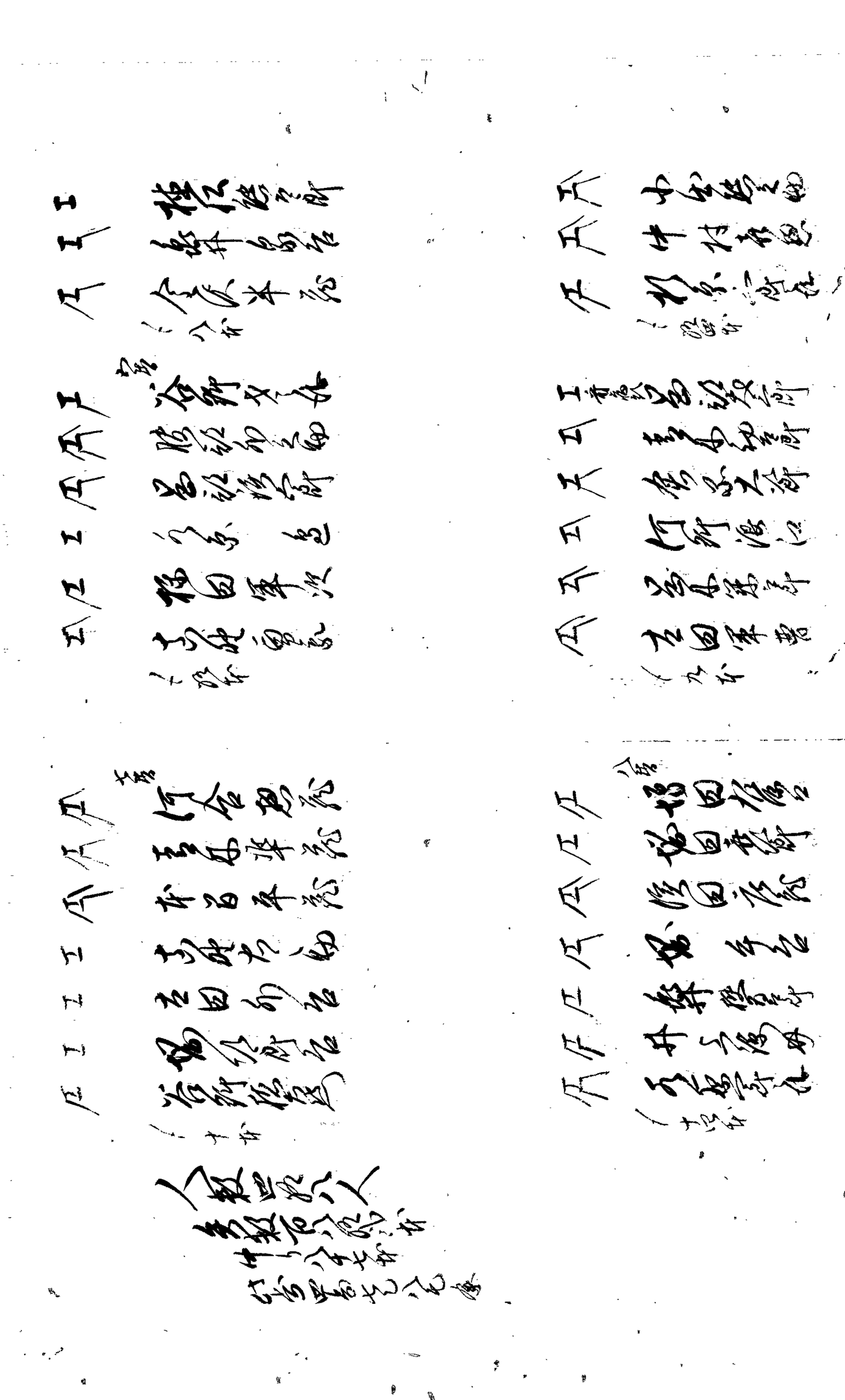












[illegible]

[illegible]

二寸小的

一　水原[illegible]所在

一　井[illegible]海外

一　陸路[illegible]

一　[illegible]所

一　[illegible]井營[illegible]所

一　岡口[illegible]所

一　[illegible]同軍[illegible]

一　[illegible]七[illegible]所

[illegible]

一　小林[illegible]

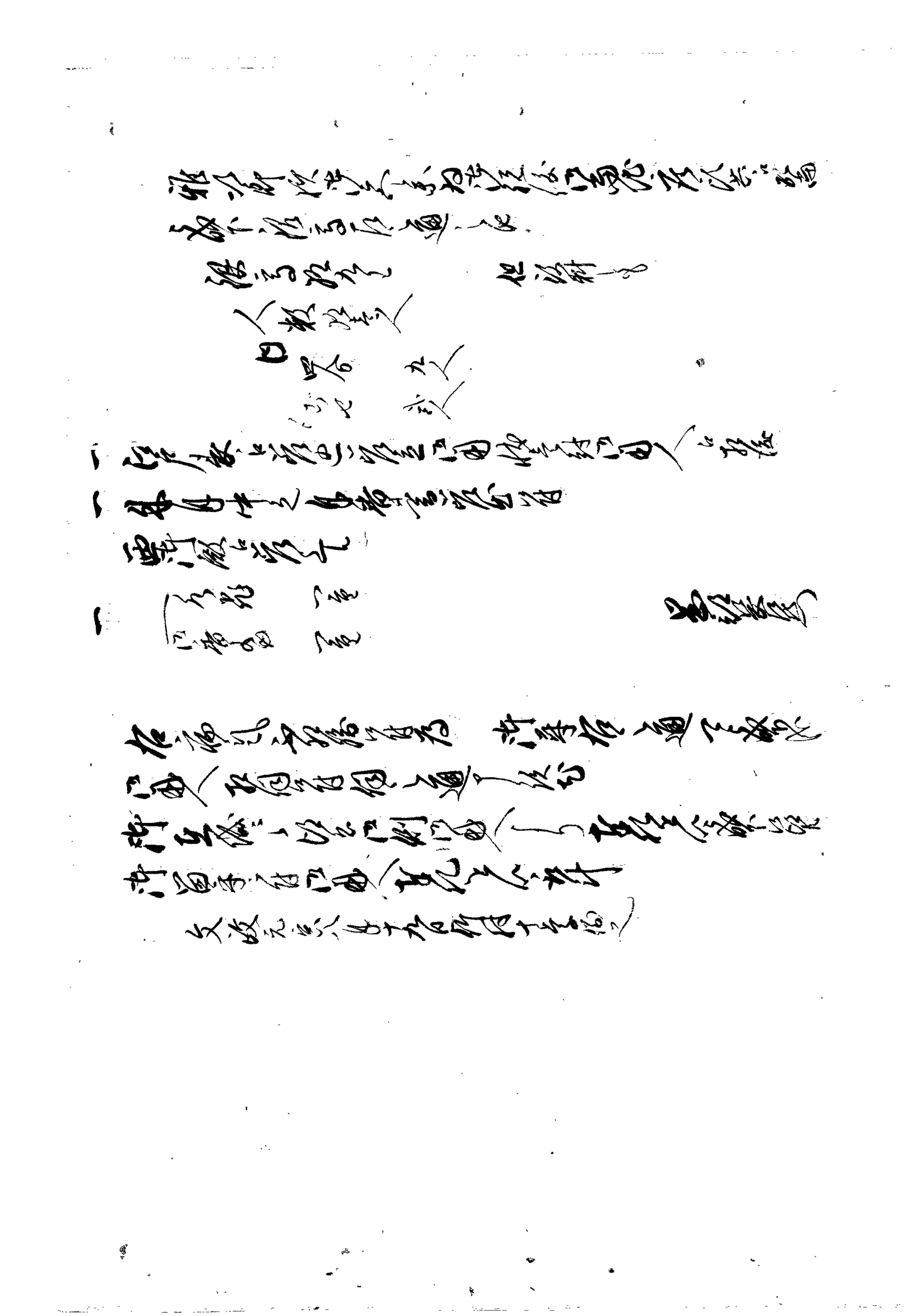
一　[illegible]井[illegible]海外

一　[illegible]

一　[illegible]同[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]



出石藩

御用部屋日記

文政三年四月

出石町公民館蔵

文政三庚辰年

御留書

日記

四月大

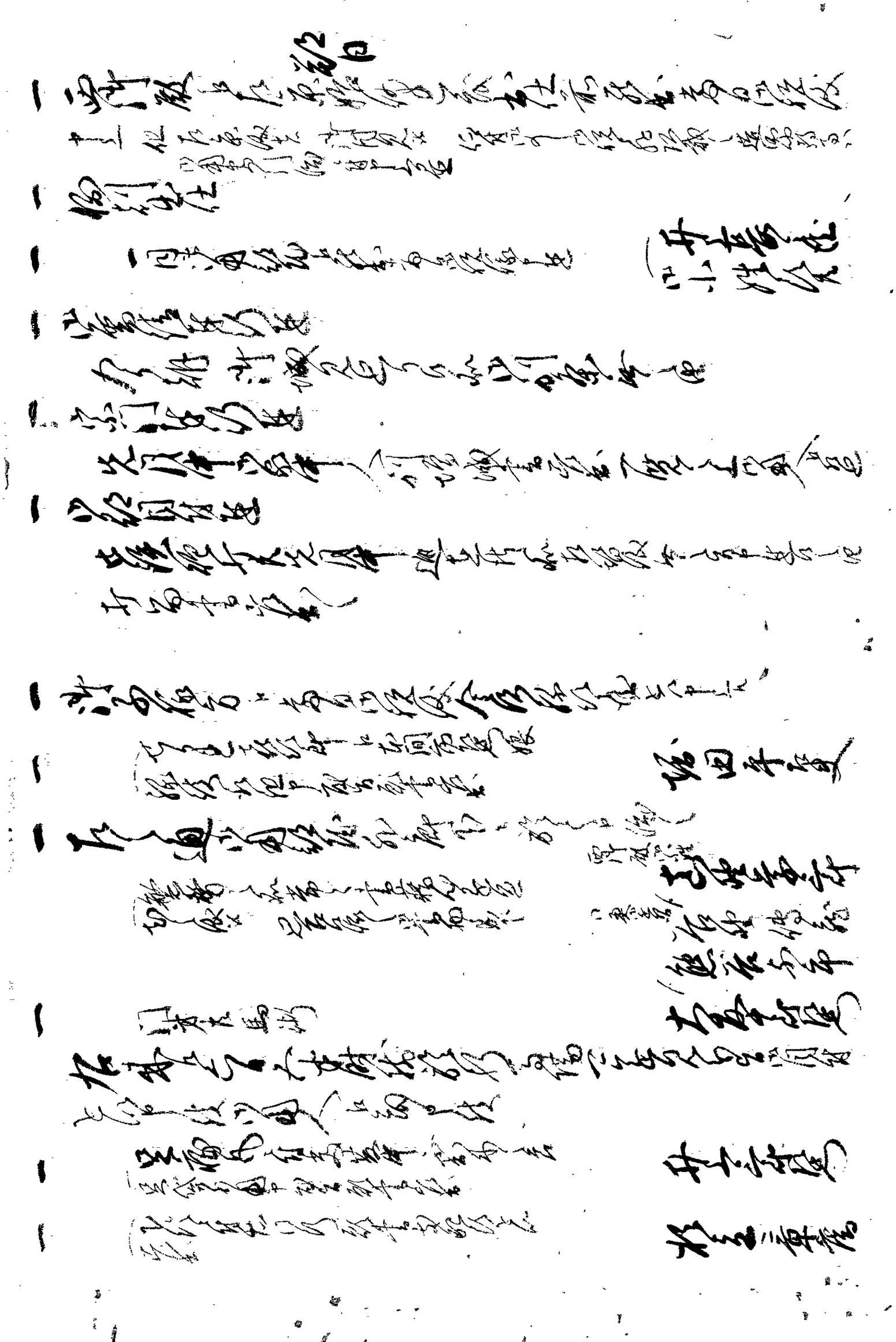
右田静馬

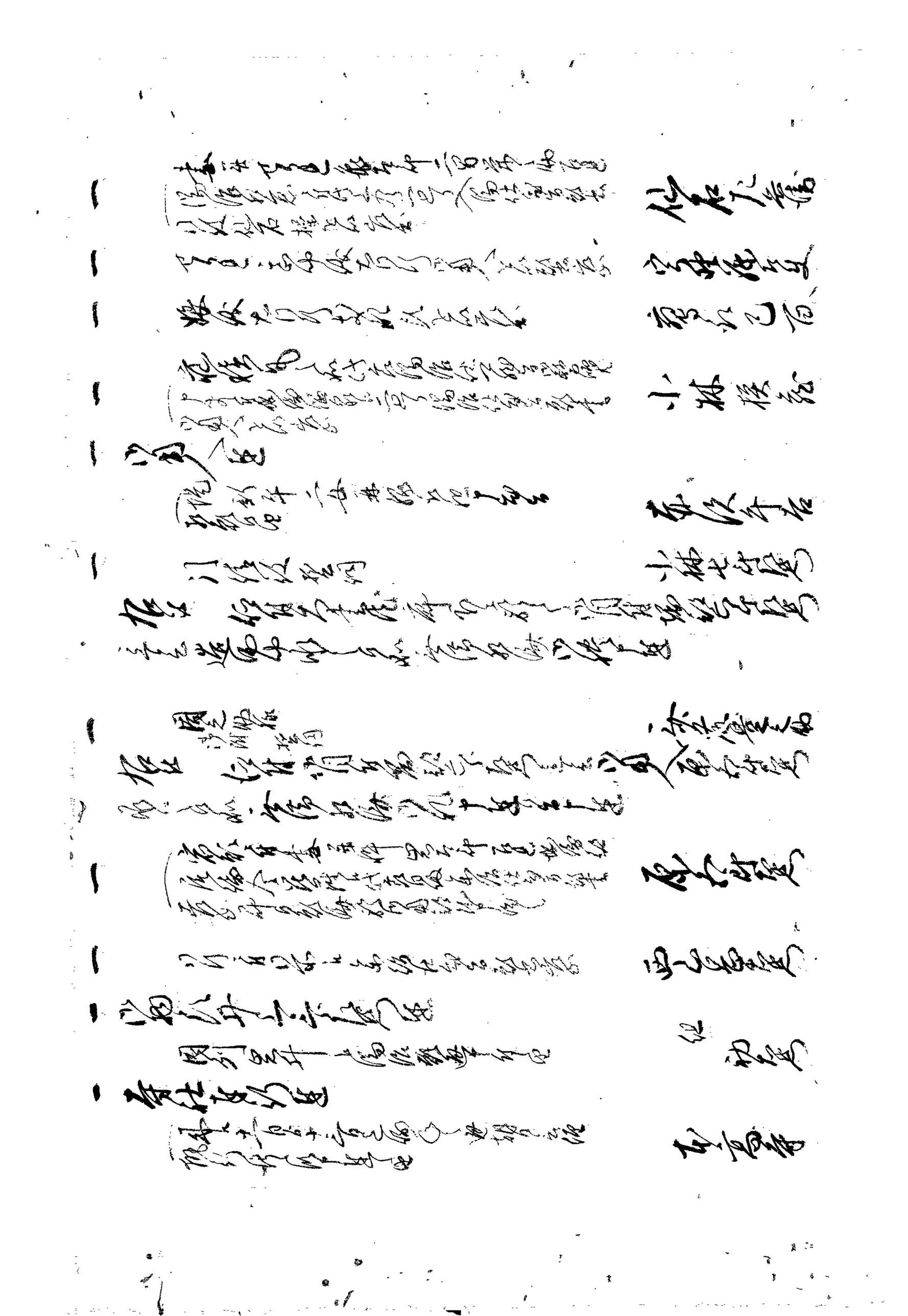
[illegible]

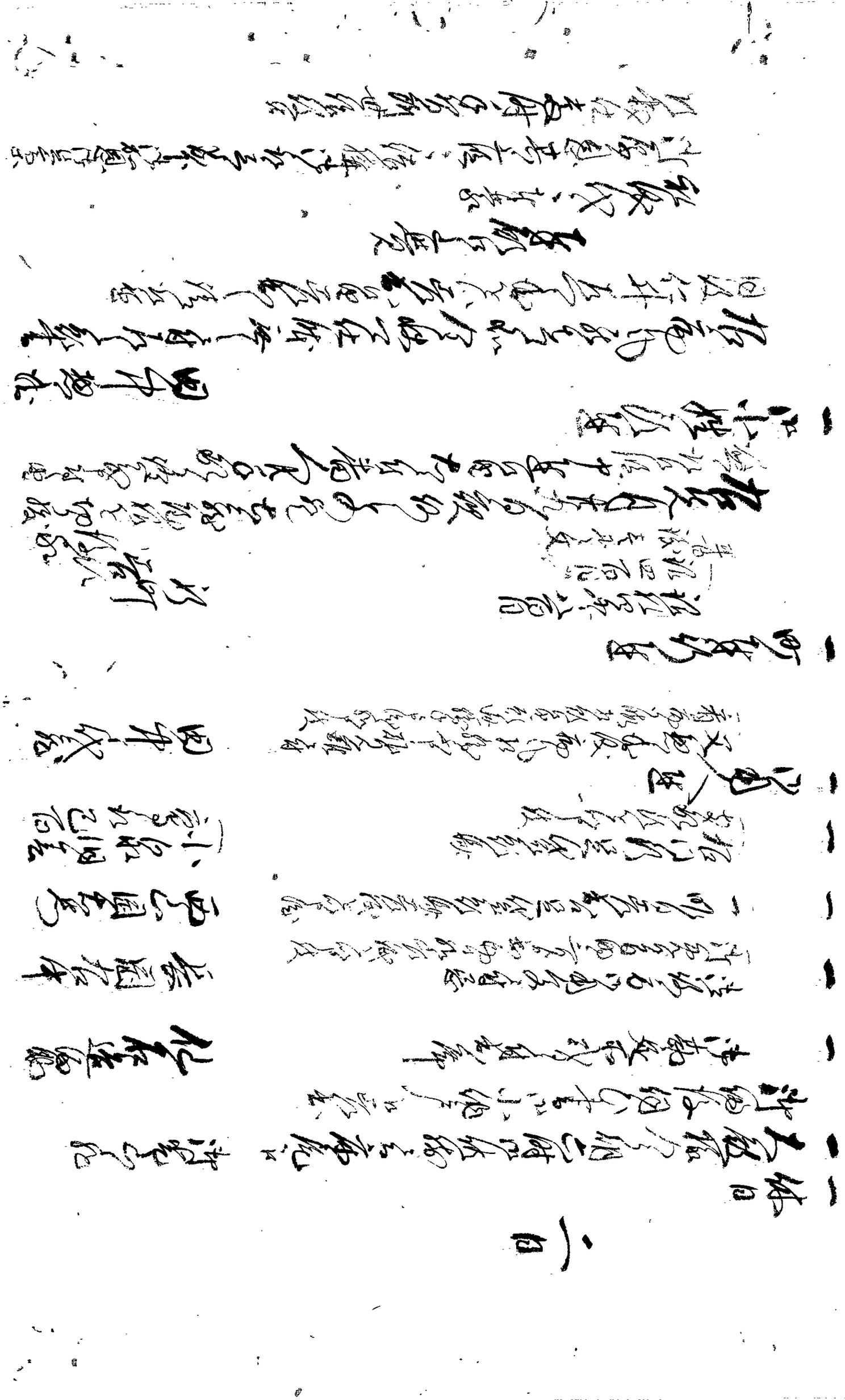
[illegible]

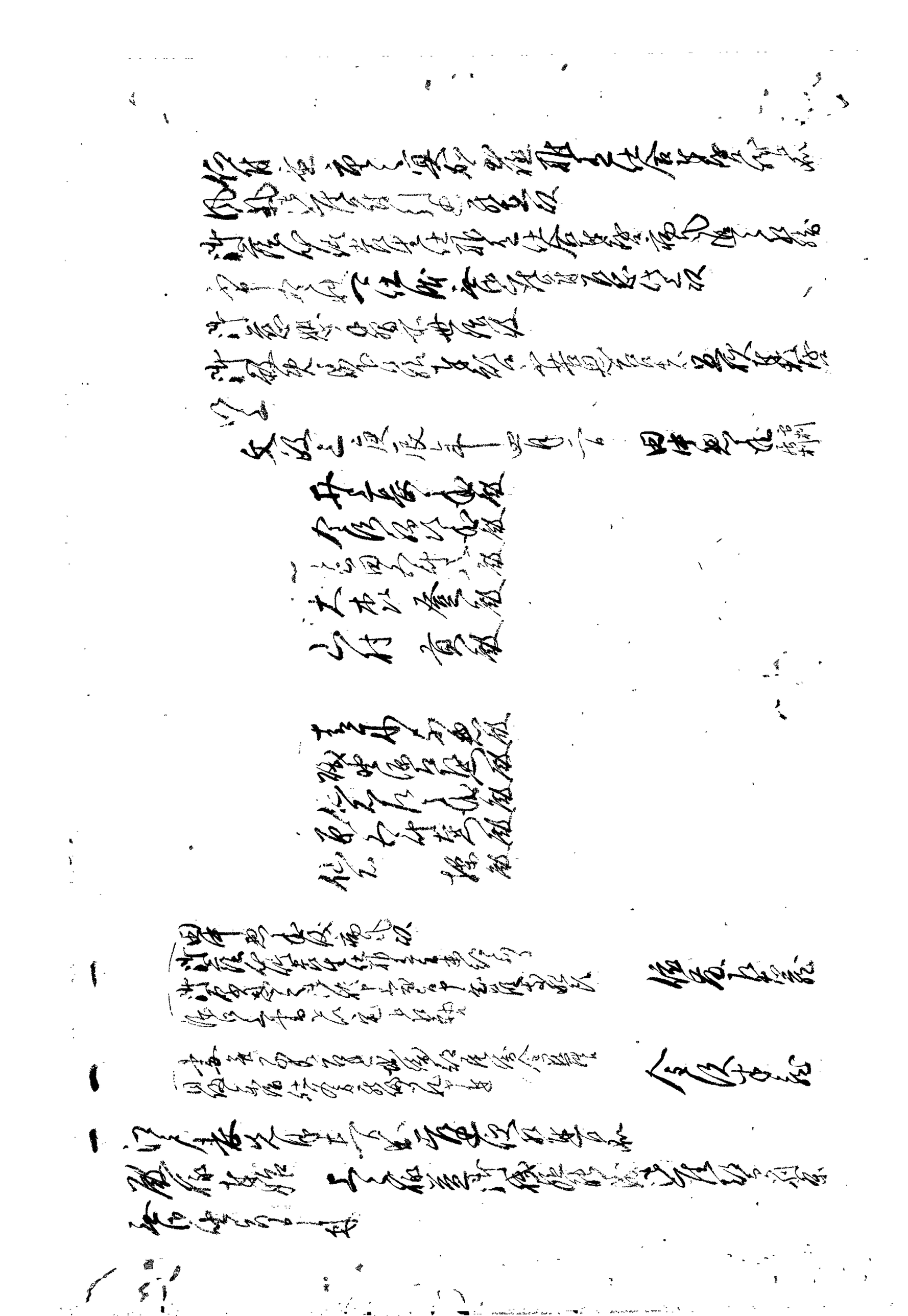
[illegible]

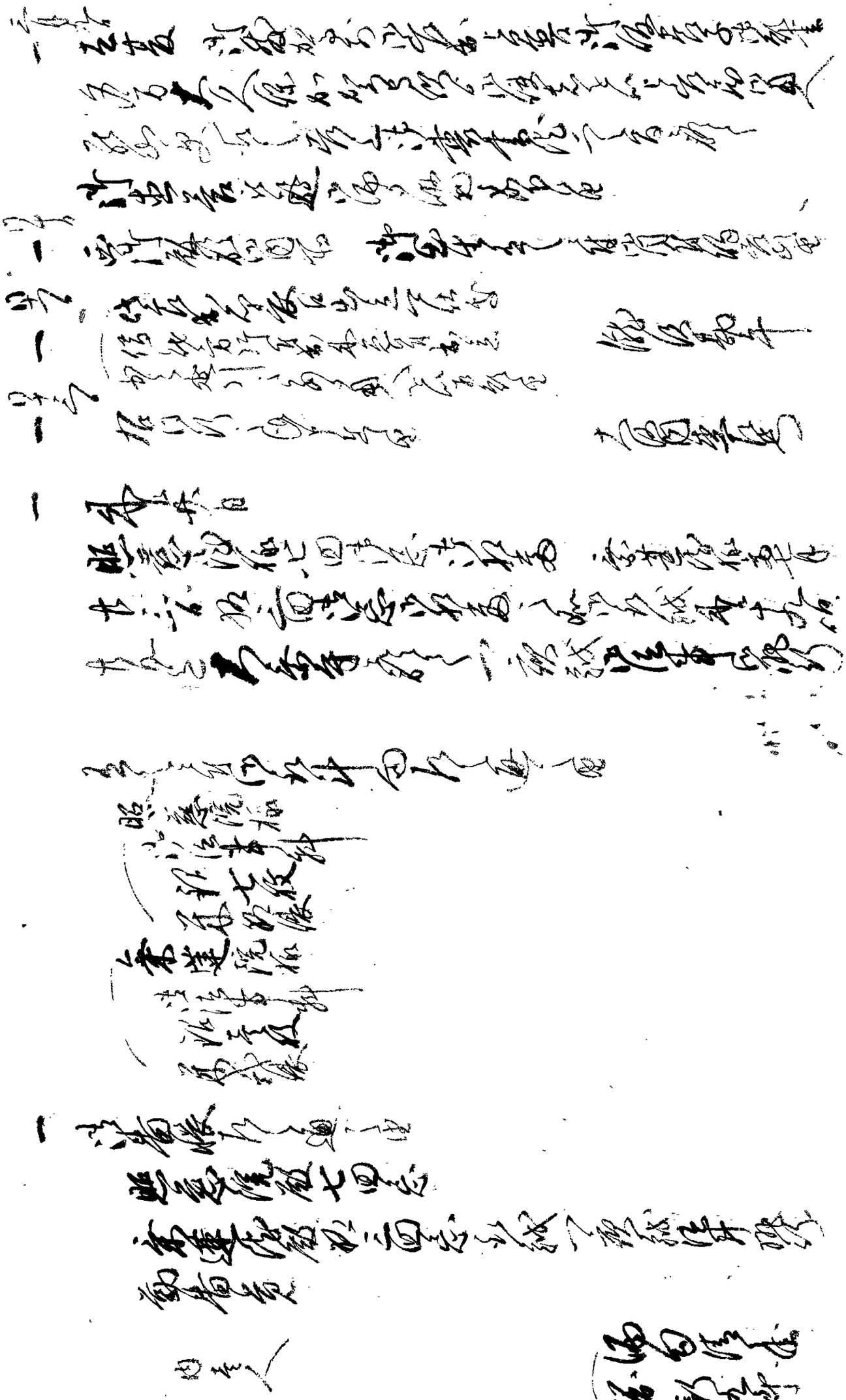
[illegible]











同三人
同三人
同三人
同三人
一同三人
三番
弐番
辰二月

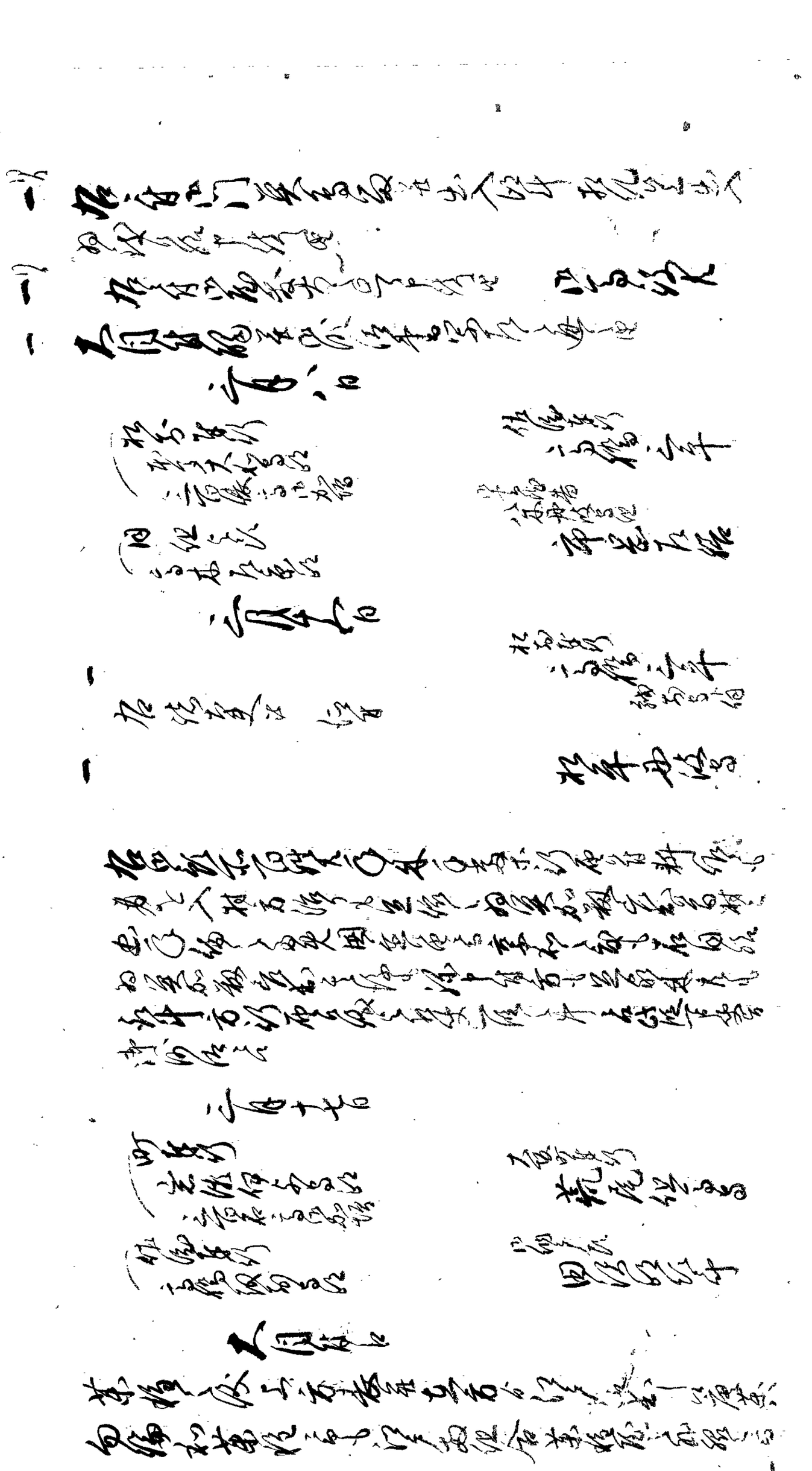
倉田六郎八
青木和兵衛
石井右左衛門
平尾喜左衛門
松田市郎兵衛
倉原半助
藤田喜平次
石原新治
三橋七左衛門
西村　實

番士
白井宇兵衛
前田甲左衛門
青木友治
小林孫一

三番
宮地七左衛門
荒川伊右衛門
辻　東惣
鈴木又兵衛

弐番
河野茂三郎
加納新次郎
宮地保信
渡辺勘平

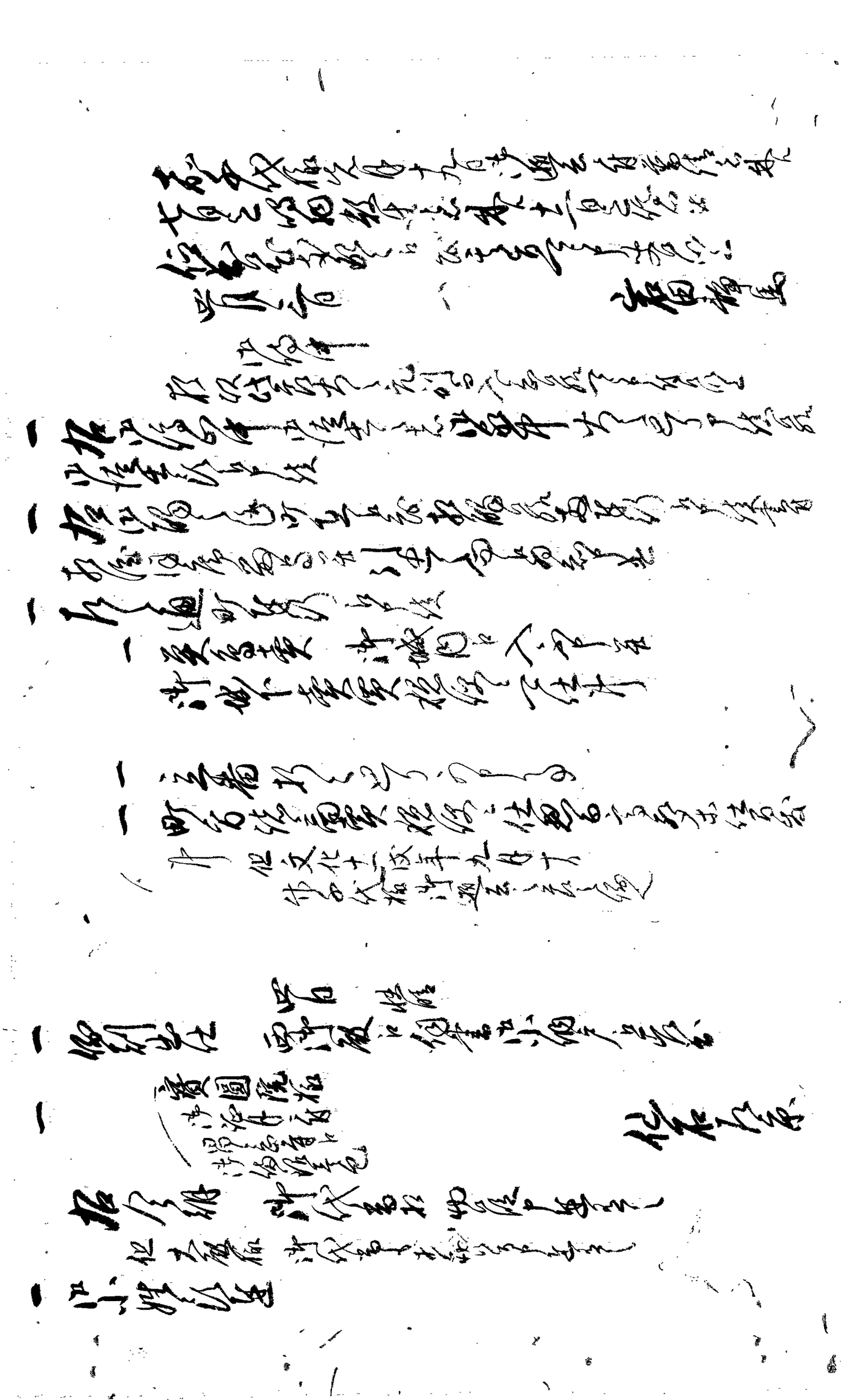
徒士目付
徒士
小頭
足軽
中間



二月

二月

二月



一 姪
但伯母方実祖父罷在候仲方ニ相勤
孫京都新町仲方に相勤罷在候
猪隠居方仕相勤罷在候　　　渡辺三右

一 甥 壱人
妻 後妹 実家 罷在候 右 葛西(?)家 [illegible]
孫 同 [illegible] 町 [illegible] 住 [illegible]
併 同 仕 罷 同 仲 京都 新町 仲方 に 相勤罷在候　　　吉村(?)善道
一 二ノ宮 道安 方 仕 [illegible] 罷在候

一 小姪 壱人
孫 同 [illegible] 年 十六歳 相勤 [illegible]
[illegible] 相勤 [illegible] 罷在候
　　　　　　　　　　　　　　　　　　吉田(?)善之

一 姪 壱人
妻ノ弟 方 [illegible] 相勤 [illegible]
[illegible] 住 [illegible]　　　　　　　　同 [illegible]

一 [illegible] 通り 相勤 [illegible] 甥 [illegible]
[illegible] 相勤 [illegible]　　　　　　　　富田(?)[illegible]
妹 後夫 [illegible] 方 [illegible]
[illegible] 上 相模(?)村 [illegible]
[illegible]　　　　　　　　　　　　　　　　　吉妻(?)石衛門

一 甥 壱人
富田 [illegible]
[illegible]　　　　　　　　　　　　　　　　　吉村(?)[illegible]
悦 新年 二十五 [illegible]　　　　　　　　　売(?)次郎
妹 [illegible] 罷在候 [illegible]
[illegible]　　　　　　　　　　　　　　　　　渡辺孫(?)次
[illegible] 甥 [illegible]　　　　　　　　　　小山(?)[illegible]

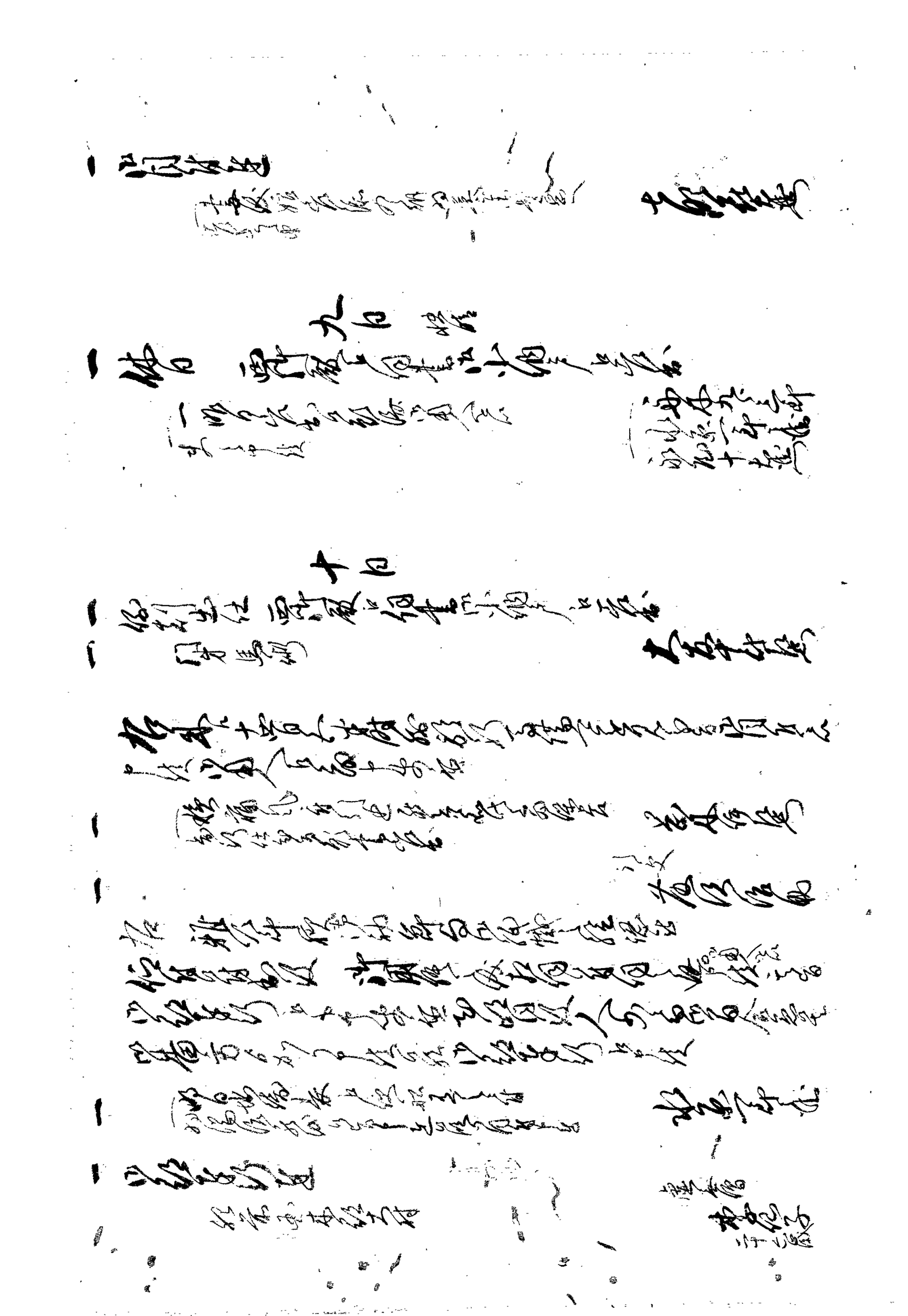
右者 [illegible] 相勤 [illegible] 仕 [illegible] 候 [illegible]

一 右同ニ出ル延引仕候ニ付、大和守殿江相伺候処、[illegible]
屋敷方之者[illegible]通相済候由申来候
一 昨日中村[illegible]様[illegible]町奉行所ニ而[illegible]
申渡書写し到来

一 休日　雲州殿江伺、小納戸江出勤
五日

一 休日　雲州殿江伺、小納戸江出勤
六日
一 昨日之書付[illegible]頭取衆江差出ス
右之通
[illegible]殿
御通
参会

一 例刻出仕　雲州殿江伺、小納戸江出勤
七日
一 [illegible]
右[illegible]仕[illegible]
[illegible]
石川忠房
一 [illegible]御目付衆[illegible]
公儀御用中[illegible]
一 [illegible]
[illegible]
[illegible]
井上長[illegible]
一 [illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
水野[illegible]郎



関列ゝ夜出張二方候宅

同村ニ　忠蔵　二十七歳

一　右者昨九日夜今紀浦上村武左衛門と申者方江
忍入宿候処、且不寝起出逢候ニ付、取逃候処ハ
無之候得者、武左衛門ト右者仲間ニ而有之候由
椰郷江打入候て、夜中罷在候而同村又四郎方江
忍入、母人母前々ゟ取おり候ニ付、村方ニ而
此者小屋敷入置候処、仲浦村番人ゟ取扱申候、
無之候ニ付、進之候ニ付、其後右同人之子
源郷ニ而十六歳ニ取扱之儀、右罷在候由
申上候、右之者御取調之上、御沙汰之儀ニ奉存候
右同人母ニ而候

渡辺源吹

一　右之者ハ織出候付、都倉ニ而任被候得共
出来兼候ニ付而ハ、自然勘定仕候ニ付、御沙汰被下候
右同人母之候、旅宿紀伊浦村ニ而、旅宿之儀ニ付
何ニ而、右者人々取計候得共、又元右ニ而之趣ニ
之候得共、右同人之儀申上候

一　江戸表ニ而寄之候得共、御沙汰被下候
田辺御奉行　二宮文吉

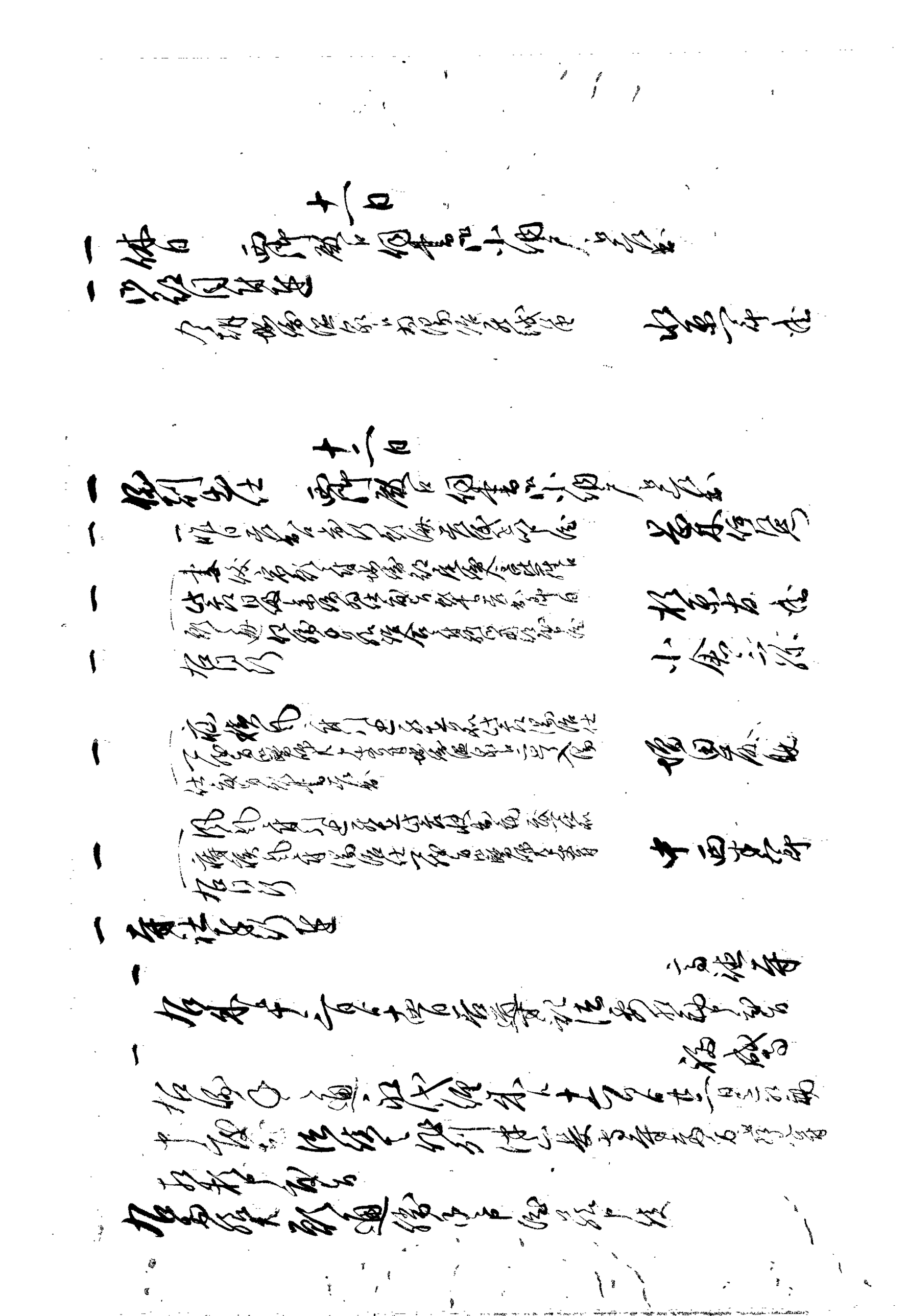
一　右之者ニ而方江取調候処、右之通
済取扱候

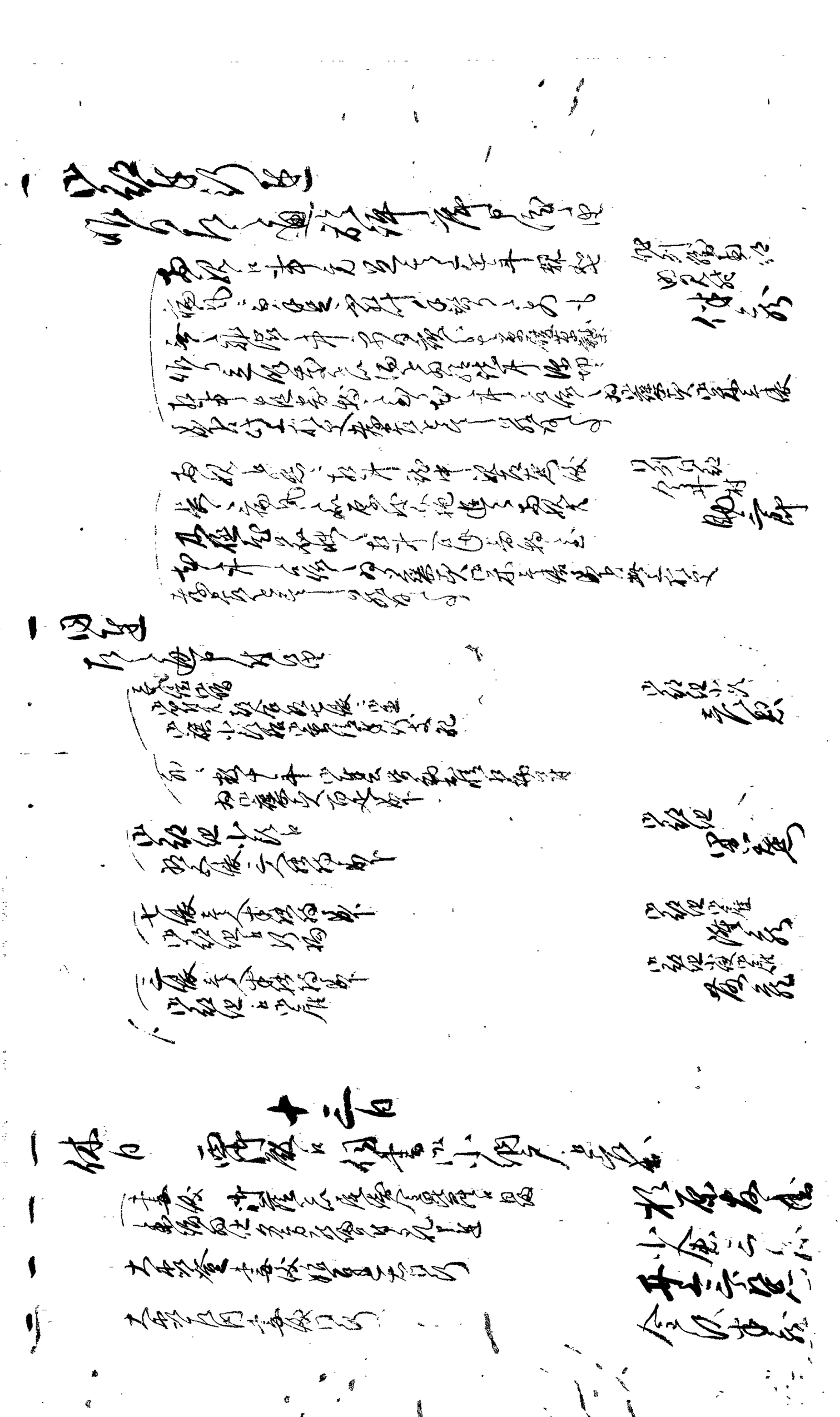
一　大蔵様　御沙汰之通、御貢之義相済候由申上候
此段人々

本文之通申出候ニ付、御吟味之上、
其節ニ而御取計被下度、別紙之通
御同意之上、右二宿ニ而御沙汰被下度候

古郡慶之助

御上





十四日

一 佛日 舞殿小綱[illegible]

右田忠[illegible]

[illegible]十六日十八日十九日 胡[illegible]

[illegible]

一 以[illegible]

入宰
海八

虛[illegible]

右[illegible]浦[illegible]小[illegible]

[illegible]

一 以[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一　右通[illegible]仁右衛門[illegible]廿六歳
と申もの

此度[illegible]右之修業[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

二宮[illegible]

[illegible]

二宮[illegible]

一　[illegible]手形之事

[illegible]
[illegible]

[illegible]寺

[illegible]
西光寺

[illegible]
[illegible]

右之通[illegible]

（二）安政[illegible]

仁右衛門

一　[illegible]之事

[illegible]

一 山村貢達　宗弥娘妹来ル十八日引越婚姻
取結之儀申達候也　西山半右

一 御用人達
右同断申達候也　宗弥

十六日

一 休日　西御殿ニ御書院ニ小納戸ニ而勤ル
妻弟七之助儀御一言等成候
御家族御届出候ニ付御届候処被仰付置候
一 楊御届出候儀申達之　伊藤左仲

一 廿日之御祝儀相済候
一 御小姓達
姫君様御祝儀相済候　宇野権之丞
廣瀬己右

一 大殿様御明十七日六半時御発駕ニ而御住寺ニ
御仲間御遊　御用
毎月御祝儀御座候
一 御屋敷御留守居御勤之儀ニ日限ニ而被仰付
分ヶ之儀相済候　諏訪兵部

一 何卒右之通被成下候様奉願候
御用人江申達候　但　相済申候　二宮万蔵

十七日

一 御刻出仕　西御殿ニ御書院ニ小納戸ニ而勤ル
一 大殿様六半時御発駕ニ付　御見送ニ而
御仲間様御書院ニ小納戸ニ而勤ル　御仲間御遊
但御出目御用向申達　西御殿ニ而御礼申上候

右之通ニ候　何茂申合候也

十八日

一 休日
一 大殿様室丁火矢打　御覧被遊端通ニ付被遊
一 御出之節仙石二次室ニ而　御意有之
一 御用番御書付小納戸江相渡ス　但　仙石へ相渡ス
　明朝御鷹野ニ付御供之面々江申渡候
一 出初之調練相済候事
　但之御目見ニ付表方月番立合　留書相勤候

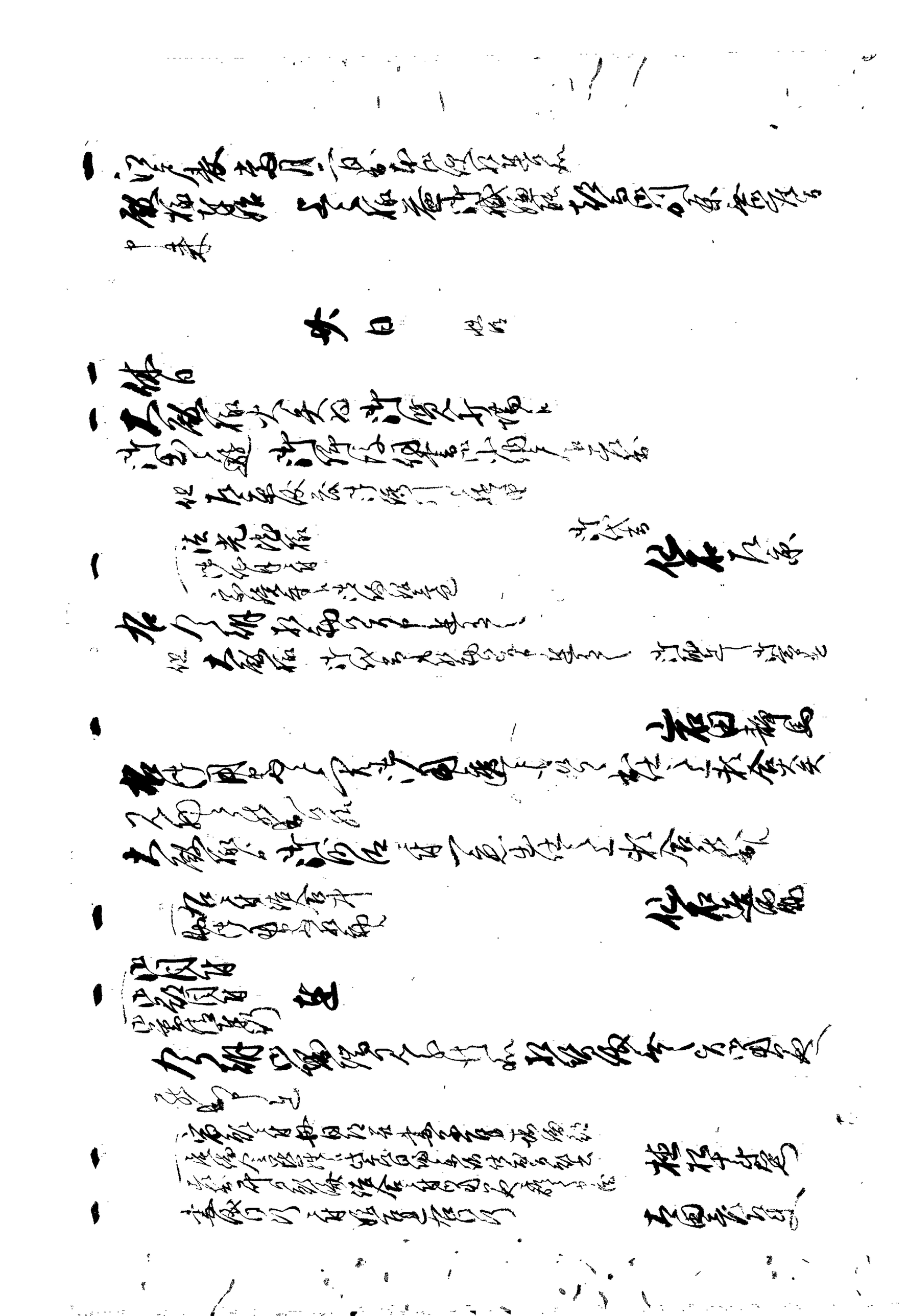
仙石作左衛門

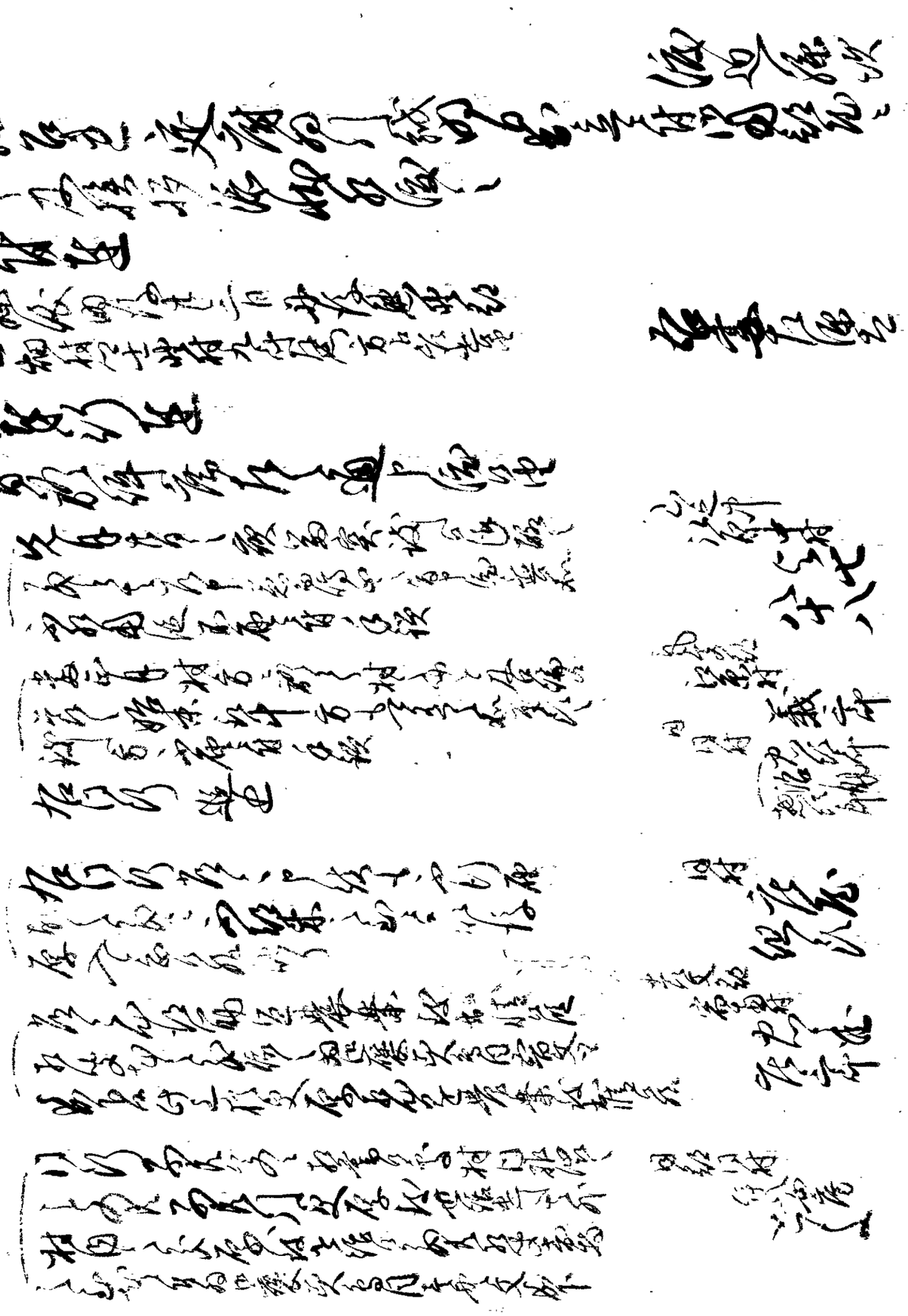
十九日

一 休日
一 雨御殿ニ而御書付小納戸江相渡ス
一 明日御鷹野ニ付御供之面々江申達ス
　出口之者御用候
一 二丸御殿　御広間ニ而
　猶又御相渡候事
　御広間ニ而御頼
　相頼候事

出口兵庫
小林権之助
仙石道節
勝部武之丞
右同断
一宮平之助
西山集之助
太田忠作

右当日中ニ出会候　大矢試打ニ付天気宜敷
延引被仰付候事
右同人
右之者追而出会之上相済候様可被申付候事





一 同 右年之儀先方より取戻之由
但右年節人ニ而相定一日延去
ニハ無之

荒木玄蕃

一 同 右之者家ニ罷越通路之節右者ニ而御用相勤候
御年貢取立右祖父之儀者方ニ而差出
西之仕組之者御得心無之

右同人

一 買 右之者売渡候ニ付 御役所御聞 御聞済
掛 御代官様御渡被下候 御

荒木玄蕃

用意之儀者相定候上仕置申中ニ候也

一 同 右同人

一 同 右通申上候処御了簡被仰付 仕儀候

ニ二付二間者ニ延引仕候上ニ而候也

一 同 右同人 御

右同人

一 同 右之者出席仕候処 御用人 在所之

御免ニ而 御勘定所給ニ而御申付候

一 同 右同人 御代官様御渡候

ニ候処 右之者得心之者

一 同 二月十日 右之者

右同人

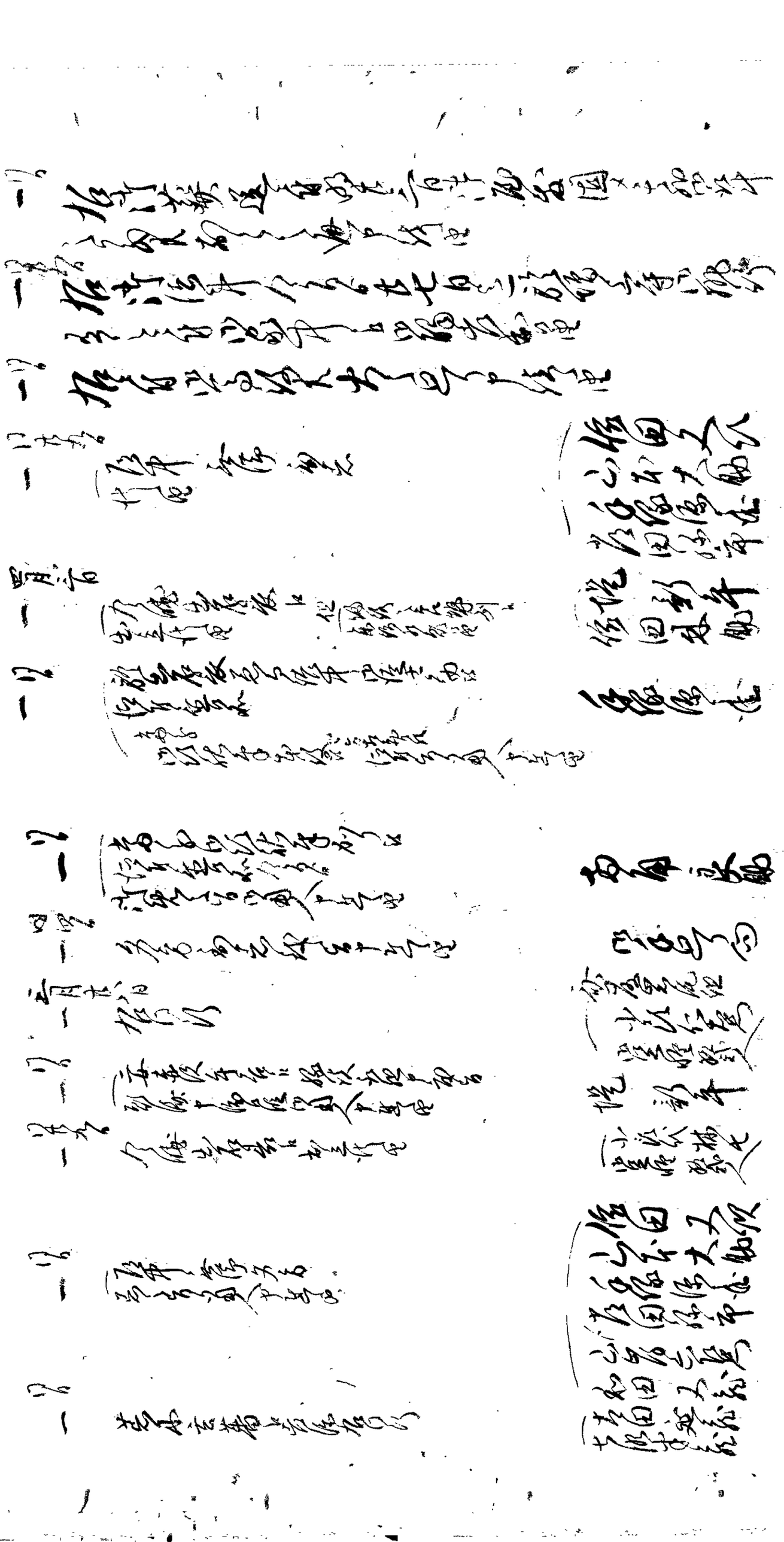
一 同 増田主馬殿 二月十日 年寄

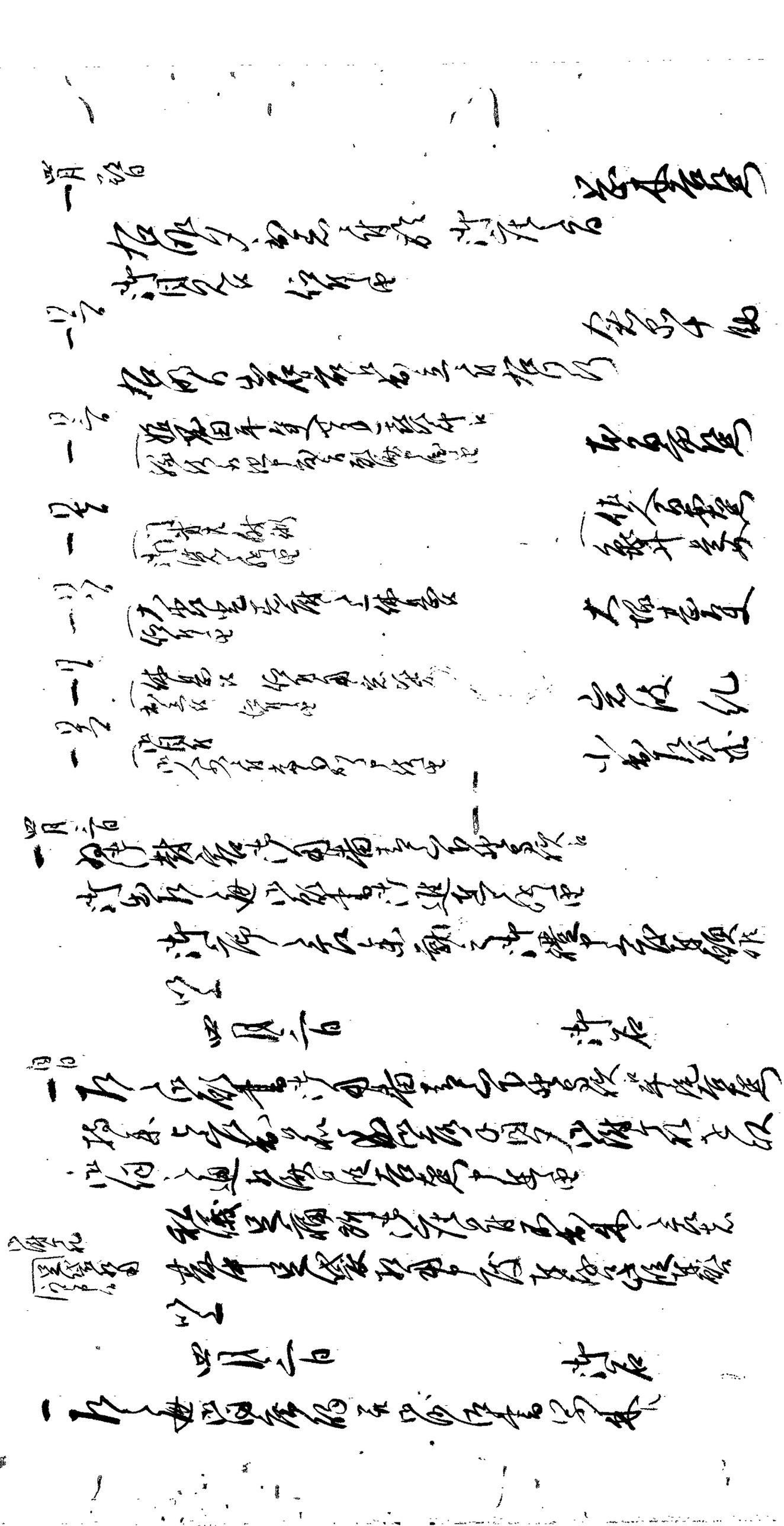
御出役増田殿 御

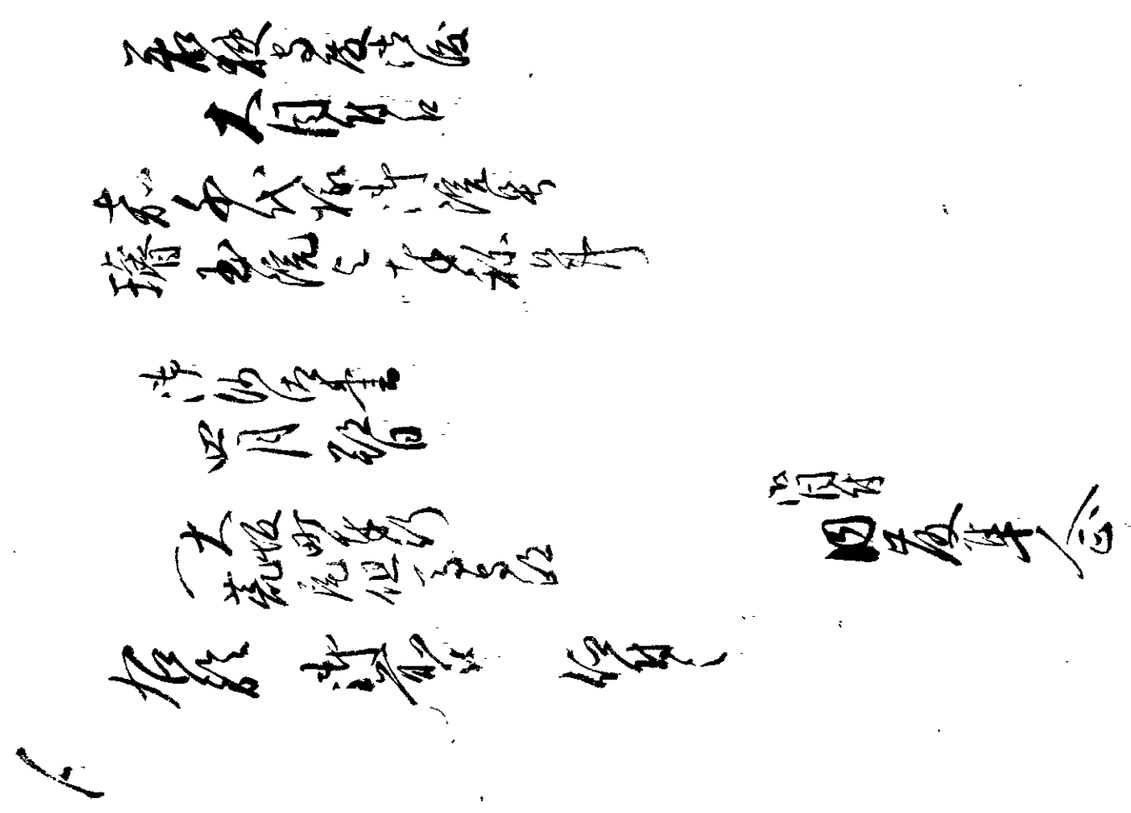
右之

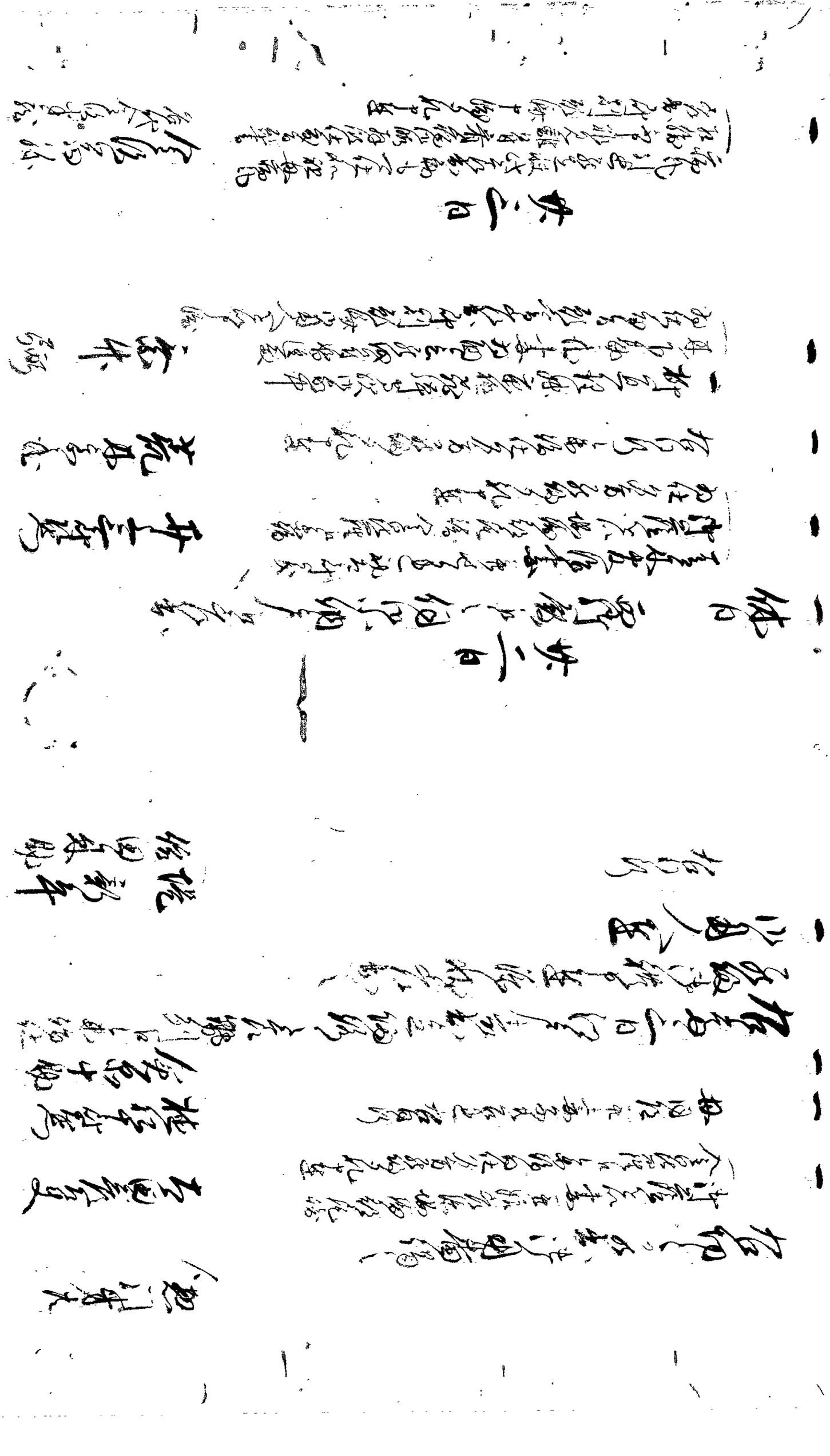
二月十日

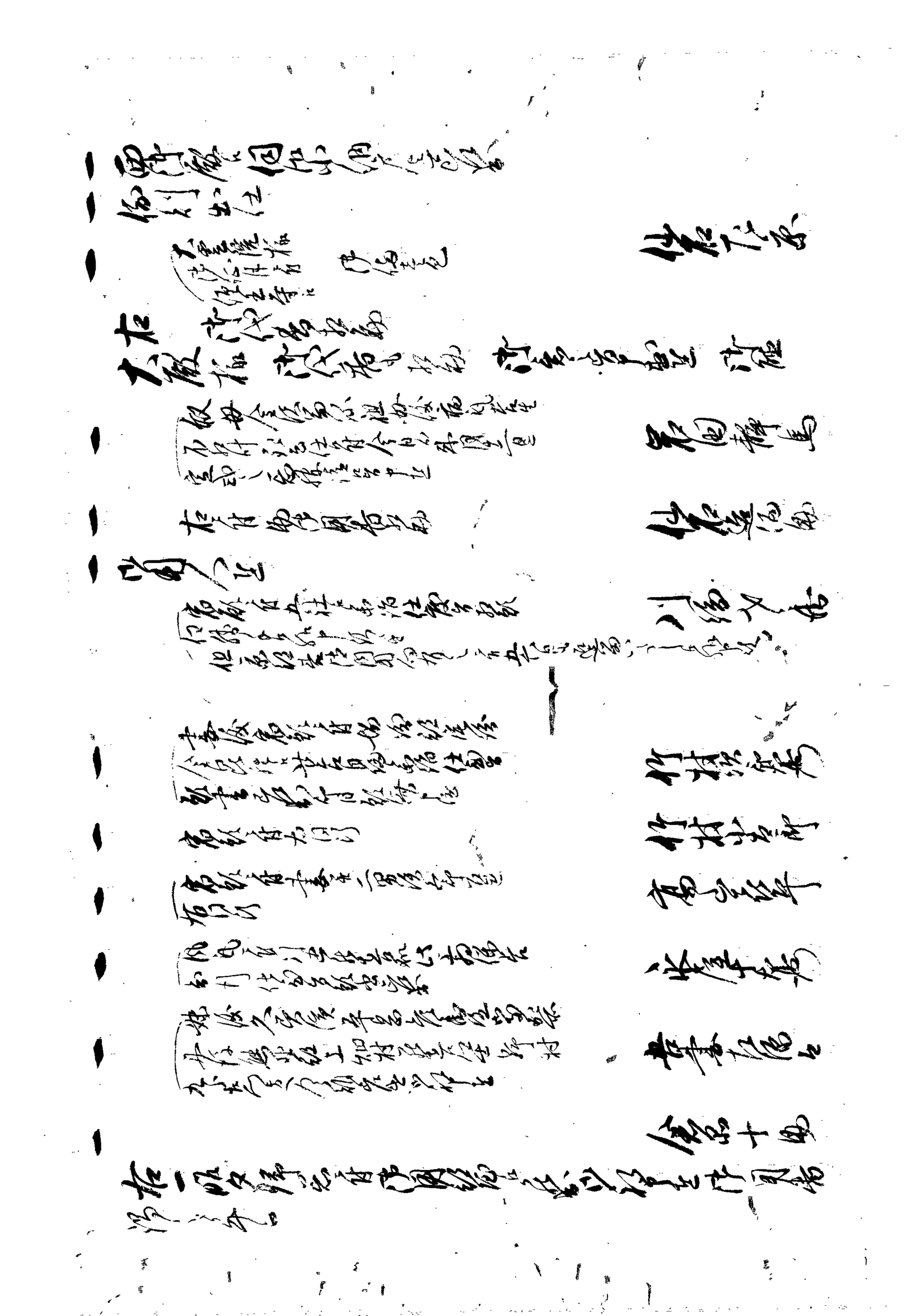
右衛門

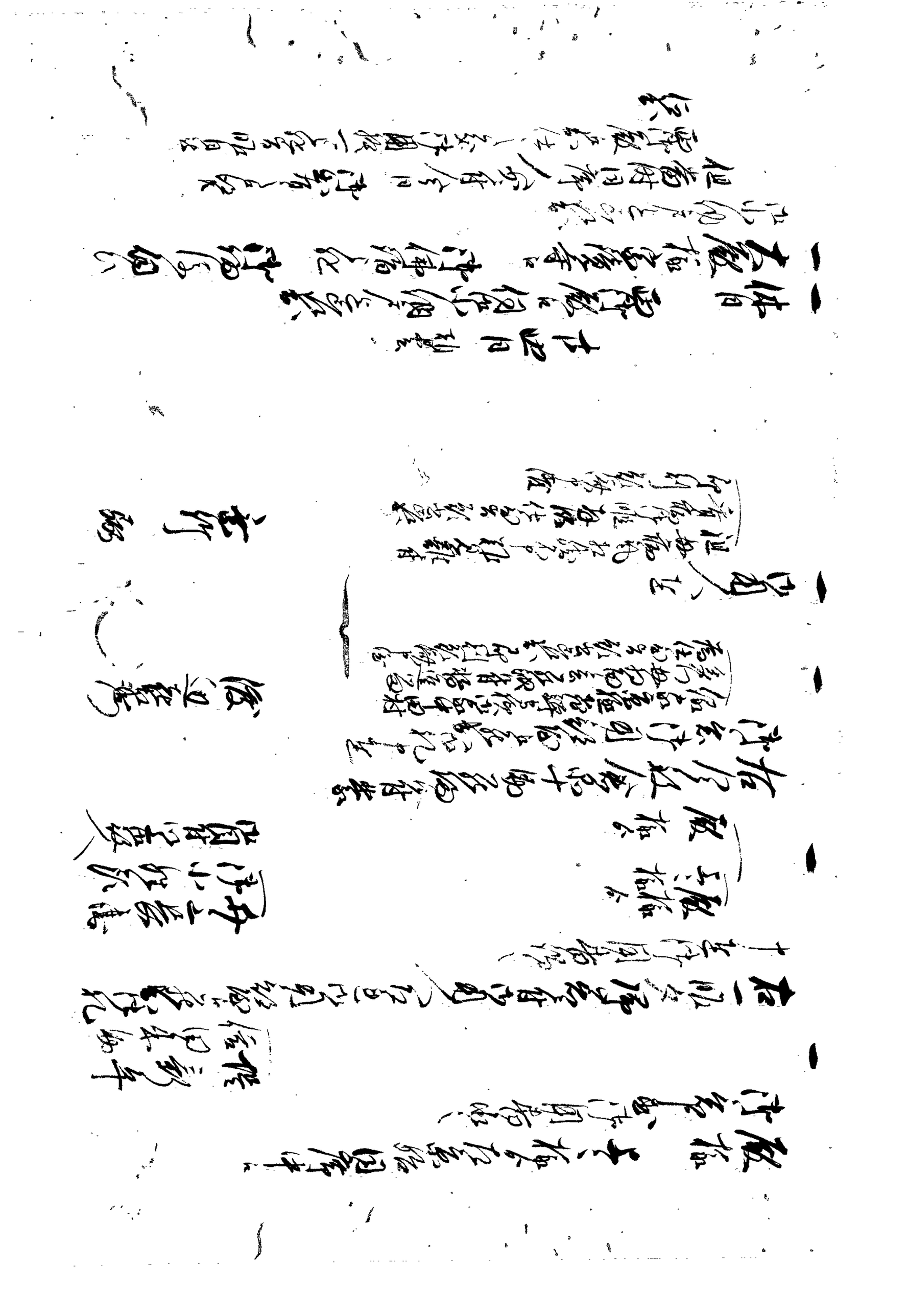


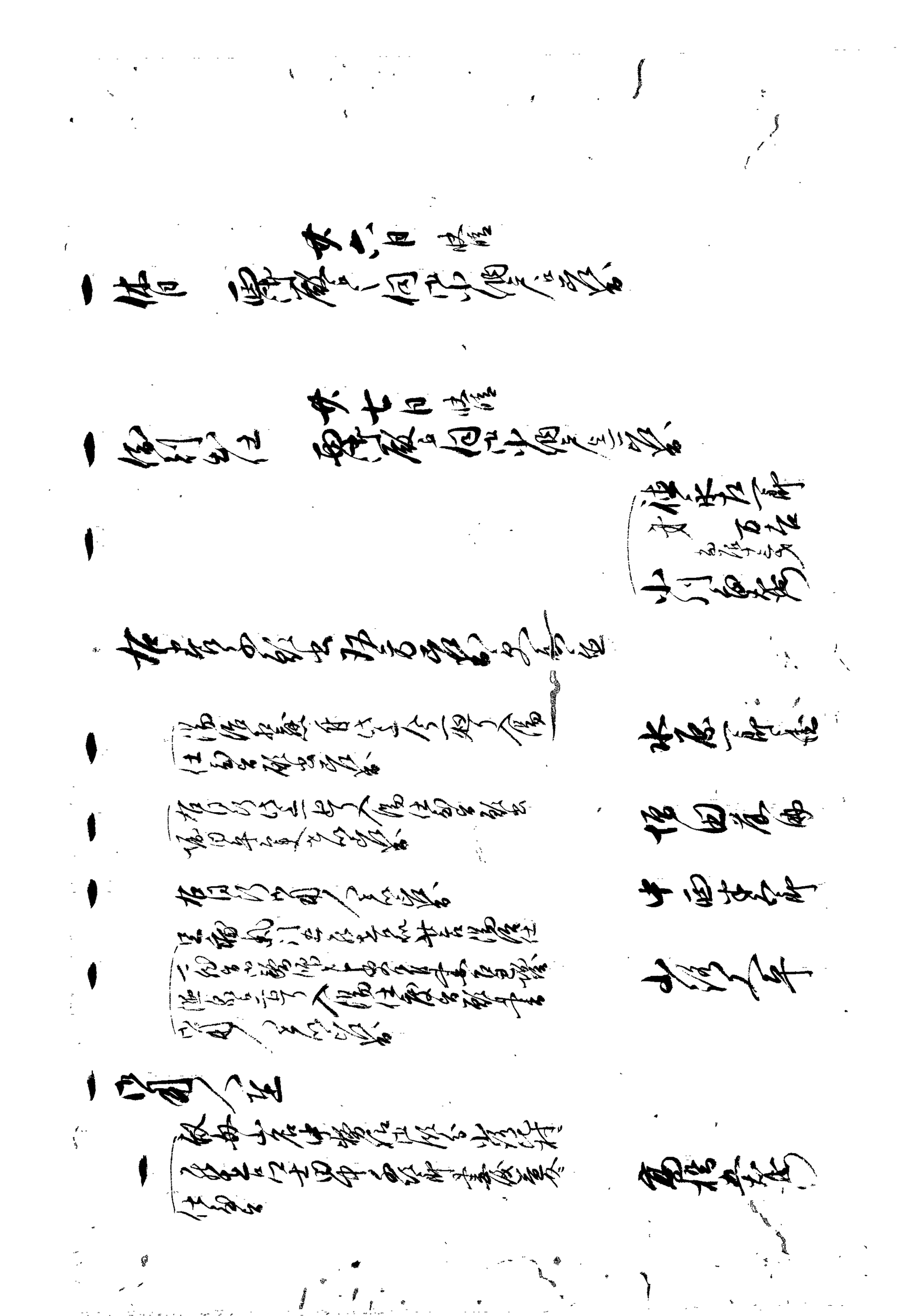


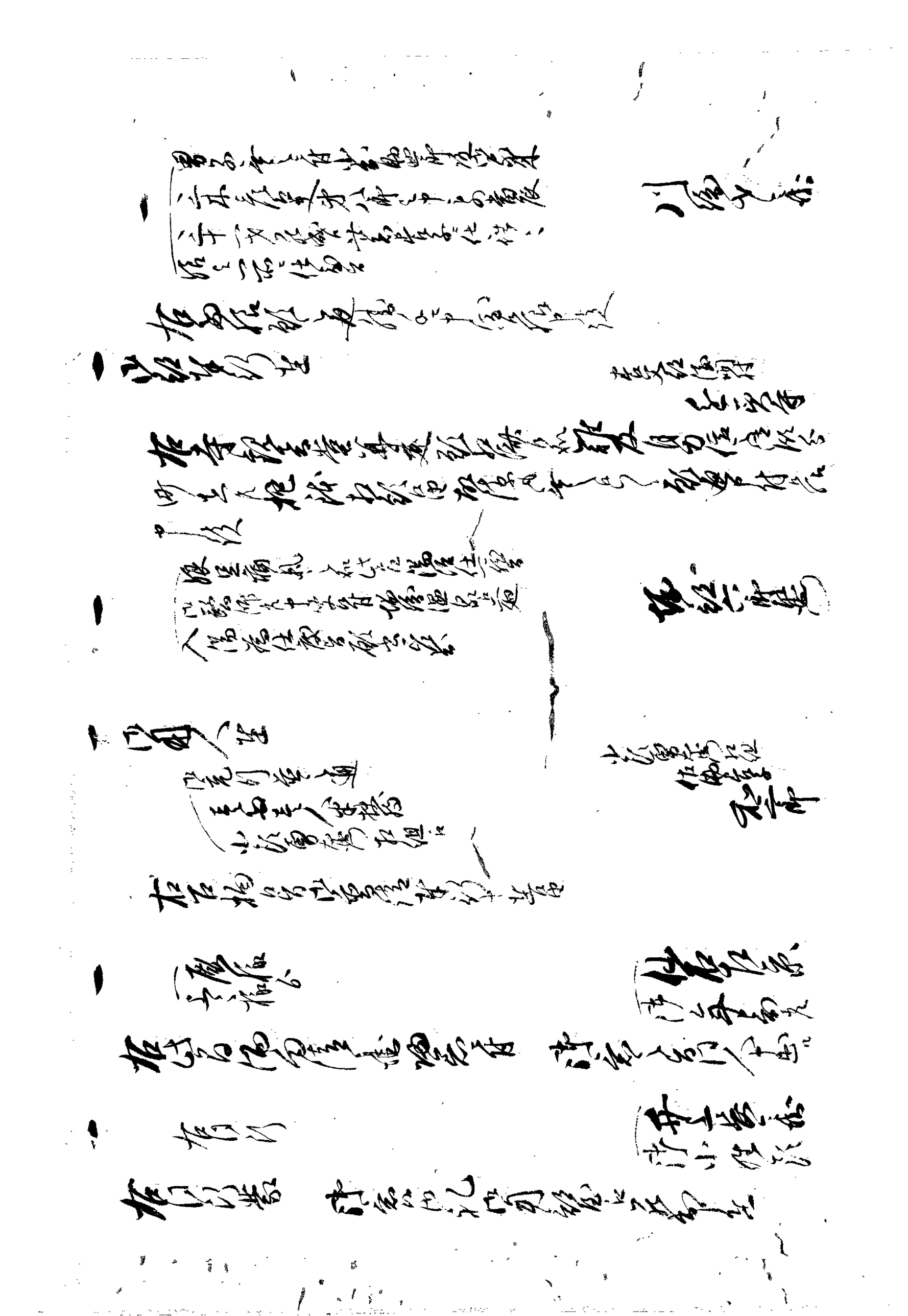


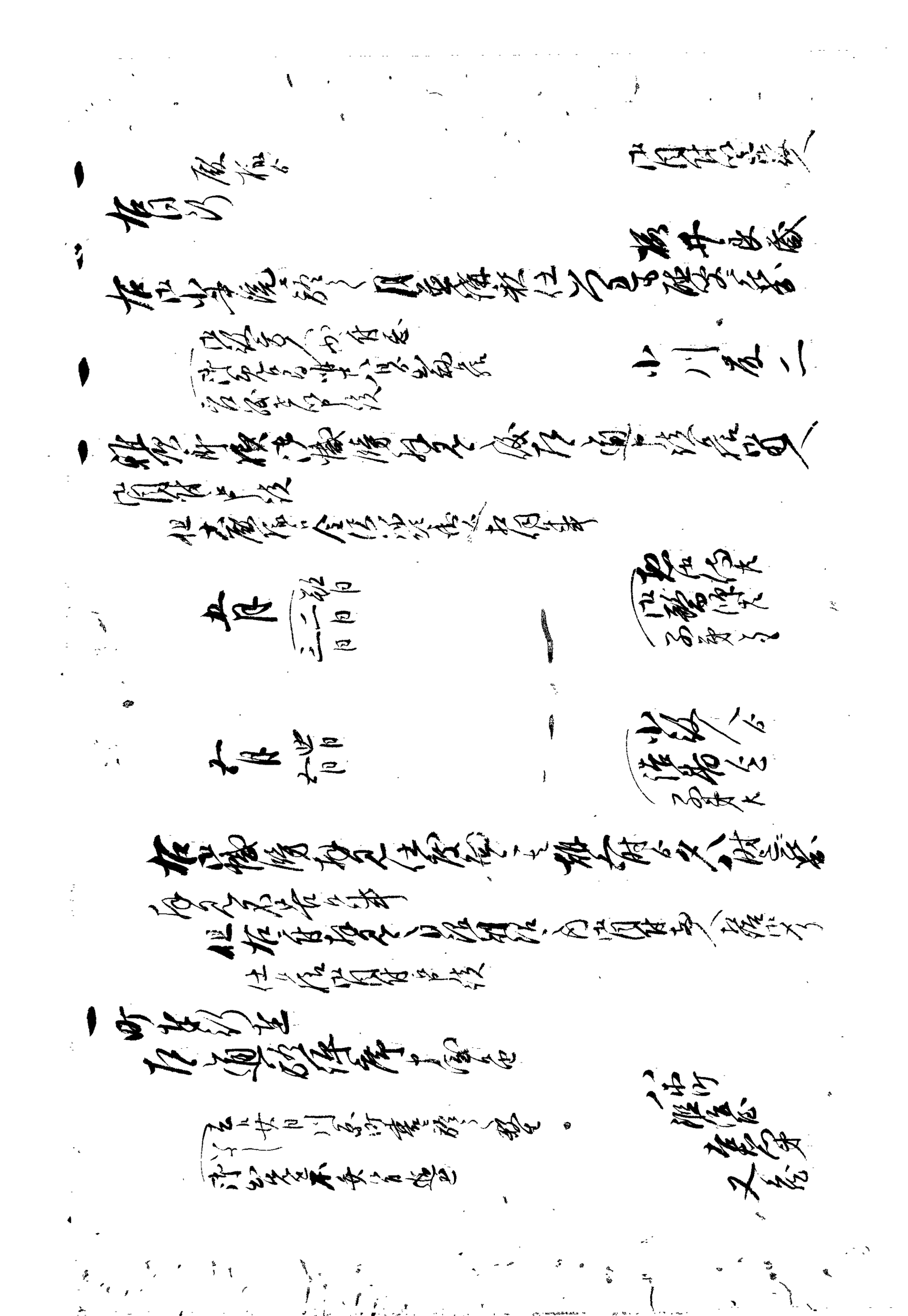


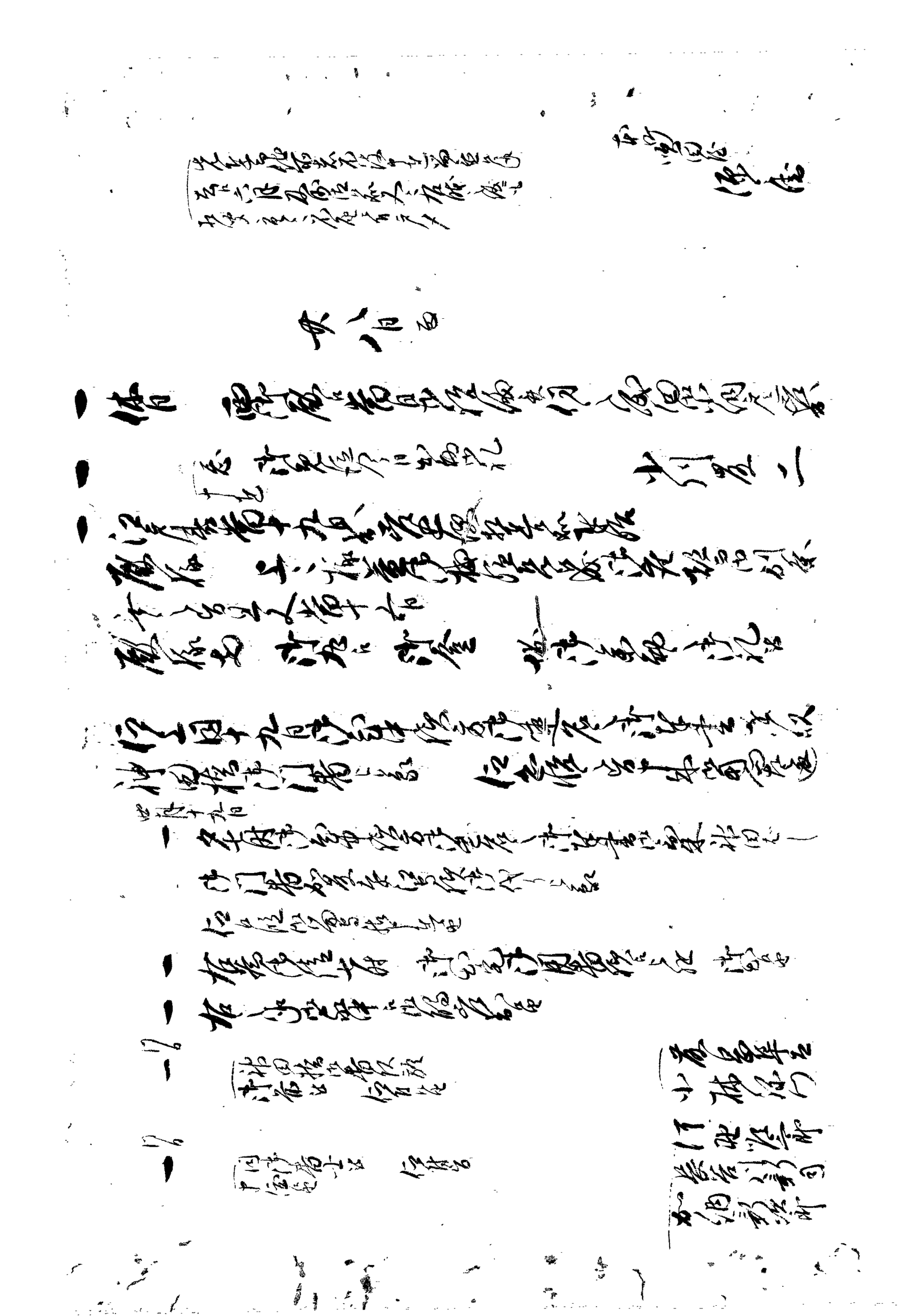


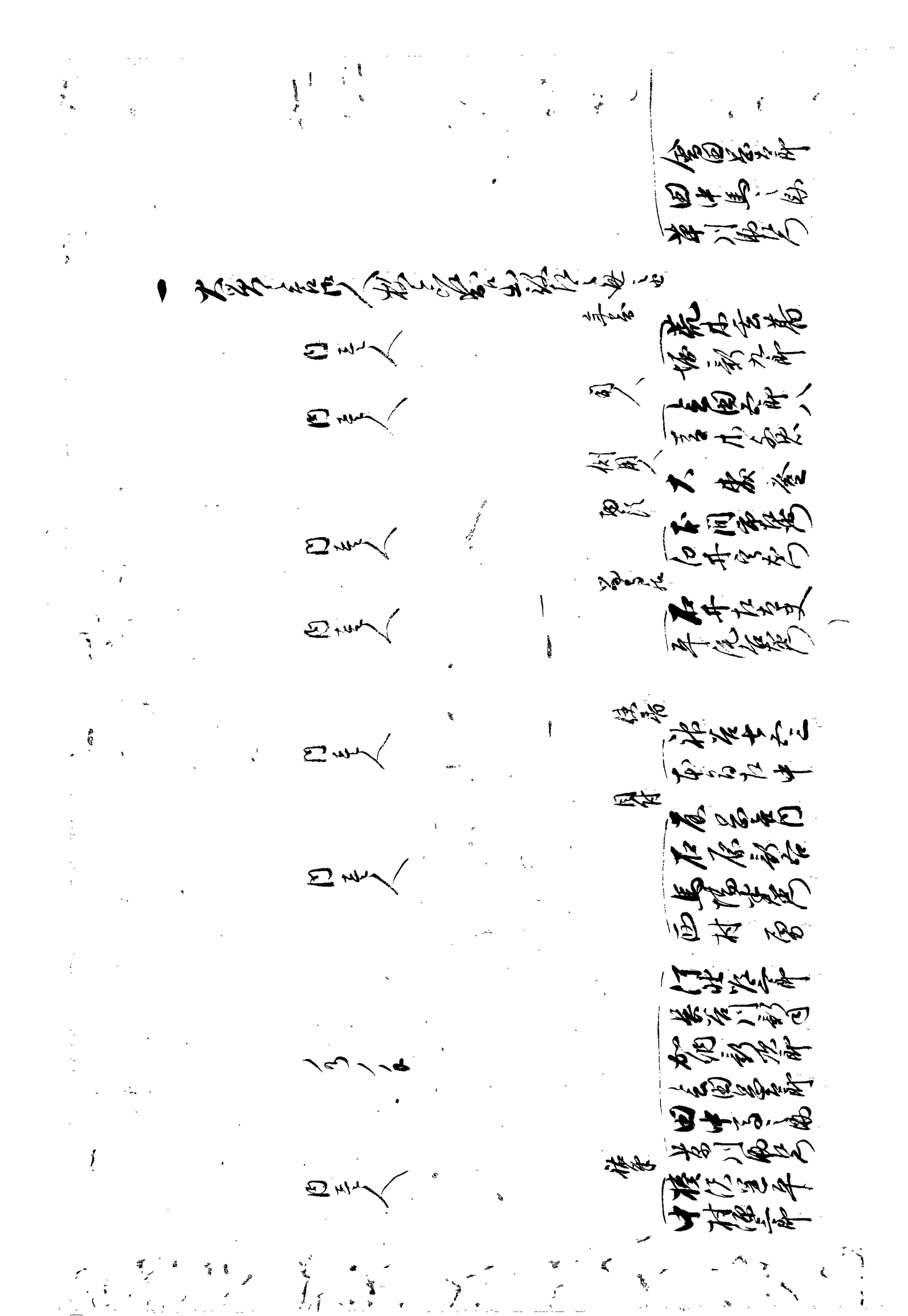


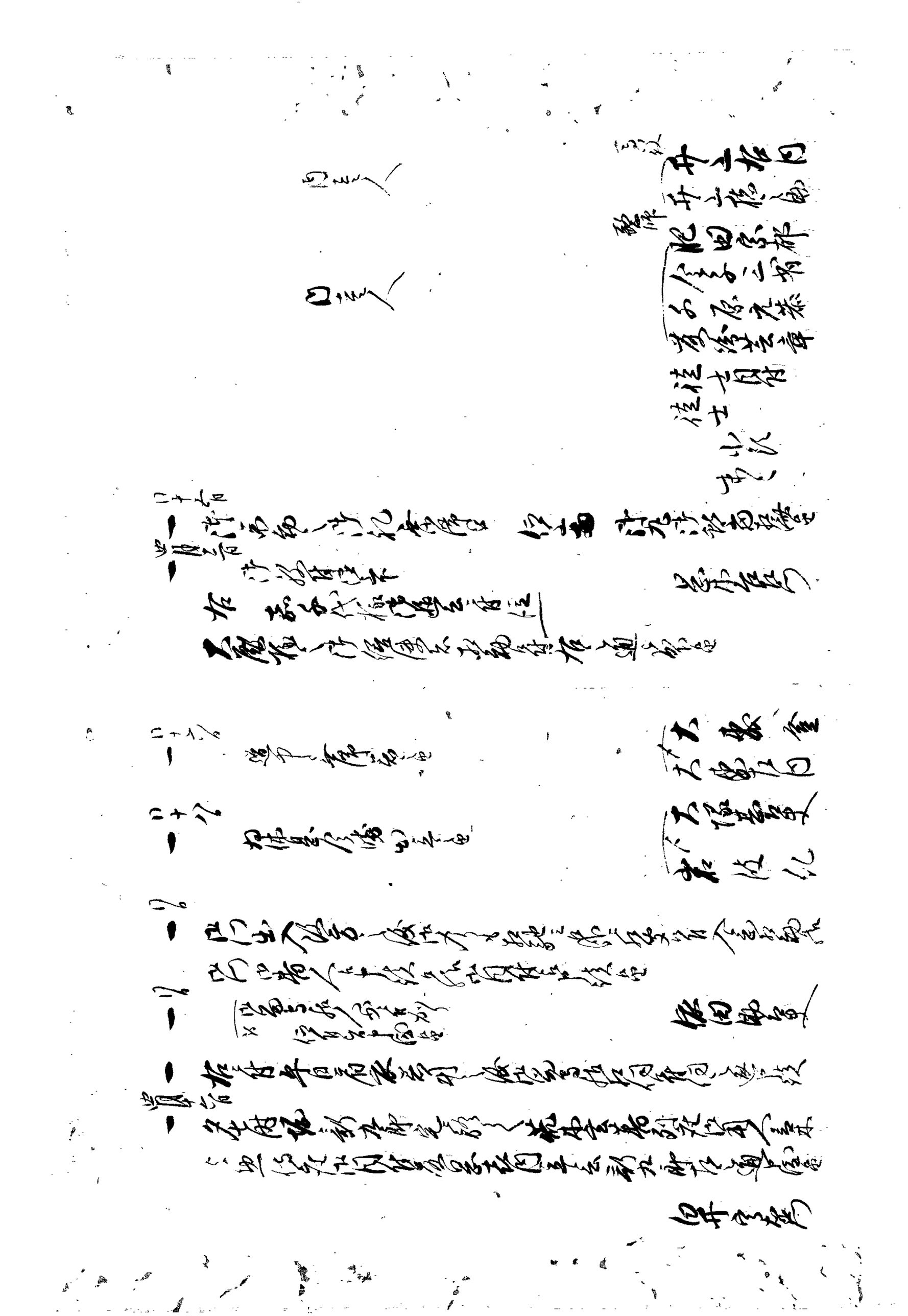






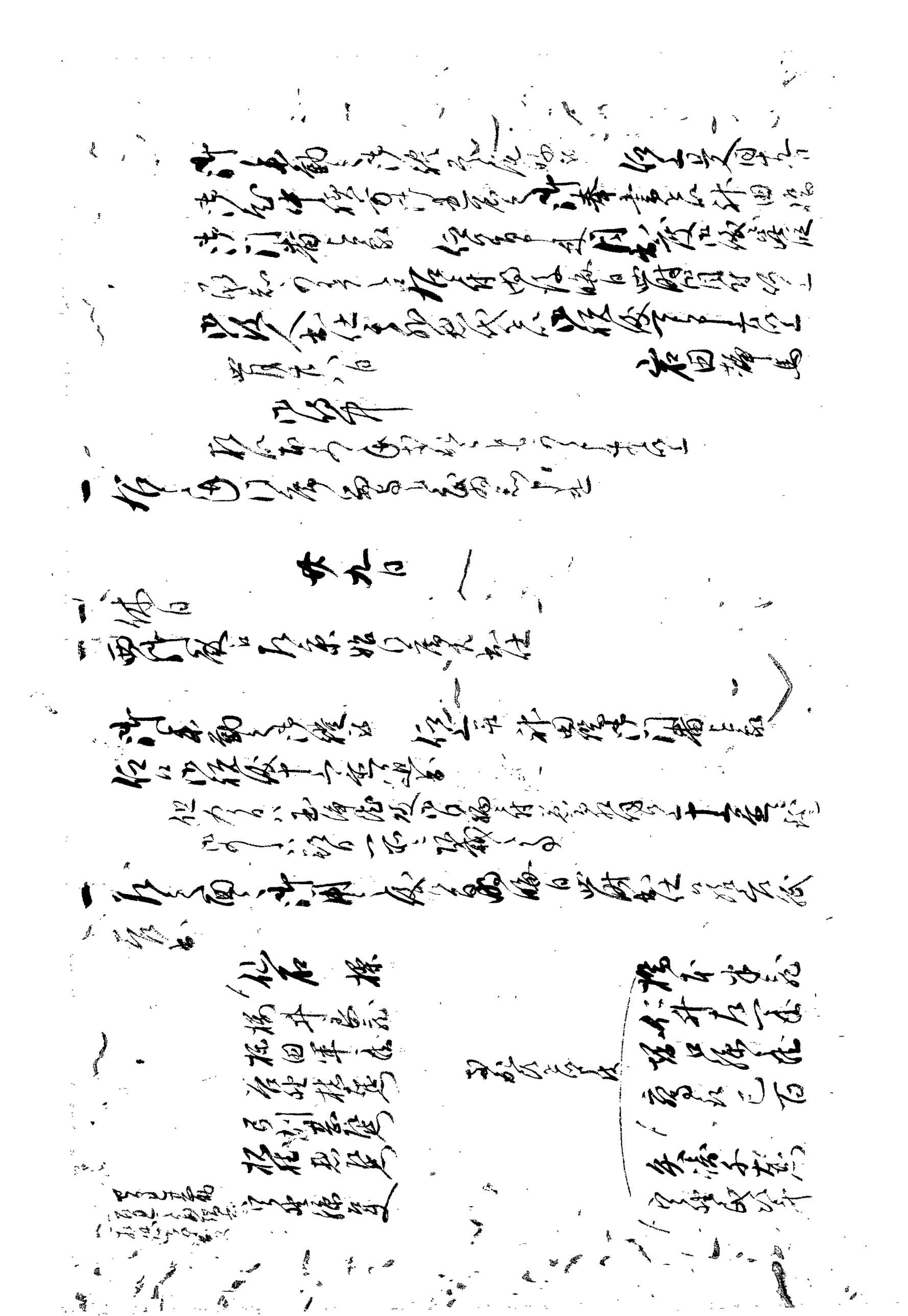


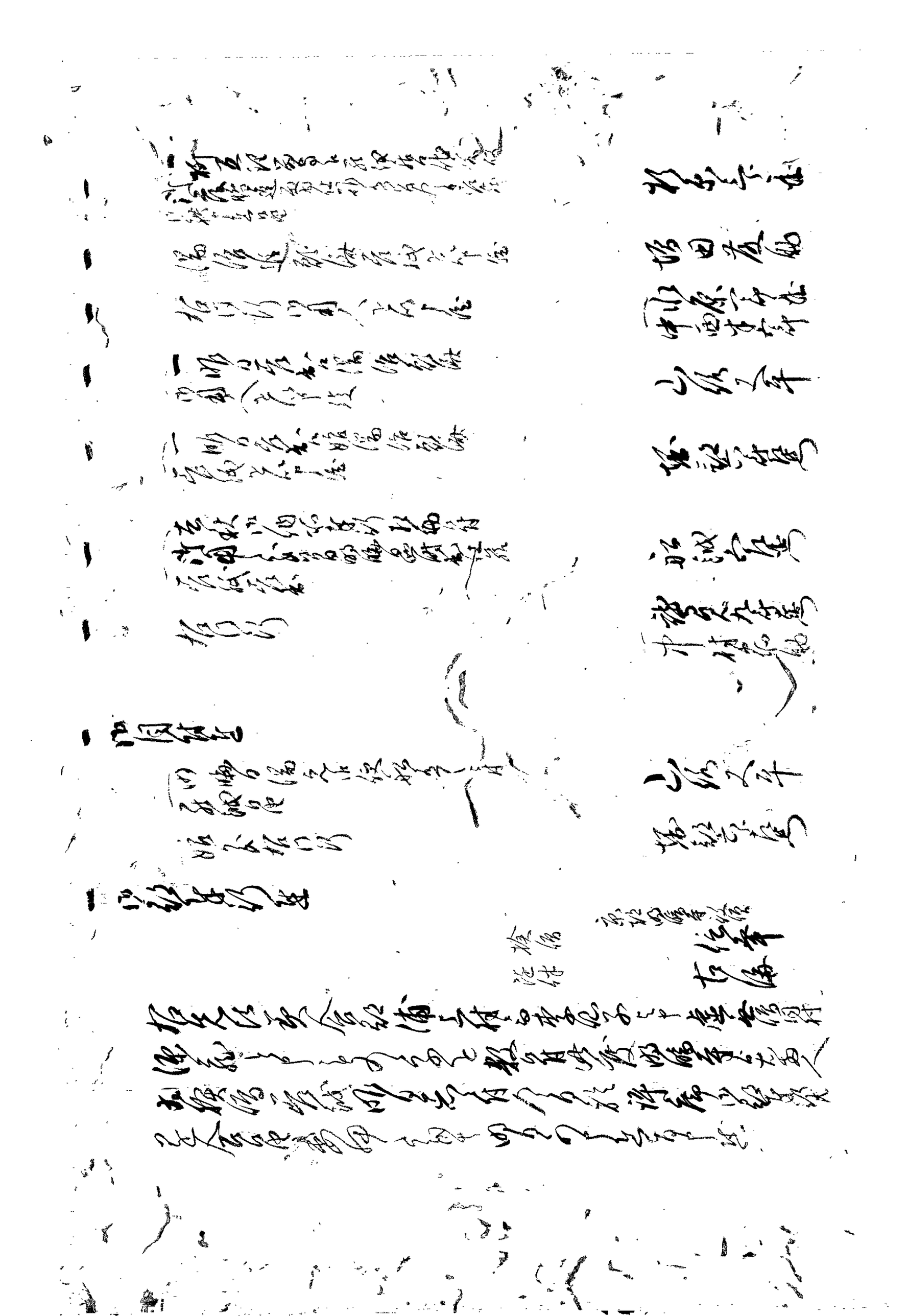


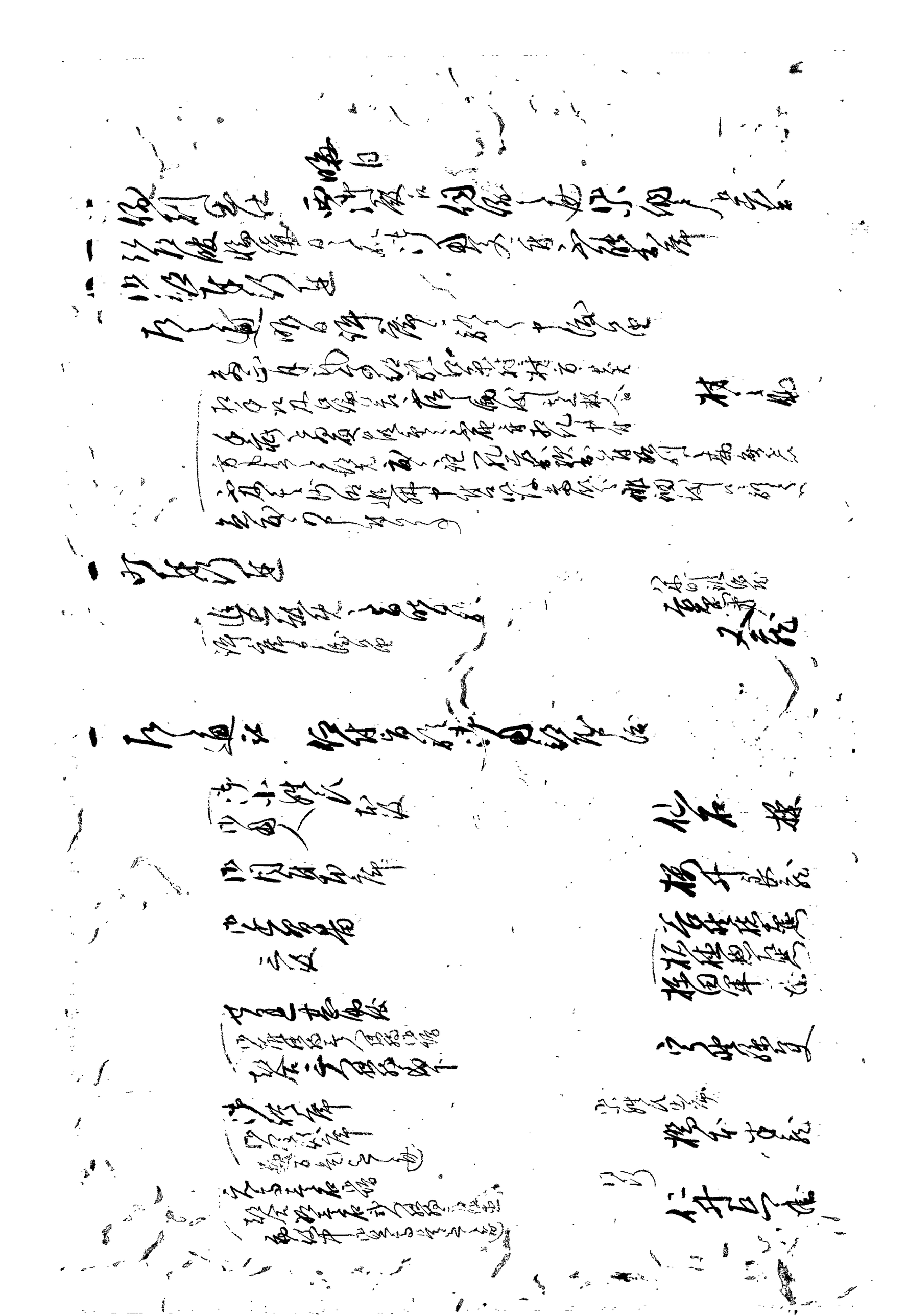


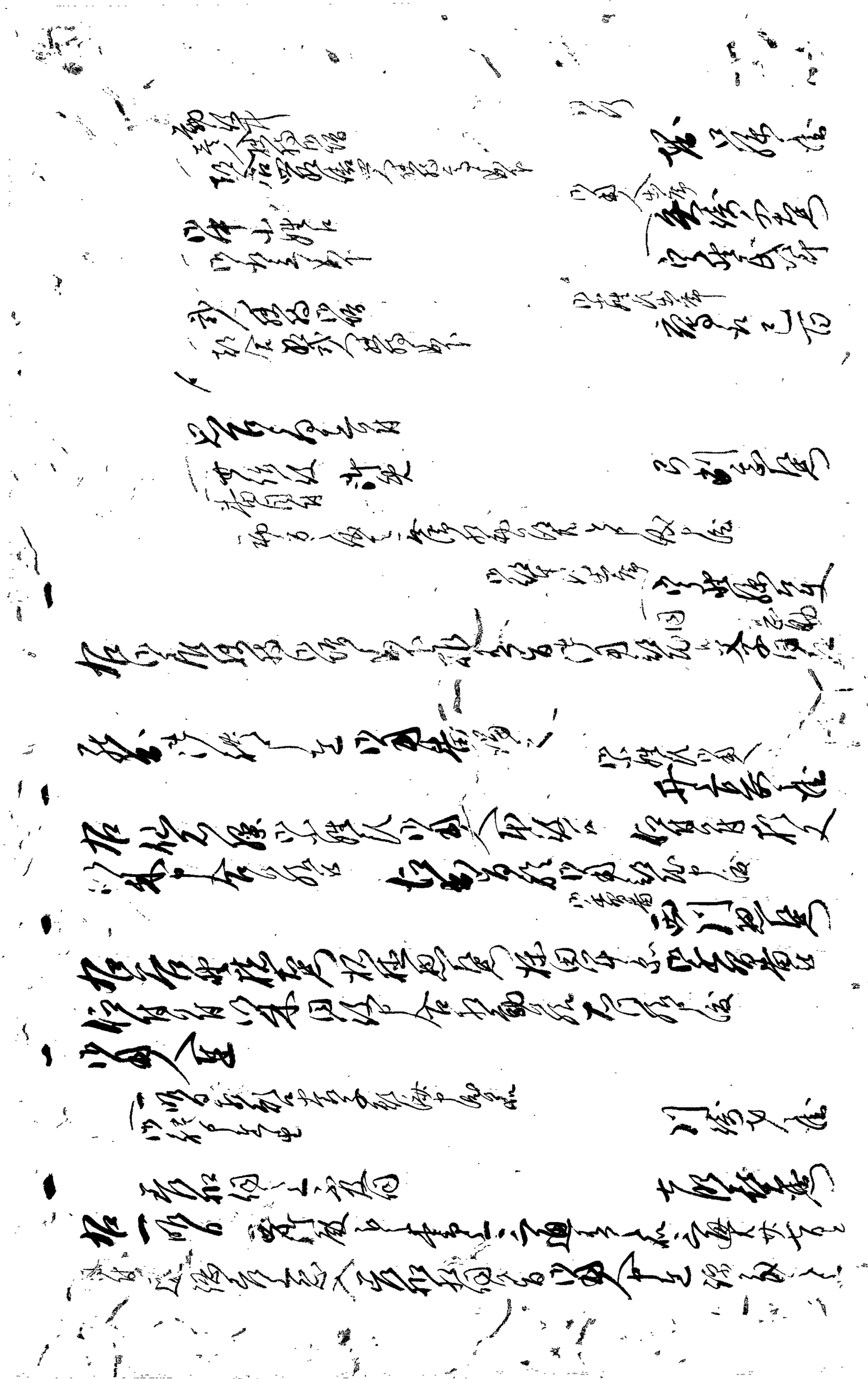
[illegible]

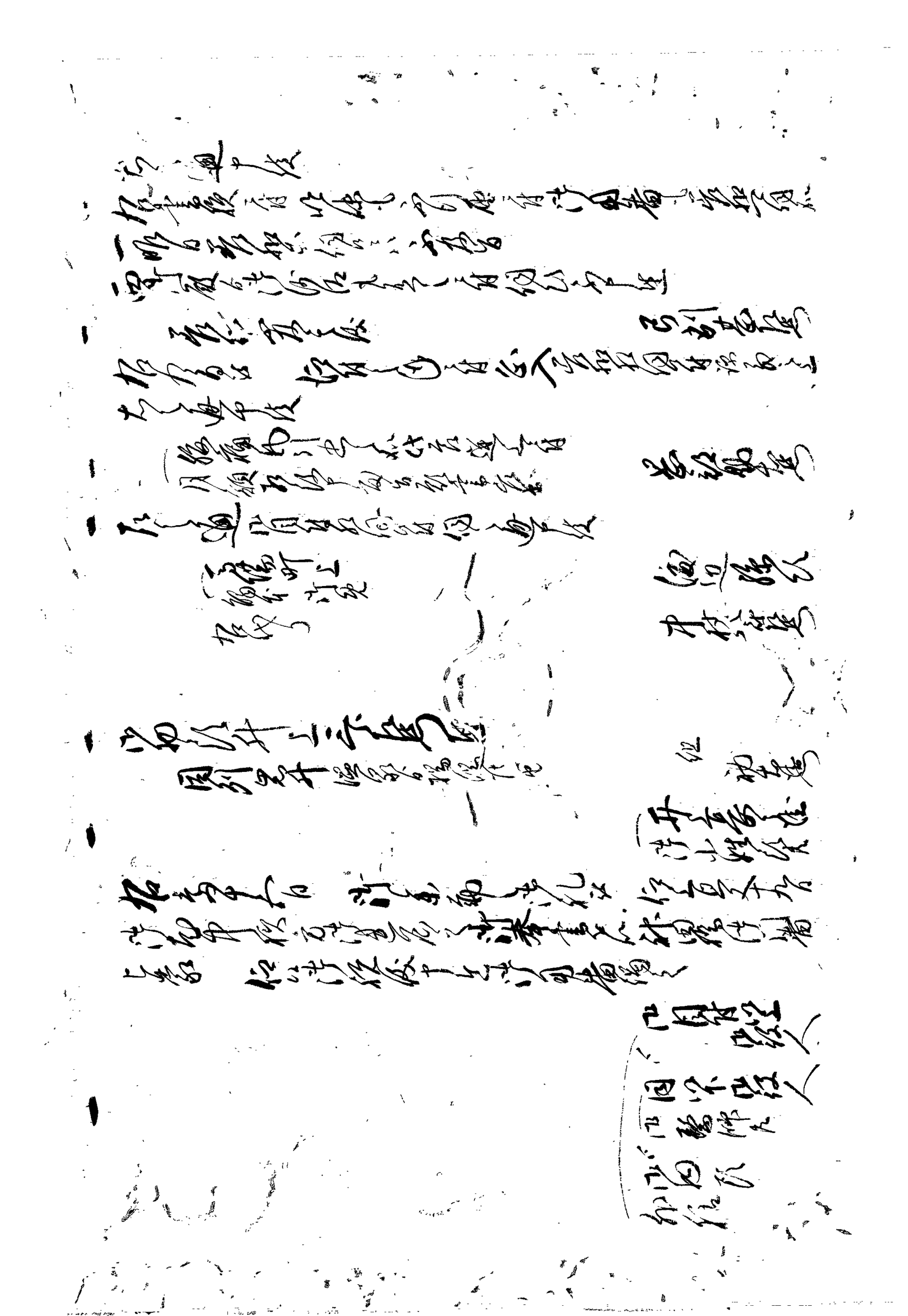
[illegible]











一 右助ハ法同證拠ニ罷出候右同人法証願ニ付其之次第
　渡し

当時廿日付
船越五郎
讃見九郎
中村右助

一 右於秋葉山納所寄附相勤居候
　御座之旨申渡法同籠ニ被仰付申渡
　引也中ニ有之候
　但右者同役後山納所寄附相勤居候ニ付同意書付を
　岩吉

一 外村山ノ本書　写有之候

　此節日数相立同日　候付置
　此節仕居候合付同様之
　上段

一 右外中町宮之居候間紙ニ付書面之申付
　右之者同居候処右居候処共出立仕候合之者申付
　内済中ニ候

　右書付之次第
　長崎信濃
　林植兵衛
　横田軍吉

一 此節一同ニ相立候ニ付中渡
　済分之上　御請書差出候事

一 出銀之段

　右当七日八時頃合宿之御座敷居候高電ニ
　候人同様乃申之候処当之日七八迄
　御座之候大通ニ相成申候
　拝見之上相成回奉之相申候事
　此度ニ付相成不申候事

　　佐竹
　　氏名紀

同組　山之藪

一　右同日右同断之通

一　正月晦日晴寺分ゟ御役信年ニ付明日新律ニ而
御組頭衆御立合之上評席ニ而学仙出シ候
信年公事四ヶ年之中囲ニ申付出役ニ申渡ス
川留之右於勝手之上信年分仮ニ申付候事

口上覚

一　右同断学仙義并市左衛門同役仕当年
九日迄ニ為御立合組頭衆ニ付不届ニ付
明日後之御役所ニ可罷出候所
一　其外之通右同断不届ニ付急度可申
仕候様信年之候得共通之合ニ候事
右之通相違無御座候以上

辰
四月廿九日

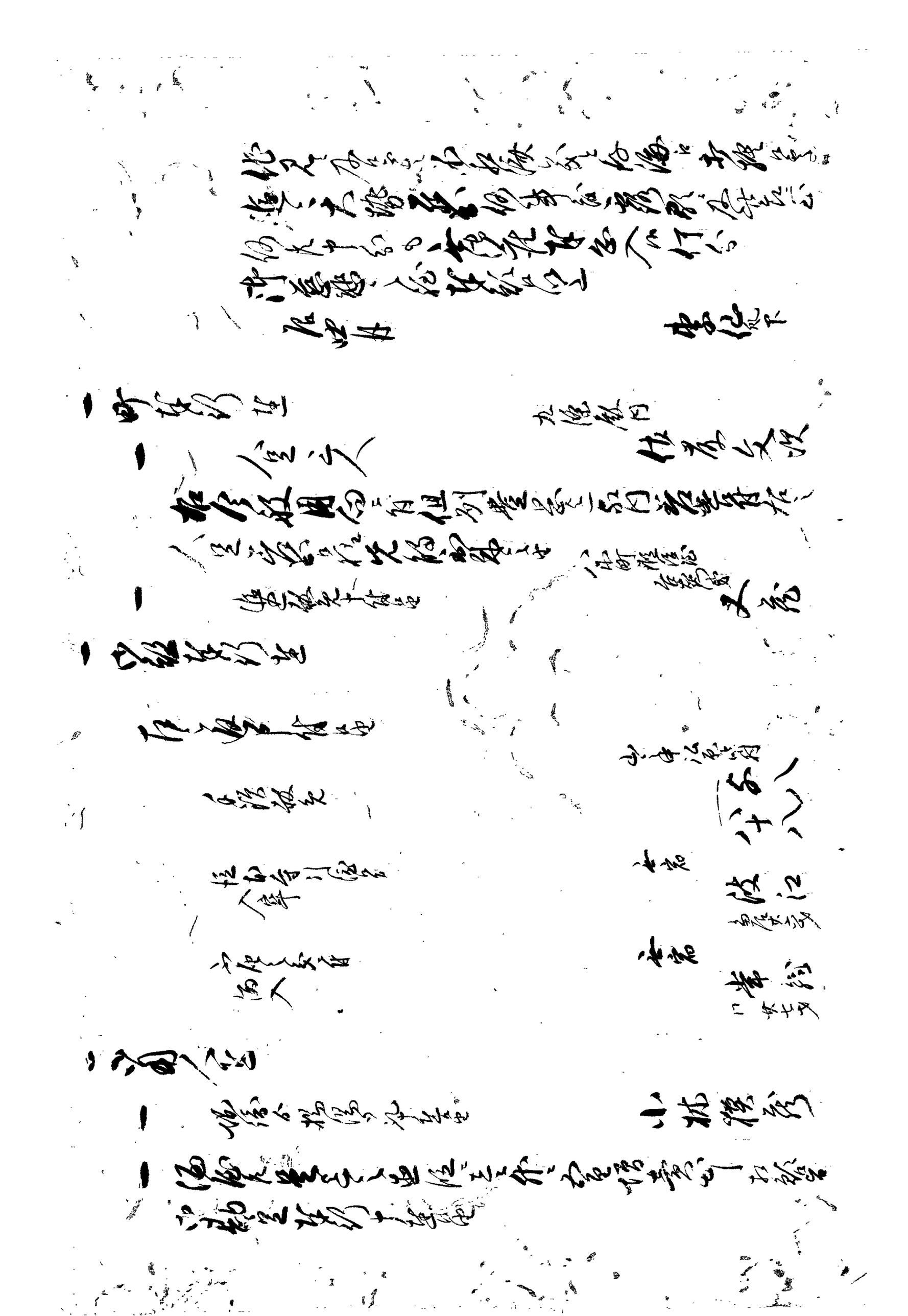
庄八郎
明後年儀
信年　印

一　右之一札信年ニ為御立合御組頭衆立会相済候
相済候

一

口上覚

一　私儀当月九日御立合組頭衆ニ付不届之所
以前ゟ私儀風之事ニ付一両人ゟ申立候
風聞不届ニ付不届之者共ゟ願出候ニ付
庭付御組頭衆御押付ニ仰渡候ニ付
其外子共私之者共仕候不届ニ付



出石藩

御用部屋日記

文政　三年　五月

出石町公民館蔵

文政三庚辰年

御留守

日記

仙石遠州助

五月小

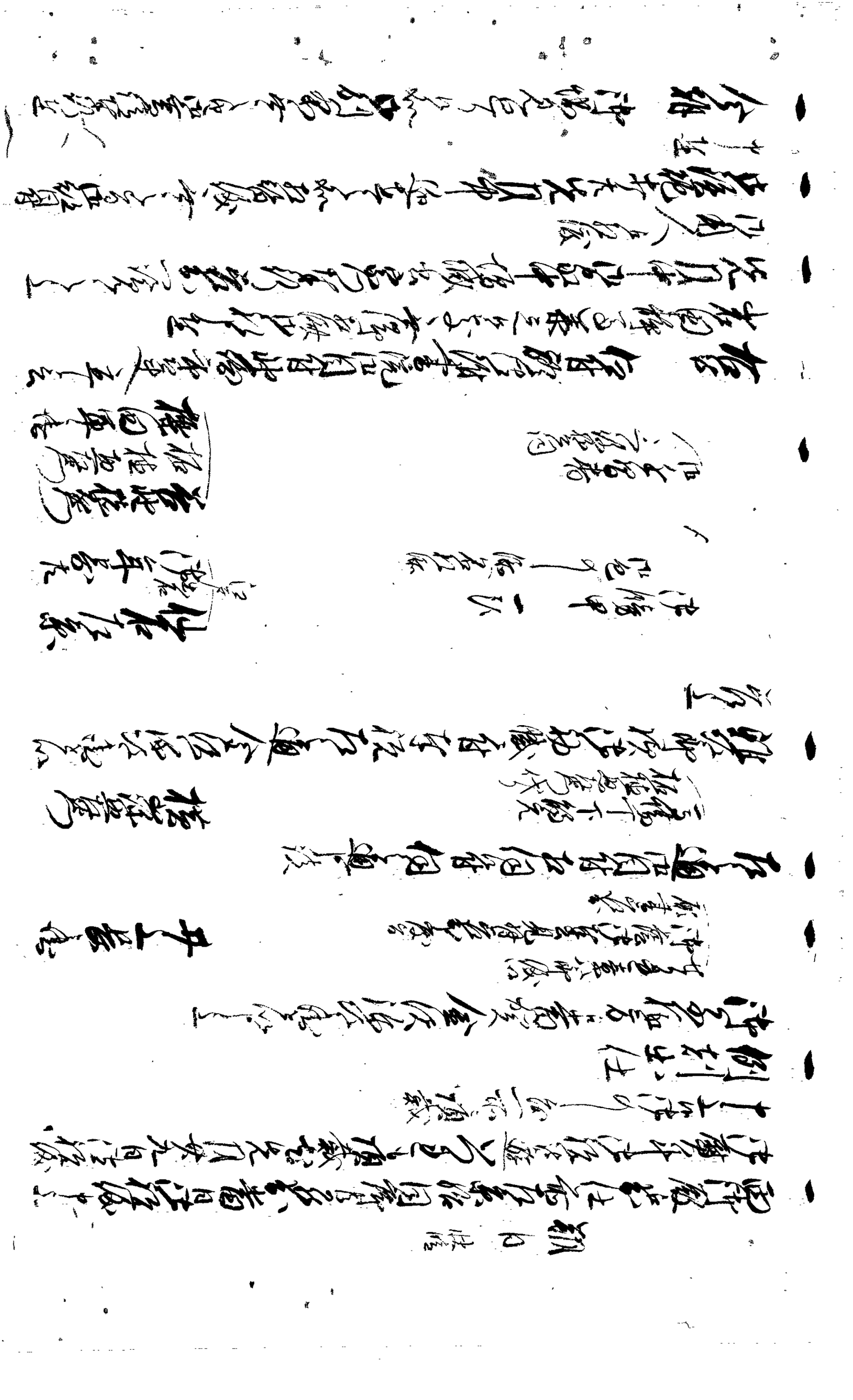
御年寄
御用人
御側御用人
御物頭
御納戸役
町奉行
御勘定奉行
御徒士頭
御目付
御郡目付
御普請奉行
御蔵元〆
勘定頭

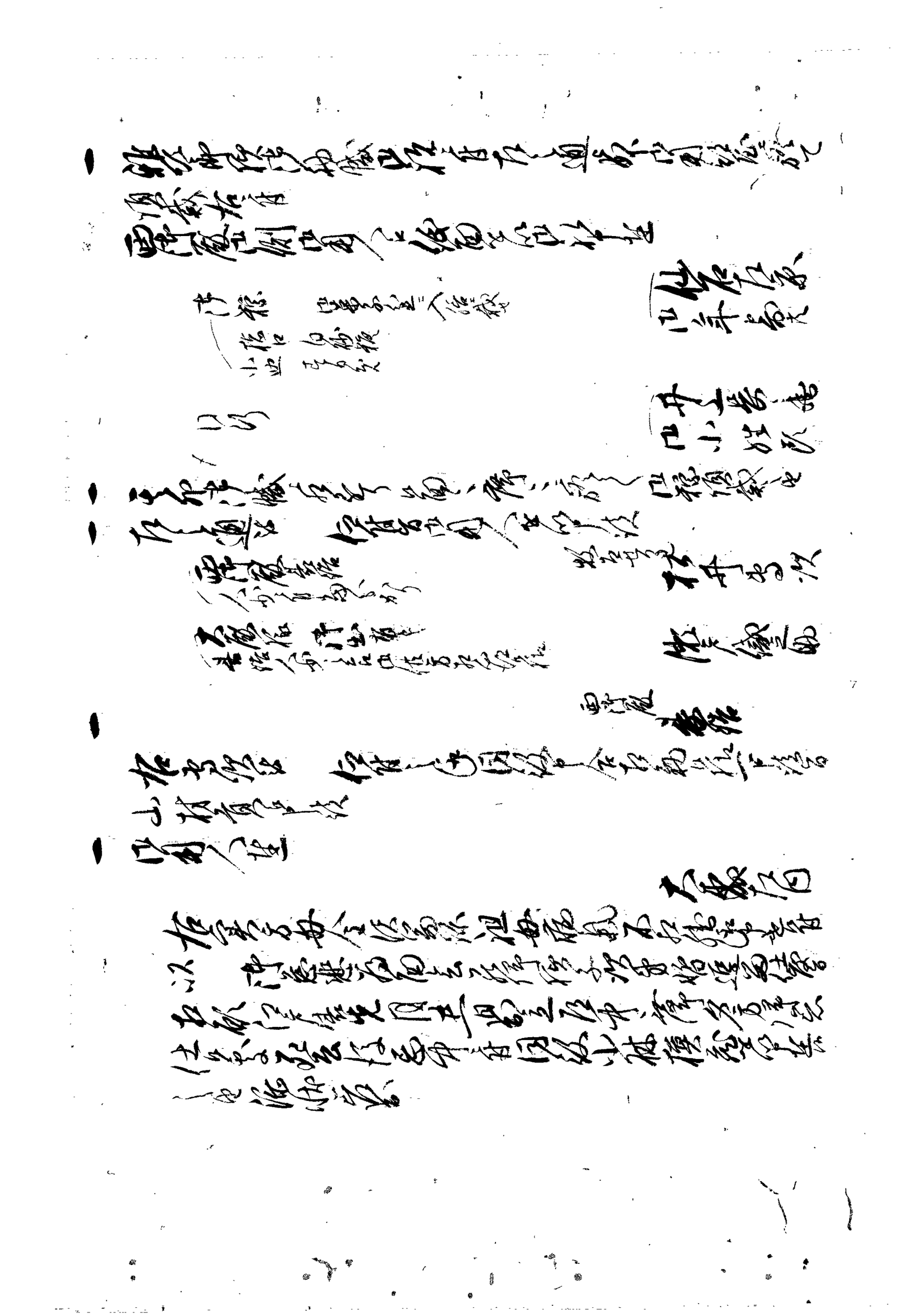
仙石造酒助
仙石左京
仙石操
伴八郎兵衛
服部源兵衛
岩村安之丞
麻見源左衛門
佐久間重兵衛
堀織兵衛
渡邊三郎兵衛
杉原六郎兵衛
中條作兵衛
梶田武内

火消

宗門改之儀

堀七郎兵衛
伴八郎兵衛
山田二郎八
増田茂助





一 休日　二日　快晴
霧厳ニ同役ニ小納戸へ相詰候
以御勘定所昨日出勤
岩田静馬

一 右為休足江戸表発足、十八日出立之道中ゟ
大塚要史
御届

一 今日御役所ゟ御届之儀ニ付、御書付
取極
金子拾両御渡被下候、銘々分別成之儀申達

一 御用之儀
細而相済候

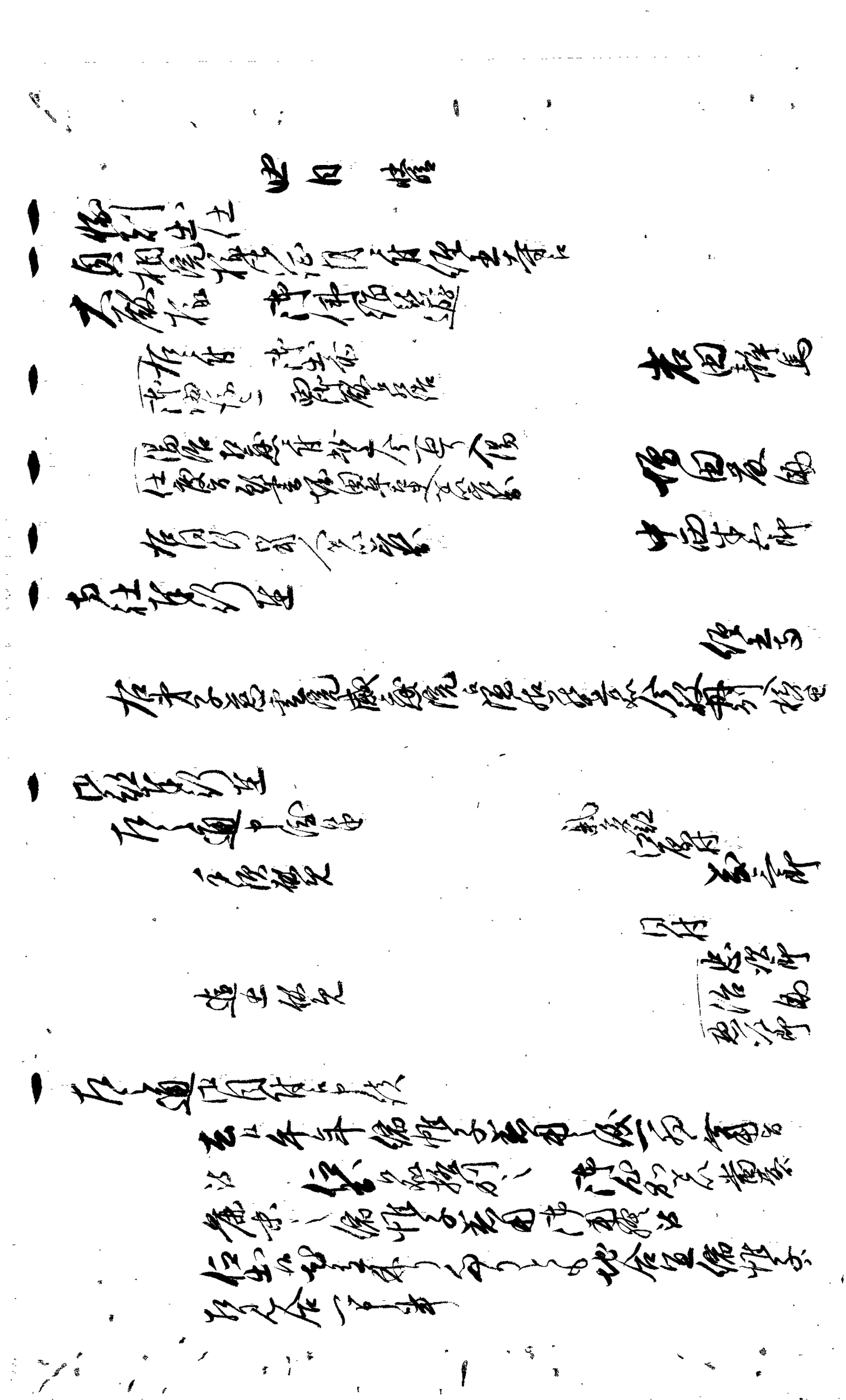
一 右同断ニ付、御用相達候
岩波仁

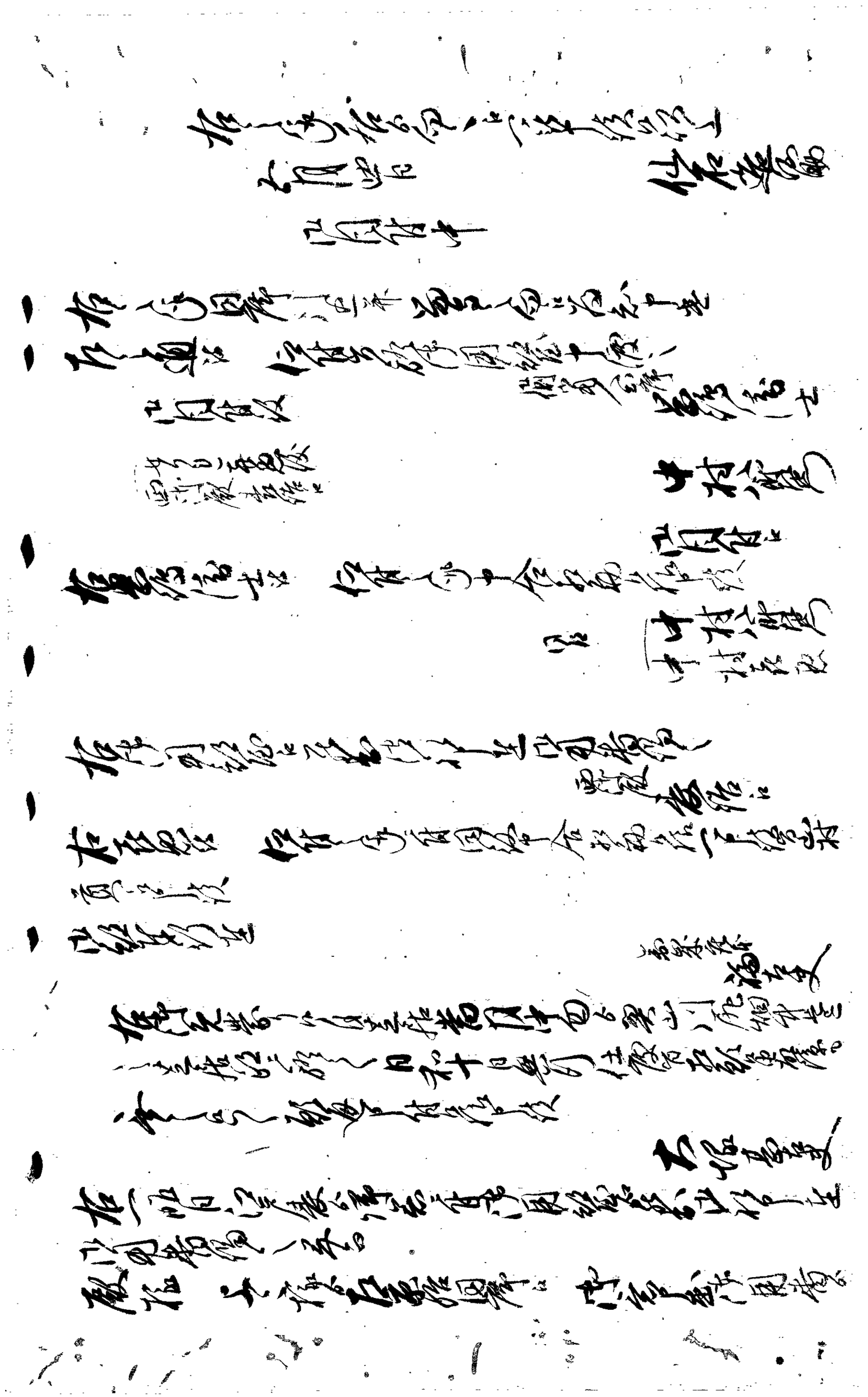
一 休日　三日　快晴
霧厳ニ同役ニ小納戸へ相詰候
講釈之付、遠藤江出席
岩田静馬

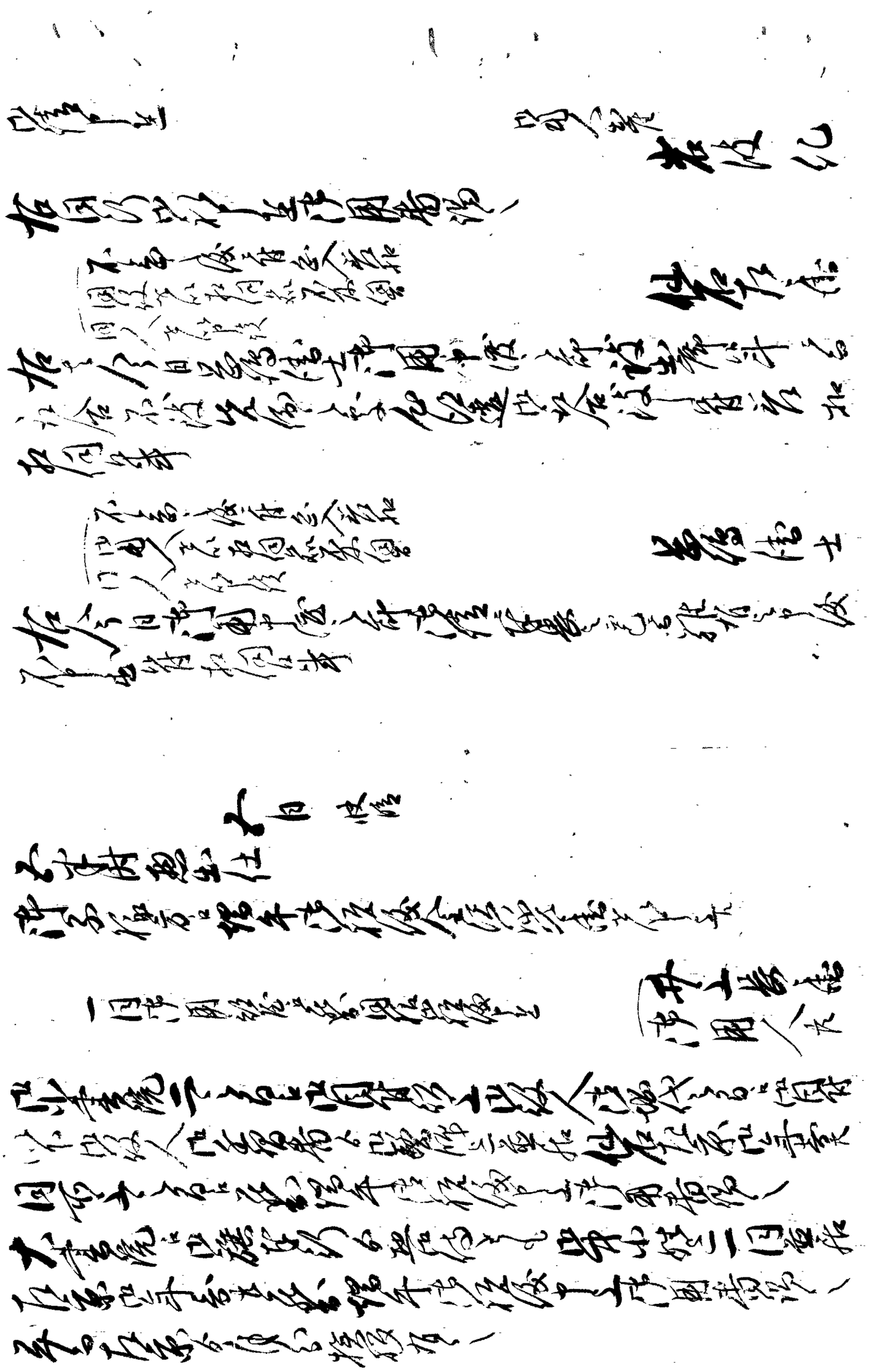
一 江戸表ゟ到来
来ル六日新四郎弁堀関名代江御使中ゟ承知候

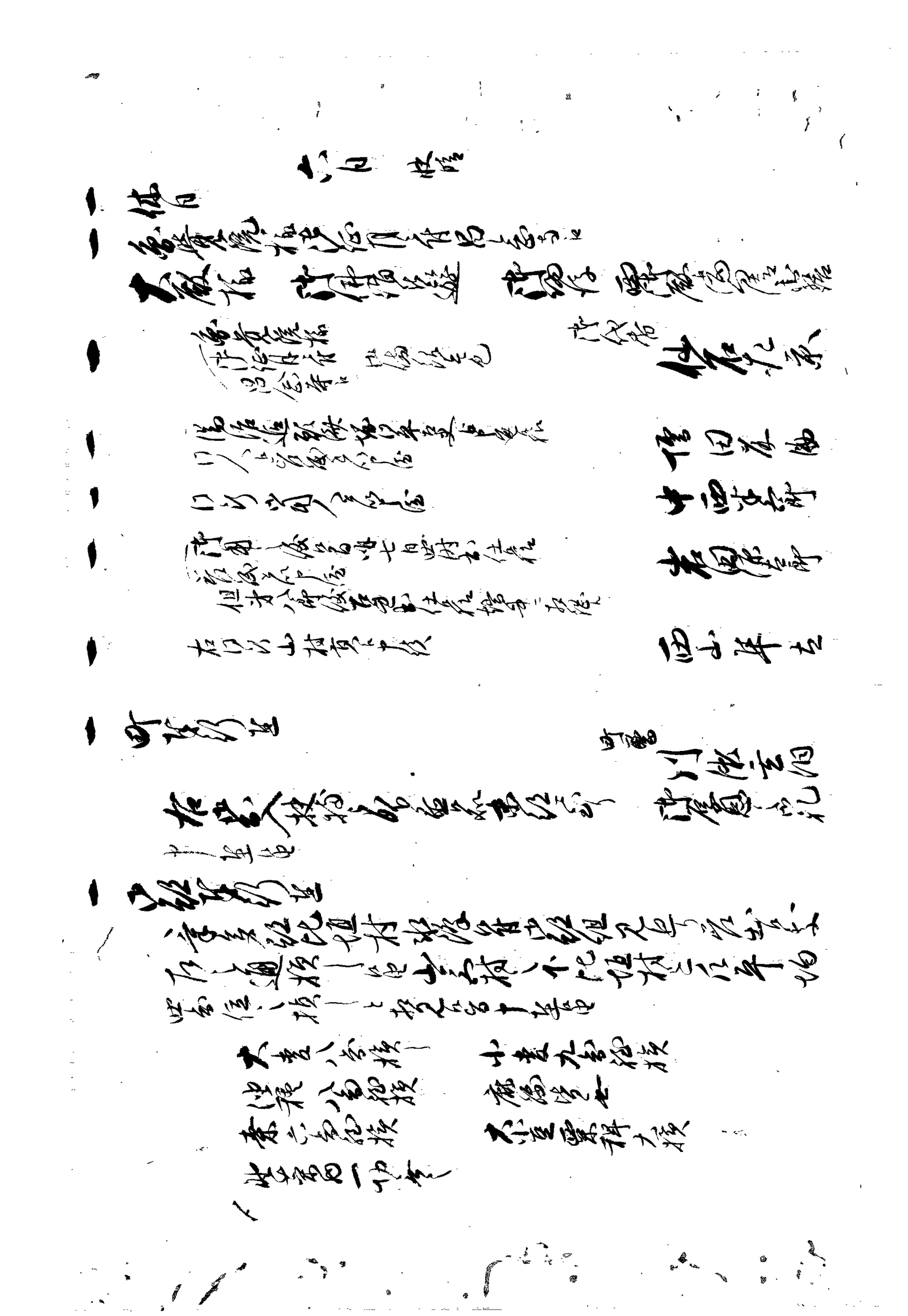
一 御用ニ付、明四日四ツ時出仕之儀
相心得候様被仰渡候

一 右同断之儀相済候
但、其之ゟ長屋之儀ニ付、早々仕舞候様被仰渡候
長谷川壮士
中村八郎兵衛









右傳兵衛五歳中引出去ル年皆勤ニ付江戸
御目付中役御目付衆江通達書面ニ御手出来ニ付皆勤斗
認差上候ニ付二ケ年以前ニ皆勤ニ付而右者姓之人江戸表ニ
被立置　御随當三　御分限以而古兵部方ヨリ
ニ当中止二ヶ年以前　御答之不申届候得共
不行届候ニ付思召相違ニ付元来も江戸御目付ニ
通達不行届ニ候ニ付不為差候得共入念在下
申候間江戸表江相伺候処右通　仰出村役人
去ル後

一 同人江
右通ニ御任せ与部役請取候
御組合頭小姓組支配御勘定所御役所

御信之
祐吉

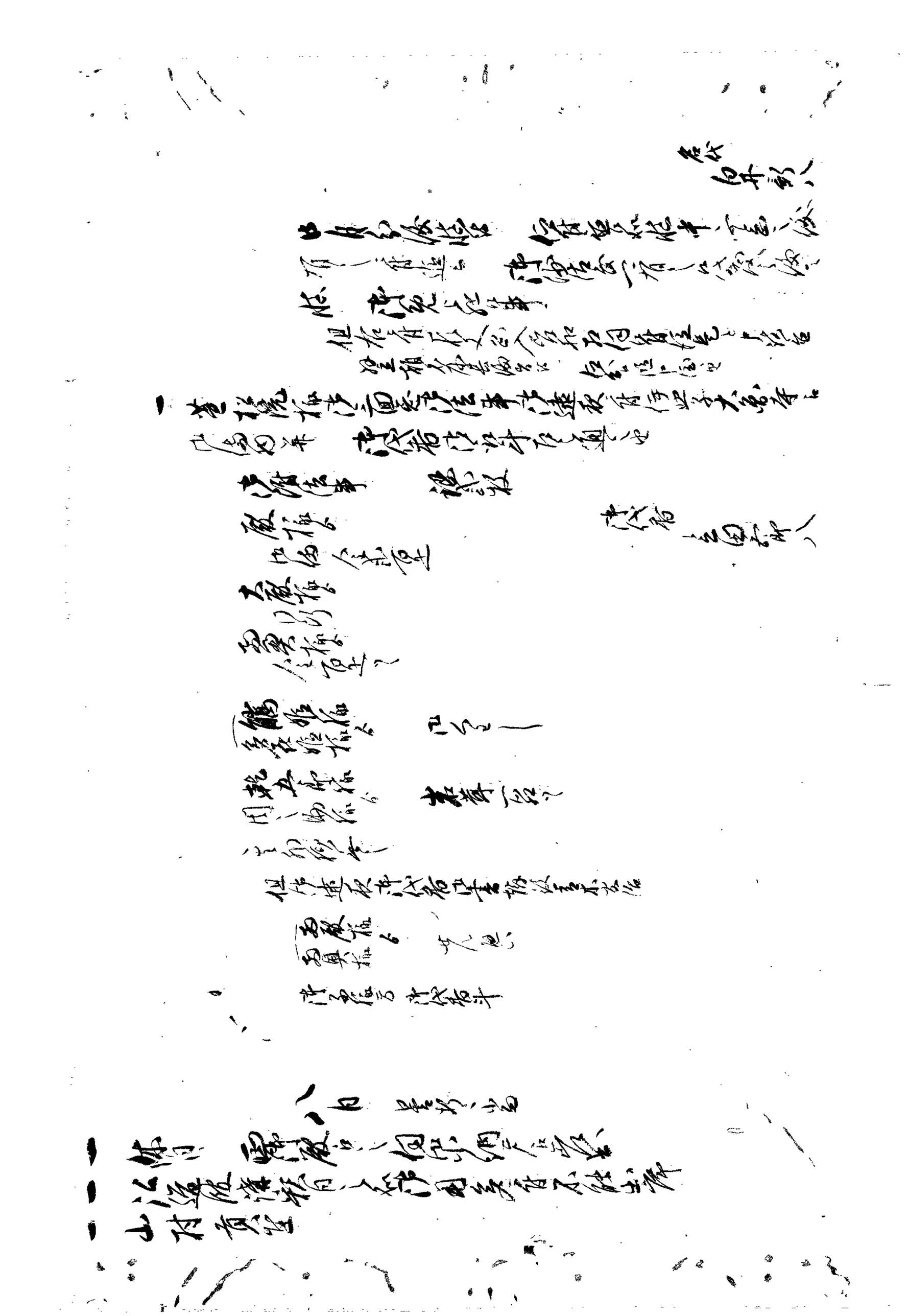
一 山村貢江
御小納戸頭取
御小姓　同
御側用人
右之方
御取次
御右筆右之方頭取

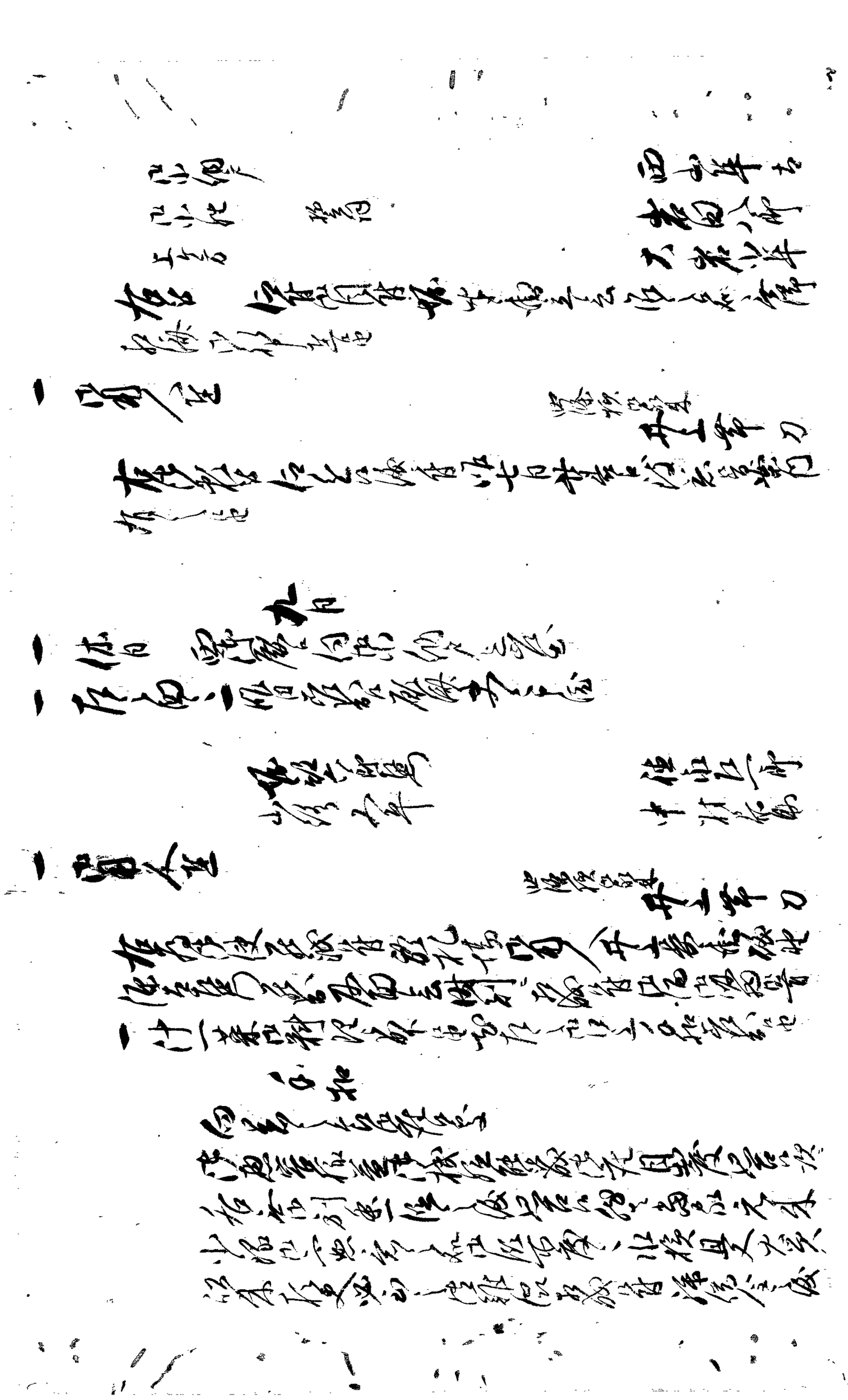
右之
信濃中御書也

一 江戸表ニ而八月廿日生出役相渡候処
前御機嫌御機嫌伺
御用向之通

西山平吉
岩田八郎
大岩小平
有賀人
右同人

[illegible]





出精被仰付候
其浮之方極ゟも出精仕候処莫大之御国入
本丈茂有之候ニ付御手出精被成候
御懇之思召被為在候一段思召ニ候依之御国入ニ付
浦役人信役相勤百姓共迄之為ニ相成候段
銀米思召候猶又銘々役目ヲ申渡候迄之義
不法役所不顧其食様ニ出精仕候何事
茂度々和以申付出精致候様ニ候間一統ヲ以
右之段申渡候中ニ而厚出精仕候人少ニ付御褒美
被為候

六月

一 大庭極右伝兵衛へ御書渡出候ニ付別紙之通
右之次第何様之御事ニ而方人ヘ申付帯刀ニ申遣候
一 [illegible]

一 右之通被仰付候

帯刀為上候

大庭極右 伝兵衛殿
浦戸修理殿
大庭極右 [illegible]殿

十日　雨

一　御引出仕　　両殿ゟ伺候処小納戸ゟ差出候

一　江府御勘定所ゟ之手紙差出不許出候

一　同組頭へ之

右当分御役者方ゟ之　今日無御勝手ニ付

出勤有　御免之後取届伺候御通ニ候

平井作右衛門

十一日　晴

一　体目　両殿ゟ伺候小納戸ゟ出候

一　同組頭へ之

右之通御届申出中付候也

先年書兄衛卓弐箇所之信代家御沙付ニ付
出精信者代役中付候田畑荒出候ニ付
為[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]中付候事

乱之証
関村百姓
辰次郎

同村役人
利蔵

同　当百姓代
安右衛門

右之通[illegible]相違無御座候ニ付
依之添書仕候

一 小笠原佐渡守
先達而入牢中病気ニ付為療用
溜預ケ置候所当正月廿三日同所ニ而
申渡相渡候同所ニ而病死仕候
溜之内ニ而死骸取片付候様申付候ニ付
以 御差図之通取計申候
右之通御届申上候以上

伊村石見
重蔵

水原市兵衛

十二月　日

一 御引出仕
仙石道雄

一 右之通被仰付
堀田甲斐

一 右之通被仰付候
堀田甲斐

一 右之通出府付江戸詰
仙石道雄

六月十二日

以上

一 右之国御用向申出候処承知之旨申出候事

一 此節出役之事

右之通申付候也

今般右之趣八幡村[illegible]村
村役人共江申付候処追而申出候
海辺之村々浦方中付候処承知致
大庄屋江右之趣申付候由申[illegible]

大庄屋
[illegible]村
新右衛門

高木[illegible]
[illegible]村
与兵衛

一 宗旨改之事

組頭共之儀ハ組中之者共大坪
之儀ハ中之庄之者共[illegible]
[illegible]迄ニ而当[illegible]候様申付置

池口中書

一 休日

十二日

御廊下江[illegible]

[illegible]村
[illegible]

河内屋

同人

丹三郎

右之者共[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

出役被仰付候ニ付者当地ニ罷越候、会席
并ニとも出張致候、以後之儀ニ而相済候
ニ付中川番所中如何ニ可有之候哉として
屋敷ニ而相済帯刀ゟ申来候也

一 今日晴

一 右者段々御達ニ而、二人ニ而御相談之上 井上帯刀ニ 持参

一 御作法之

姉様ゟ 御家敷田舎之[illegible]
御本丸中 [illegible]方へ[illegible]
[illegible]

渡邊主令

十四日 晴

一 休日 雨天ニ付 御同役山田内匠出勤

一 町奉行

今般罷出候ニ付[illegible]
[illegible]
[illegible]

東都[illegible]
[illegible]
明住守
役人

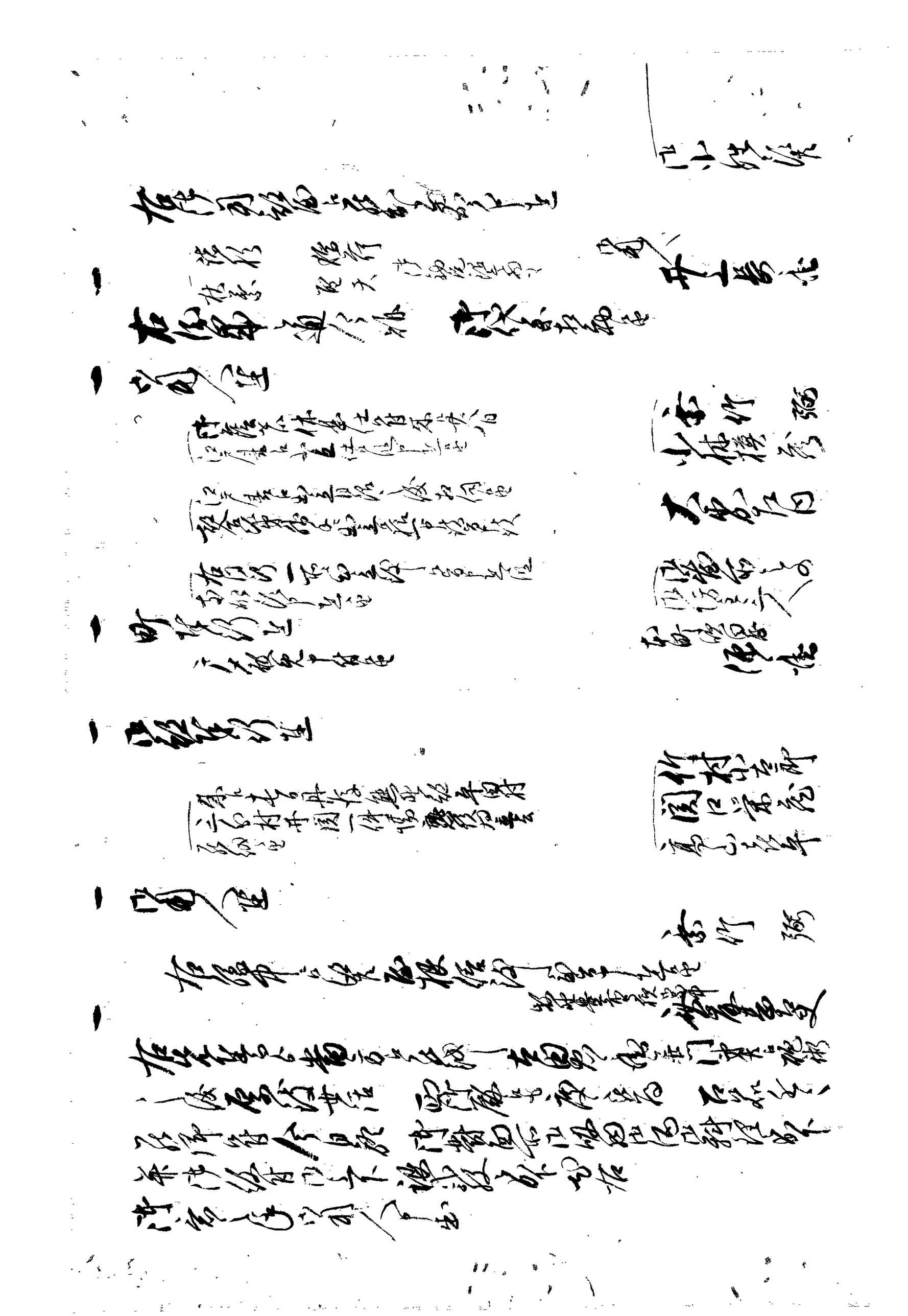
十五日 雨

一 大瀬様御当番 御出ニ付 御城江出勤

一 御城江御同役山田内匠出勤 御前江罷出候

一 御子様方 [illegible]

井上[illegible]



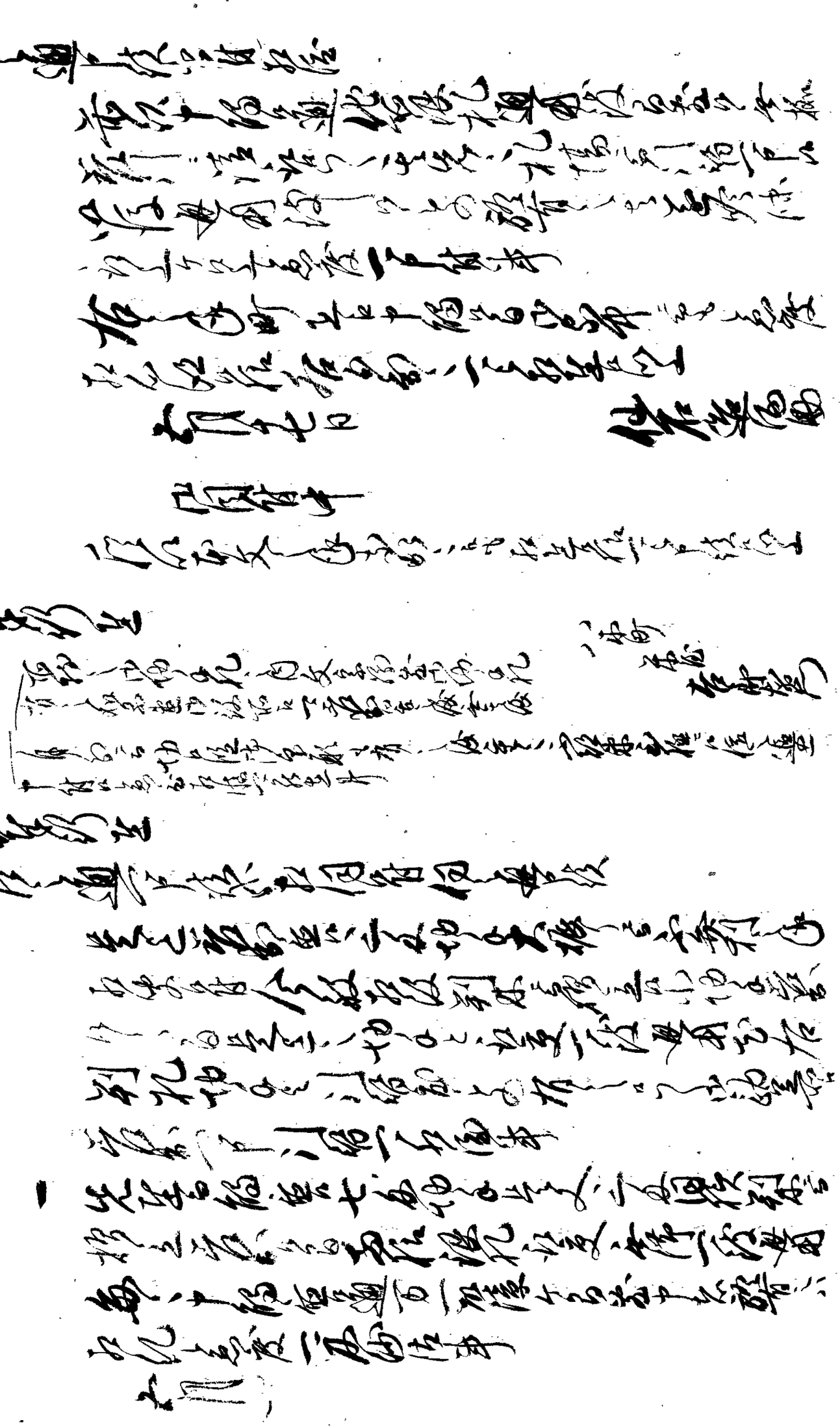
一 右川出府ニ致見ニ而操取根ニ相済中ニ而致候ニ付御用人へ差出候
　十年ニ付継ニ付御続御目付ニ而出候也
　岩本伊勢

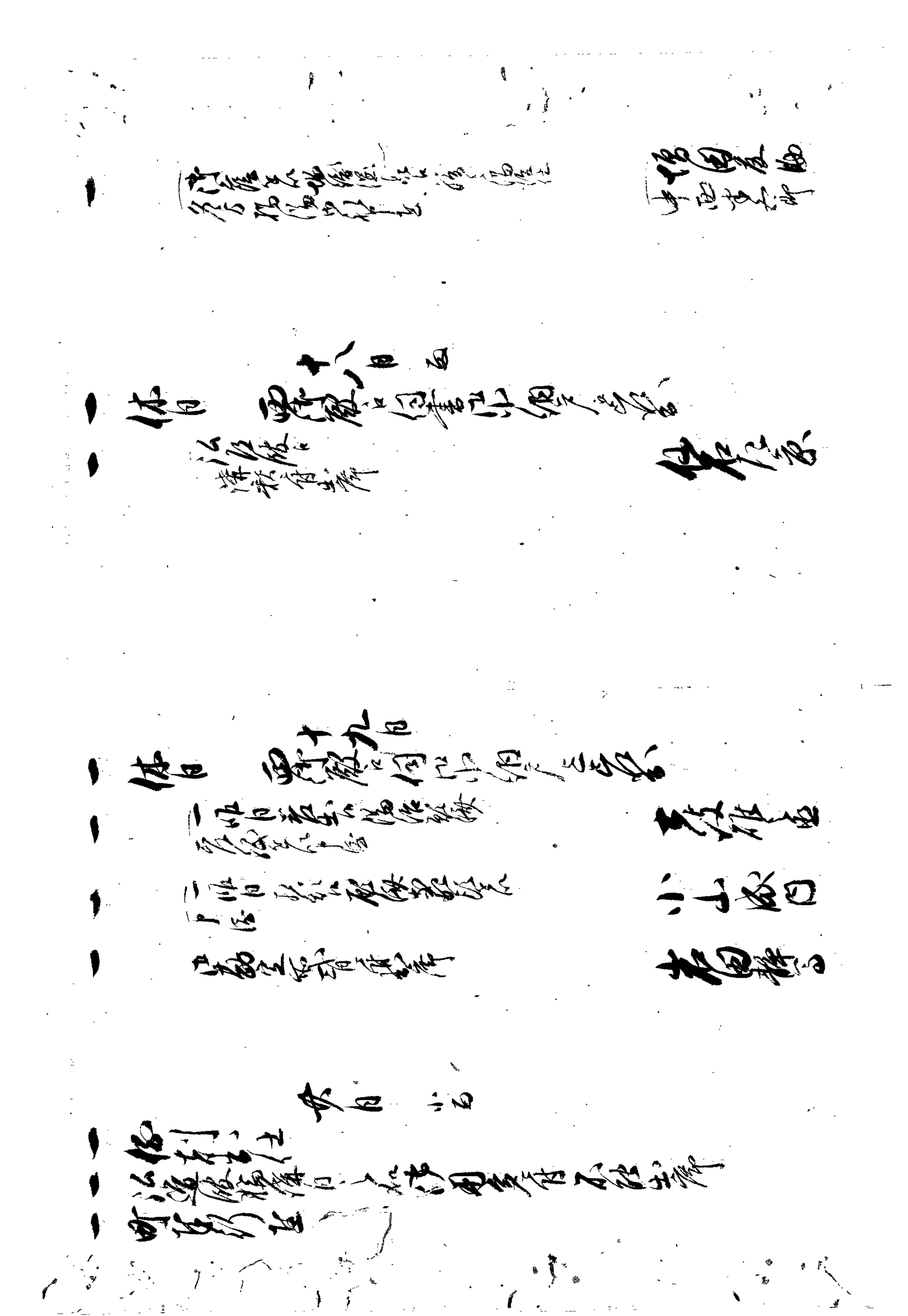
一 休日　西御殿ニ而伺候小納戸ニ而候
十六日　西宮拝謁
一 御用人迄
　右御日江戸表へ出立仕候ニ付兼而御目付御勘定
　但右中ニ付罷出候節相知不申
　大東左門

十七日　雨
一 御用仕　西御殿ニ而伺候小納戸ニ而候
　但寺ニ而
　但大広間　御代番ニ而御番所　御番外ニ而
　御代番
　岩田静馬

一 御用人迄
　今日相出ル
　右積ニ而御代ニ付御清仕候ニ付
　御勝手方中ニ付御用掛御酒肴ニ而
　二十五入湯法御用人ニ而御手当候
　大東左門
　土岐雄之助

一 御小性迄
　年来御役ニ而存候ニ付御褒美
　京都小林氏通中御勝手方ニ而
　御吟味之上御手当
　小山政内





[illegible]

右之通一紙ニ而青山下野守役所江差出ス

辰六月

右之鑑札伊勢与石川五郎兵衛へ渡ス

本保大治

一 六月八日

御太刀 一腰

御馬 一疋

一 同日 右御祭礼所ヘ差上ル

丁新 一名

右御祭礼所差上候也

本保土佐

右使者ヲ以右之通差上候ニ付御祭礼通ニ[illegible]中将

一 右之大目付ヘ御届申上候也

大目付江

金箔并ニ金紙紅縁等之儀度々被仰出候処近頃又々相用候者有之ニ付金箔金之分一切不相成候事

中村ニ而ハ以来金物之儀ハ金箔金紙等不残

全紙用捨致し猶以之のハ金箔并金紙箔ニ不相成

壱貫目ニ付金壱両ニ付金箔高価之儀ハ相用候儀ハ堅

致候段達置候ニ付右之外ニ付右之外ニ相用候儀堅不相成

一 御法度之儀

一 金箔等并ニ金紙等上紙壱貫目ニ付金箔高値

箔紙類之金紙合金箔ニ相用候儀堅不相成候

金箔之儀ハ不残金箔類之儀ハ相用不申

一 右之ニ付金壱両ニ付金箔高値之儀者金箔金紙合

金箔并ニ紙等之儀ニ付右之外ニ相用候儀

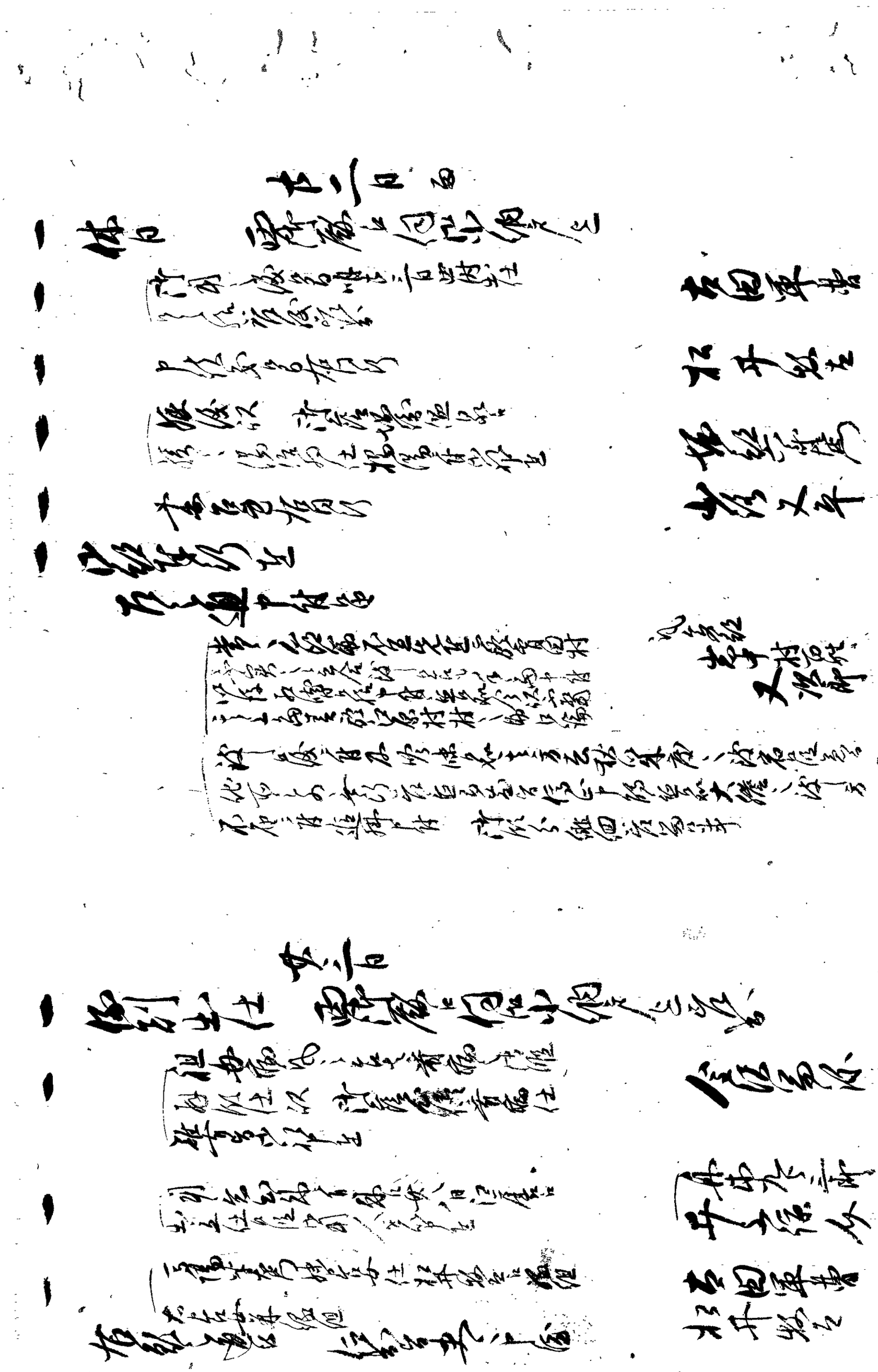
右之通相触候ニ付其外ニ而金紙金箔等相用候儀堅致候

ニ付金箔之儀ハ相用不申候

右之儀相心得可申候

四月

右之通相触候



一 穂積甫三男二郎事百日押込
指引少年相勤候内[illegible]
参兵仕丈ケ指引所取計候之処
右見届候方[illegible]二三宿遣可仕候[illegible]
[illegible]
吉田郷之丞

一 同人へ
才兵衛[illegible]
若松右膳

一 母衛[illegible]年来
[illegible]
吉野武之助

道筋[illegible]
坂田利兵衛

[illegible]
永井九三郎

[illegible]

一 鈴木傷[illegible]
[illegible]
小山勘六

一 右同断[illegible]
[illegible]
小山勘六

諸士二枚

一 右者[illegible]
[illegible]
岩田猪之助

一 [illegible]

一 東海道品川宿役人共并武蔵新田助郷之
儀ニ付、相州并之続村々品川宿助郷差免
願之儀ニ付、今般右村々其手附之趣相伺候
相通候御勘定所江差出候処、右之願ハ難聞届候旨
中之者共江申渡候様、御懸り衆中之ゟ被仰聞候

五月廿二日
小川伴
仁右衛門

猶又右ニ付、中之者共ゟ之書付之趣
相添差上申候

一 当未一ヶ月江戸表ゟ中継之金銀大目付御渡之趣町奉行
中務殿・右衛門被仰渡候

一 小川伴
（松平但馬守殿・中山出雲守）
（松平兵庫頭殿・吉田軍蔵殿）

一 寄組并組之者
相伺候振合ニ付、人足之儀ハ、右之人足共儀江申渡
之儀、兼而右之振合之通り、去る六月上旬ゟ二日之間
別段定之御沙汰之上相伺候趣、被仰聞候ニ付、今般右之通
御座候 小野寺

一 小組并組之者
支配組頭行宿之人足共ゟ申上候趣

一 江戸表江差遣候、右之村々御用状其外品
御往来申渡候、此段相心得候様、御用番へ
被仰聞候

一 小組并組之者

於一ヶ所年々道中武蔵国之内井沢新田之内筋々被相渡候
二ヶ所御預け被成候

第五

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

第六

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

第八

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十七日御用番備之

御用人申渡
一 右明日江戸表江出立ニ付御用番縁頬ニ而申渡之
御用番備之添状を遣御用人ニ而申渡
（高作 小林模範 弥）

一 右者射之付
疾病之上猶ニ在宿猪飼衛門へ御附被成
御用番備之相渡
高作 弥

一 右明日江戸表江出立ニ付御用番縁頬ニ而申渡之中達
御用番備之添状承り申渡
（西本九十郎 井上源八）

一 再役三百石付御用人表射御用人ニ而申渡
一 御目付達
右之大坂并大坂 [illegible]
外ニ六人ニ申渡

廿八日
一 [illegible] 西所殿ニ御目付 [illegible] 被成 [illegible] 江戸へ
一 若年
一 御用人達
右之 [illegible] 申渡
（高作 小林模範 弥）
一 御目付達
右之
（西本九十郎 井上源八）

一四郎人足

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 右[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

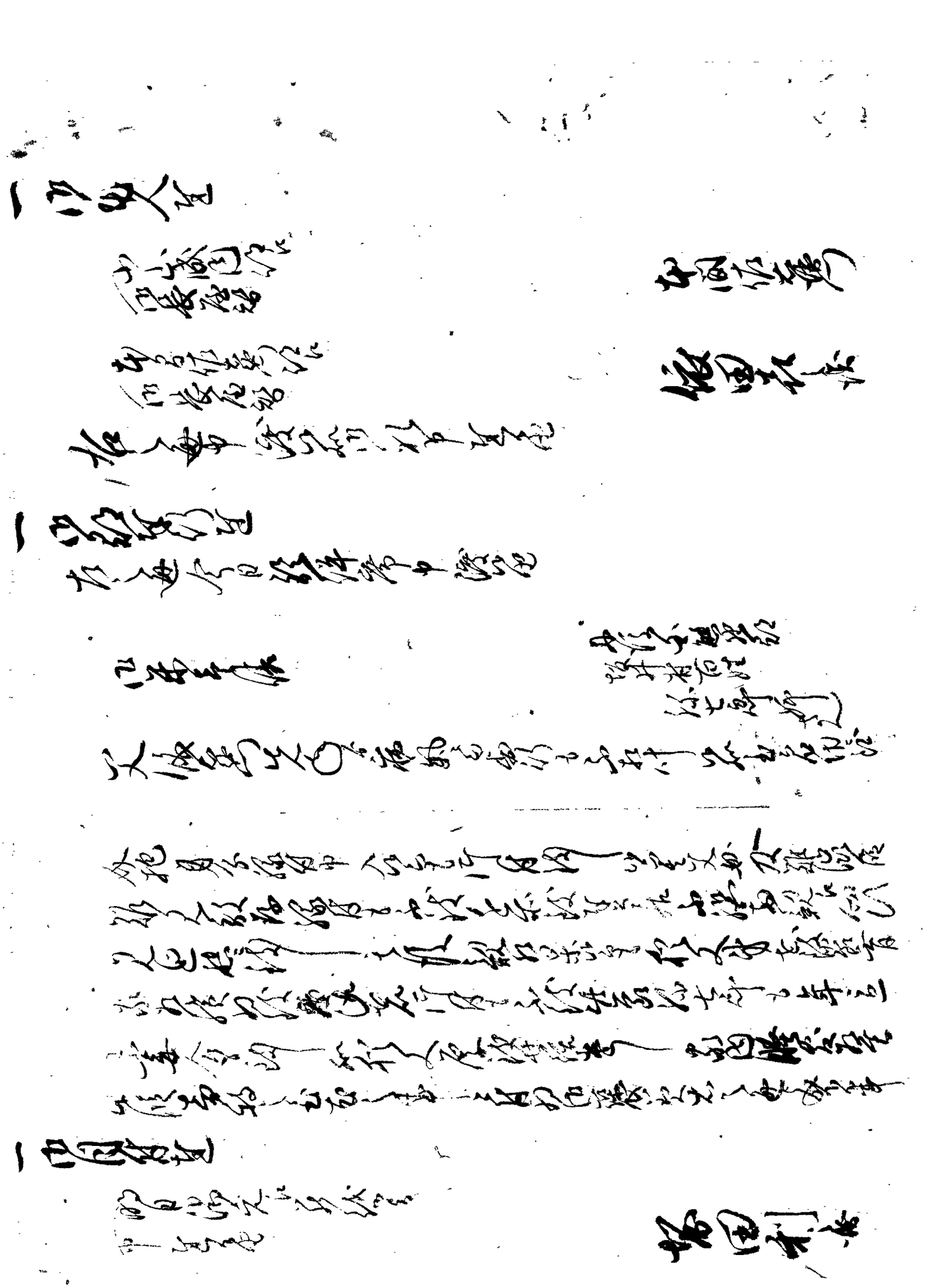
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]



出石藩

御用部屋日記

文政　三年　六月

出石町公民館蔵

文政三庚辰年

御用部屋日記

六月大

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 御所敷ハ京都ニ于テ天保十年当日迄之通
清掃御中ニ付願ニ付出ル一紙ニ載ス
但造酒助清掃ニ付当番門渡ル中上ル

一 例刻出仕

一 御子様方ハ当日出仕無之清掃ニ付中上ル
開発ハ張番ニ于テ

一 四位以上ハ張番ニ于テ
清水小姓衆

一 四位諸侯ハ例刻ニ出仕
今朝御清掃ニ付出仕ニ及ハス

一 四位以上ハ自然出仕
四位以上ハ先月中出仕ニ及ハス
御清掃ニ付出仕ニ及ハス

一 家内ハ例刻ニ出仕
所留書ニ記ス

先月中四位以下人別増減書ニ記ス一覧ニ上ル用人合
相起

一 四位以上ハ例刻ニ出仕
当月中出仕方ニ付通ル

一 寺社奉行ハ例刻ニ出仕
主殿村弘書 十七日
清棲村川内 十九日

一 寺社奉行ハ例刻ニ出仕
中村豊前 本番
(来十六日十七日之例ニ付ニ而
奔天祭後独り出仕ニ付)

一 寺社奉行ハ例刻ニ出仕
本多内匠
(清水相起ニ付ニ而
仕度旨願書差出ス)

一 江戸定月六日ハ本年度相起ニ付
敷板相始 上ル 御座御清掃ニ付別紙ニ記ス

一 河磯堤伏樋之事
一 水路普請之事

　　　　　　　同所
　　　　　　　丹後組
　　　　　　　平田村
　　　　　　　三ケ村

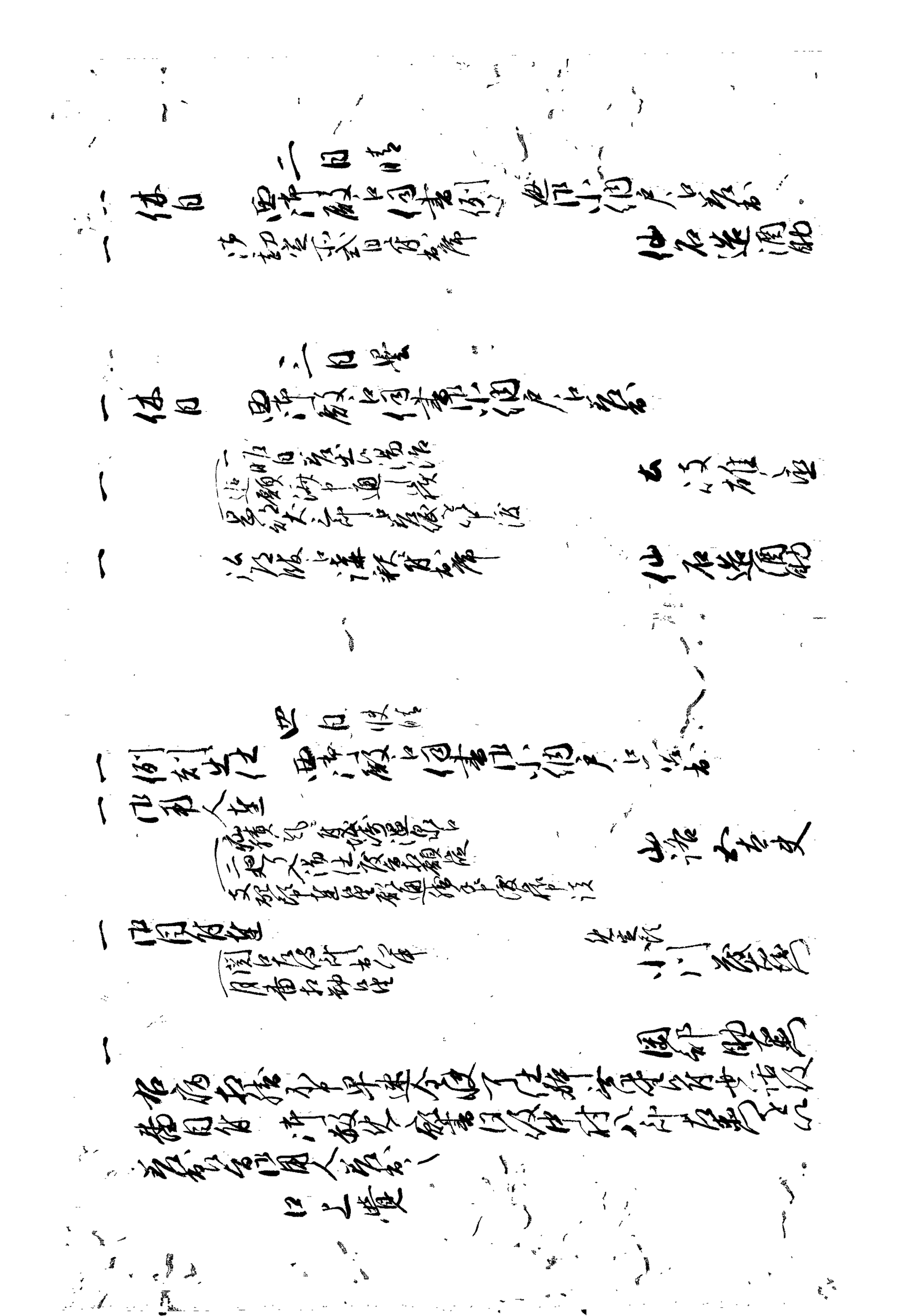
右当村分ハ久貝源内殿支配同郡大井村江尾井堰出入
場所相対ニ付関口并分ケ付村ニ而右所ニ山林平地之
久貝源分ニ而代官懸ケ入立入双方熟談之上関係
相調ニ相済口証文取極相済ニ付堰中差支無之一段之上
普請勝手ニ致候通

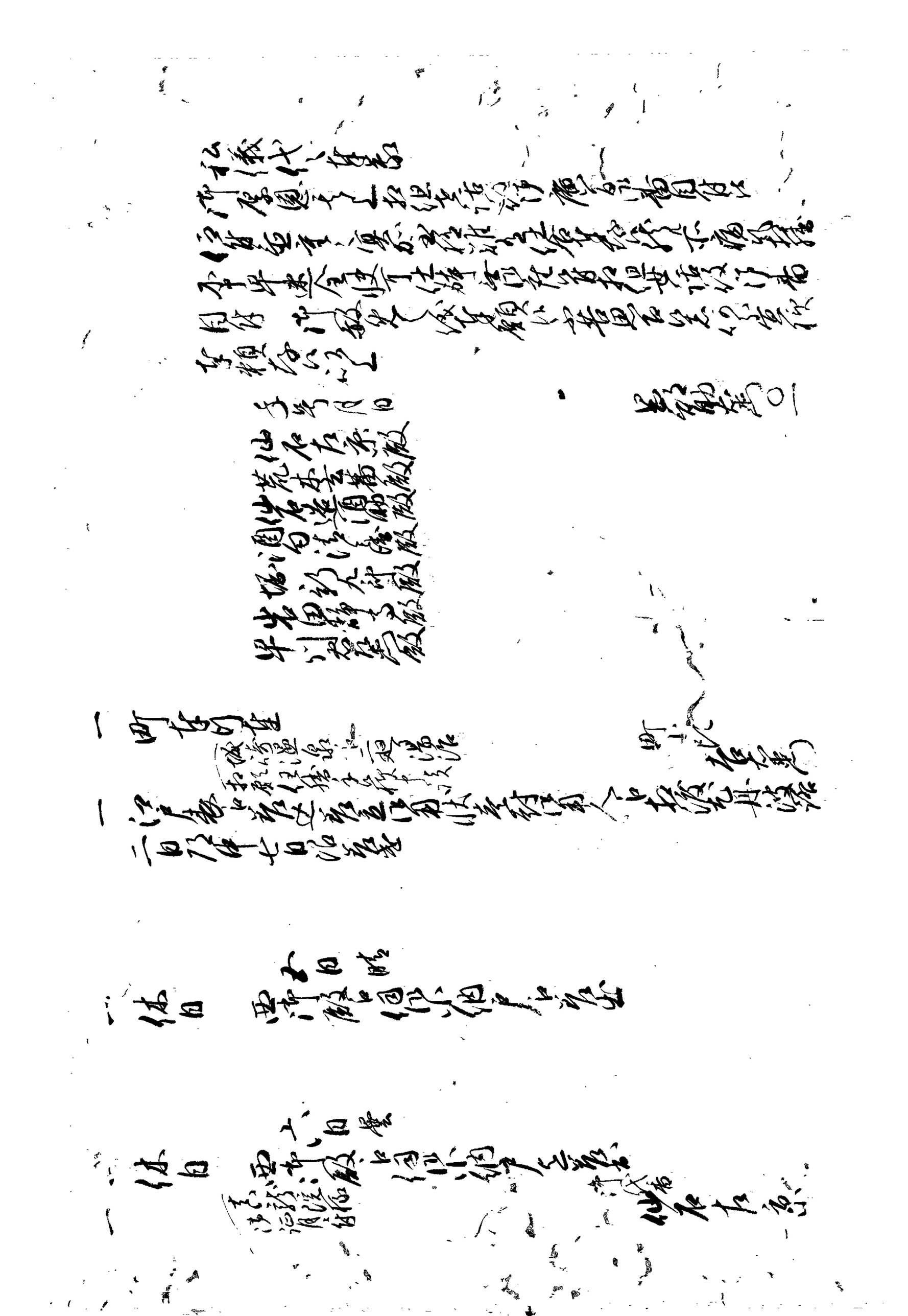
一 堰之儀ハ先年ニ通り定之取極ハ往切払之儀ニ
大井村堀用水之流路ニ付当村之大井村より
平田ニ而右村ニ而立会之上修理申合候之節付
立会之上下井路ニ遊ひ申出切払之節ハ右之所内
廻り之村々取払ひ切払之事

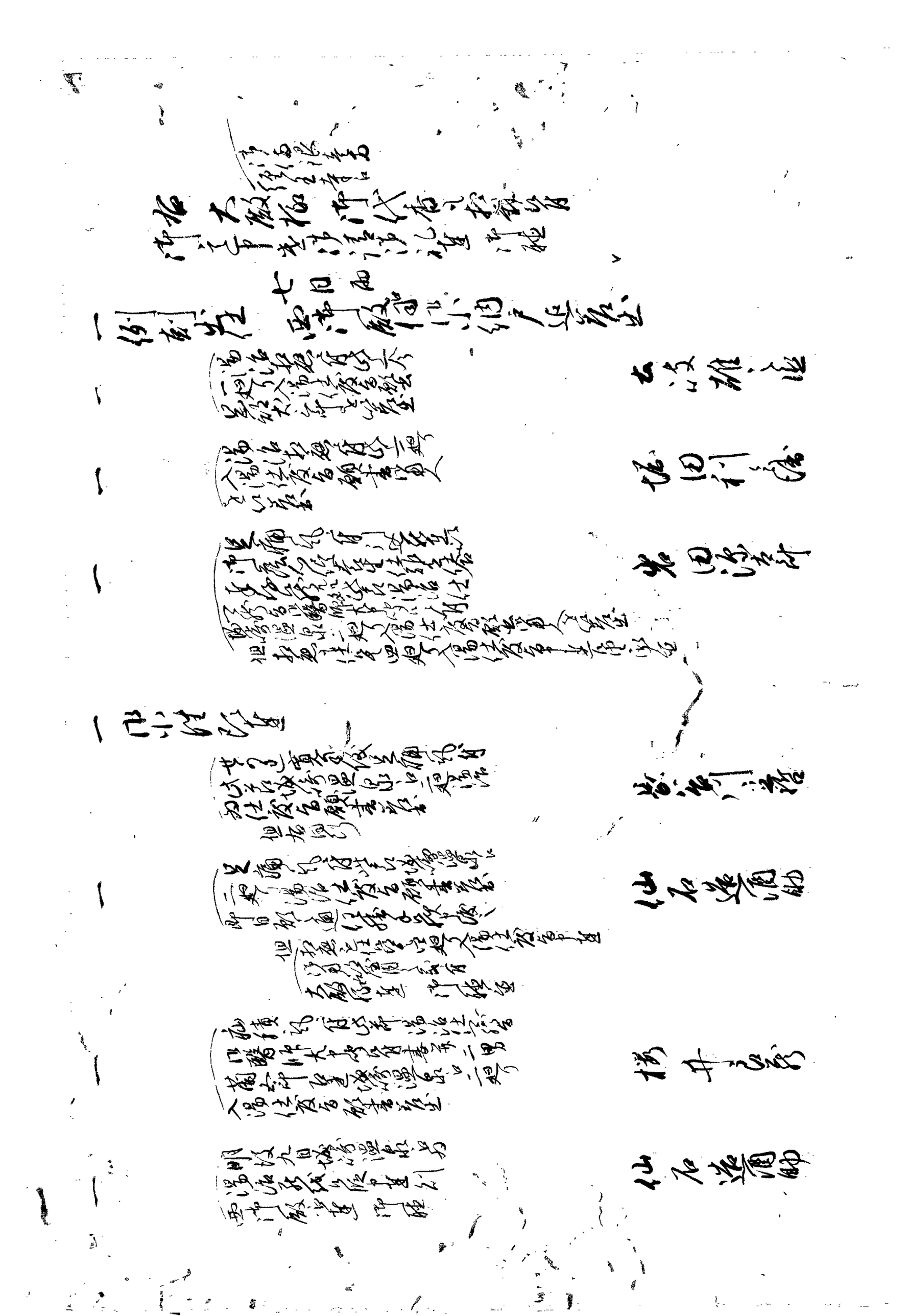
一 出堤之儀ハ先年之通り仕来ニ而相談之事
一 字川成之儀ハ古来之仕来大井村地元之旨ニ而
　之立合大田畑ニ而相談之事
一 同所平田村ニ大井村ニ出作之儀ニ付先規御調之上
相談之文言ニ一段之上字先年之通り先規之通
別段相場先規之通山手年貢之儀古例之通相談御
平日ニ相済候事

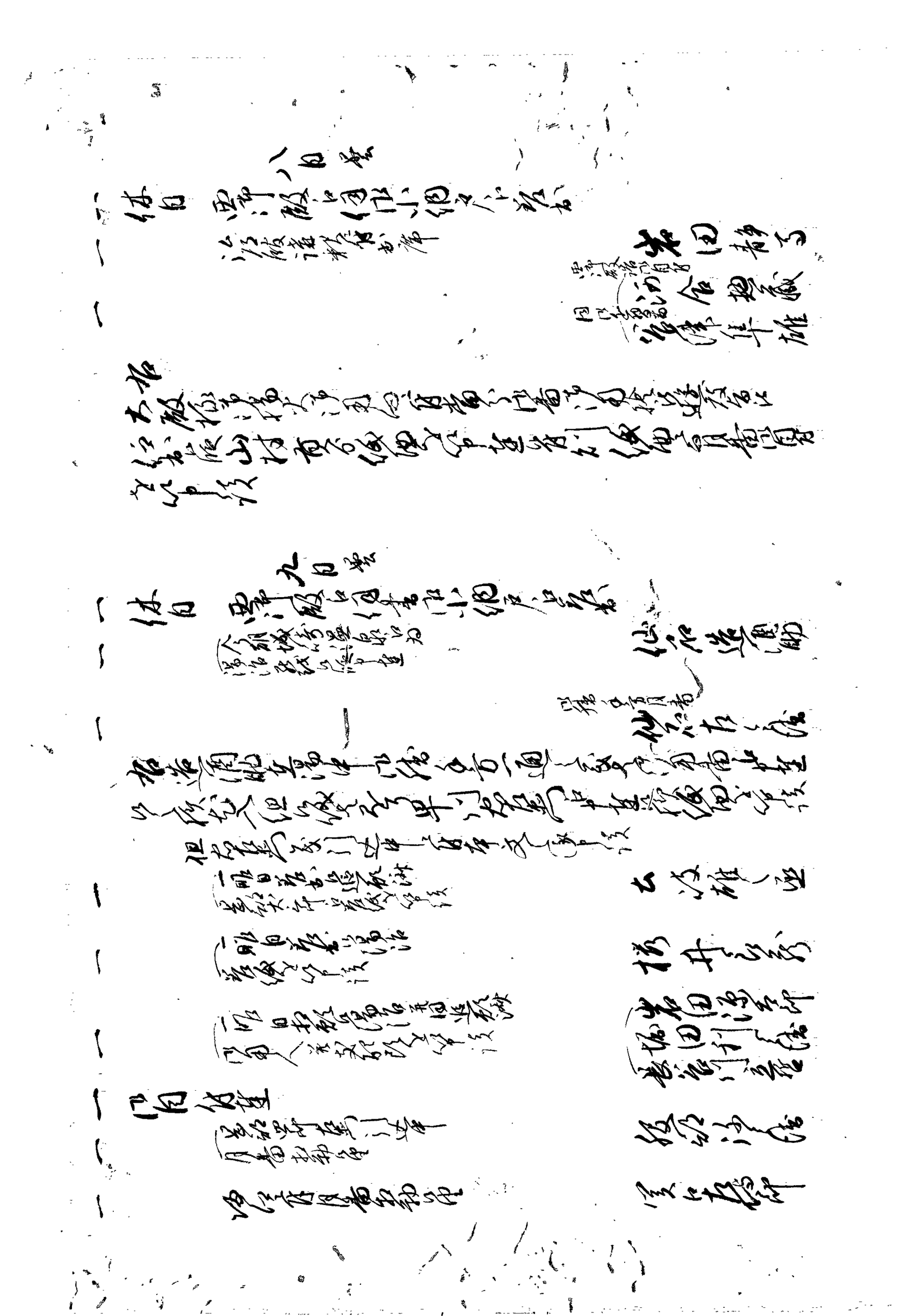
一 立会人之事
　御料所
　今度御取扱人

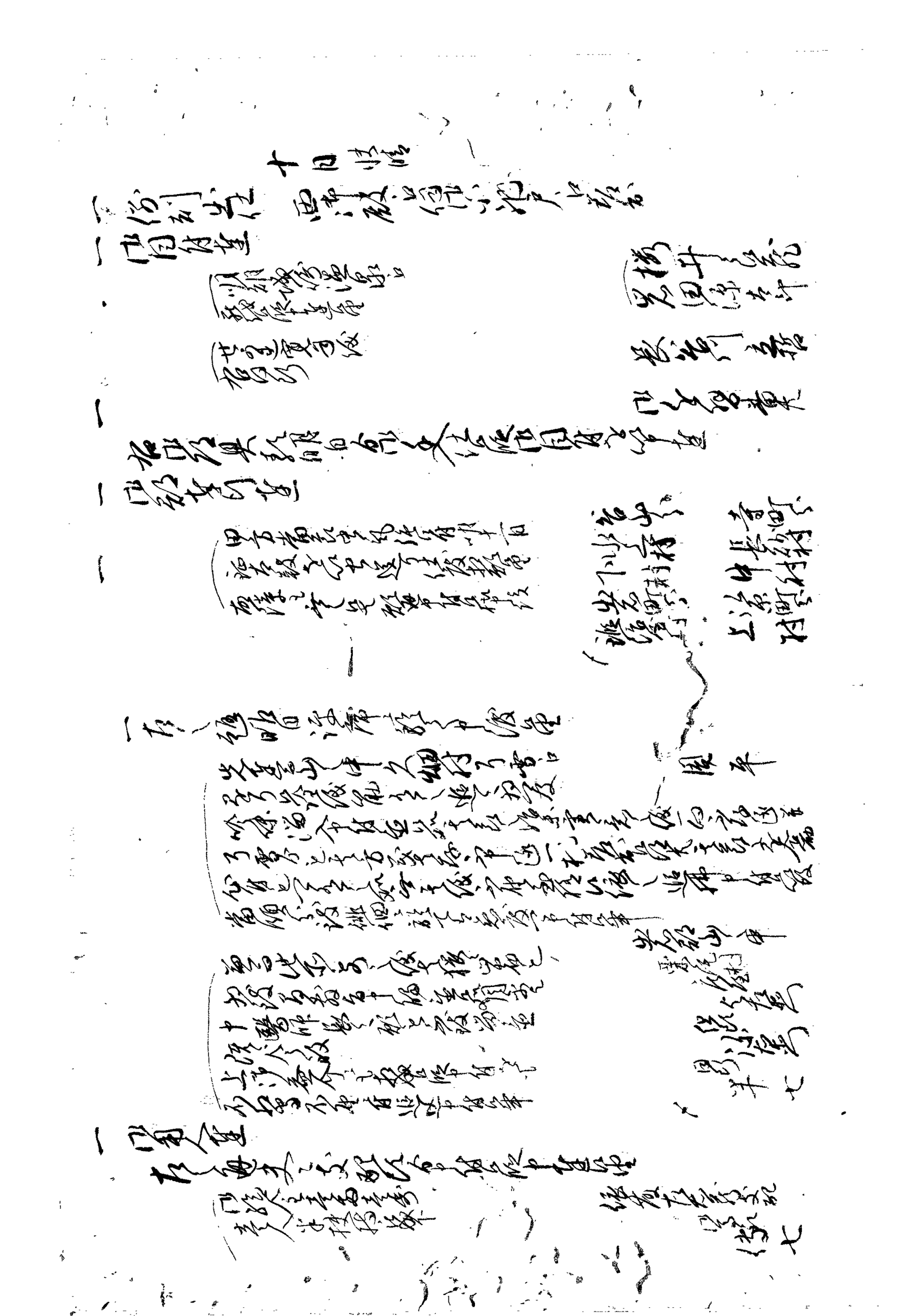
川崎文蔵

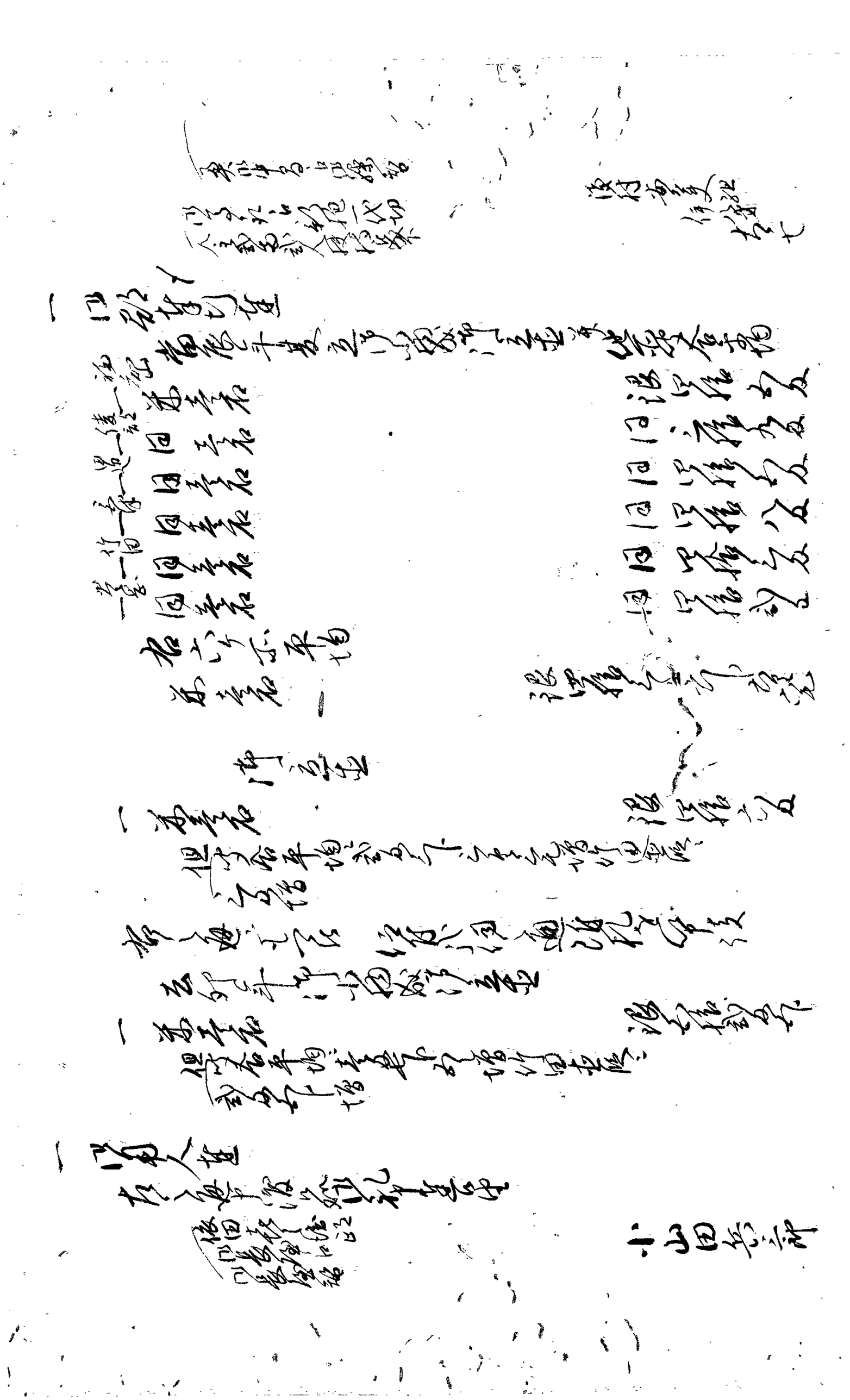


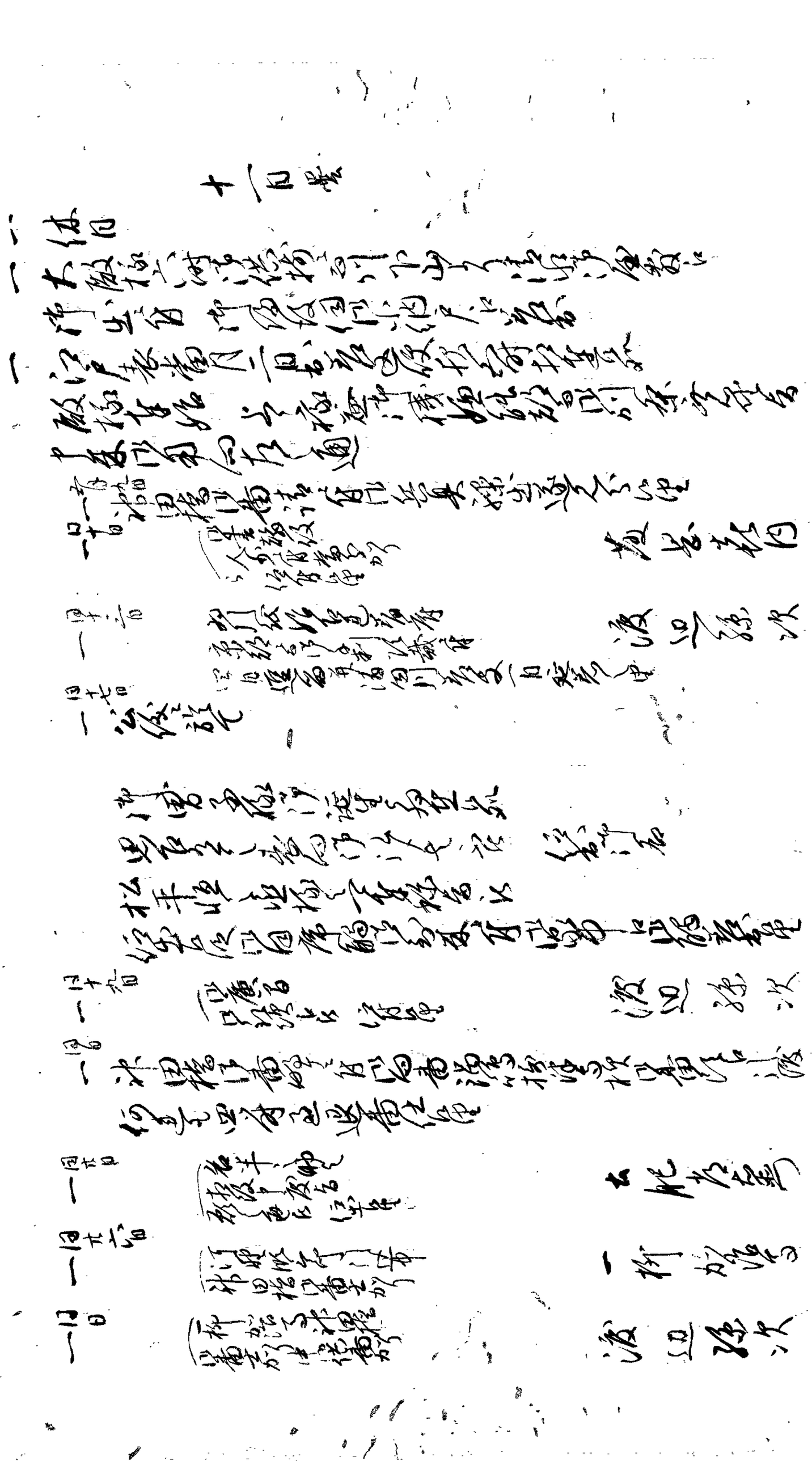


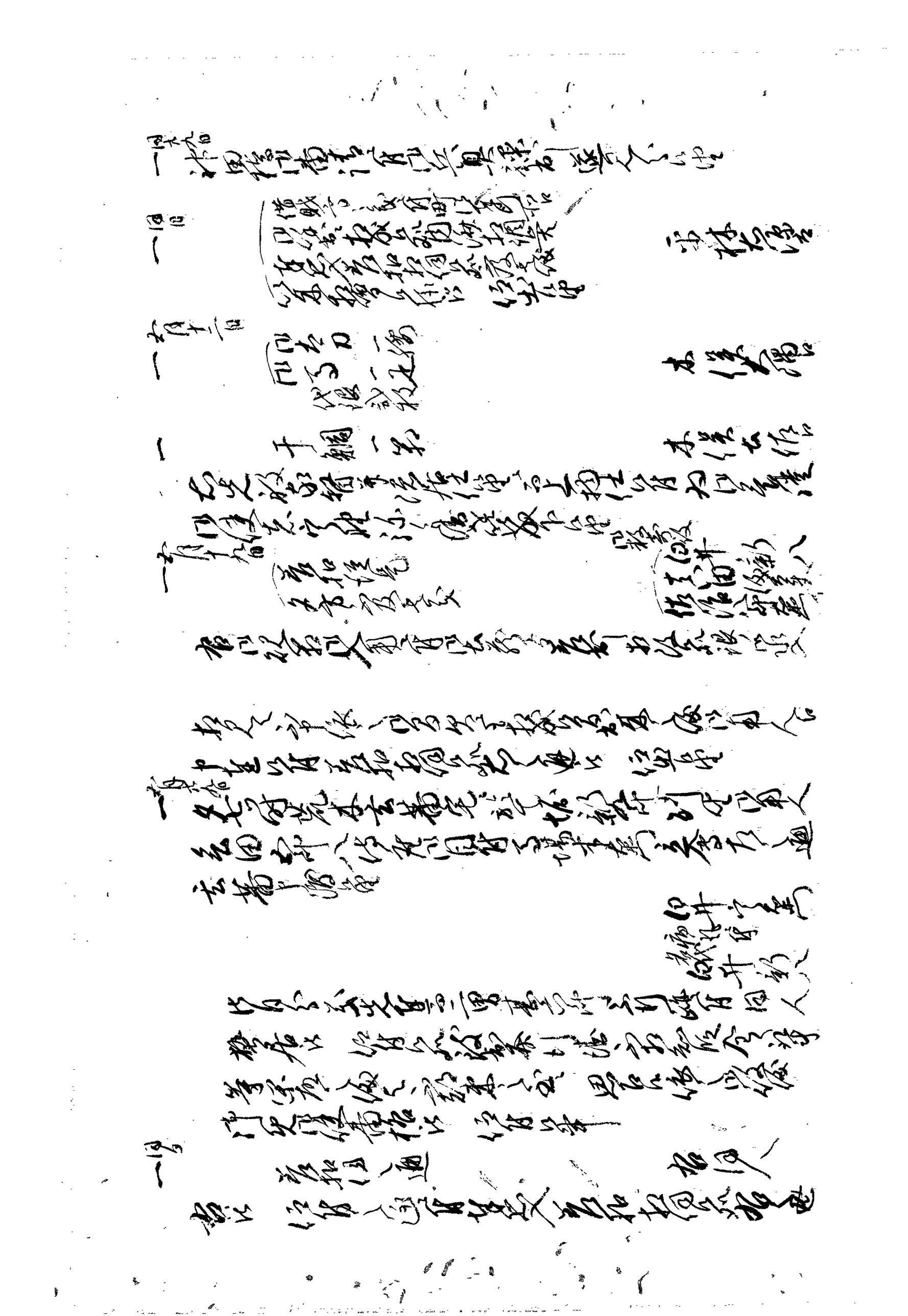












[illegible]

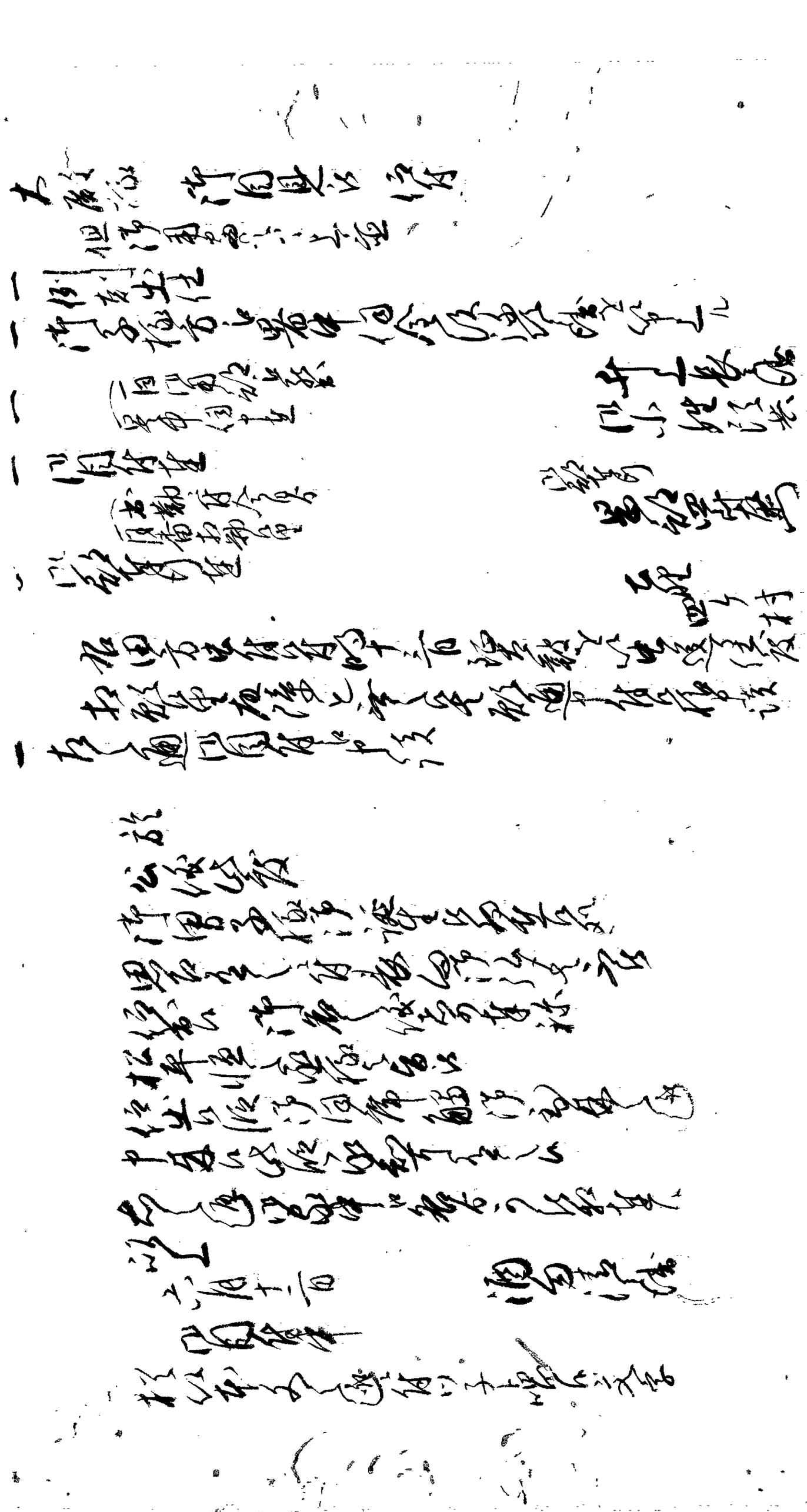
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]



悴共儀相願候
仰出候ニ付申渡候間、右殿江罷出候様
之義も可有之ニ付、其段申渡候旨
此又々罷出候様

一 右之通町奉行江相願候段、委細申上候、尤右段通用御座候
其節申渡候得共右相願申候

一 此度御目付御役人出仕候ニ付、其旨御申聞候、月番御役所江
罷出候得共、御役所ニ而申上候段、申聞候
以下略 同月番
西山某

一 右明日中御届申上候旨
被付之通相願候様申上候

一 休日 西御殿江伺候小納戸之衆

十二日曇

但 御膳二男二所平
石寺播州并松北
一 当番方ニ而紙類相勤
播州当番ニ而医師方之者
三番所ニ而仕舞之者届出候

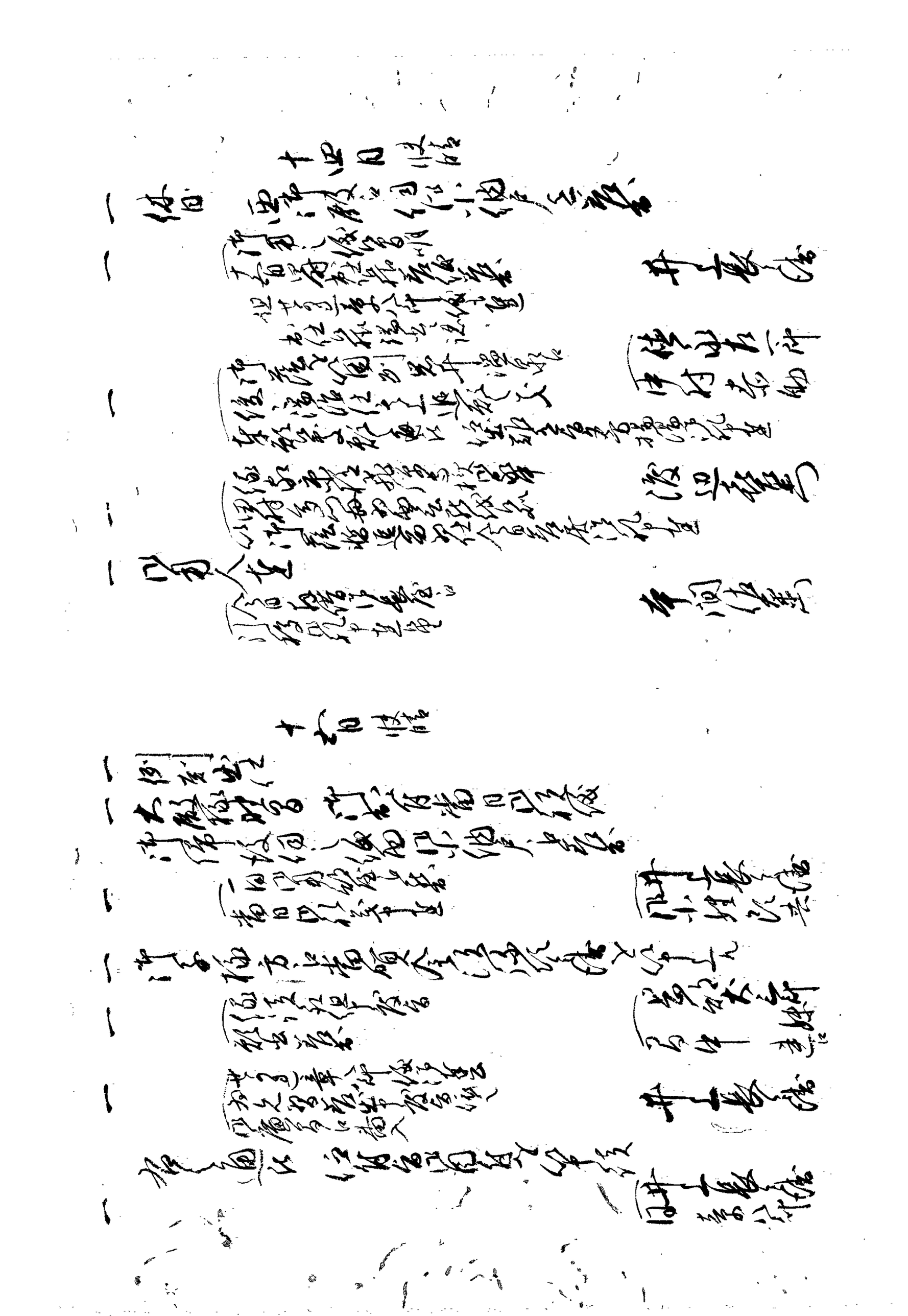
多田助之進

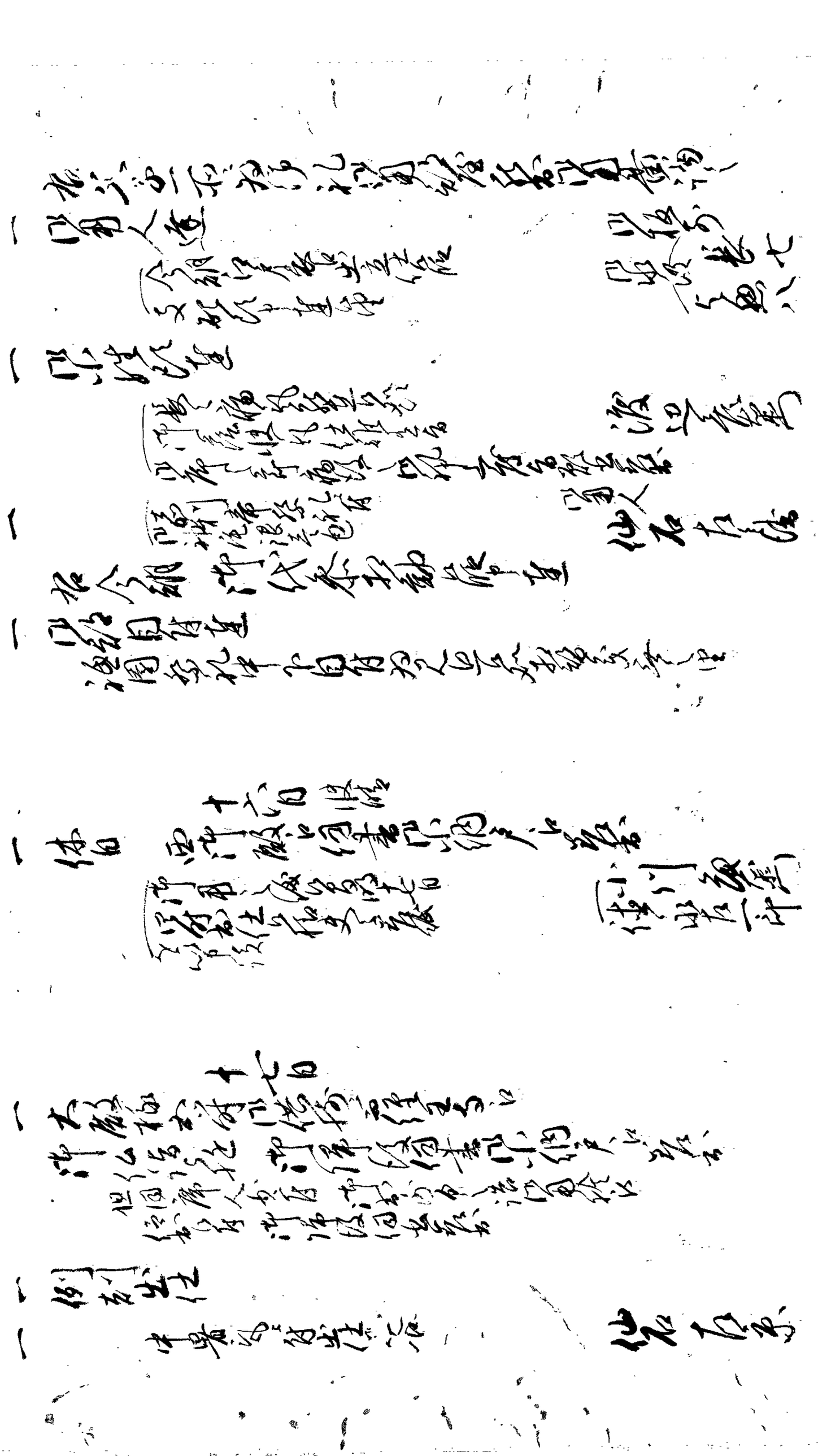
一 二番役積之有之趣
京都ニ而医師小林順路
方ニ而御膳之儀相届候

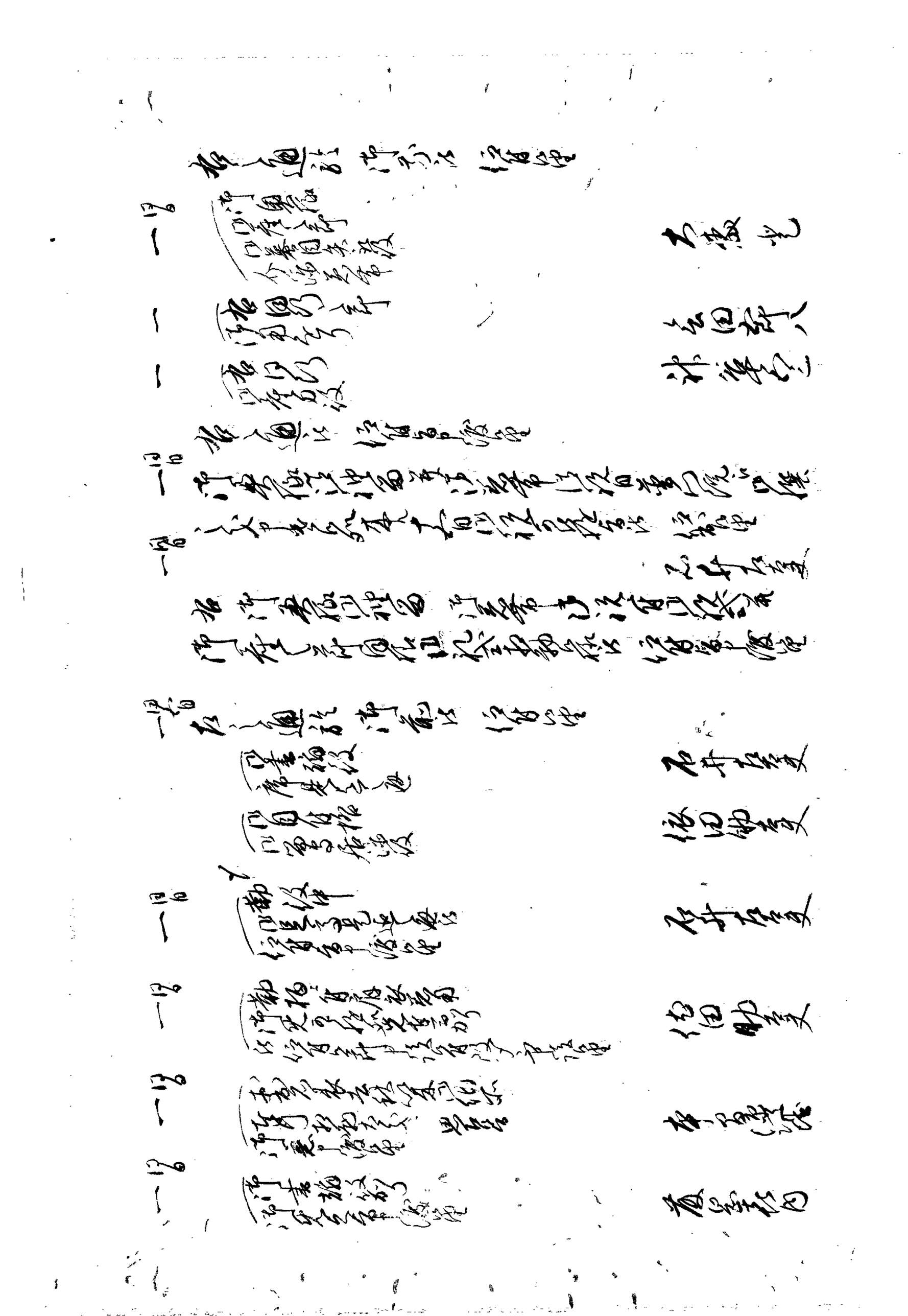
弓削某

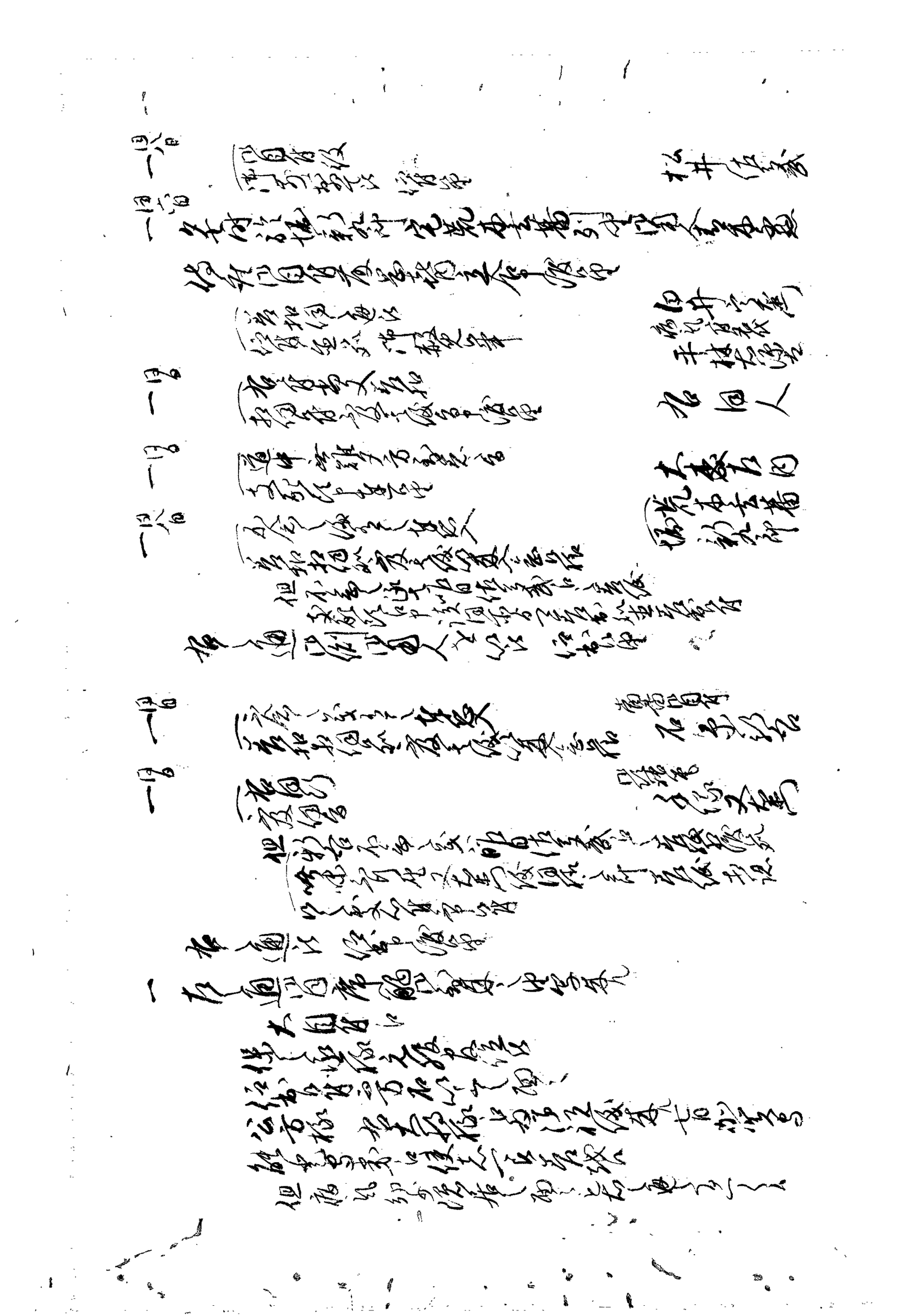
一 大殿様御出ニ付 御用掛小納戸江
御役議釈付有之

岩田静馬









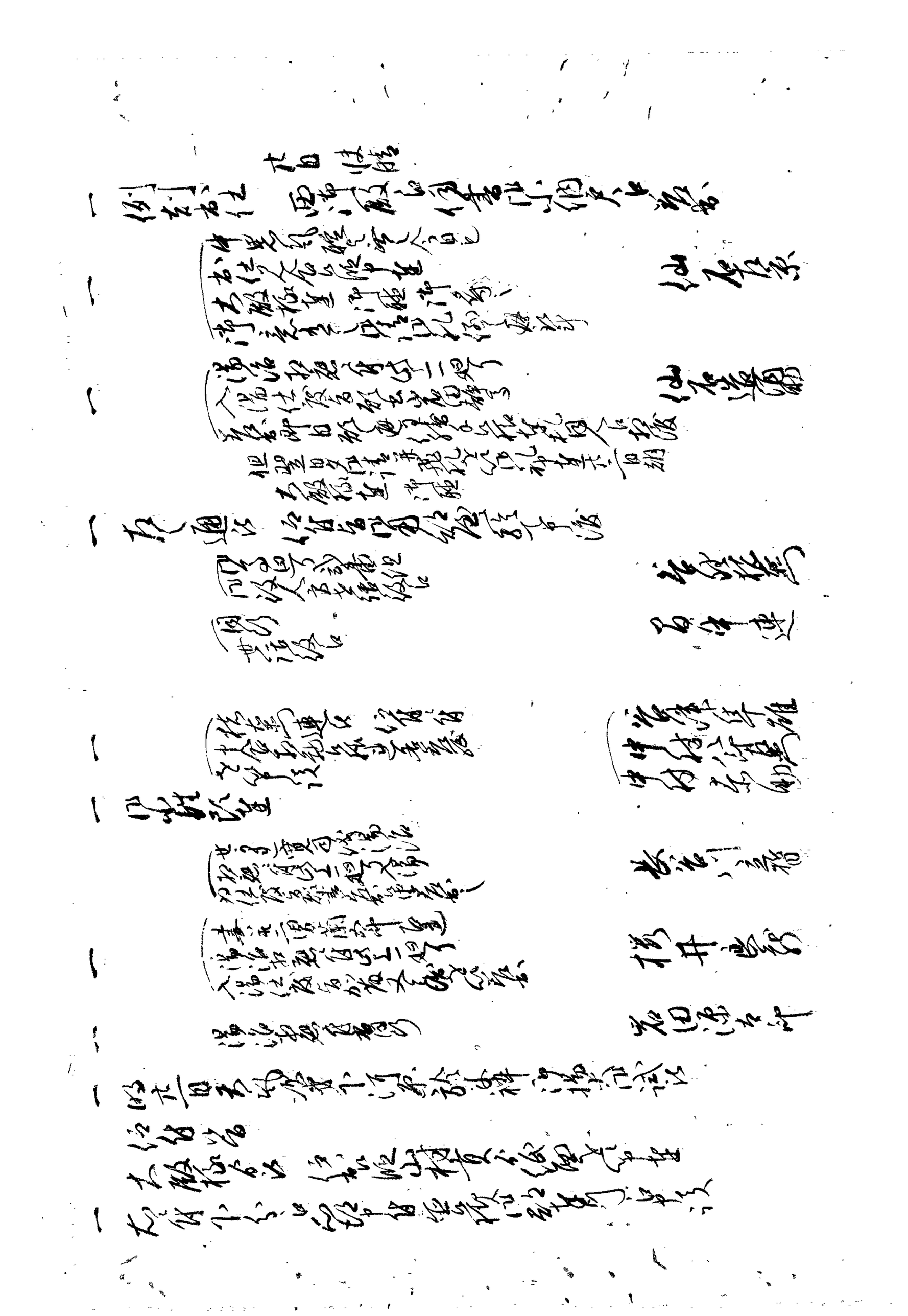
一 高輪御殿ニ而諸御参府諸候御礼ニ付諸藩布衣以上之
御役人ハ来ル七日染帷子麻上下着用
御本丸 西丸ニ而ハ二日已後ハ見合候
一 大手三之御門ニハ若年寄中御目付衆へ相届可申候
右之通可被相達候
六月

十八日 晴

一 休日
一 西御殿ニ付 御小納戸江罷出
御用向承之 西御殿出仕　酒井清蔵
一 三田御屋敷江
御広播州公益松平一学方江
罷出御祝儀申上候
一 浪山地役人鴨治理右衛門方江罷出
御仕舞御屋敷ニ而御礼申上　井上長蔵

十九日 曇晴

一 休日
一 大殿様御機嫌伺 御登城 御納戸小納戸江罷出
一 御部屋御用日ニ付 不人数ニ付罷出
御用之儀相済 罷出候　荒井清兵衛
御仕舞罷出　高木
一 御自分出勤
一 明後二日御殿御用被仰付候
一 御出勤
新田井堰今日御見分



一 町奉行衆

右之通り仕候

是ハ寸法及び[illegible]
定寸相違之品ニ[illegible]
[illegible]

是ハ寸法格外
相違[illegible]
[illegible]
[illegible]文

是ハ寸法相違[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

是ハ寸法相違
[illegible]
格外[illegible]
[illegible]
[illegible]八合[illegible]

魚屋町 和泉屋 [illegible]
田原町 俵屋 平兵衛
魚屋町 池田屋 源八
田原町 布屋 文四郎
本町 吉田屋 佐助
[illegible]町 大文字屋 源四郎
魚屋 [illegible]屋 半太郎
本屋 文作
田原町 金見屋 [illegible]
本町 岩田屋 八十[illegible]
材木町 丹後屋 吉[illegible]
田原町 米屋 [illegible]
[illegible]町 [illegible]屋 久平次
[illegible]屋 佐[illegible]
上田屋 長七

一 [illegible]

追述叙史

山中
栗尾村
彦佐衛門
組頭 治兵衛
半七

廿一日 快晴

一 休日 両御殿ニ詰 小使戸口番出

一 御頭様達

一 相之ケ村田方出作難渋ニ付 御救之儀相願ニ付 出役 下ケ沢村 八幡村 東小川村

一 同郡中今沢之処 差遣候中ニ付 被申談

一 新田并堤防之儀見分之上普請

一 大殿様御帰之節 御見分夕方 御長屋之前宅ニ

一 御料所御役所書状小使戸口番

御蔵江御修繕御取持御用 小使ニ為持 御渡之通御披露 夕方掃除 御礼申上

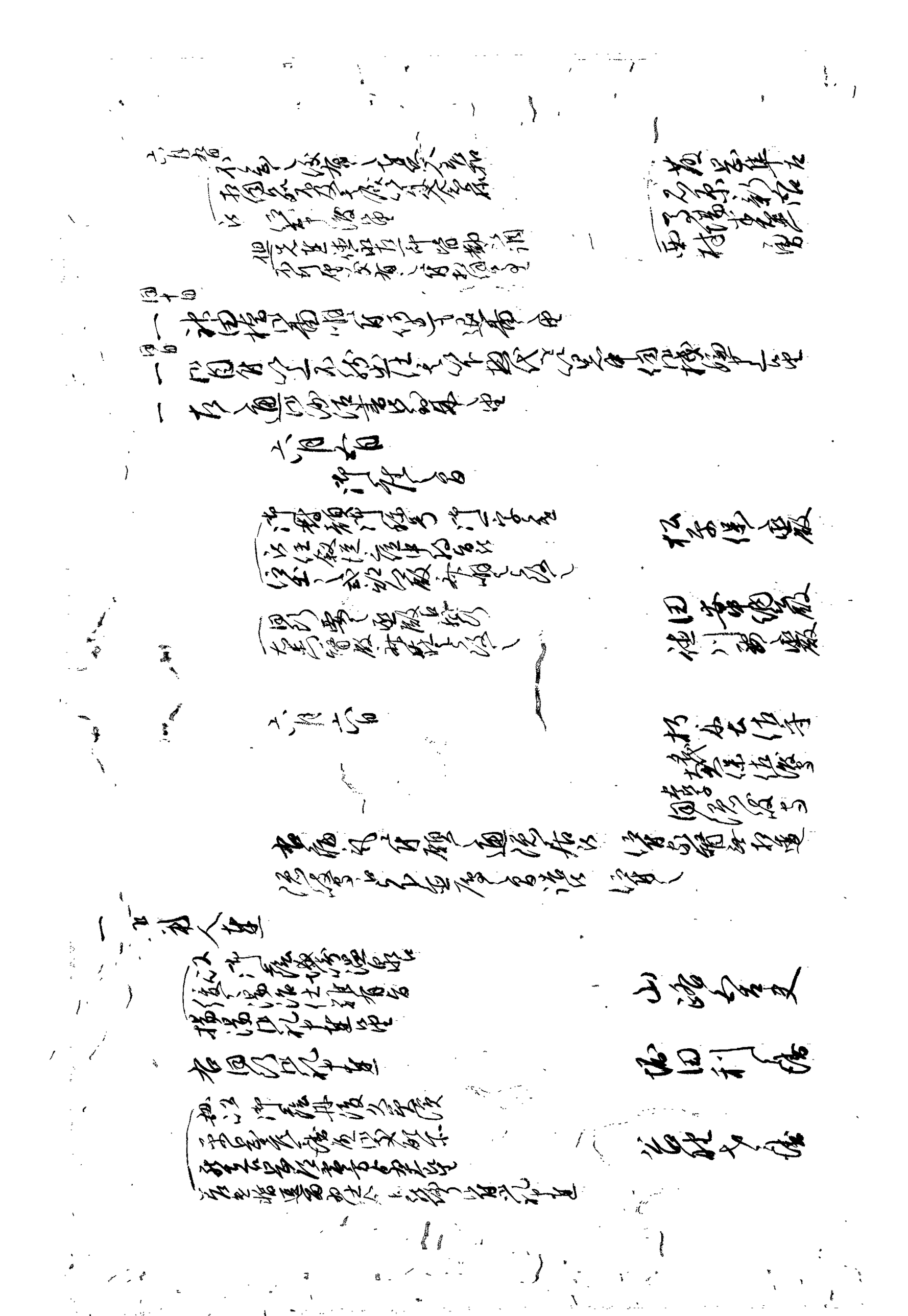
右 御使 壱度 竹 座

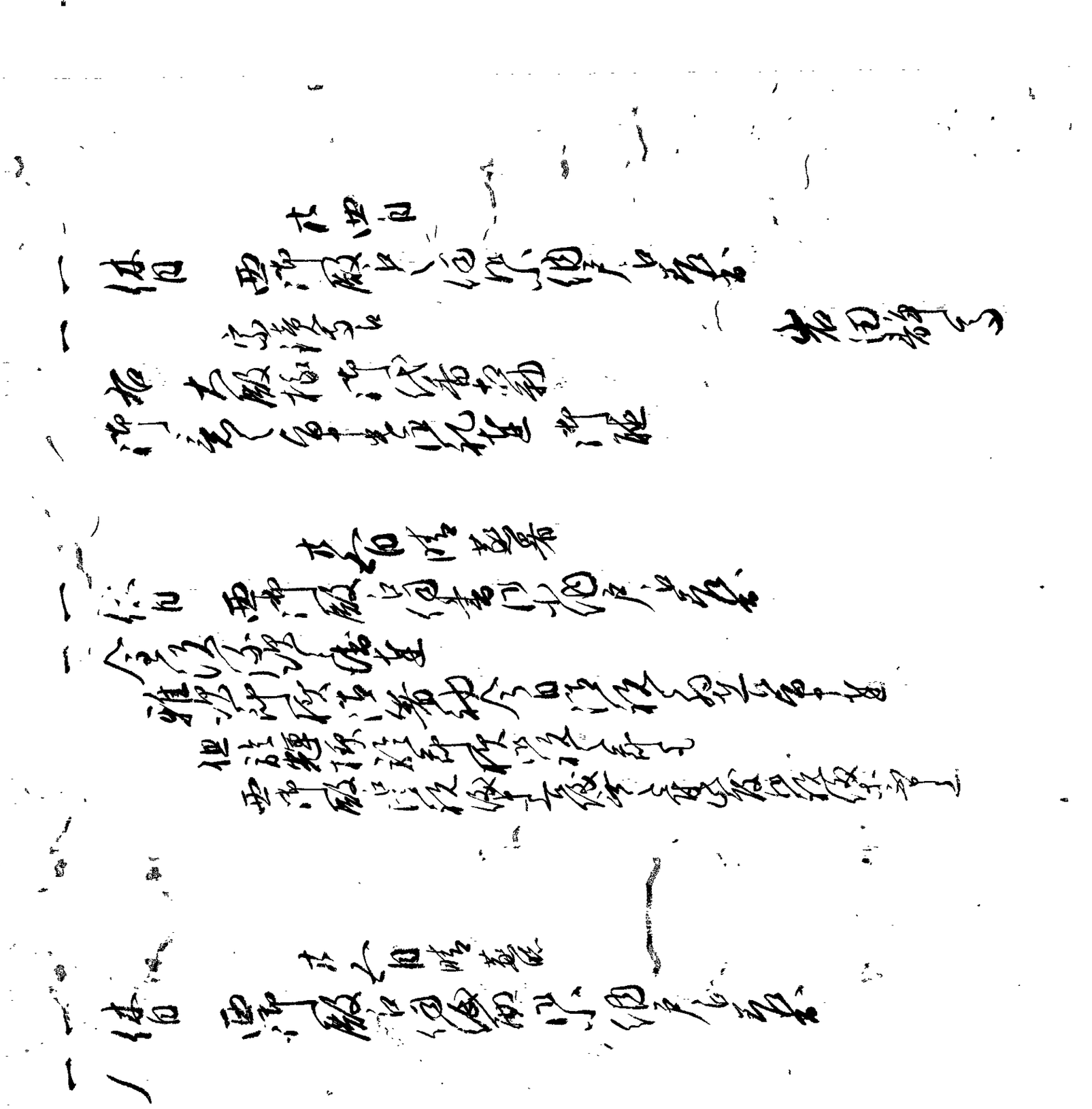
一 御役所之上物成帳之通 御取 御帳面之通

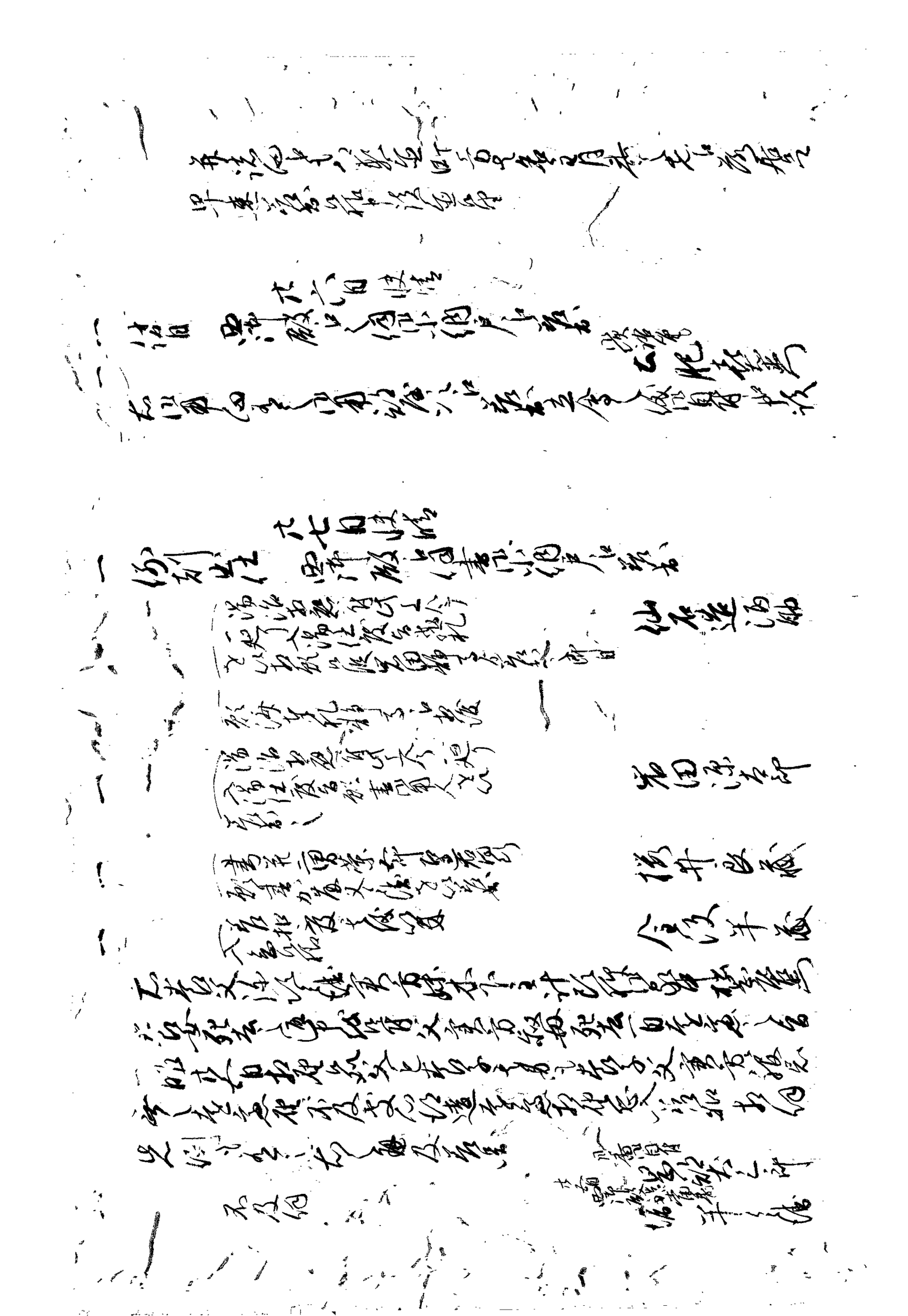
指七百石之内 指之田弐拾石 指六百八拾石余

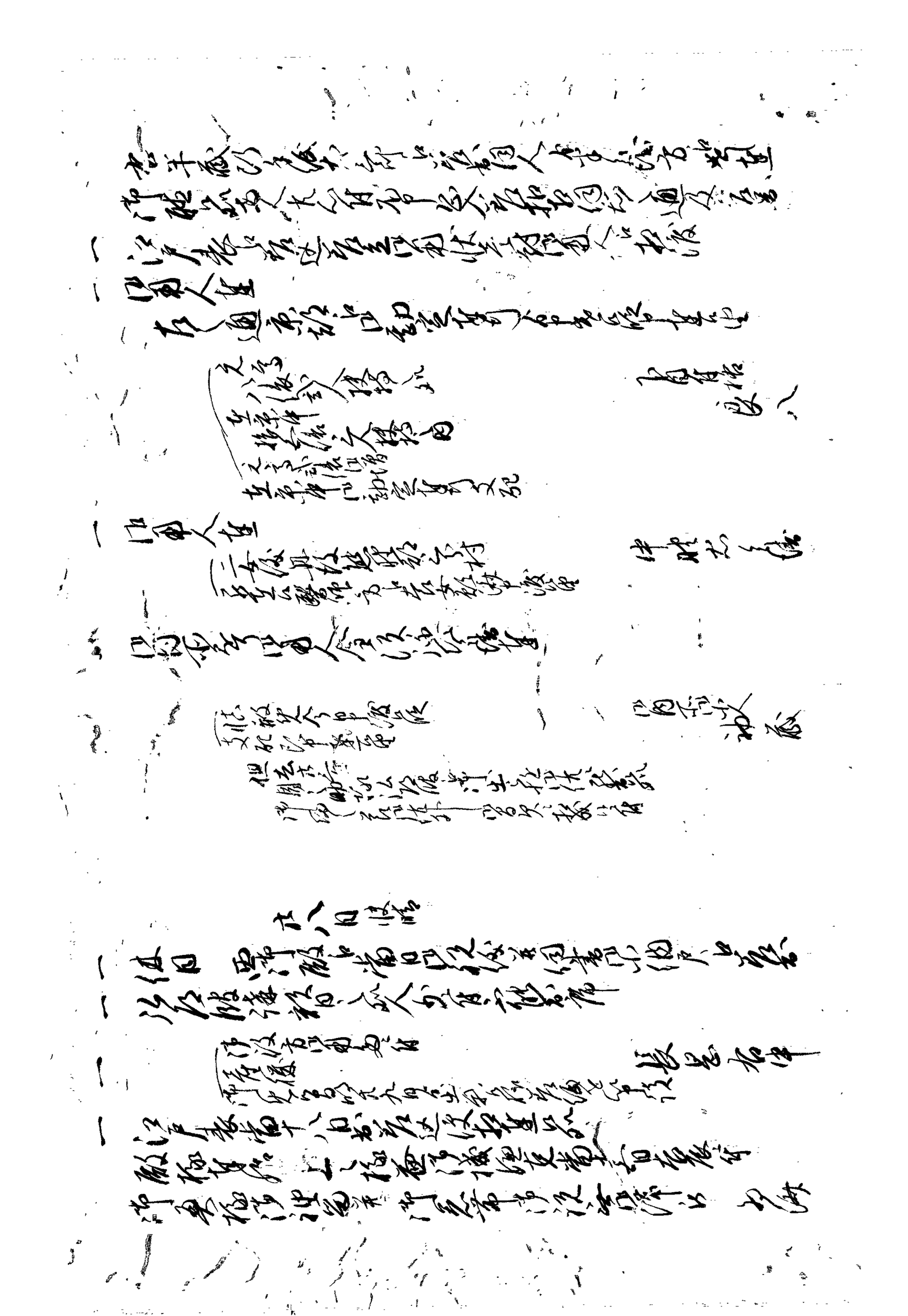
切紙

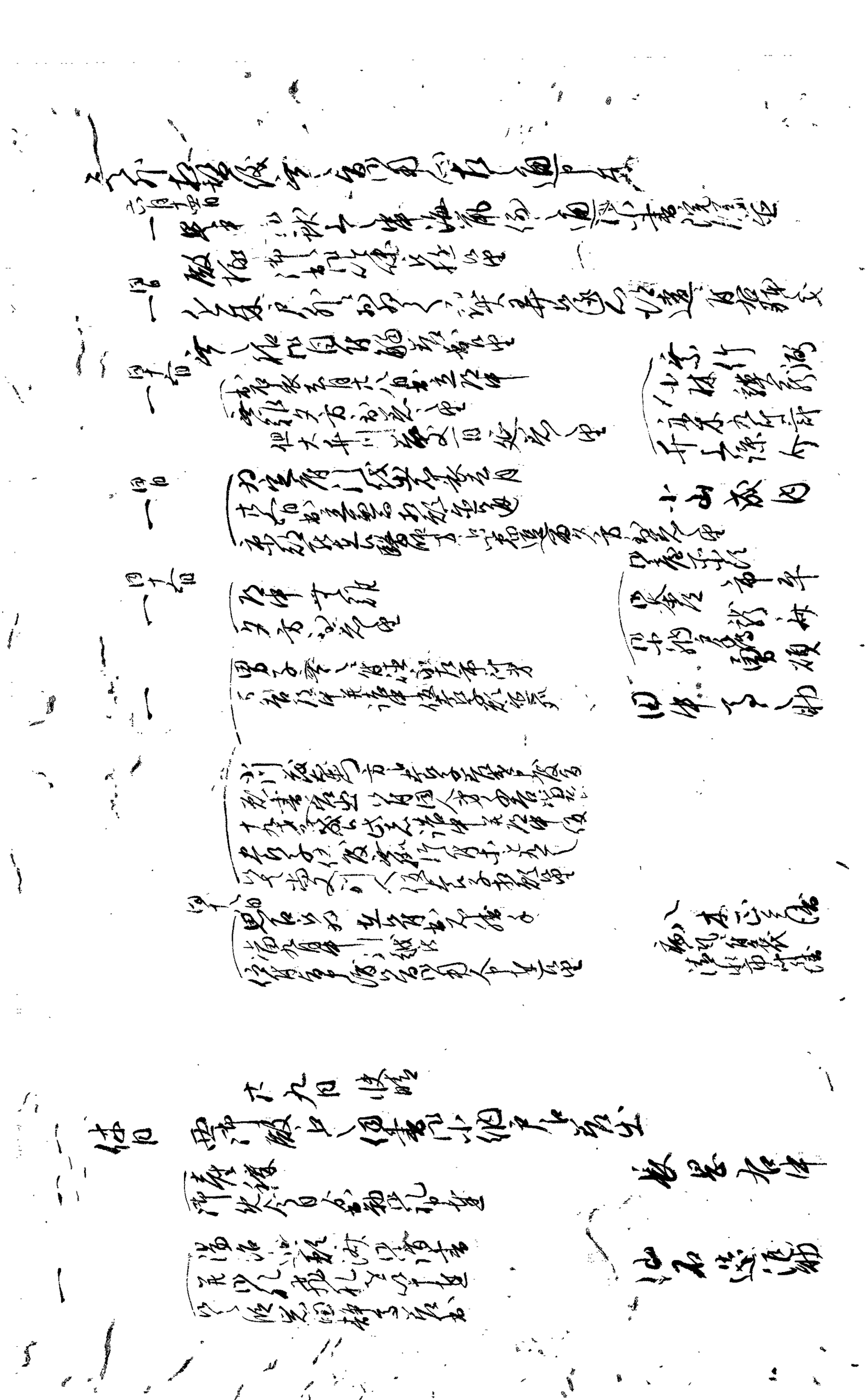
[illegible]

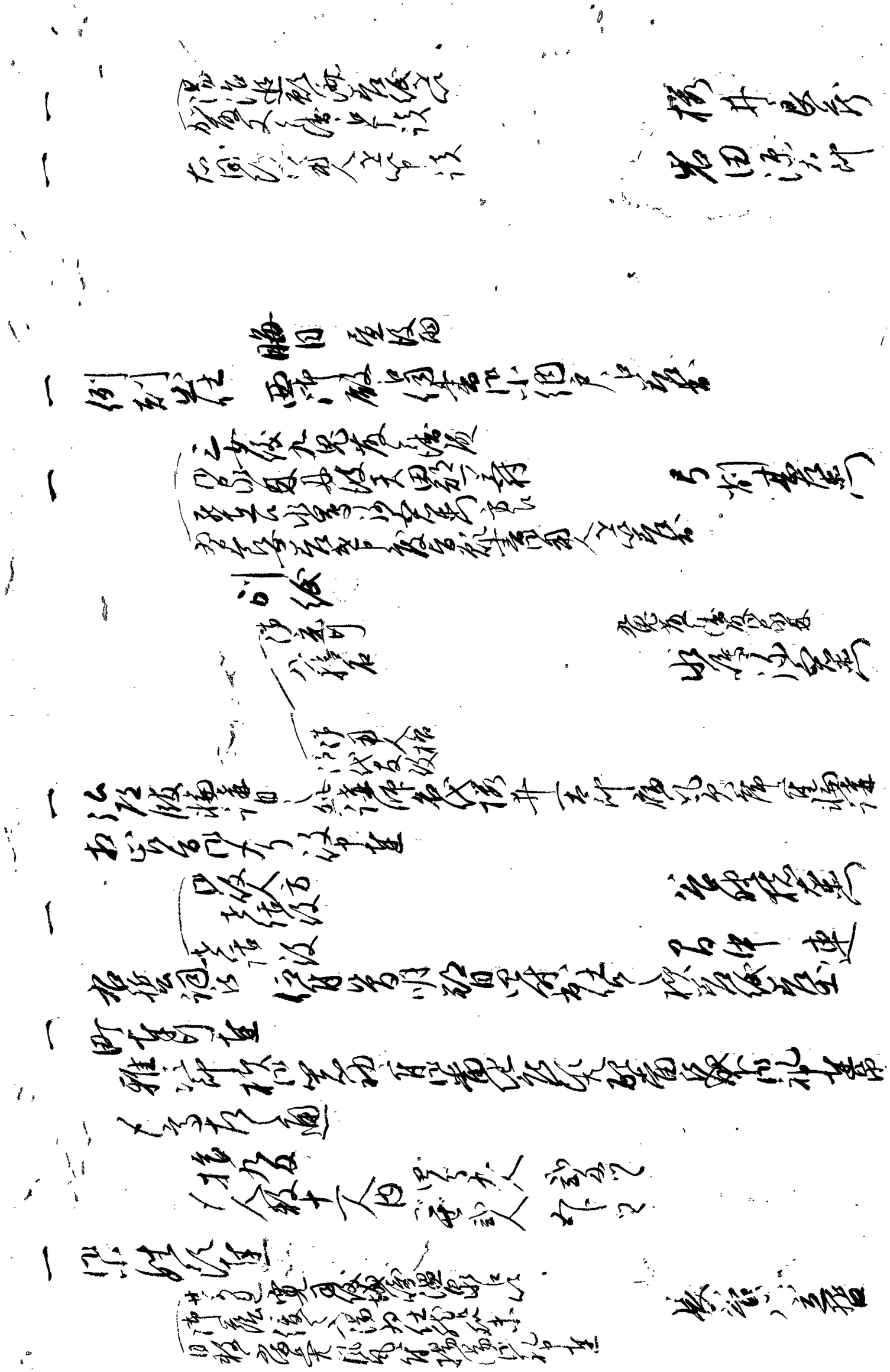












出石藩

御用部屋日記

文政　三　年　七月

出石町公民館蔵

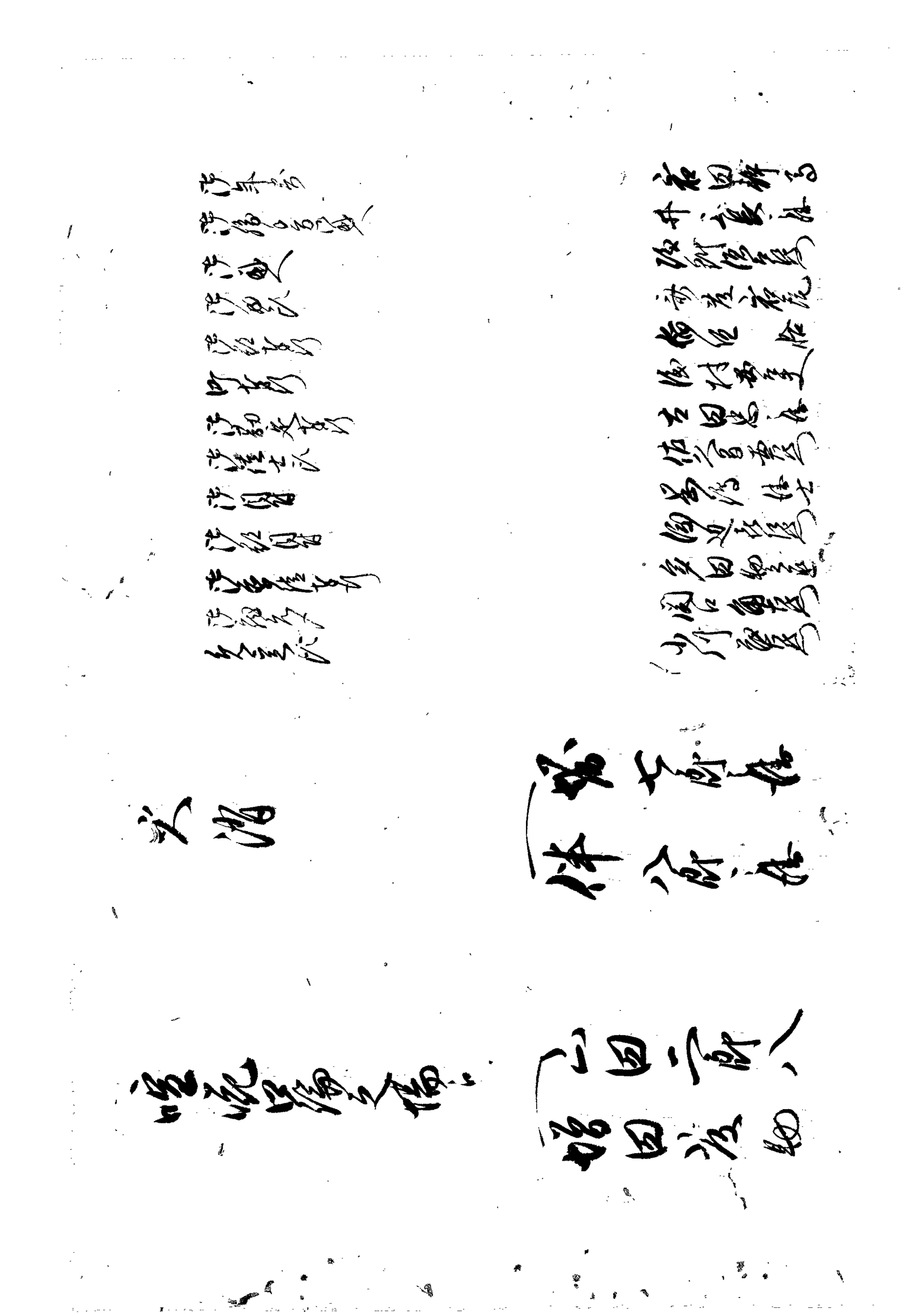
文政三庚辰年

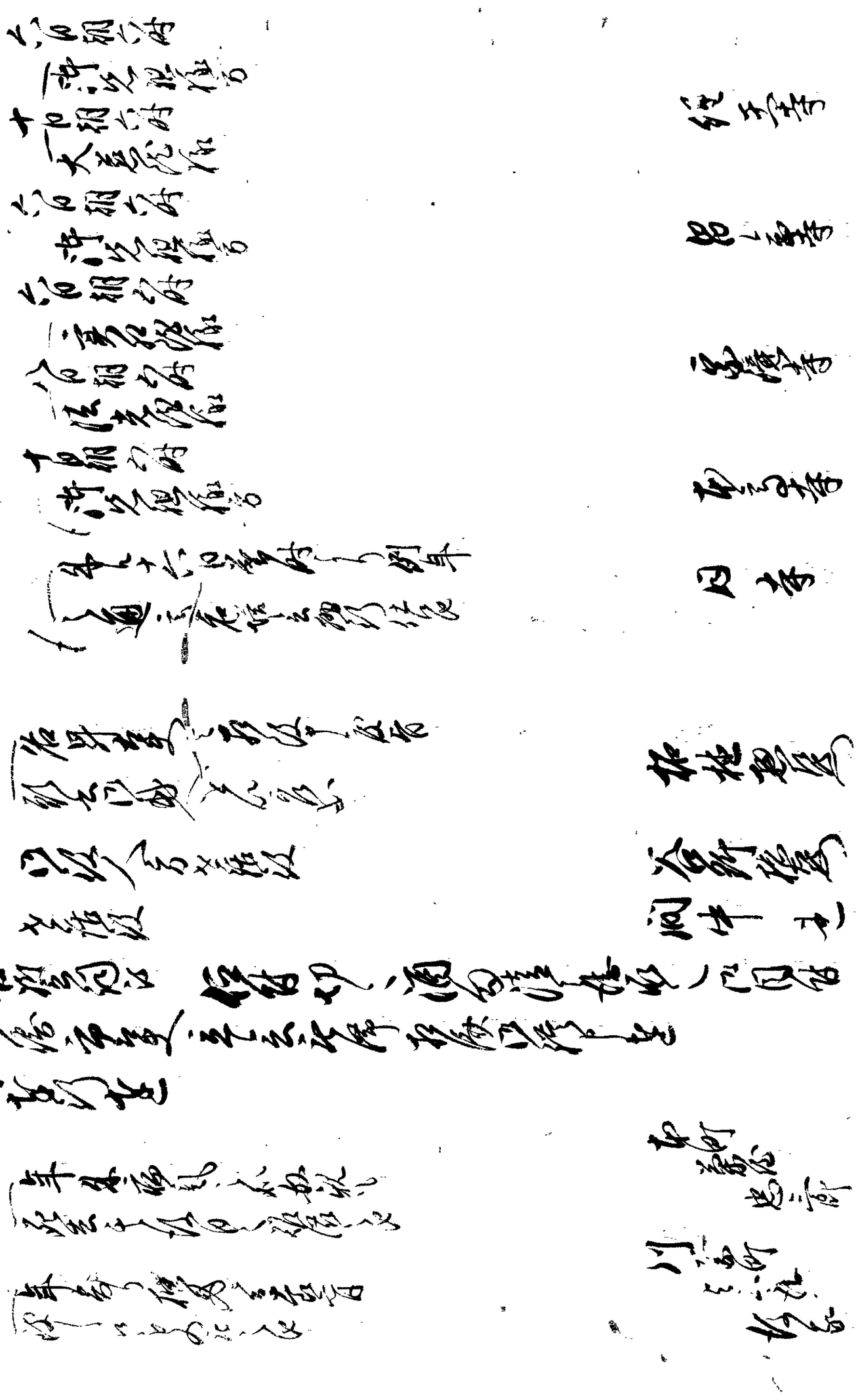
御留守

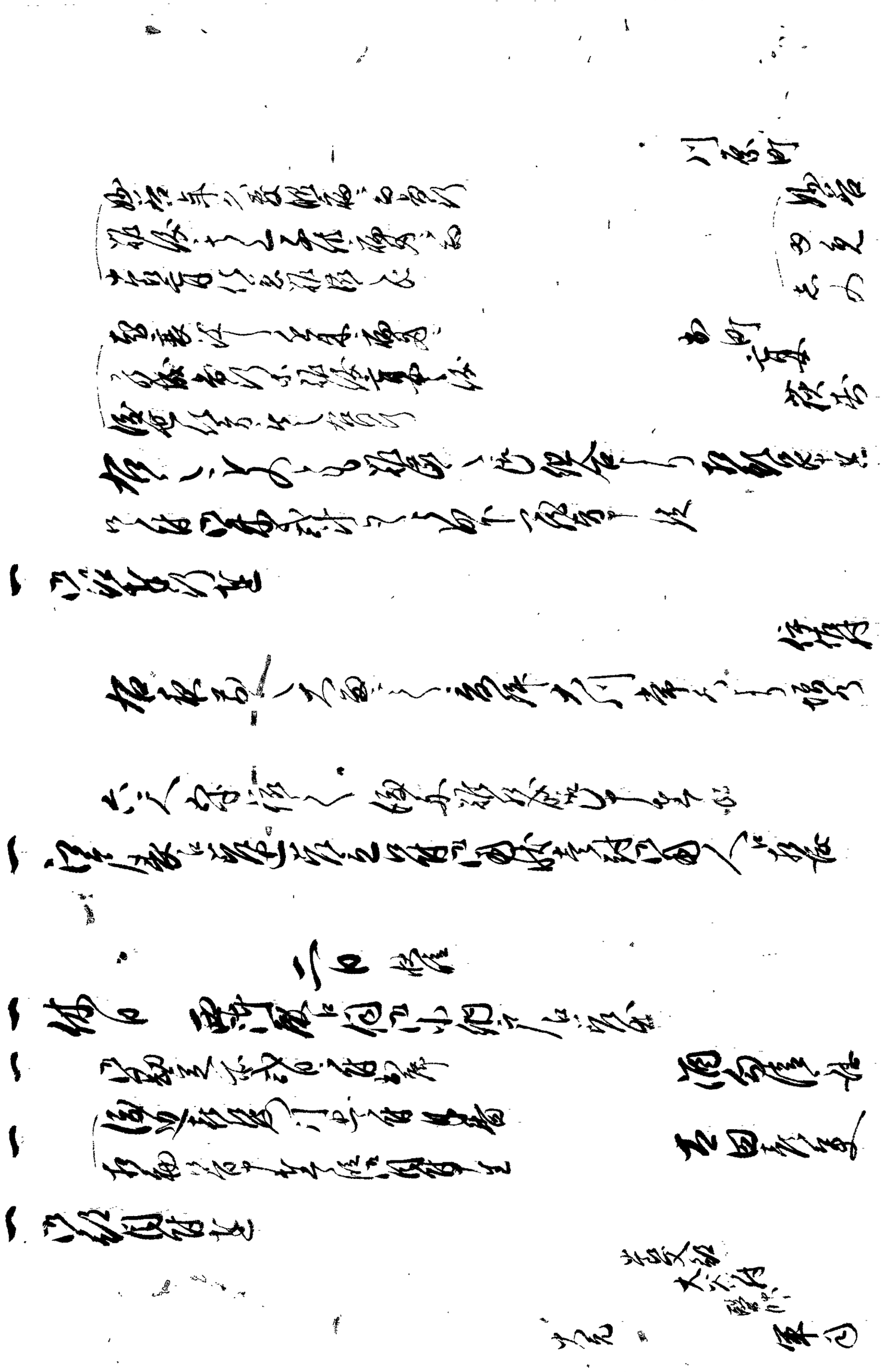
日記

七月小

宿田静馬







新藤
友八

右去九月八日夜今井ヶ谷村向田日夜之内被下之
しり大㮈り被之逃懸失定汚剣殺人牛窮策
旨申来ル

二日 晴陰

一 休日 西丸殿ニ付御小納戸ニ出会

一 江連渡辺熊之件相部

酒井讃岐様

四日

一 御用出仕 西丸殿ニ付御小納戸ニ出会

一 右之通江月番ニ申上候
旦朱子子究印之政書苑中之所御出届
来ル右組之候之段之仕合ニ而所得者
右之趣江御年寄ニ相達候得共宜候

七月四日

岩田静馬

御月番中

被仰出之以候之左様上相成別段先之ニ
中込吉省も取扱之候之被御取之候
中嶋之衆を入下之相見候之
（前相別之段ハ来
入之面候

六月朔日

井上家様

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

右對し候と申達ニ有之右此使中尋之見之申候
去ル十二日[illegible]右[illegible]有之[illegible]　許[illegible]
[illegible]相[illegible]相[illegible]

一
新町　当十九歳　加七
　　　当十六歳　[illegible]
右加七儀[illegible]年分[illegible]相[illegible]
右人ハ[illegible]

一 今[illegible]一同退出之
[illegible]殿ニ而七ツ時[illegible]　許[illegible]
[illegible]退散

一 同日　[illegible]殿江[illegible]
八日　[illegible]

一 [illegible]
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]
但[illegible]殿[illegible]　許[illegible]

一 同日
九日　[illegible]

許[illegible]
酒[illegible]
仙石道[illegible]

一大殿様此間ニ　御出遊　御帰被為成候ニ付
恐悦

一江戸表ゟ当月十一日出御飛脚到着ニ付
殿様去ル十二日蔵人頭被為蒙仰候ニ付恐悦
御同前之御沙汰御座候ニ付　御機嫌伺御礼

一右之通ニ付明十四日四ツ時御用ニ御出被成候

御目付迄
浅田甚五郎
小川安之丞
中村八郎兵衛
小川宗兵衛

二男ニ至御同居
御供者ニ而御見舞
中務様

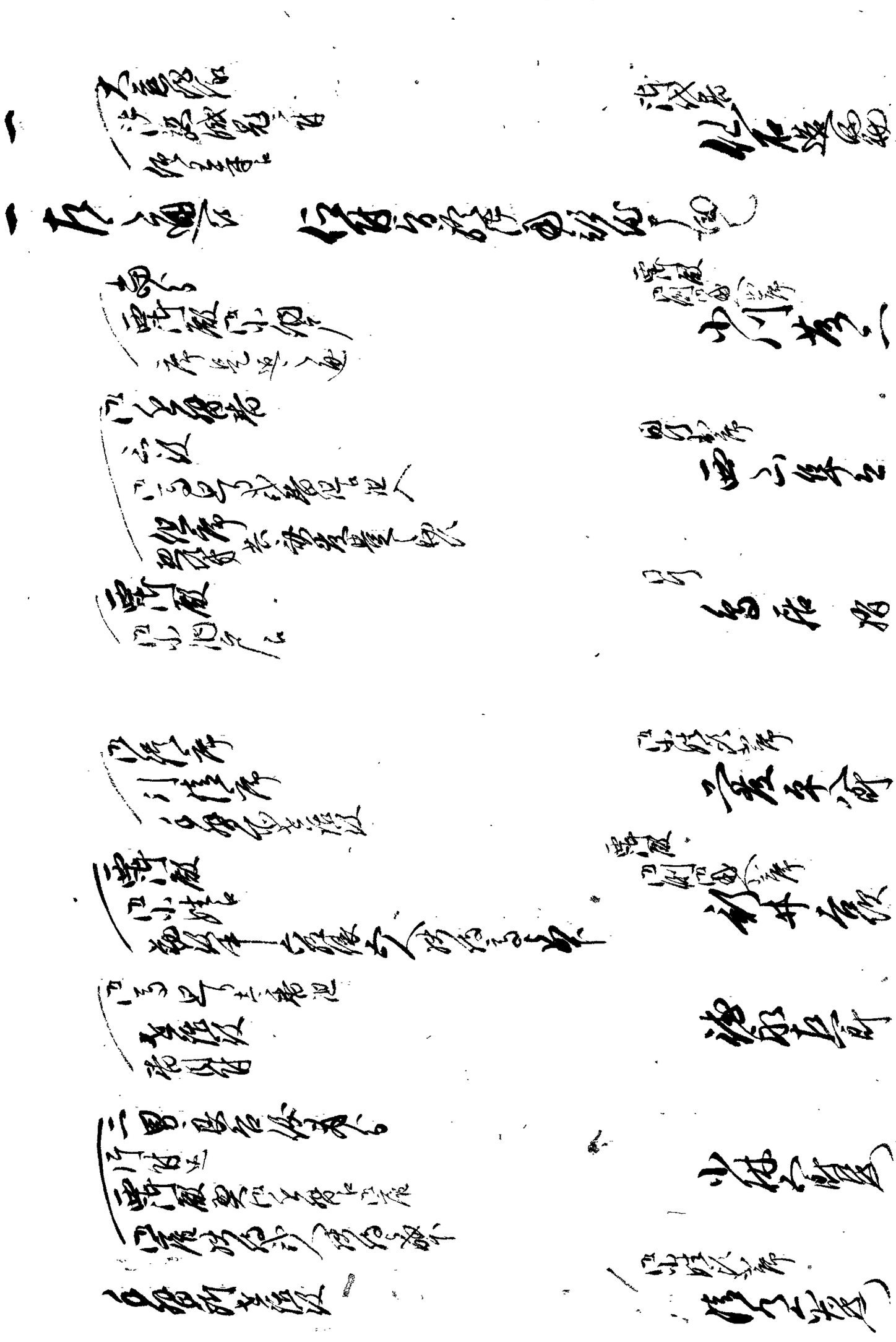
勘定所

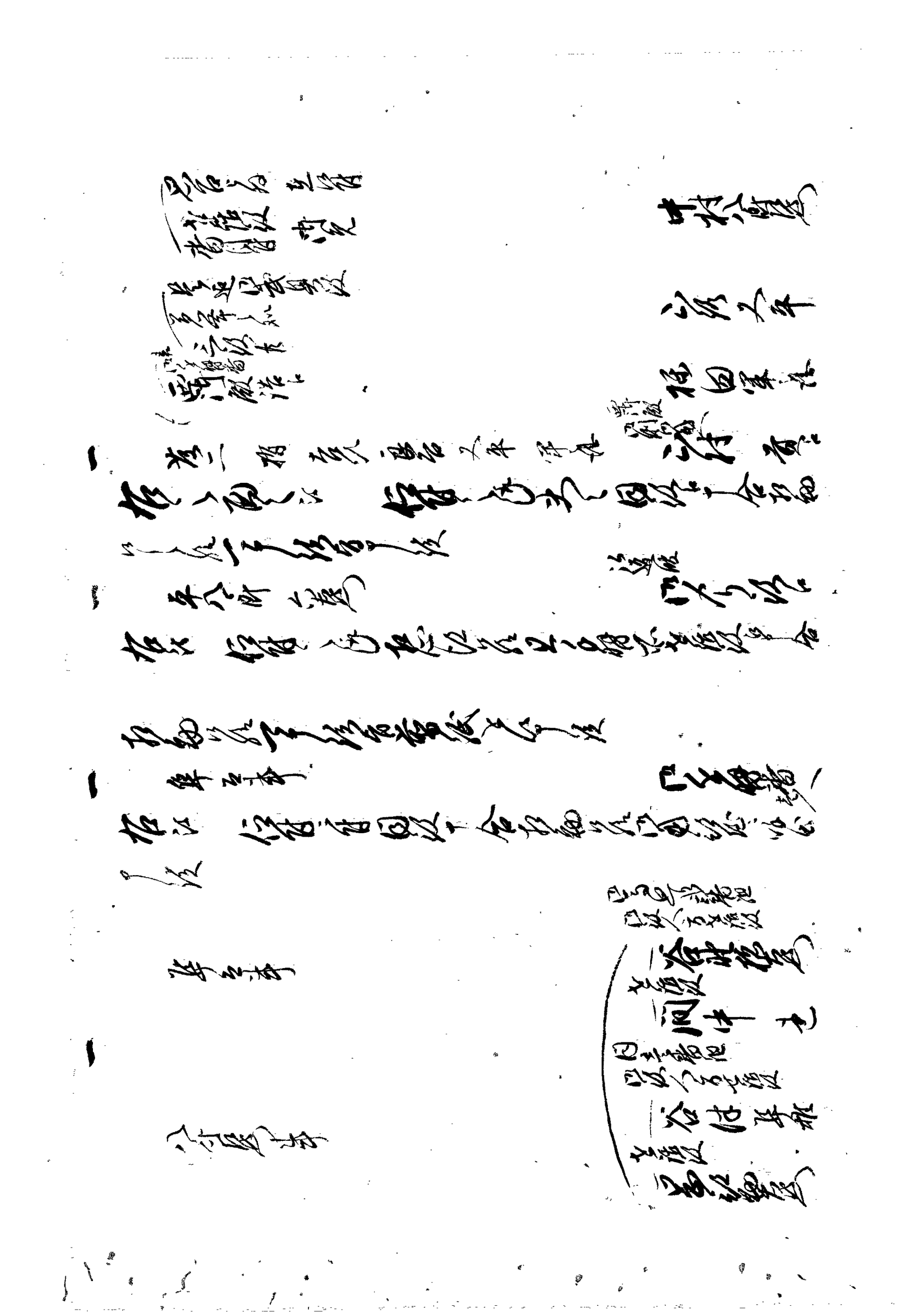
小野万平
服田年作
西山平之
鳥居　格
新井吉蔵
三善平八郎
清水六兵衛

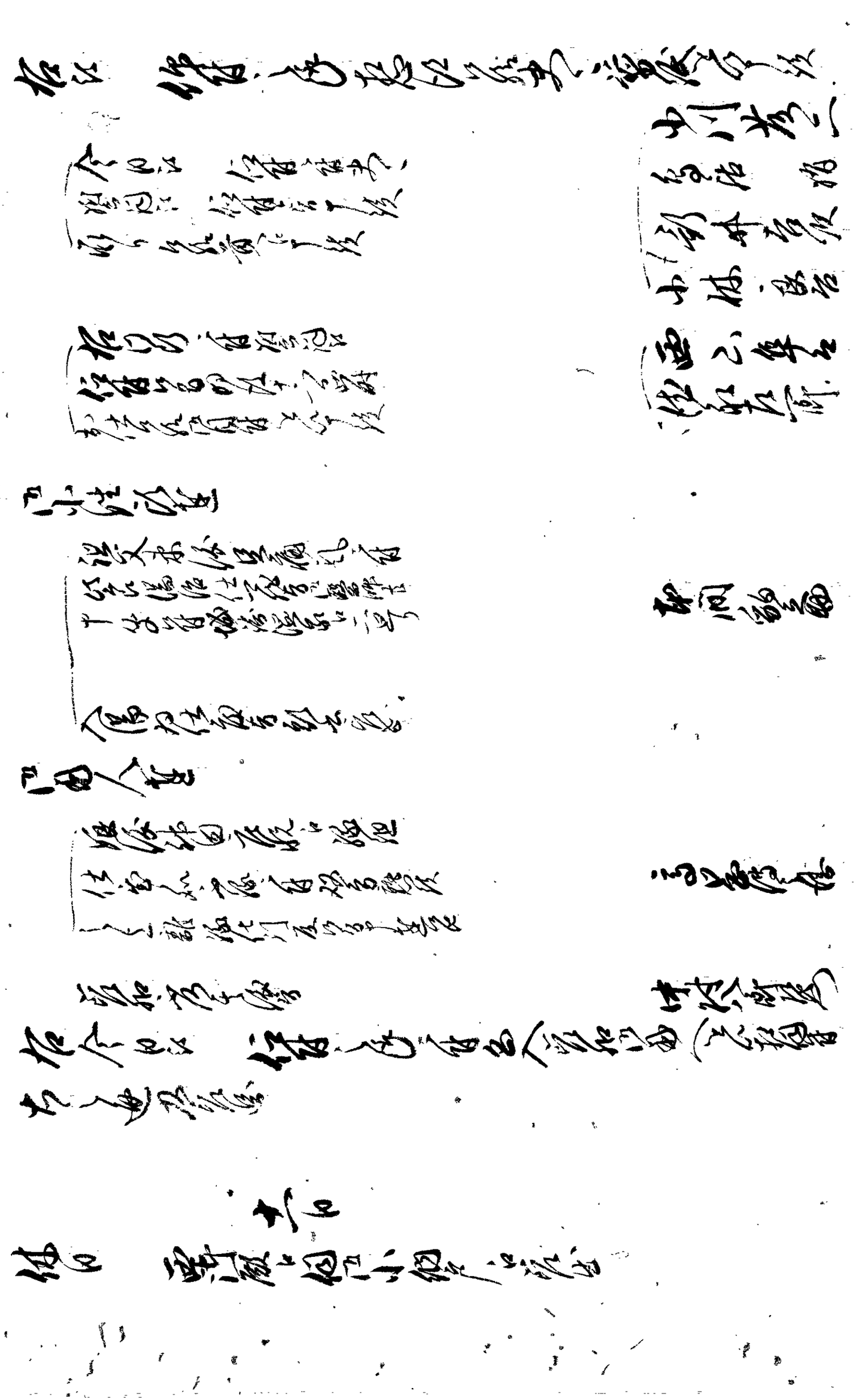
同

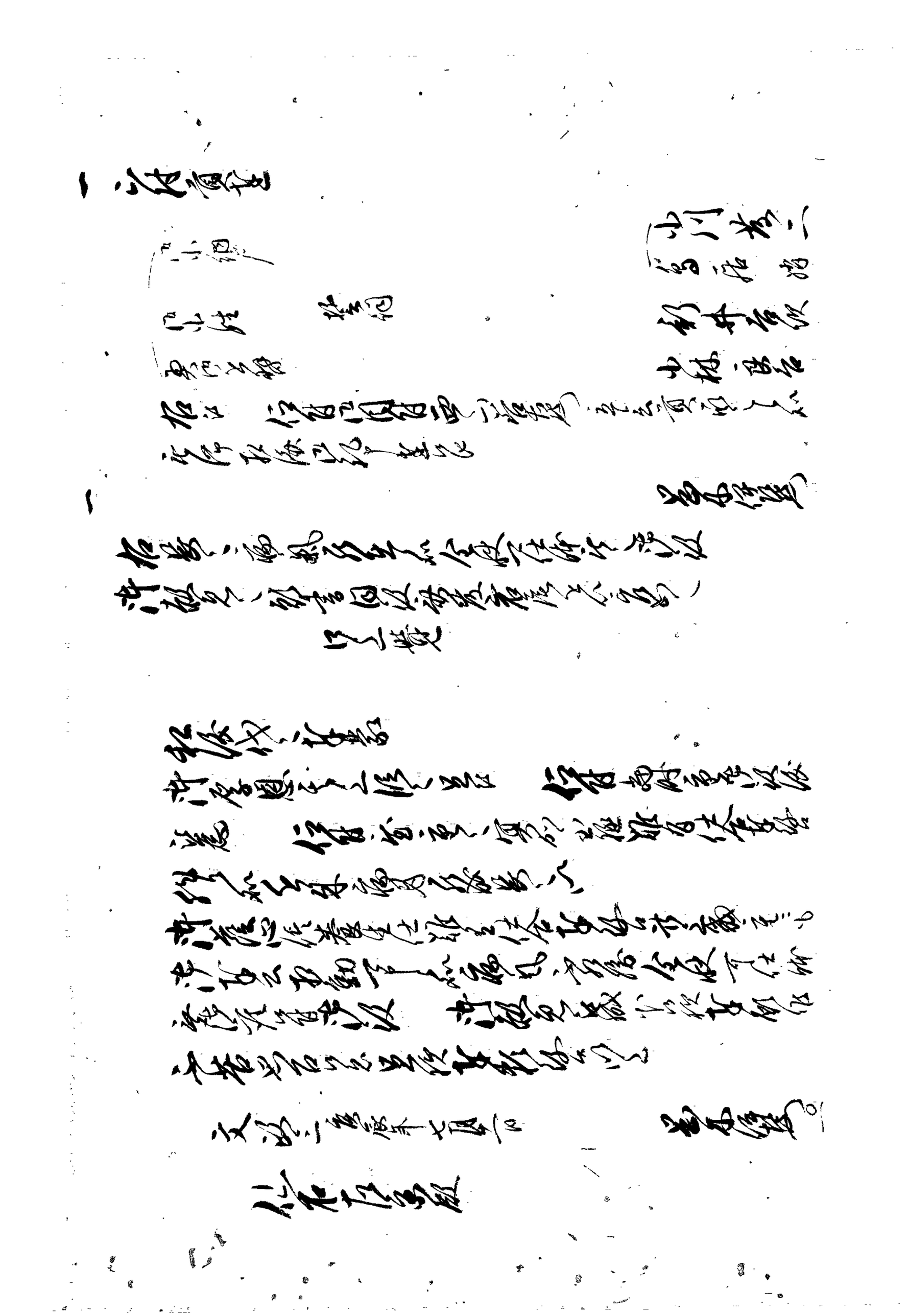
十日

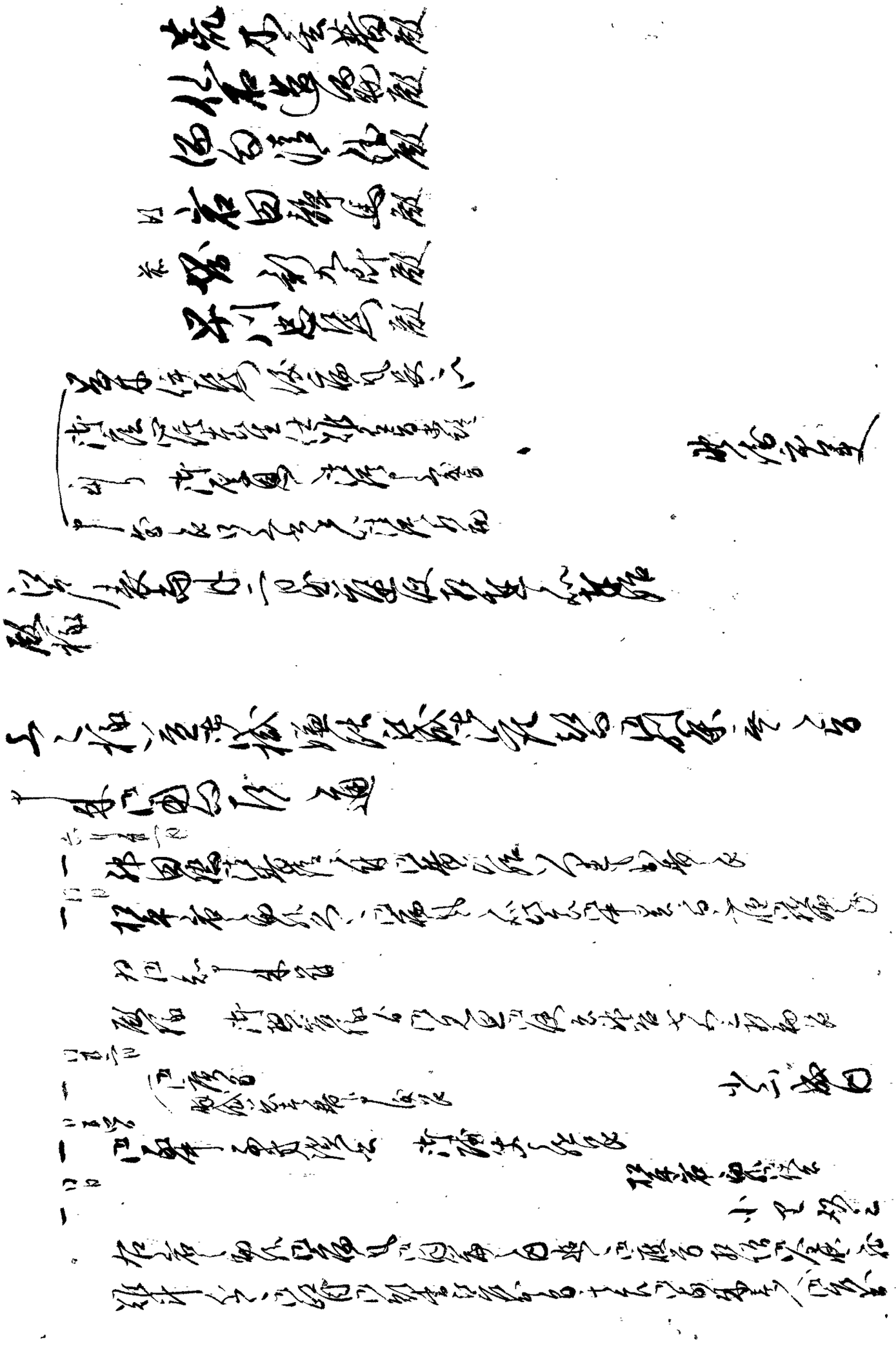
一例刻出仕　御殿ニ伺御機嫌ニ罷出候











ゝゝ私共御願申上候

一 御国人私共江御縁組之儀ニ付御内々相願申上候

一 十一月廿六日

拙者儀私共御縁組之儀ニ付御願申上候[illegible]

同道 荒木玄蕃

平尾[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 同日

御返し候

一 十一月廿七日

拙者 [illegible]

奥御用 関口[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

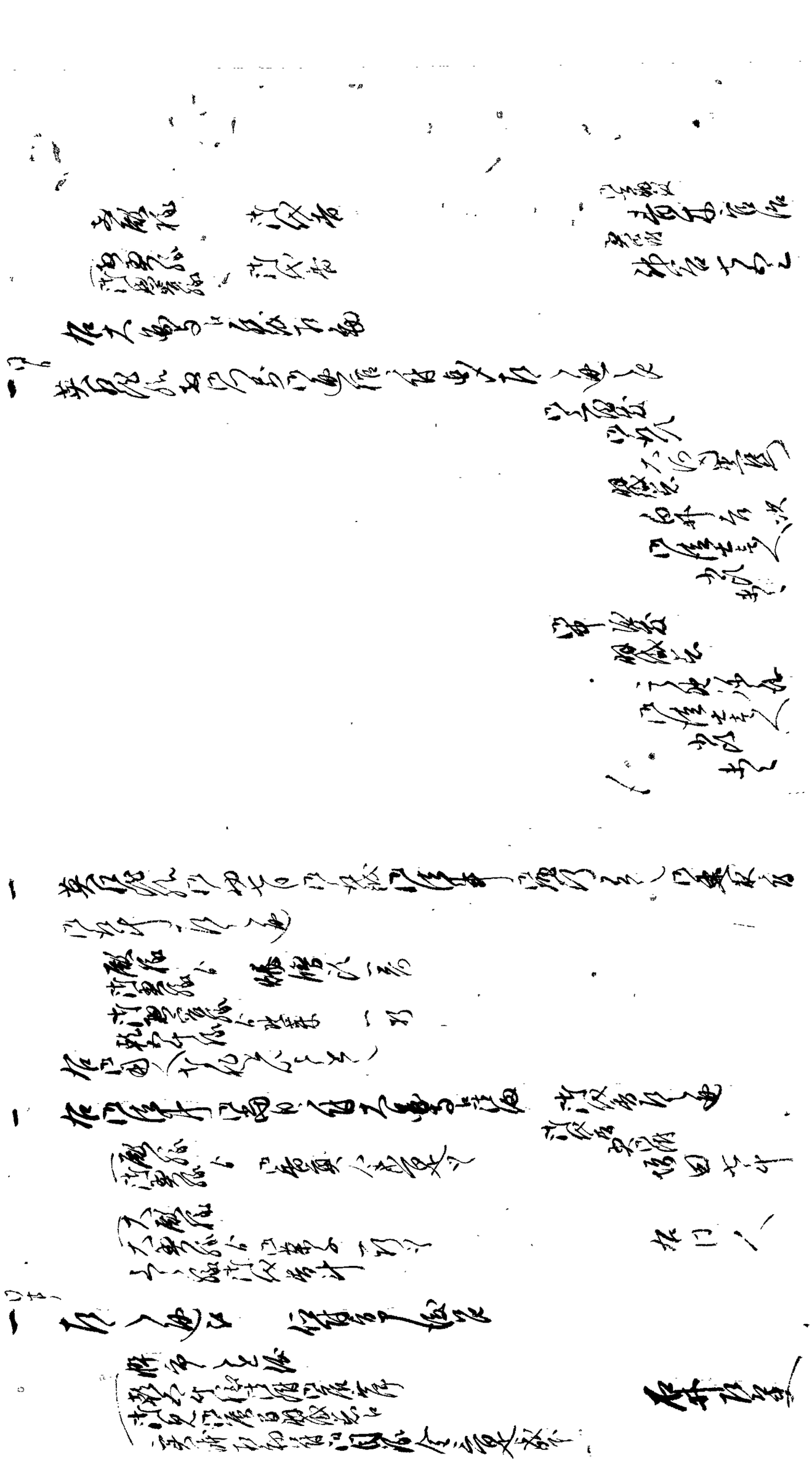
[illegible]

一 十一月廿八日

[illegible]

御用人 青木[illegible]

奥御用 [illegible]



一町奉行

一 長崎奉行

一 長崎通町方口中付居

一 長崎通町々御法度不入之儀ハ元和四丙午年ハ
[illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 長崎通西月番[illegible]

七月十八日ニ高麗信使之儀 七月十七日心安院報告
七月廿三日出発 七月廿四日ニ大坂ヨリ出張ヲ

一 長崎通西月番[illegible]後

登山町御元
[illegible]
[illegible]
[illegible]

長崎奉行
[illegible]
中村八郎兵
[illegible]

一 長崎通 [illegible]

九月中旬
出発
[illegible]

仙石遠江守

[illegible]

一　江年々相勤候ニ付被下置候ニ付取立ニ相成候ニ付
　　渡下候様ニ而相勤候様被仰渡候

　　　御勘定奉行
　　　御勘定奉行

一　右同断

一　霊殿江御参詣御神前ニ御供ニ而相勤候
　　　御番頭

　　　御年頭御礼　　秋山右近

一　右当番月番ニ付出勤　　御城御用相勤候

　　　　　十三日

一　休日　霊殿ニ相詰小納戸ニ出勤

　　　　　十四日

一　休日　霊殿ニ相詰小納戸ニ出勤
　　三ヶ寺江

一　右今朝　御代番相勤申候　　佐藤右京

　　（御役所御用人御番
　　　今日休息
　　　御代番相勤申候）　　竹村丹解

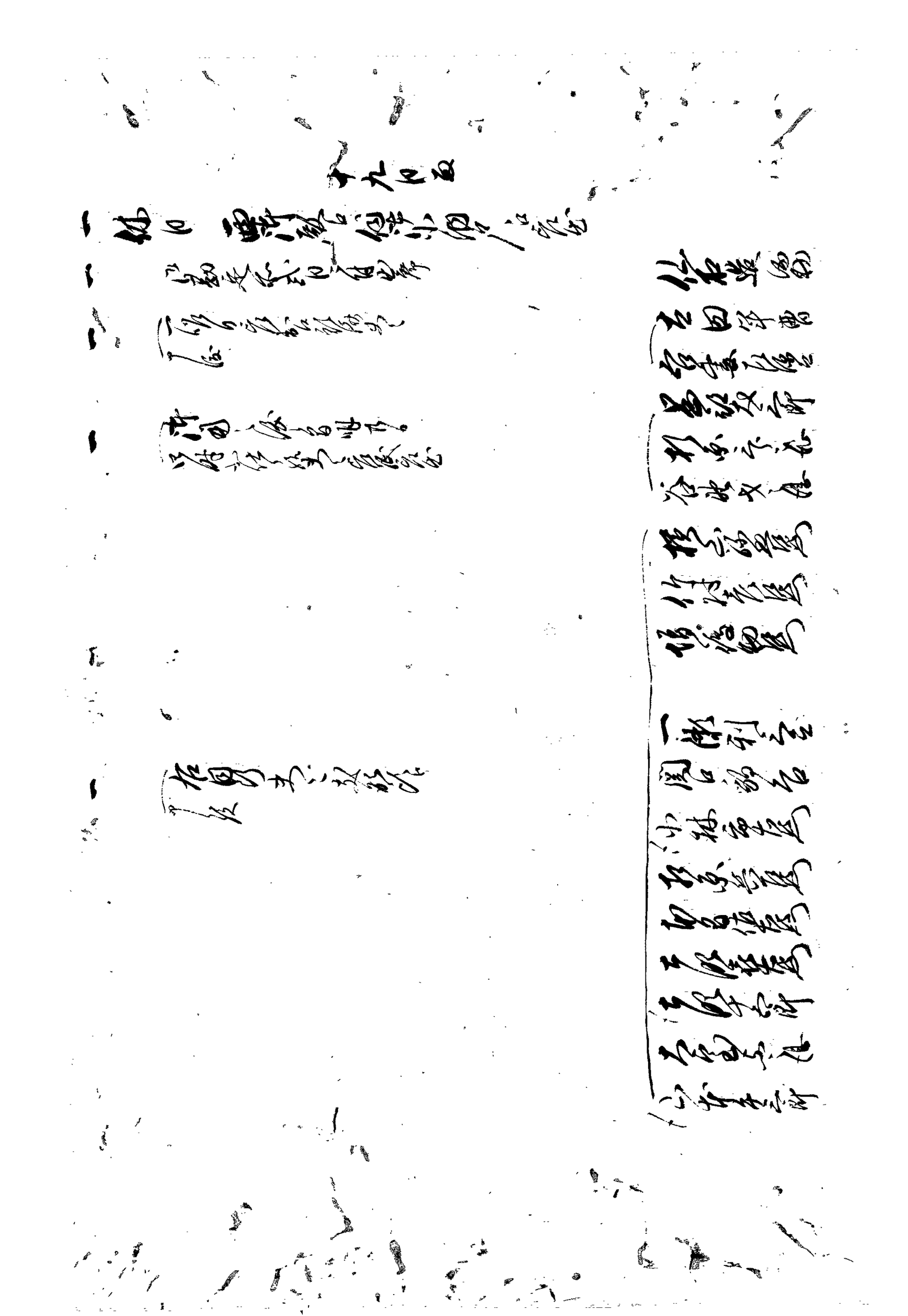
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]



同日

一　御列出仕　霊巌ニ付而小網町ニ而

一　御組奉行達

右律院様ニ付而横町御礼被遊候ニ付御出仕御

出役御ヶ所へ御出候同所御供頭ニ而被仰付候

大坂役人ニ而之ニ付御改方へ御出候付可

申達候

御列大坂役人
古田邦蔵
所役
古田久次

一　寺社奉行達

四光院

右御列御洋寺宿坊ニ而被為御入候節御留守中

御ヶ所ニ而勤番被召置候旨被仰付候ニ付

御届申達候

一　右之通江

御付右於御目付所申達

御使番
被遊御成候

御使番
御分見上ニ而御

同上
[illegible]

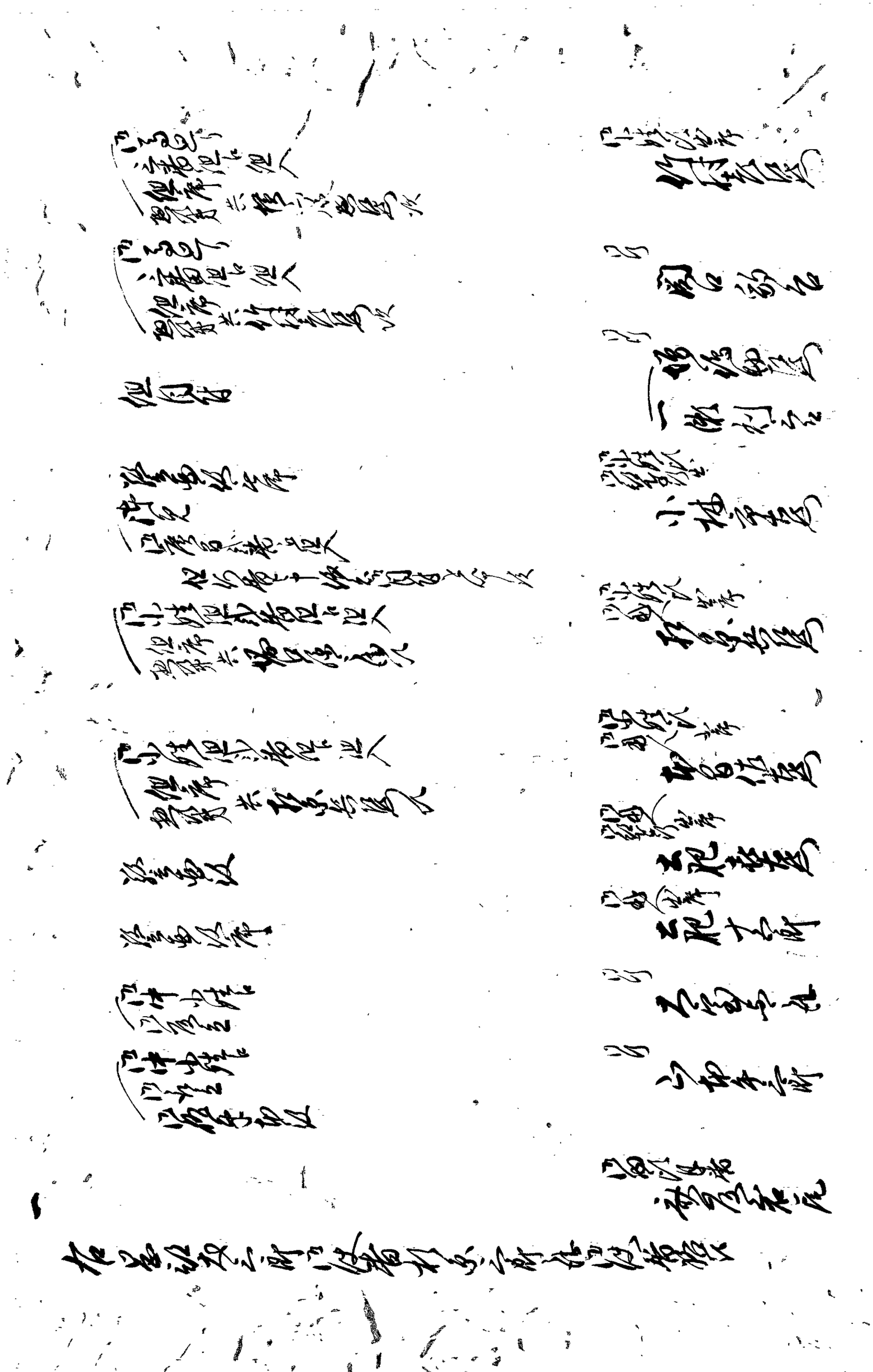
御目付
[illegible]

岩城又三郎

杉原六郎兵衛

谷野又右衛門

御目付
堀[illegible]



仰付候ニ付右御礼於御用部屋申上候

御使番
堀田庄助

一 右者組頭二附御使番江
仰付旨申合申渡ス
於御用部屋申上候

御近習番之

一 右谷坂文左衛門御近習番江
仰付旨同役中合申渡ス
右御礼申上候

武書役
岡中吉
中村左助

一 右横山源助儀
仰付者関口源右衛門江入ニ付中務
勇役之儀申渡ス
但之番組之通役人ニ付申渡加ル

小姓組
組頭
仰付旨中合

一 右野寺権太一瀬刑之助組頭江
申渡ス小姓組申渡

小姓組

一 右松本権之助組頭江申合
仰付旨中合右申渡ス

一 右坂花塚喜太夫

喜太夫

一　信濃守御寄合被仰付御目付衆被仰渡候　以後保年□

一　右山本平三郎儀組頭被仰付

　　御使番寄合被仰付一番組ニ付御目付同道

　　　門奈長次郎　　　　　吉田彦兵衛

一　右者八月六日御目付衆御町奉行所ニて被仰渡候一通ハ何与御目付

　　ニ付御目付人ニも申付候

一　御用人差

　　右通ニ　　御目付衆同道

　　　　勤方之通

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　本多長三郎

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　加藤佐兵衛

　　御小姓組番頭

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　土肥彦兵衛

　　御小姓組

　　　勤方之通

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　土屋平十郎

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　土屋兵七

一　

　　御使番

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　留守居三浦

　　　落合次

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　土肥彦兵衛

一　右来ル十三日御登城

　　御目付衆へ申渡

一　江戸御用人田口八郎左衛門

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　但

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　御殿

　　右者御役被仰付御殿へ御礼ニ罷出候ニ付

　　御殿御役御相済候迄ハ江戸詰被仰付[illegible]

ゝも書之儀荒筆ニ可被成候

一 弐拾貫目余付候も右同断ニ相心得申越候人者ニ
筆ニ候中付以後弐拾貫目ニ申候

一 銀座直段貫目検使ニ相伺ニ相通申候
右ハ右之貫目ニ付申候

伊達吉兵衛
山田三郎八
組頭
同断
同断

二郎八ニ申候
貫目ニ申候

一 右検使ニ相伺江日数人ニも申候
一 右検使之節大名右通之事

前　守　寛底
肩　守
肩下　甲
同様検底　壱人

一 右直段之底　御断ニ付　申遣
右日限

一 大坂相対ニ付作法之ニ而取扱可申遣
申出　申伺候伺小路江ニ相成

一 伊勢守殿
登

土肥

右於江戸勘定所組頭古田彦兵衛へ今日差出候
　しも取計候儀可被仰付候様

組頭衆中
頭取

一 江戸表ゟ出府二十八日出

右昨夜右之通取計候、尤書付ヲ以心得方申上候
殿様御通行之節、御家中并脇々御用御通行之節
難相成候ニ付、御用向も相伺候處、猶又御手当之儀
少々之儀も御伺之上追々ニ御座候様被仰渡候

一 右御用状ゟ右御用状ヲ以申上候

一 右之御検使之儀右之通承知仕候
　二十八日出候

江戸御書付ゟ申来候
　御勘定所へ申上候

御書付之儀御請申上候
但右御用御代官御勘定所へ御届申上候
　右之通申上候

組頭
組頭
御代官中
御勘定
一統
御目付

一 右之儀 御尋ニ付 御請

一 右御代官御家来ニ而出役之節、御用御取計之儀
組頭ニ而取計候ニ付申上候、且御用之儀ニ付御取計

一 御用状之通御伺之上可申上候

一 右御用之儀右之通

切口胴 一ヶ所

横 守

源井 喜平

一 門弟共砲術

右出町目向場ニ於て大砲打方之節仙石右京

酒匂清兵衛様致詮議候処全く砲術稽古[illegible]

右同所砲術[illegible]

及可申合申候

人数七拾壱人 此者数百發 [illegible]

但[illegible]

右之 小瀬

吉田忠兵衛

諸田[illegible]平

杉原手之助

吉田孝之助

横山[illegible]平

加藤貞四郎

勝部[illegible]之助

信田忠兵衛

石渡安太

酒匂喜兵衛

勝部武吏

右取扱砲術流儀一[illegible]被下候[illegible]

荻北院　三拾弐人　寺数三拾弐　中ら弐院二
代官六代八ヶ七年余

吉田恩院

右同人

一 右自分并門中之法流之儀為取捌候ニ付永代被仰付候

乃後候

一 右浄土宗之儀ニ付同断

浄雲寺　珍与上人

古京寺　玄波安悦

一 右同断

仁俊寺正

一 右同断

御寺入寺　無門才

一 右同断

下二日持

一 仲日

一 大般若心経ニ付　浄出寺　浄因寺信心願人上使

下三日持

一 例月出仕　霊般信心願人上使

浄円寺宣ニ付三尾早緑寺

病氣ニ付右後当日五之間無之

平郷寺　慶信

一 御用人迄　御次給仕　御茶道

　右同断御伝達ニ付、夫々御取次申候　　　六郎十郎

一 江戸表ニ而御役被仰付候者共、為御礼罷出候ニ付人口相達

十四日

一 休日

一 大殿様御鷹野ニ付　御供御目付

　御側役御近習御供揃相済

　松平越後様

　御手紙月番ニ付　　　出座

　　品々申上ニ　　　御渡

　但大殿様　御代番被勤　御留守居へ通

　　　　　　　　　　御代番
　　　　　　　　　　仙石左京

十五日

一 休日　　御殿様御小納戸御逢

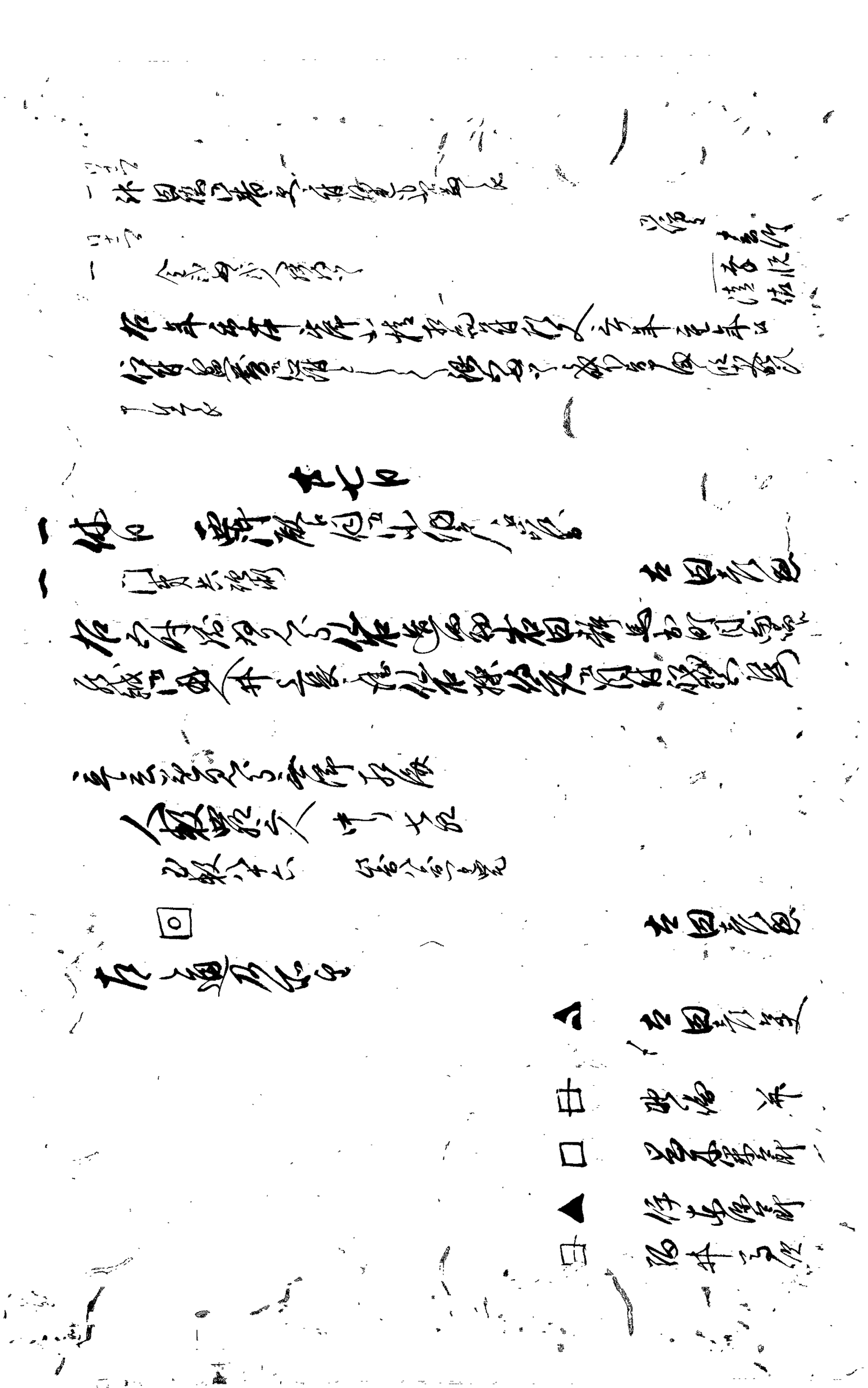
一 御勘定所吟味役並御目付方御出席ニ付御勘定部

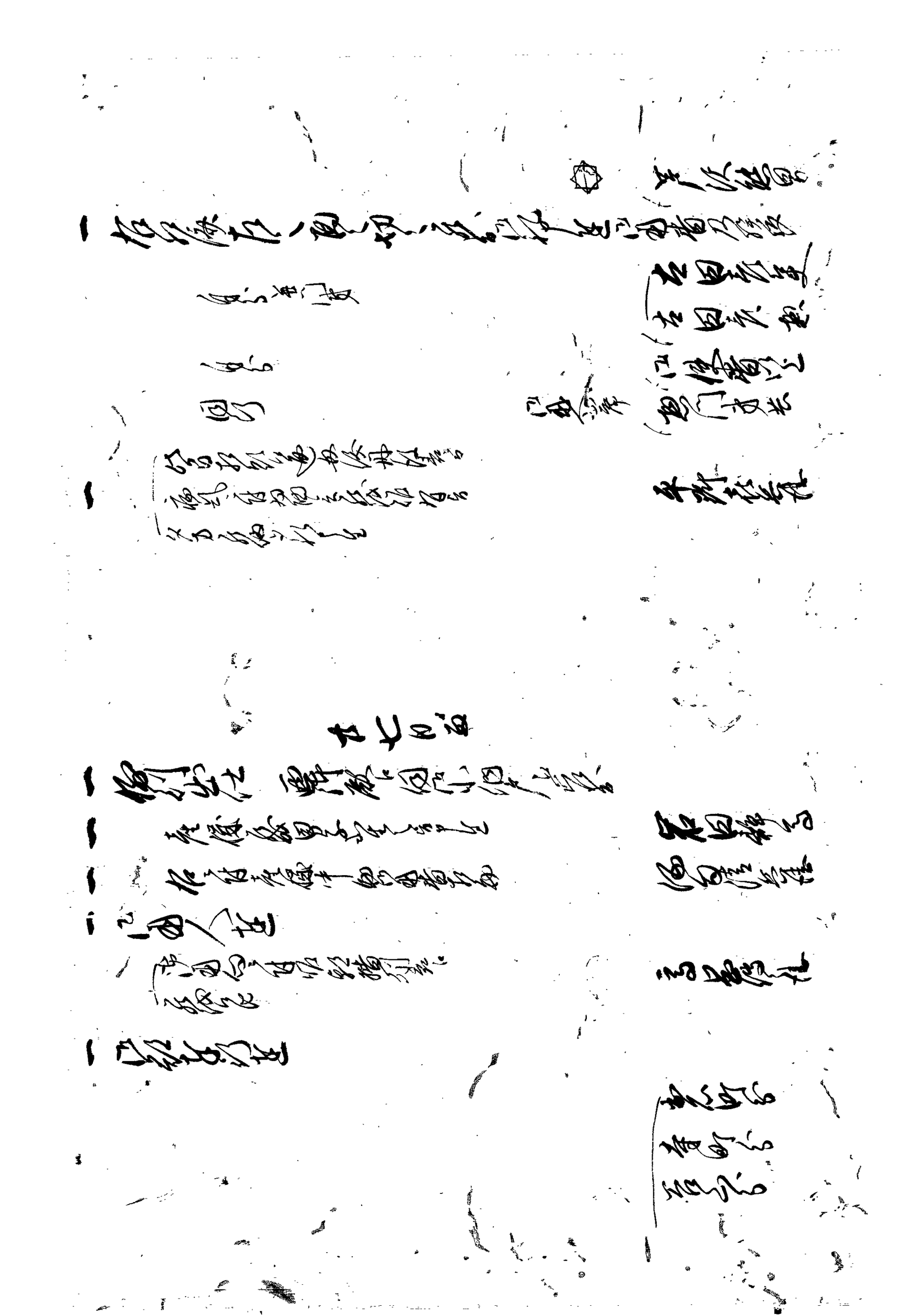
一 江戸表ニ而十二日出御役被仰付候御礼

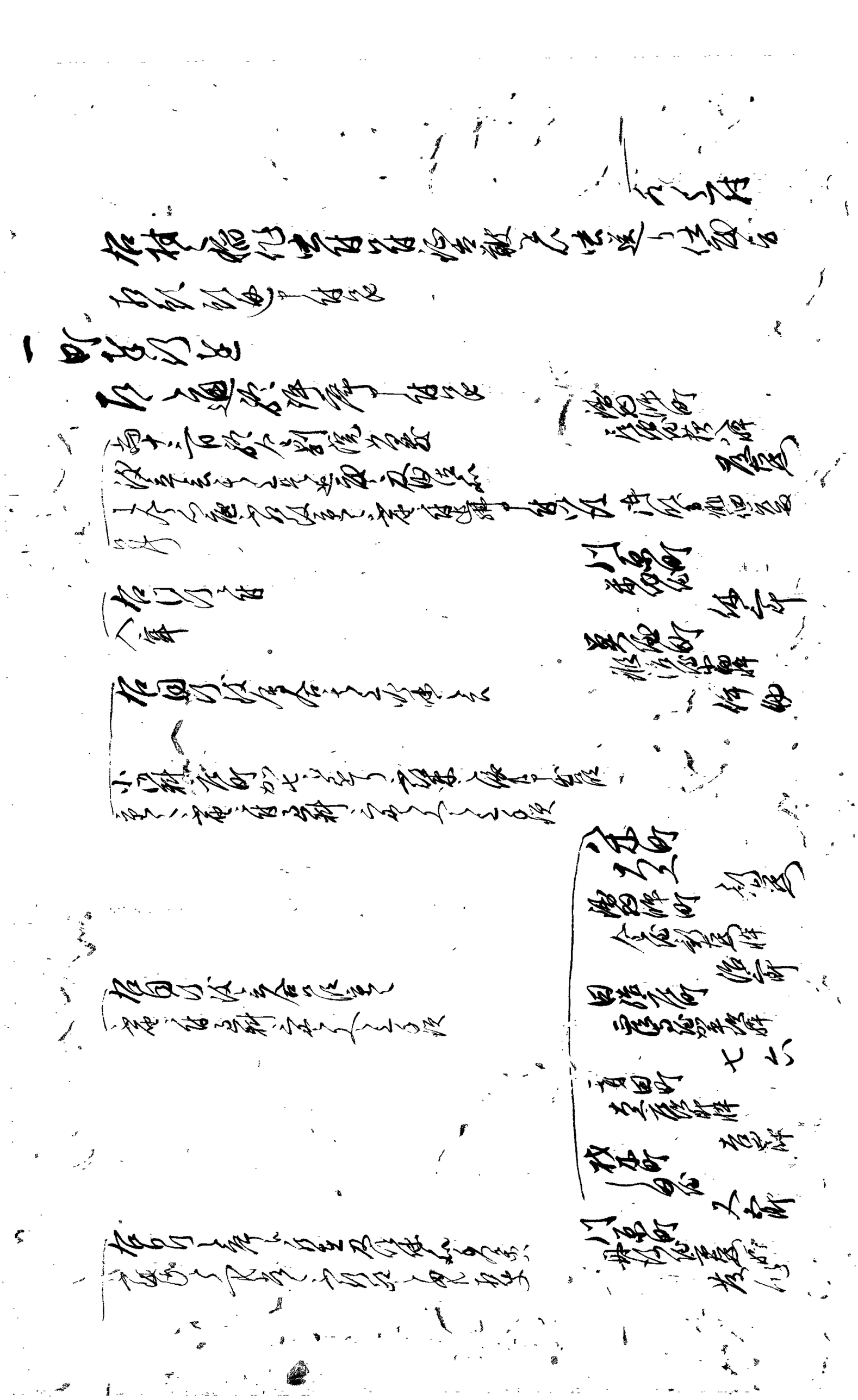
　御殿様江　　右二様ニ而御目見被仰付候

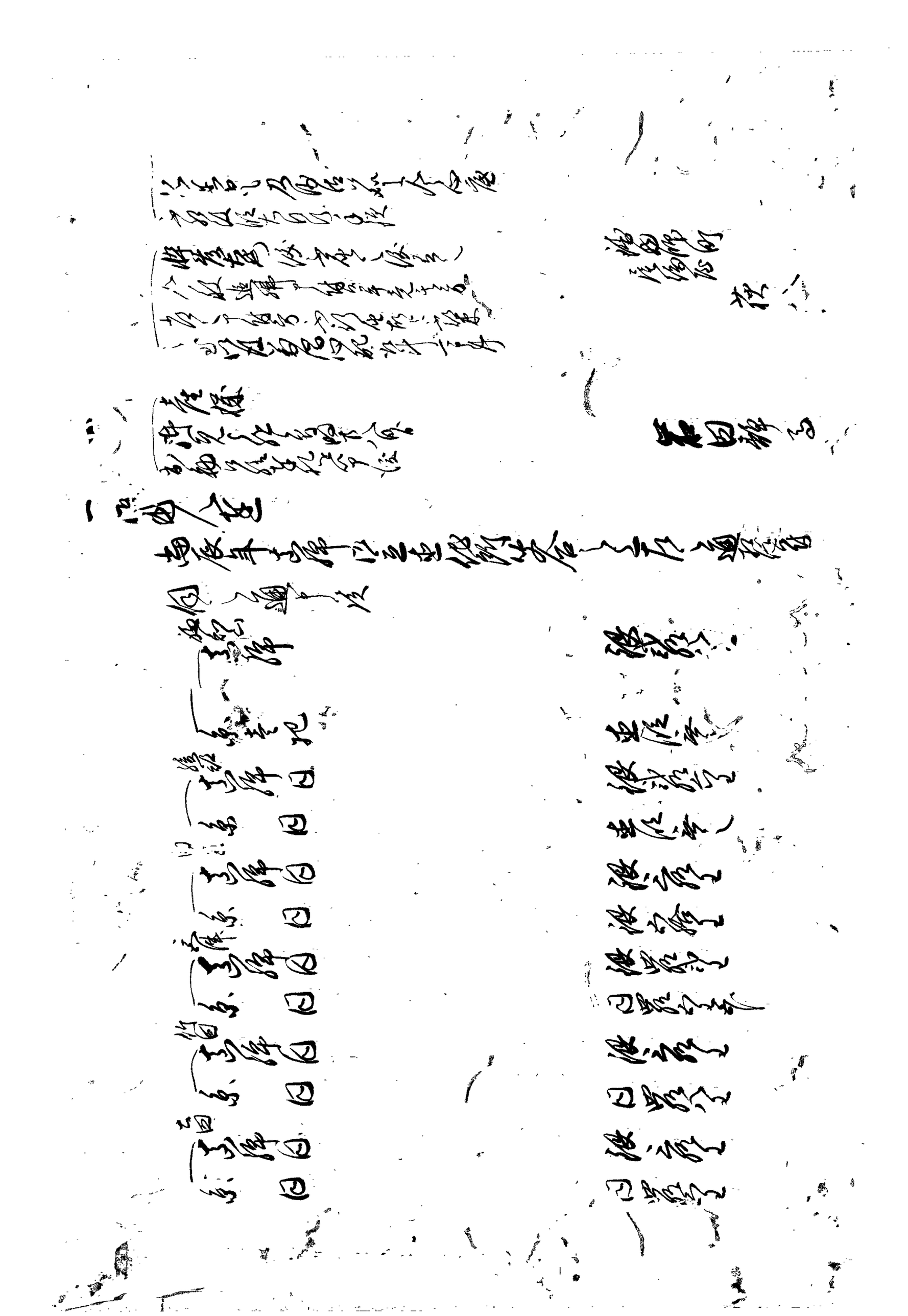
一 御用番江申達候ニ付御通

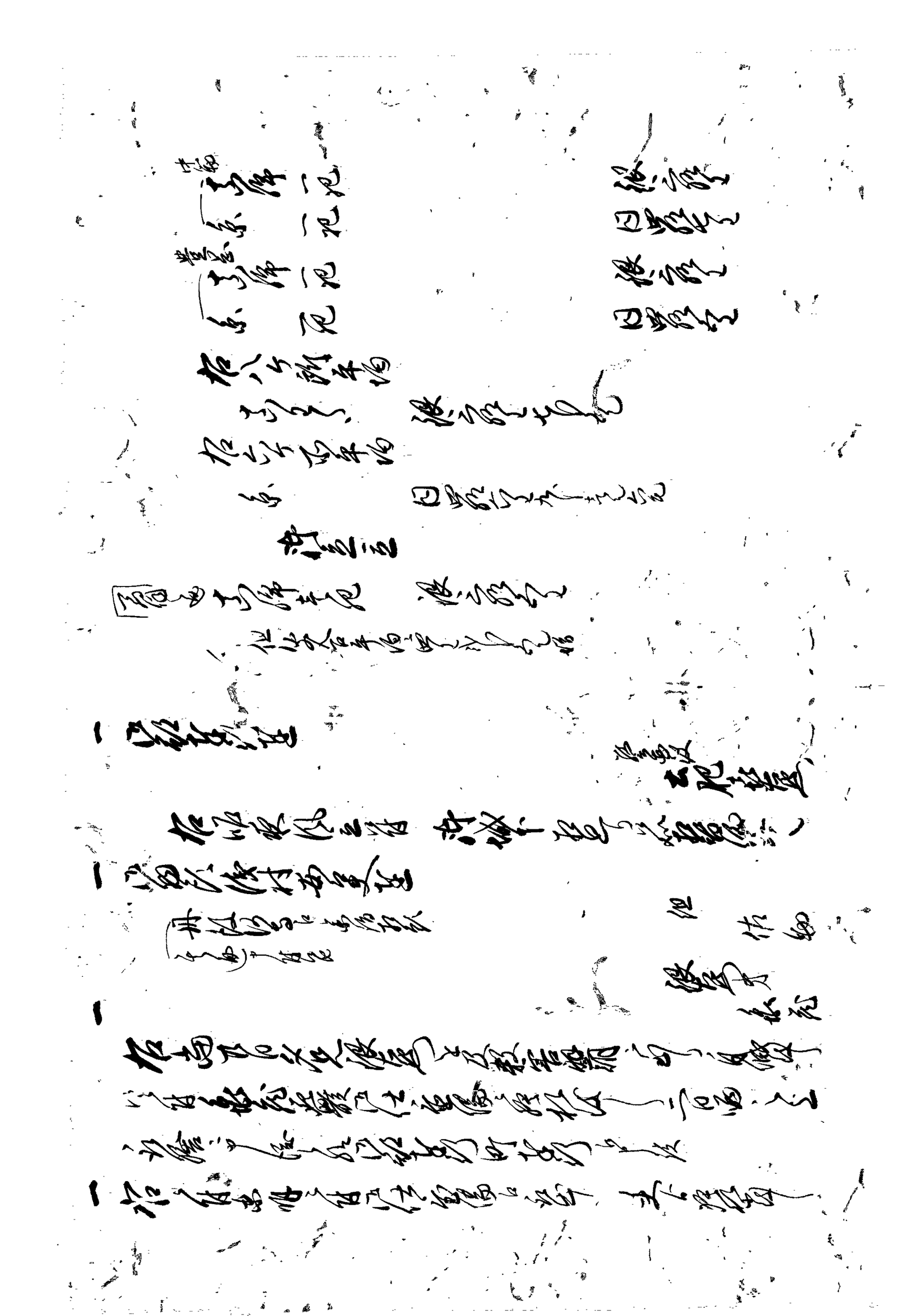
一 七日七夕　七夕御祝儀ニ付御役人出仕











以下右之趣右之通申渡候

御組頭衆江

町奉行江

御目付江

御組頭中江
御組但
町中江
町同心
御目付

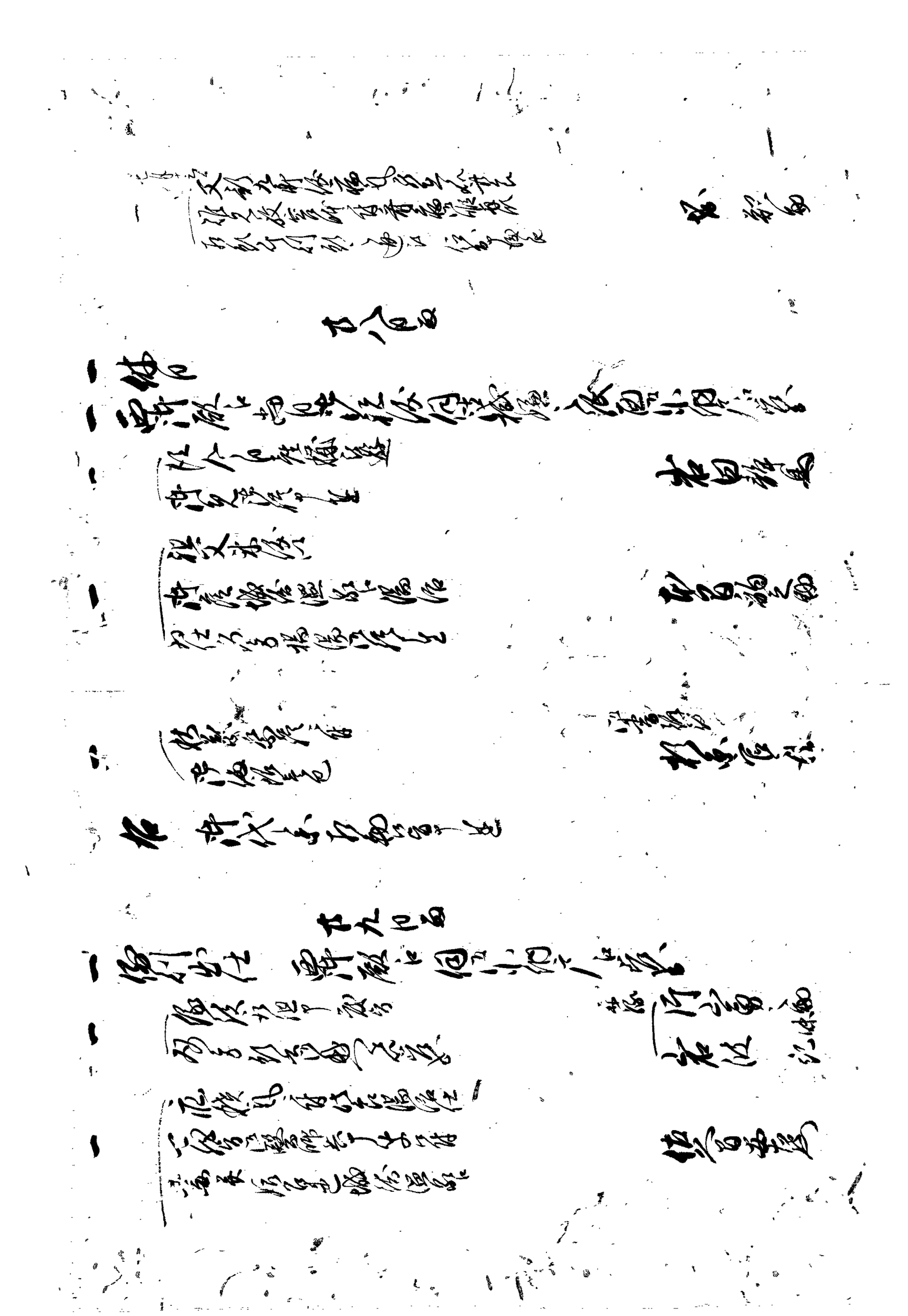
一 右者此度悪敷出ニ付其外江住之者ニ候ハゝ入念
御紙諸事之仕置申渡候
一 諸札業人之儀者早々可申立候急度申渡候
但従之御町方之御役所江可申立候
業人者右之通

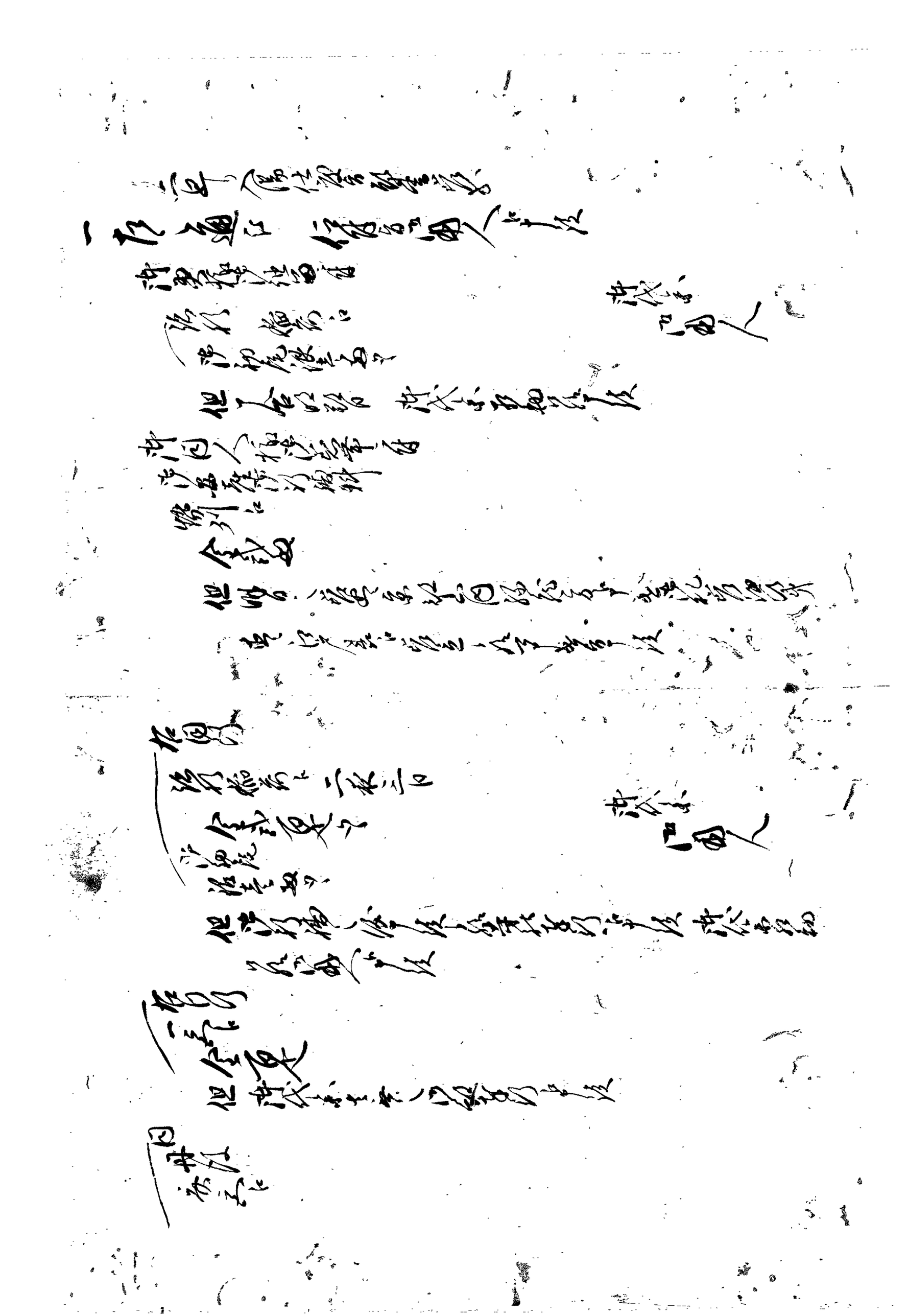
記
南部家

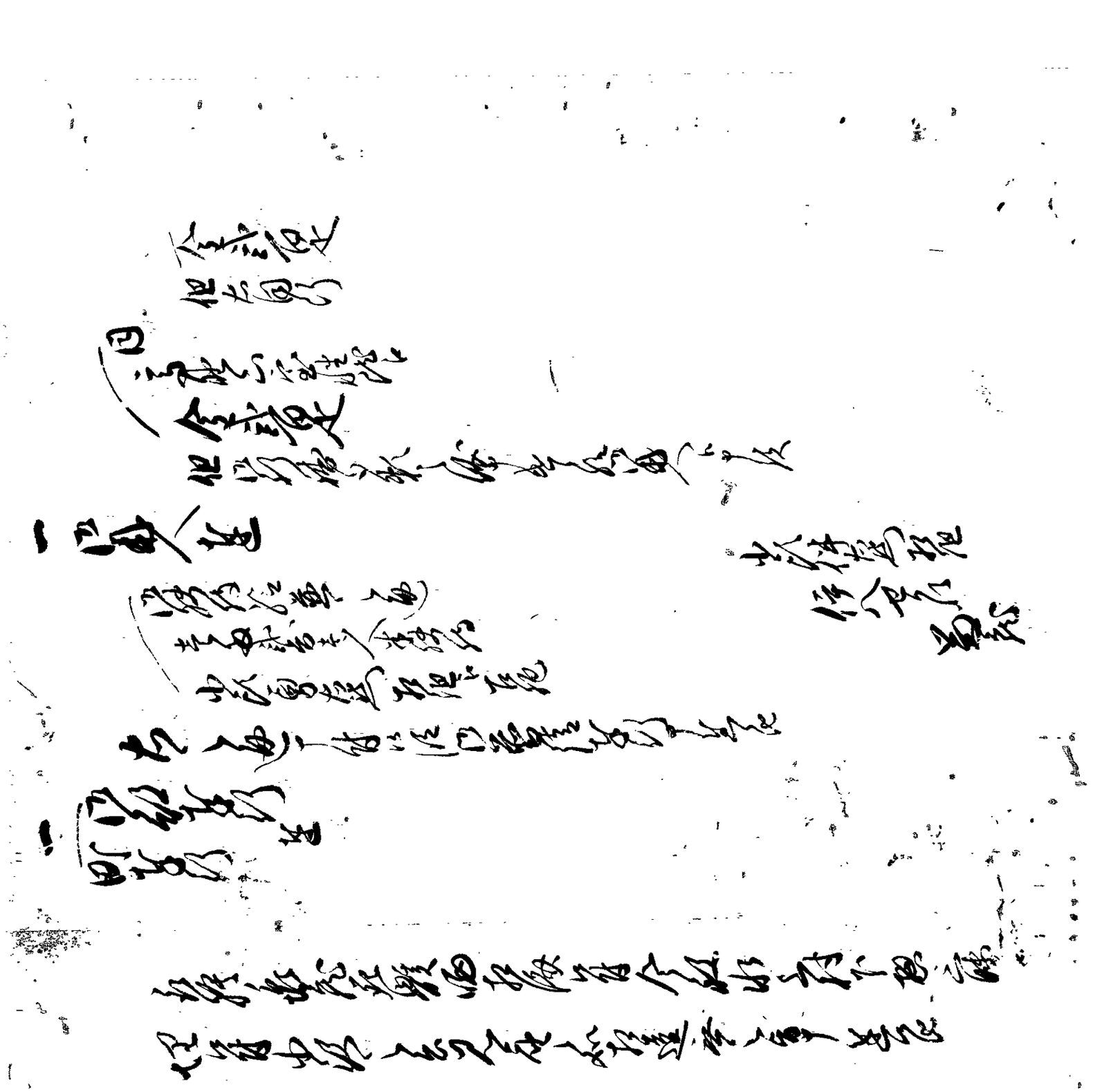
右之趣当七月晦日迄ニ可差出候と切紙
迄之ニ付御断ニ而ハ相成候間如何成
候ハゝ以之以上仕置中付候ニ付
之節悪敷可申付候也

辰七月

一 江戸表南十八日出之書状到来ニ付
殿様去ル 上之御機嫌能被遊御座候
右之旨申上御達候通
一 御在所江仕置之儀可相改候







出石藩

御用部屋日記

文政　三年　八月

出石町公民館蔵

文政三庚辰年

御留守

日記

八月大

酒匂清左衛

以年号
清德之立以用人
以用人
以地位
以敬事
所事
以勤定事
以德士位
以自身
以敬自身
以善治事
以義之
先立民

酒匂清德
城陸流義
原左衛義
伊八郎清
狩敬泉清
坂泉左文
森是淳義
岩井清

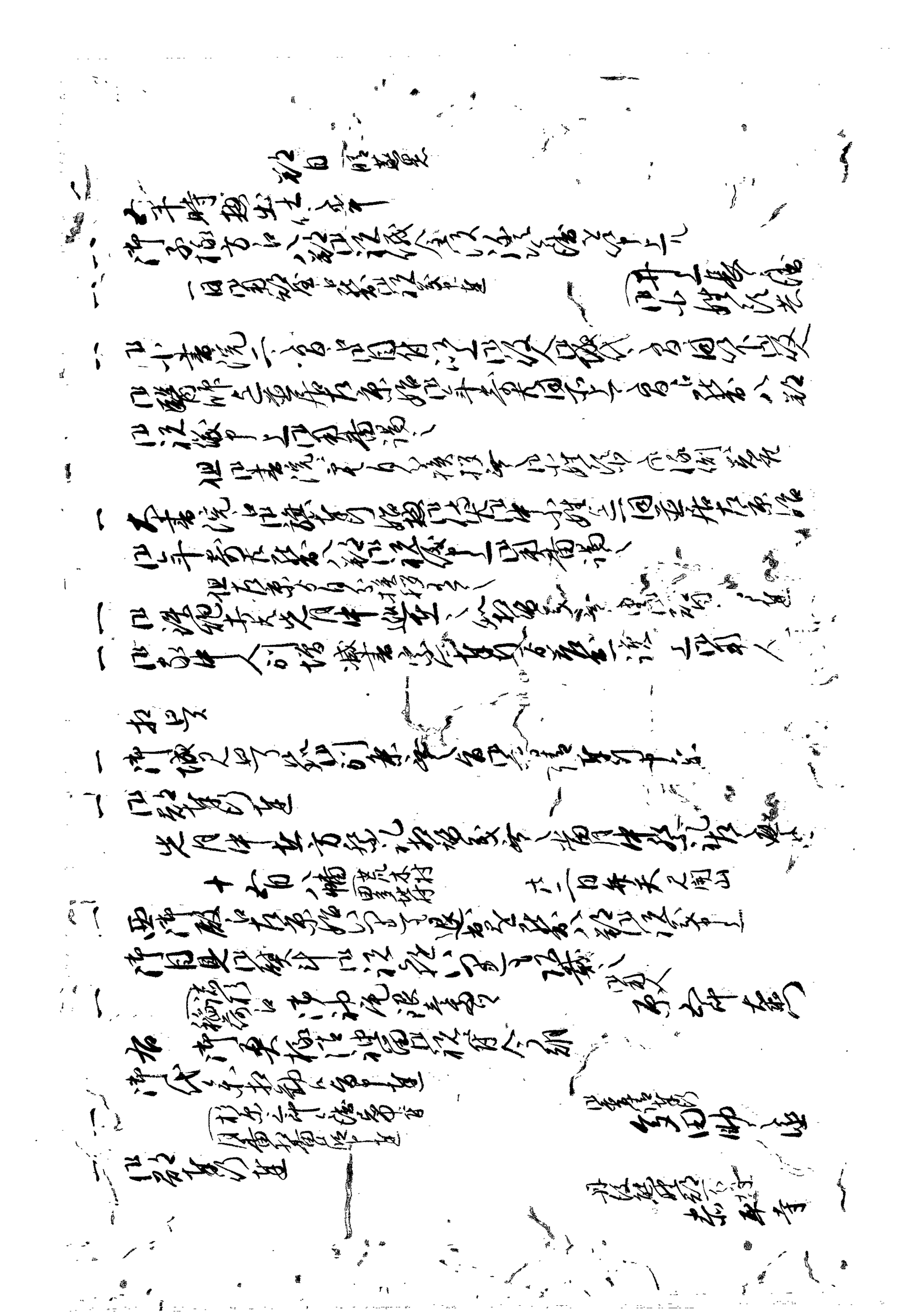
以後旌旗
左田長左文
杉原新
[illegible]

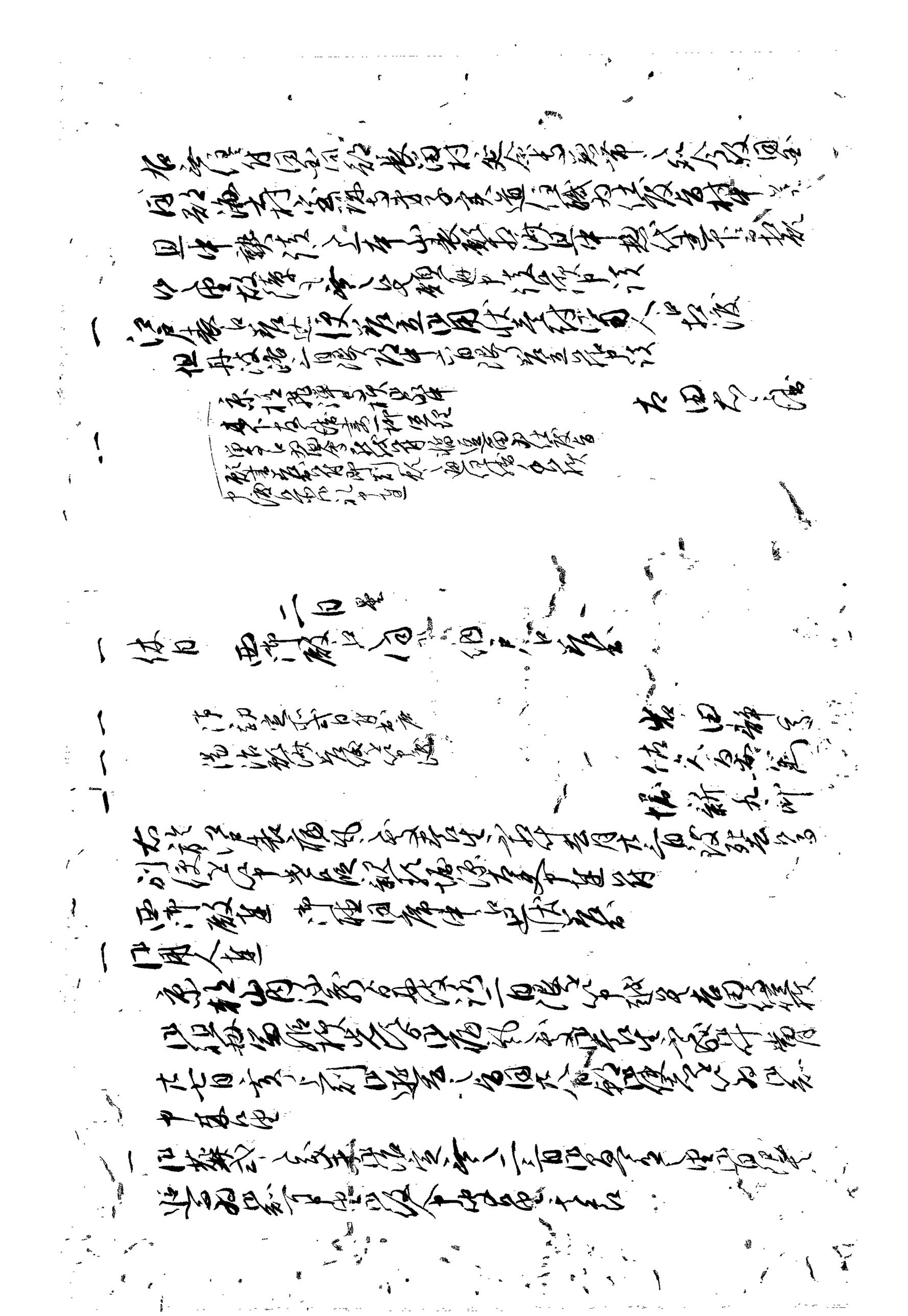
尖浦

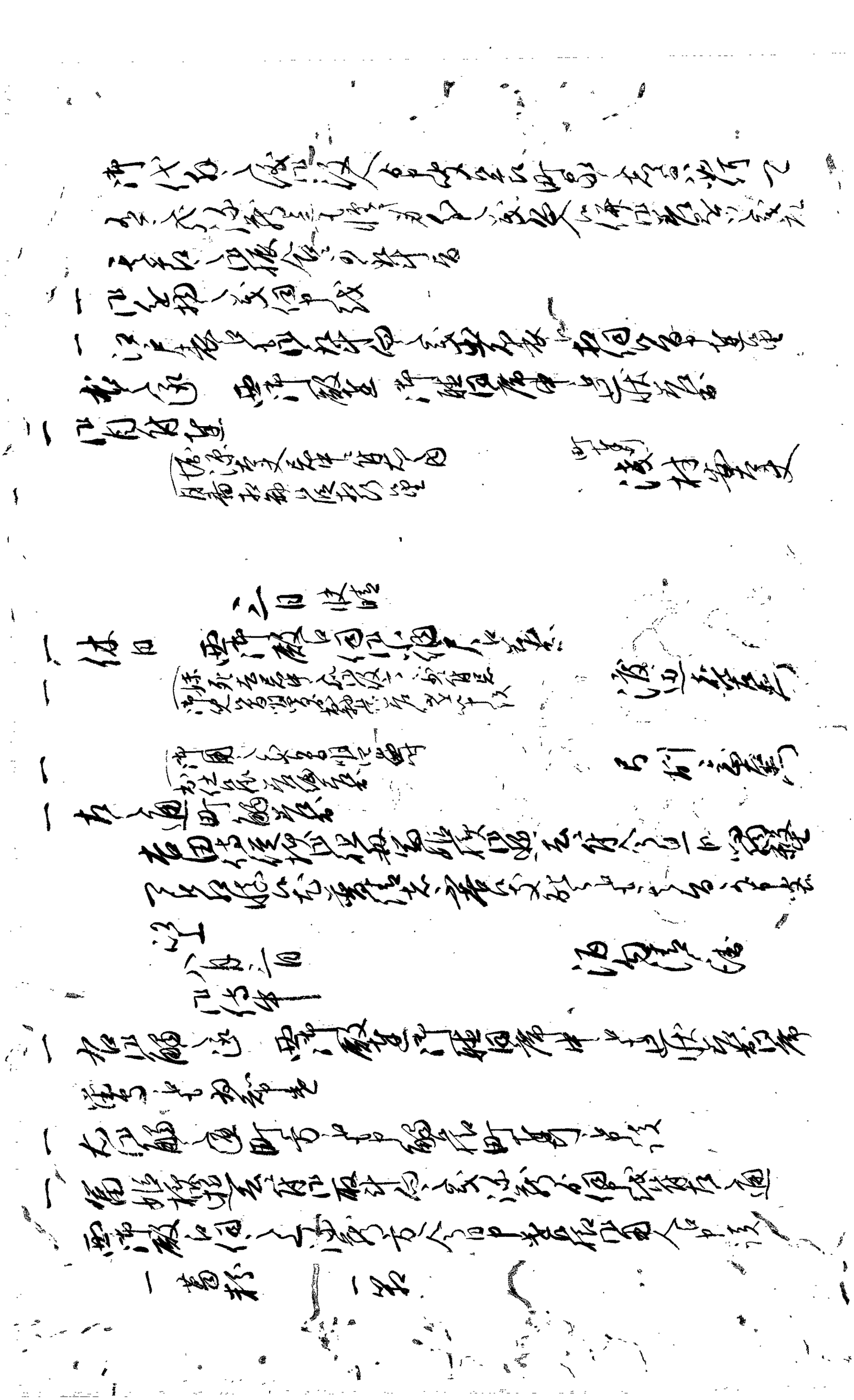
森藩知藩
西山岡左衛

喧嘩騒擾

井上新左衛
坂田平左文
大石右
杉原左衛





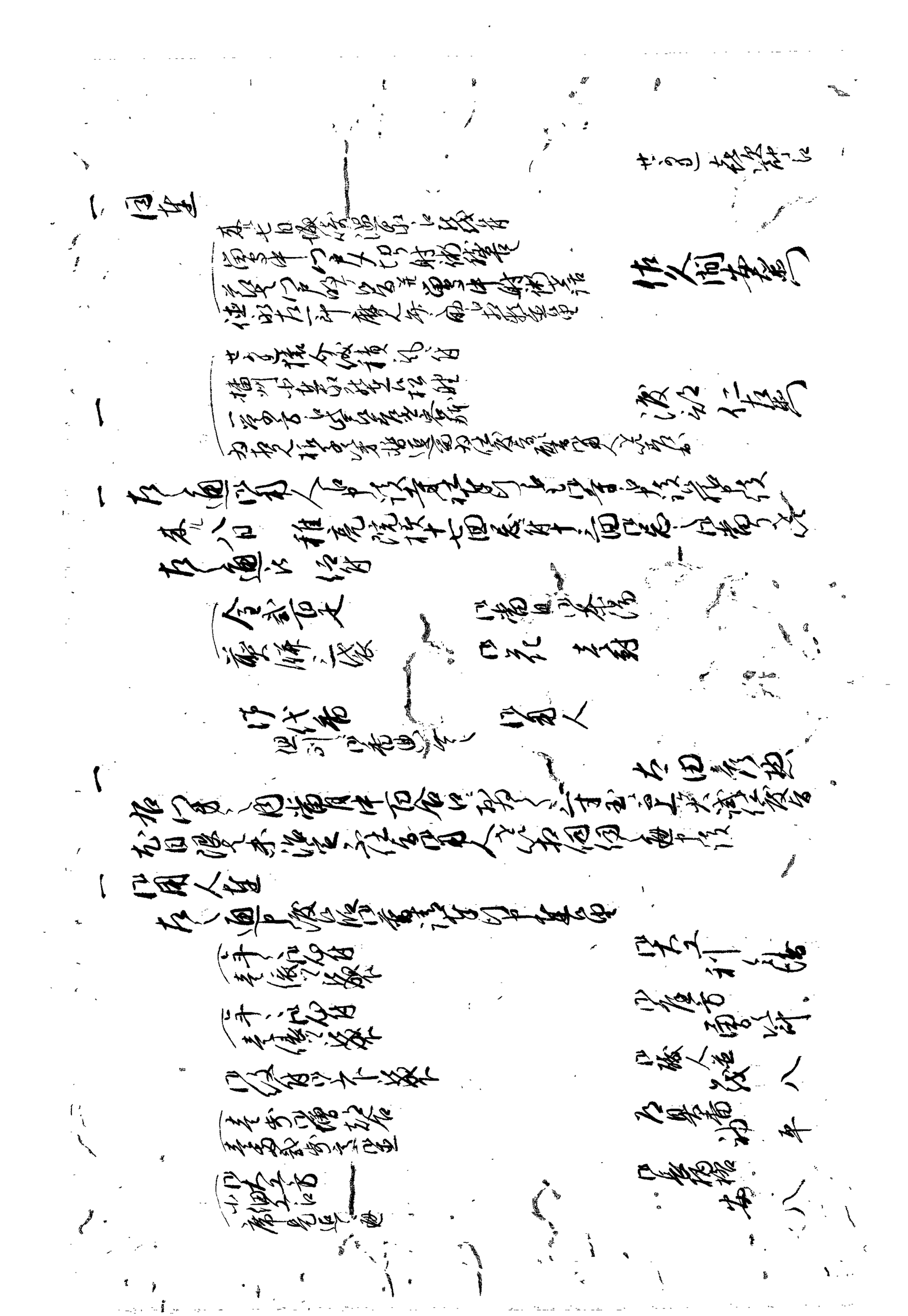


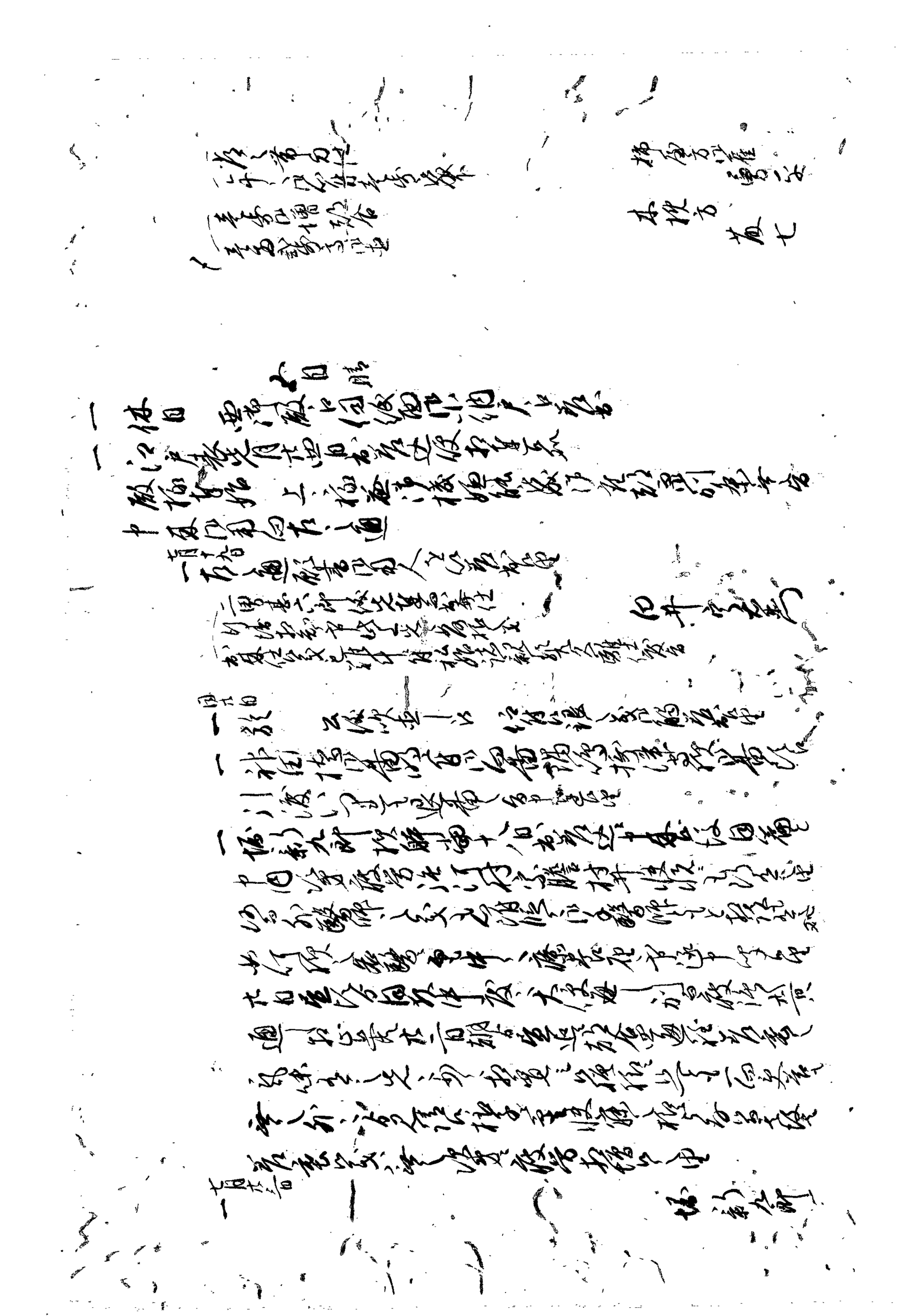
右伝達致し
大殿様へ
一 陸奥守殿
金武百足
右伝達
大殿様
一 焼鳥弐羽
温飯弐人前
右 鶴姫様へ 大殿様
但殿様ハ江戸へ御出立前迄引続き御伺ひ
海鼠之上進申候事
右伝達致し同席之面々
鶴姫様へ同様之事
同右書状 添状之儀申上候事
同右書状 添状之儀申上候事

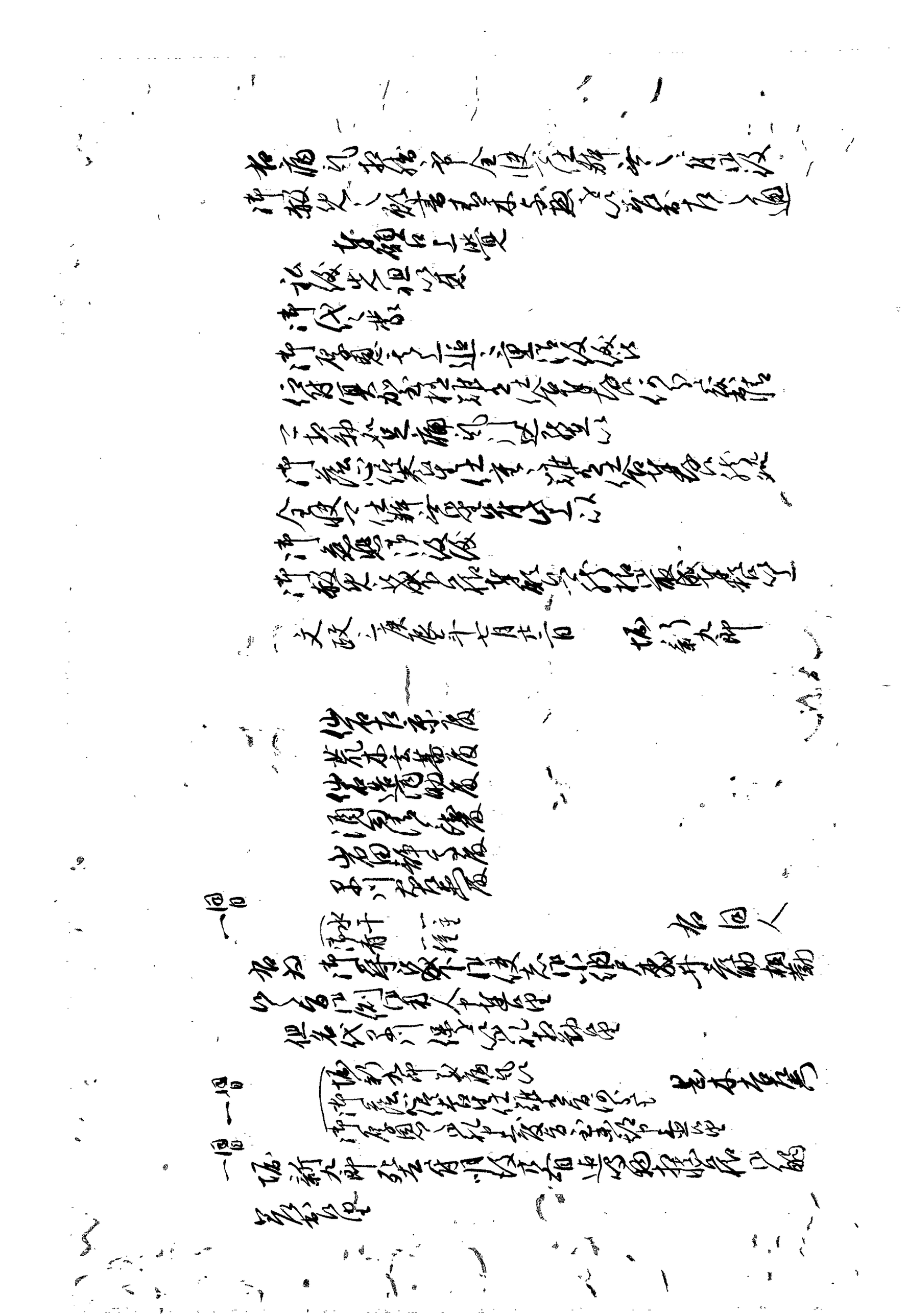
四月 吹聴

一 例刻出仕 要津殿へ御伺ひ
秋葉様へ今朝之御方
江戸様へ右同
清須方人少々有之
清須方へ九鬼藩
二女伝九郎藩
[illegible]
右殿へ通ス
伝出ス 於江戸殿様へ渡ス
名代者之儀ハ
頭通ス 伝出ス 名代者
一 自付達
明後七日江戸出立
婚姻届 [illegible]

[illegible]
渡辺[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]







一 当月十日所司代より御役人御出張の書面
右依田助左衛門殿より荒尾但馬殿へ別紙写遣し申候
一 右之通寺社奉行松平伯耆守殿へ申聞候
一 浦賀奉行より
浦賀奉行書

仙石美濃守殿
白井宗兵衛二男
白井左六郎
当辰十三

右甚六郎儀当月十六日父宗兵衛方へ罷帰
申候ハ悪事有之候ハ、不申聞者ハ無之
段久離之書面相認申候ハ、依田様へ
相渡候ハ、浦賀奉行へ
浦賀奉行書

七月十一日
浦賀奉行

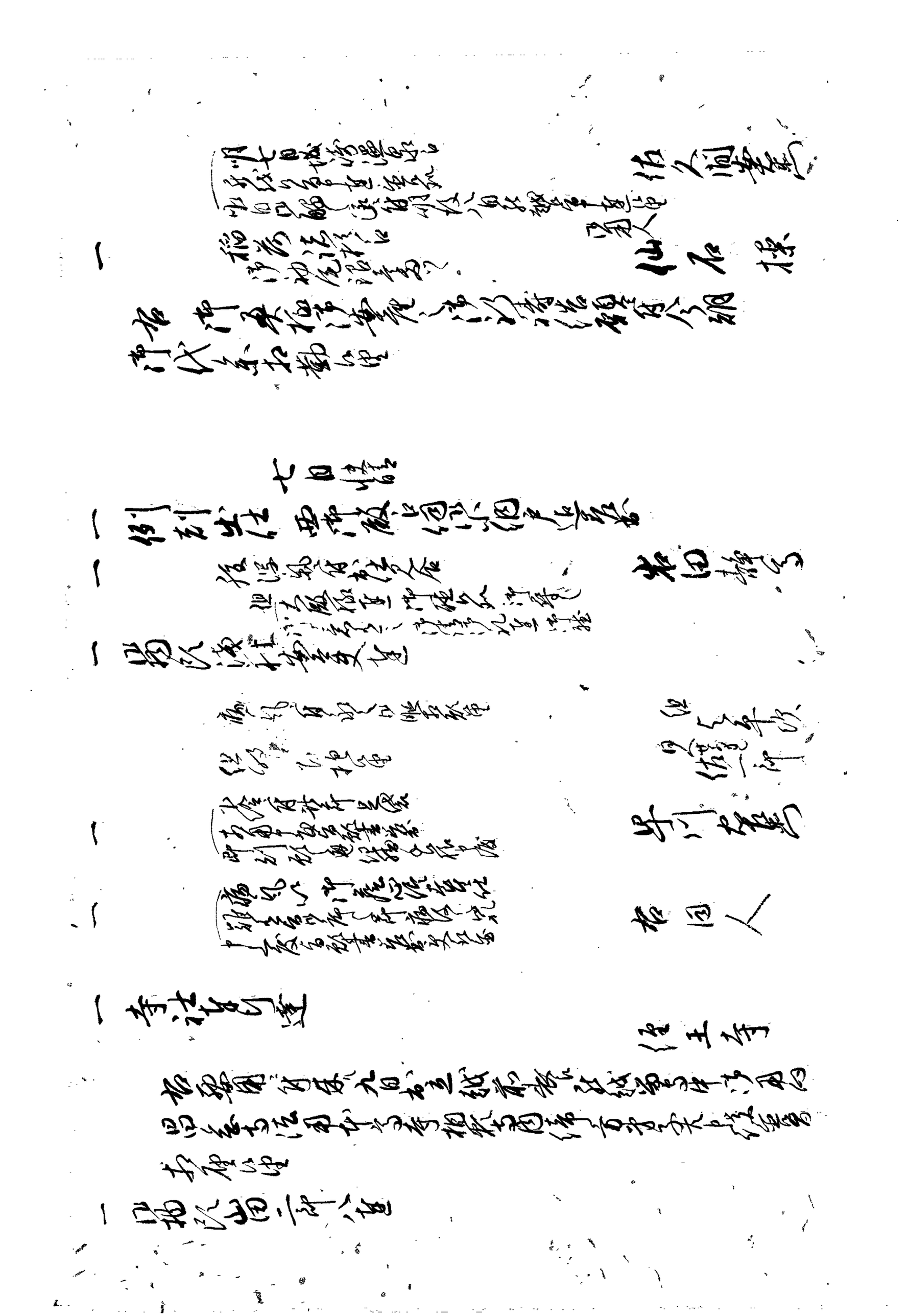
仙石美濃守殿
白井宗兵衛二男
白井左六郎
当辰十三

依田助左衛門

文政二辰年七月十一日
一 仙石美濃守方へ
白井左六郎
右之通相聞申候ハ、
大目付江

浦賀奉行より
七月十二日
大目付江
一 今度於東叡山心願院様御参詣
前々通武田安房守殿
手洗式之節合縄之儀

一御法事中當番之面々御礼法事ニ付罷越候
但し半上下
以上
七月
一左之通觸書相附候ニ付差出ス
於江戸表播磨新九郎去月十三日病死ニ付
今般承知ニ付七日之間鳴物停止候
普請之義者不苦候事
右之趣可被相触候
以上
八月六日
伊勢守
酒匂清瑞
一右觸書回覧之上申達
一右觸町方へ達之触書写仕候
高木九郎三郎殿
山本猪右衛門殿
中村半兵衛殿
渡辺喜兵衛殿
高山長平
六日 小雨
一休日 西御殿ニ而御小納戸ニ出ス
庭積之儀何ヶ之内
御徒目付并与力
請取方今日相勤候
早川
一昨日当番ニ相済
当番之者相勤
渡辺
御役人衆へ相付
御用番明朝
当番相勤候
杉原
一御用付達



一　右之通ニ付　仙石家ニ於酒用御
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一　右之通ニ付　仙石家今日出仕之
[illegible]

一　右之通ニ付　仙石家ニ於酒用御
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一　右今日ニ付　仙石ニ酒用ニ入
[illegible]
[illegible]

一　右之通ニ付　仙石家ニ於酒用御
[illegible]

一　右之通ニ付　仙石家ニ於酒用御
[illegible]
[illegible]

一　右但退散ニ付　家老一件ニ付退入
[illegible]
[illegible]
[illegible]

組　浦賀
豊八

仙石造酒助

岩田静馬

門用人共

山村　貢

仙石左衛門

仙石　操

仙石造酒助

早川右馬

山田二郎八

太田甚左衛

一 右支配所之儀ニ付以仕法
仰付込入若相相伺候処不及其儀旨御用人を以申渡

佐久間豊後
大場甚太夫
増田平太夫
岩波紀

一 御用向付達
今日湯之口於御城当
中逢無御差不快ニ付
於御城御矢川佐倉中逢候

一 御落之御用ニ付右来ル寄
来ル六日江戸表江右之仕度当
御用人を以申達候得共違中候

一 御用向付達
来ル十一日了吉婚姻
右趣御申達候

磯野源兵衛

一 来ル十一日ニ曹并男俊
太田表ニ而右之被遂候

宇野孫太夫

一 御役方御用ニ付居

金木十助

一 御先ニ而明八日より御勤ニ付罷出候

一 京極飛騨守様御中本下
太之御妻一柳丹後守方江相
両人於城江御病没遣候ニ付御礼申達

太田右之絡

八日

一 休日

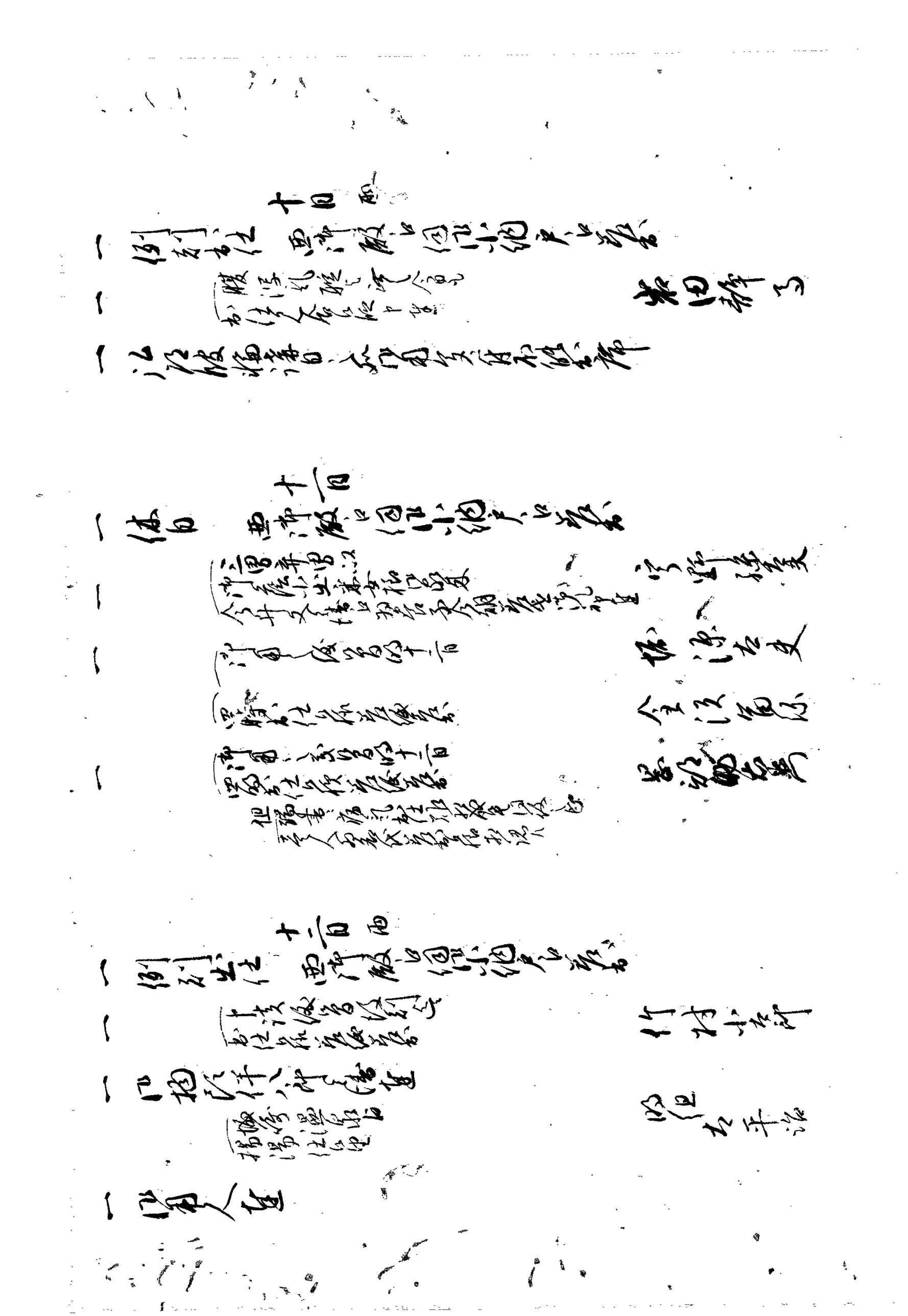
一 西御殿江御書院小納戸ニ罷出
御役方御用ニ付居
御先今日より御勤ニ付御礼申達

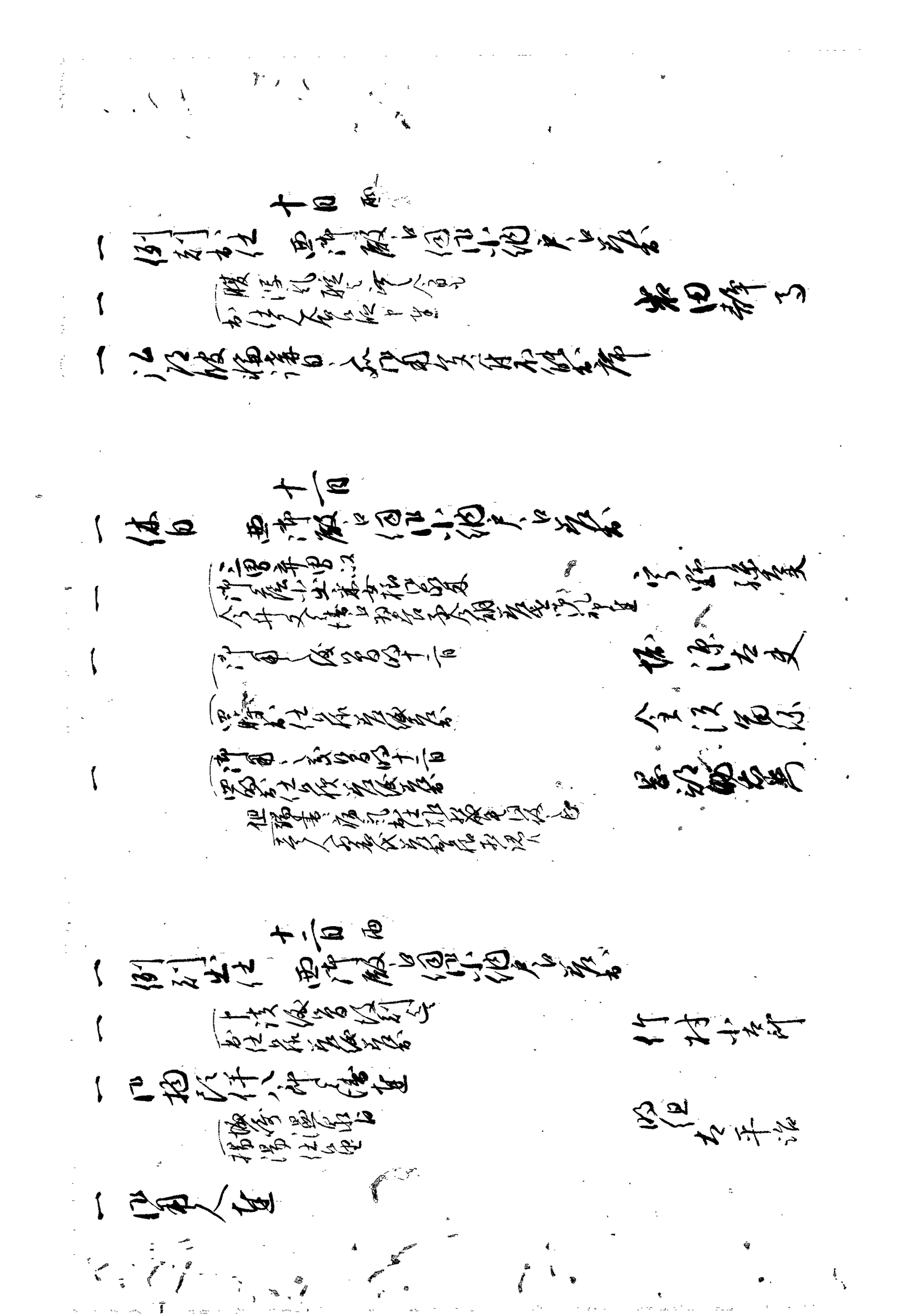
倉木十助

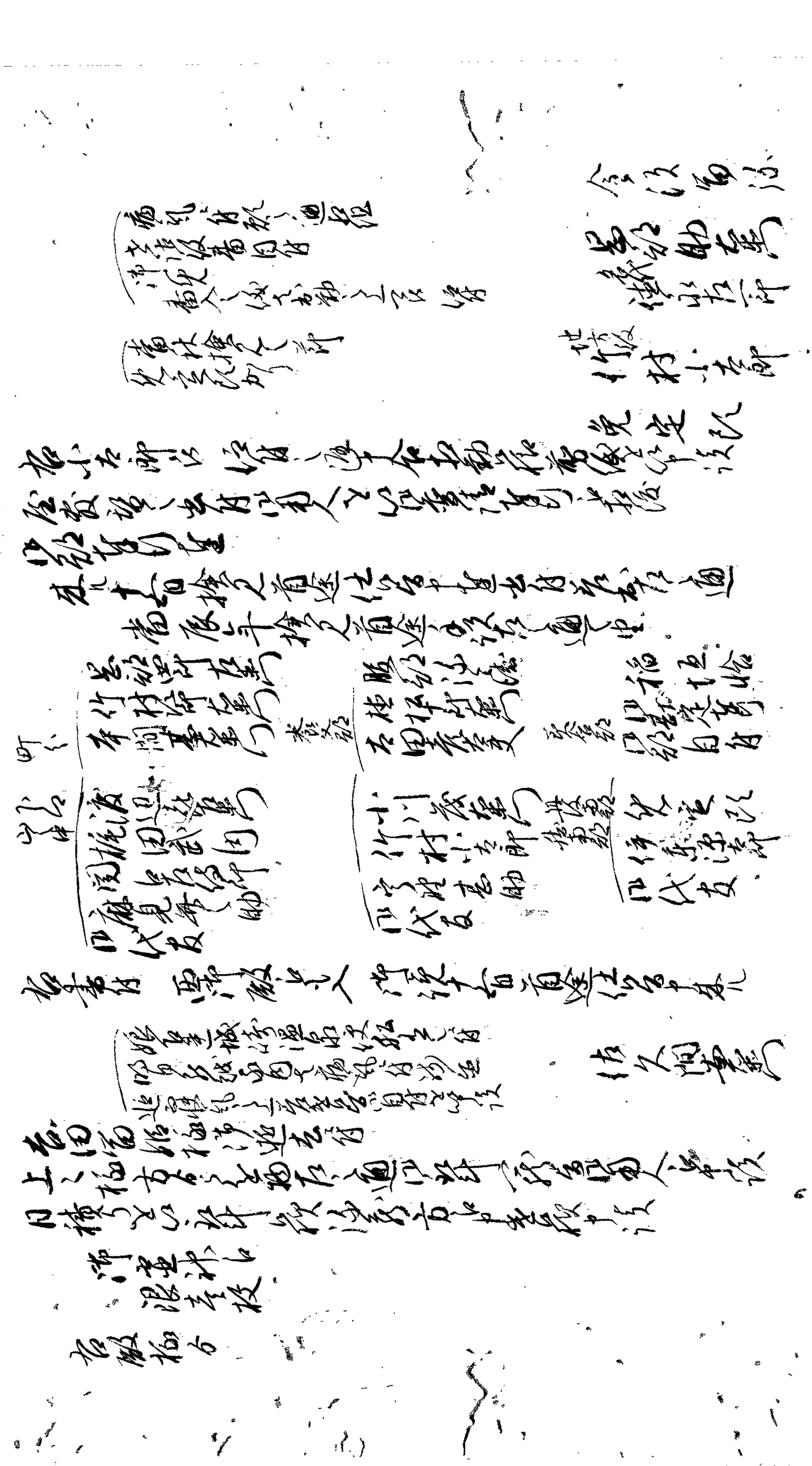
九日 曇

一 休日

一 大殿様御出 御茶付 御徒役御書院小納戸ニ罷出







伝従様ゟ
鶴姫様ゟ
御菓子　一折つゝ
右御殿様ゟ御分御口録中以書之廻
伝従様ゟ　葛粉一箱
鶴姫様ゟ　鰹節一箱
右大奥様　御奥様分御口上ニ而右之段御口録中以書之廻

一 御用人迄
右之通支配頭御渡ニ付申達候
（御中奥小姓ゟ
御元〆出候て遣）

御書院
牧〻備

一 休日　十二日　雨
西御殿ゟ伺御小納戸ゟ出ス

一 御勘定所詰之面ハ御用向有之不能出席
（御儒者ハ御用向有之
御勘定所出席）

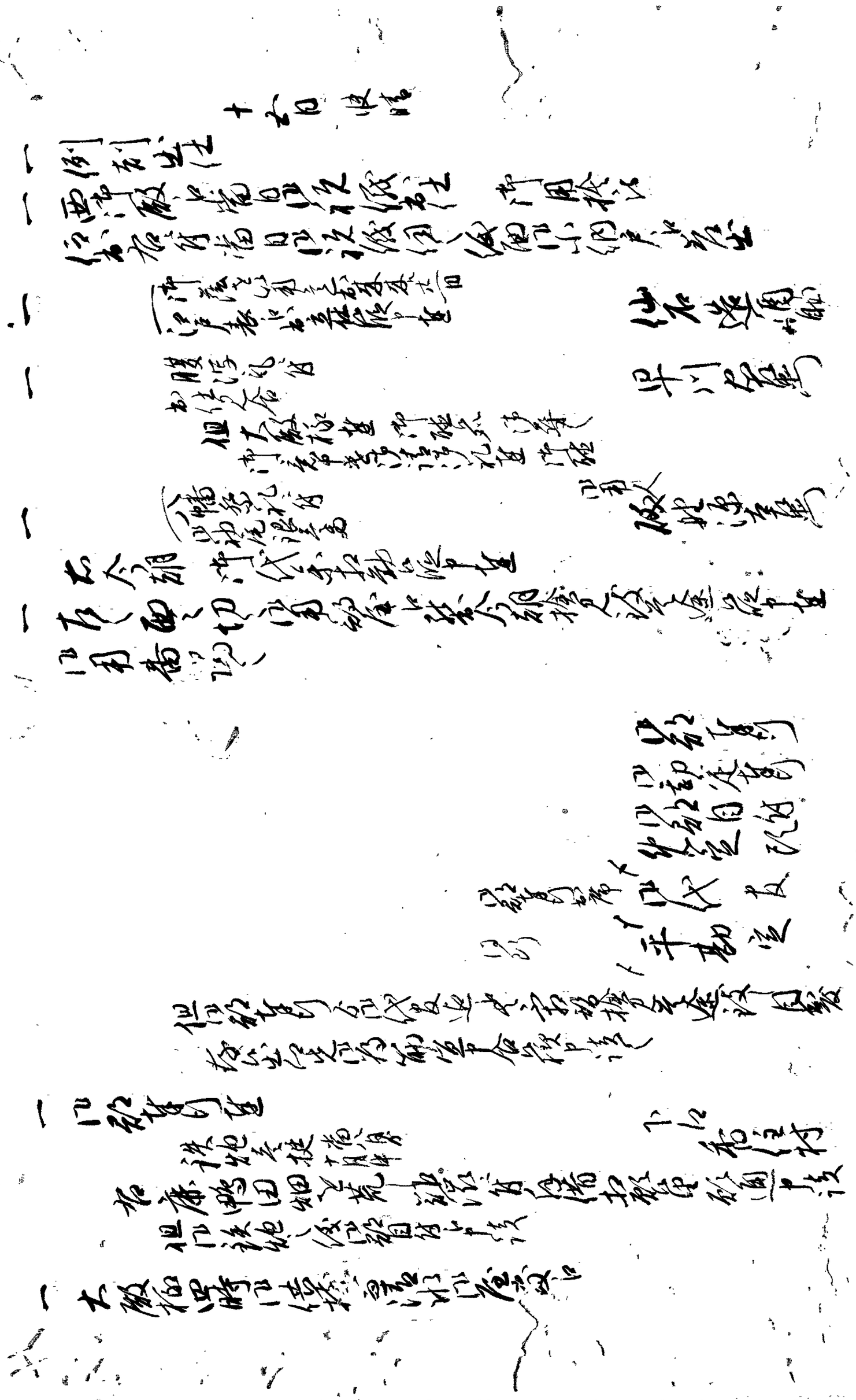
一 弘道館講釈日ハ御用向有之ニ付不能出席

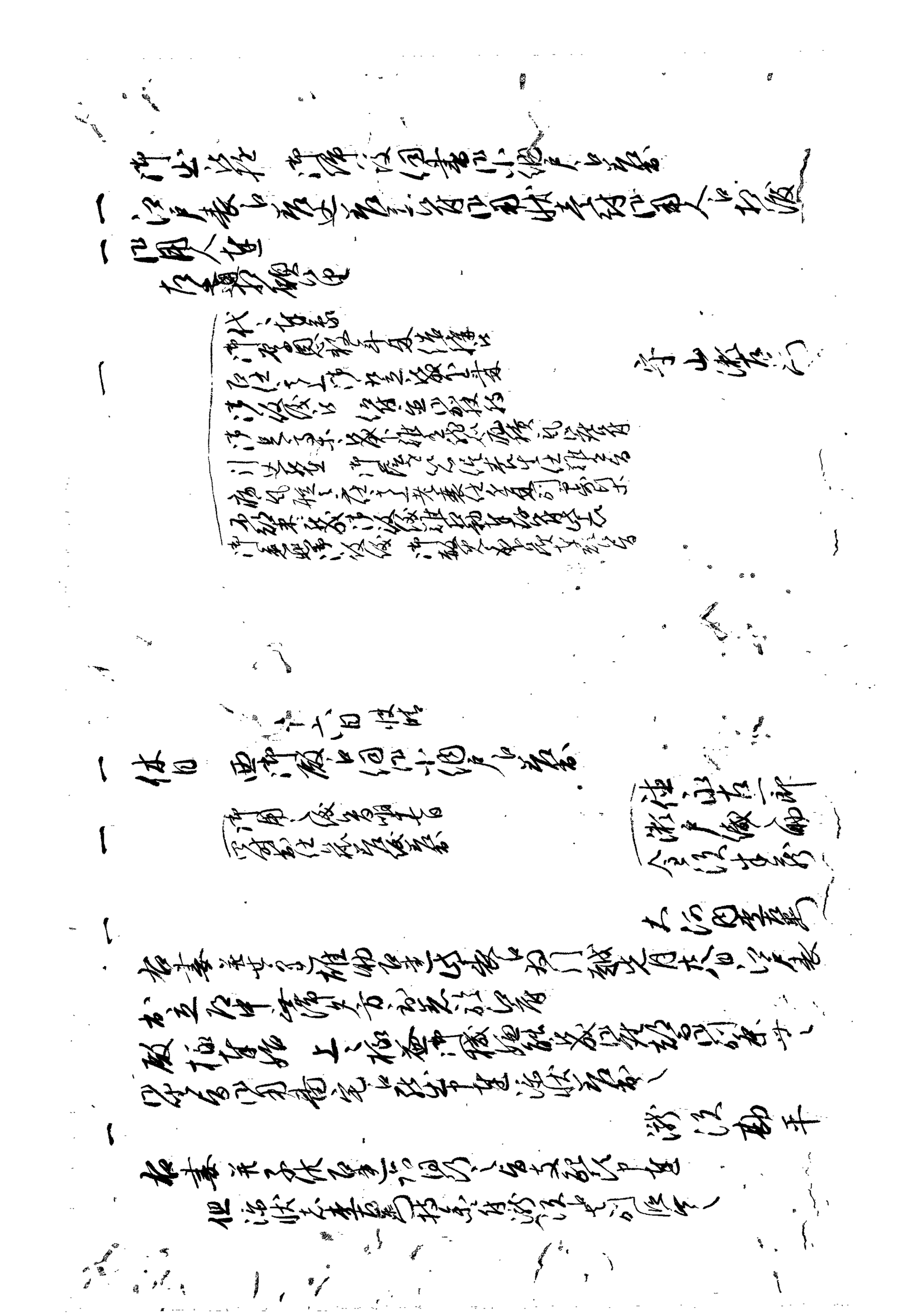
早川大膳

一 休日　十四日　雨
西御殿ゟ伺書御小納戸ゟ出ス

一 右門殿大場火之試伺書差出以今般某試法設七
百合之放て一敷識御免中越ニ付首尾六ッ半時御用人　今
御徒目付中迄差出ス

吉田喜惣





一 同人生

右件表如川越町役所届出ニ付差出申候

一 京同人ヨリ右通之電信ニ付申来

滝沢太郎吉

大河内雄蔵
同人妻

大河内雄蔵
同人妻

滝沢勤平
同人妻

滝沢太郎吉
滝沢寅蔵
滝沢貞吉
滝沢源太郎
娘壱人

一 江戸表當六月右之通相達候ニ付差出

敬拝 上ヶ拝 益御機嫌能御暮被遊

中度

七月十七日

一 同日 出右表ニ如川越町役所届出

滝沢太郎吉ヨリ書状ニ付

滝沢勤平 伝蔵ヨリ電

同日 右ニ付電報ニ付

四ツ谷ヨリ電信状差出

同関係ヨリ電報ニ付

一 同八日 今朝右表ニ付

滝沢勤平ヨリ電報ニ付

一 同日 子供病ニ

滝沢太郎吉ヨリ祝詞ニ付

一 同九日 右同人ヨリ

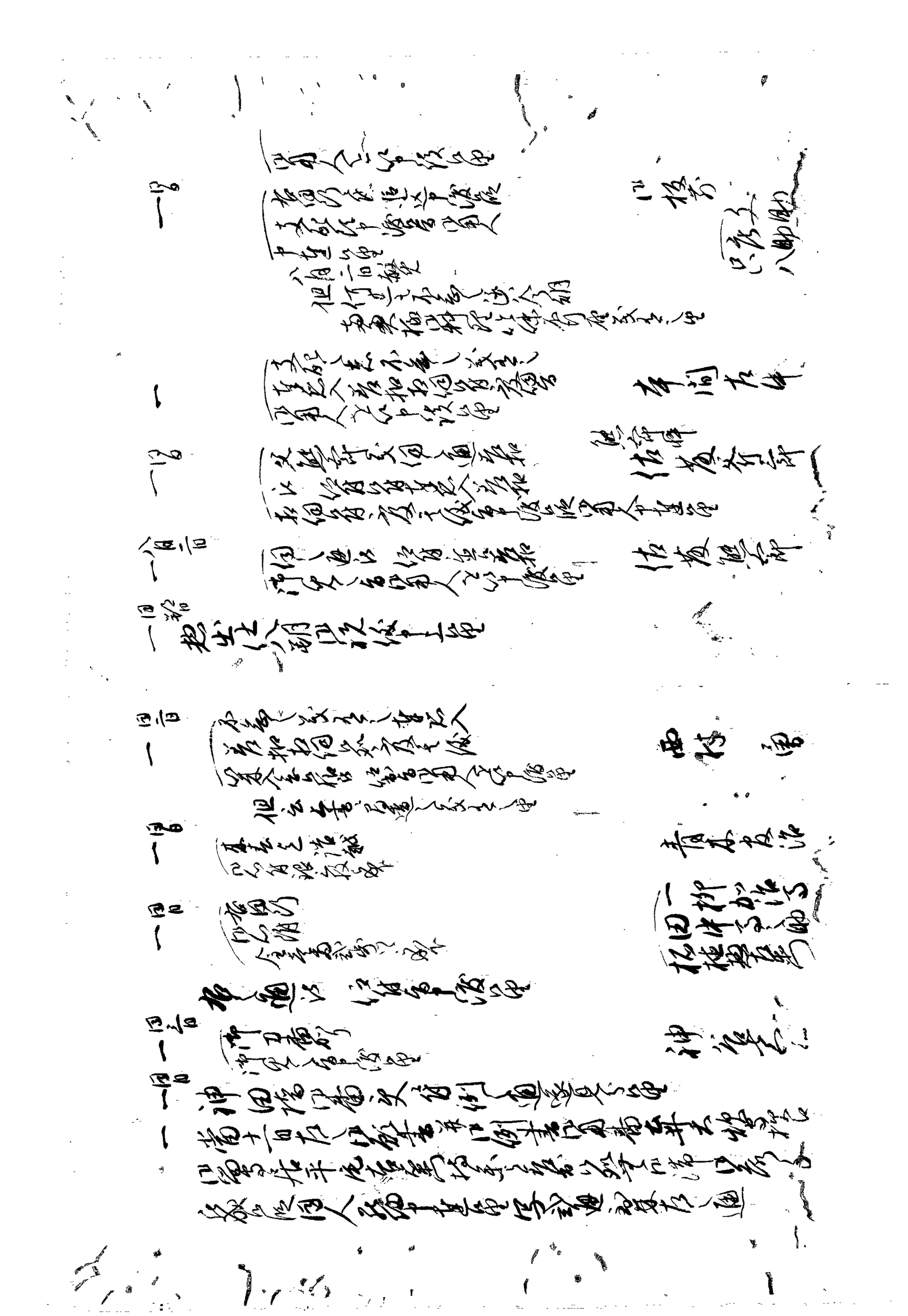
滝沢勤平

右同人共

大河内雄蔵
滝沢勤平

右同人共

滝沢太郎吉
娘壱人
伯母壱人



一 私儀信州上田御領分光明寺先祖之墓所
御座候ニ付、去ル四月例之通罷出、御暇之節
帰邑之節参詣仕度候間、御在所木曽路旅行
仕度此段奉願候、以上

七月十一日　　御名

例書

甲州西光寺私先祖之墓所御座候ニ付、去ル四月
例之通罷出、御暇之節在所帰邑之節参詣
仕度順路ニ候間、御在所木曽路旅行仕度段奉願候
以上

七月六日　　加藤遠江守

右者文化六巳年七月六日御用番牧野備前守殿江
加藤遠江守ゟ伺之通被仰付候旨、達書被差出、七月十八日

下ケ札ニ而被差出候　伺之通御在所江
御暇

七月十一日

一 御沙汰書写左之通

七月廿八日　御在府

（旧勘定奉行
吉川山城守殿）

右於 御前被仰付候

京都町奉行
松浦伊勢守

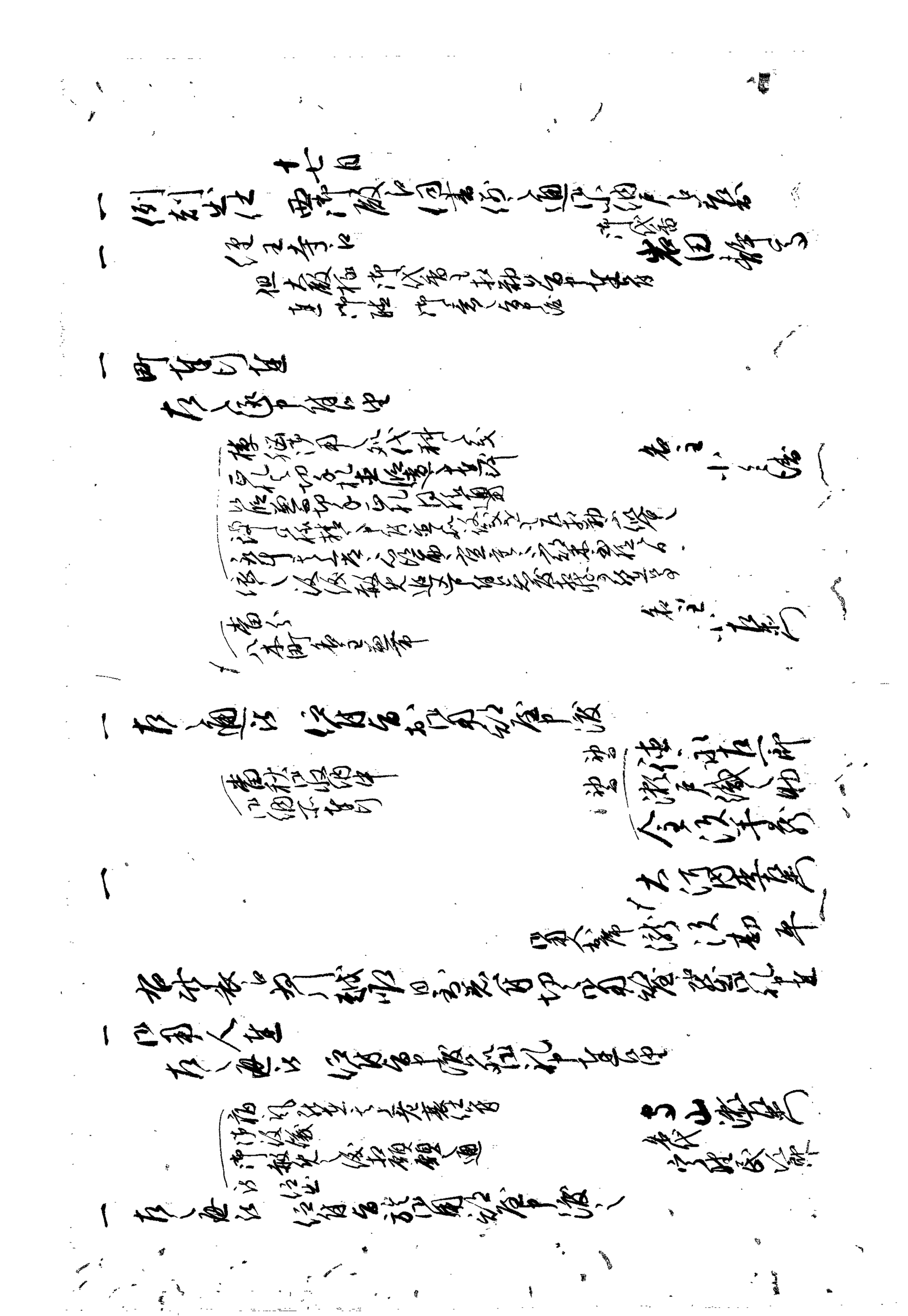
公事方

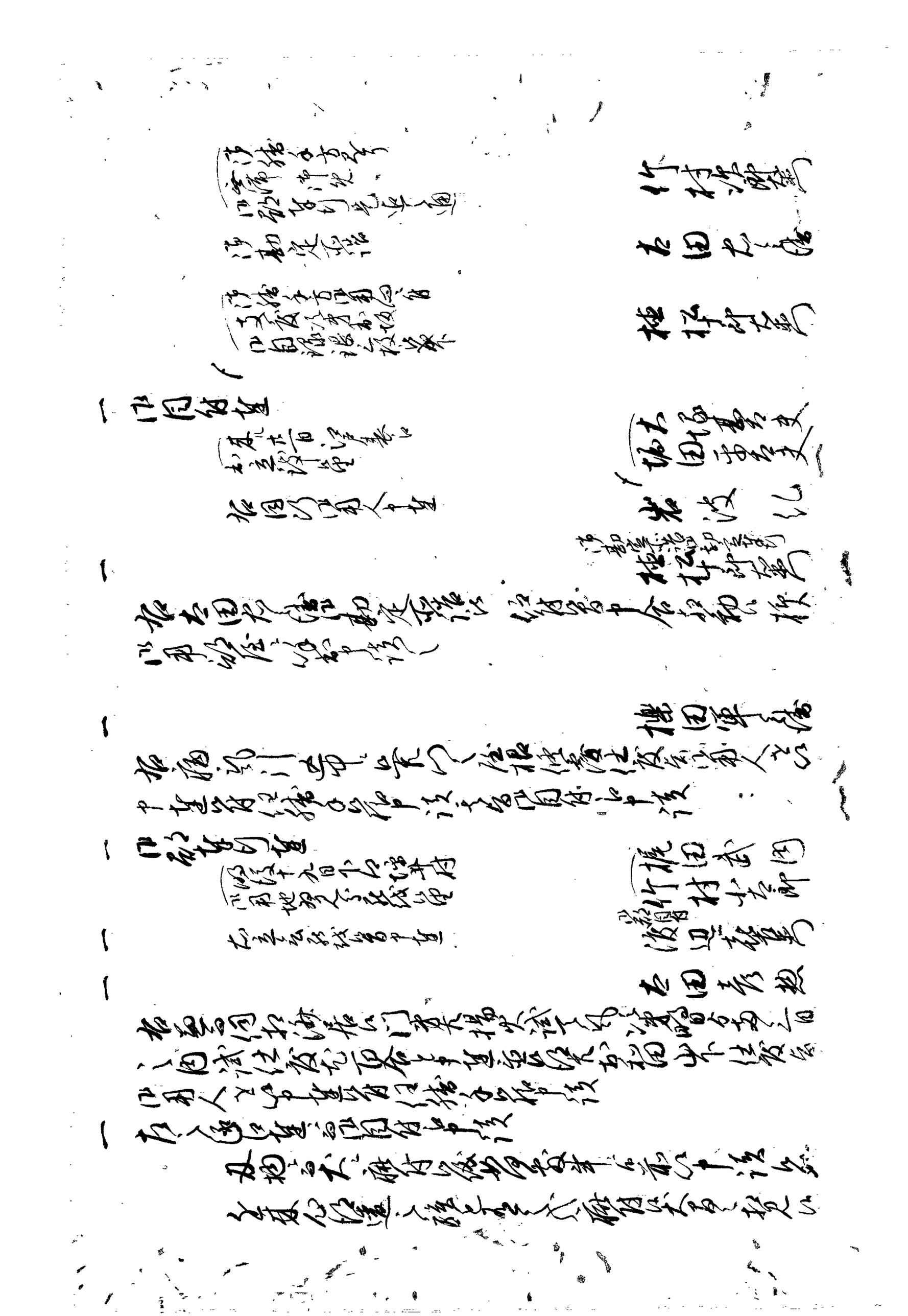
右於 新番所前溜ニ大目付中被渡之

旧勘定奉行
右同人

（当山御長屋前御借地
仰付候旨書取ヲ以御沙汰有之）

大河内豊前守





以来心得違之相〻之中ゟ可参ニ

一 町奉行並
心観院様五拾回御忌　玉樹院様七回御忌ニ付自他施之
配当銀不以催銀高左之通

銀高四百七拾匁
四ヶ寺僧六人　銀八匁宛
神子拾人　銀弐匁宛
瞽女拾七人　銀弐匁宛
惣合九拾八人但役料无

大塚甚兵衛
柴田平左衛門
岩波紀

一 右者九月十日江戸表ゟ出立仕候ニ付中座取之御祝儀金被
勤合之義ハ三月廿日九月二日出立仕候ゟ中座迄ニ付
往號ヲ以被下候

澤田太郎右衛門

一 御用人並
御徒士組・弐番組・組ゟ組入
中小姓並支配組中ゟ至番
中並

一 右之通御用番ニ申渡
来九月廿日
心観院様五拾回御忌ニ付御法事之節ハ別ニ四ツ半時ゟ可被
罷出候中付支配之義も面ニて申付候
右廻状被本ニ御目附ゟ御達有之

八月十七日
御目付中

酒匂清兵衛

第四十八

第四十九

一 佐久間安兵衛儀之江罷越候処、妻儀病気ニ付
残り並先状御節度申候明六日里方ニ差戻候
訳相分ヶ申上候

御届を以娵を差戻候
温泉湯治仕相願候付
其上四月入湯仕度旨願書差出

一 右之通ニ付候

御支配人方
御礼席 共之趣
御見舞

御役人方御同席
支度御書付
御同席之[illegible]

但二ヶ所申渡

佐久間安兵衛

宇野源吉

宇野源之丞

御目付人お席へ
井上新右衛門

大塚甚右衛門

梅田平兵衛

岩波 弘

一 右明後十二日江戸表ニおゐて相立候付、御目付ニ罷出
中達御目付ニ懸り候状を差出ニ相渡
一 右之通御勝手方御目付人を以申渡、并御目付人御勘定奉行
へ申渡之相渡

御支配人方

一 裏御勘定所ニ相詰候上役、并御掛り御借財金銀
お入用相渡御勘定奉行ニ而中達且銀子ニ而差出候
御手当ニも候得共申渡候様、御借返之之事

中達 八月

殿様江
上之様江

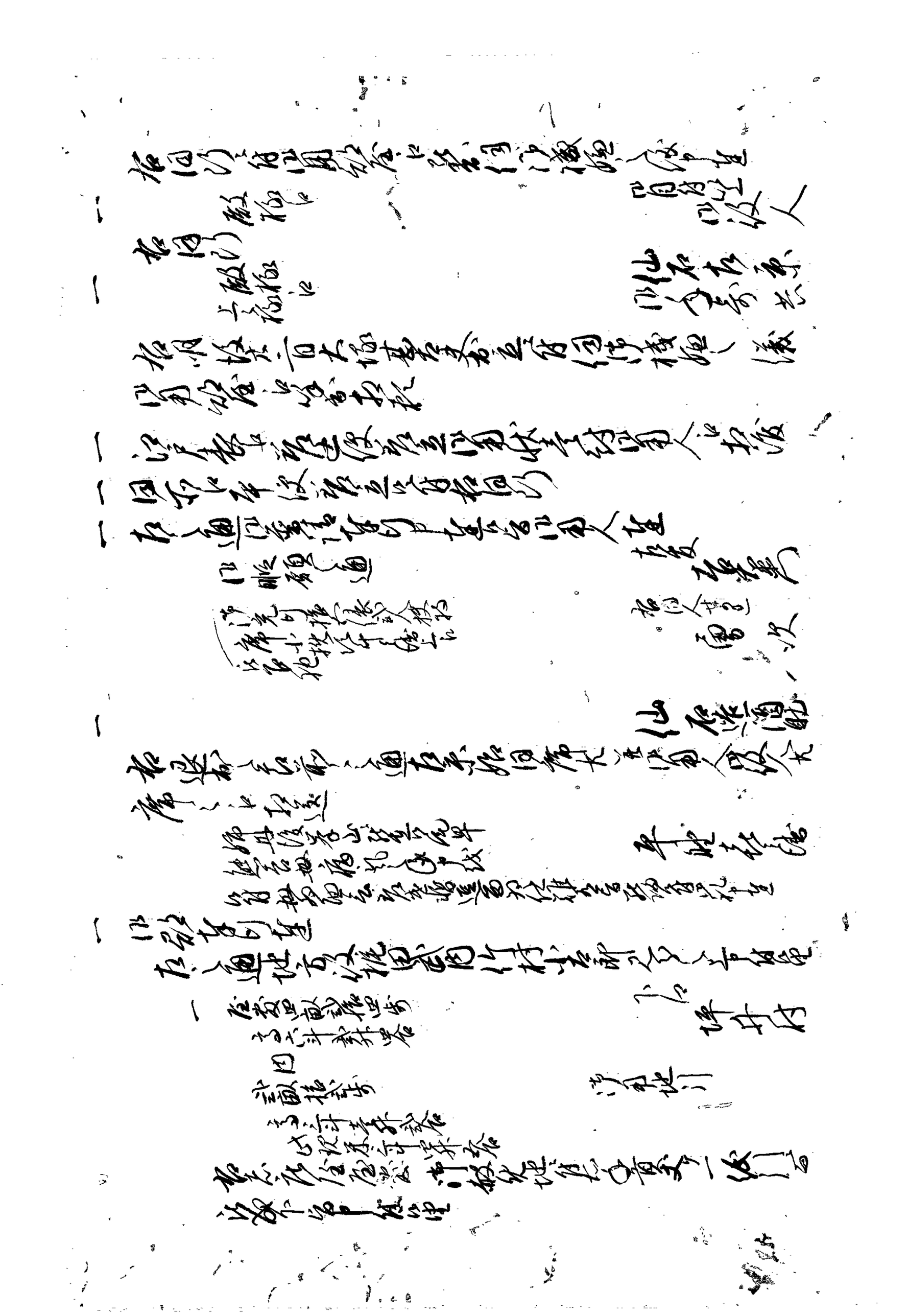
殿様江
上之様江

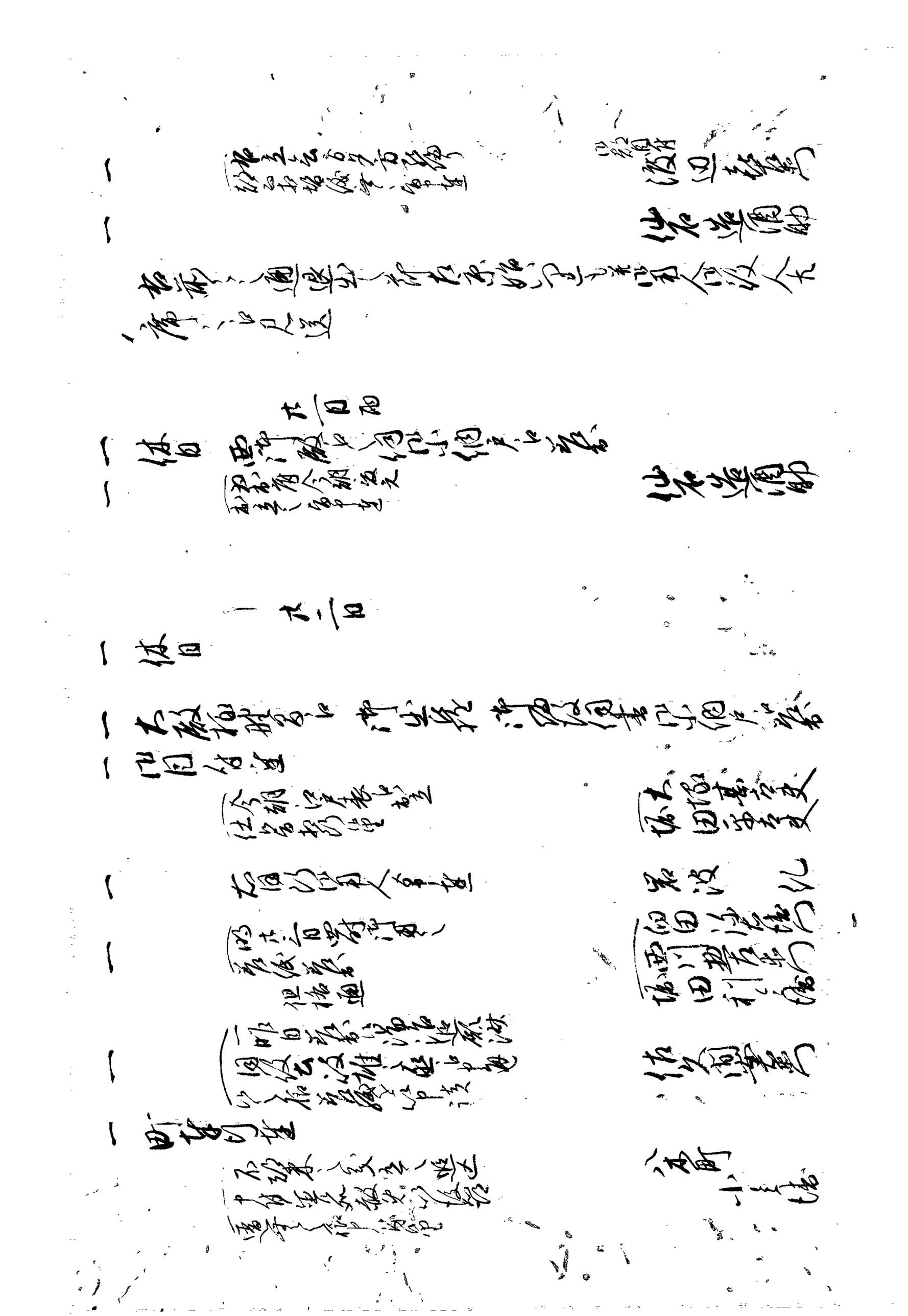
一 右仙台道中御目付相立候同御機嫌伺、殊ニ御出立様

仙台古京

御手当共

御目付人 共





六月廿日

一例刻出注　西津殿ヘ御書ハ小酒戸ヘ参る

一右通ハ　信貞ヘ第二ノ御書ハ金戸殿ヘ渡ス

（注書長柄者ハ和方先ヘ通）

田代源蔵

西川勘兵衛

堀田利兵衛

（当代ハ此時ハ小酒戸ハ不参ハ但当七日ハ渡ス御書ハ当日中渡ス）

伴八郎兵衛

（注義文ハ席是ヘ通）

一右注義ハ　信貞ヘ七日ハ右之通ハ渡ス

一右想書ハ同役ハ　信貞ヘ合和勘兵衛ヘ渡ス

清水孫九郎

一右利ハ　信貞ヘ同役ハ　信貞ヘ合和勘兵衛ヘ渡ス

（長ノ病ハ先ヘ　信貞ヘ注ハ　信貞ヘ御書ハ病故ノ此ハ中ノ役ハ能書ハ此ハ人ヘ心ノ書ノ）

永谷十左衛門

（嘘ハ編ハ　詞書ハ）

杉原長兵衛

一右ノ通ハ　信貞ヘ合渡ス

但ハ国ヘ要ス使ハ書ハ代ノ中渡

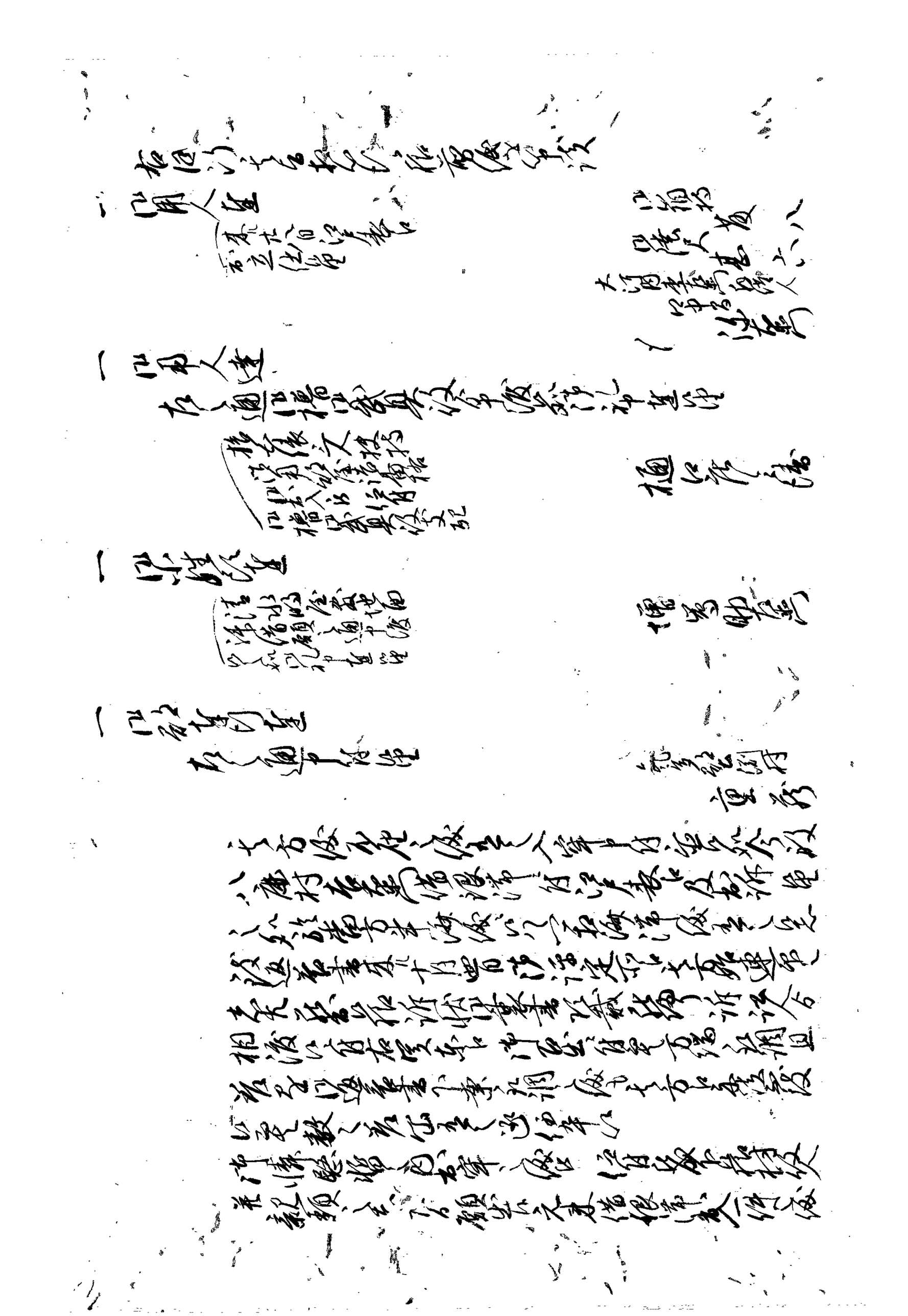
（嘘ハ詞書）

井上三郎兵衛

一右長清ハ　信貞ヘ通ハ　信貞ヘ合和勘兵衛ヘ第ノ中渡

（注義ハ書）

伴八郎兵衛



先達而ゟ段々申付御用ニ差障候ニ付依頼出府猶田細
不埒之儀有之ニ付見届借財方聊訴訟ニ及
候ニ付段役中ニ而御願出候処右一件ニ付万端
不取計致趣段ニ今般及
公訴不容易次第ニ付吉川説諭方被割付
候之者之座宿候段役所之次第ニ付相付候ニ
以　御慈悲住所預ニ相成右寄村役中付被置
公儀江　御沙汰之逢越次第村役人説諭方被相付候
一同者並之取調ニ相成候半等申付置

辰八月

右淵村
村役人
同村百姓
親類代
出羽村

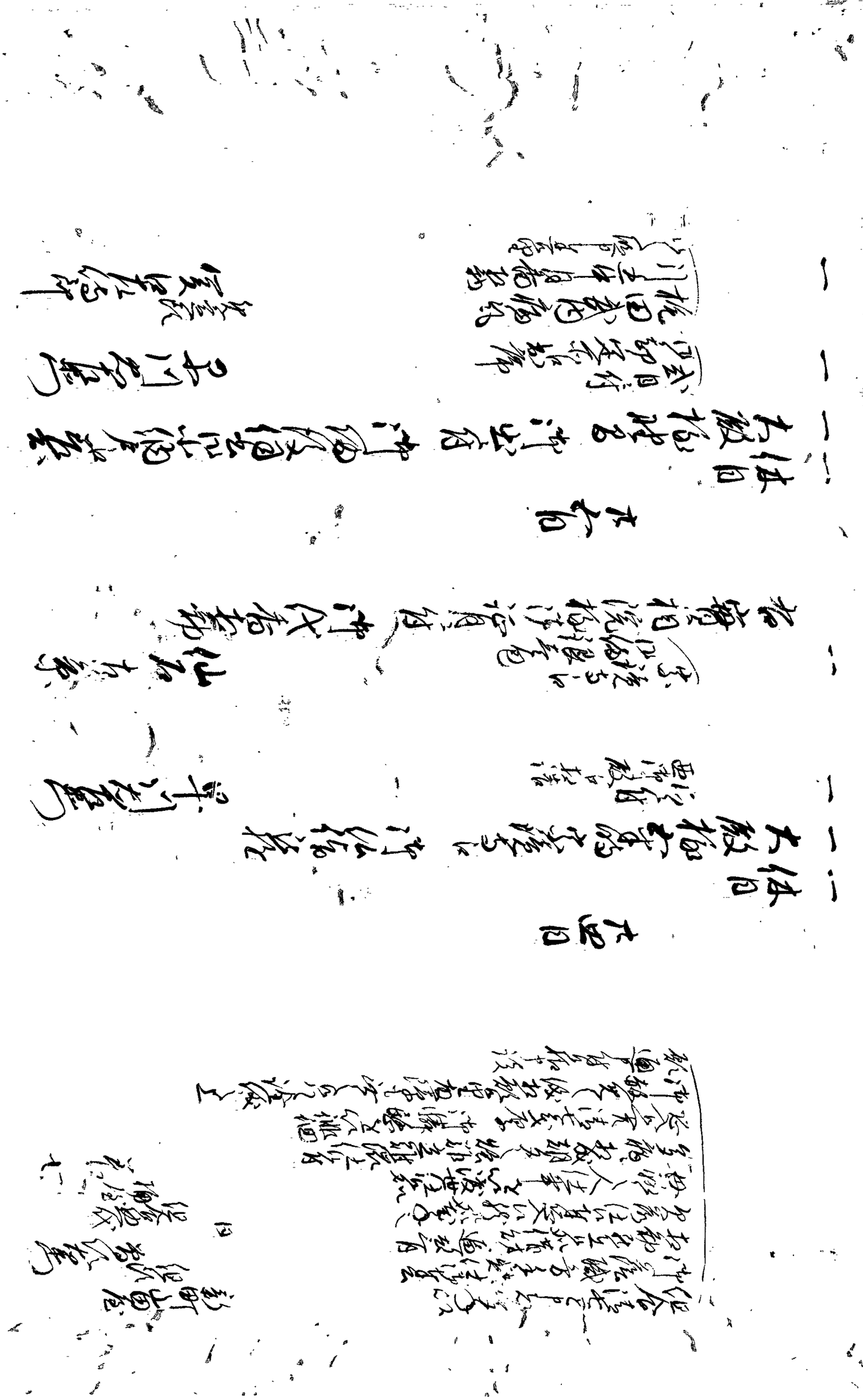
佐次

右淵村百姓繁次儀不埒之儀有之入牢申付置候処
今般八幡村外弐ヶ村借銀済方一件及
公訴候百姓共説得方被割付候　右之通
御呼出之付方端取調百姓共入牢致候段以而も
数々難渋之趣候以　御慈悲同人右牢之儀
願出之容易之儀候得共此余溜之趣ニ候以
御慈悲住所預ニ而右牢村役中付候畑出精之
百姓共御沙汰之上ハ右大ニ合牢御沙汰次第取計

御番所

辰八月

一田町奉行達



廿六日　晴

一　休日

一　大殿様江御機嫌伺として　御本丸

一　御機嫌伺小納戸迄申上候

御用之儀有之明廿七日罷出候様申来候

一　旧記書抜出来

重田主膳

岩田源太郎

右久々致滞留候処此度通り候ニ付清治
以後志相勤候様通り申遣候右ニ付宿帳差上
以書付
被申付候　村田孝太郎
申上候御用ニ付罷出候様申来候
来ル今般御用ニ付罷出候様
以御使者之節御目録之通差下候様
御座候ニ付右之通申遣候

八月廿六日

廿七日

一　罷出候段御小納戸江申上

一　例刻出仕

庭積之儀ニ付
御人足申付候
御大殿様迄御用ニ付罷出
御請申上候　御用

早川　　　

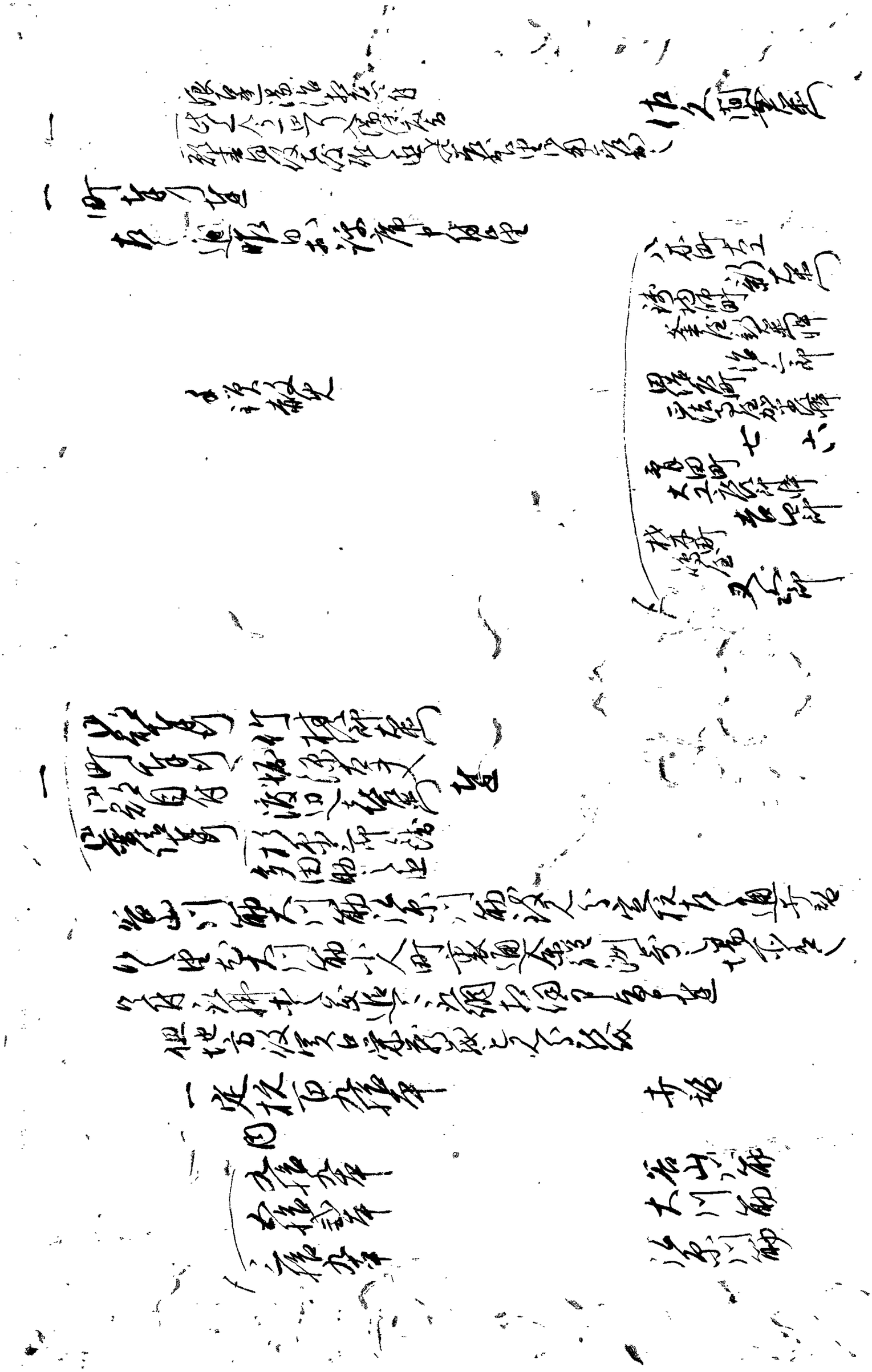
御小納戸申上候

御用之儀申上置

当番之上御月番江

此段書面之通御用之節申上候

　　　　　　　大二郎



六月八日 晴

一 休日

一 西御殿ニ當日出役御用御殿ニ詰

仙石右京

一 寺社奉行

黒田因幡

大目付ニ和歌山藩内田四郎左衛門ニ対面ニ付御用向ニ付諸家ニ相伺

六月九日

一 休日

一 西御殿ニ御書院ニ詰

一 月番ニ付諸家伺ニ相伺

長谷川

一 同藩ニ対面ニ付同役ニ

佐野

一 例刻出仕 西御殿ニ御書院ニ詰

略日 晴

一 病欠ニ付諸家伺ニ相伺

一 今日諸家伺ニ付

一 積病ニ付出仕ニ付

一 御用人ニ対面ニ付

一 御用人ニ対面ニ付

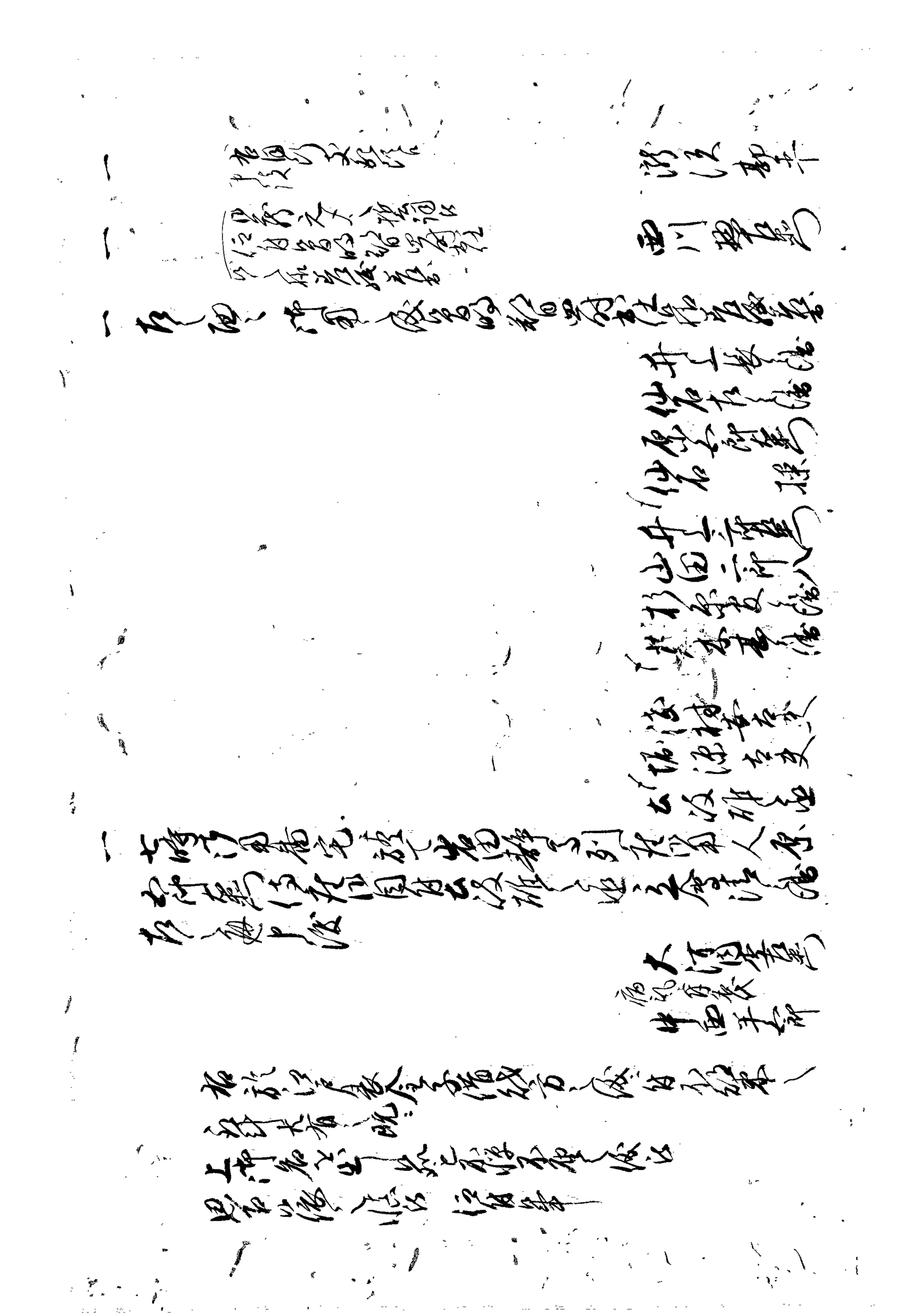
一 但病ニ付出仕ニ付

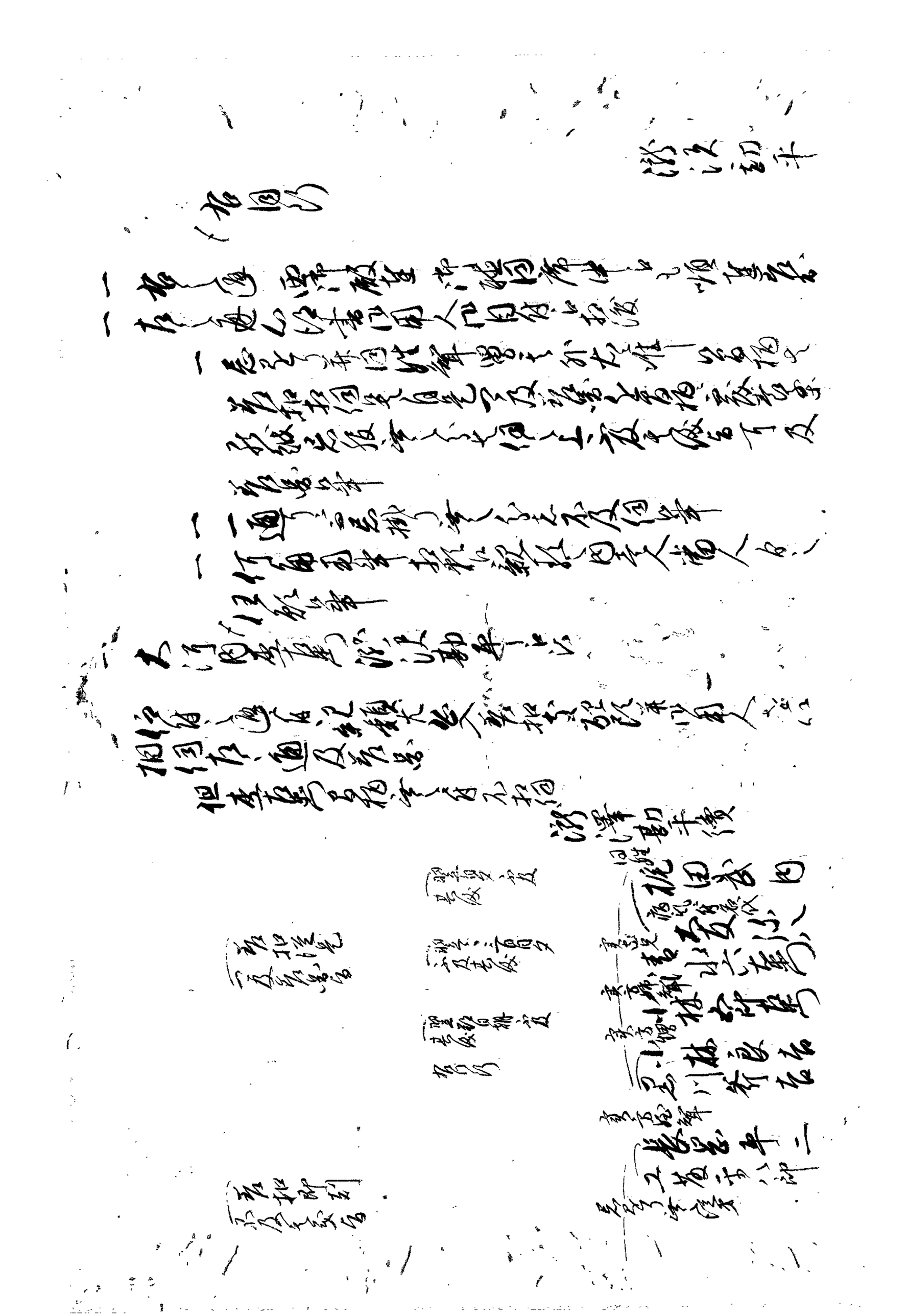
一 御用人ニ対面ニ付

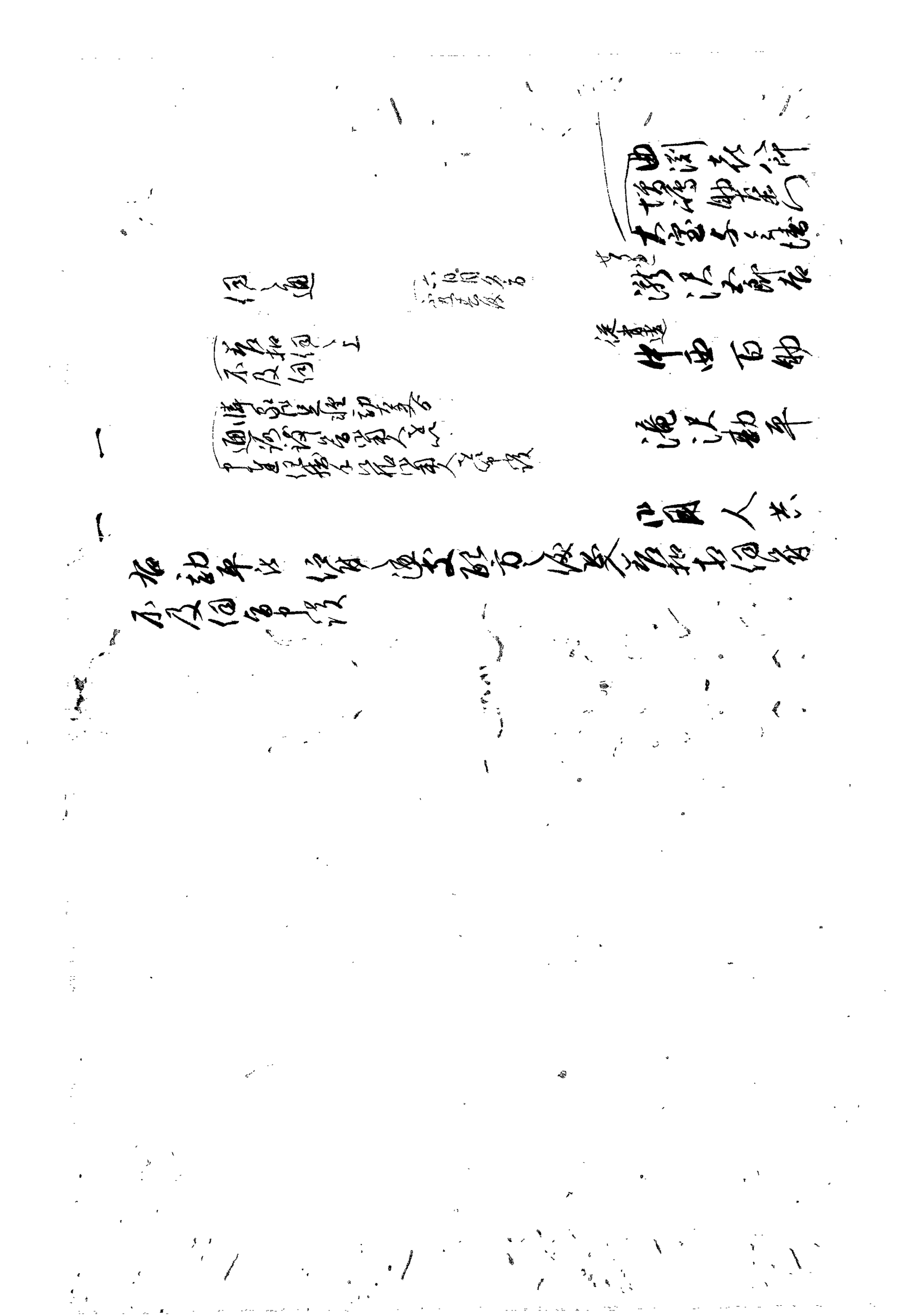
長谷川

太田軍曹

大酒左馬







出石藩

御用部屋日記

文政三年九月

出石町公民館蔵

文政三庚辰年

御留書

日記　早川忠嘉

九月大

[illegible]

[illegible]

[illegible]

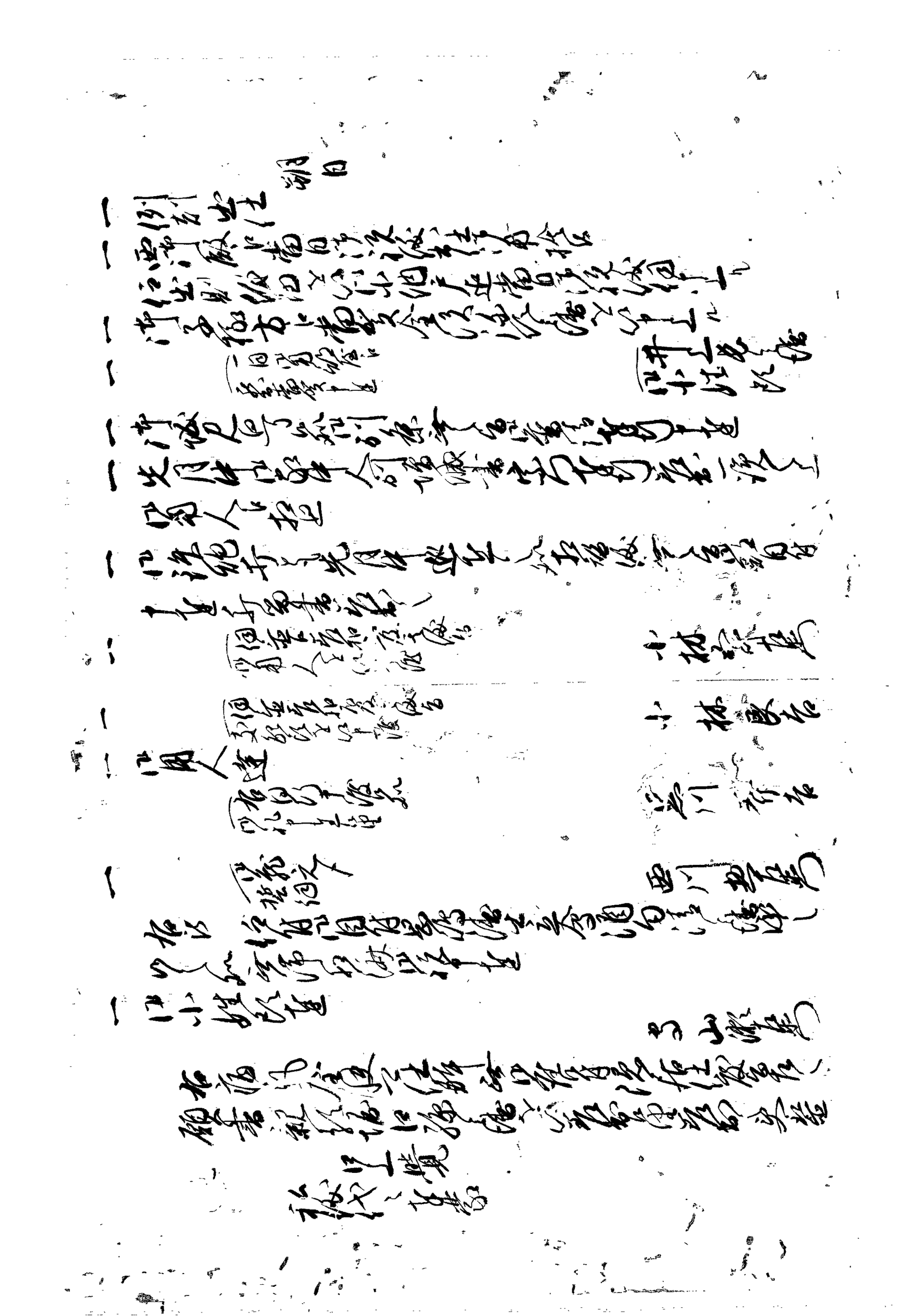
大浦

坂七郎兵衛

伴八郎兵衛

山田二郎八

増田藤助



沖摩恩賞如前知行能合其知能能
充養仕其了長之病以長之生涯終
沖敬史之外以行能充知能通以
信心　沖義養生能之合其知
病以今度之能辨法出其行之能相動
沖能以能知能
沖意思法行能能之能合
相意法　石仕不能充之能合
其知以不若思出充行不能充之能
文政二庚午九月稿　吉山瀧長二

井上長庵
金沢藤
今田知行八版

吉田　版
山村　貴部　版
吉田　版
砂賀沖義　版
仙石左兵衛　版
原左京亮
仙石　採部　版

（横原定　後中貞
宗八日法橋宗八郎
四郎左衛門
沖興法

一

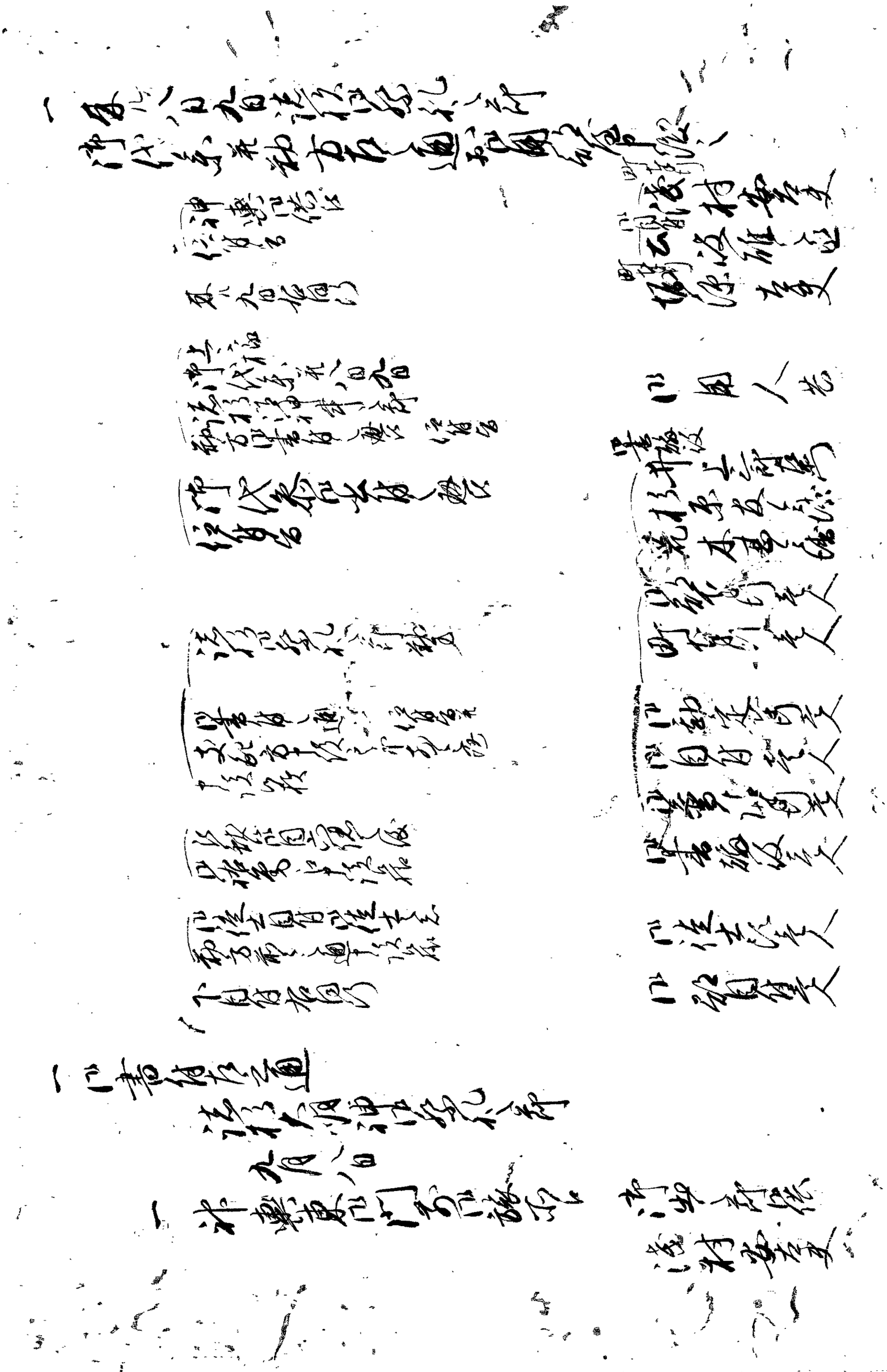
於通法　仁貞白和風俗中源

於二郎八法　仁貞通俗中合和動所通沖源

山田二郎八

浅村安定

一



[illegible]

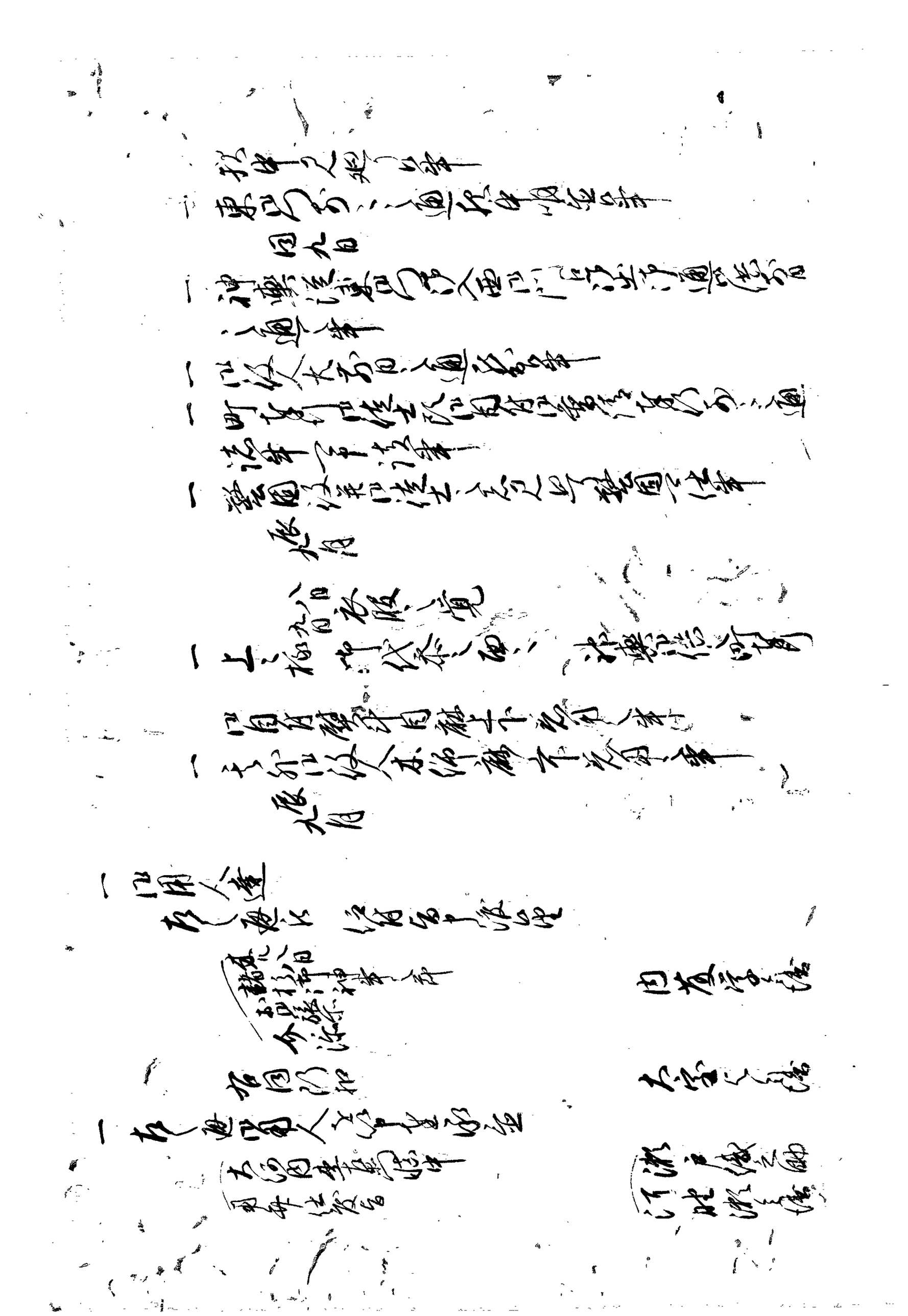
[illegible]

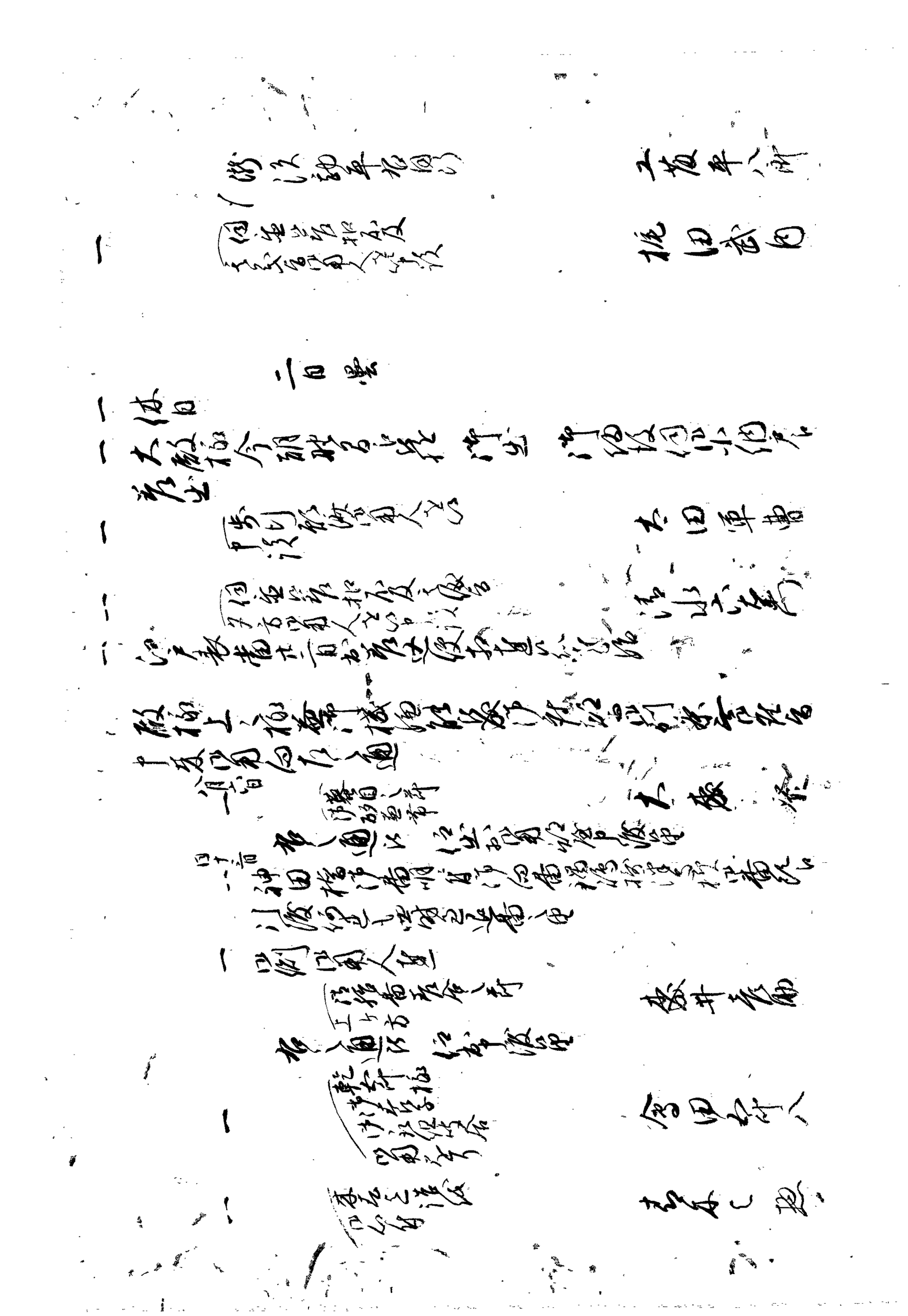
[illegible]

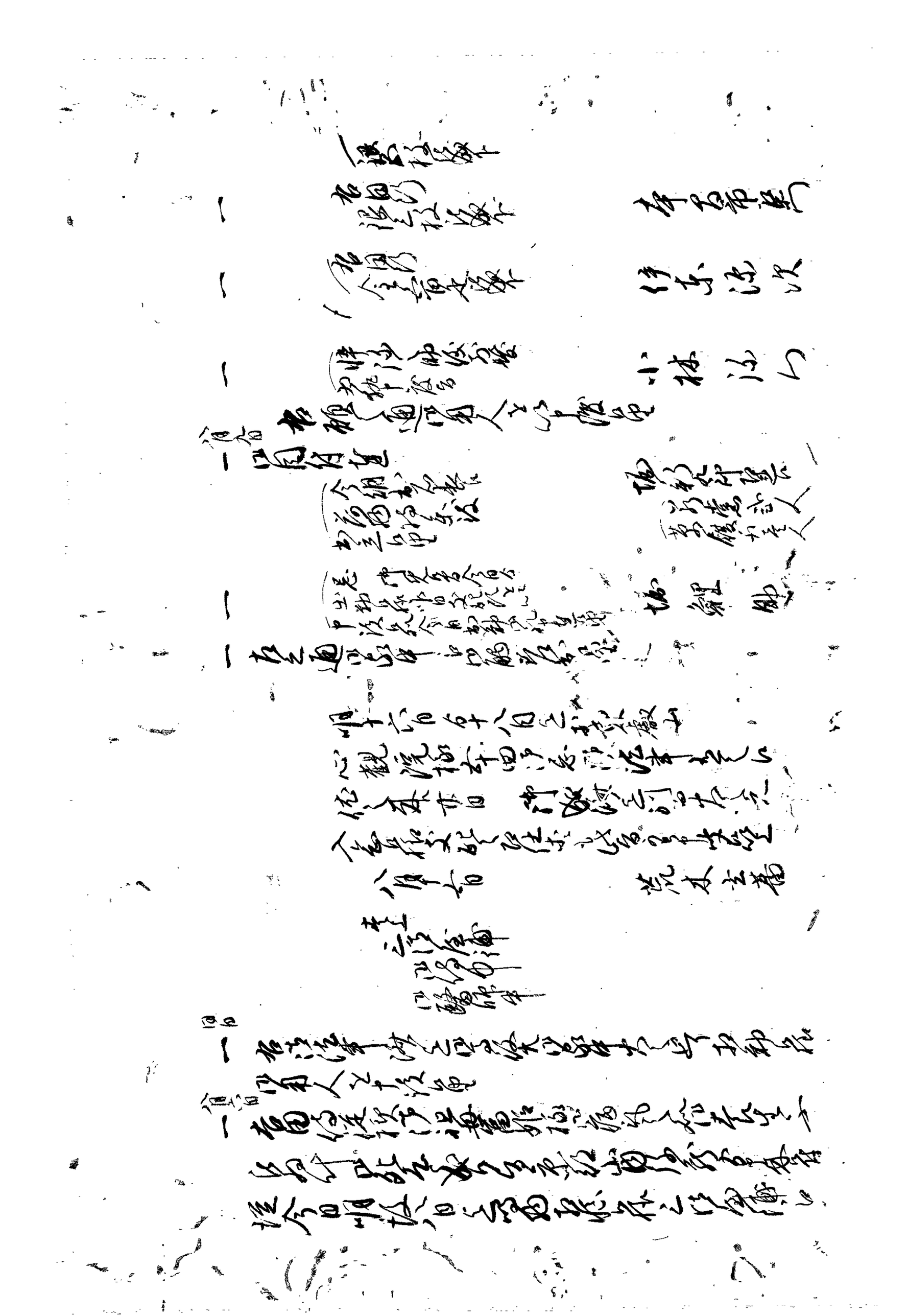
一 [illegible] 雄劍一振
一 龍鞆一疋 代銀壹枚
一 [illegible] 代銀
一 金百疋 [illegible] 代銀
一 [illegible] 金百疋 [illegible] 代銀
一 乾[illegible] 銀壹包 [illegible] 代銀
一 [illegible] 銀壹包 [illegible] 代銀
一 [illegible] 銀壹包 [illegible] 代銀
一 [illegible] 銀壹包 [illegible] 代銀
一 [illegible] 銀壹包 [illegible] 代銀
一 [illegible] 金弐百疋
一 [illegible] 金弐百疋
一 [illegible] 金弐百疋

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 [illegible] 代[illegible]





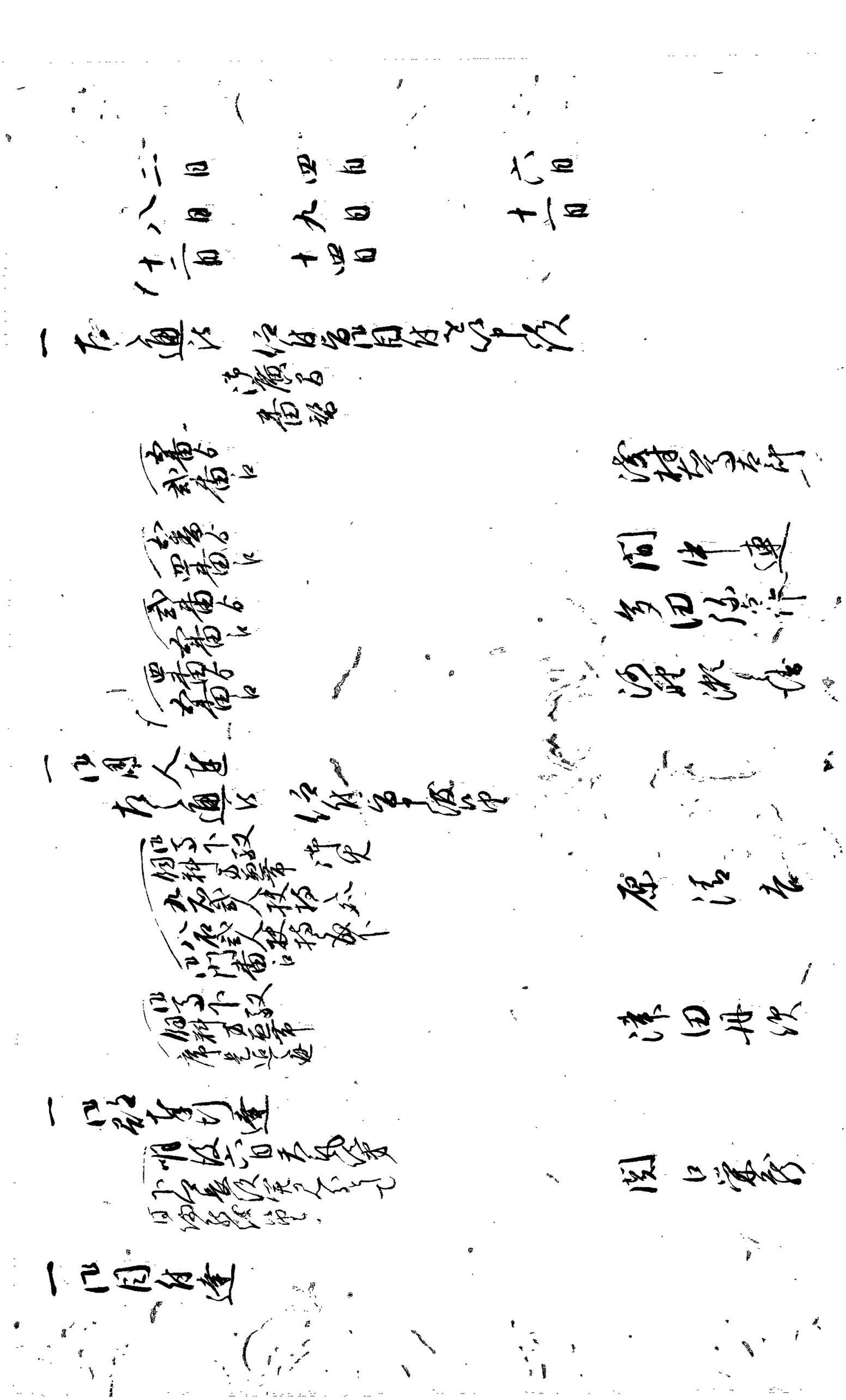


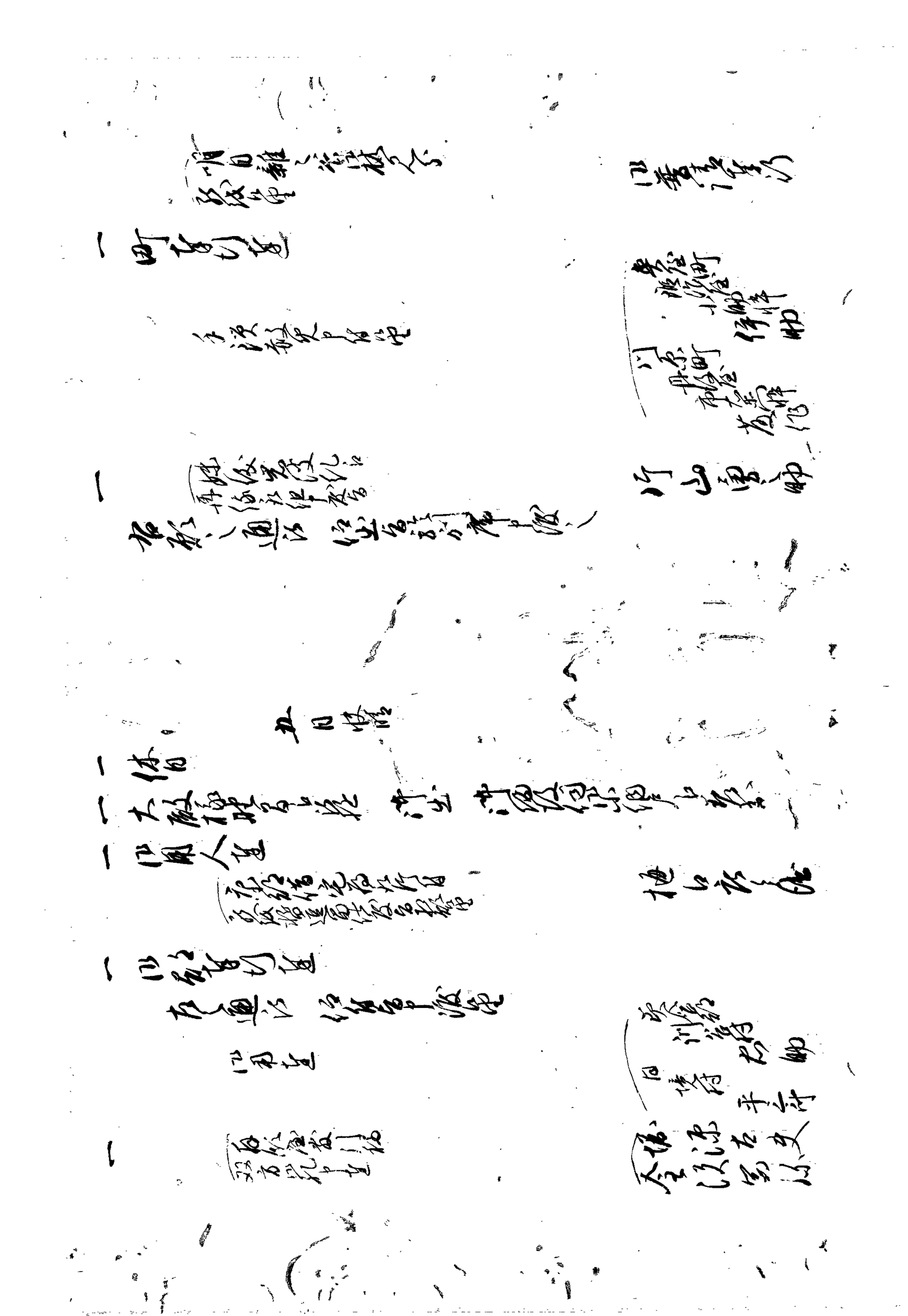
願書出入留

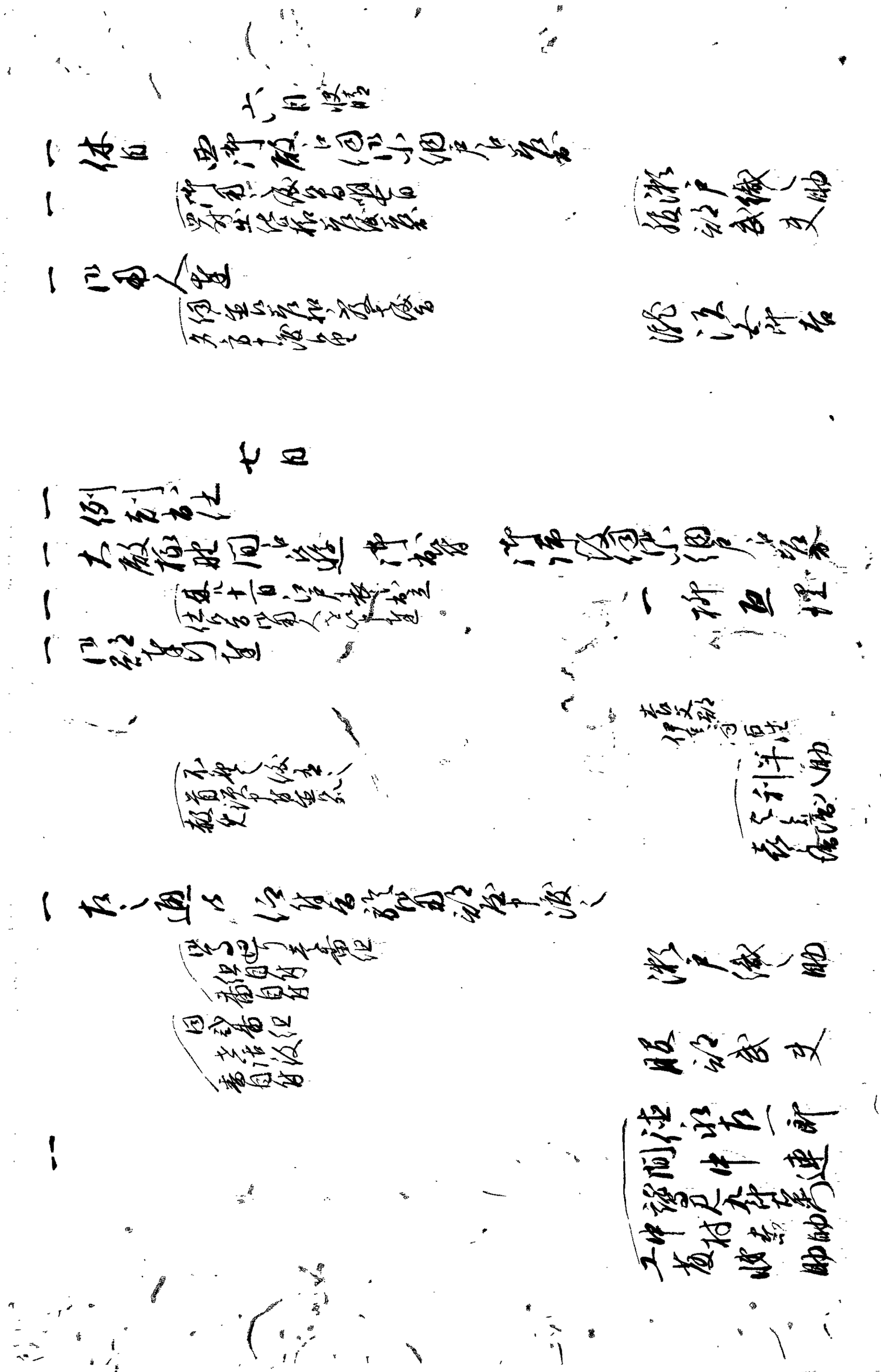
一 休日　三日　西御殿へ伺書以御届申上候
（十役之者両明四日四時
御住居御玄関へ出）
竹山勇之助

一 例刻出仕　四日　西御殿へ伺書以御届申上候

一 明後十日迄
当辰年御収納日割左之通申上候
九月十日　御納
九月中折込
十七日　十九日　廿一日
廿五日　廿七日　廿九日
町分　山中
十月中
二日　四日　六日
九日　十一日　十三日
十六日　十八日　十九日
廿一日　廿二日　廿六日
廿七日　廿九日
十一月中
町分　山之中







右儀ハ助武其節・仰付之通申合相勤候様致候ニ付
申候

一 諸稽古之儀ハ是迄之通旅宿ニ而相勤御代参西ノ丸稽古場ニ
不拘毎日役人之前ニ而差出候様稽古附可申候

長沢助左衛門

一 右病気相勤不申候ハヽ金被下候而仕舞置可申候　願書
差諸役徒罷在候を以テ尚又向後御用人ニ相勤候

口上覚

私儀代々之家業
御屋敷御奉公相勤候ハヽ何分ニも仕合奉存候久々之病気
只今相勤不申候此度相願候ハヽ御組之諸役御免被下置候様奉願上候
同身御取立之家業相勤候通り
仰出御前入候ハヽ奉相勤度奉願上候

仰付為以　御家中之仕合奉存候何分にも
相勤候ハヽ難有病気相勤不申候全快仕候ハヽ
右御願申上候以
御慈悲被為仰付被下候様仕度奉存候
右之外以上
通相済候

文政三庚辰年九月七日

長沢助左衛門

仙石右京殿
荒木玄蕃殿
仙石造酒助殿
酒匂清兵衛殿
岩田静馬殿
早川大蔵殿

一寺社奉行達

右城南郡下妻領井村長松寺来巳二月大洪水流失候
所城下二ヶ所立札之儀願出候旨被聞届

右文化二丑仲秋下旬本堂庫裏之儀御年始免
申候本堂再建立仕荒増出来巳二月十六日分
上二日之上棟義本堂供養之儀仕度旨
右為願願書差出候旨被聞届

一出羽沢井之二ヶ所寺社

一[illegible]寺社奉行達

右公儀[illegible]分以九日江戸表出発之旨

一寺社奉行達

法印[illegible]遷之儀神子山伏書付差[illegible]

一八日九日[illegible]町奉行[illegible]平之通之時[illegible]

一[illegible]寺社奉行達

例年之通明八日[illegible]海之儀九日出神半海之儀[illegible]

一法印[illegible]自[illegible]書[illegible]

一明日出[illegible]神[illegible]動[illegible]

一例年通例之山陵御用之分書院幾重
仙石左京亮平安大夫書院一間張源左兵衛尉人
国取扱頼母左兵衛尉両人
以清書院源源左兵衛尉国高之席共列坐上座ニ就之山陵
若葉殿之何も上座ニ張出之一次年番所山陵之尽
和泉殿列坐之席ニ再列坐ニ書院勘定奉行ニ
入会之席中通
但ニ御立寄ニ花ニ紙被成御下ニ御給年代

八日 快晴

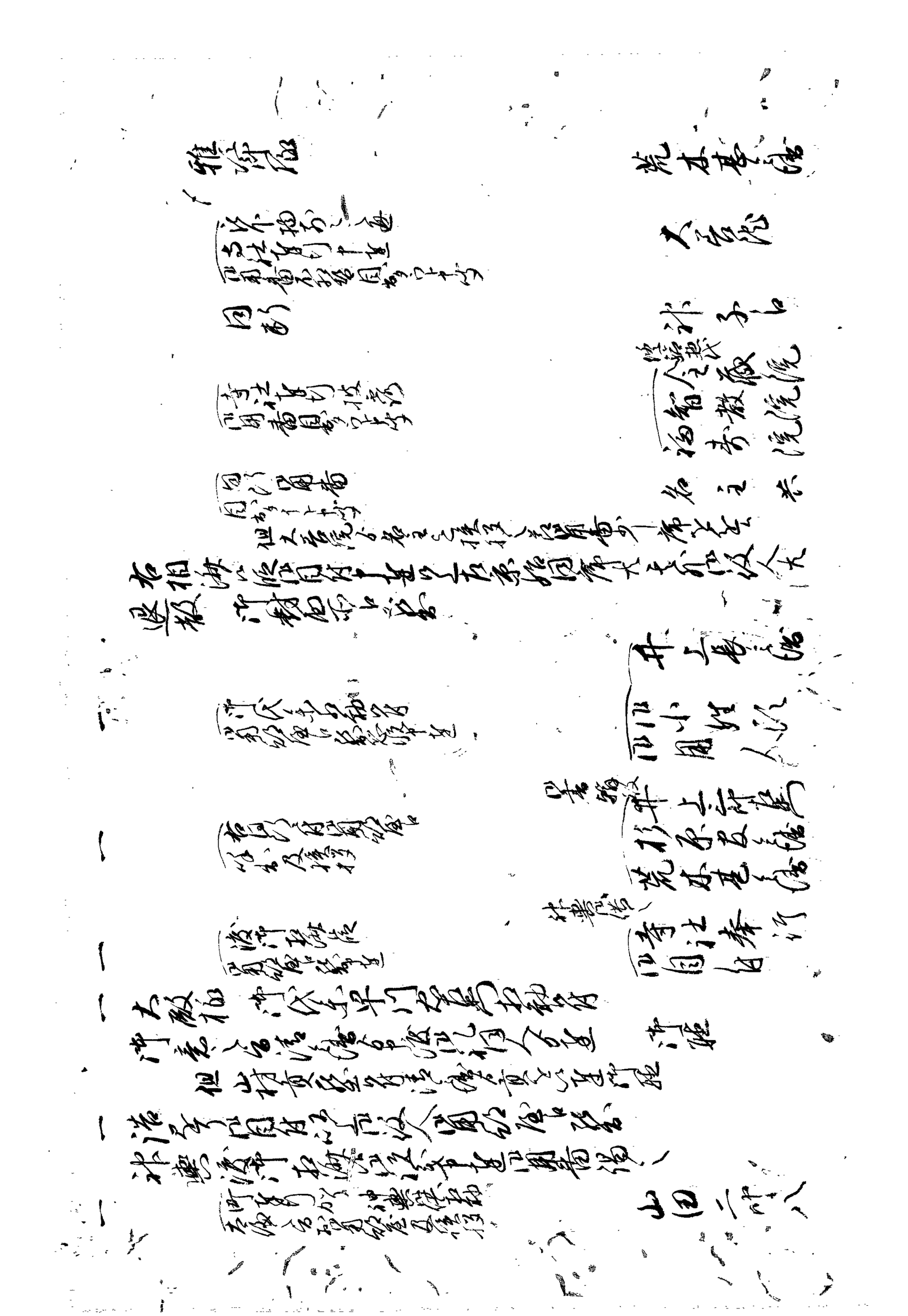
一六時御入寺
一六時分退出之右仕 雨御服ニ付書院ニ御出座

一御宮御拝ニ御神楽山被成金沒法之上ニ
一神饌御供御ニ同月中之上左京殿ニ平安長之所
ニ沒人大裏ニ張之張
注進之ニ御祭之儀

仙石左京
早川左兵衛
平之長之
仙石左兵衛
原之所之
仙石 採
平之所
杉原左兵衛

御服御
大御服御
大奥御
御奥御
乾御
同御
於御
於御

御代参御



一 秋元摂津守殿近火ニ付追ニ相詰候処了済ニ付
西御殿ニ相越早速同所ゟ右京様御用人出候ニ付
戸を以伺御機嫌 御裏ゟ罷出 御目見仕
候付右同様火事ニ相成 御対面所ニ而右御用番之者ニ
御対面所ニ而右御書役を以 西御殿御小納戸を以伺御機嫌
中上追ニ及火事ニ付罷出相済右京様追ニ退出
御用番之退出之節 西御殿ニ而右同御機嫌伺中上

一 町奉行
　普請奉行 達
早速火元ニ罷越新橋造出　小屋ゟ出火小屋也
同所并本町秋屋平之助ゟ出火鍛冶屋七軒焼失
其外家中壱軒焼失西北風ニ付右向ニ候
右四郎ト申者屋根ニ火付右家焼失村
表右馬屋根迄火移り候へ共鎮火

一 火消役早速罷出候ニ付当番ニ付火元行向候処風
様相成罷越候処相済候旨申達

一 火消御役人達
火災ニ付早速火元ニ罷越火消之者罷出候処右同様ニ相成
中達

一 御奉行
　御目付
　御目付
　御使番 達
右同断

一 近火消ニ候ニ付御町奉行ゟ申談

一 右今晩火事之付
御殿向引取火之入念相申談

御目付

一 右同断ニ付御徒士共江も申談候様申談　御徒士江

一 右同断ニ付御城下ニ而も御船手共江も申談　藝國役

九日　快晴　一統本陣御詰被下

一 太附色ハ相仕

一 御子神方ゟ宮島御役人并御神事御役人浅寄宮
ヲ御申上ル

一 此時ニ　神輿御供揃候ニ付町奉行御目付ゟ
申達ニ付當番御目付申達

一 国府大夫ゟ御役人前ニ而通候ゟ申聞

一 御参禮後御帰海ニ付諸事御役人とも御用所ゟ
段書ニ被及候ニ付申上ル

一 御目付達
御徒士目付御徒士之者明朝御船頭人数ゟ可相掛旨
無之旨申達候

一 御船奉行達
藝國役前相之無御船頭人足ゟ可申又相掛候之義ハ來朝候
出帆ニ付御船頭ゟ可取出右國ゟ申達候

一 御船目付達
御神事ニ付下目付大夫共取掛候覚

一 神輿渡御本社ゟ出入為御供ニ町奉行御目付御目付
詮之ゟ其御申御役候ニ寄諸通之御蔵所仕

一 西御殿ゟ右京殿何茂も退出ニ而宮島御役所神事詰

一 御済坊江御役被仰付候
但御用番へ社寺方ニ而被仰付候

一 御用人迄
来ル十日江戸表江相立候中達候

一 御勘定奉行迄
京極飛騨守殿家来五月六八日江戸表江被罷下候
御宿本十四日御発足ニ付右之段被仰付候
之御役人共仰付候ニ付御中候
御之地

一 右付御足軽御殿足之内御目付前ニ而御殿中番被仰付候
中候

一 右之者共十五日付候御殿中ニ付被仰付候
御殿御役之者共

一 例刻出仕 西御殿江伺御機嫌之節

一 稲葉日ニ付御用番江相伺候

昨晩ニ付為相伺
大殿様江御酒並御肴 御挨拶
御帰後御礼迄 御挨拶

一 御山廻役仕出ニ付御用状差出御用人江相渡

十日 雖小雨折々晴

一柳正理

酒匂清之丞

十一日

一 休日

一 大殿様御出被遊 御帰後御書院江御出

若出

一 御用人迄

一 今朝ハ早ク来候ニ
右立仕候ニ付

一 柳 ［illegible］

一 御目付衆
（山中・石原村諸会
之人ニ而相仕廻達
右立合相仕上廻
以上申達）

関口左伝郎
竹村小吉郎

御目付
太田彦丈

一 町奉行衆
右ハ無評議ニ而談しく申渡候
（穿鑿
致候）

河原町
茶屋
仙之助

一 （一三日
本〆之付
湯之神尾同道）

御書役
岩田〆蔵

一 右今朝御代ゟ参相勤候間申達

一 例刻出仕　西御殿口ゟ御納戸口ゟ出
二日
（風気聢と宜し
今日登城仕合　一）

渡辺清之丞

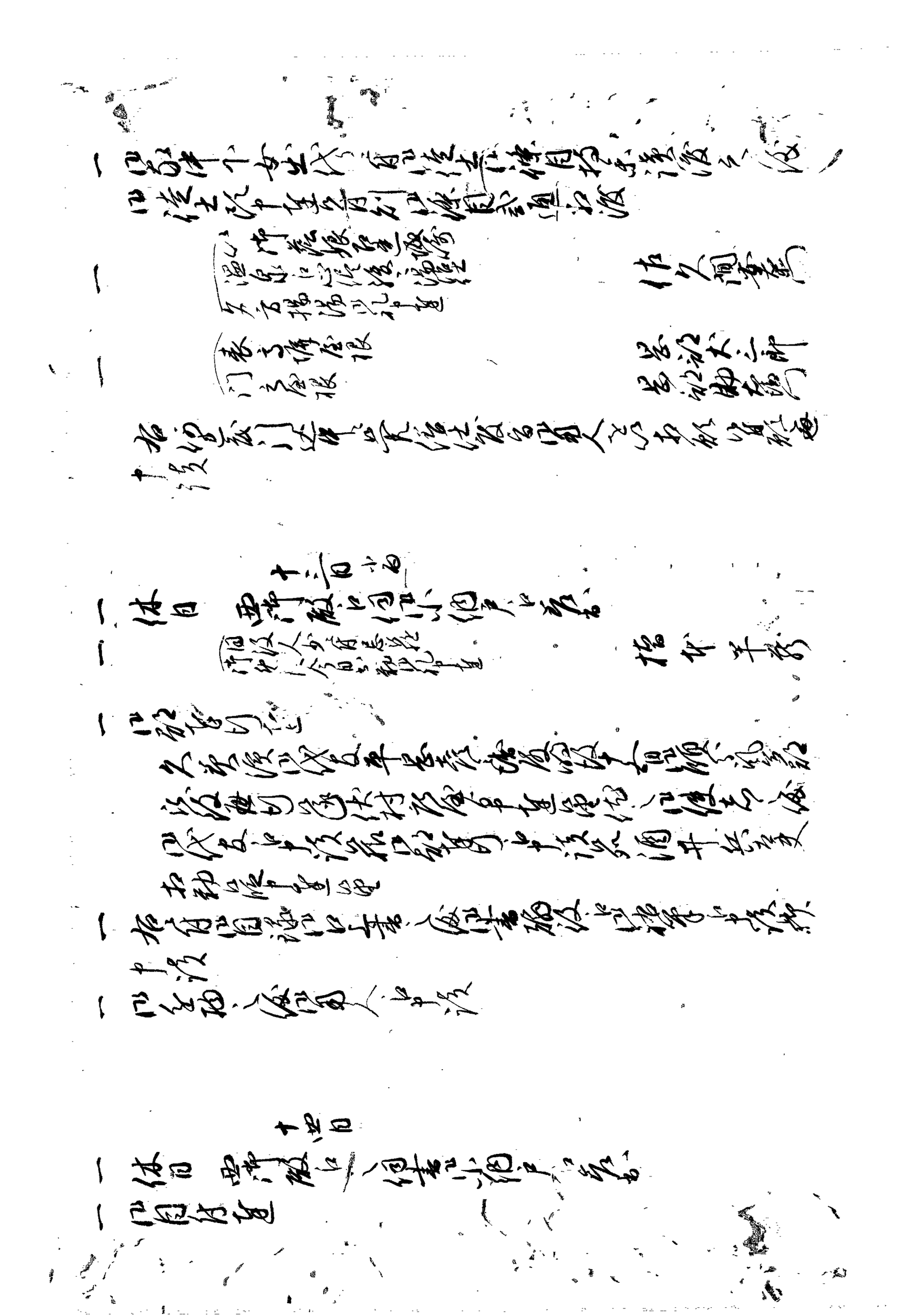
一 （姉芦沢清兵衛妻忌中
嫡子治兵衛入之少将忌
御免明十二日ゟ
相勤候段又兵衛ゟ申候）

橋本半蔵

一 御用人衆

一 昨日御納戸口ゟ入御納戸共より大番所中迄ゟ出候
儀被書付候

一 右昨日御納戸ゟ番付を以一同御用部屋ゟ以中達
御納戸共大
渡し

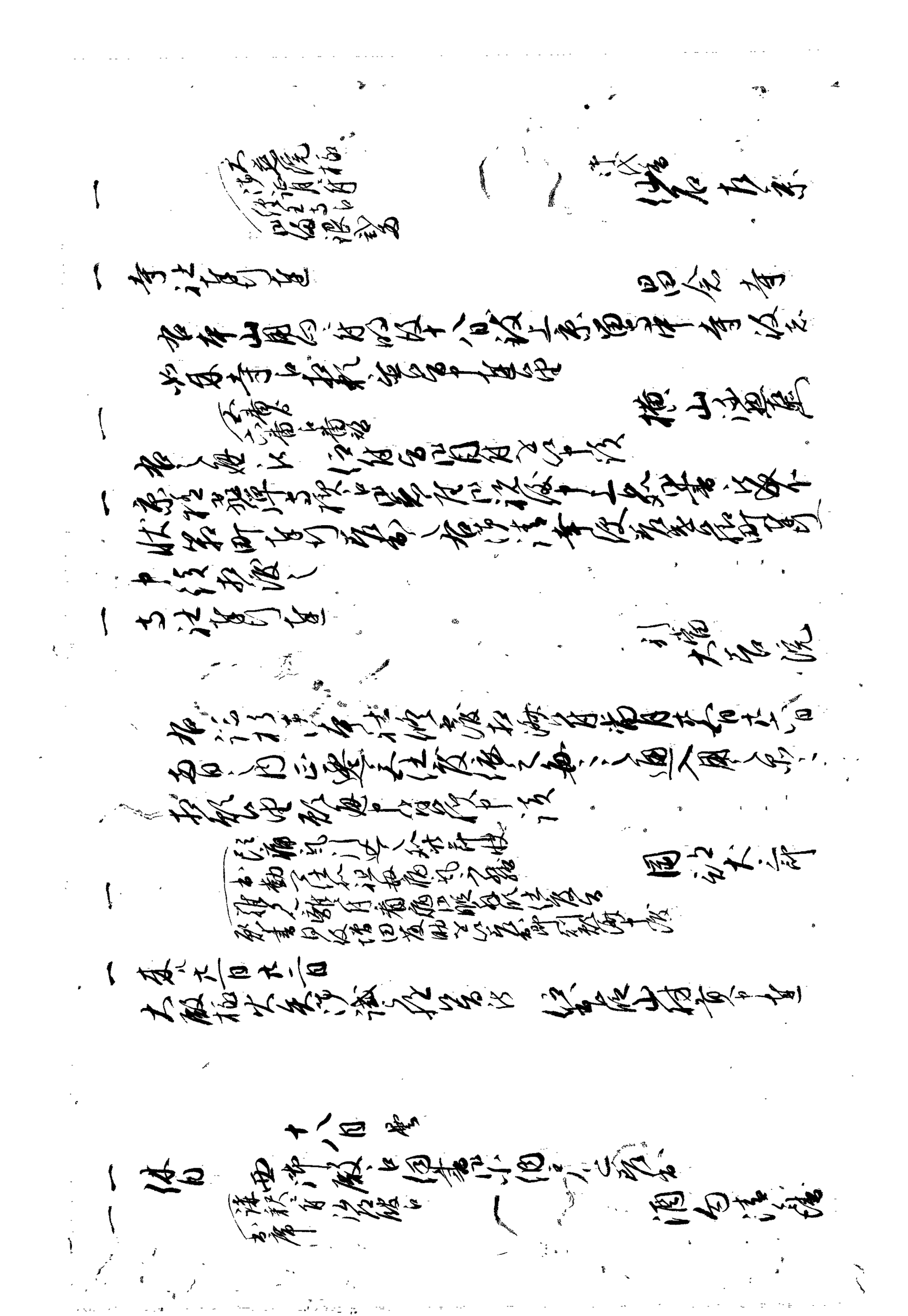


一　（御使者）酒井兵庫

平岡美濃守殿ゟ
御進物　葛　一箱
右者彼方ゟ被進候ニ付於清涼寺村御使者御勤ニ而
御返答之儀者申上有之無御返事之旨書面御座候
平岡美濃守様　（御取次）本多縫殿
御返答
御請御受之儀御使者御挨拶有之候今般
御願之通被仰付候御使者御目通御座
被成下候御念之御仕合難有御礼申上候（上）
何分宜御取計之被下度候
九月十六日

一　休日　　　十六日　快晴
一　西御殿ゟ御小納戸之者　（殿江之／東江申付）
　　御神尾銀之丞　　（御書翰役）山田二郎八
一　右今朝御代参御勤ニ付宅ゟ被参候事
　　（紅梅豊前守江之為番所
　　三好雄寿之書物御届被成付
　　御返書相仕候旨被書越候而一則即到被仰出候）　　関岩培之

　　　　十七日
一　例刻出仕
一　大殿様鑑王寺江御参拝　御仏参
　　（右ニ付／御供之者　御召合之方）
　　　　岩田静馬



叙母豊島玄医師
之助雄孝養役相願候
御広之以書付差出候処被仰付候旨申達
豊嶋 治士

十九日 快晴

一 休日 西御殿江伺書御小納戸を以差出

一 御用人へ達
（御中老明知
御側御中老
（表使文所へ参り
御広敷座敷申込
（但自付
番頭自付　　　猶同
（寺社役
侍同役　　　同

保田良輔
恵谷兼五郎
瀬戸織部
筱部武吏

一 右は 御役場明日四時出仕相仕候様申渡

一 秋出時より火事出法有之旨 御番所渡辺彦五郎方参り 御調 右方出火 早刻出火
消防組へ申付 大勢相詰 花房家中へ消火為致候
仍役人共追々罷出候申達

一 右は以前相止候段申聞 是迄通之以前相届候段申達
申付候段申付 手続書相達候様申達
渡辺彦五郎

一 例刻出仕

廿日

西御殿江伺書御小納戸を以差出

（再勤
筱部武吏
御側御用役
御近習
家老

一 御小性組並

組頭支配ニ相並

佐々小左衛門 娘

右居屋敷焼失ニ付当分新規取行山寺之御方江同居 渡辺彦兵衛

仕候ニ付遠慮伺

一 諸役社家組頭并書請出候ニ付来ル十日夜より遷座ニ付

付候ニ付右之通諸役社家組頭被仰付候旨可被相達候

申渡

一 右同所ニ付右役中諸役御用人ニ申渡

御用人 壱人

寺社奉行 弐人

御勘定奉行 壱人

御書院番頭 弐人

御書院番頭 弐人

御目付 壱人

御側衆 弐人

一 御代参之儀 介添并相

一 右御断之儀 御代参之者太刀馬代ヲ献上ニ付

御目録之儀御用番江申渡候

書院役 江

一 右之通被仰付候 御目付御目付両人当番之儀

請取候之儀御沙汰有之候旨申達

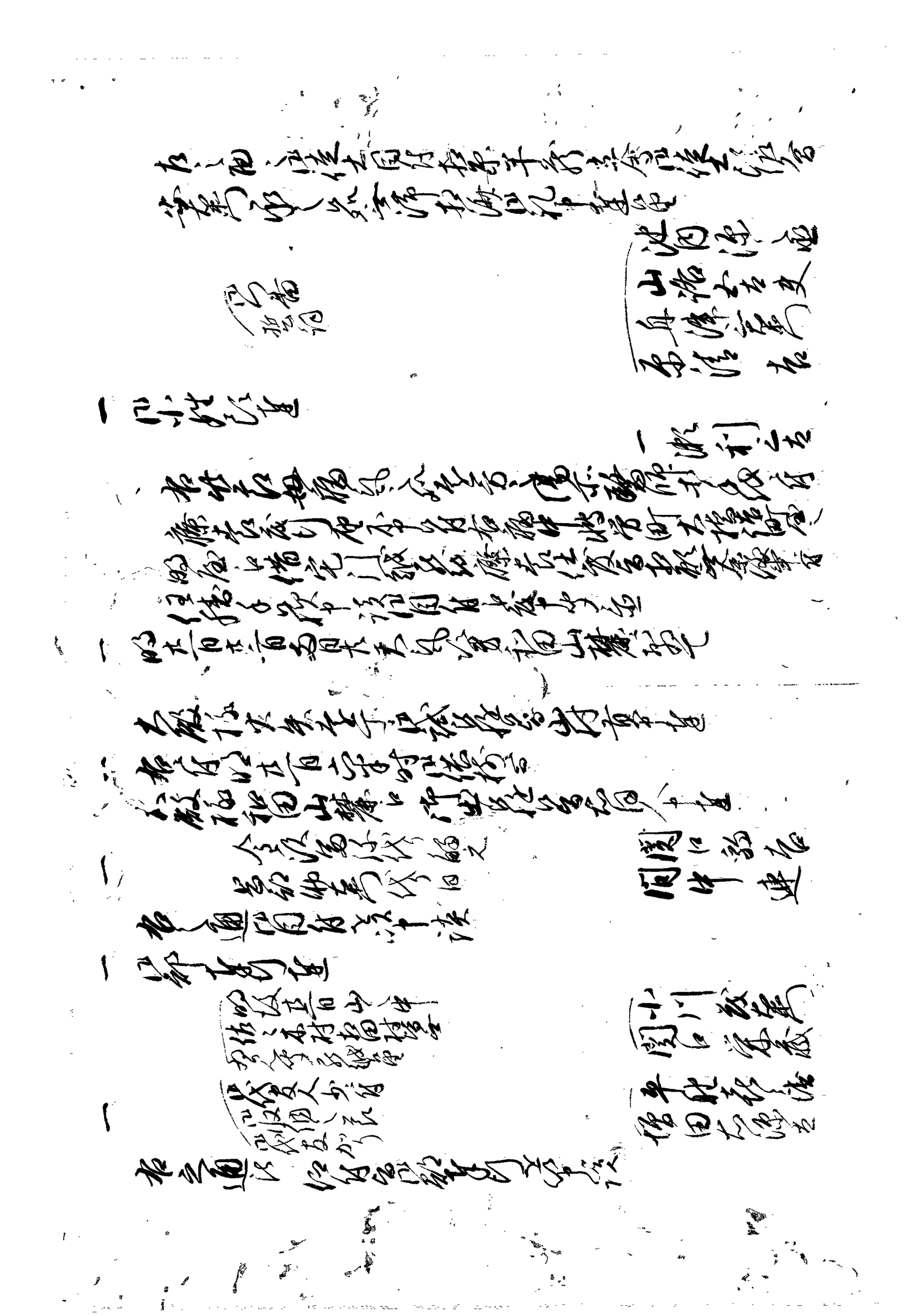
但目付 当番目付

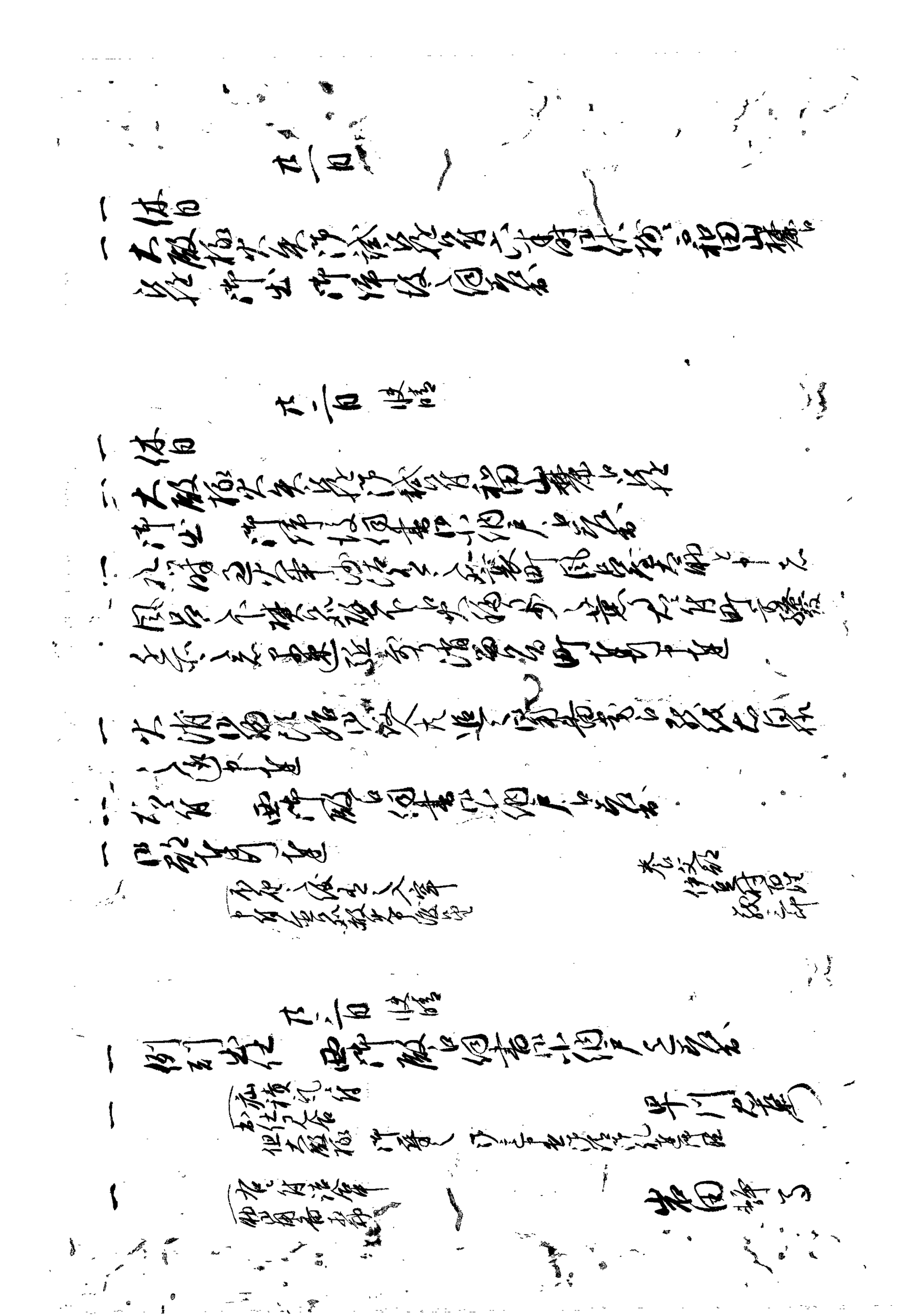
瀬戸織之助

一 御用人迄

世話役 当番目付

後藤武大夫





一号　右本年八月十二日堅立仕申渡之中宮寺人中

一　右同断　岩波孔

一日付　論断　云田市八　門番
　　寺尾又右衛門　門番
　　金沢半兵衛　門番
　　白井宇右衛門　門番

一日付　右家財没収　沖浜之通公浦取上申渡

一三百　如例年貢中宮寺領高百石之内

一百三百　沖生産年　沖絶代

右通之仕付百姓人中渡申　乙肥手助

一九月　當月品百姓年和之和拾貫目婚姻之遠之和

一九月十二日　仕渡相知申渡

一　貞章院様御殿沖通西仕付百姓不苦百姓高百石

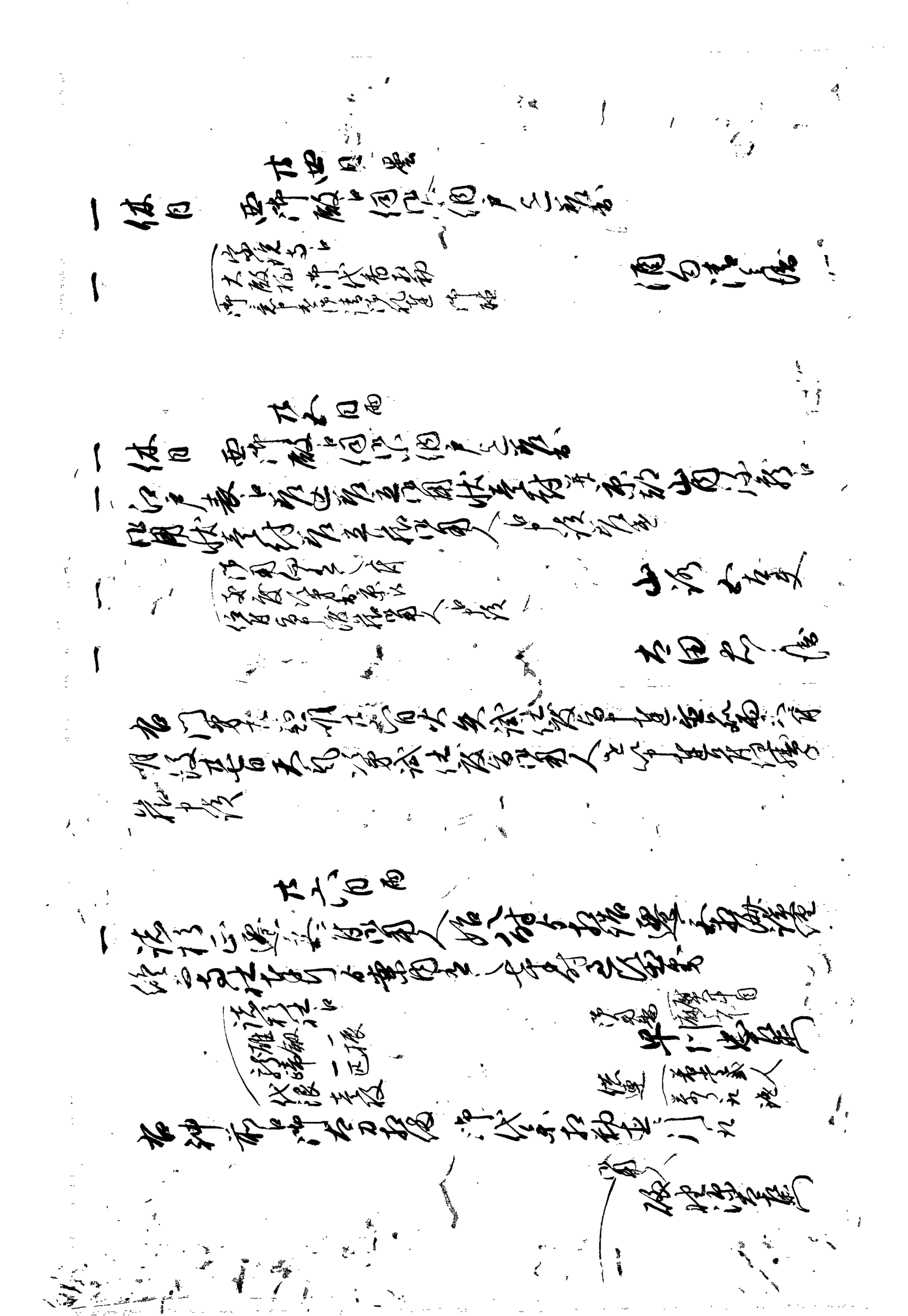
一　祈田横目番詰仕付無之之通　年貢

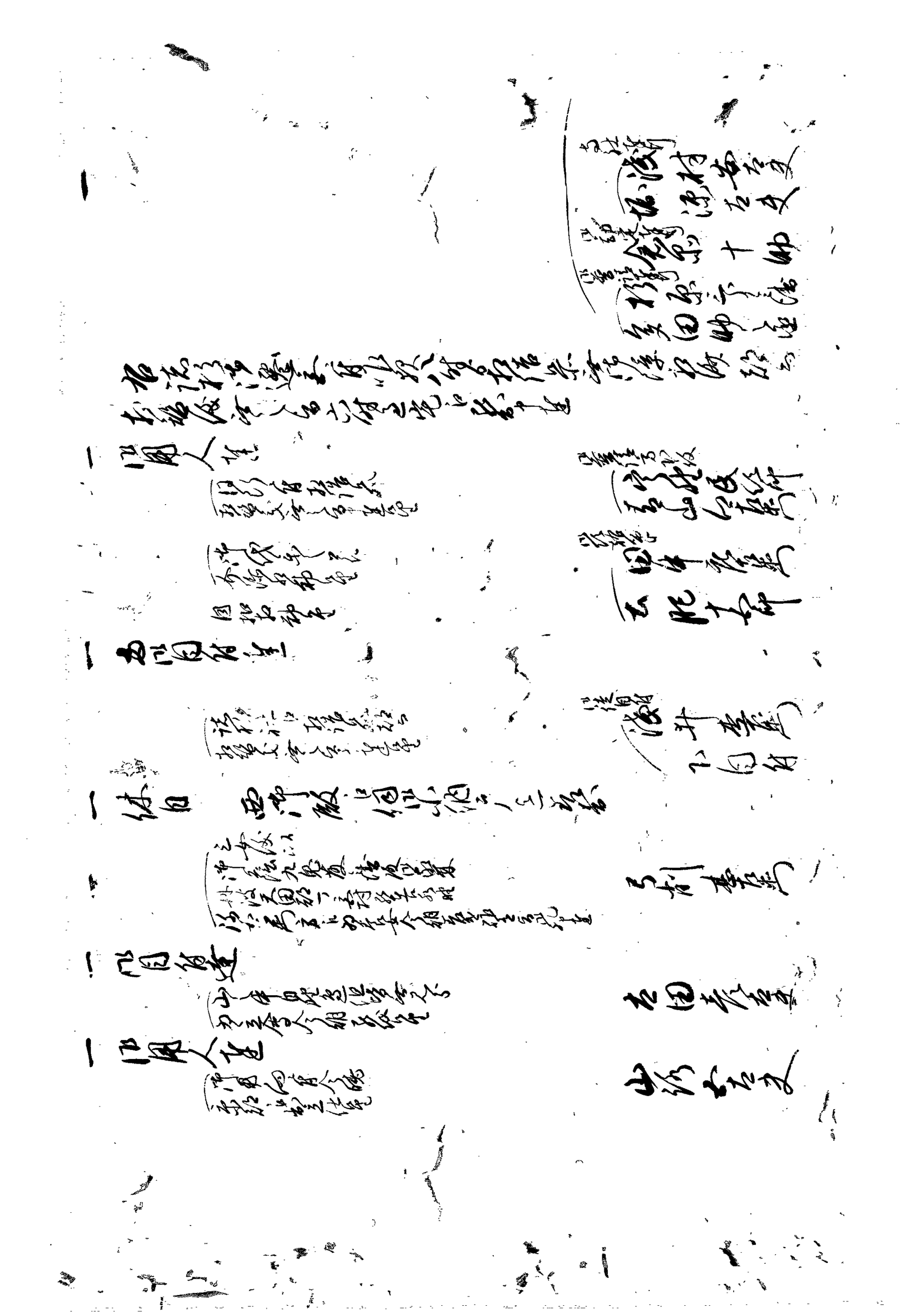
一日付　右出石長文記長義法師
　　法仕付出入吉和　右同断
　　長文記　仕付申

一日付　右家仕渡之通出入吉和
　　右同断　文長記渡申
　　入吉義仕　仕渡申

但右家仕渡之節中宮寺百姓高百石
　　山岸六郎兵衛　中渡之人別此保寺在番

一日付　茂兵衛門
　　右家新右





廿七日　晴

一　御例出仕

一　大殿様御下御目通　御次　御備役同書院小納戸之
　　参

一　御目見被相勤仕候
　　　　　　　　　　　　　　仙石左京
　　　　　　　　　　　　　　櫻井良輔

一　於御小書院講釈仕候旦過講参

廿八日

一　休日　西御殿江當日御祝儀并御使番之処小納戸ニ而申上

一　茂代通町鶴御用懸ニ申談
　　負之章院柳沢出羽守去ル四日御暇ニ而帰国
　　教授佐々木氏より御書を以被申越候儀ニ付書状差出候事
　　　　より可申越候
　　九月廿八日　　　　　　　　早川加兵衛

一　右ニ付鶴通町ニ而様鶴相済申候事　菊地

　　留書ニいたし置候事

廿九日

一　休日　西御殿江伺御小納戸江申上
　　御用向之儀当分之内
　　御用書相調ニ付申合候
　　但病気引籠候ニ付御用書相調候事
　　　　　　　　　　　　　　大関左膳

一　右同人文庫ニ申談　　　　渋沢勤平

但端書ニ見候得共無御座候

一 右件為御届今七時御用番様江以使者申上候

御用人 壱人

御目付

一 右之旨御届申上候

一 右之通今七時御用番牧野備前守様江以御使者御届申上候処

別段ニ御用人井上兵部様御取次御目付中ニ被仰付候

御用番御達

大河内豊前

病気ニ付名代

鳥井連

右今度其方願之通家督之儀被仰付候

依之父存命之内難有奉存候

依之其方義者以之外難有仕合ニ奉存候

右祖父以来相勤候ニ付

御慈悲今般

御沙汰被仰付候

右之御免ニ付御役目被仰付候

右書付ニ付組頭之者組頭支配之者相勤候

依之以来節倹相守候様可申候

依之御年

澁澤勘平

右今度御届方御許可相成候ニ付

依之其方義者相達候

依之其外節倹

右之父存命中御勤候

御慈悲今般被仰付候

御沙汰候

右之以来節倹相守候様可申候

依之御年

（但右刀脇差

右之品持参仕候

小役人来衛）

澁澤勘平

一 宿々御殿江相詰御用人、此度御奥御取扱御用済之儀相記
中達之由

以書付　武富組頭
寺中速
猪飼武文

一 右大関要人江 給付遣中候分奉願候

太関要人
瀬川勘平

一 関人達
御先手月々差出
右御用勤中者之節
但長殿ニ而御勤候節

一 此日付達
関白御用之節
月番御勤候処中達候

一 以訴之　西川数馬

一 行列書付　西御殿江相伺候処之節ハ相済
従是可及返答

一 関人目付　井上長之進

晦日　晴

一 右一昨廿八日
貞章院様御法事御執行之節
被仰付候御用之通相済候間
及返答

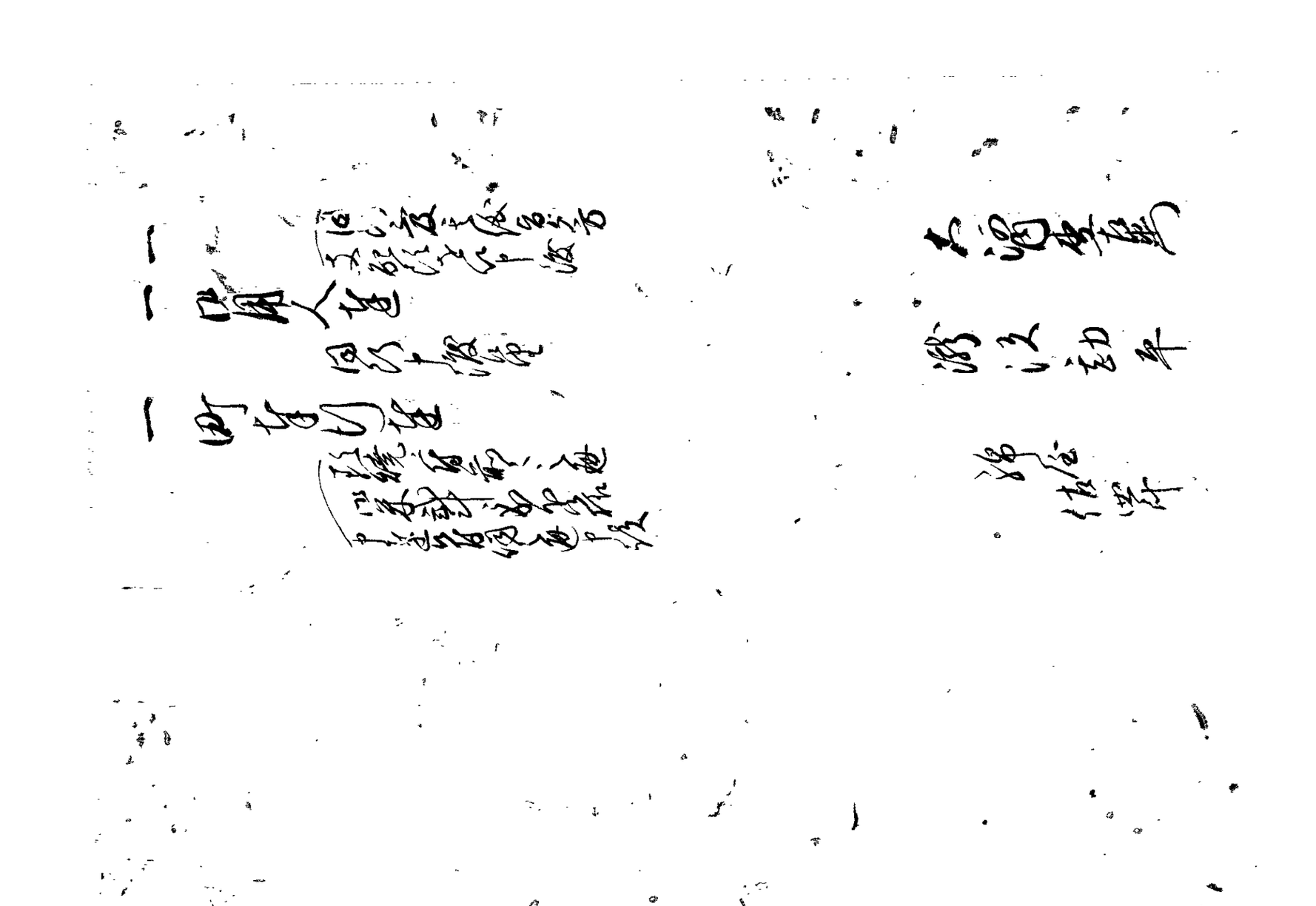
一 此日勤定書付達

一 此目付

卯十月十一月十二月御定勤定相達候由
弐千七百四十六合六勺（六斗）

但無相違相済候

井上長之助



出石藩

御用部屋日記

文政　三年　十月

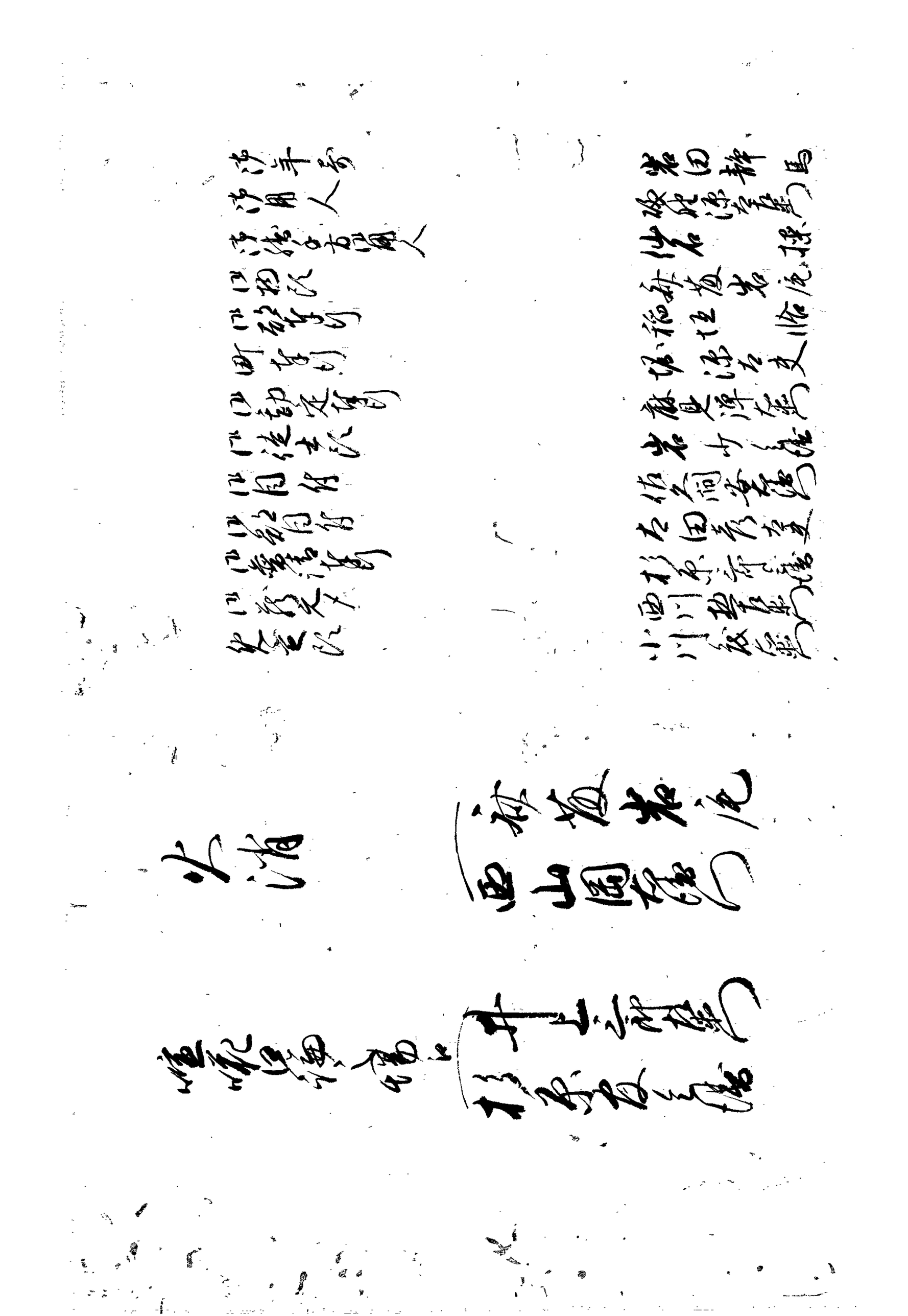
出石町公民館蔵

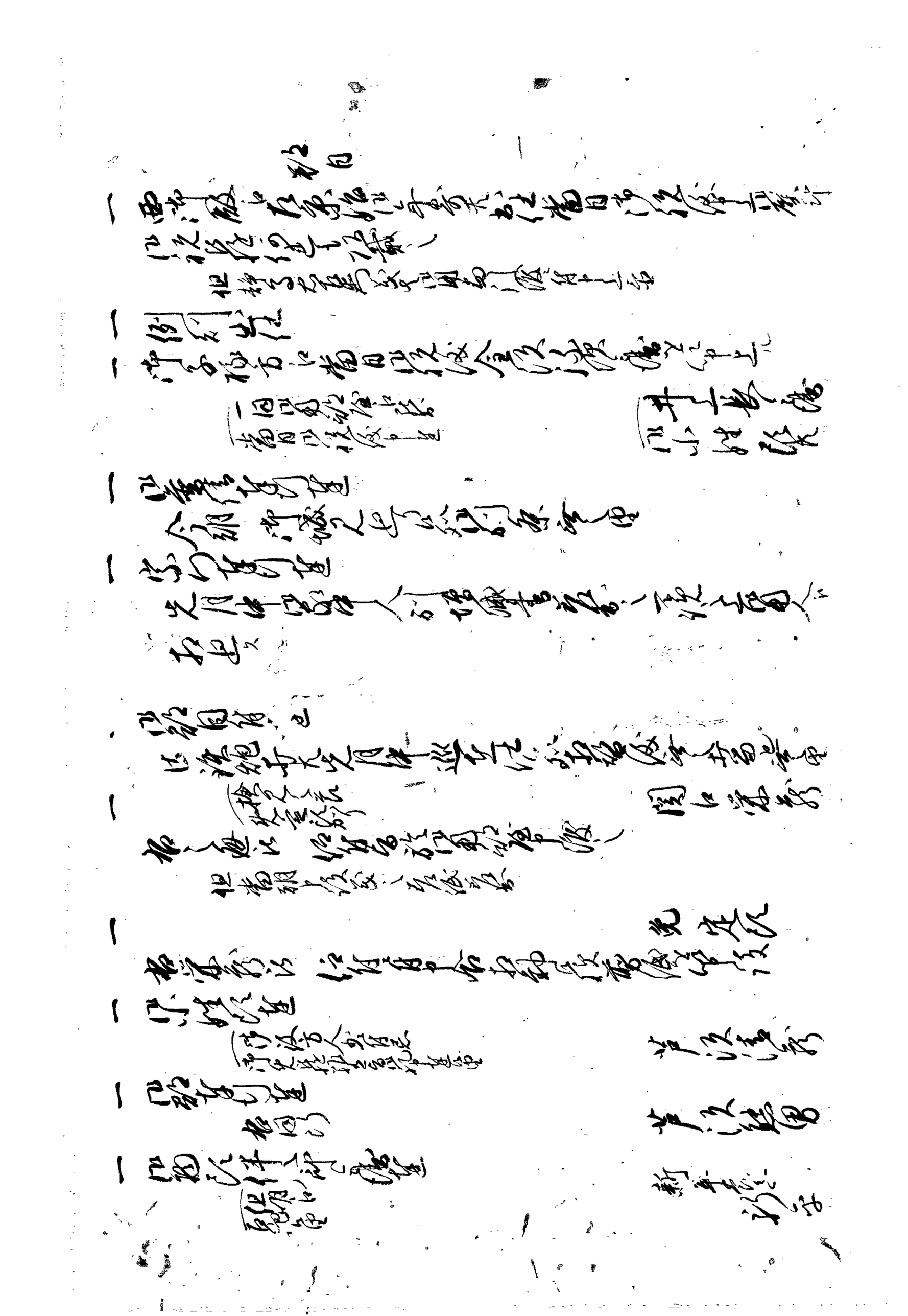
文政三庚辰年

御用部屋

日記　　岩田静馬

十月大





一 小姓組
（右此度之役替被仰付候ニ付願書差出候之）
（外科西御仕候 中達候）

山口半蔵

同人

一 右之間之者共四日切捨見人出候様当番触状差出申達
浄見番備之

長谷部右近
渡辺甚之丞
関口左近郎
竹村小右郎
藤見繁之助
芦沢清蔵

立門但

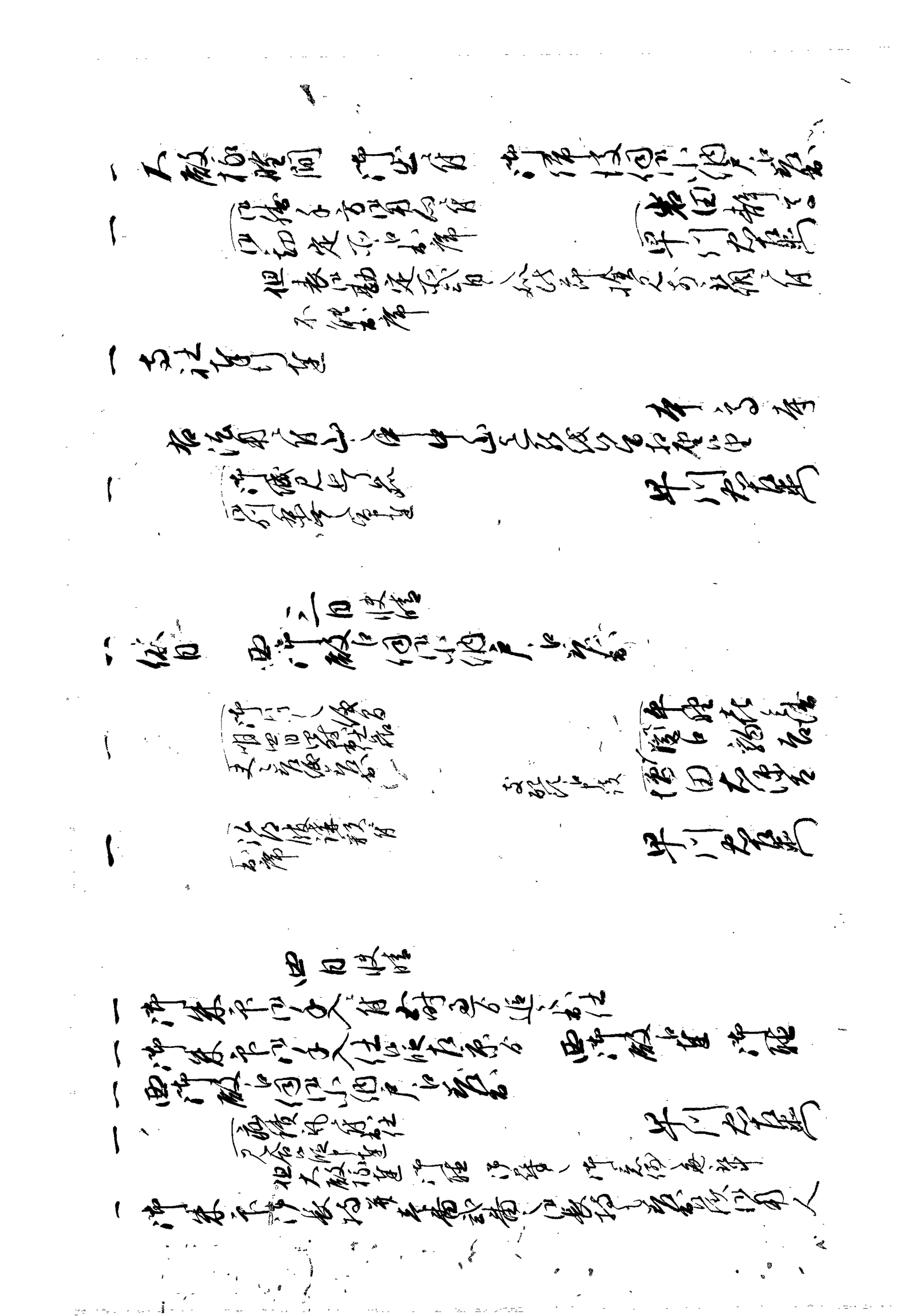
竹村縫殿之
吉田彦太夫
小川義左衛門
関口宗蔵
渡辺権助
高山喜平

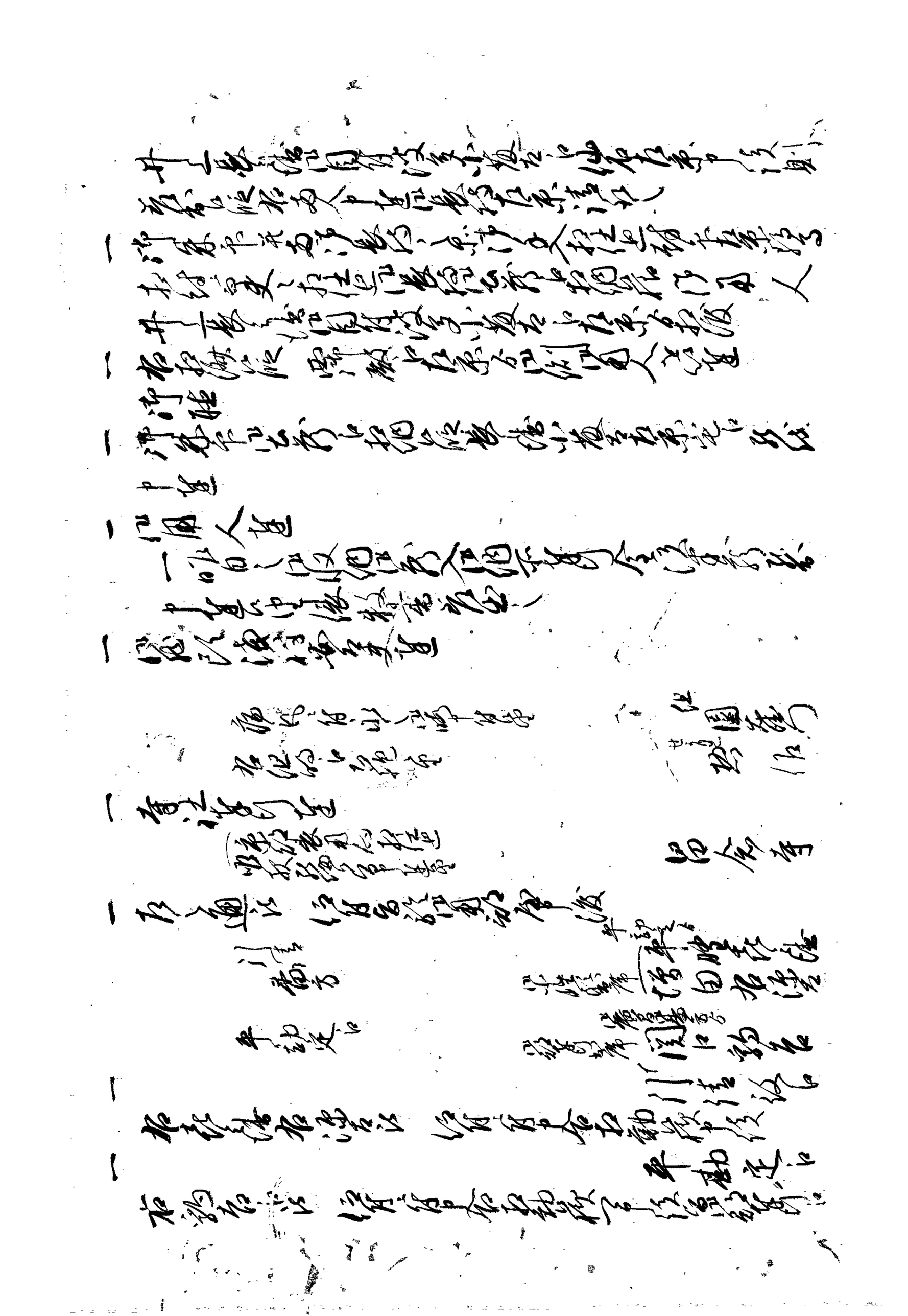
町方
小坂但
山之中
目附道但

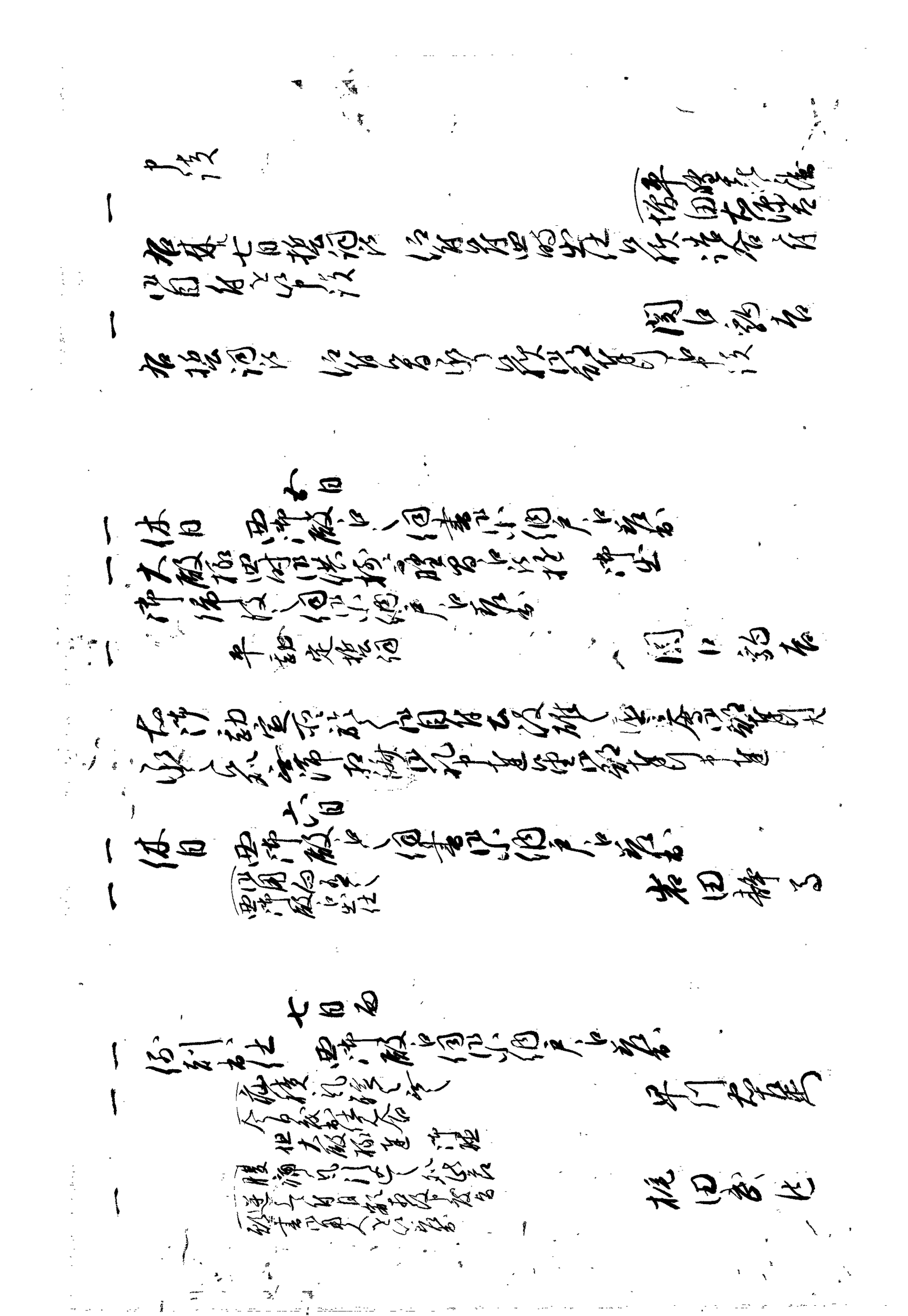
但此代支平勤定之別紙二切此用被成下候
此節書付右之帰之

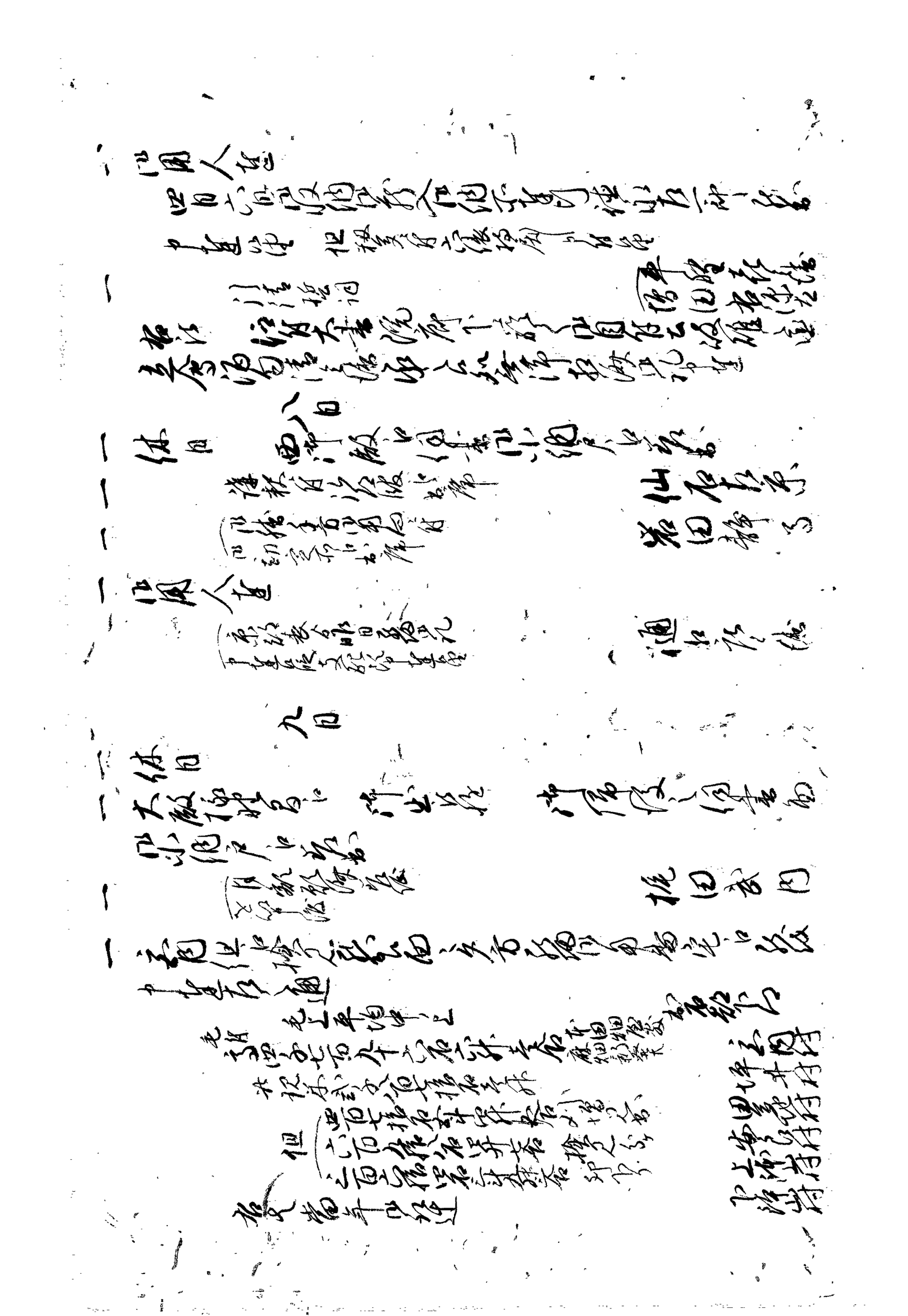
一 右此沿浦多捨見人之支度右御用人之申渡
之方勤
此勤定書付

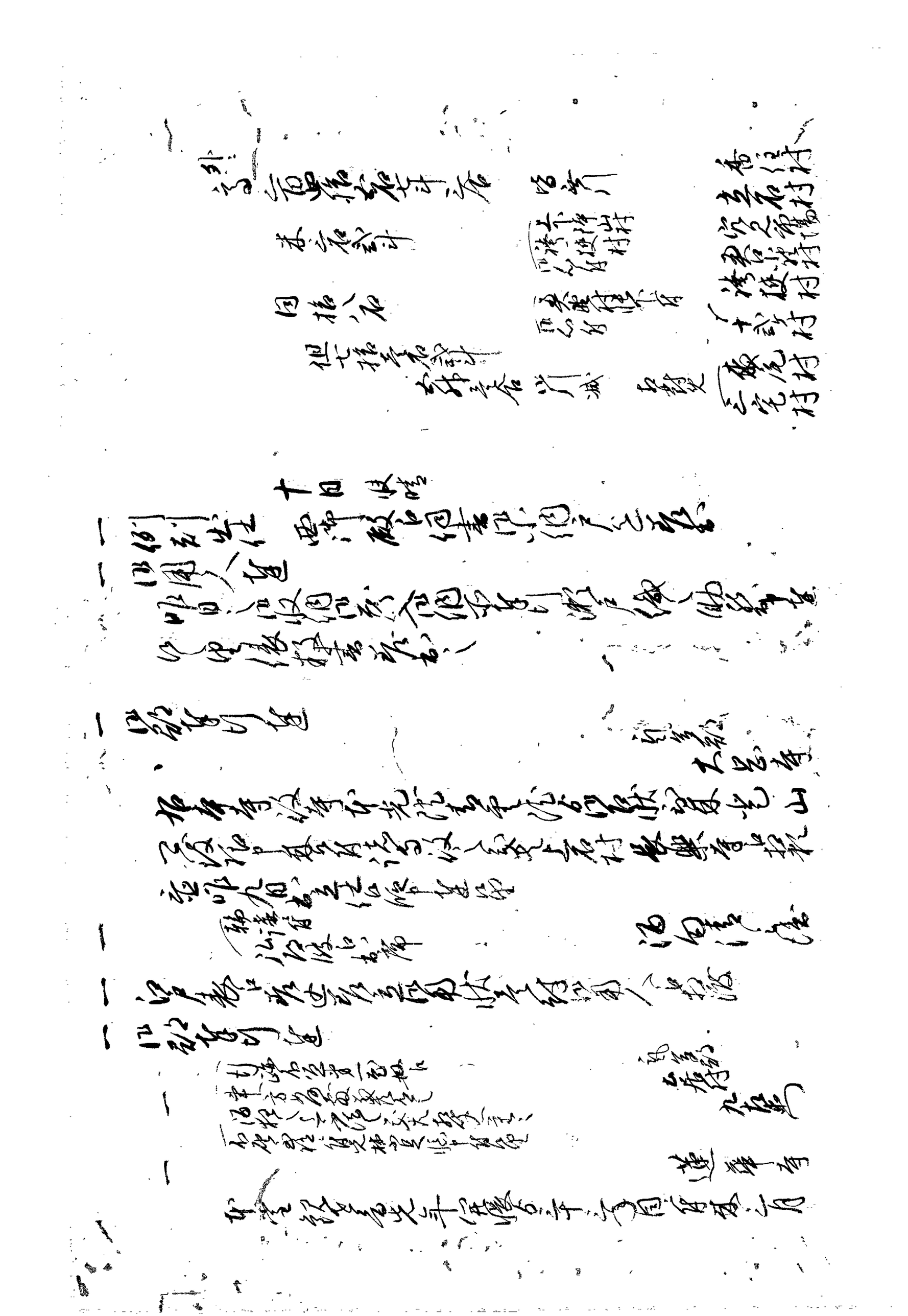
一 休日
二日 快晴
西御殿江伺 但此節之右之勤











十七日分之二百之二十七日ノ間屋敷小清水侯
此之口分脇ノ掘清ノ家和敷屋敷ノ清ノ分
敷地中分ノ中後

一町年貢

新敷山ノ中口矢根村ノ長沢源ノ字ノ清ノ市志酒造
好敷ノ分ノ代ノ當町ノ内田屋敷七郎兵衛ノ酒造株ノ
石酒造株并ノ法石具借清ノ糾後七石屋敷借宅酒造
株ノ後ノ當町ノ信右ノ家和敷屋敷ノ清ノ
敷地中分ノ中後

田畑ノ町
信右
年貢

一休日　十一日

四神服ノ酒書ノ小瀬戸ノ名書

一町ノ年ノ下ノ下ノ但ノ検ノ分ノ敷ノ人ノ門ノ名ノ清ノ
書宅ノ分ノ清ノ酒ノ年ノ分ノ口ノ清ノ市ノ年

當辰年検見毛上信濃年貢ノ量

毛上信濃年貢ノ中ノ中

毛消
弐百六拾石
六斗九合

代銀百六拾四匁
六斗七合

弐百弐石六斗六合
弐百八石三斗弐合
弐百七石六斗六合

但
年田畑屋敷
畑ノ新田
井堀
知ノ
検見ノ

岩田町ノ
寺田村ノ
小瀬戸村
沼東町ノ
長砂村
下田村
中田村
長砂村
下田村
中田村
上田村
小瀬戸村
福居村
湯居村

三貫三百六拾四匁六分

以代石ニ直ス三百弐拾弐石九斗六合

但百六拾四石六斗四合 内ハ 九斗六合 市田細屋敷細帳ニ見ル

弐百九拾弐石六斗四合 内ハ 荒陽ニ付

但百九拾弐石六斗四合 内ハ 検見ニ付

三百七拾石六斗六合

米六石六斗

三百六拾石六斗八合

一 市通 小川 長谷 関口 宮ノ下 市田 下ノ 仲ノ 大谷村 九ノ 虎ノ 宮ノ 仲ノ 長谷村 伊賀 伊賀 四人 皆ノ 川

皆ノ 一 三貫三百九拾八匁六分六厘

内 三百六石六斗六合 米

以代米六拾九石七斗九升四合

弐百九拾弐石六斗七合

以代米百八石六斗四合

十二日 快晴

一 例刻出仕 西沖殿ニ伺書ヲ以御戸口ヲ

皆ノ 一 ノ 月 新 米 ヲ

一 長ノ病気ニ付 沖 長 ノ 病 ノ 家 ノ 新 米 ヲ

一 賀人達 日 ノ 御 ノ 伊 田 利 ノ 賀 ノ 米 ヲ

留 沖 殿

右 田 軍 曹

[illegible]

八本町 [illegible]

[illegible]

一 西沖殿[illegible]例[illegible]人[illegible]

明十六日

大殿極玄[illegible]極[illegible]

[illegible]町 [illegible]

[illegible]

一 休日

十六日 十四

一 大殿極玄[illegible]沖[illegible]後[illegible]沖[illegible]極[illegible]

[illegible]

[illegible]

岩田静[illegible]

一 例刻出仕 十七日 西

西沖殿[illegible]

沖代番

[illegible]

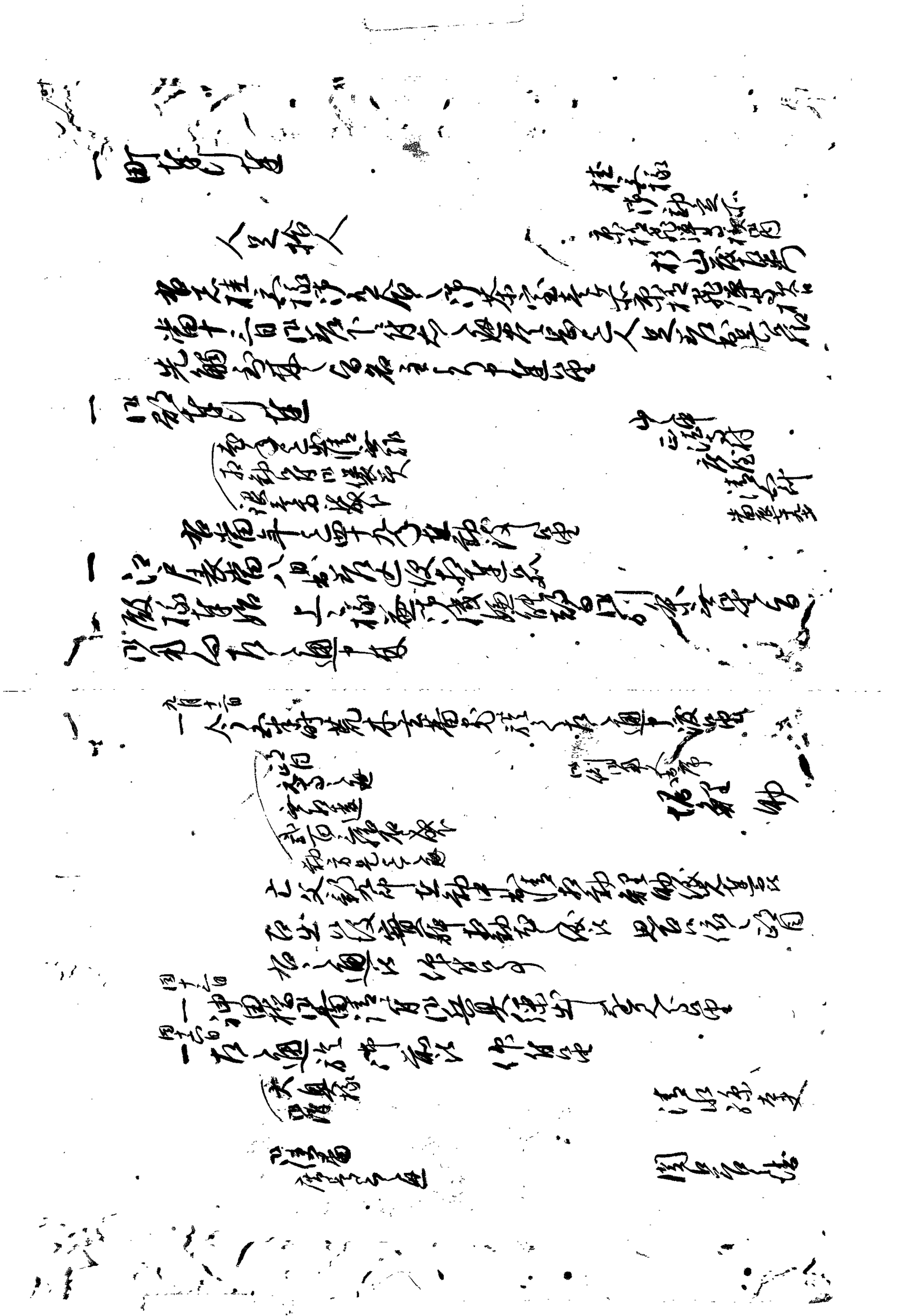
但大殿極 沖代番[illegible]

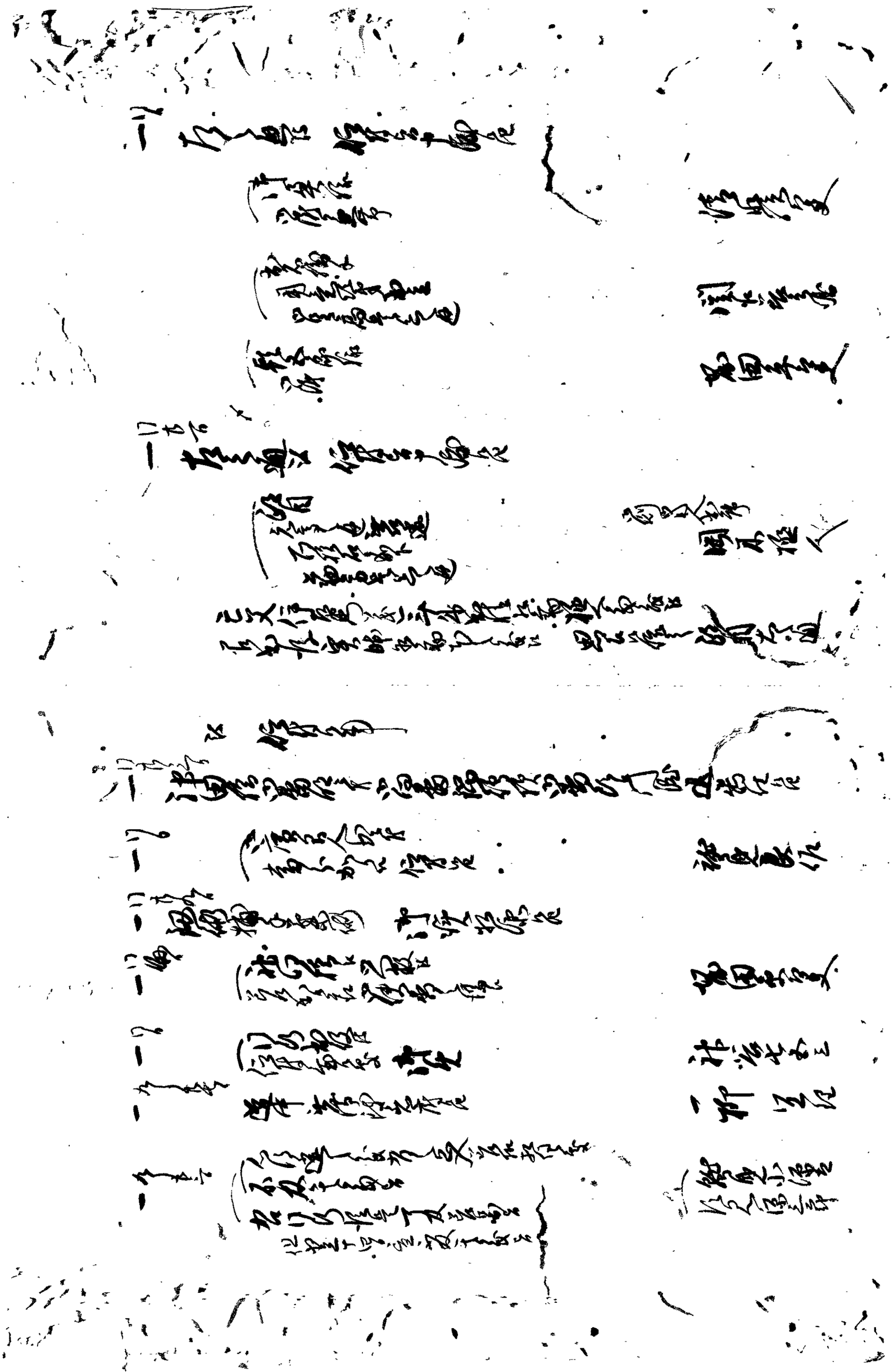
沖[illegible]

一 [illegible]人[illegible]

一 [illegible]

[illegible]





一 當御役代方ニ而御宿役被仰付候

　　当月
　　御奉行所御用ニ付出役相勤
　　其之御届申上候
　　大目付方江　御届候

一 右同断

一 九月廿五日
　御用番様江御届之上　御届相済候

一 同廿六日
　右之通　御届申上候

　　右同断
　　御役所
　　　右之通申上候

　右同断
　　今日之御届申上候

　右同断
　　今日御届相済候

一 十月四日
　元服名改　廿三歳御届仕候

　　右之通
　　御届申上候
　　御用番様江
　　右之通御届候

一 同廿五日
　御用番様江御届之上　相済候

一 同廿五日
　右御届書差上候

一 右之通　御手伝

　　右之通
　　　御届申上候

一 同六日
　今般山城守様上坂
　御奉行若年寄衆

　　　　七郎殿
　　　　坂田信之助

　　坂田七郎
　　清水源之丞
　　神谷七之丞

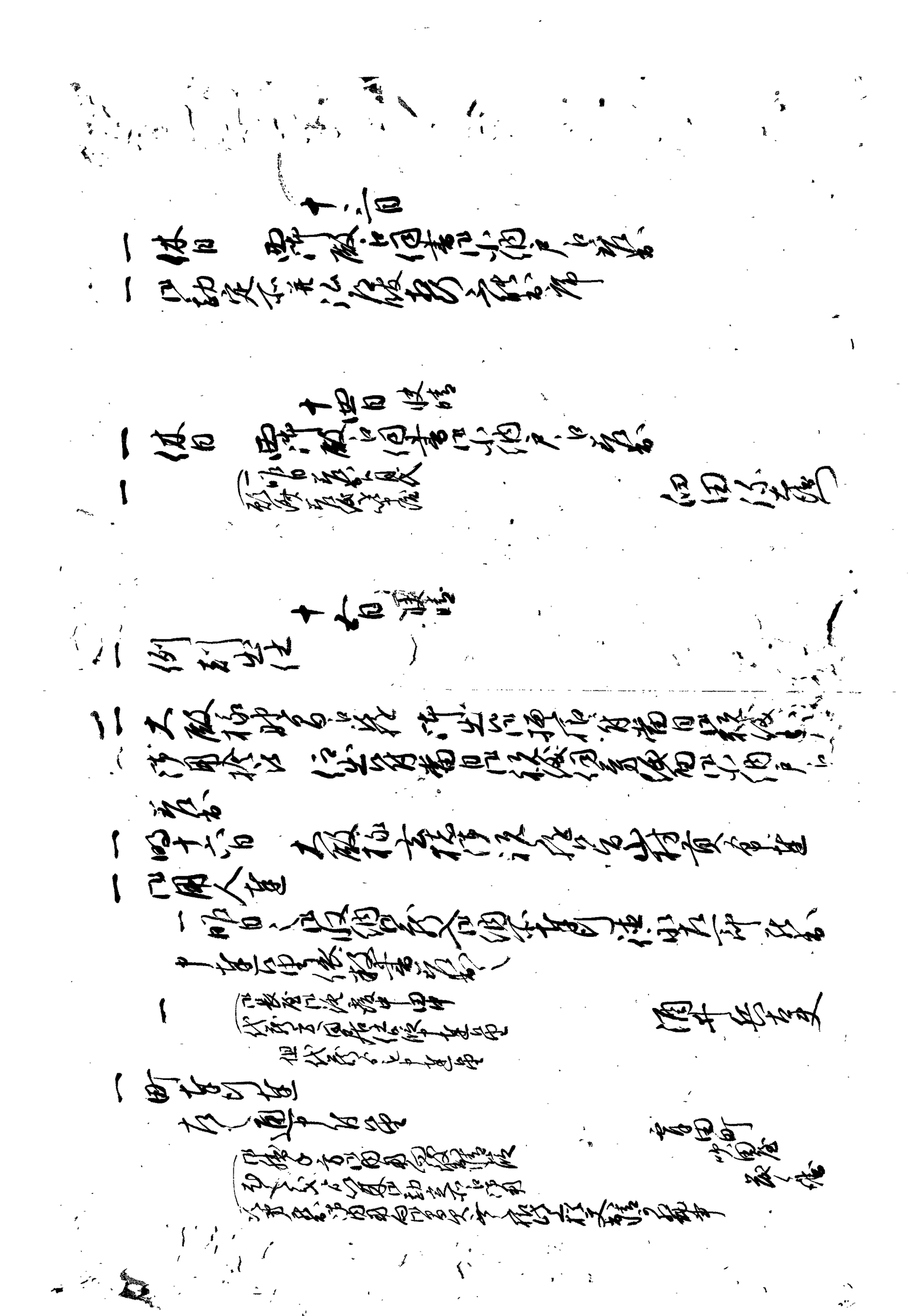
　　服田宗助
　　今井三右衛門
　　若尾芸之丞

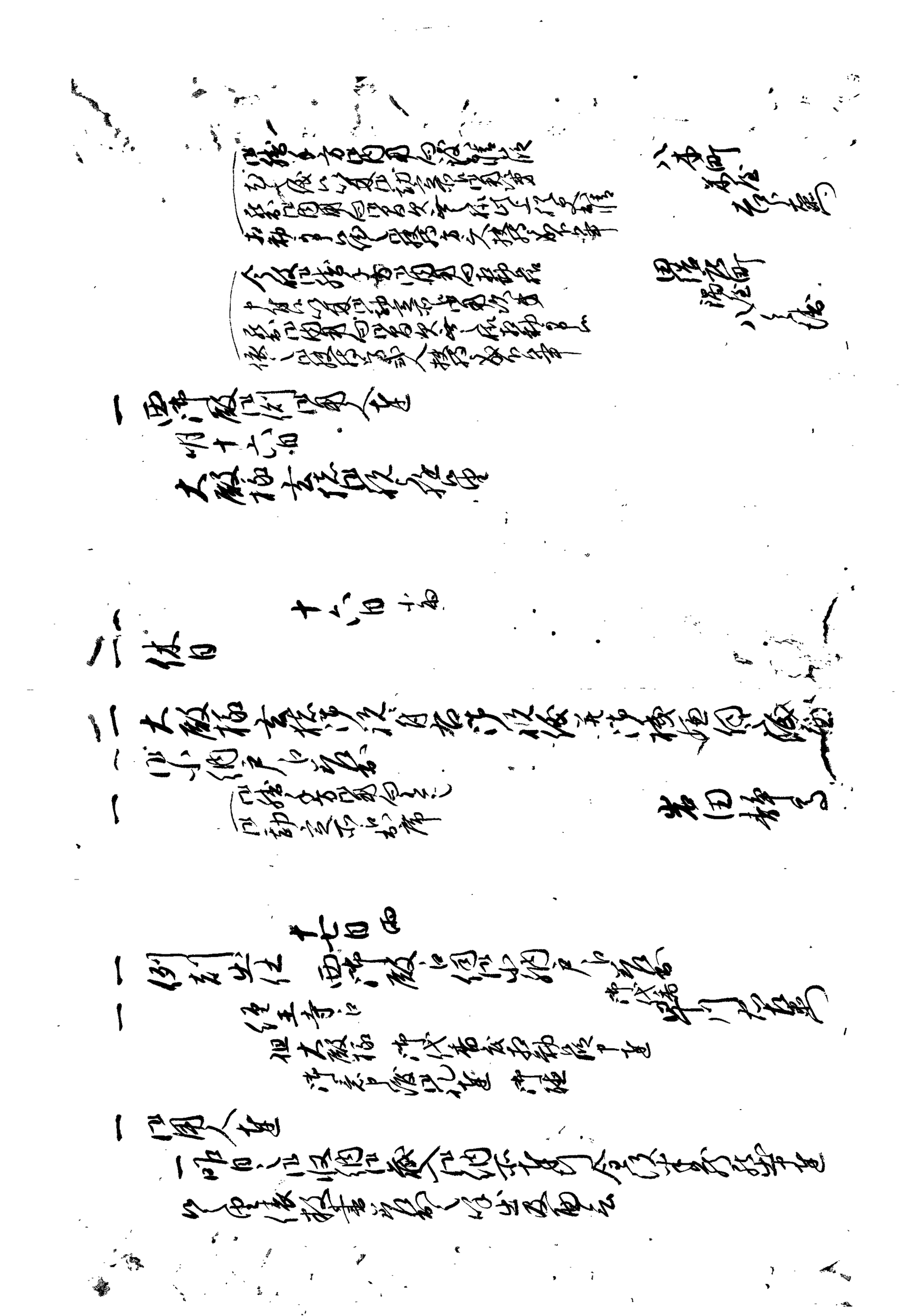
　清水市左衛門

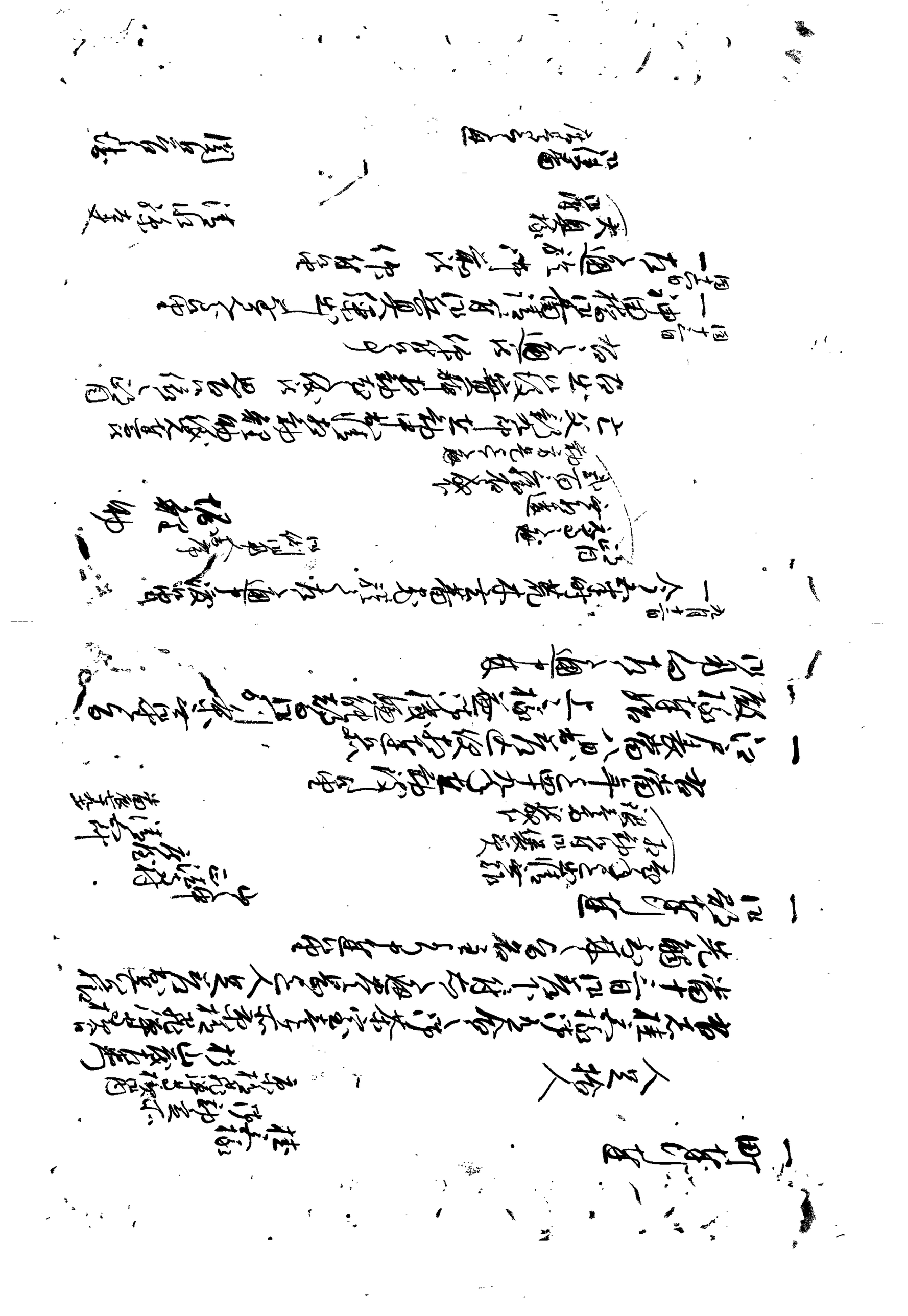
　小林半作

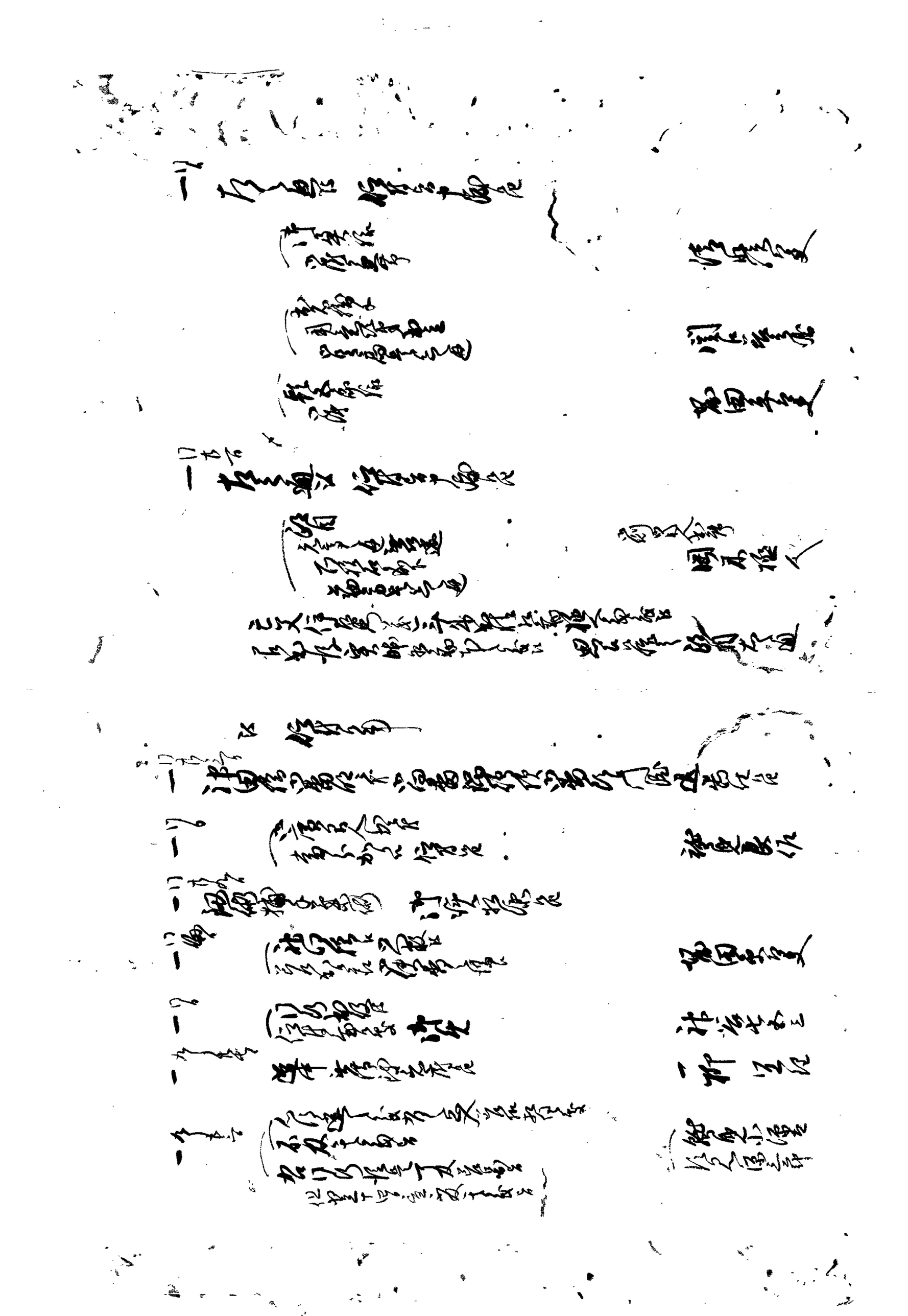
　　（ ）田武蔵
　　植松一郎

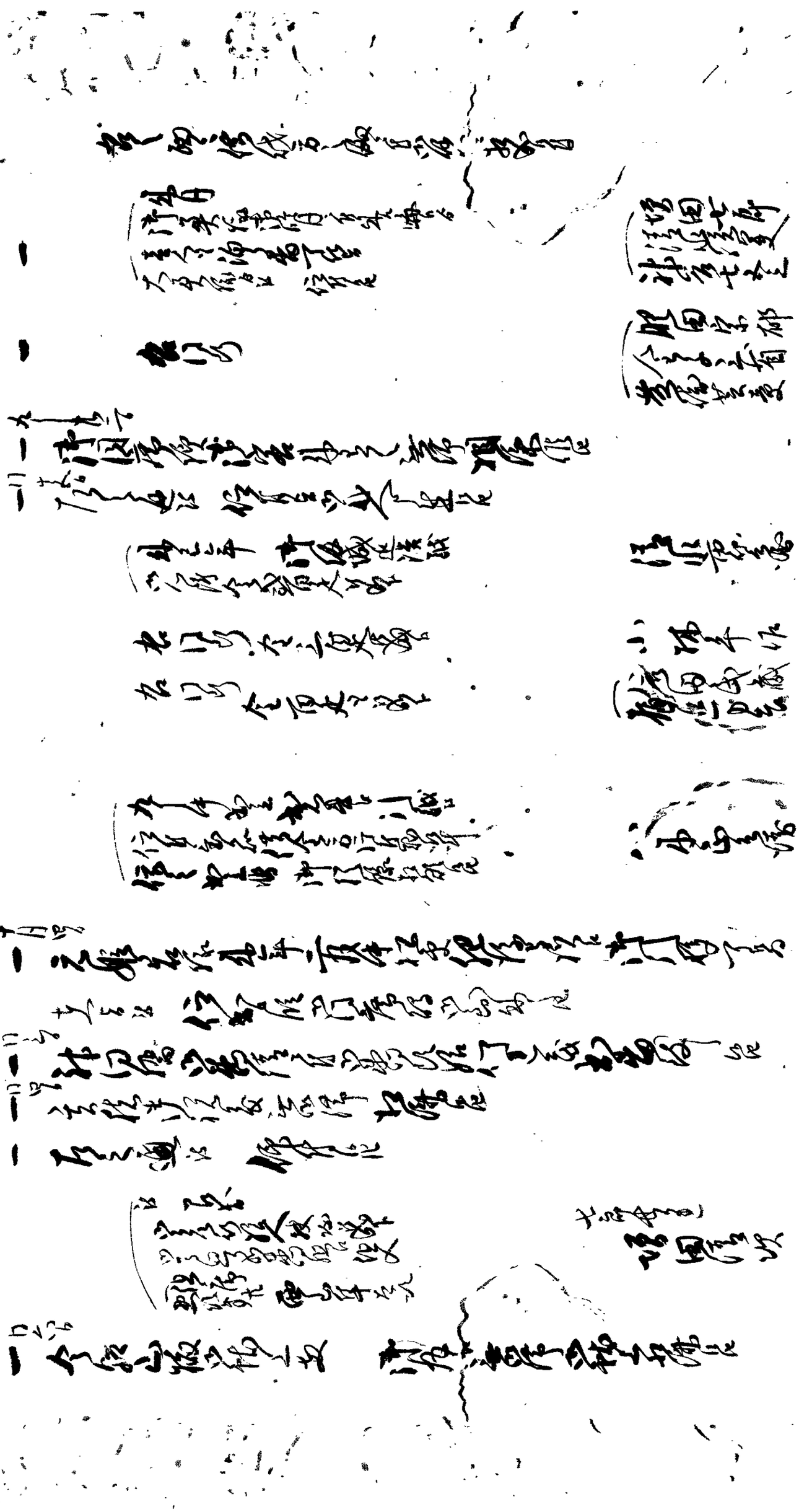
　八木山之助











一同
一同七ツ

各服紗羽織
御側御用人共着

行山〇〇助妹
深沢右近少将室

去願之通 仰付候

平川右京
岩波紀

一 休日

十八日

一 御用西御殿ニ御祝儀
御書を下され候

岩田静馬

一 追腹請取ニ付出席

酒井清左衛門

一 休日

十九日

西御殿ニ御書出小納戸ニ差出

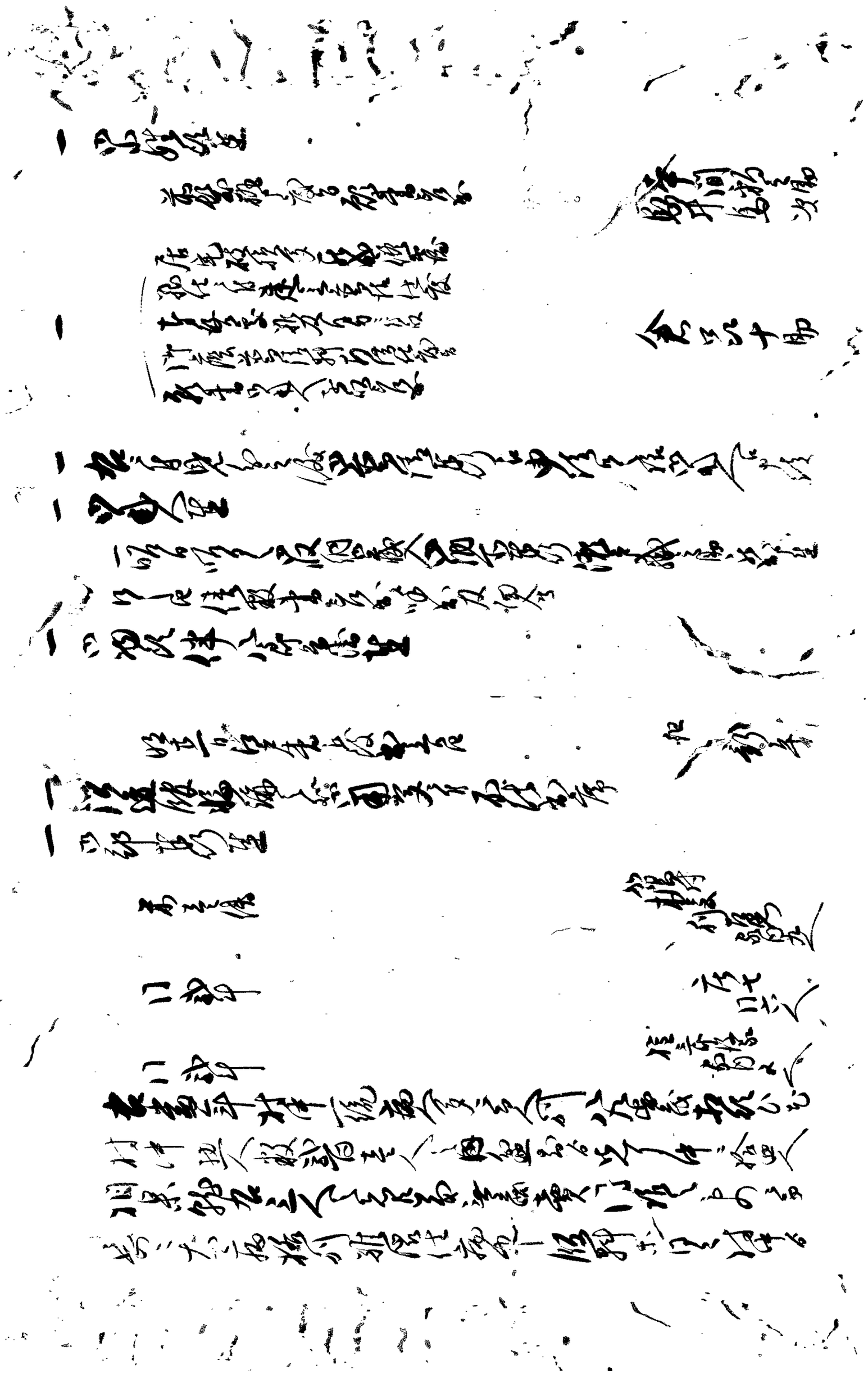
一 御勘定所式日ニ付出席
ミミ羽織

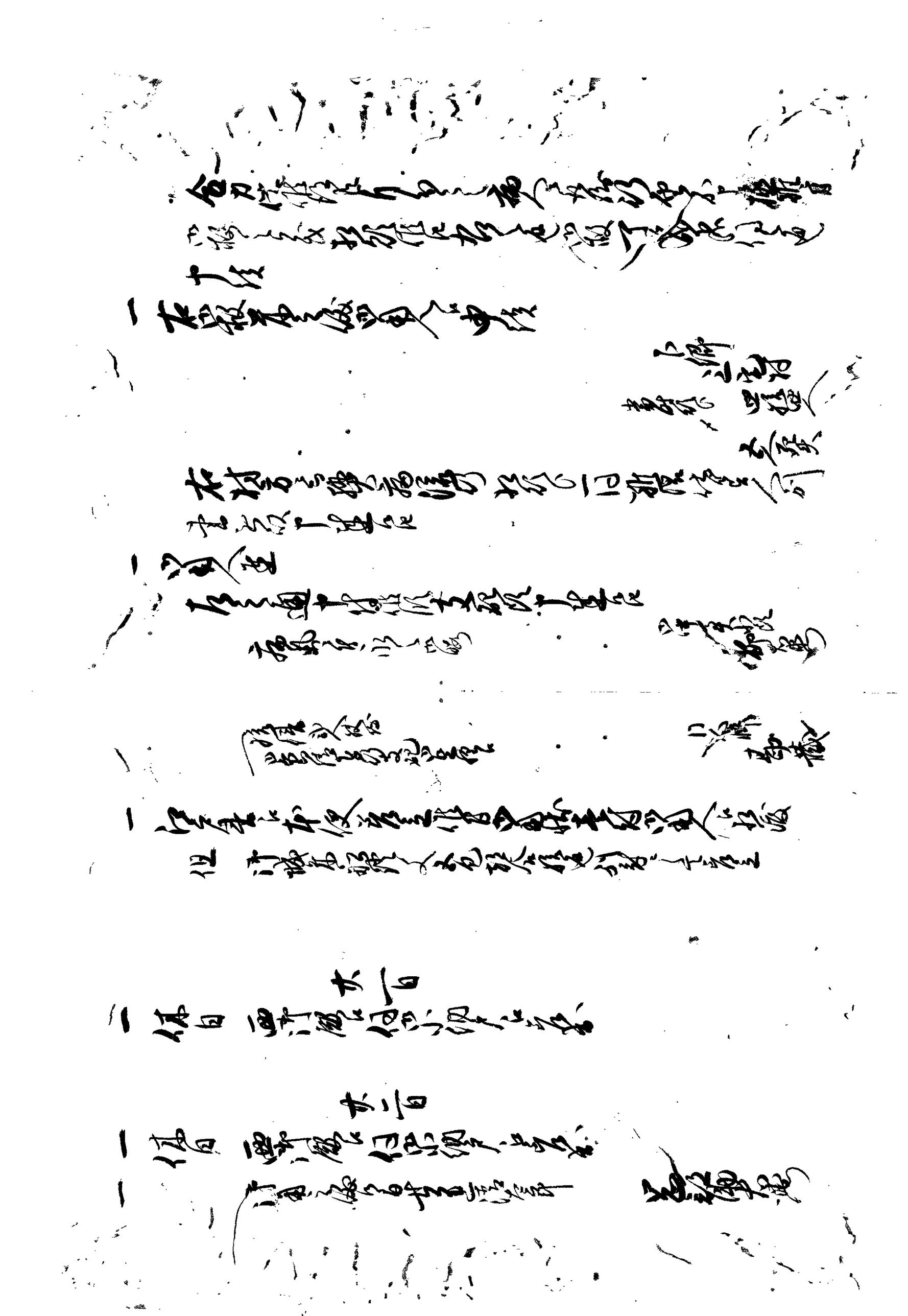
一 例刻出仕

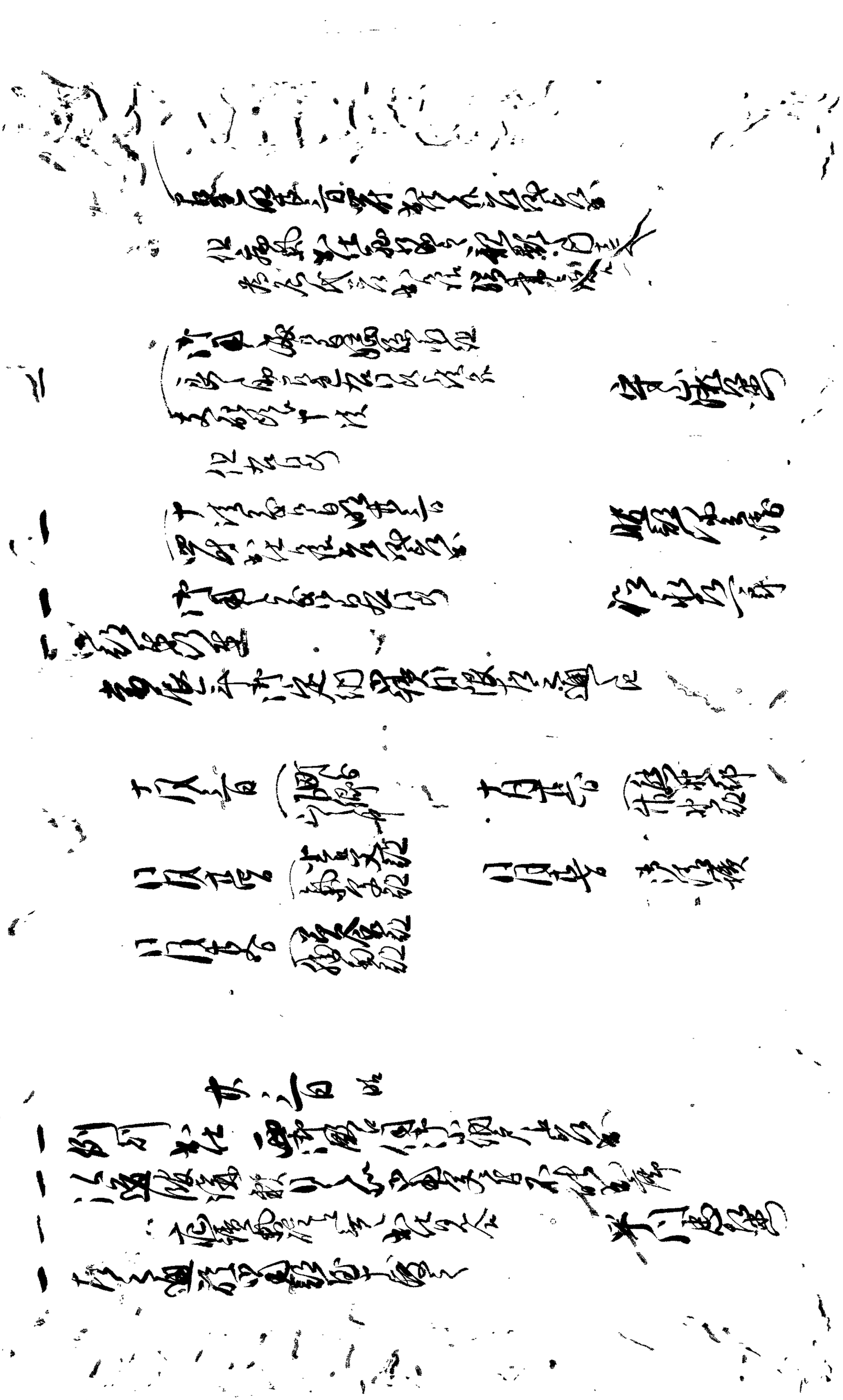
廿日

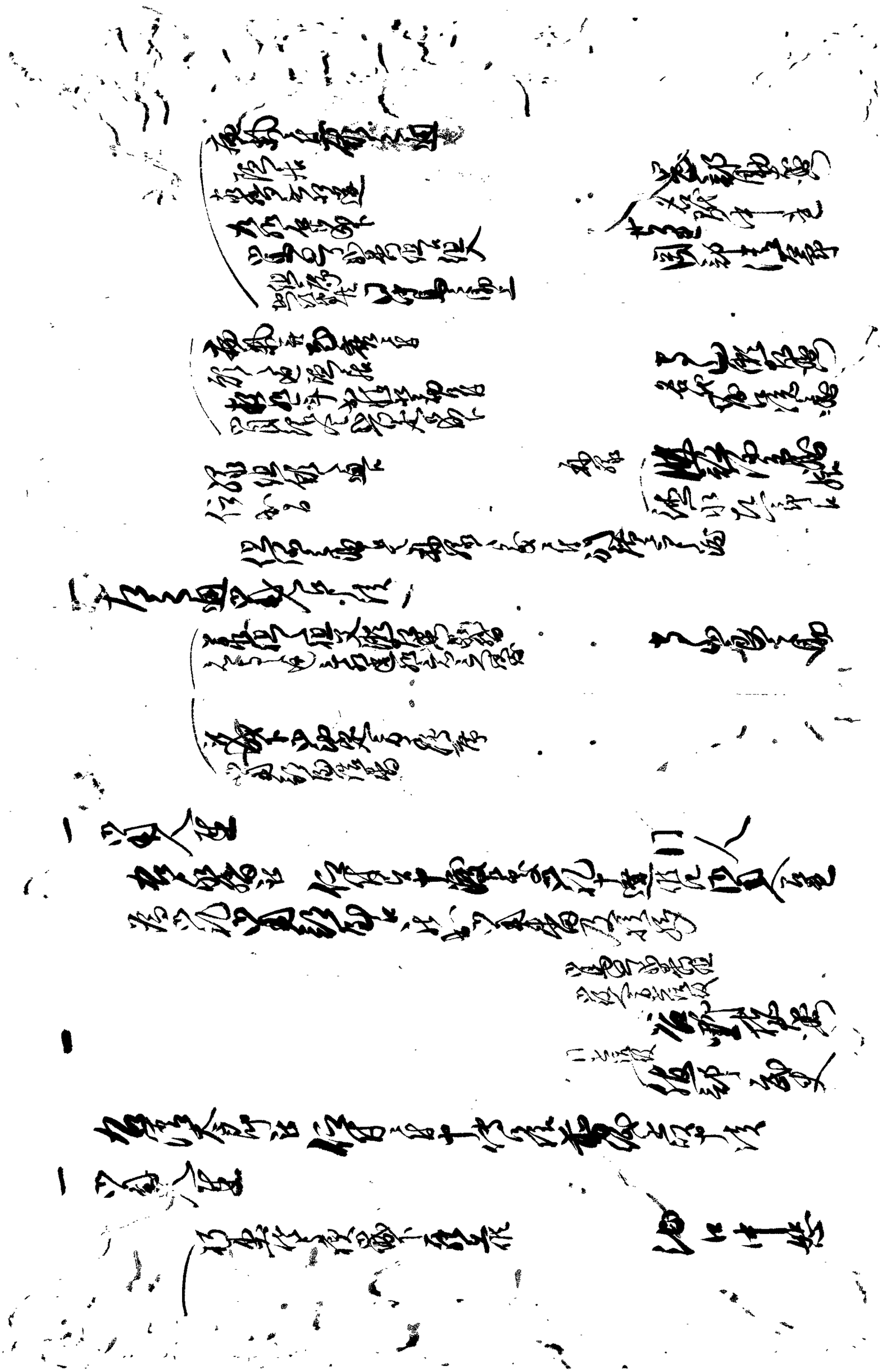
西御殿ニ御書出小納戸ニ差出
病後気ニ付出仕之合
但大殿様御逢 御年寄御近習ニ
御二之丸 御近習 御

平川忠蔵









従是三左衛門方ニ高張中
二条様ゟ当二ケ所宛御出張被為在候ニ付
三ケ所ニ而引船原中御旅中候

而南之高張ニ相渡并各々差支之
頭谷代部ゟ川船之通り相渡之引船中御旅所江
中川志摩守

一 小性頭
宮田藤兵衛二付上下御着之
佐原与之進方ニ而差図ニ付十日
但右之通今日持参之上下着
松平大和守

廿四日

一 休日 西御殿ニ而伺御機嫌ニ出候
一 宗旨与
酒井讃岐守

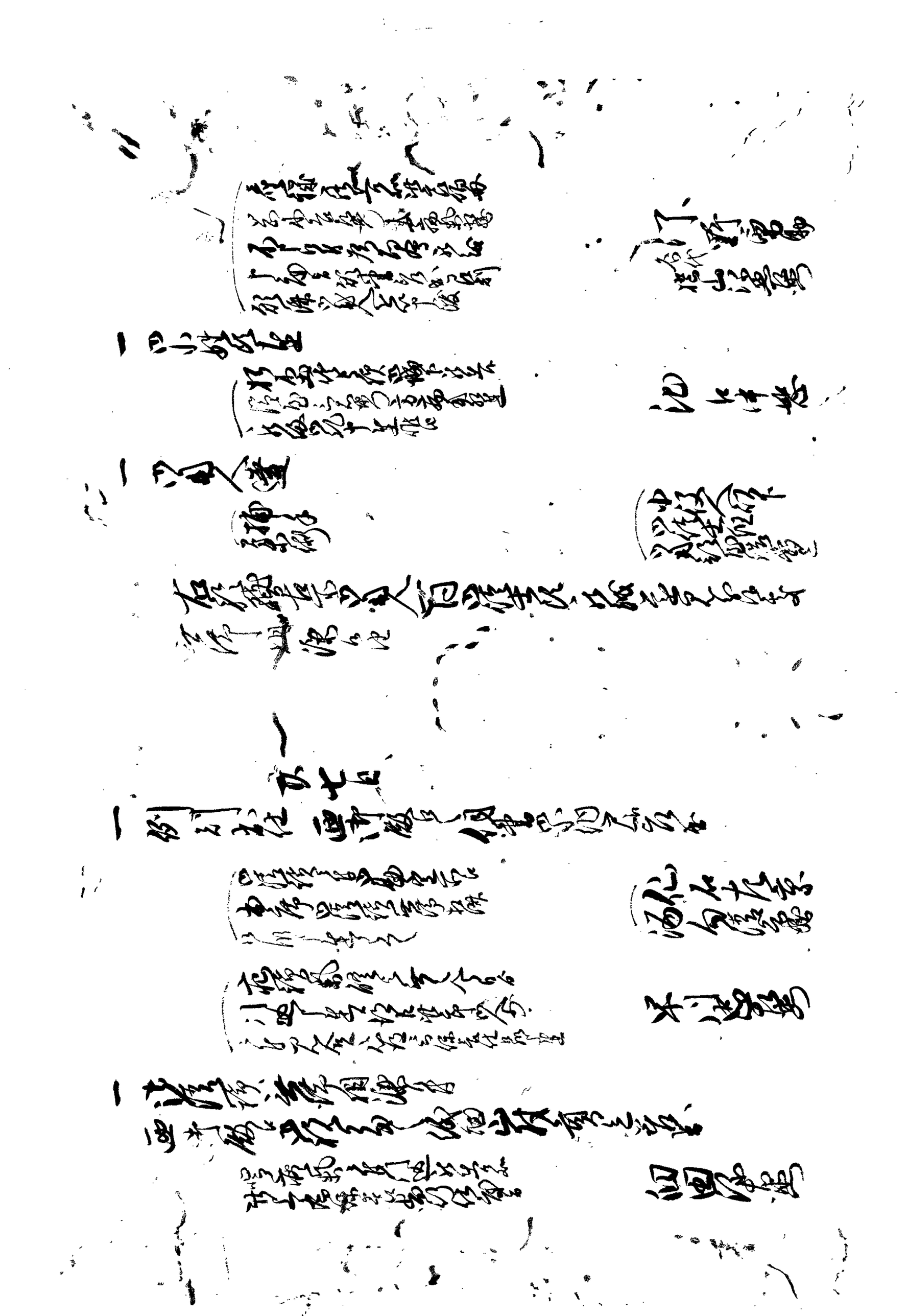
右 大坂城 御代官松御役十五万石迄
御徒 御書ニ達

廿五日

一 休日 西御殿ニ而伺御機嫌ニ出候
一 大坂城山之中迄ニ 御勘定遣 御勘定伺御機嫌ニ
三ケ所
一 山勘定方式目於御請帳中ニ相渡ス

廿六日

一 休日 西御殿ニ而伺御機嫌ニ出候



度々私共願并書付を以願上候段
甚平儀口上書中、彼是申上候ニ付、中合
様子ハ御尋之上聞召分ケ御取調被下
以之様御申ハ早速合之儀、御憐察被仰付被下候様奉願上
候 以上

四代治

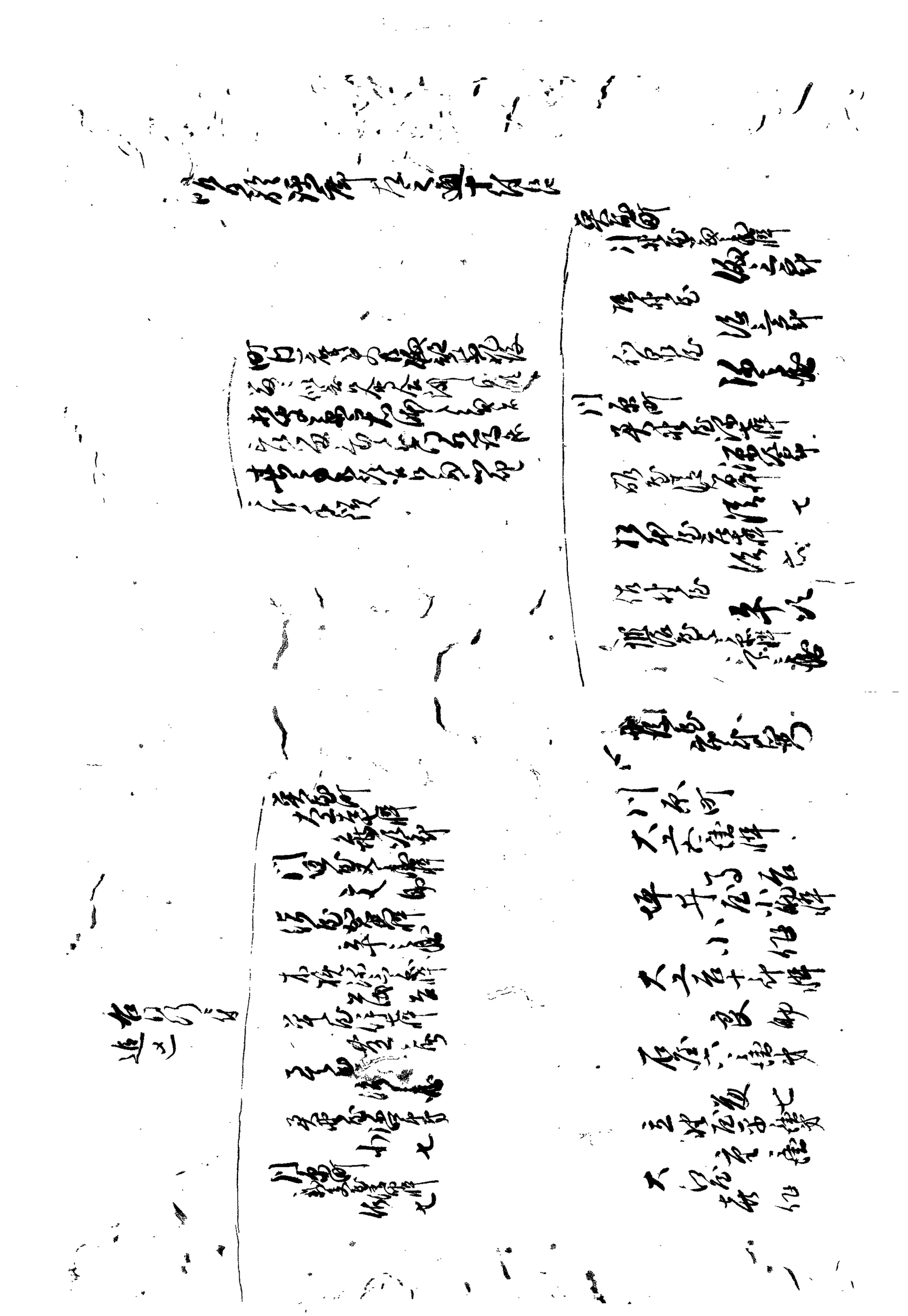
右之通年中以奉願上候ニ付、御憐察被仰付、四郎平儀
外々御答ハ十分承知、御吟味ニ付被仰
不時使者を以御願申上候處、御役所之
候而御吟味之様ハ早速合之、御憐察被仰付被下候様
以上奉願候 以上

年番

右之通年中御憐察被仰付候、御吟味之儀
此節之儀ハ御役所へ御伺之上、御吟味中ハ早速合之儀
御憐察被仰付被下候、尤右之趣御聞届ケ被下
被仰付被下候様奉願上候、四代治人足
以御吟味之上、御憐察被仰付被下候様
以上奉願候 以上

一 [illegible]
京都[illegible]
殿[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 [illegible]



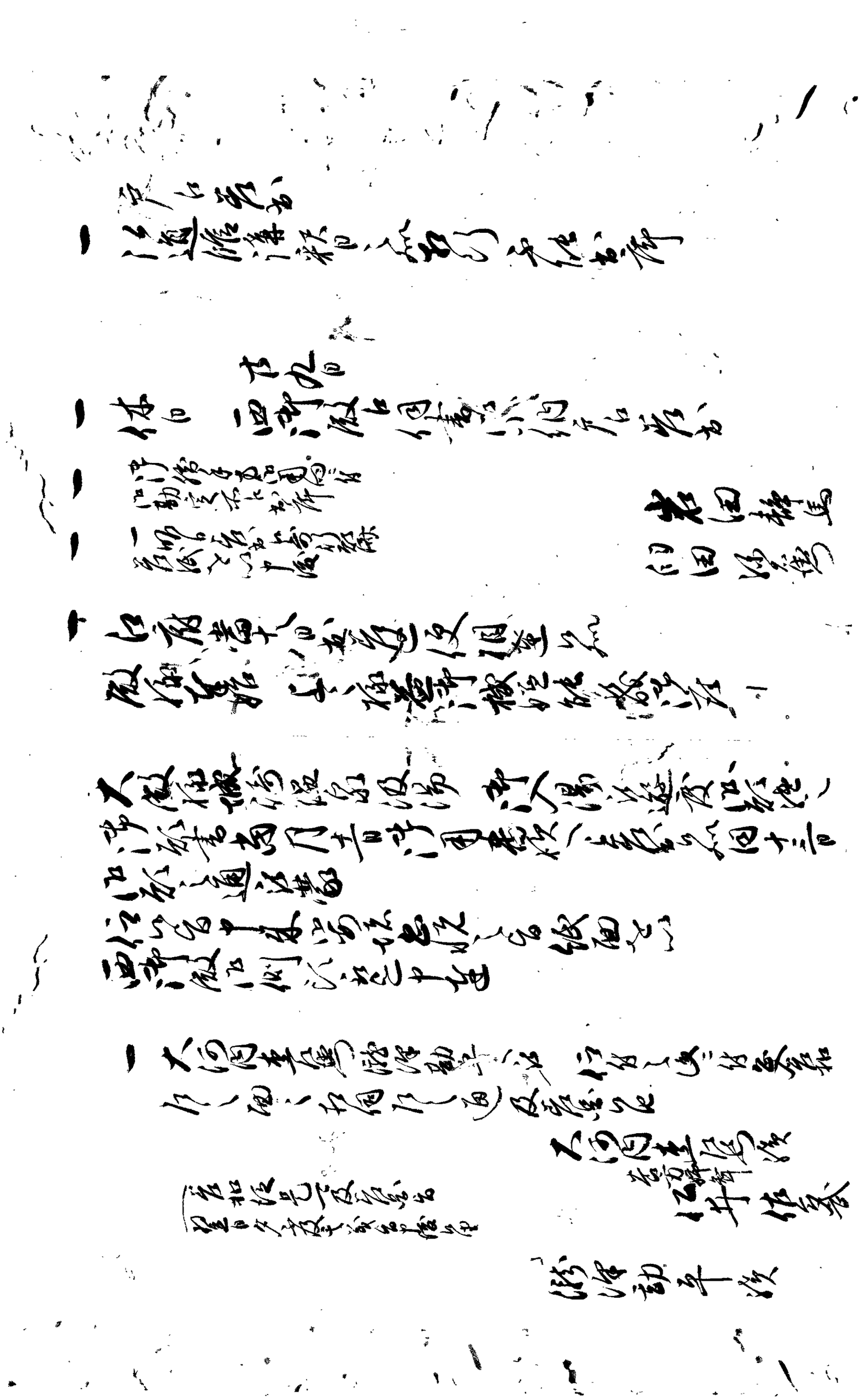
仍又源六郎殿
十貫
同小七郎殿
長嚴
が屋敷市兵衛殿
忠平
國屋清兵衛殿
高七
仍人忠六郎殿
伊之助殿
百金屋市助殿
ゝ市
飯塚屋又助殿
仍人伊七殿
若嚴

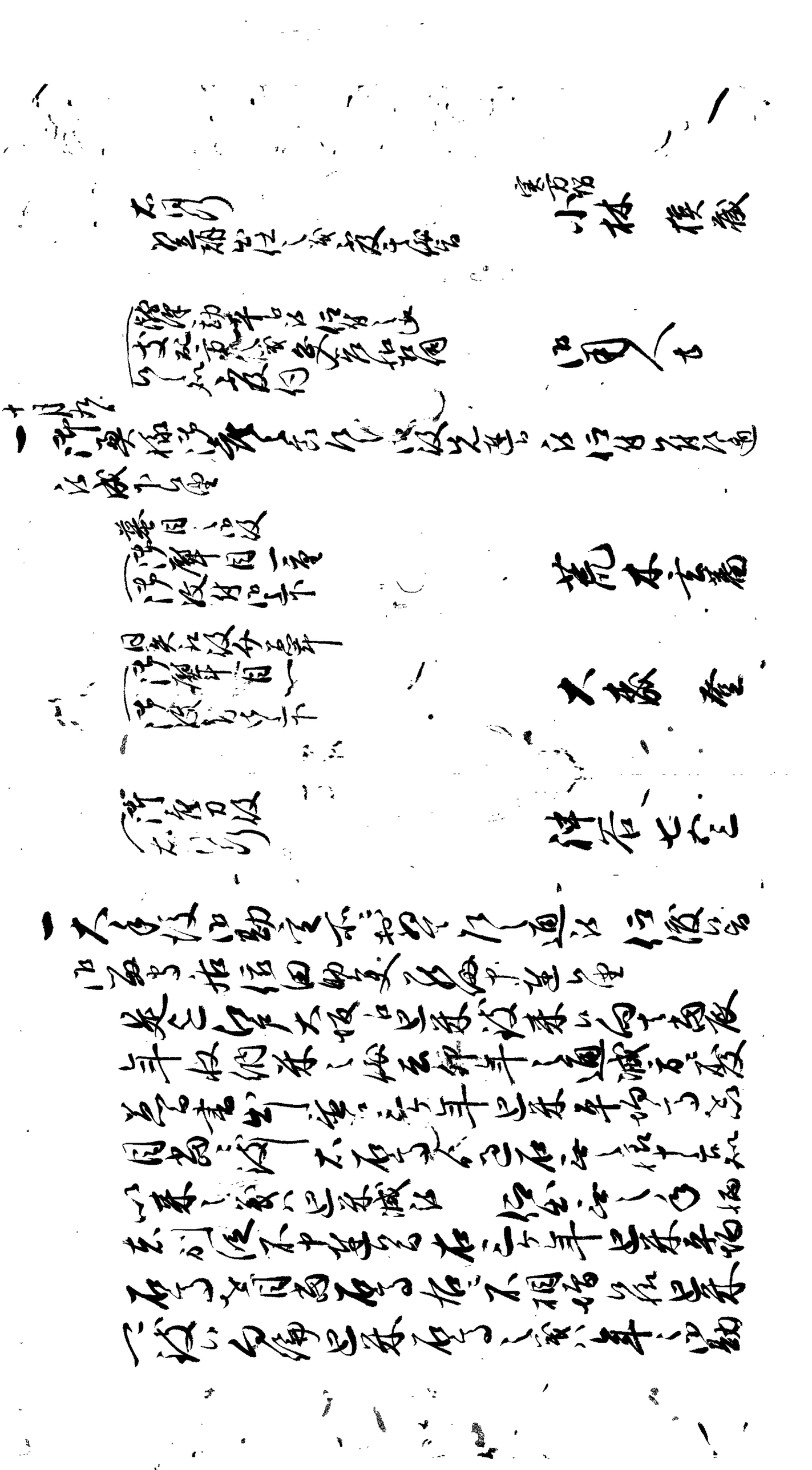
九右衛
門殿七郎殿
仍屋敷
仍屋
伊藤
泰兵衛殿
清三七
大工
ゝ助
海藻屋又助殿
市助殿
煙草屋藤助殿
仍人伊右衛殿
同次郎七殿
井筒屋市兵衛殿
長伍

一町奉行所
右之通之儀右原に付五人中
人足六人
右田原門
右之儀神德通行用之儀
田主
明朝六時出右之金子人
畑山村大庄屋
人足

一仍用人足
廿三日廿四日仍水門
仍水門石垣
仍田利
右之儀教書之中
儀教書之

一休日　廿八日
西御殿
南口
仍役用
仍御殿
仍御





[illegible]

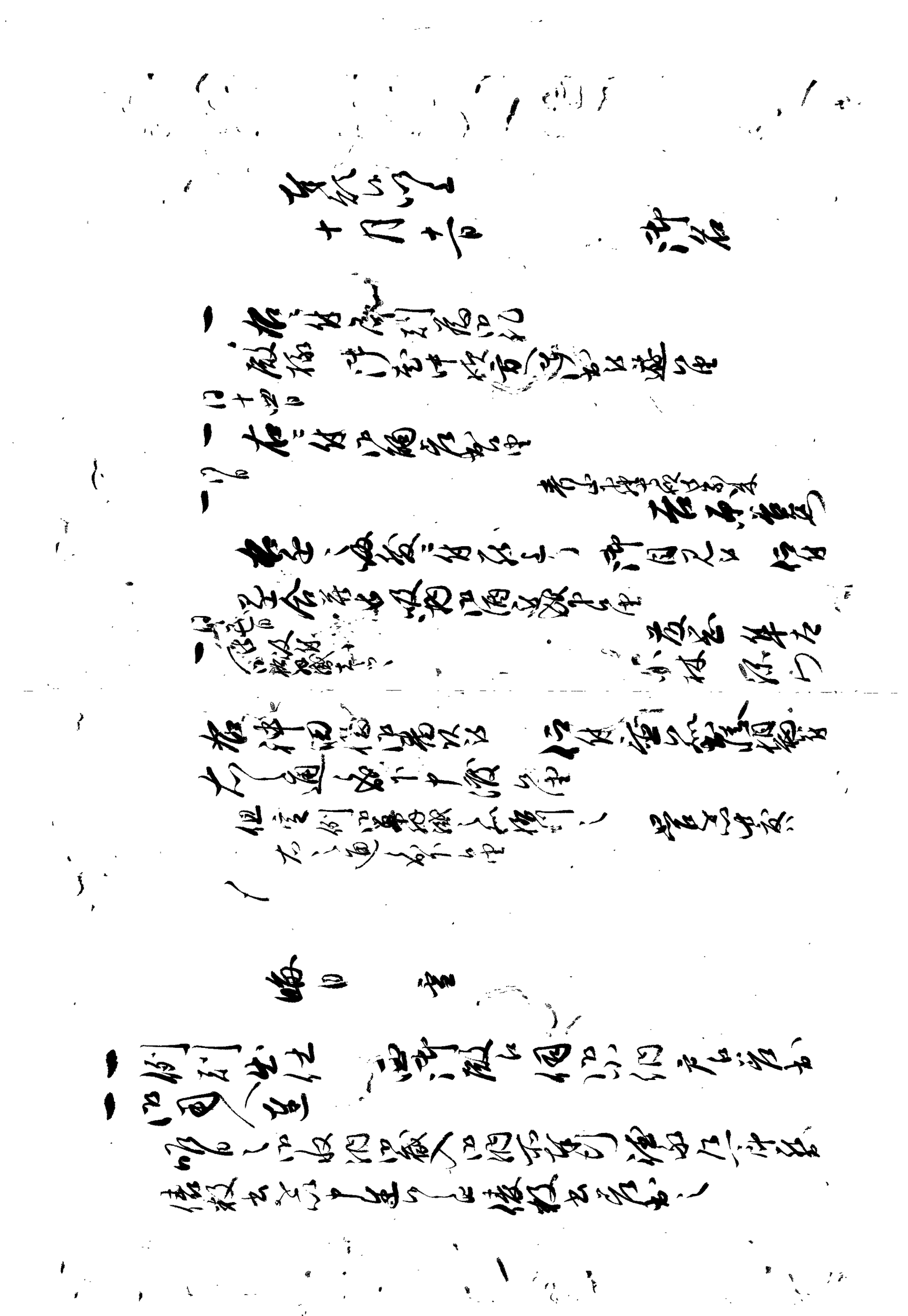
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]



[illegible]

出石藩

御用部屋日記

文政 三 年 十 月

出石町公民館蔵

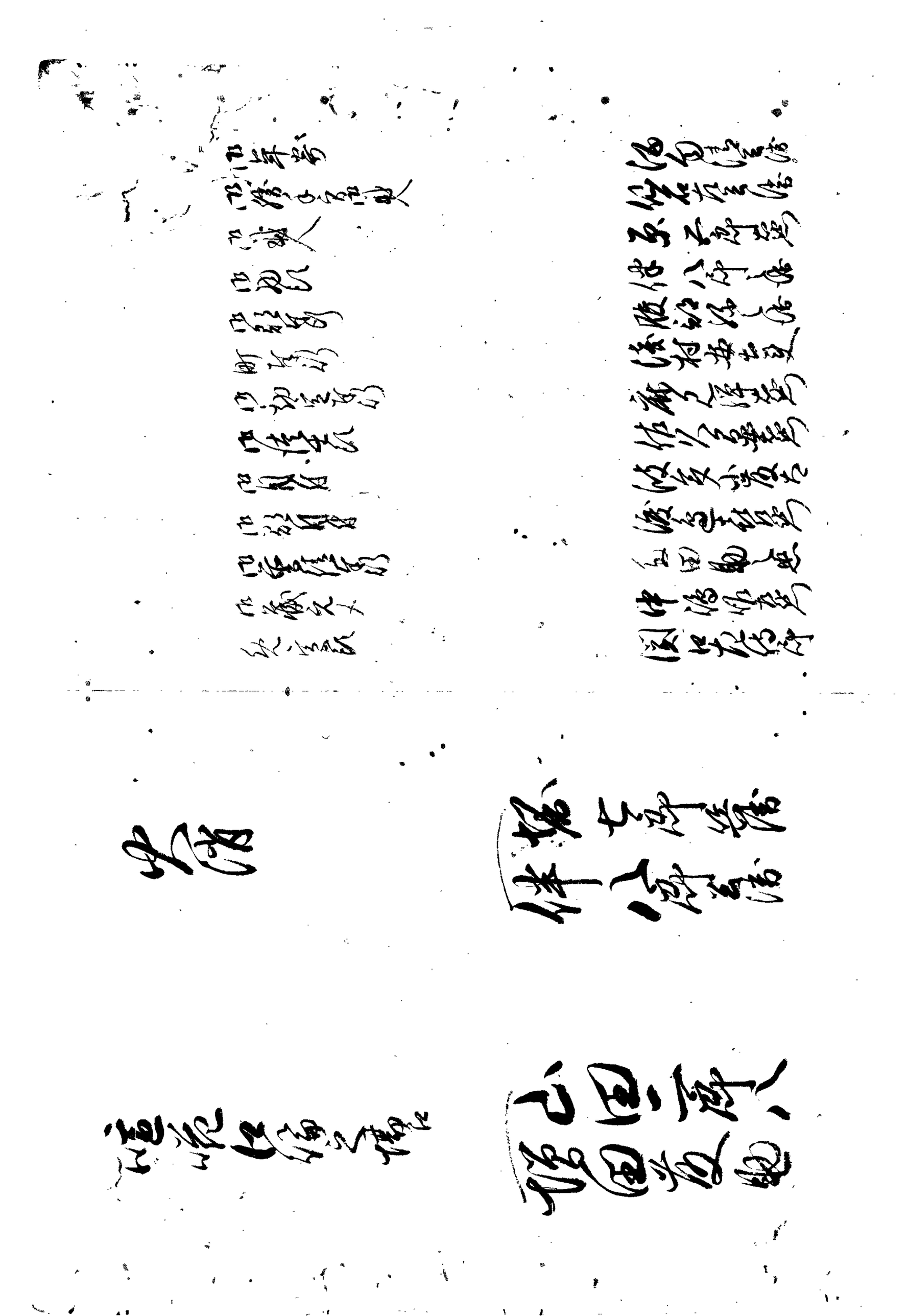
文政三庚辰年

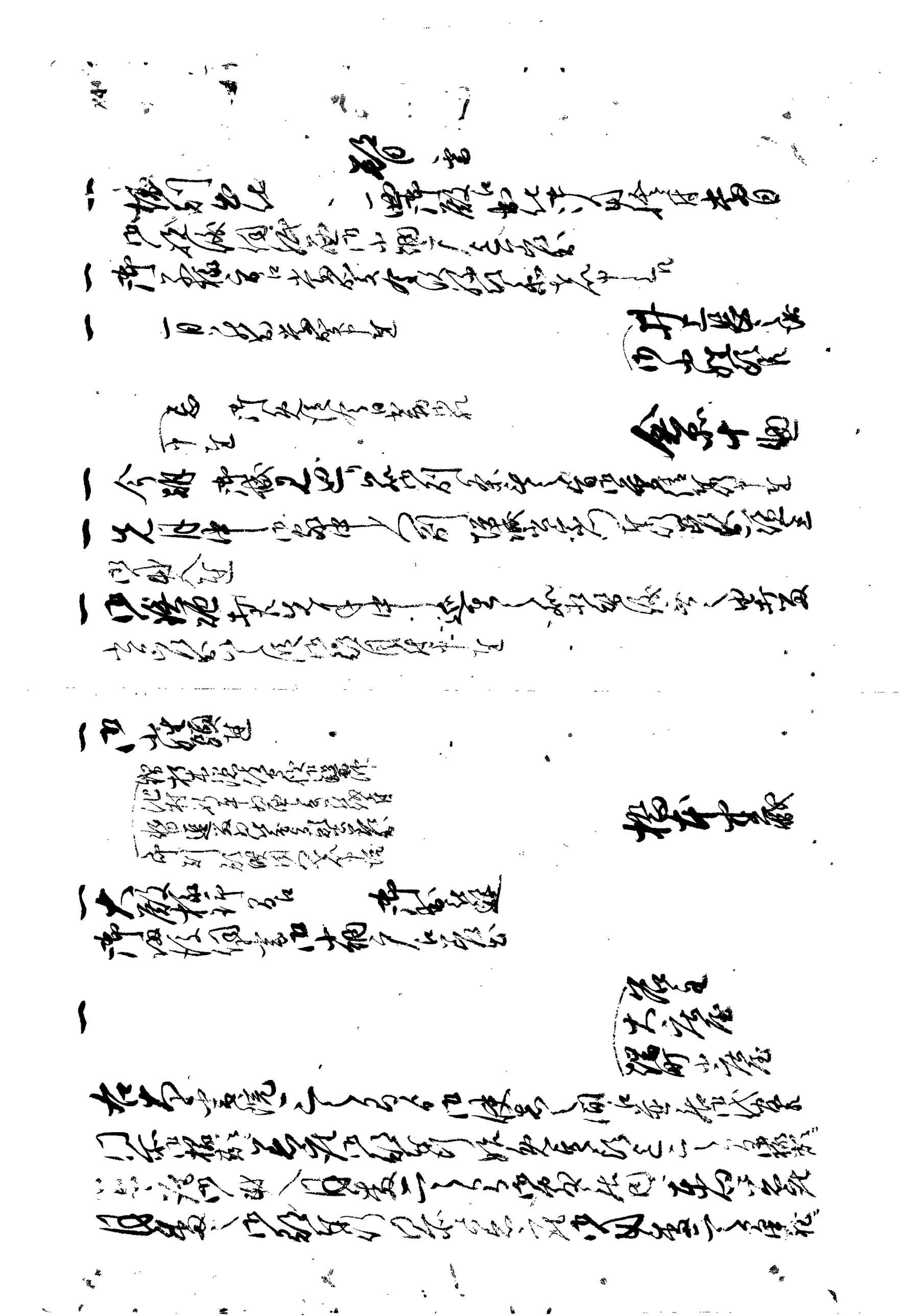
御留守

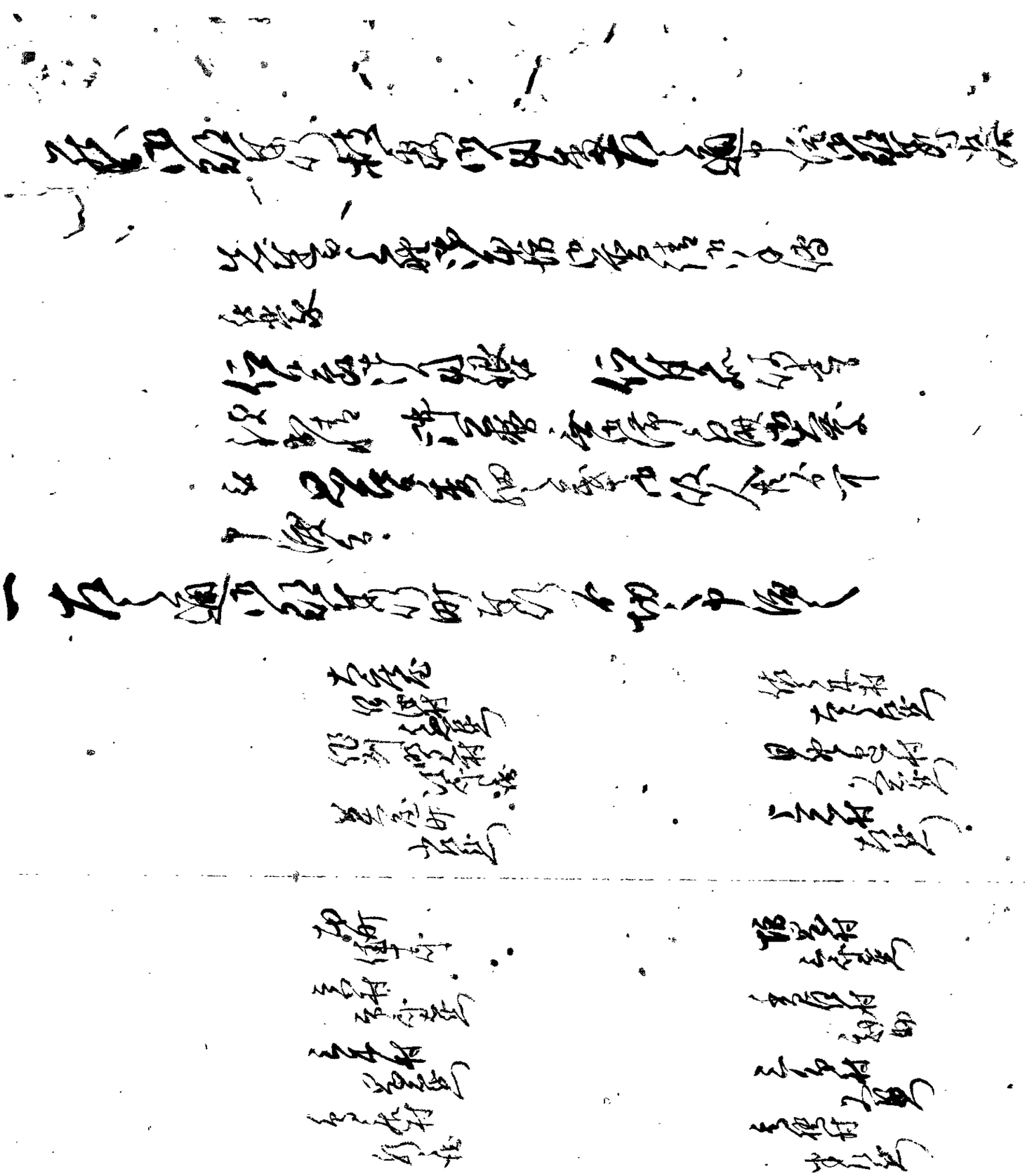
日記

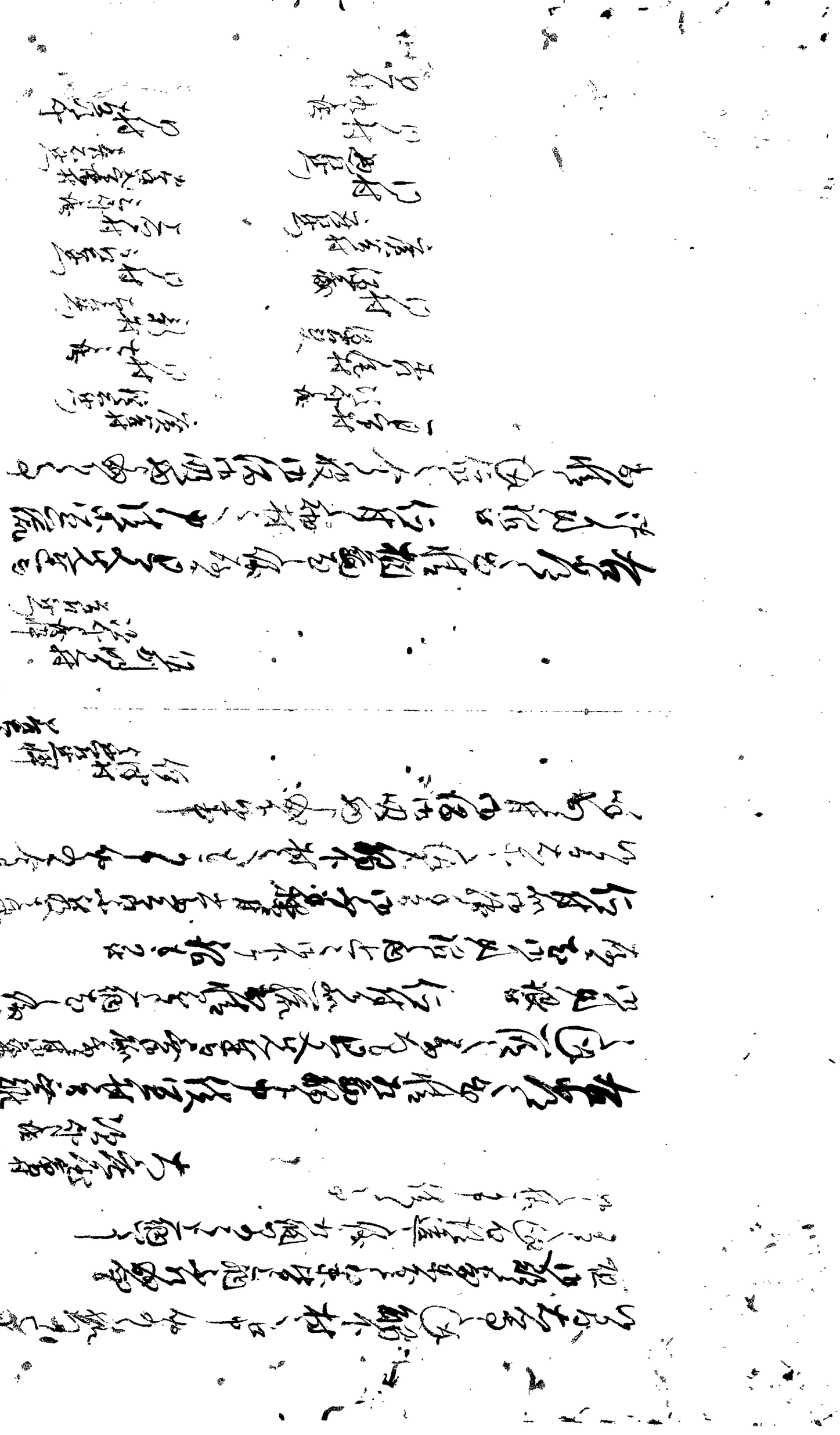
十月小

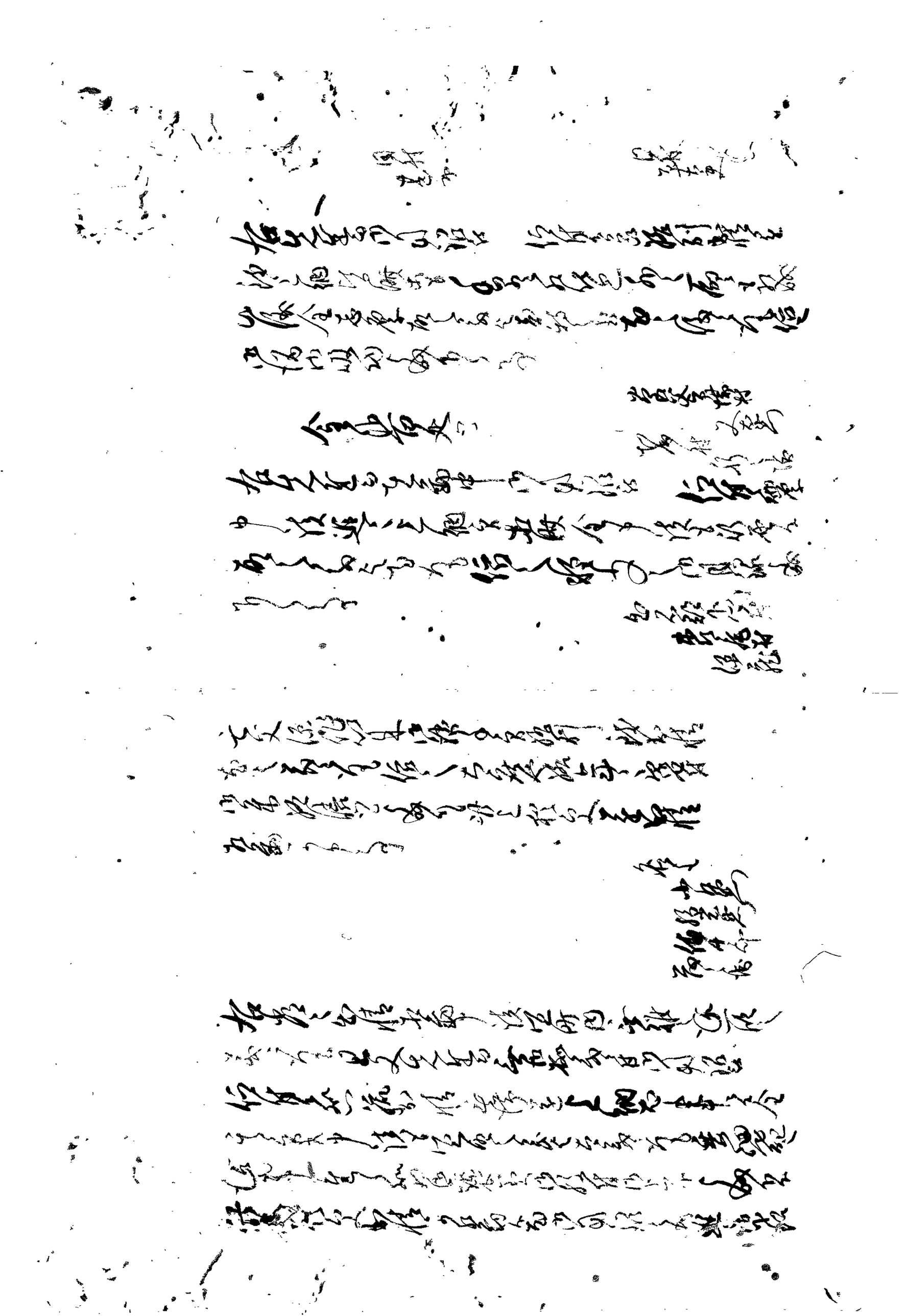
酒匂法善

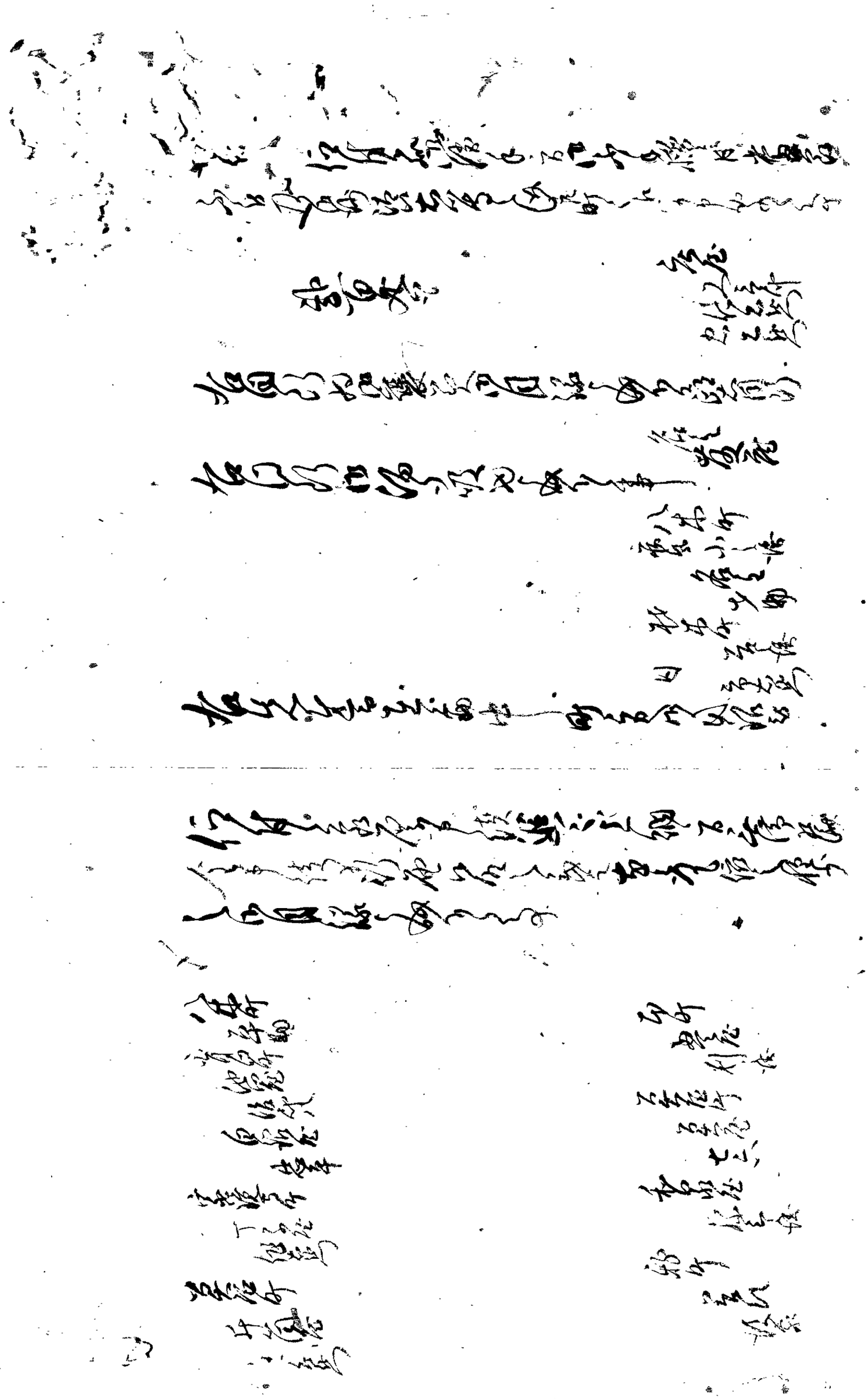












[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

二日　晴

一　休息　一　西洋服ニ而御書院出御下ケ白木出ル

一　御神楽ニ付[illegible]相勤候事

一　[illegible]通
　　評定所[illegible]届
　　[illegible]
　　[illegible]

渡辺[illegible]

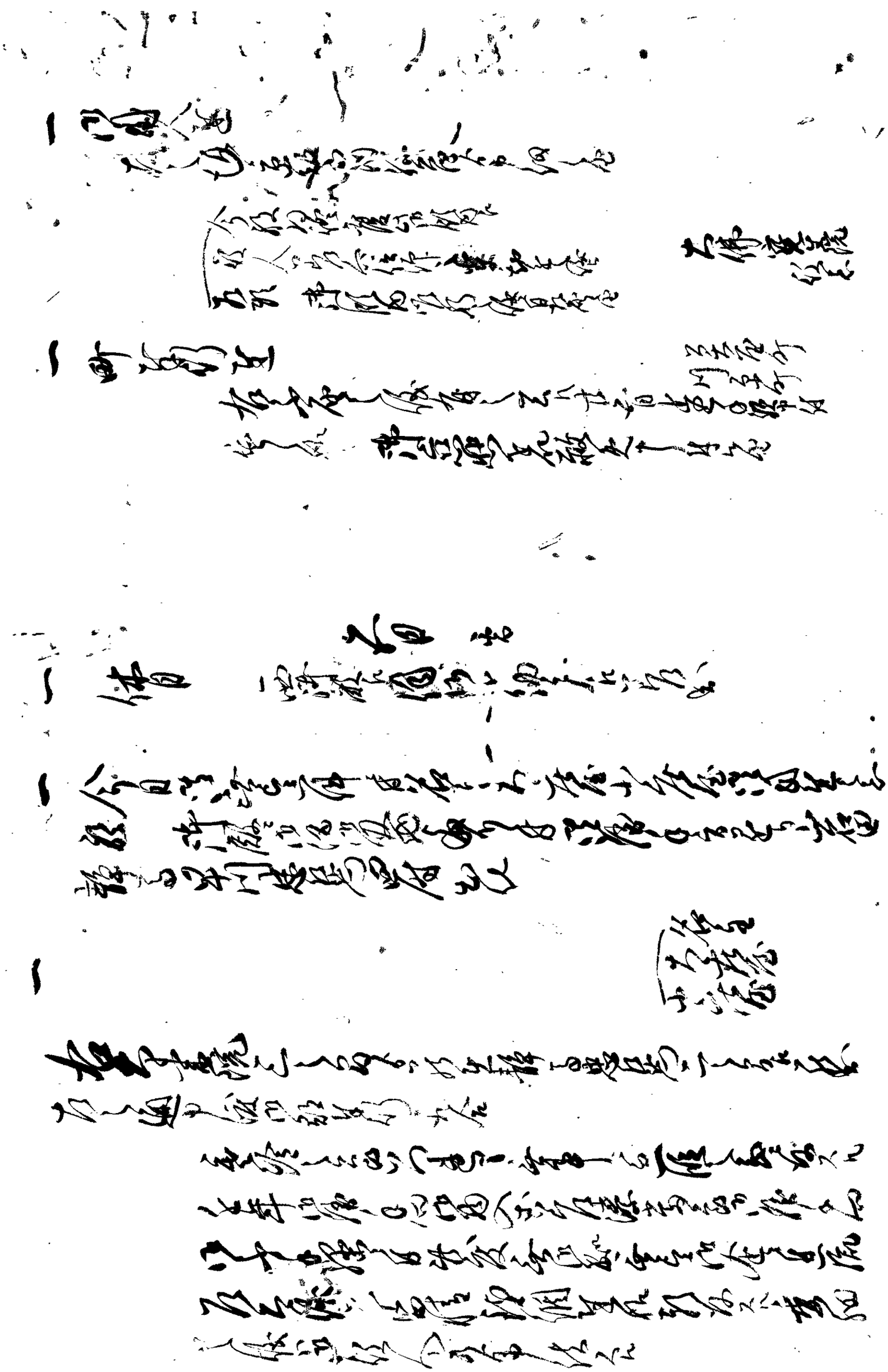
三日　晴

一　休息　一　西洋服ニ而御書院出御白木出ル
　　通[illegible]
一　[illegible]　岩田静馬

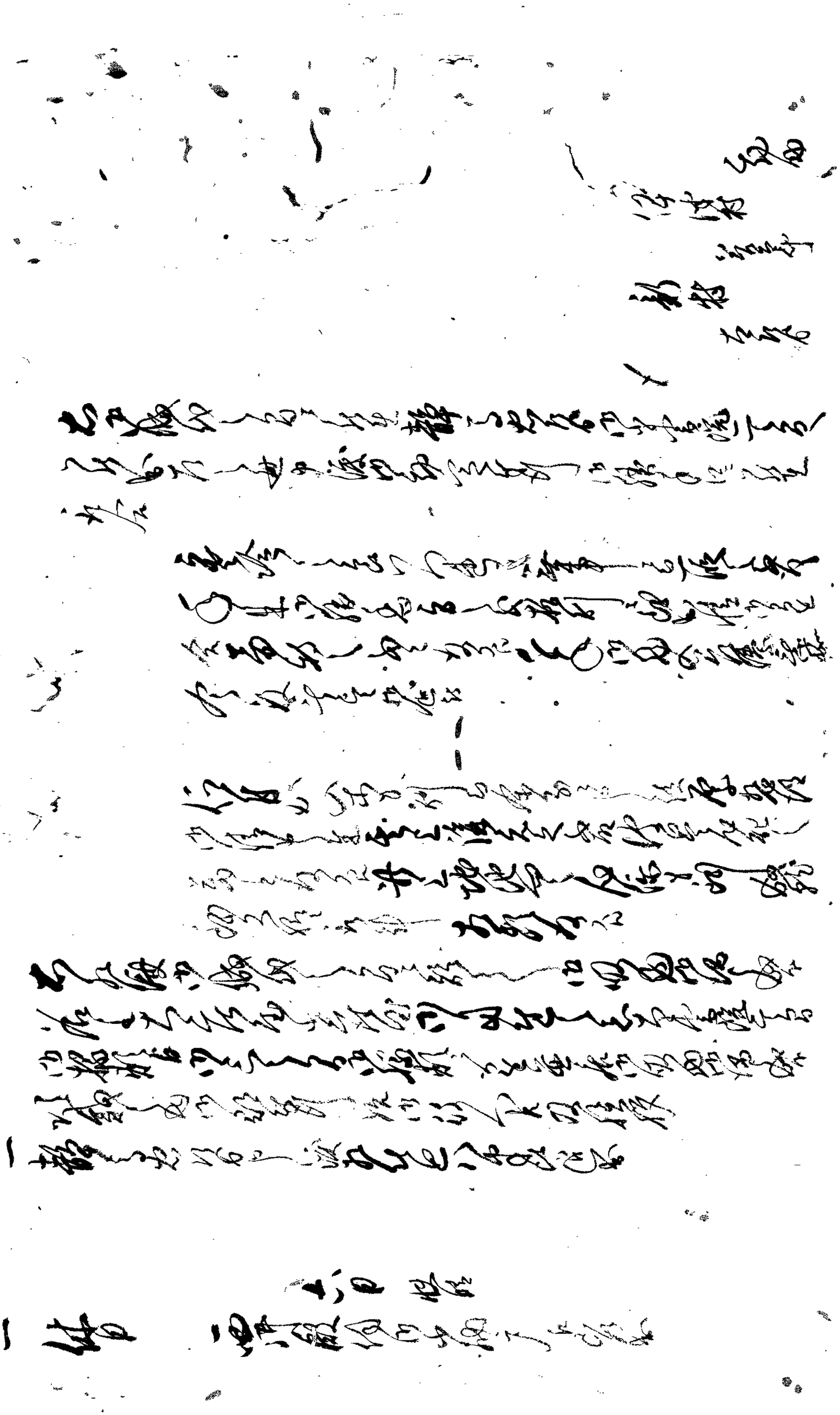
四日

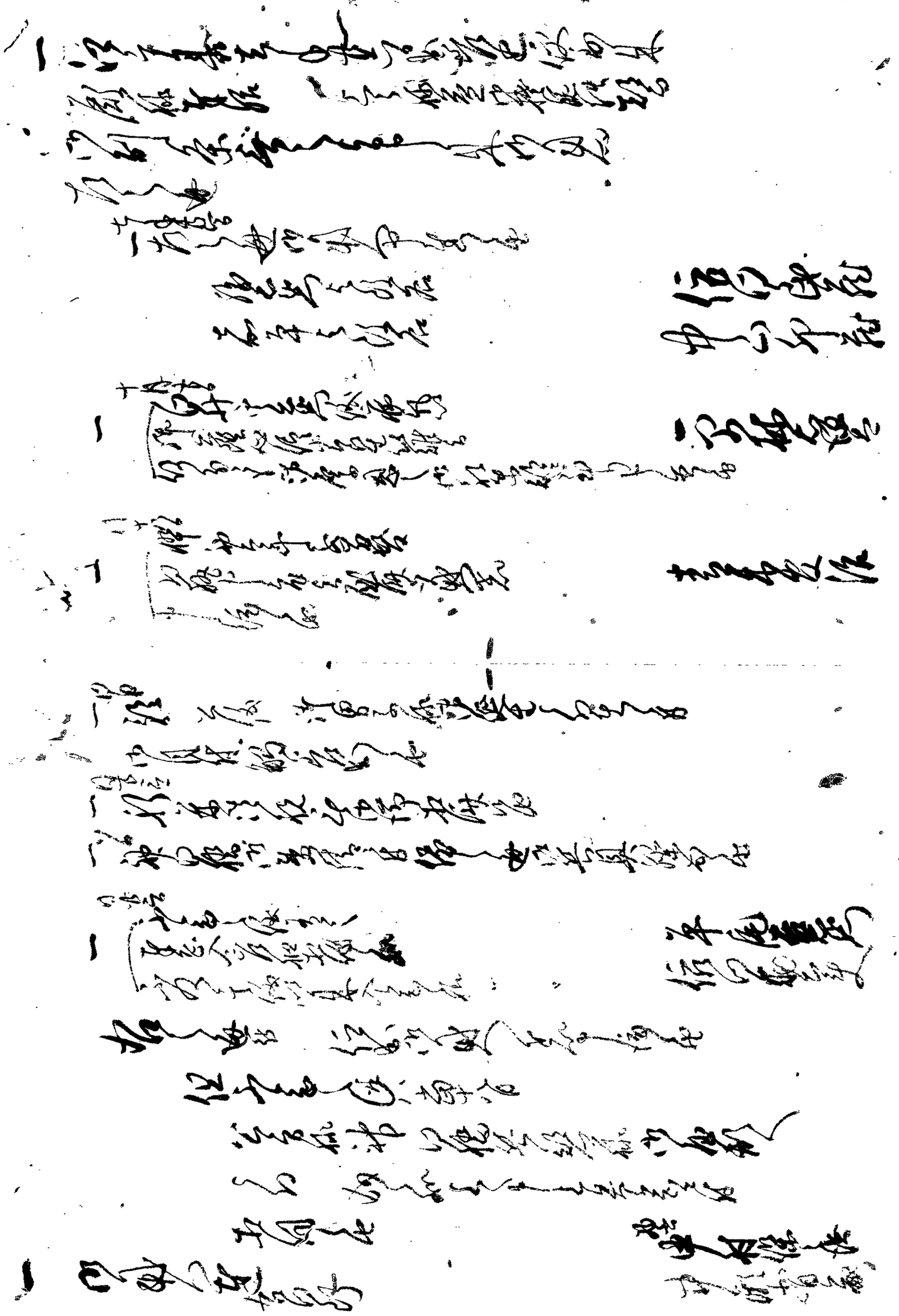
一　例刻出仕　一　西洋服ニ而御書院出御白木出ル
一　[illegible]
　　[illegible]
一　[illegible]
　　但[illegible]
一　[illegible]
一　[illegible]
　　[illegible]
　　[illegible]
　　[illegible]
一

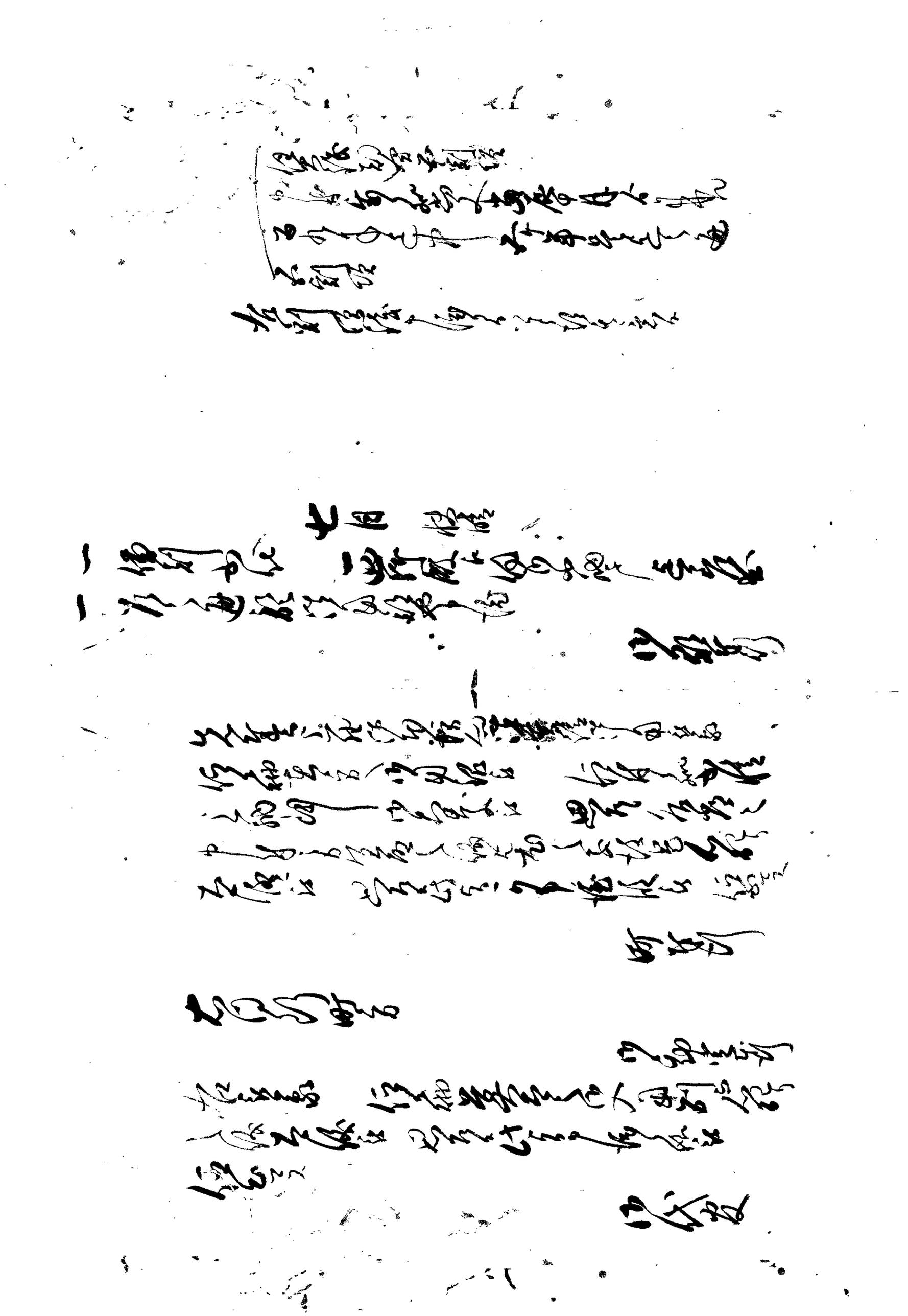
渋谷[illegible]吉
吉沢半吉　書
堀　祥　写

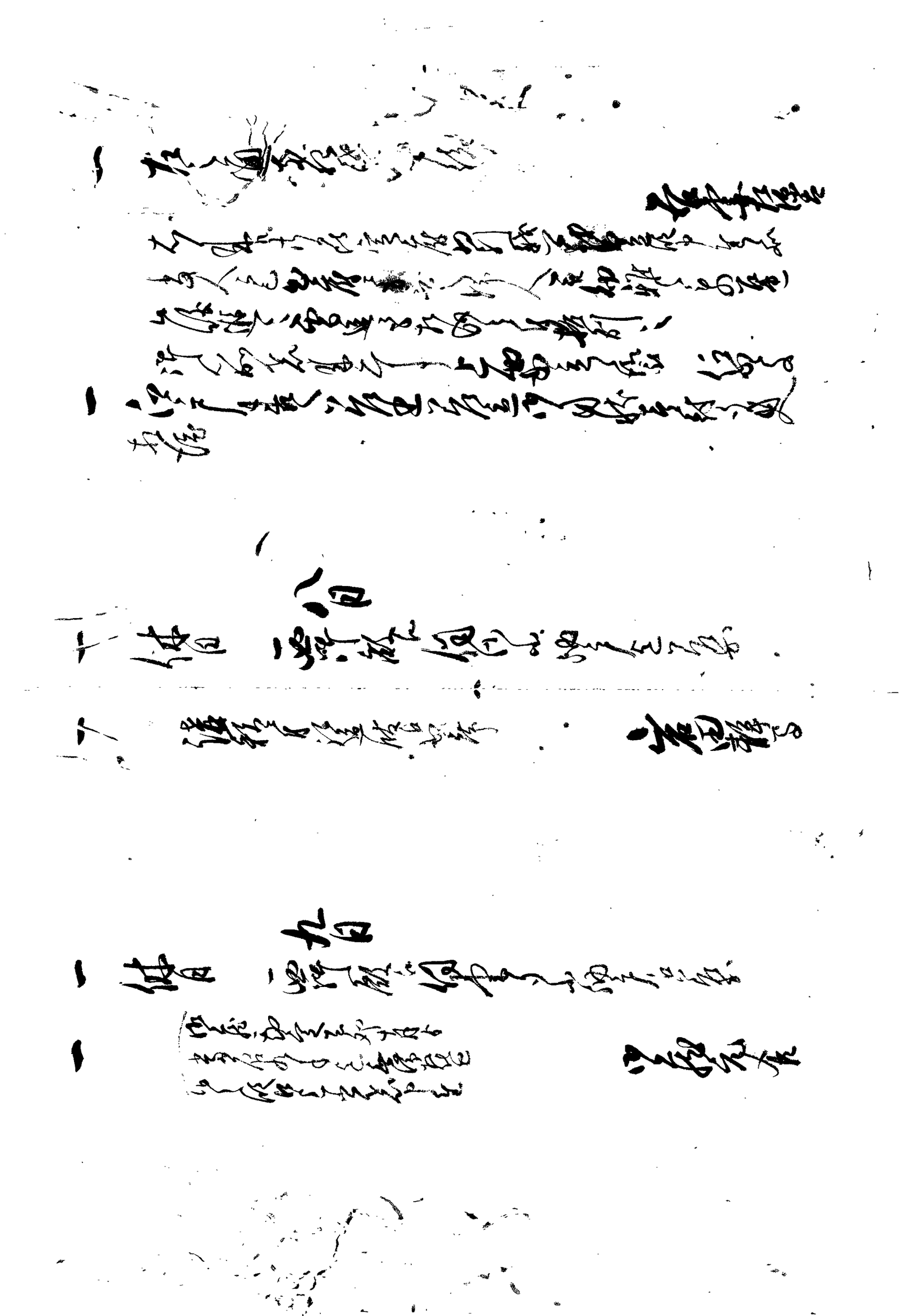


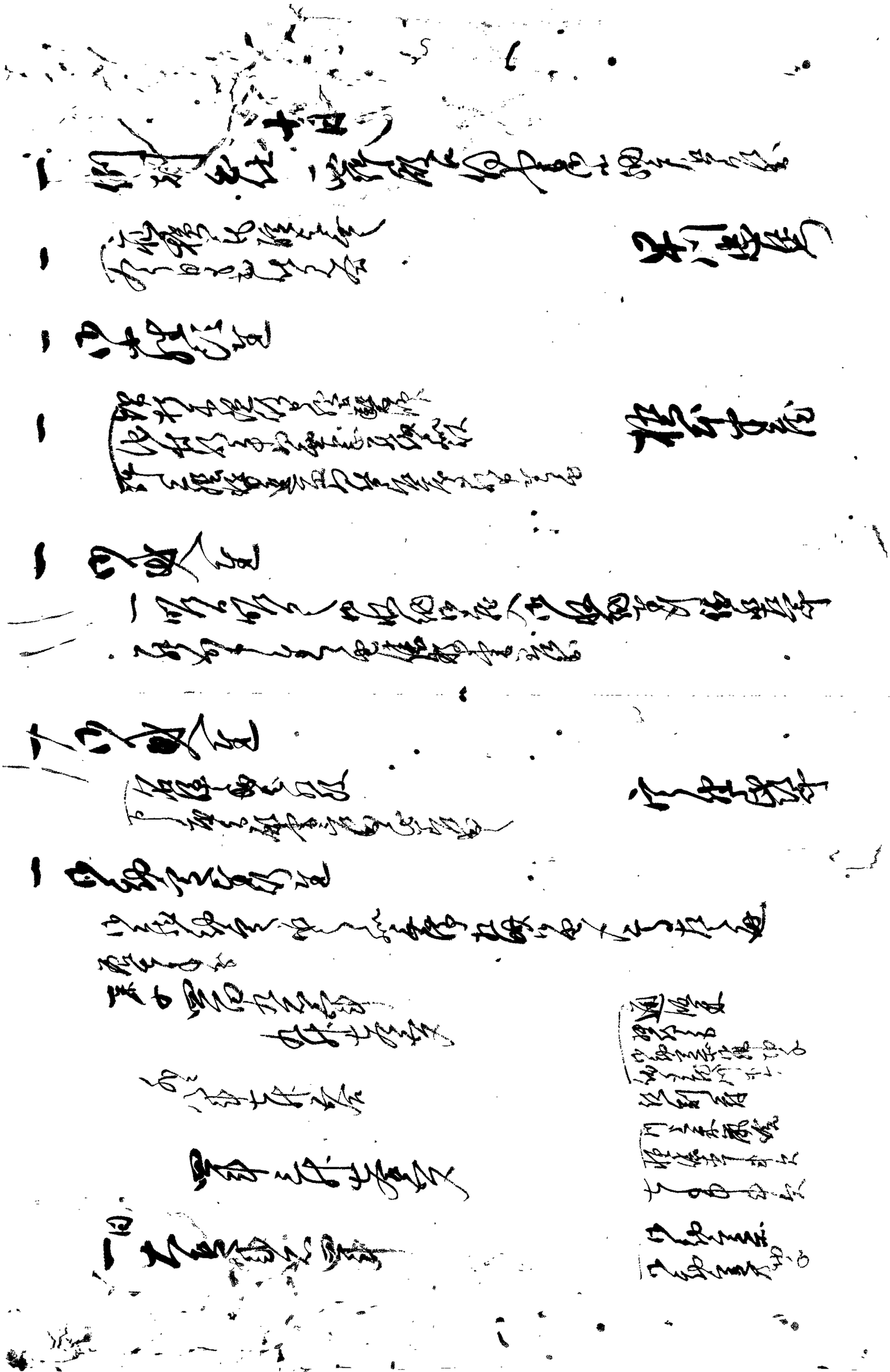
[illegible]

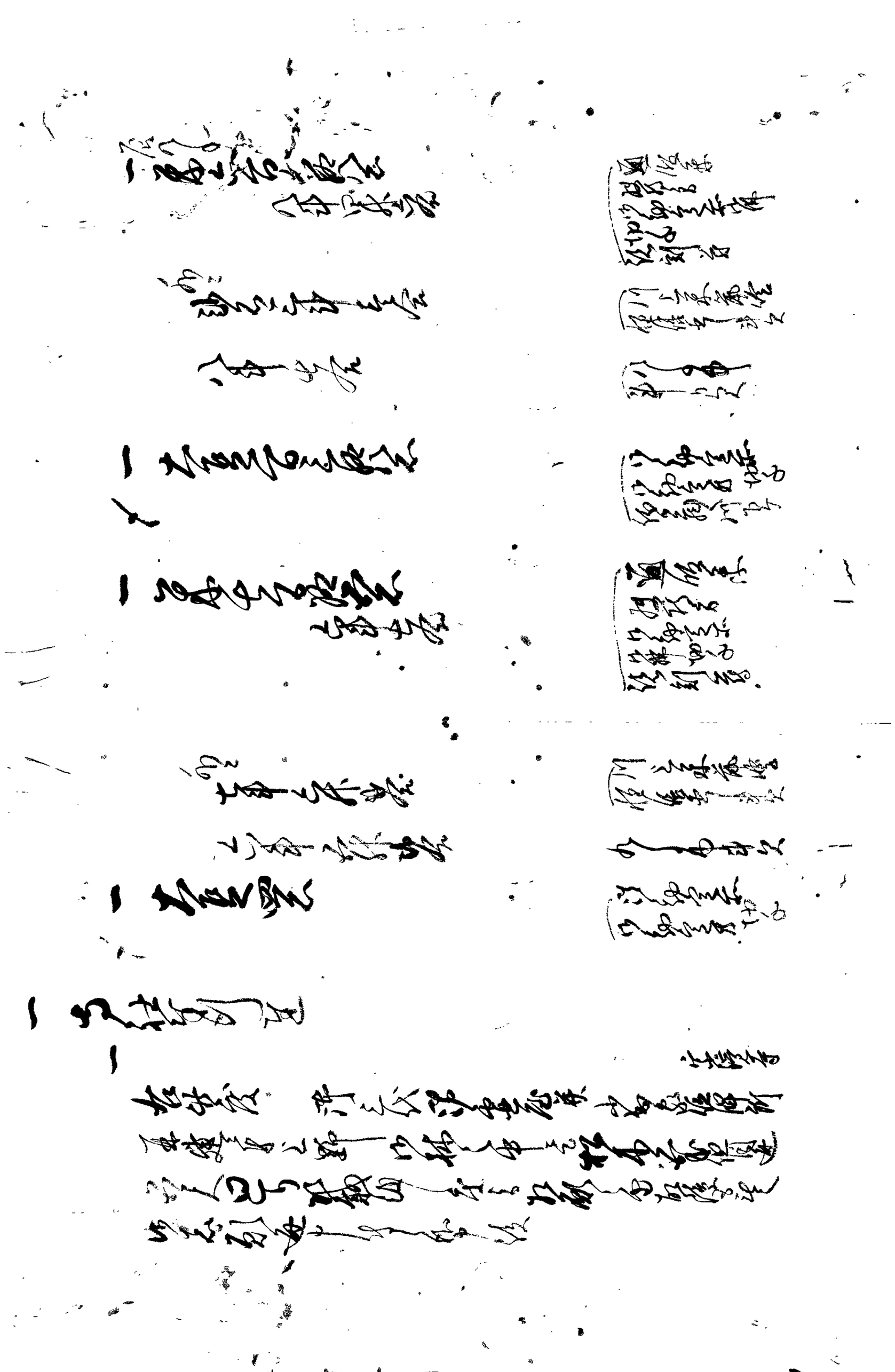


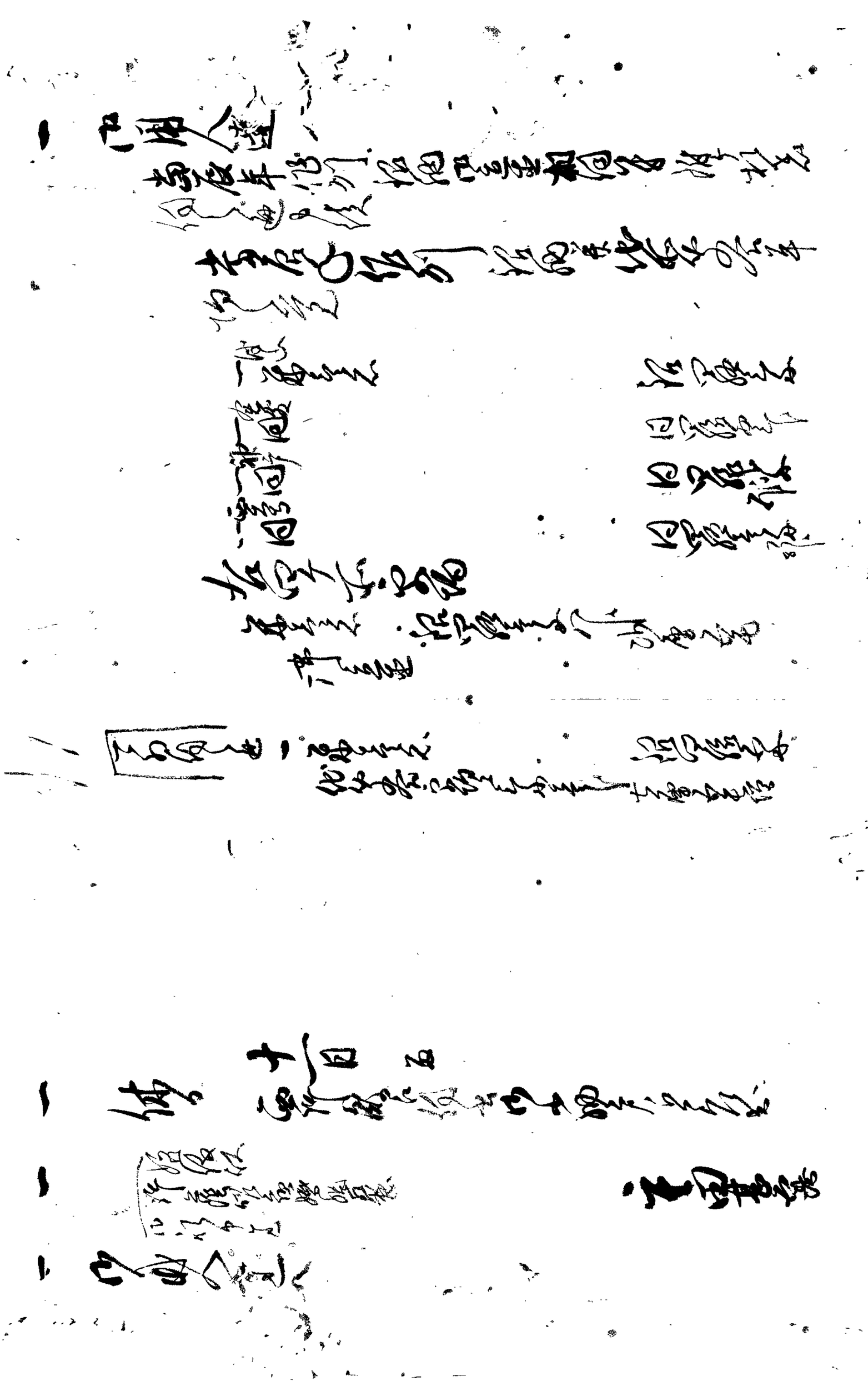


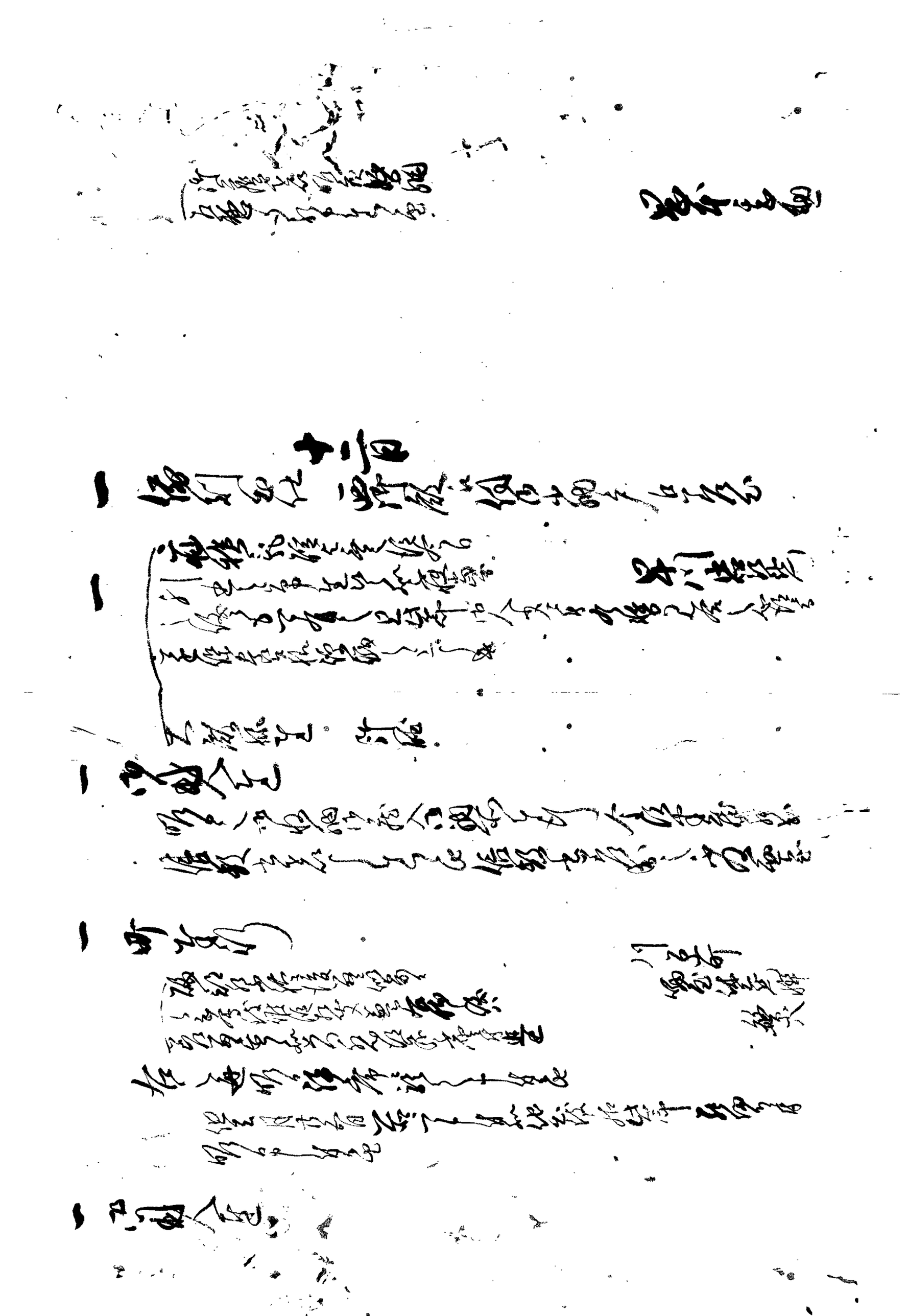


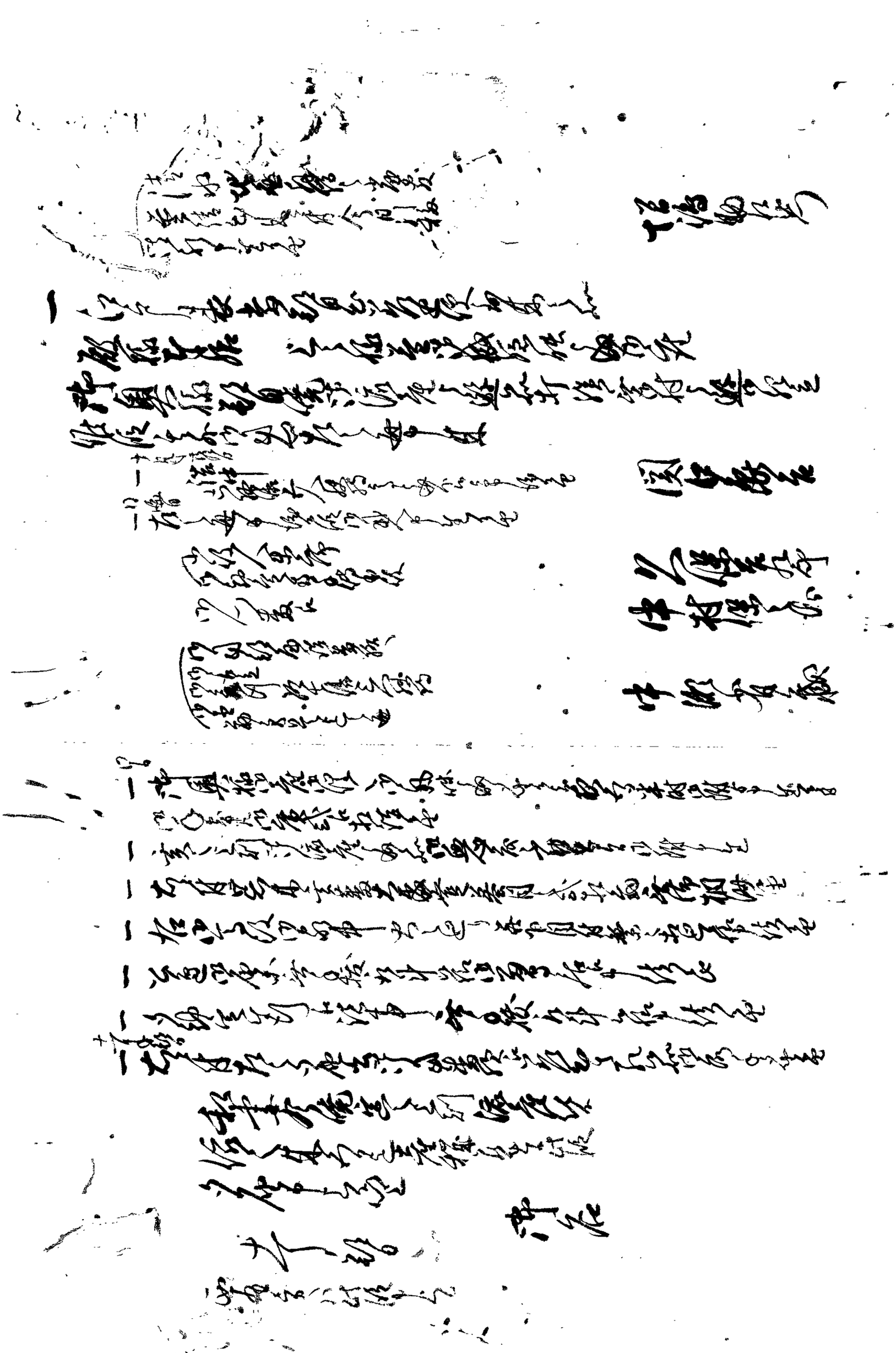












松雲寺焼失之節法花経稽古料御寺
今日遣ス　城中ニ付候ヘ共使者ニ而申入遣ス
十二月十日
御名

和雲寺焼失法花経仕舞候儀ニ付候
其出来ニ付御神明信仰ニ付被成下候
如在無之様仕度候ニ付申上候
十二月廿日
御名

一 廿日御城中へ御登城也

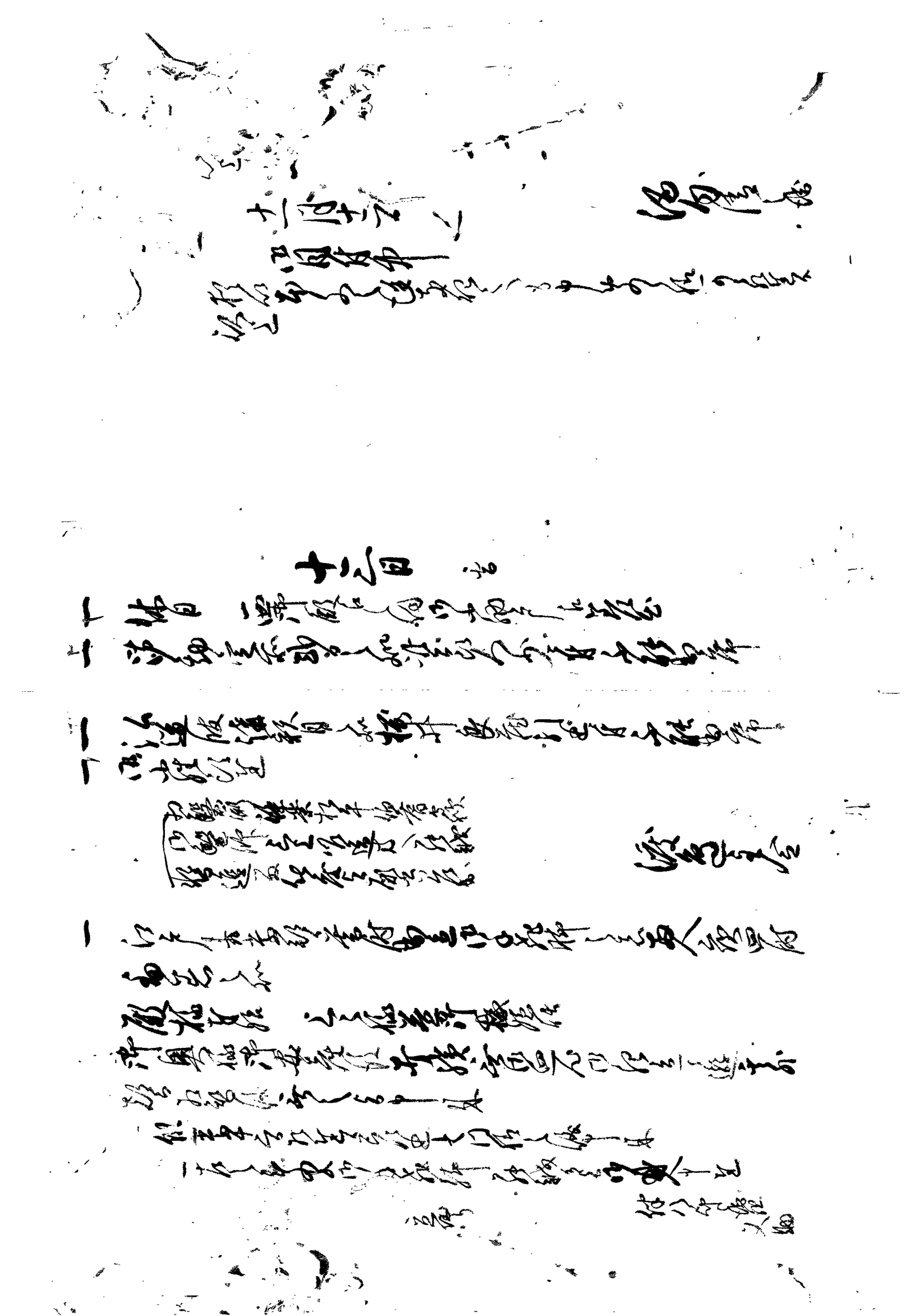
一 御奥様十月晦日御坐候処法花経仕候　御坐候
　 御供之者御衆議法花経四ツ時ニ相済候ニ付
　 御座所より出も御帰被遊　但シ上下御持参ニ候
　 御目付

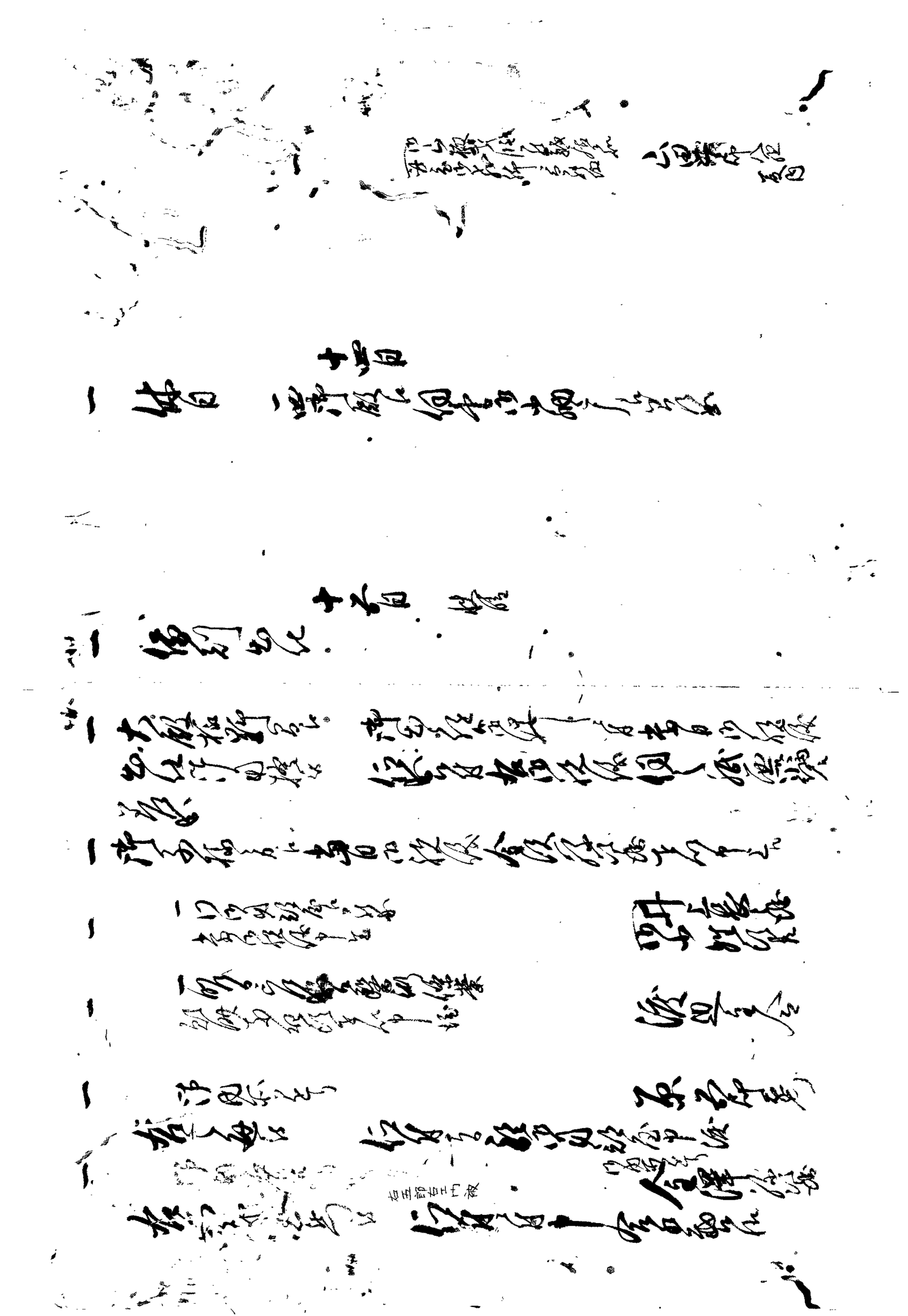
一 御出生様御法花経被成候由御承知之事
　 御出生様法花経相済候ニ付御答ニ付

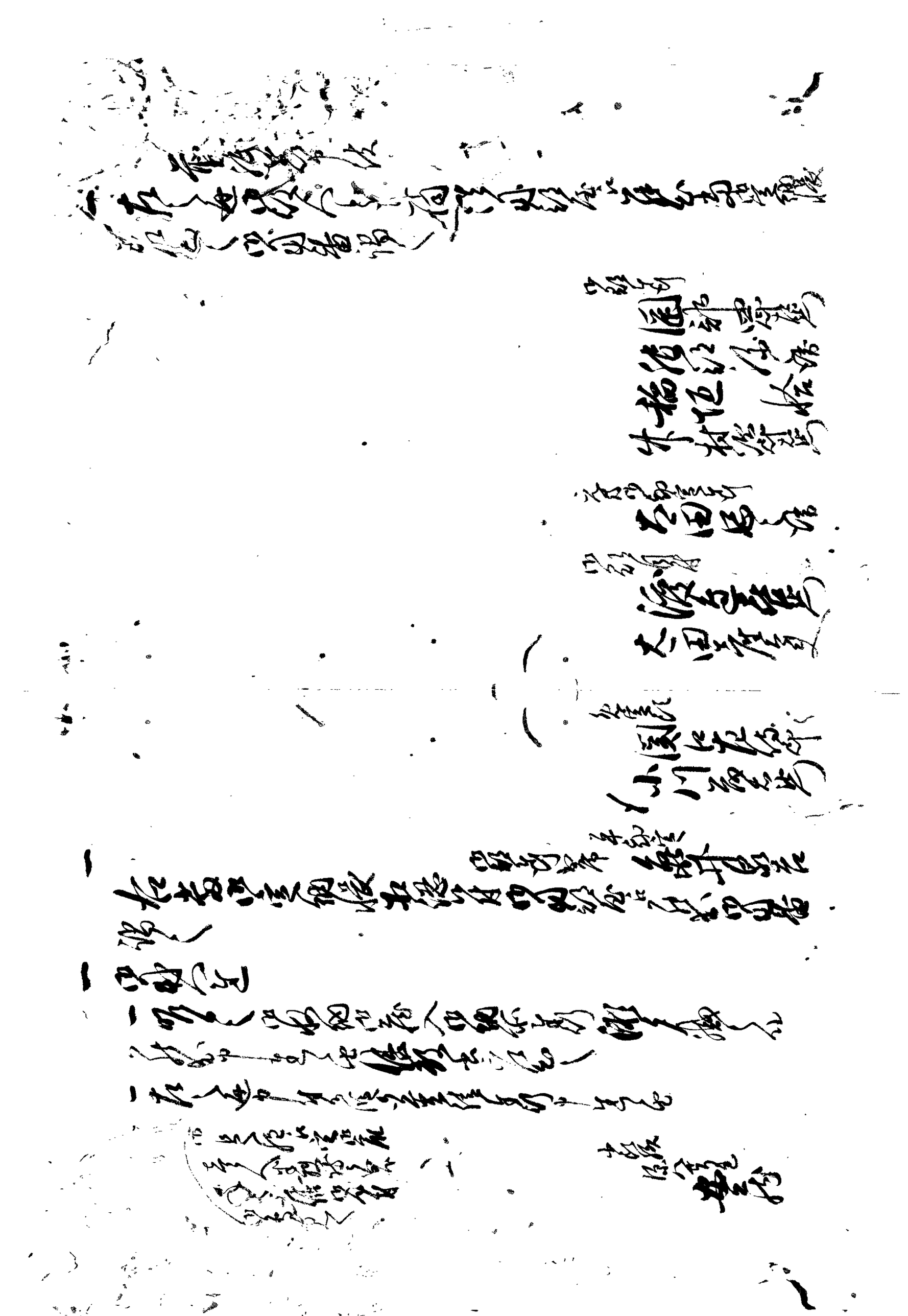
一 御出生様法花経御座候ニ付御喜悦
　 ところ十一月二日御寺社方へ御届ニ付候ニ付

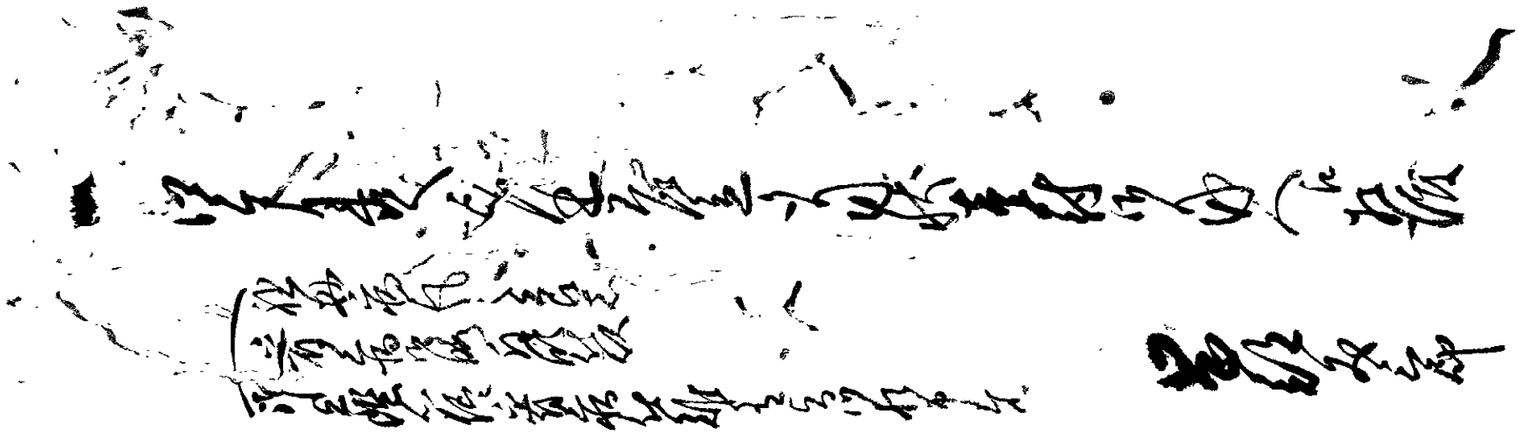
一 御要屋方御札差上候
　 今朝様之御所様ニ付申出候ニ付参上候
　 中村御出ニ付御出ニ付[illegible]
　 右之通御用人

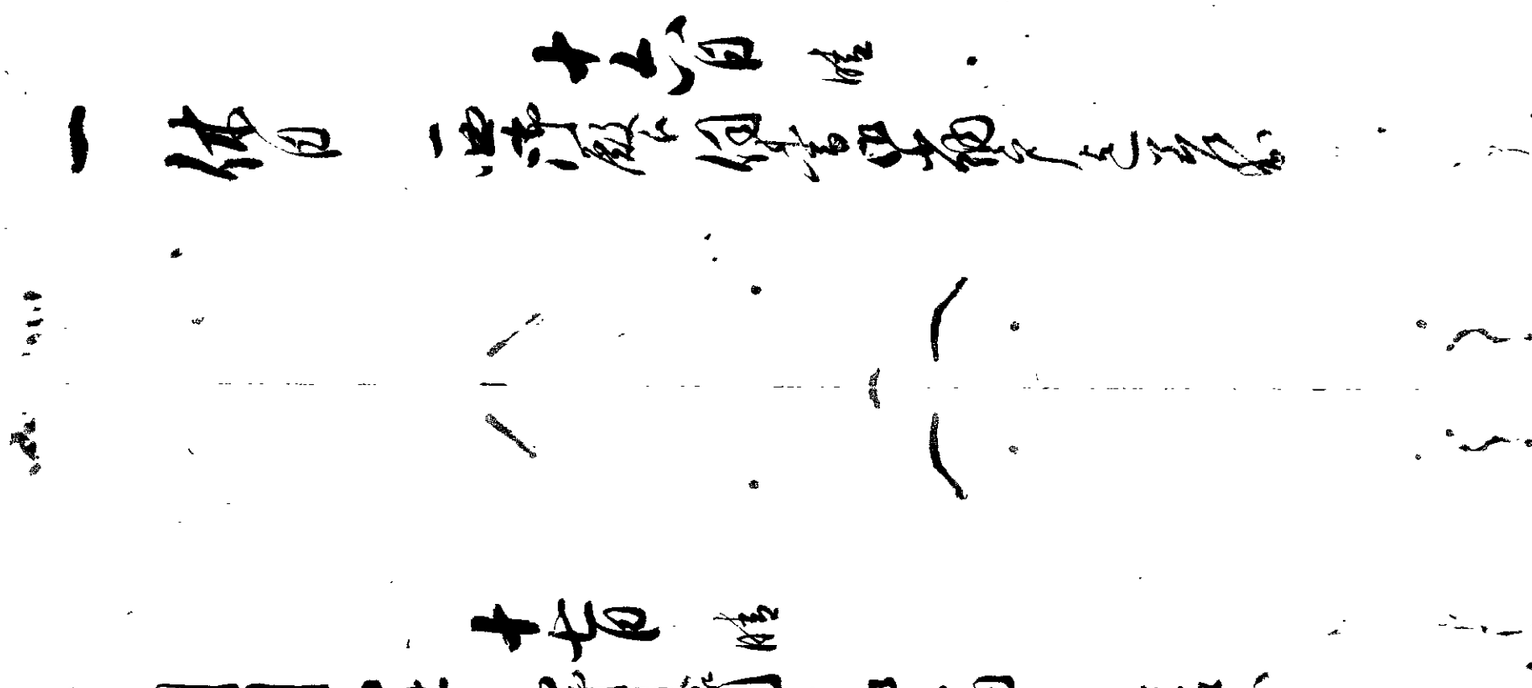
一 在之通御用人御下知
　 御江戸表御年寄衆ニ付御出候
　 御奥様御法花経ニ付申上候
　 中村御出ニ付御承知之由申上候

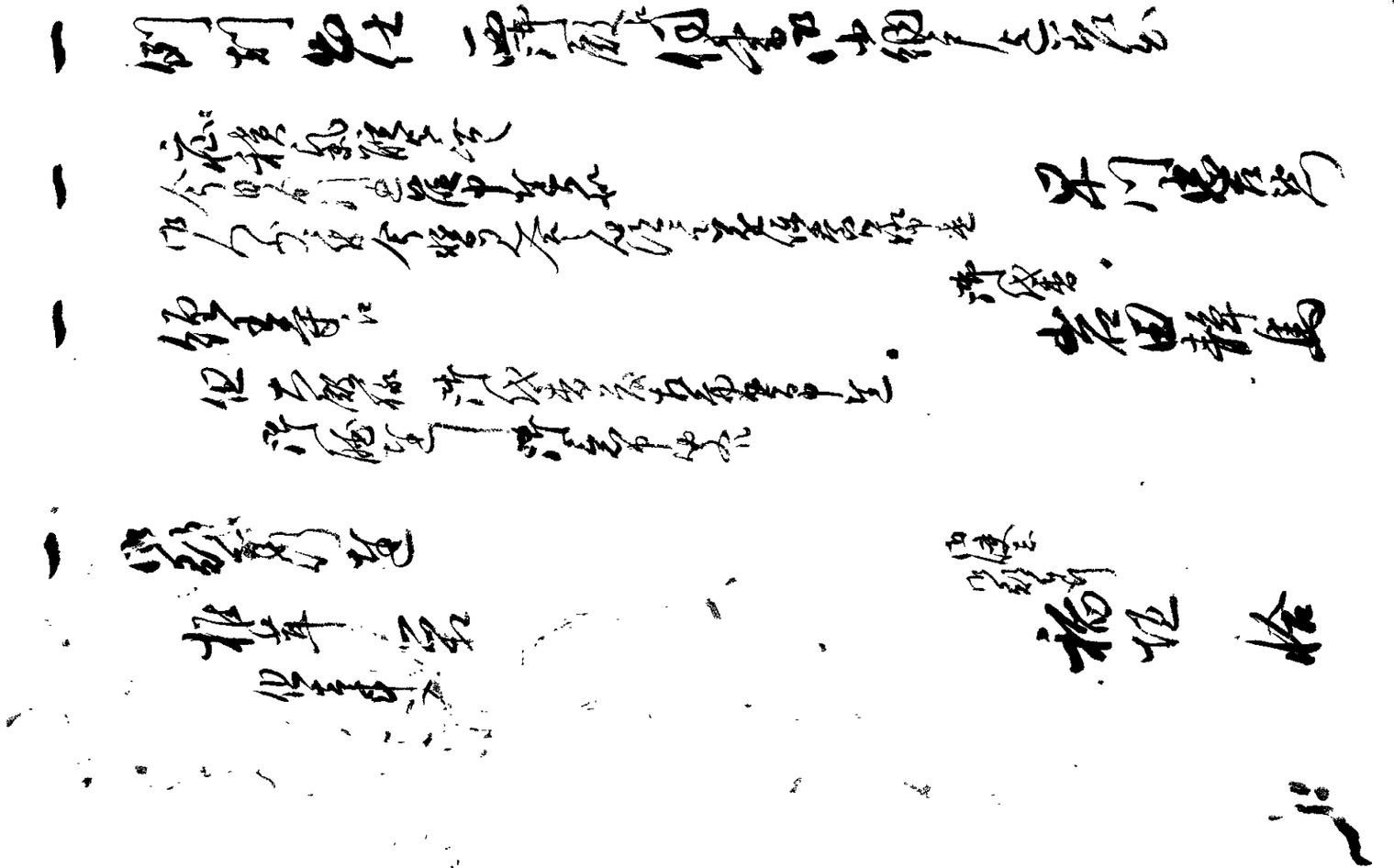


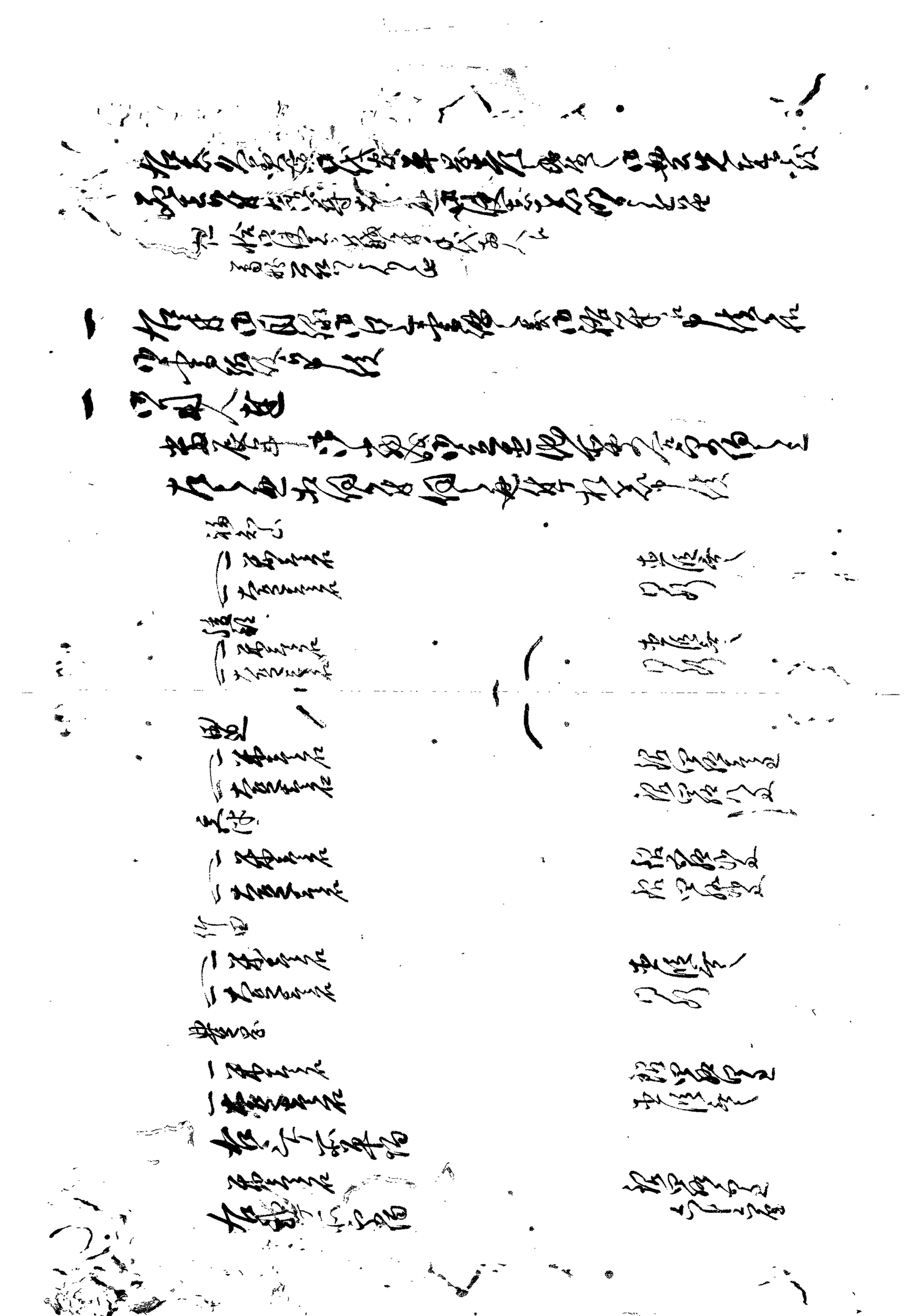


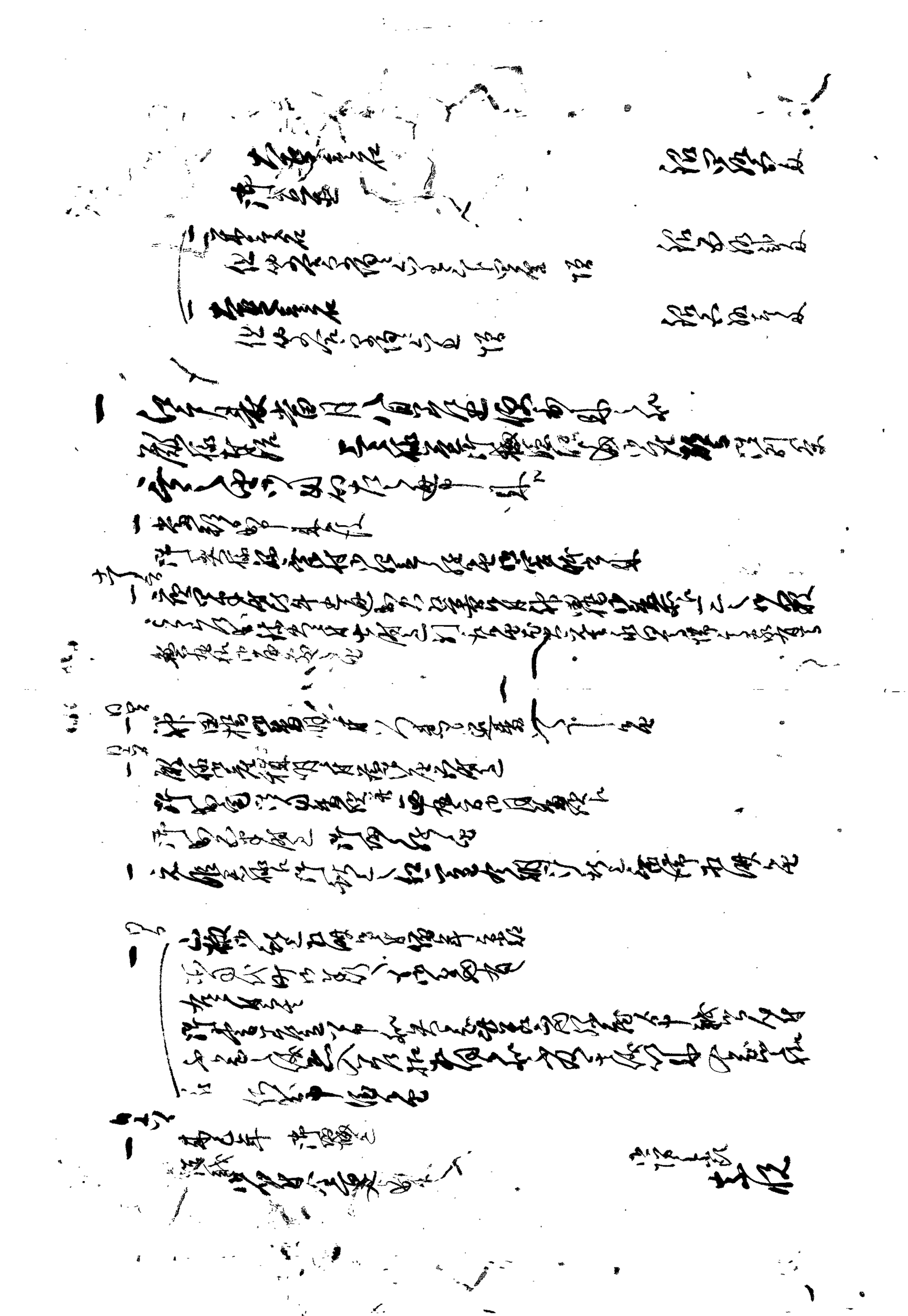


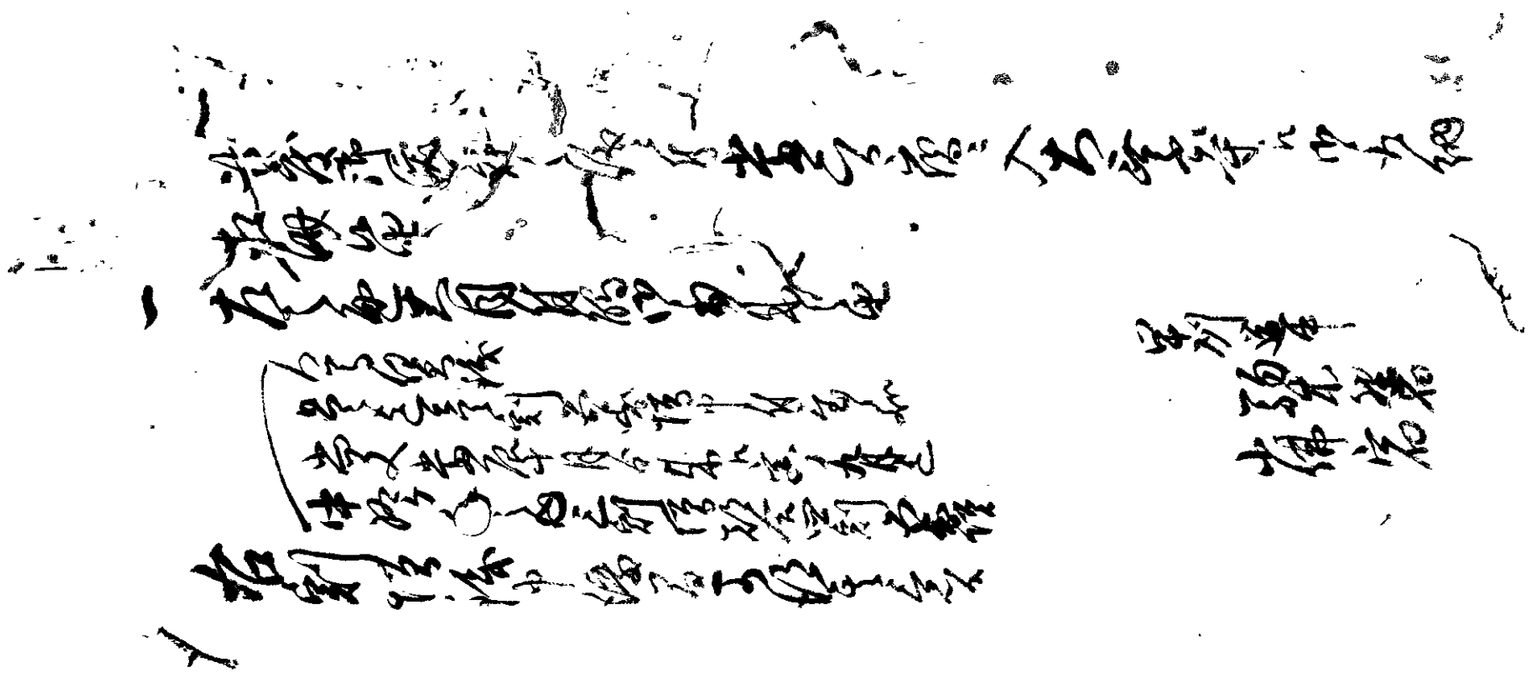


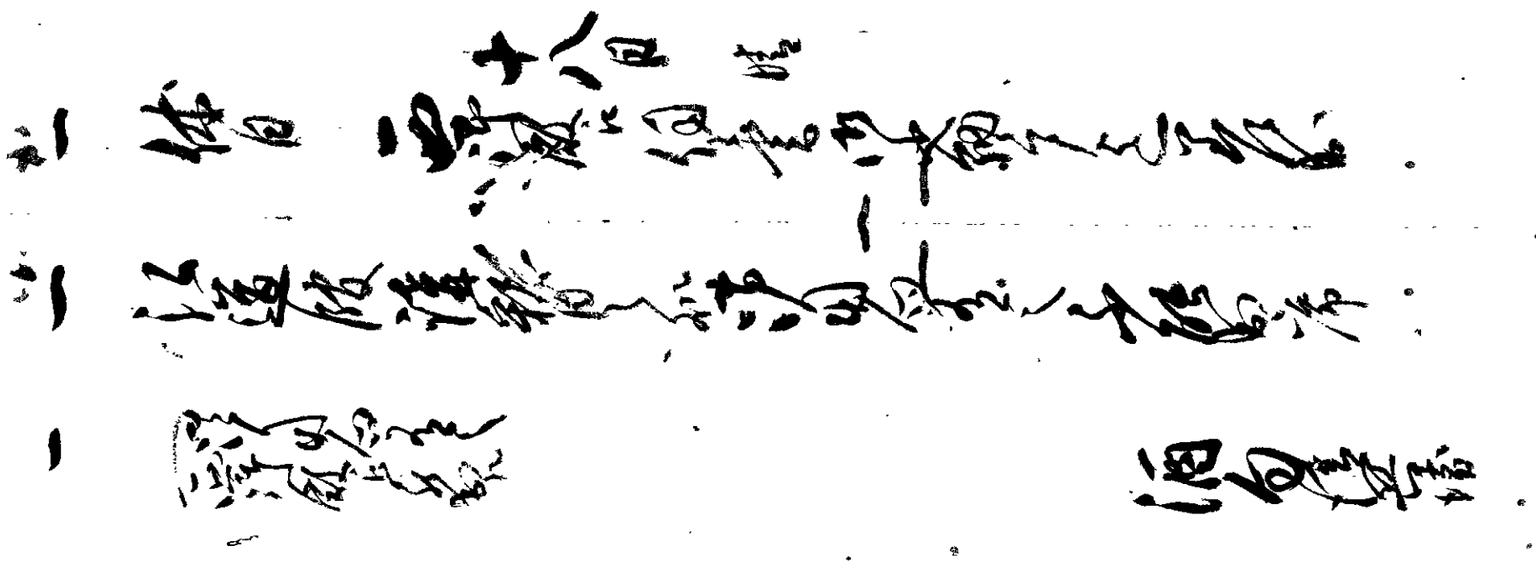


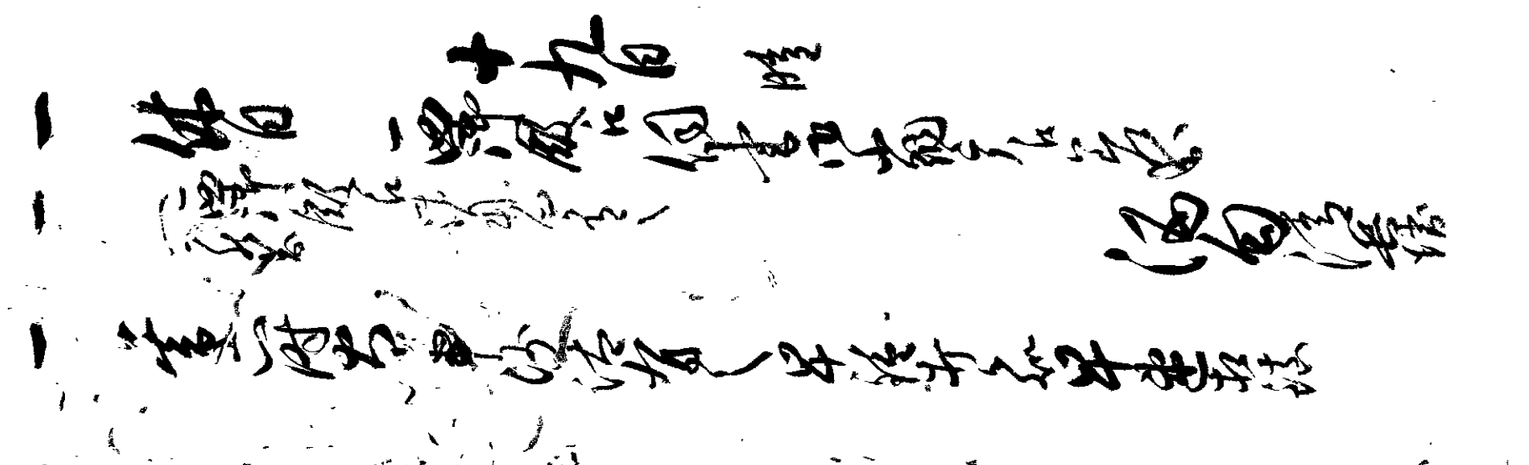












十一月廿日　　稻垣拾

一　休日　廿一日　晴

一　西洋殿ニ御書物少御ノ近ニ

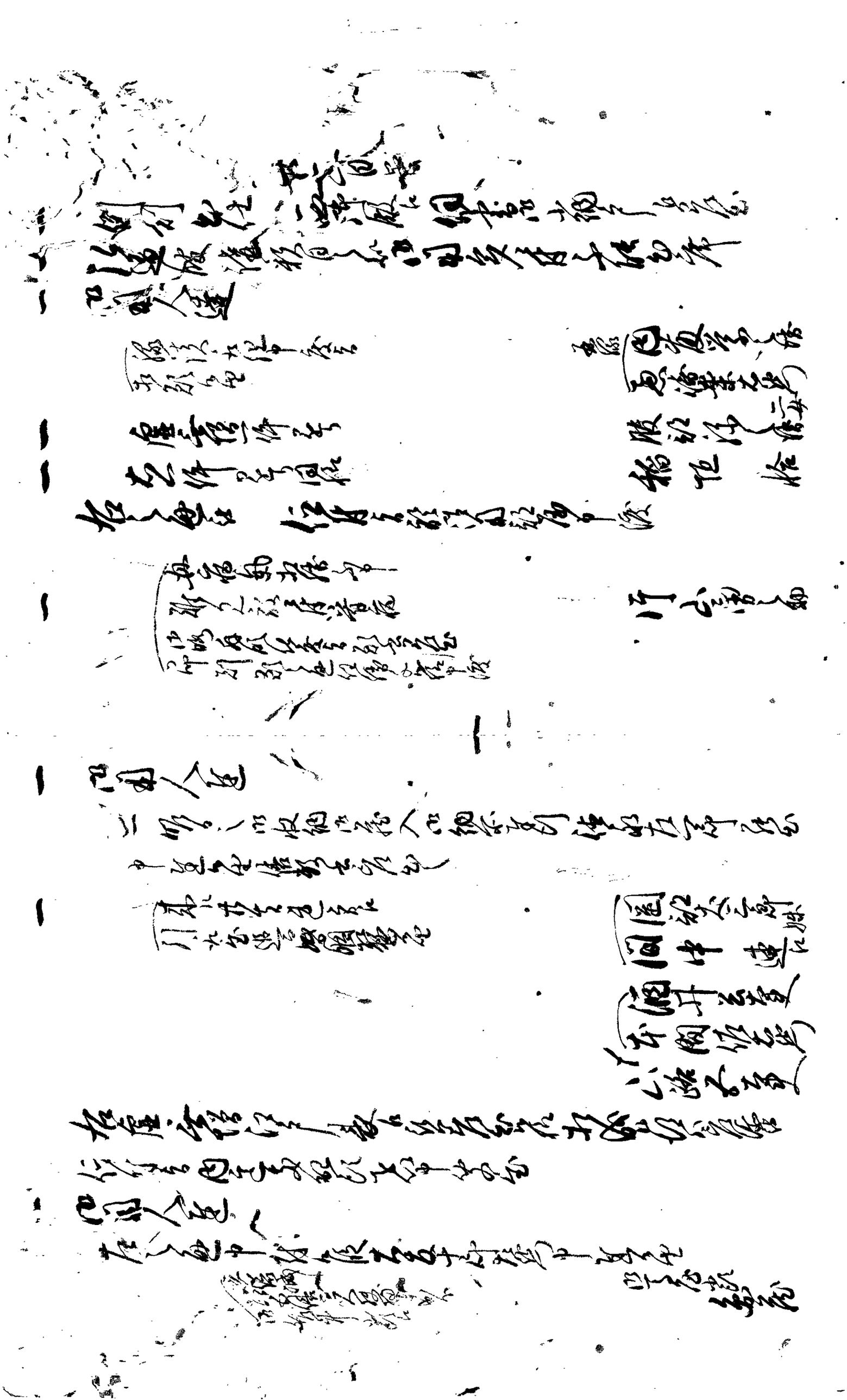
一　休日　廿二日　晴

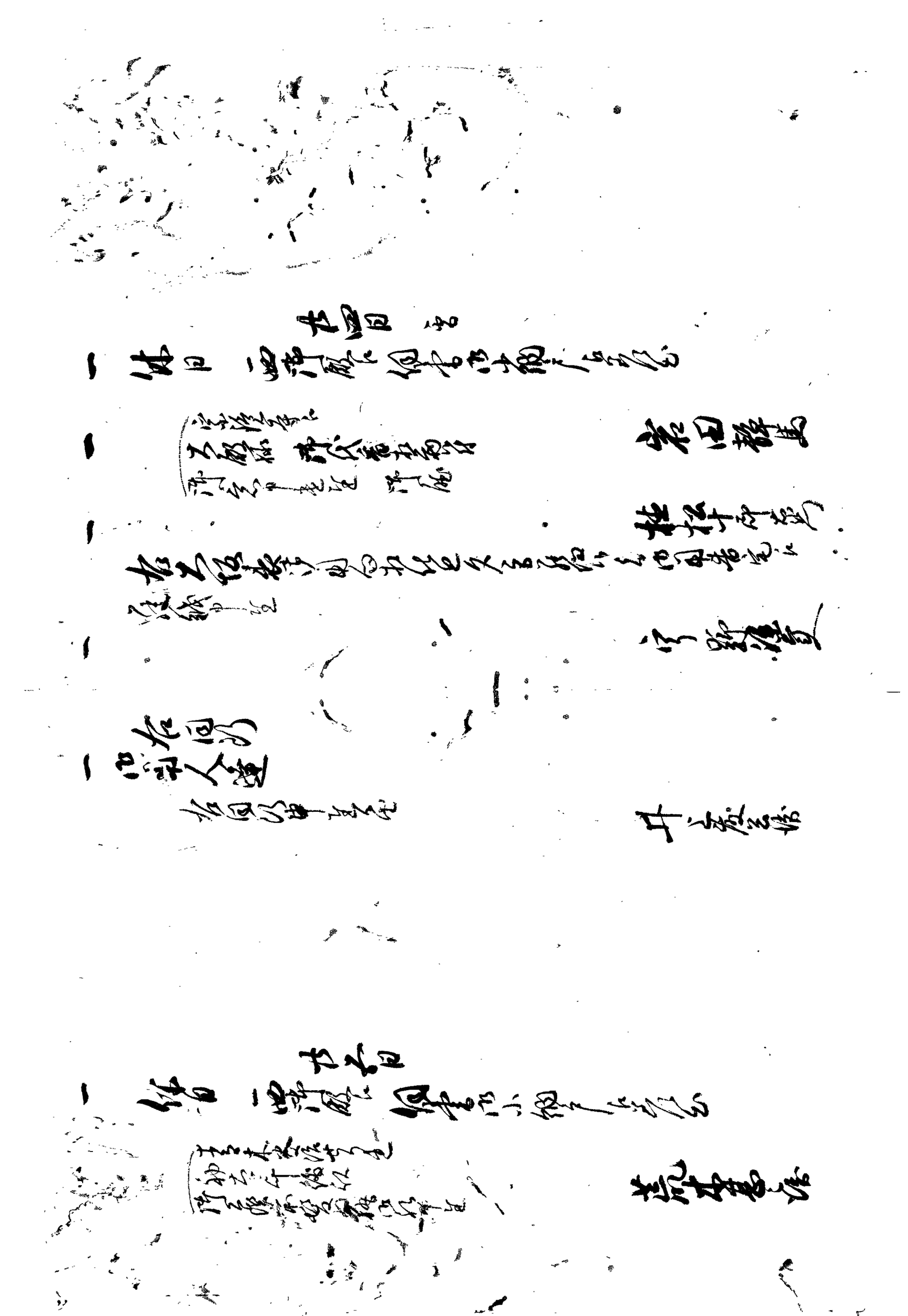
一　西洋殿ニ御書物之事

一　西洋殿ニ御用少人之

（壹稜
西洋殿ニ遊ぶ今日書物ヲ
中之ニ

多右衛





一 御用人達

二有之御出家衆右ニ無之所其元相仕置候ヘハ右之通

張紙之通是ニ而罷出右之通り存候

当番三度

罷出

以之通当番罷出五番ヲ右ニ存候

正札 参入

御印 参の

一 休日

一両御飯白 御当番出勤ニ而右之趣

廿六日 晴

一 御判出仕

一両御飯白 御同心出勤ニ而右之趣

廿七日

一 庄横目有田村役人

中之島

庄屋

許可

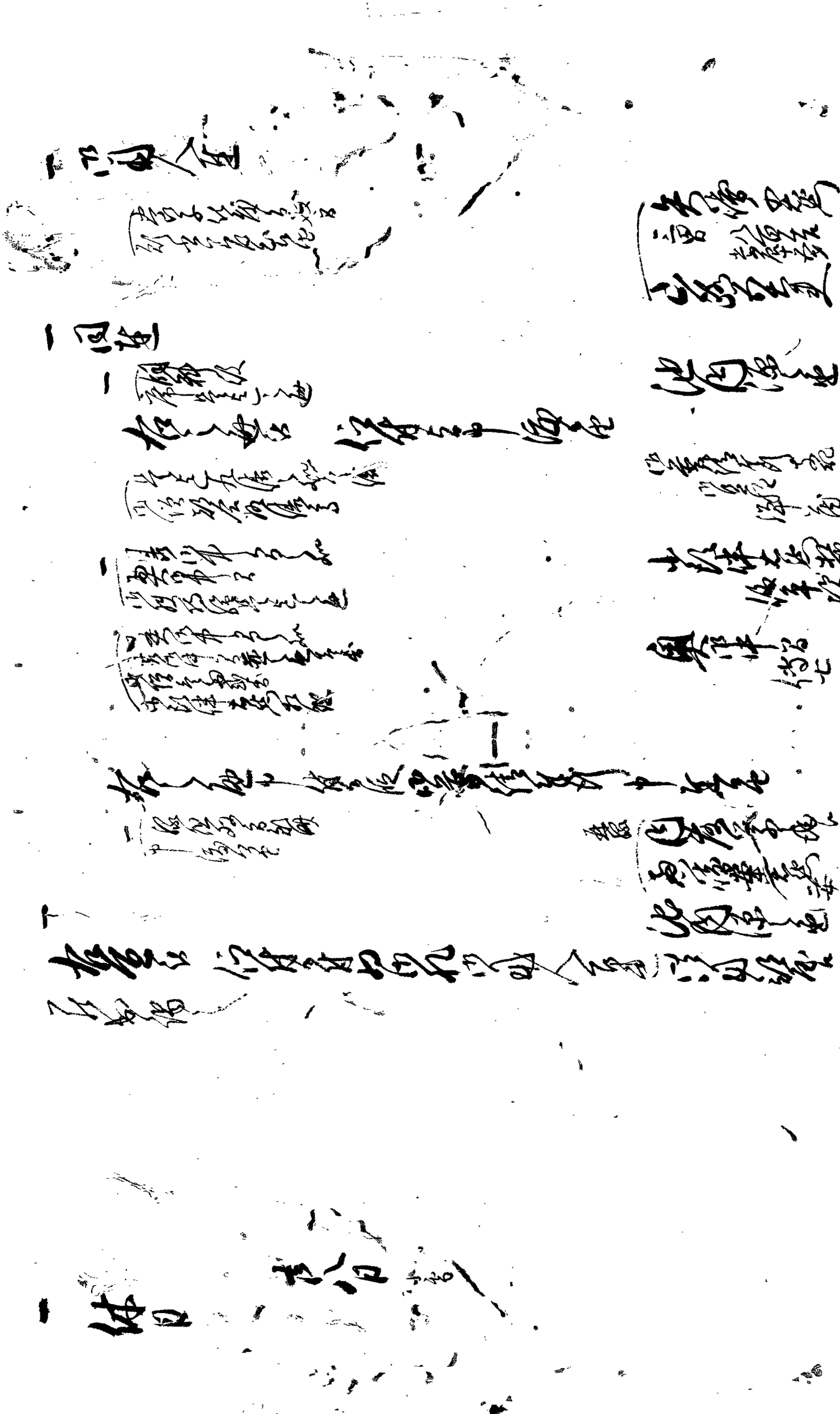
許之中略

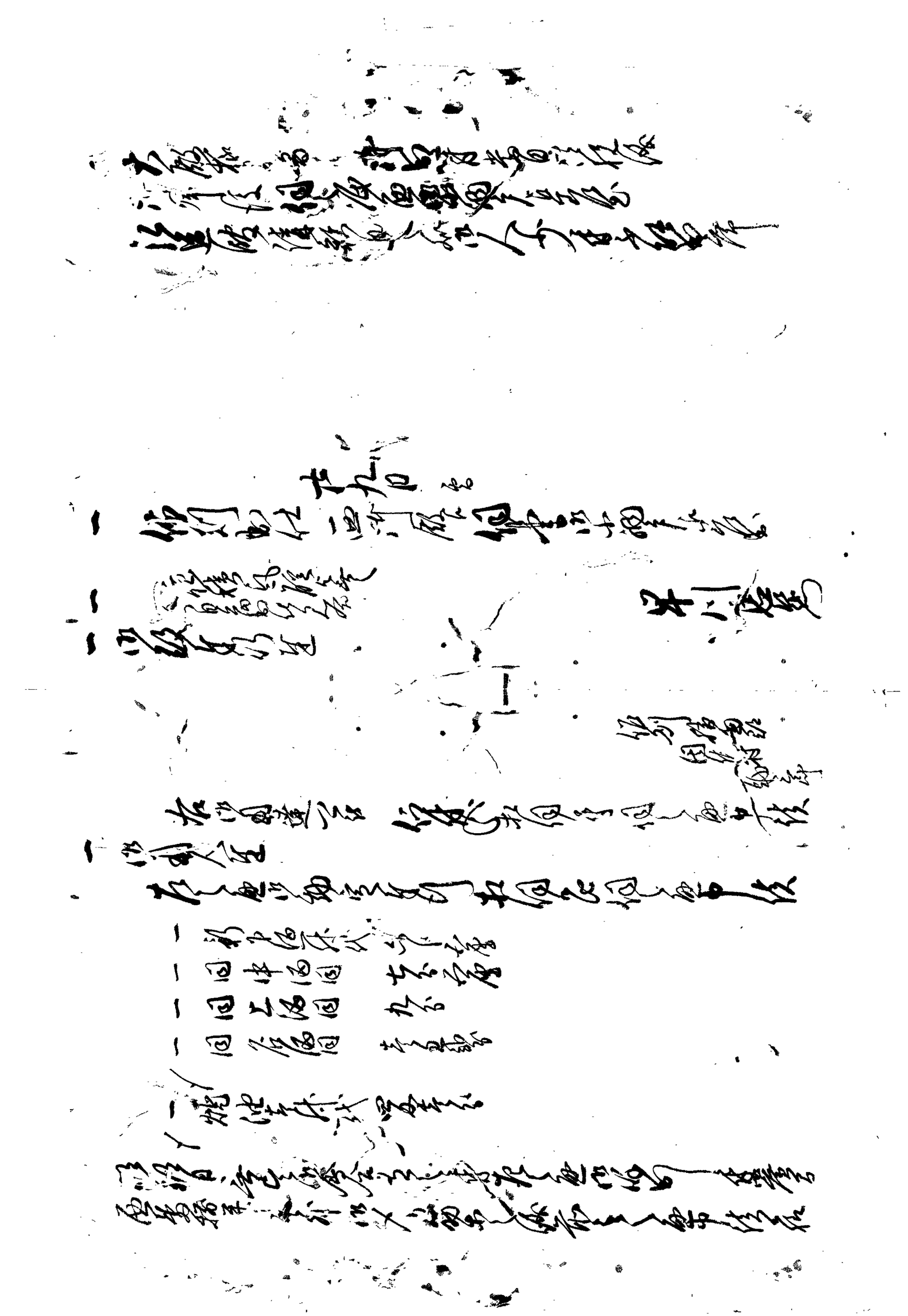
一 御用人達

許之出役ニ付大小御役夫々八ヶ御回以来可届田村

庄屋中 其外之儀右之通

早川忠馬





出石藩

御用部屋日記

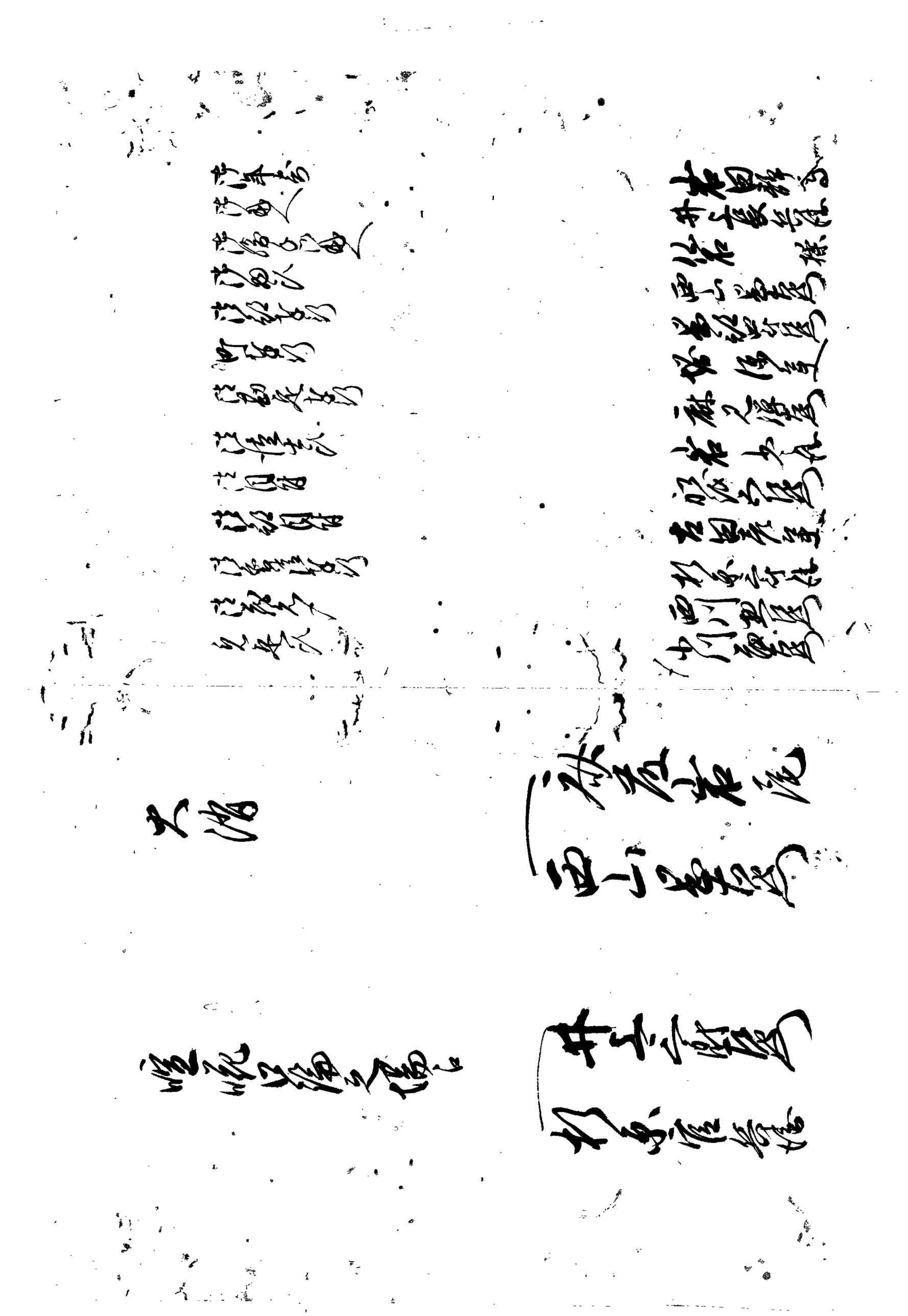
文政 三 年 十二 月

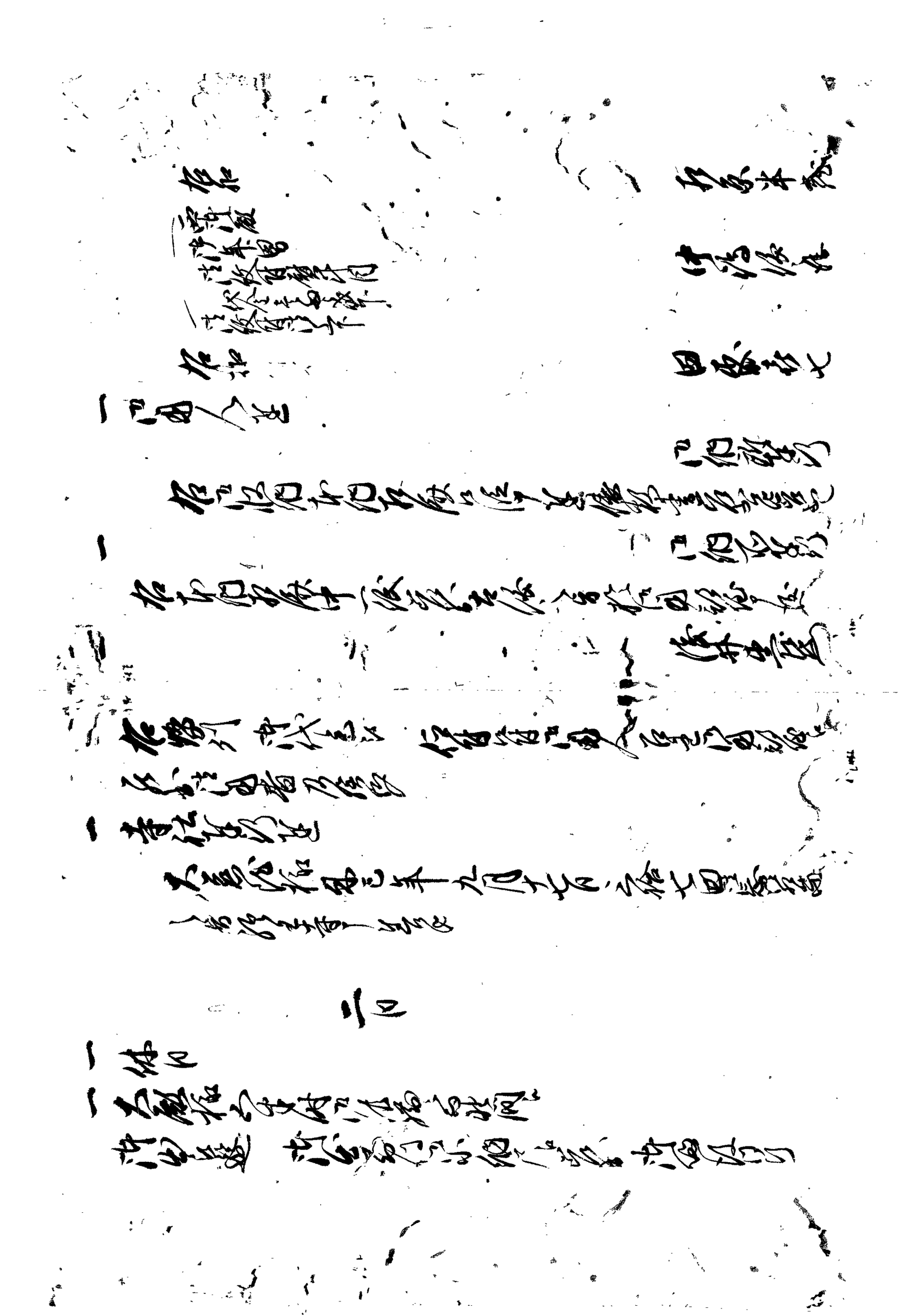
出石町公民館蔵

文政三庚辰年

御用部屋日記

十二月大





[illegible]

[illegible]

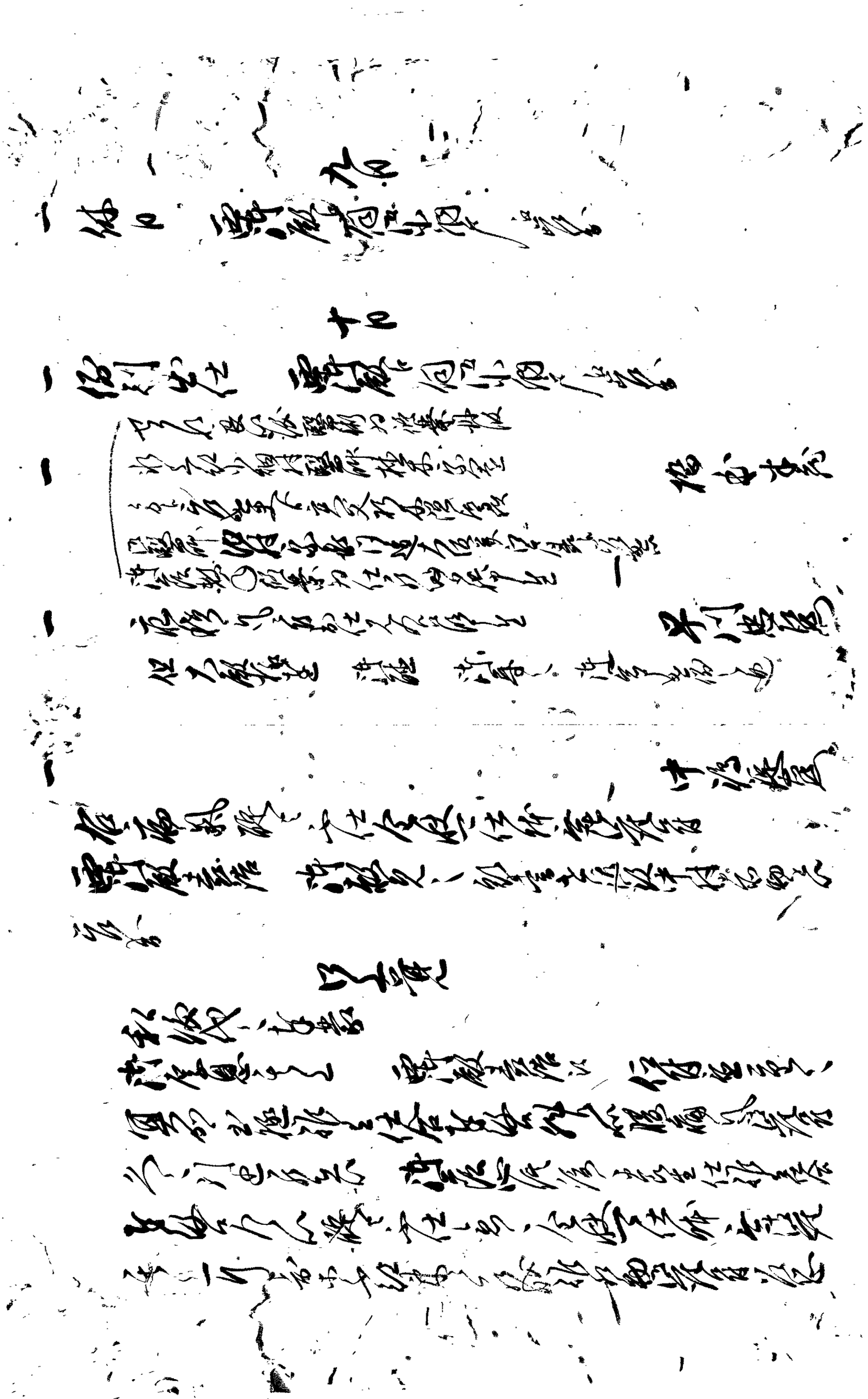
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]



一 組頭下役渡ス
四ヶ所四人ニ而四百文宛
初心四人ニ而百文宛
ごせ壱人ニ而百文宛
人数合拾弐人　但料とし

十一日

一 休日　霊岸殿ニ伺日ニ付出席

一 ニ付質入致
忌　御免候今日
出勤仕候

鳥居稲

十二日

一 御割出仕　霊岸殿ニ伺日ニ付出席

一 頭取吉田佐々木会
大藤保里　御礼　御祝儀之義
佐藤左京

一 庭掛々両役々会今日
出仕之会
早川忠蔵

一 口開入並
以来婚姻取懸候
平生之儀

日蔭主税
志賀要蔵

一 取次役江戸表ニ而御用ニ付
相勤

十三日

一 休日　霊岸殿ニ伺日ニ付出席

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

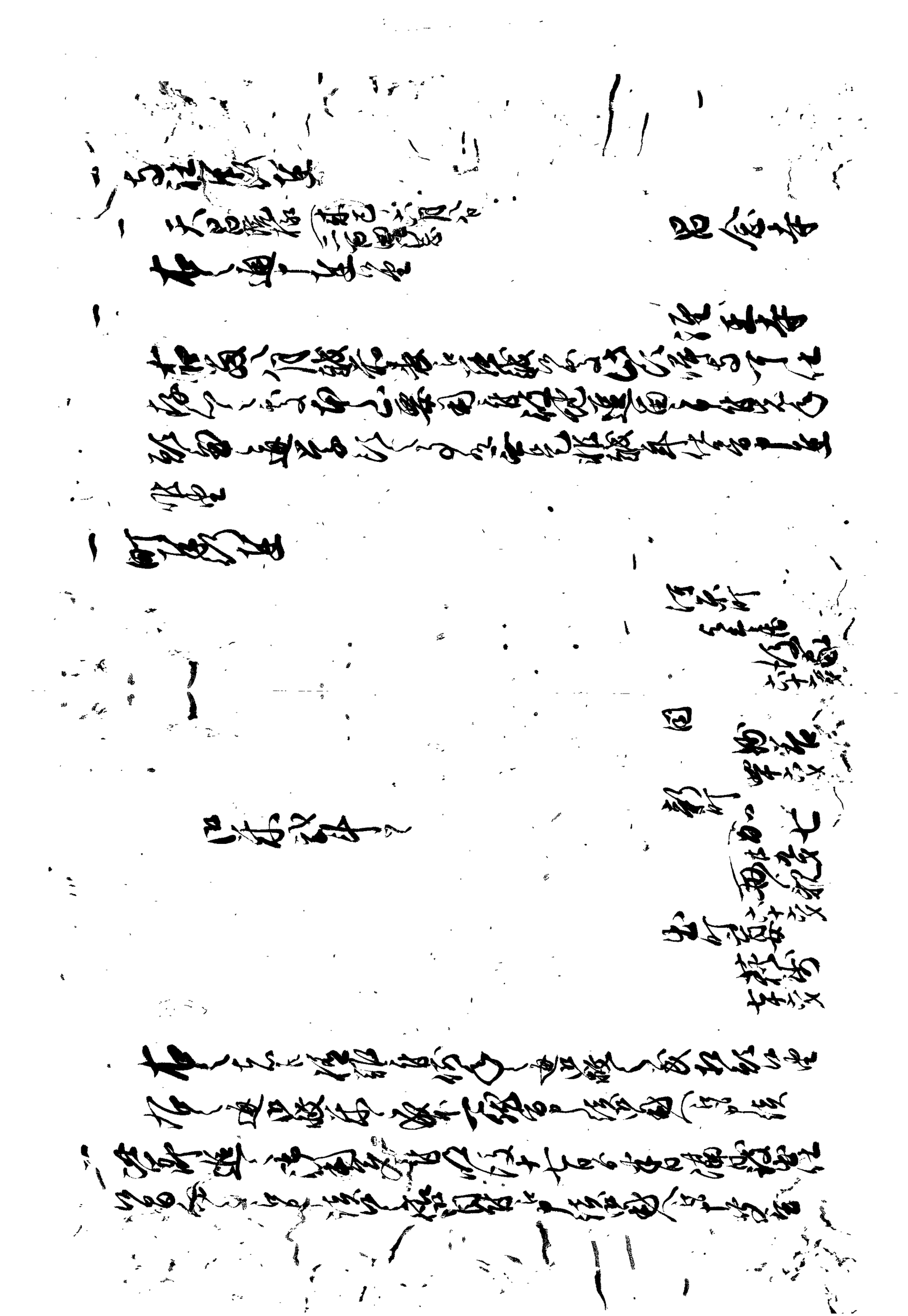
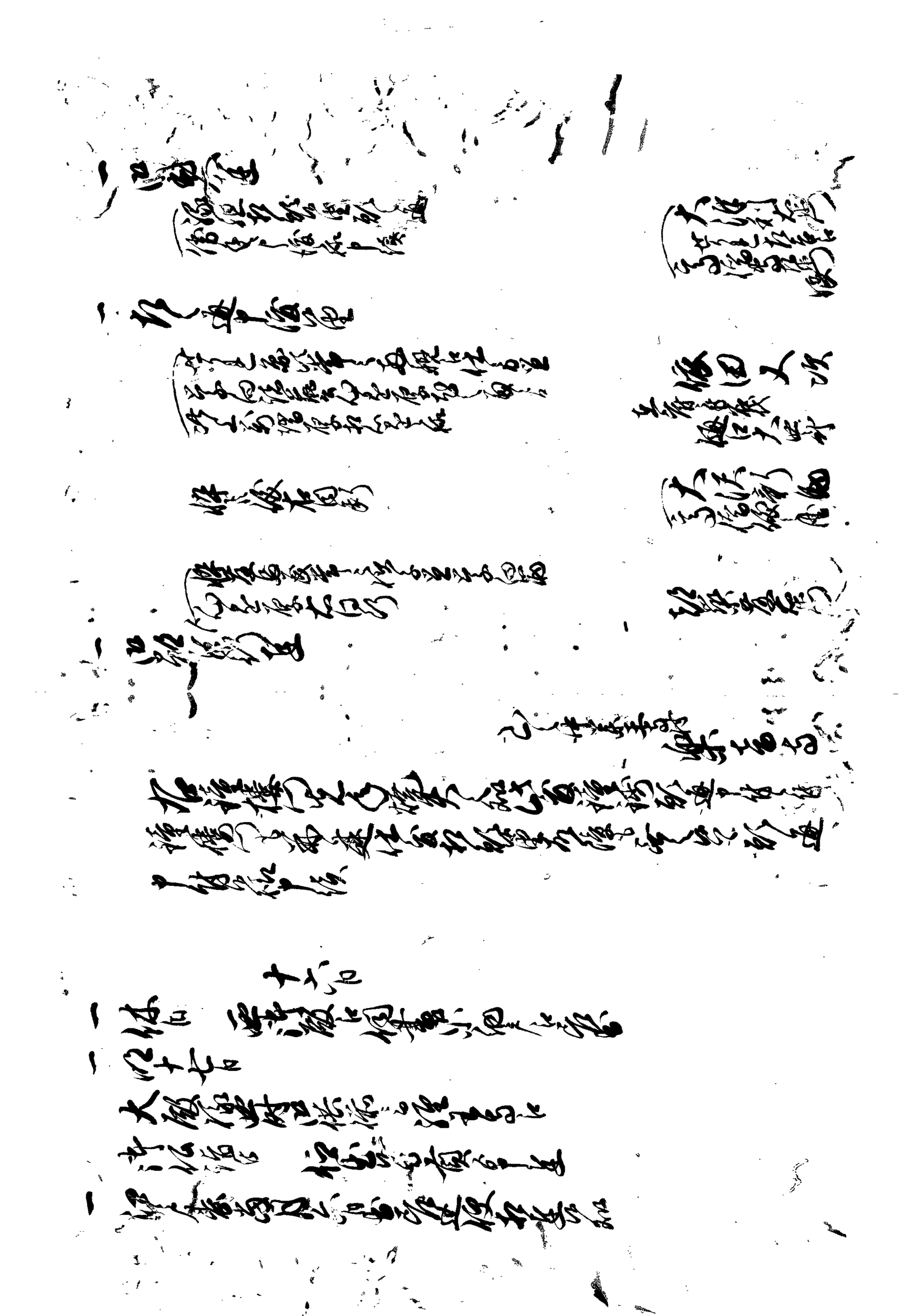
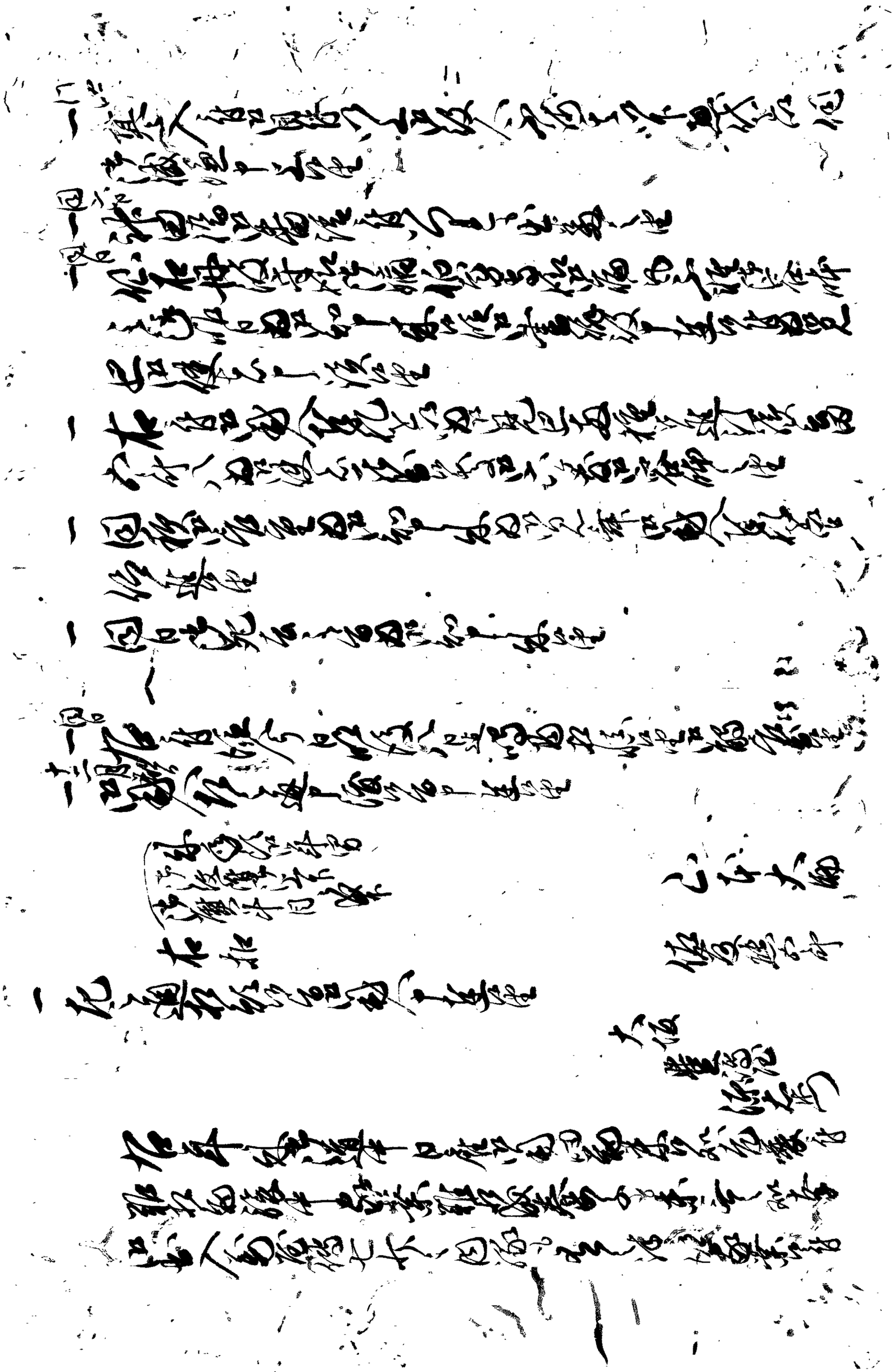
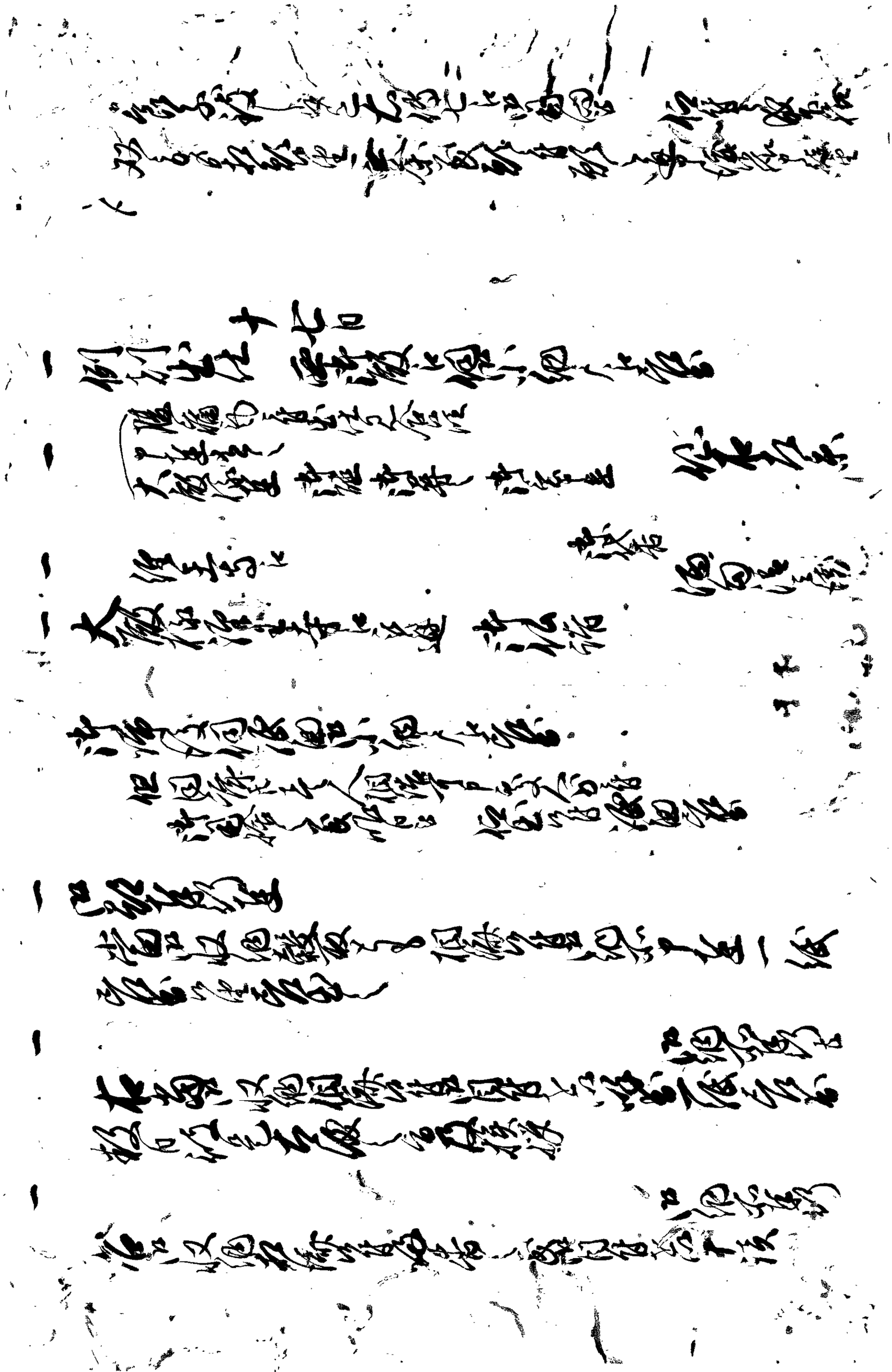
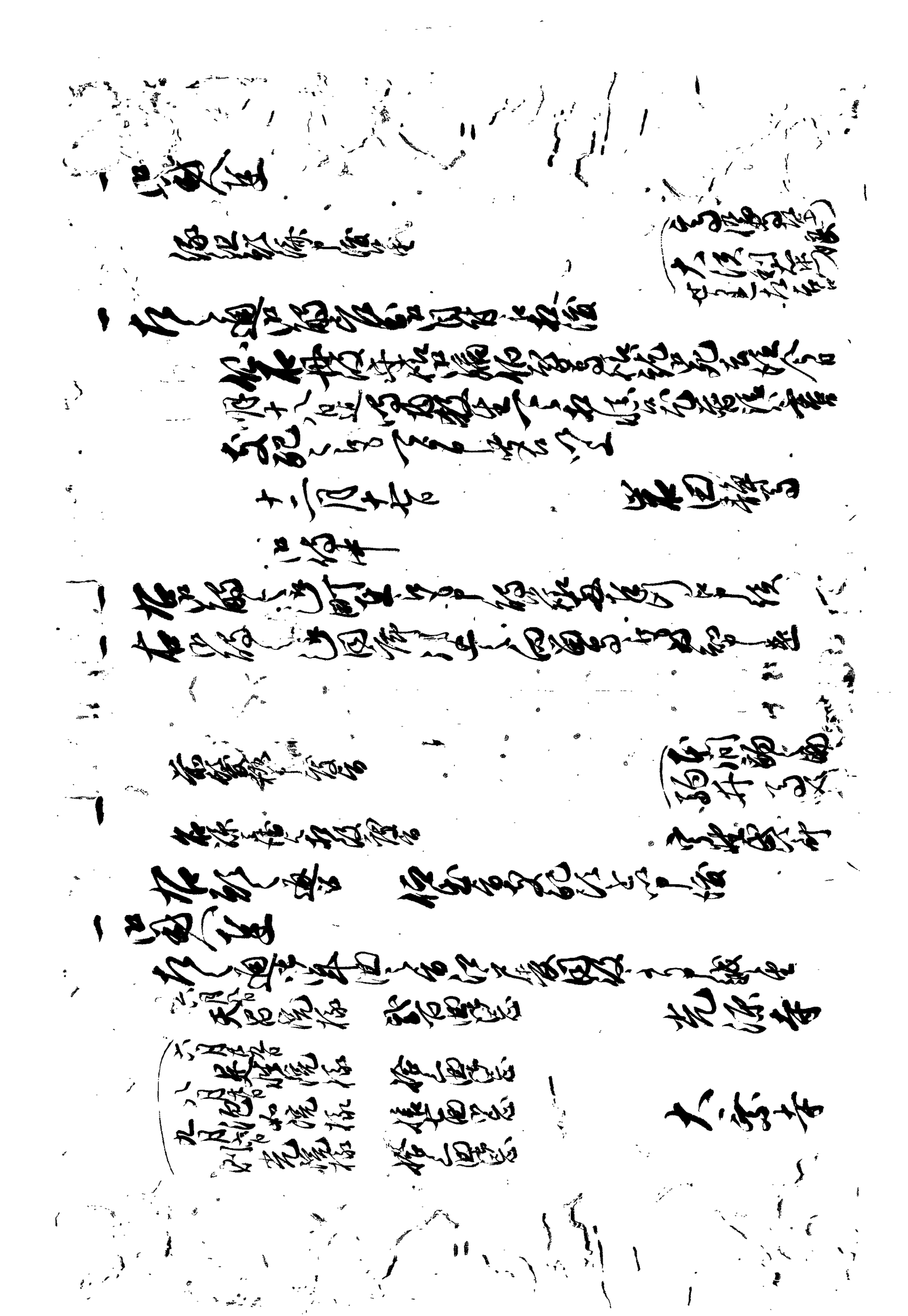
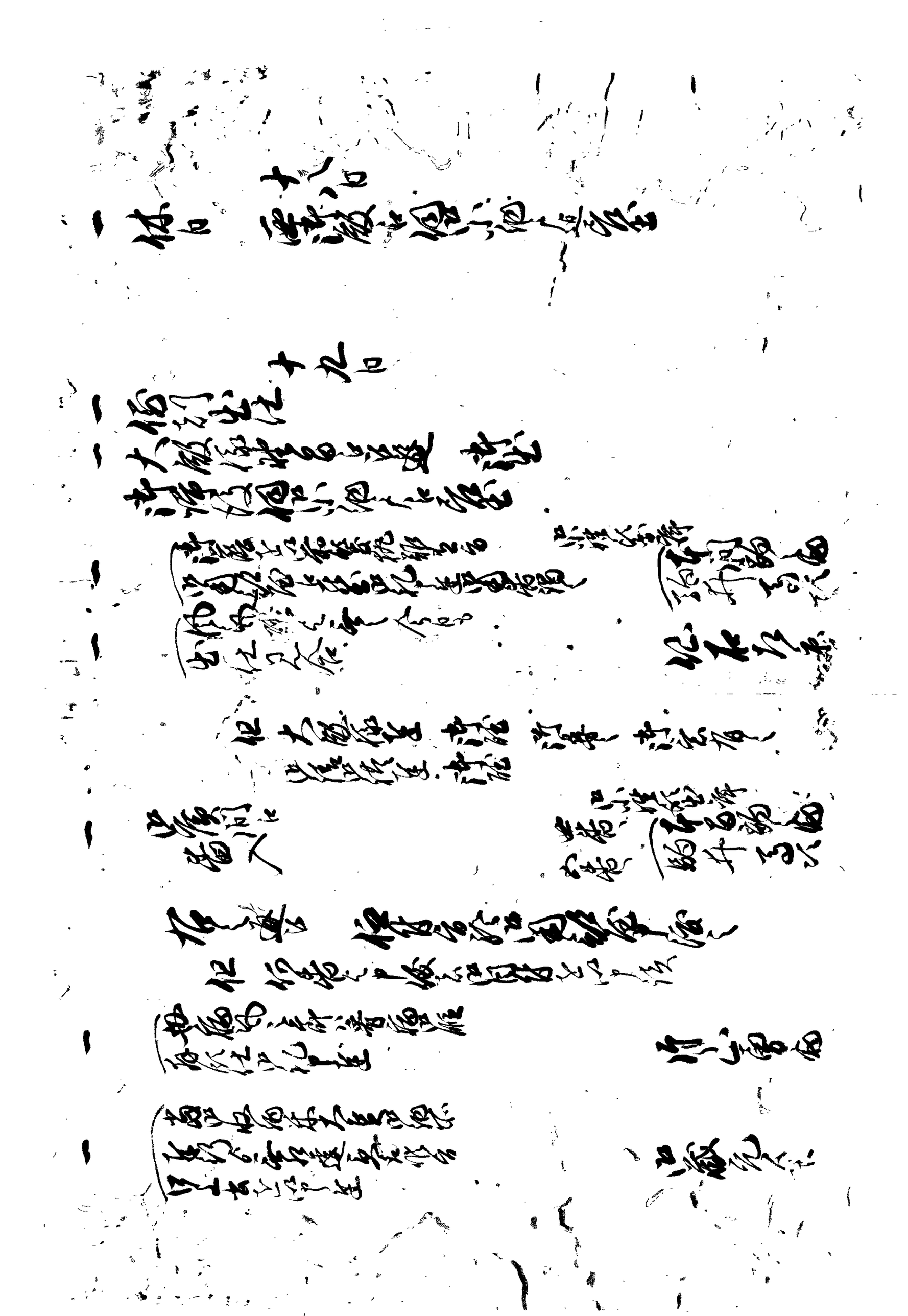
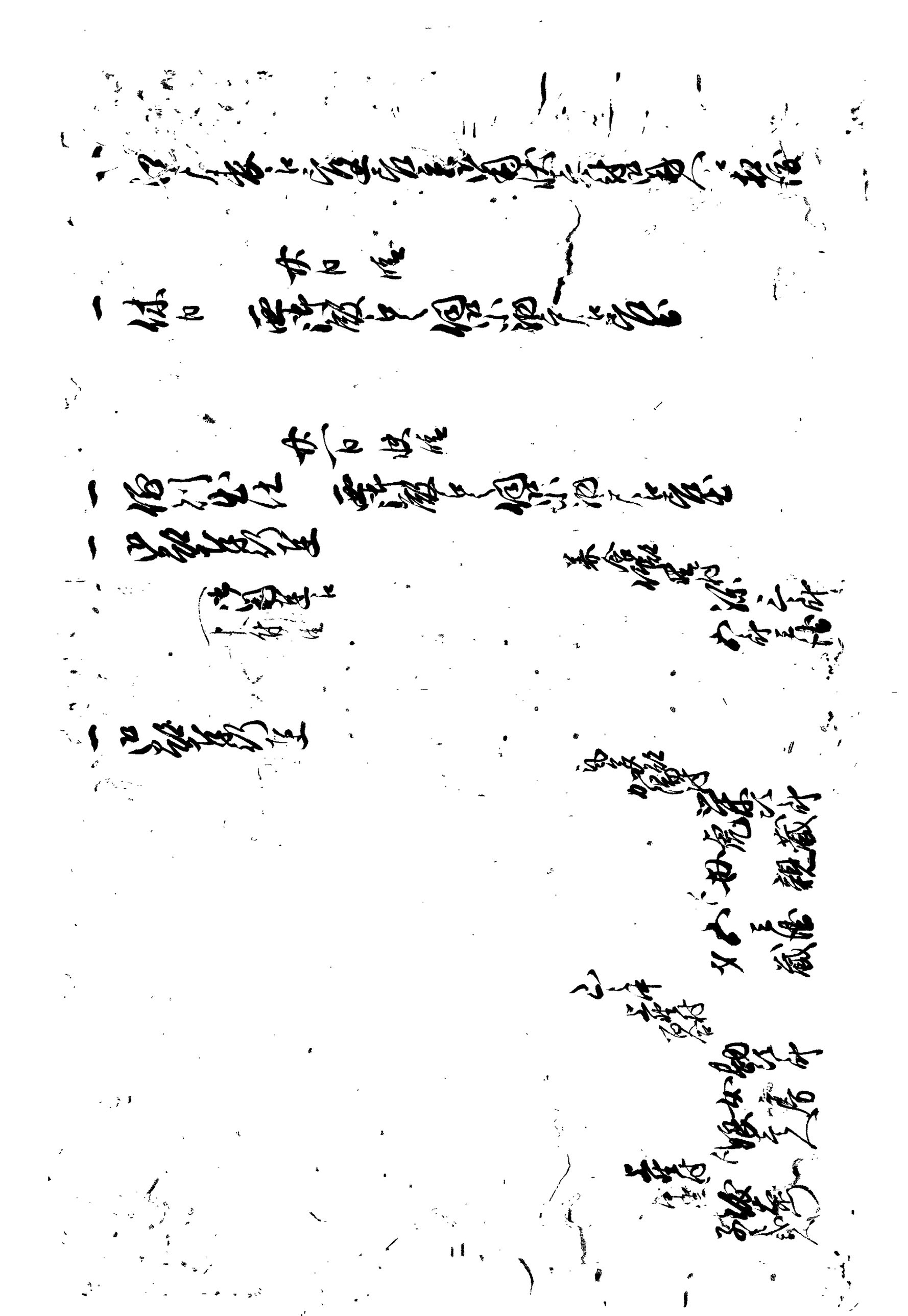
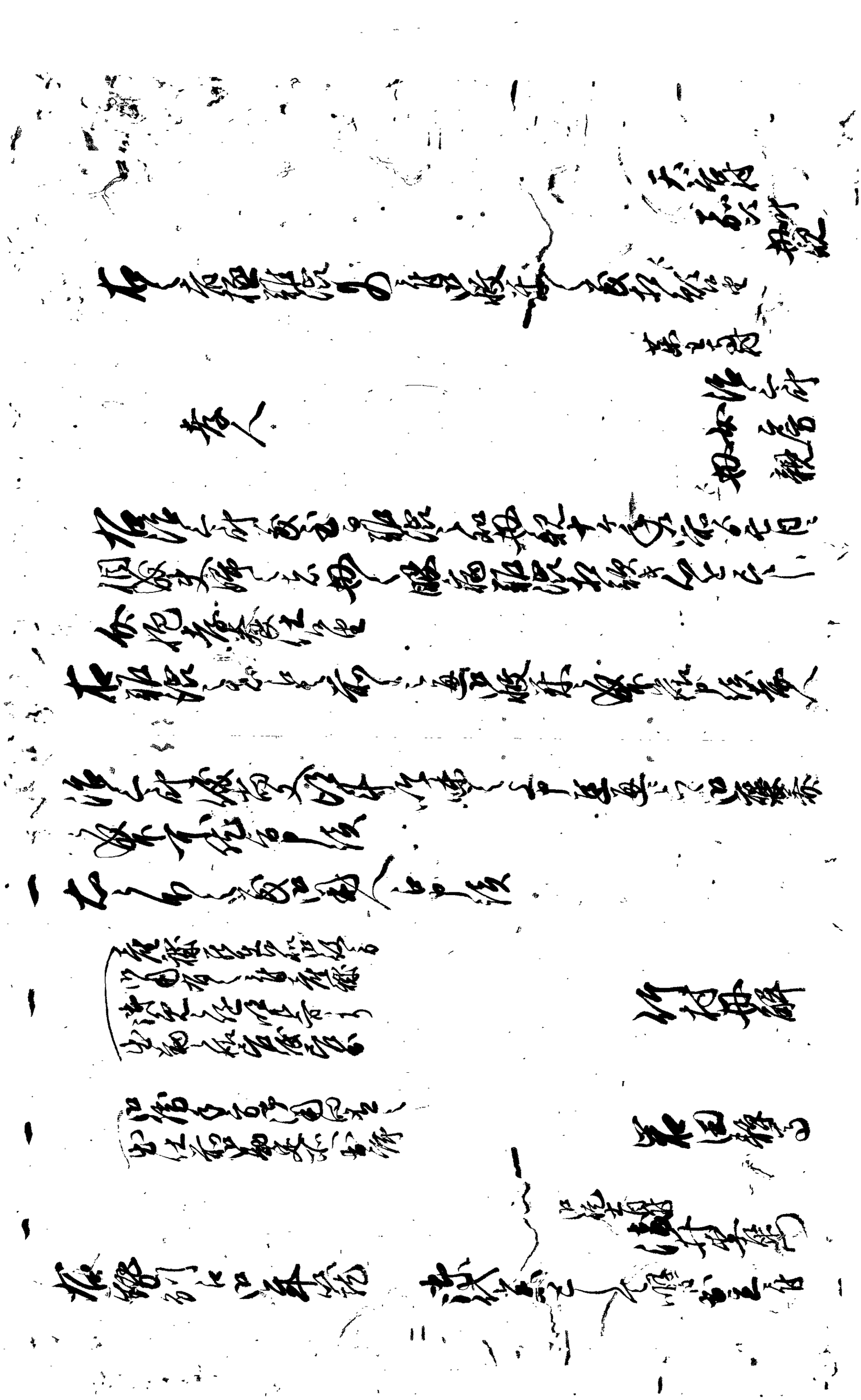
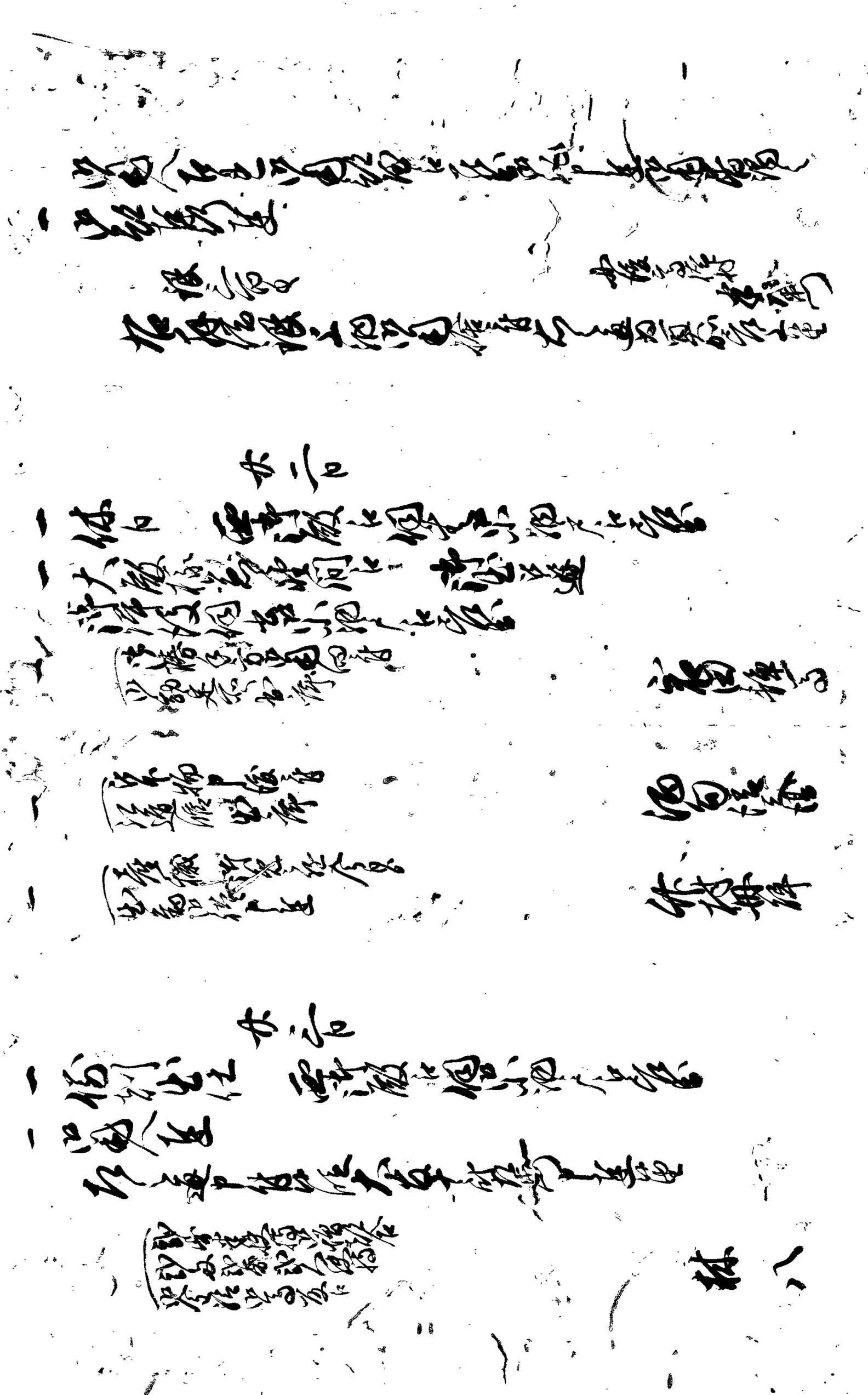
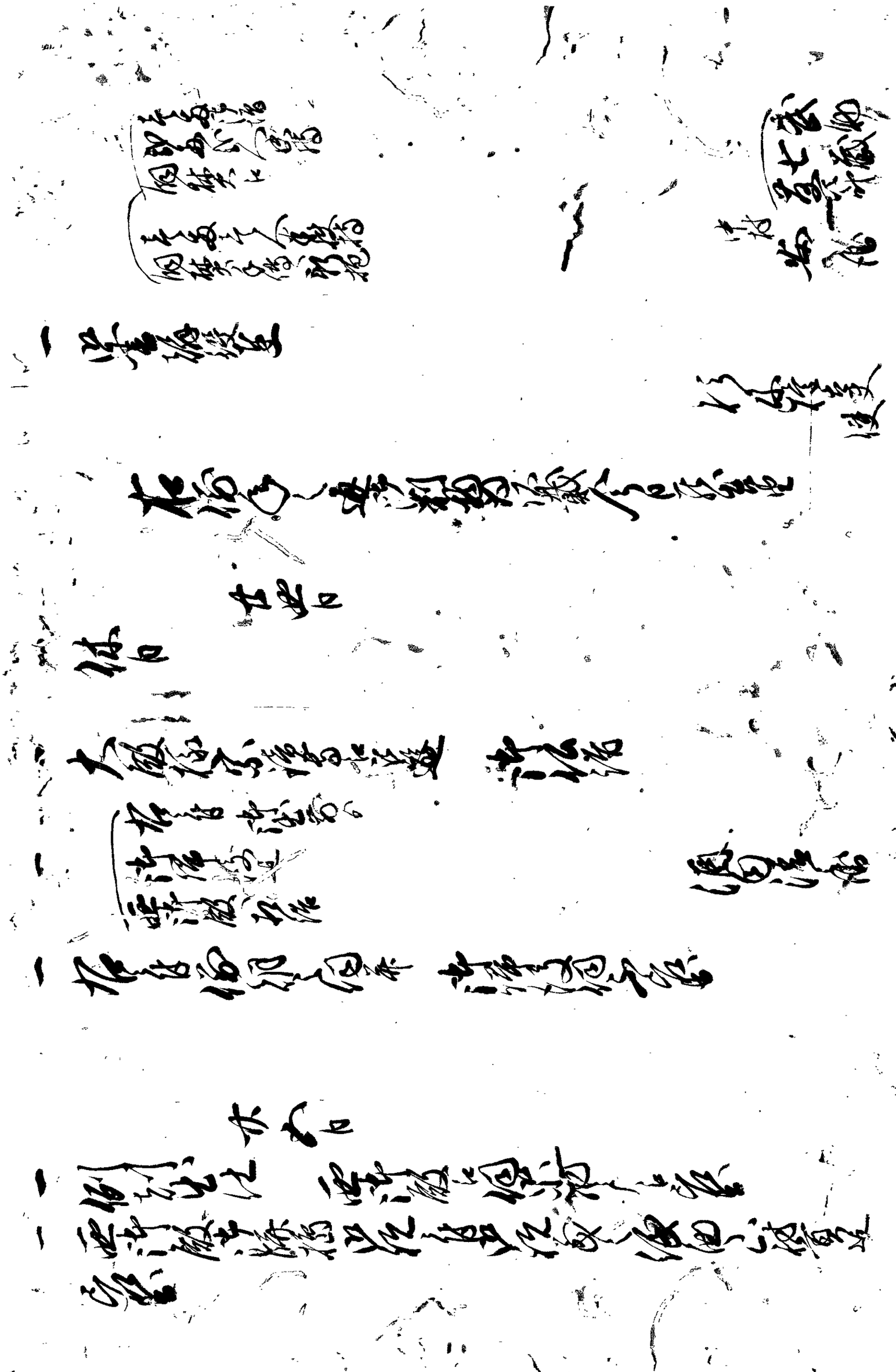
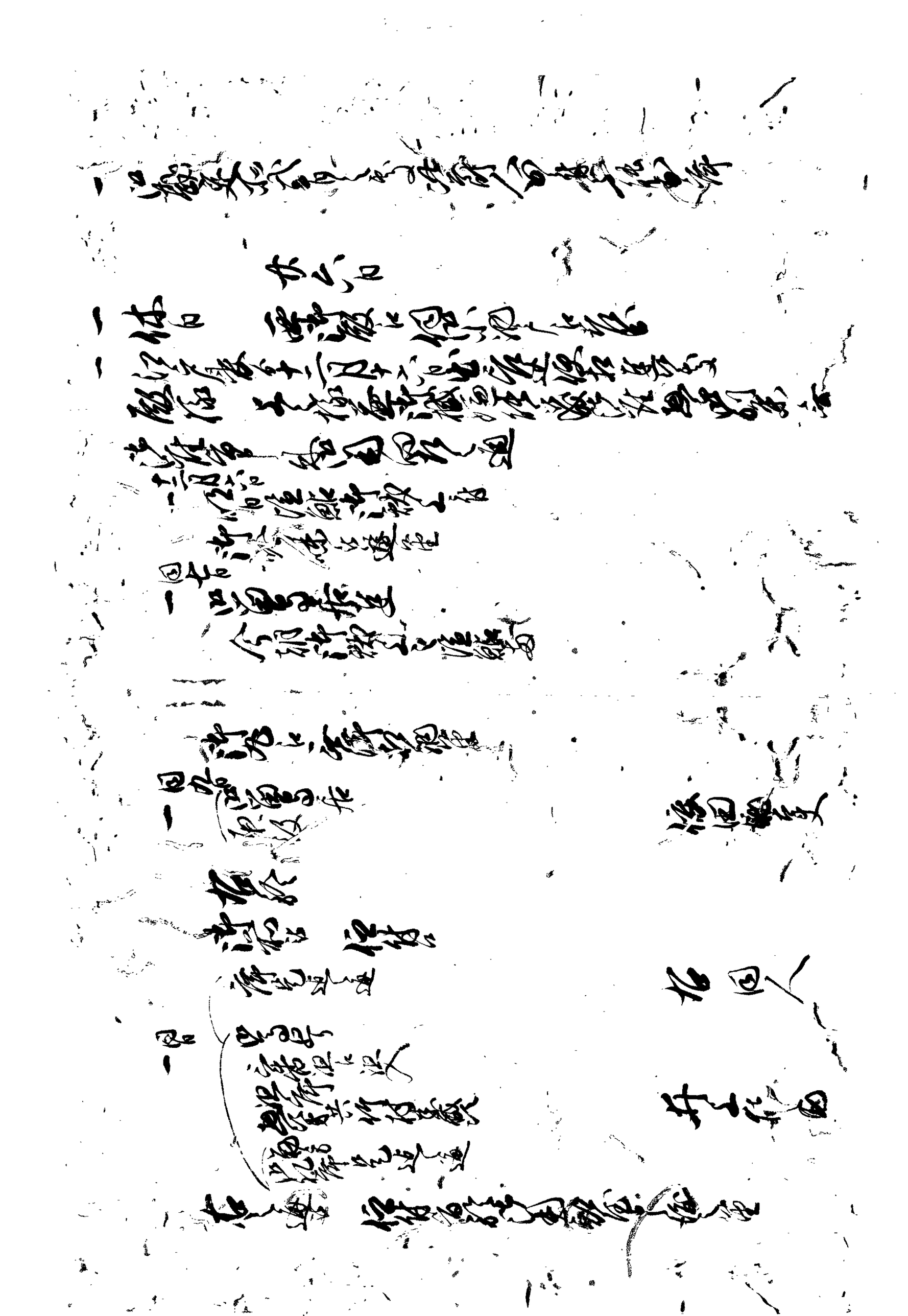
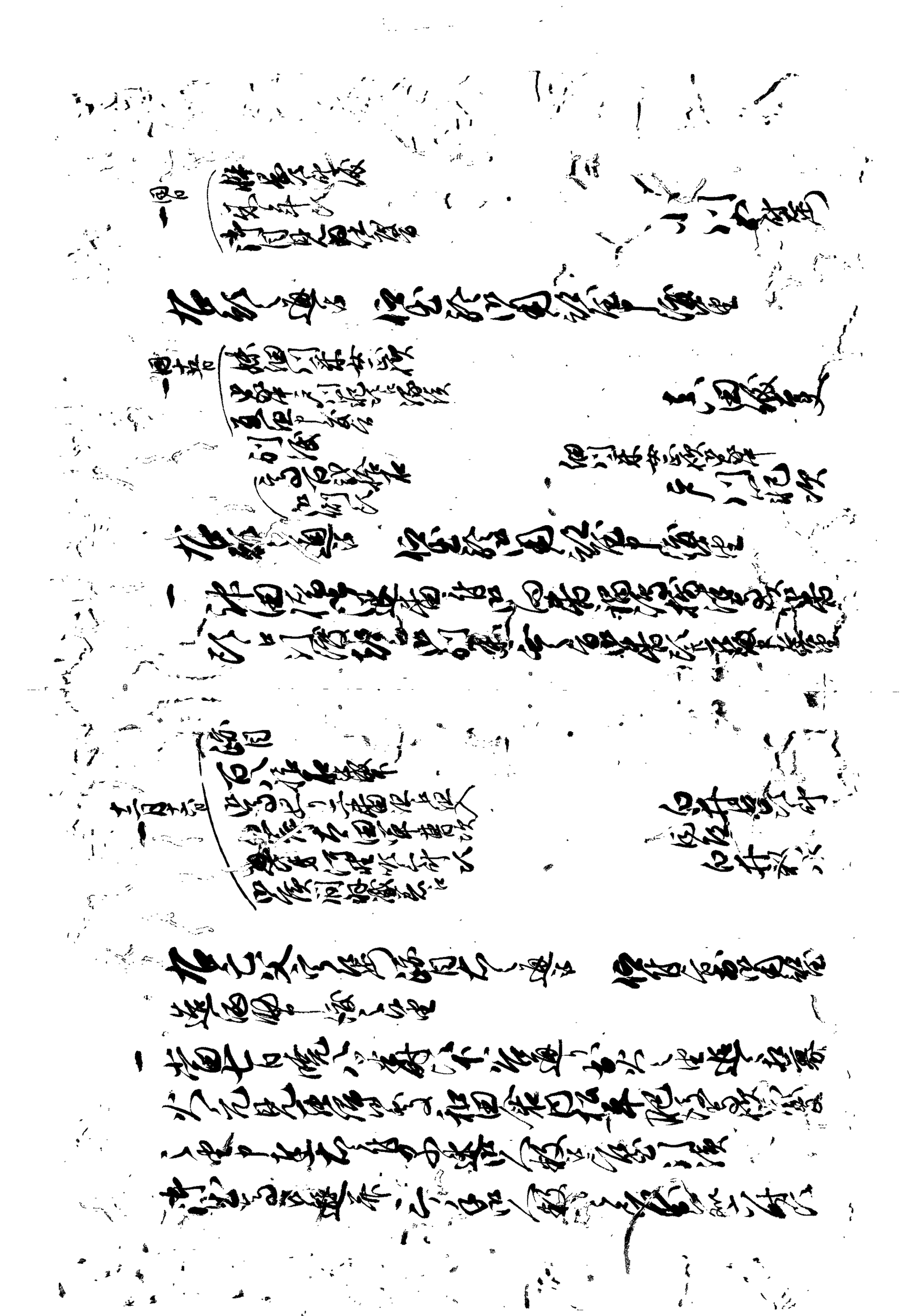
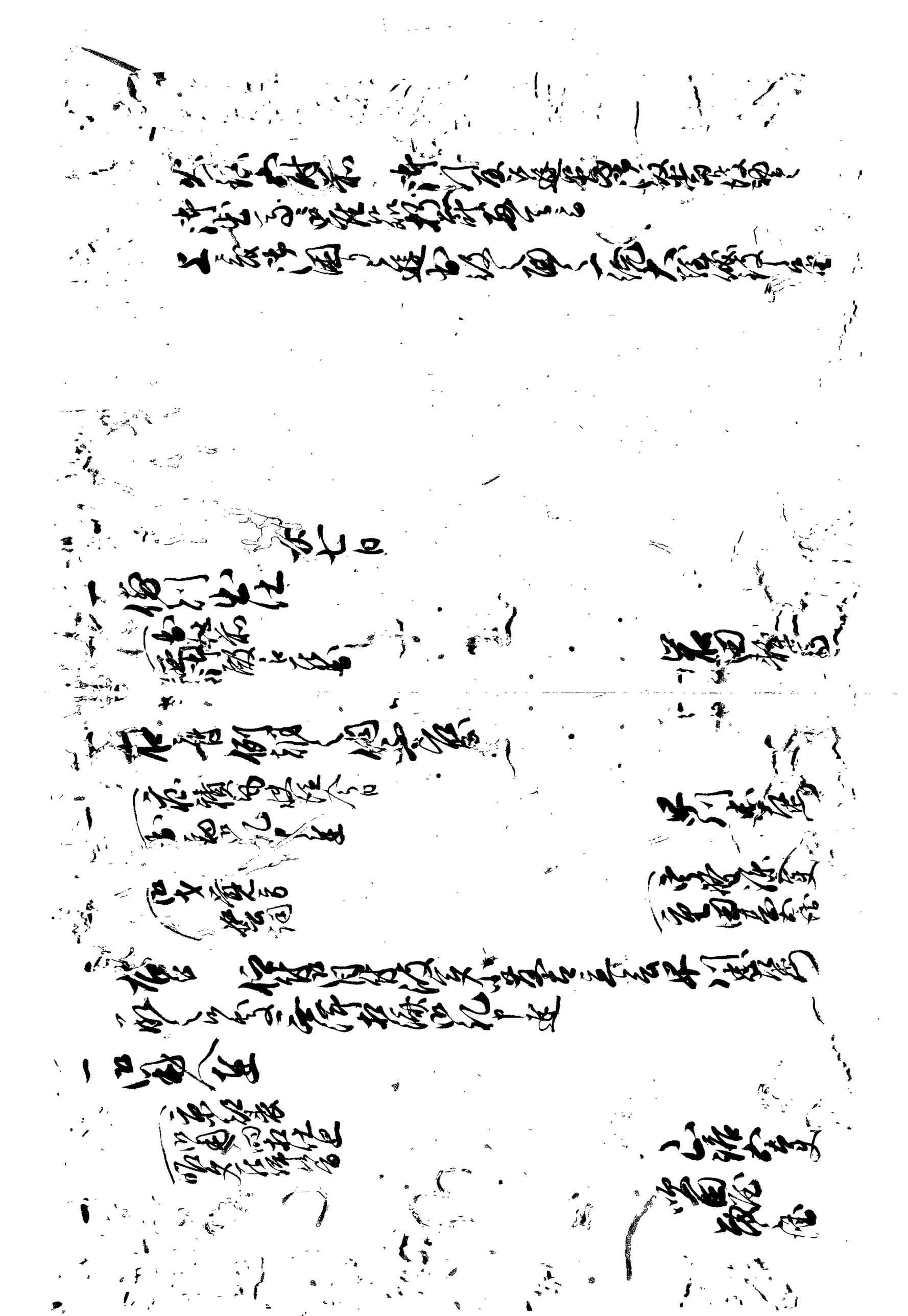
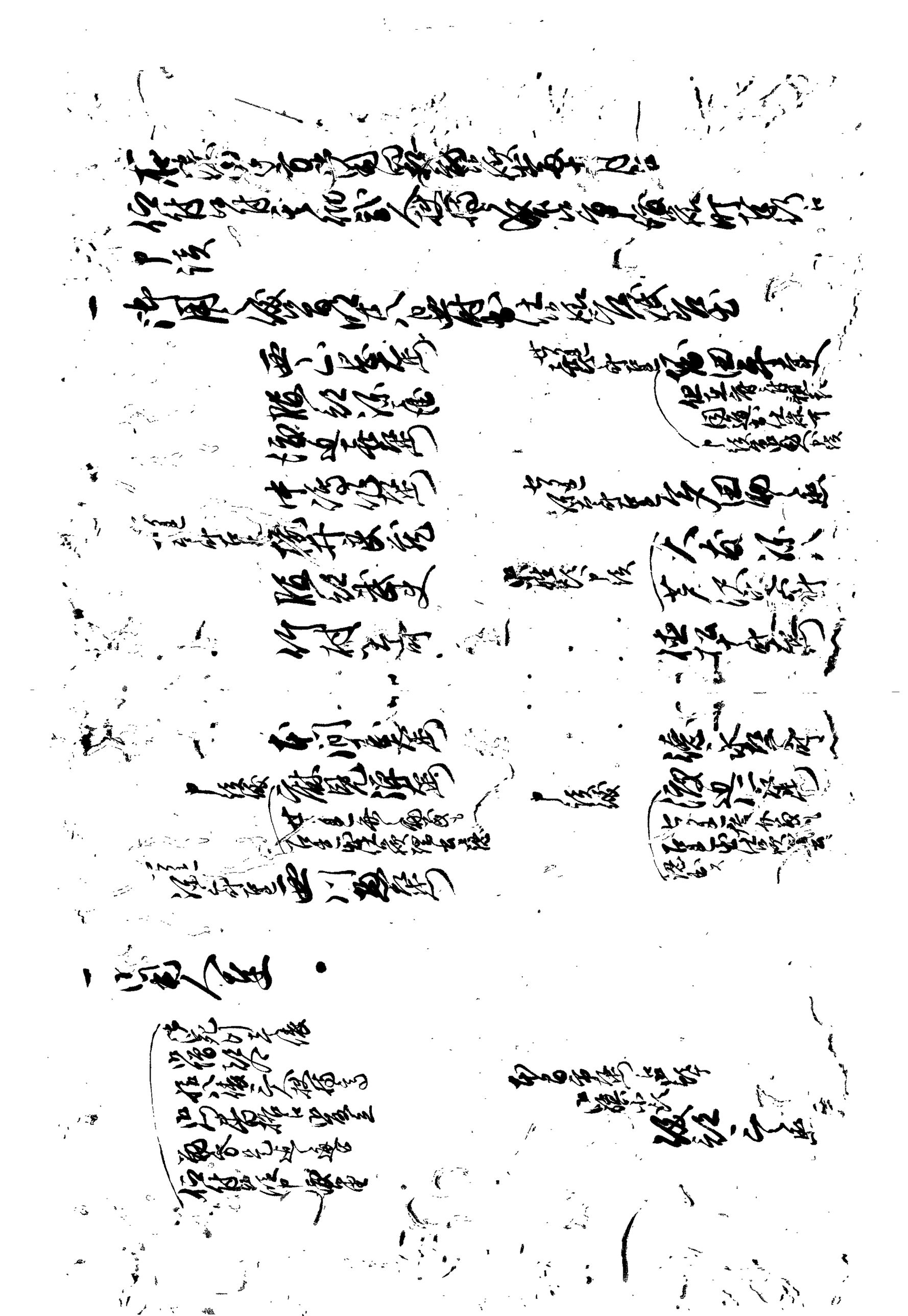
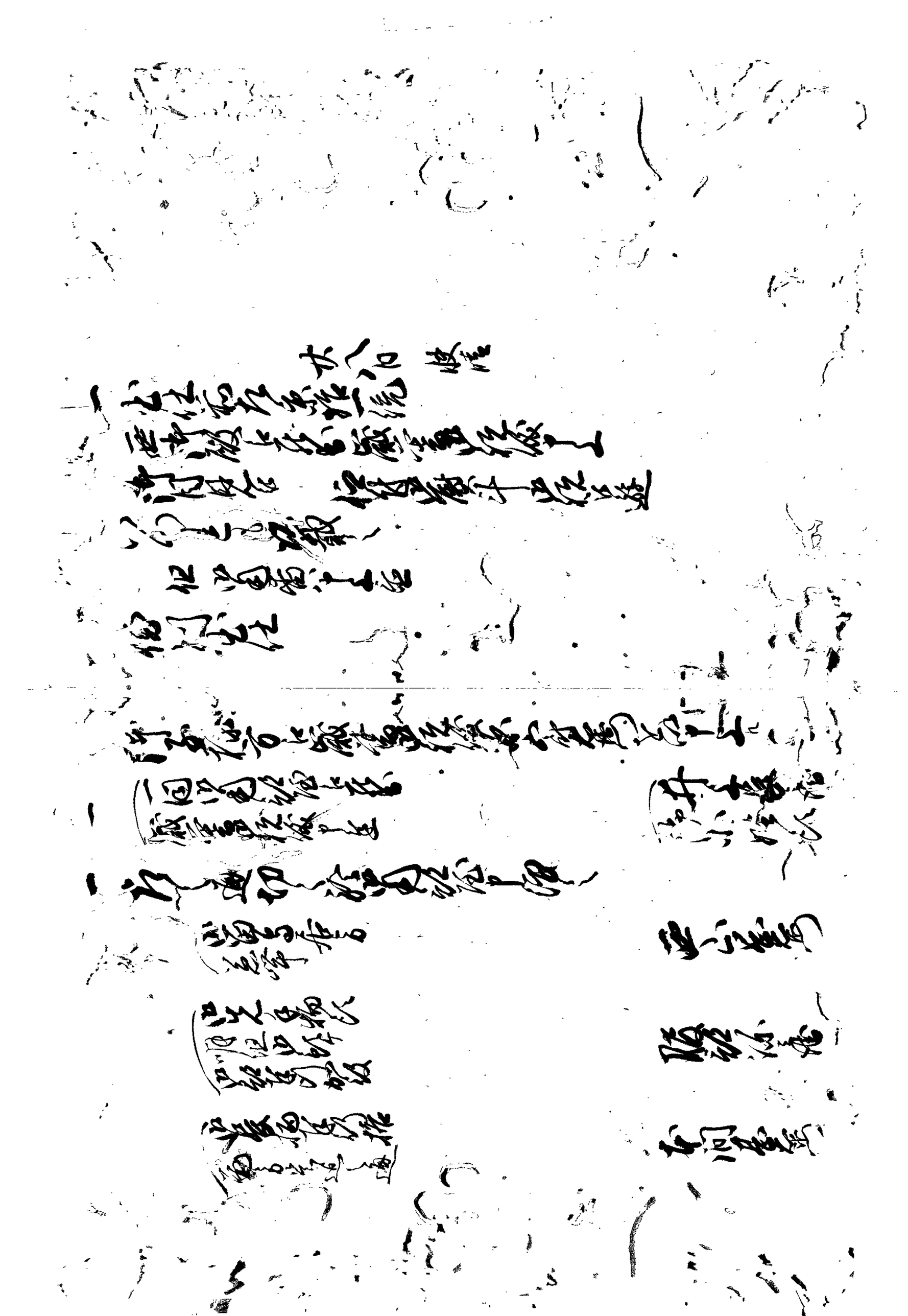
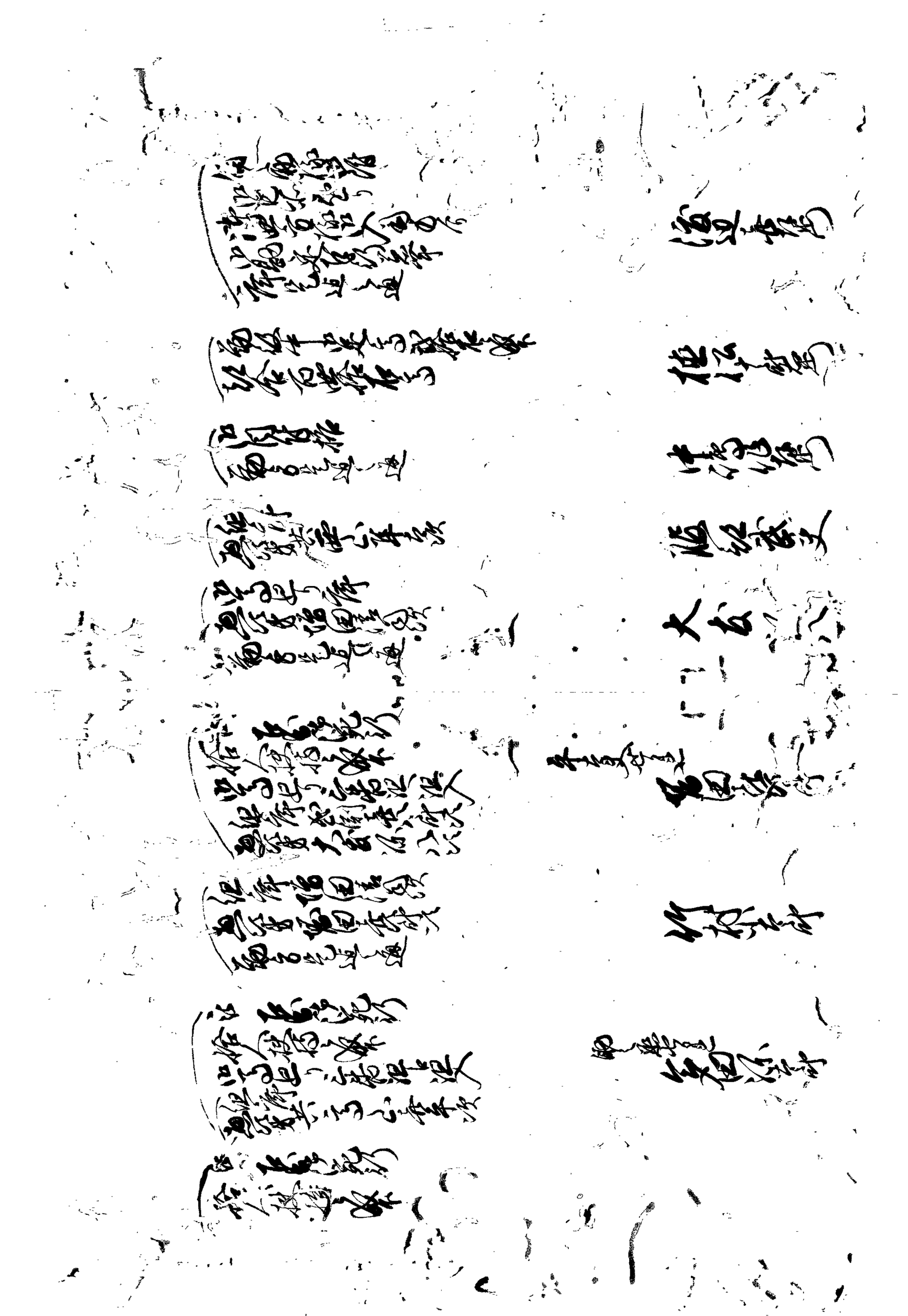
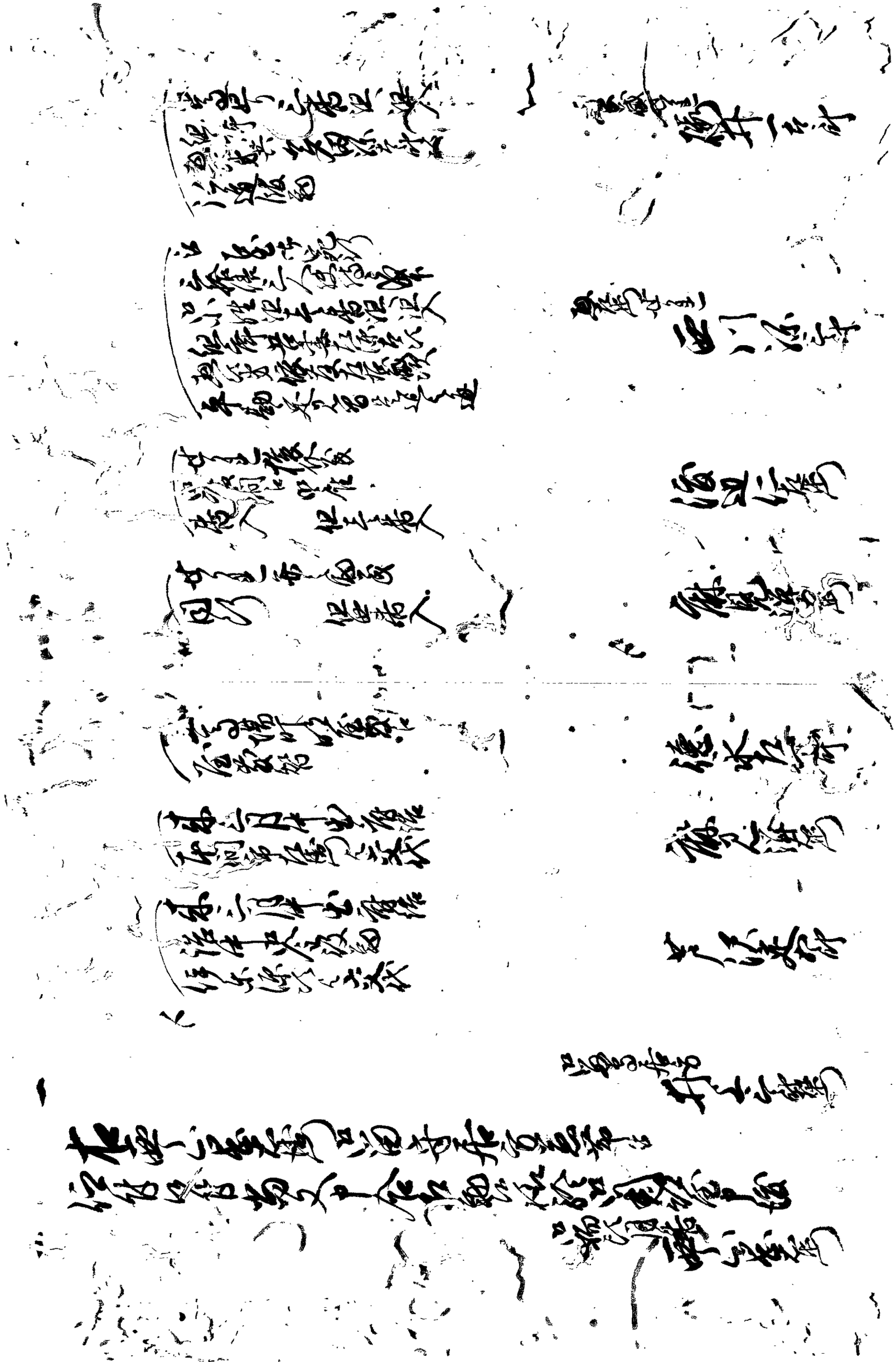
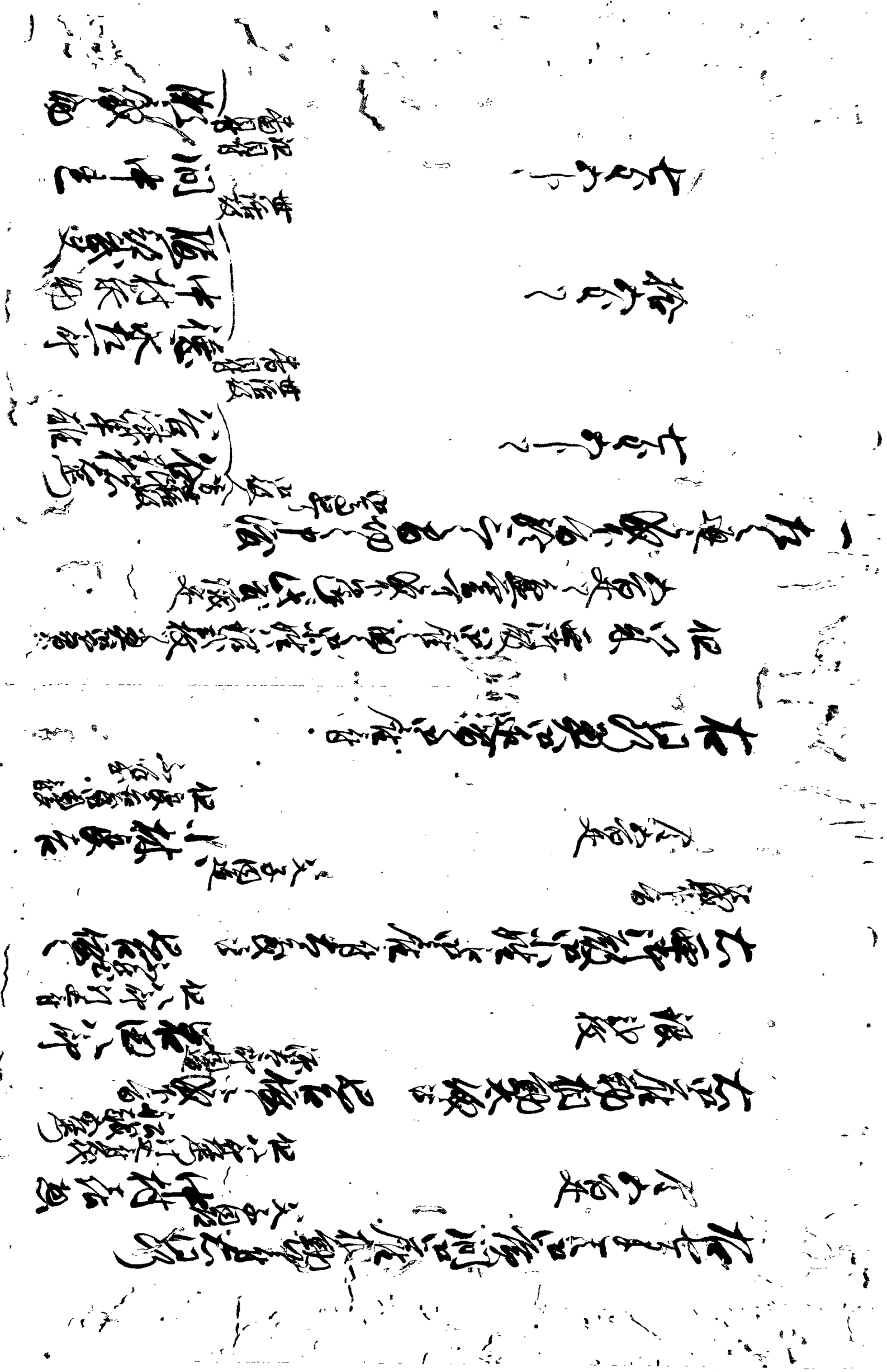
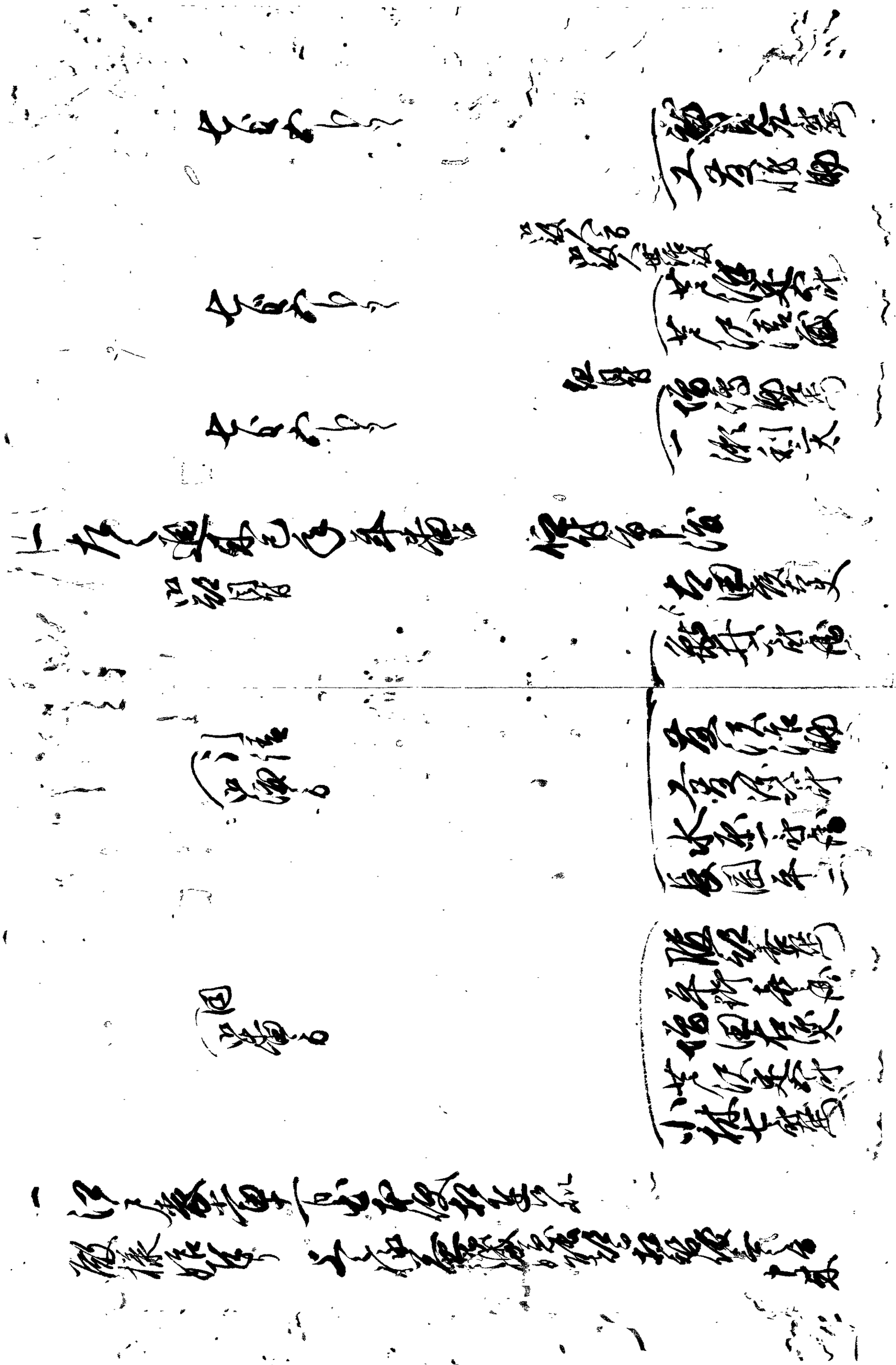
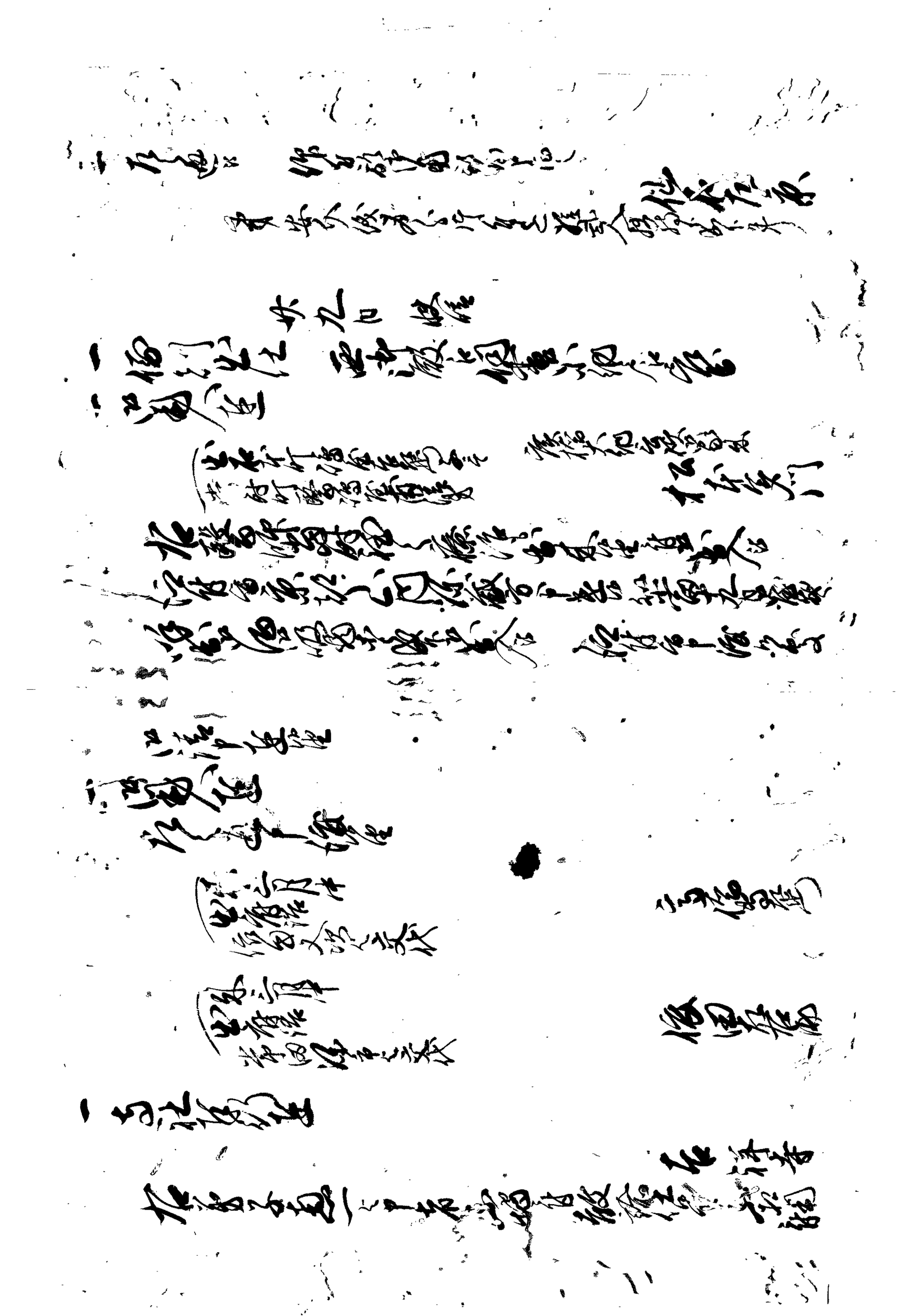
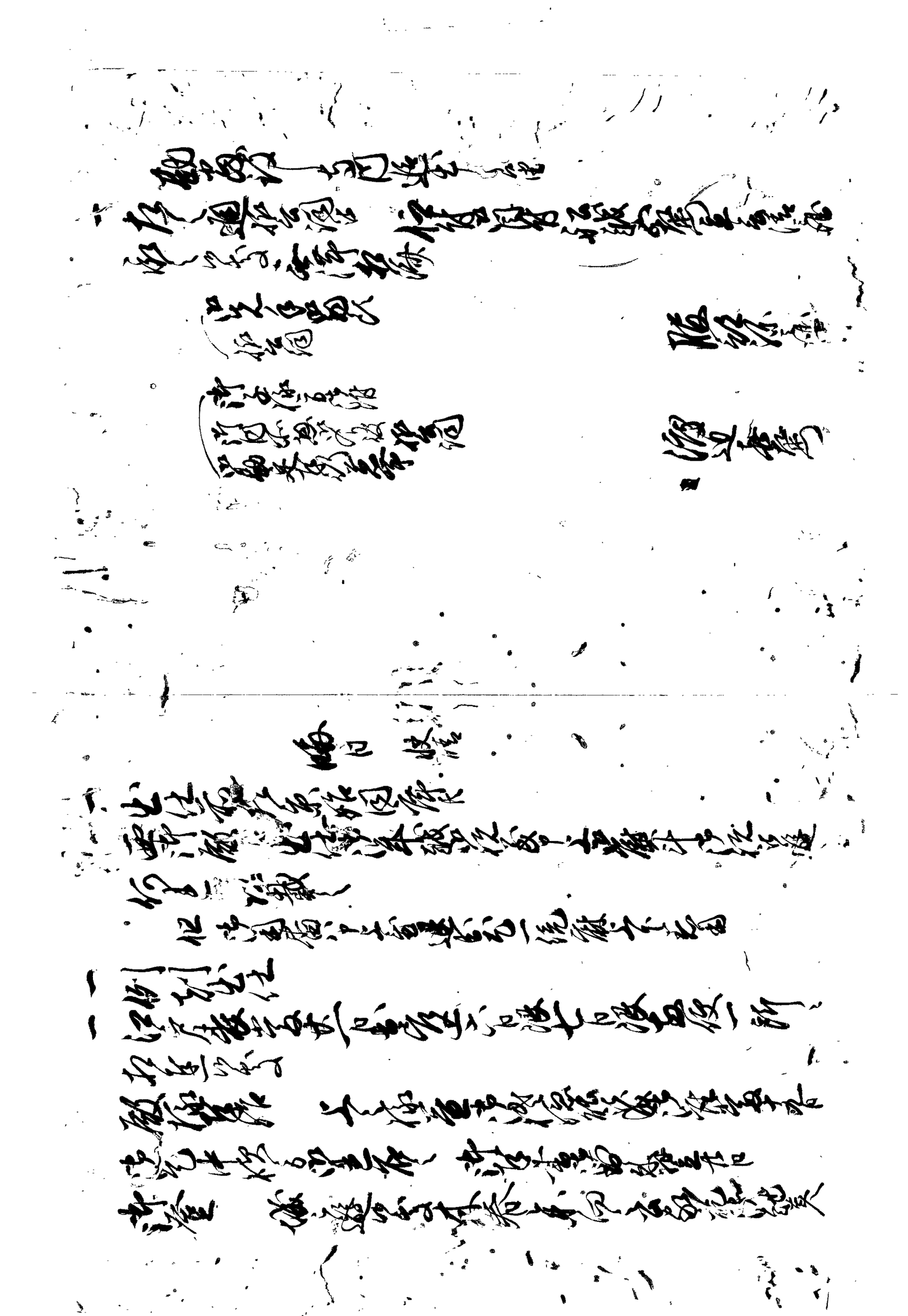
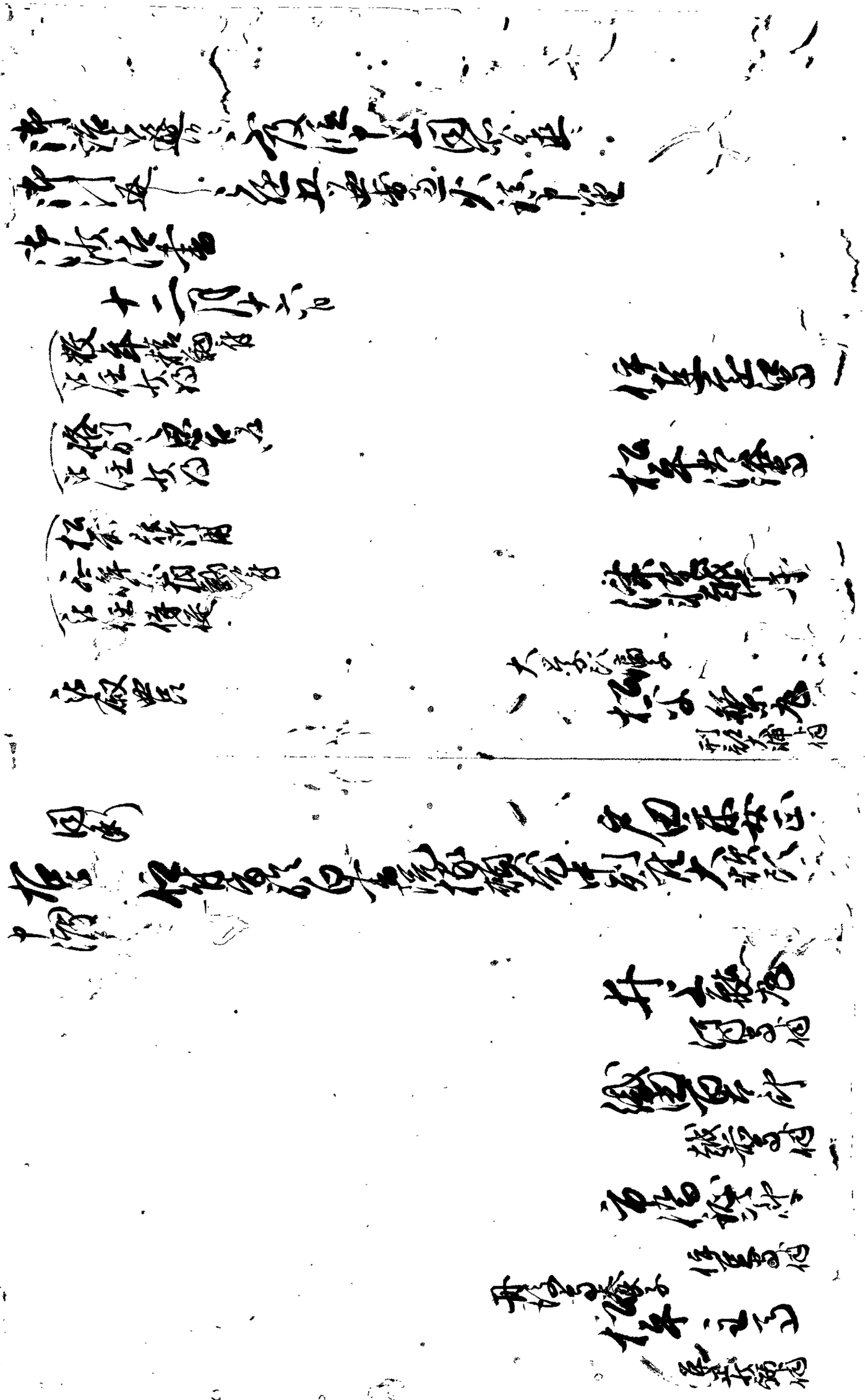
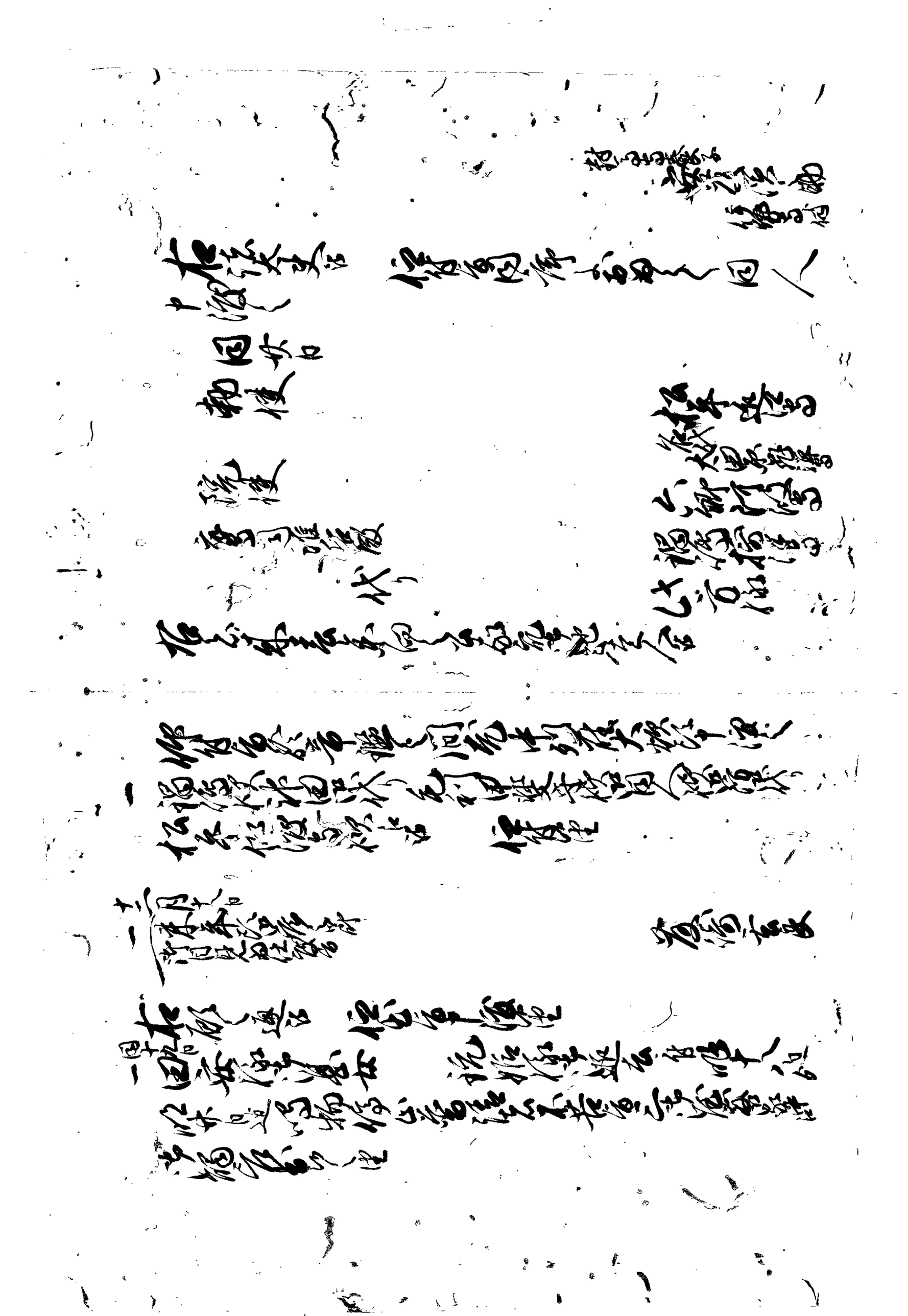
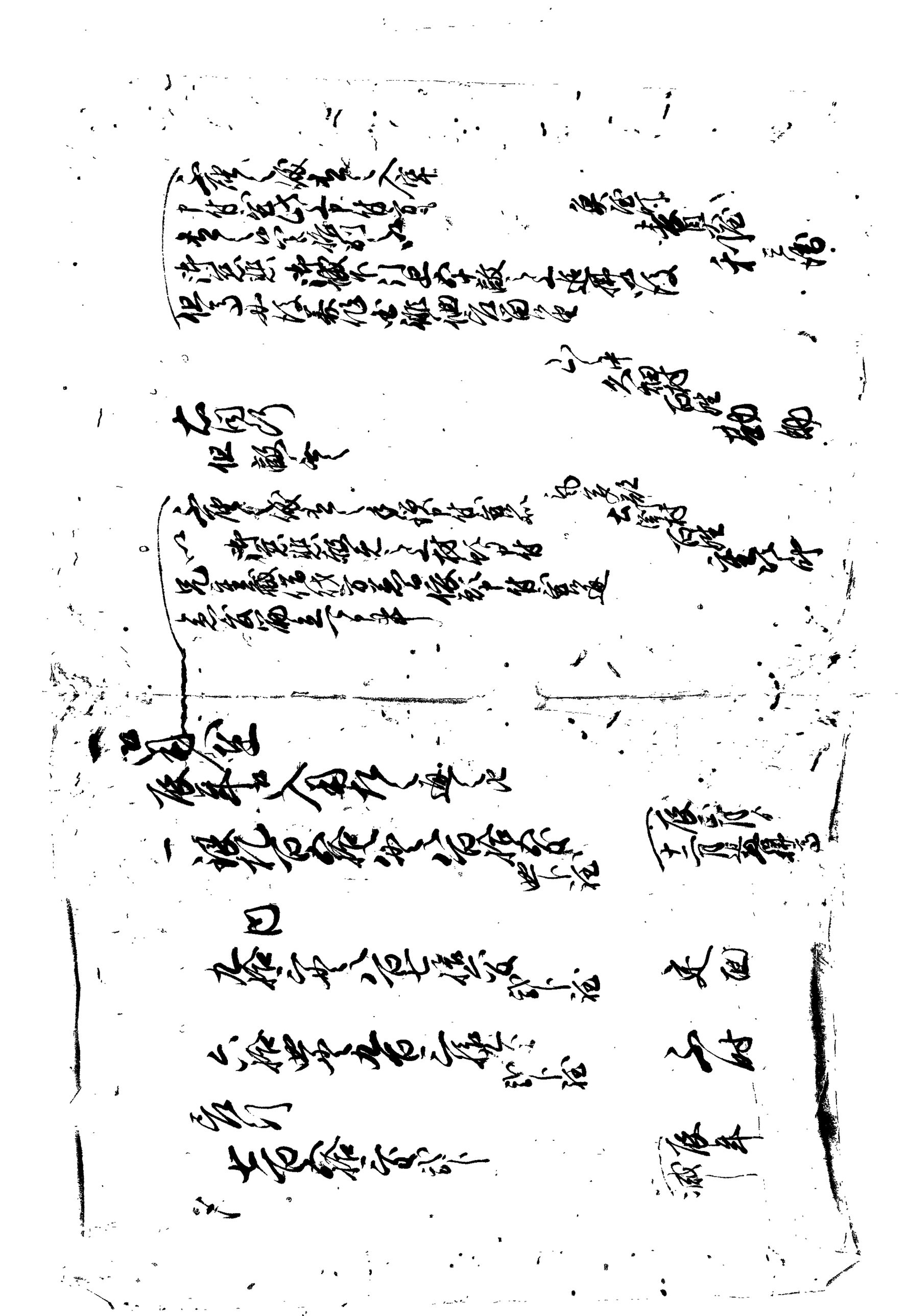
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]